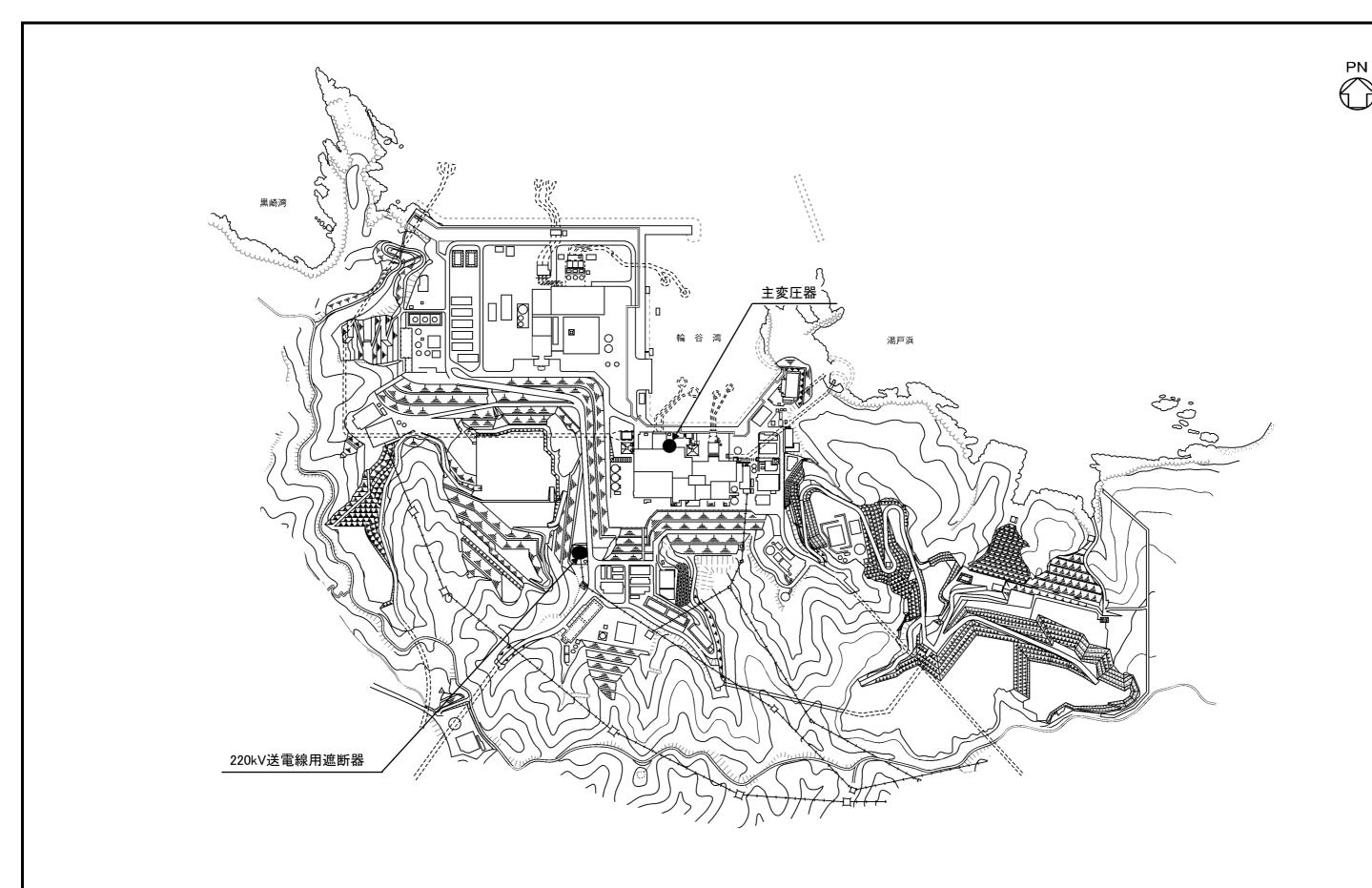
VI-6 図面

9. その他発電用原子炉の附属施設

9.2 常用電源設備



工事計画認可申請 第9-2-1-3図

島根原子力発電所 第2号機

名 称

常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面(その3)

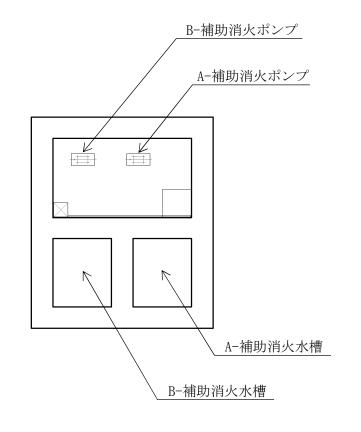
中国電力株式会社

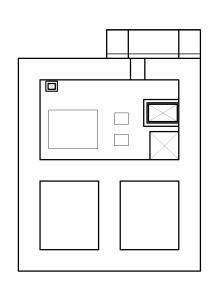
9.3 火災防護設備

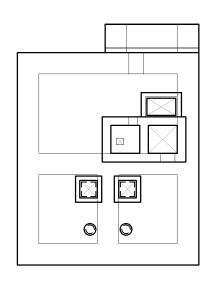
9.3.2 消火設備

9.3.2.1 水消火設備

9.3.2.1.1 2号炉廻り







補助消火ポンプ格納槽 EL-300

補助消火ポンプ格納槽 EL 7200

補助消火ポンプ格納槽 EL 14700

工事計画認可申請

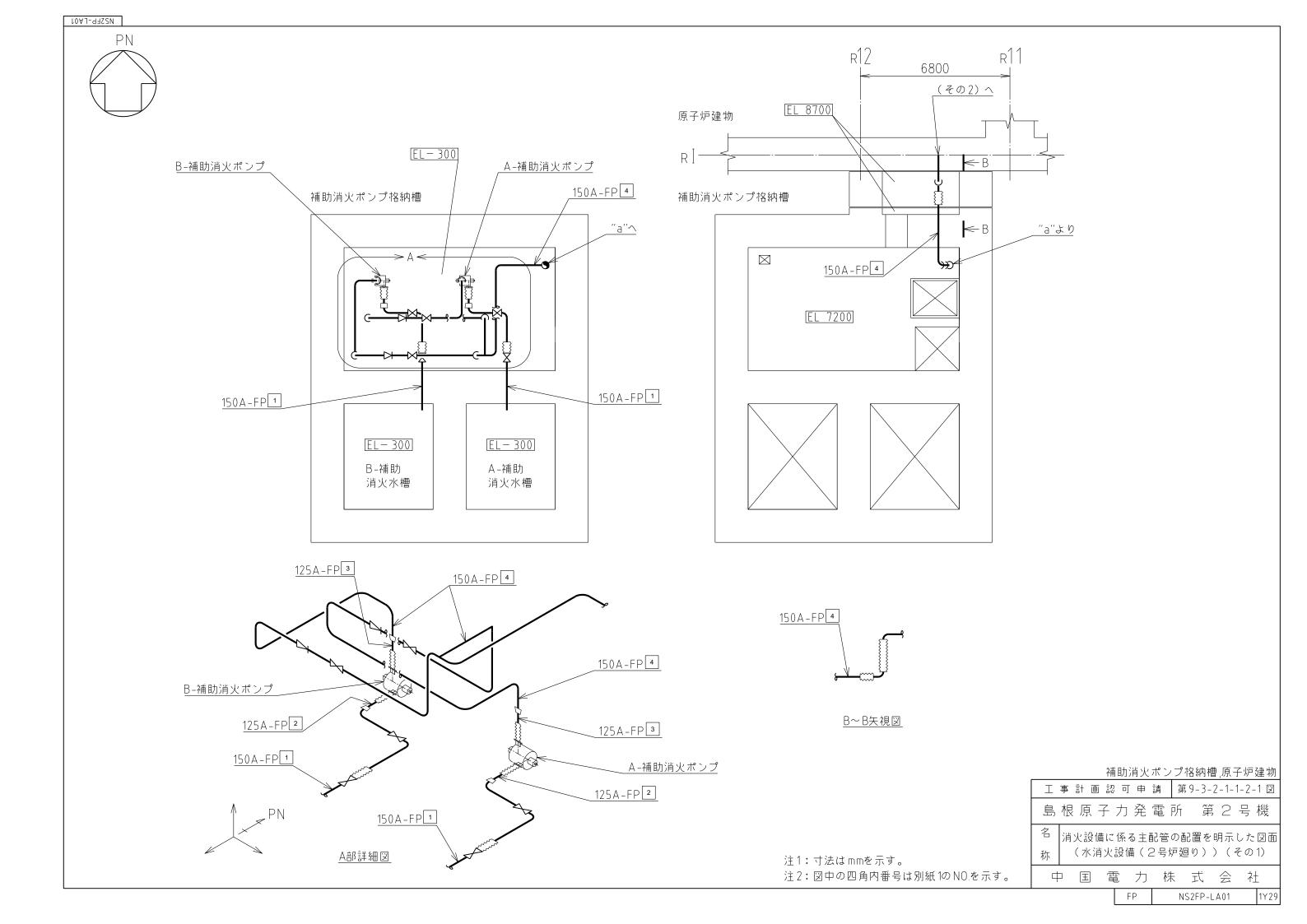
第9-3-2-1-1-1-1図

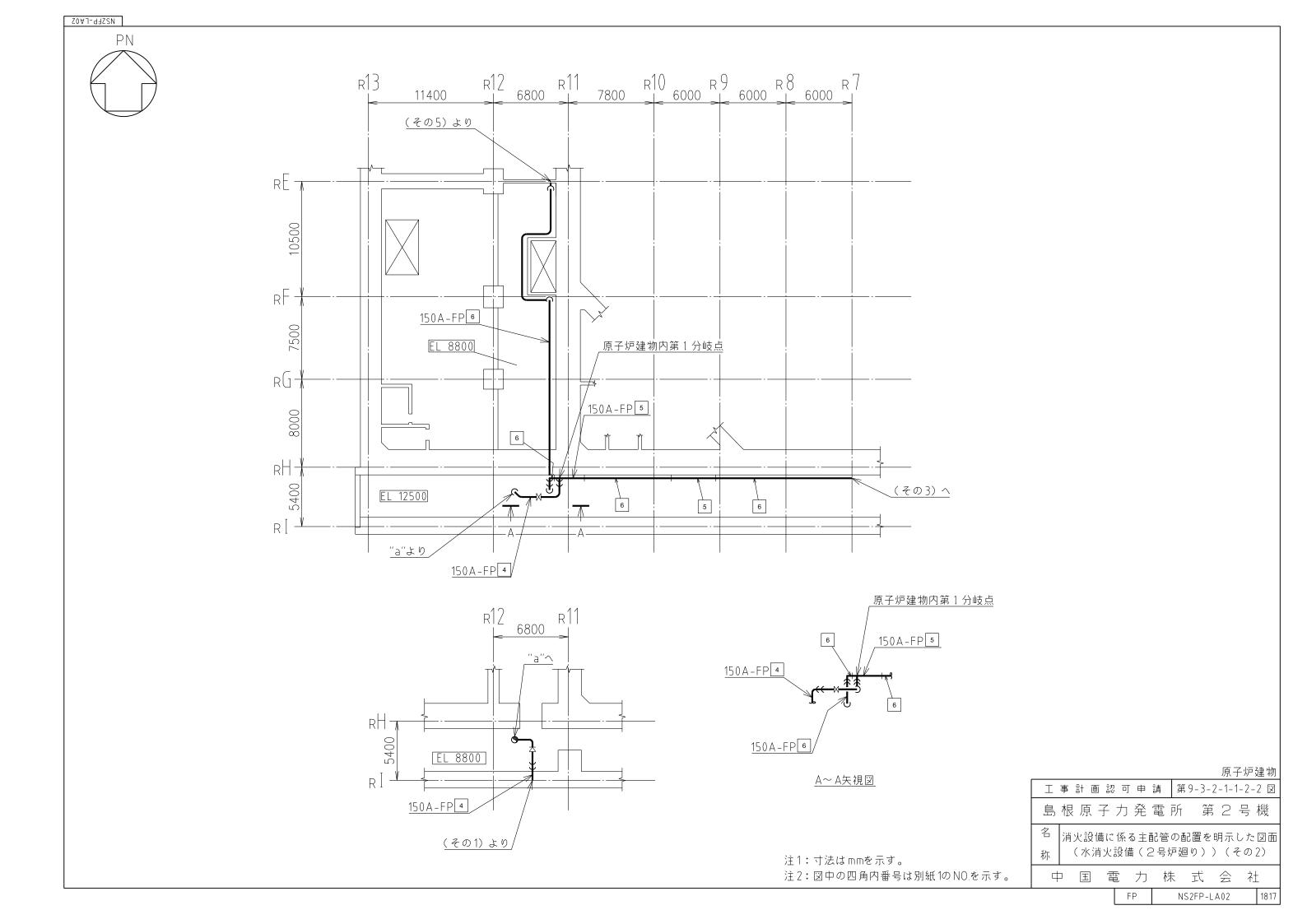
島根原子力発電所 第2号機

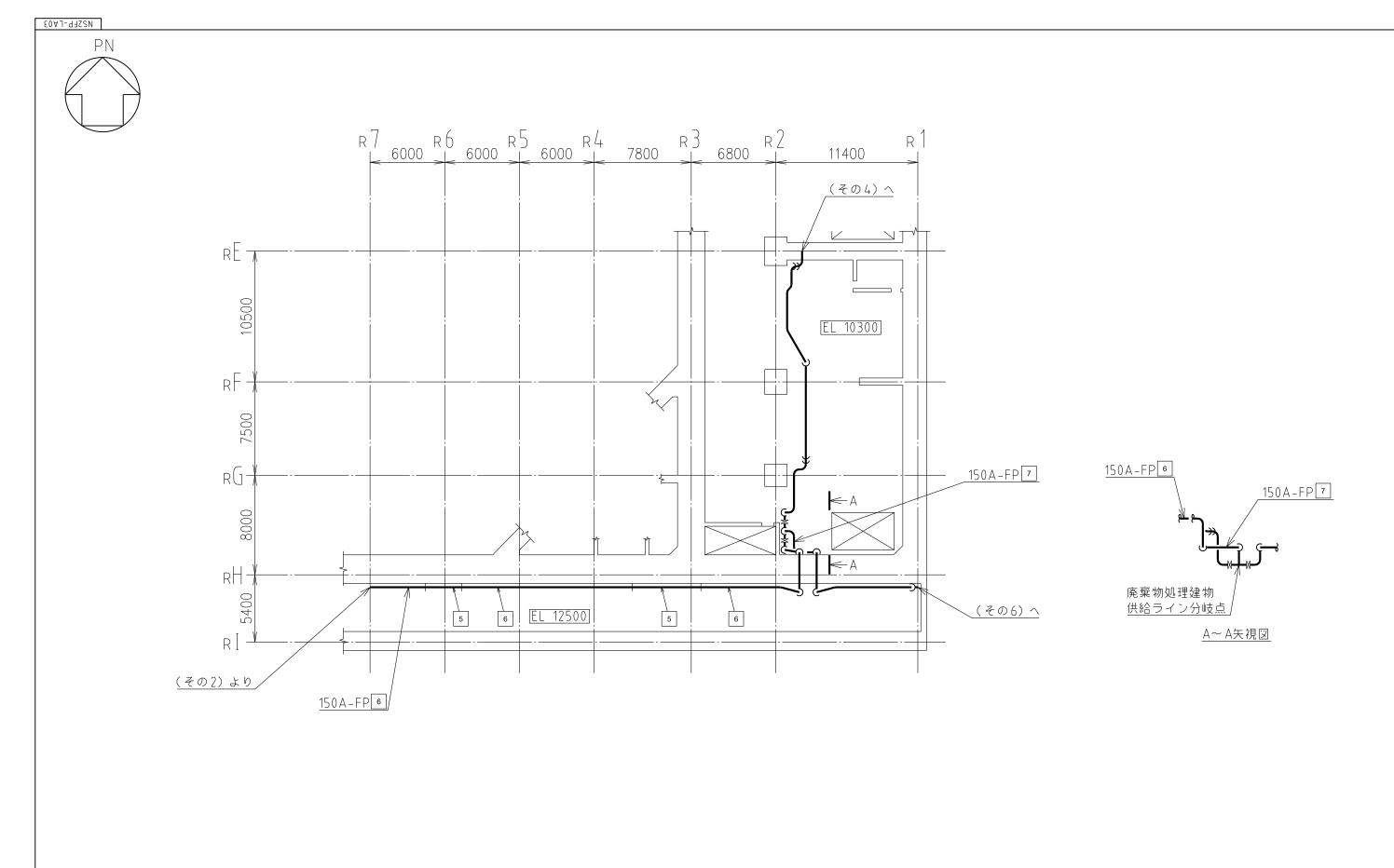
;

消火設備に係る機器の配置を明示した 図面(水消火設備(2号炉廻り))

中国電力株式会社







注1:寸法はmmを示す。

注2:図中の四角内番号は別紙1のNOを示す。

原子炉建物

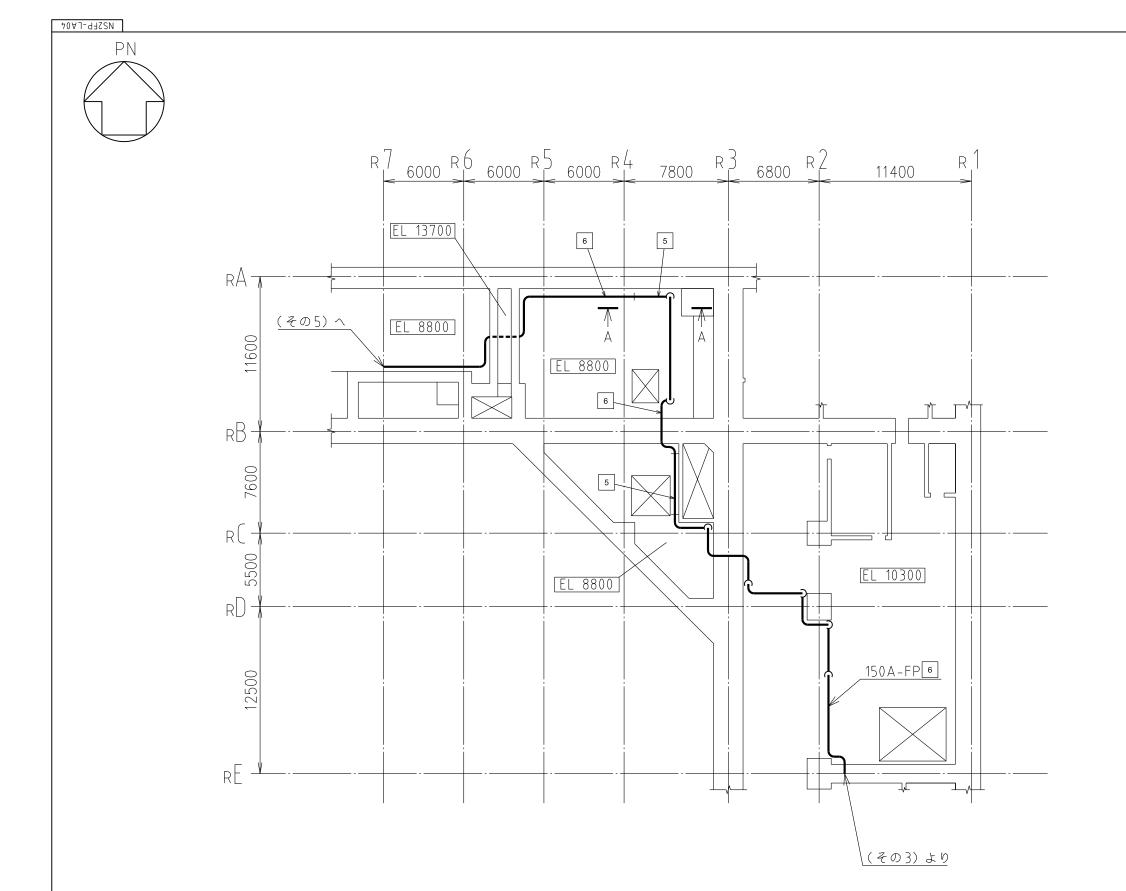
工事計画認可申請 第9-3-2-1-1-2-3 図

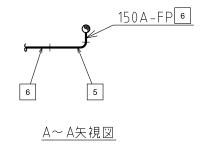
島根原子力発電所 第2号機

、 | (水角火設備(2号炉廻り))(そ

中国電力株式会社

P NS2FP-LA03 1X12





原子炉建物

工事計画認可申請 第9-3-2-1-1-2-4 図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (水消火設備(2号炉廻り))(その4)

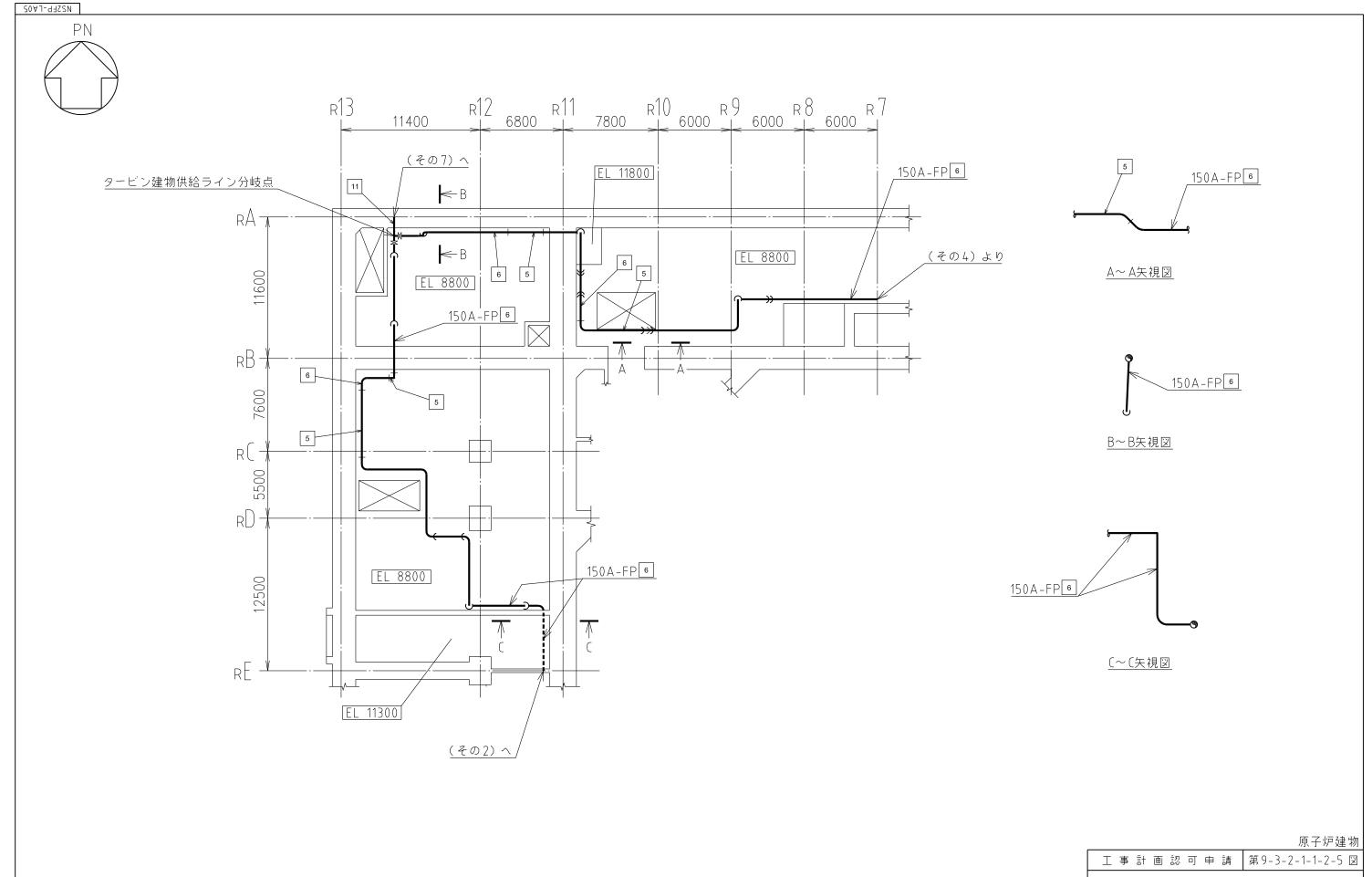
国電力株式会社

注1:寸法はmmを示す。

注2:図中の四角内番号は別紙1のNOを示す。

1817

NS2FP-LA04



注1:寸法はmmを示す。

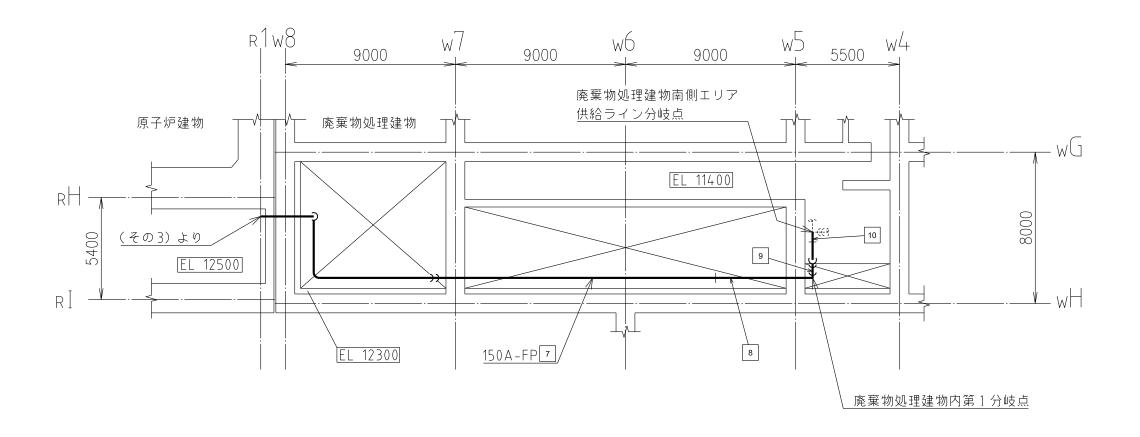
注2:図中の四角内番号は別紙1のNOを示す。

島根原子力発電所 第2号機

| ハカハシ|| (ころがピッケ) (こく

中国電力株式会社

P NS2FP-LA05 1X12



原子炉建物,廃棄物処理建物

工事計画認可申請 第9-3-2-1-1-2-6 図

島根原子力発電所 第2号機

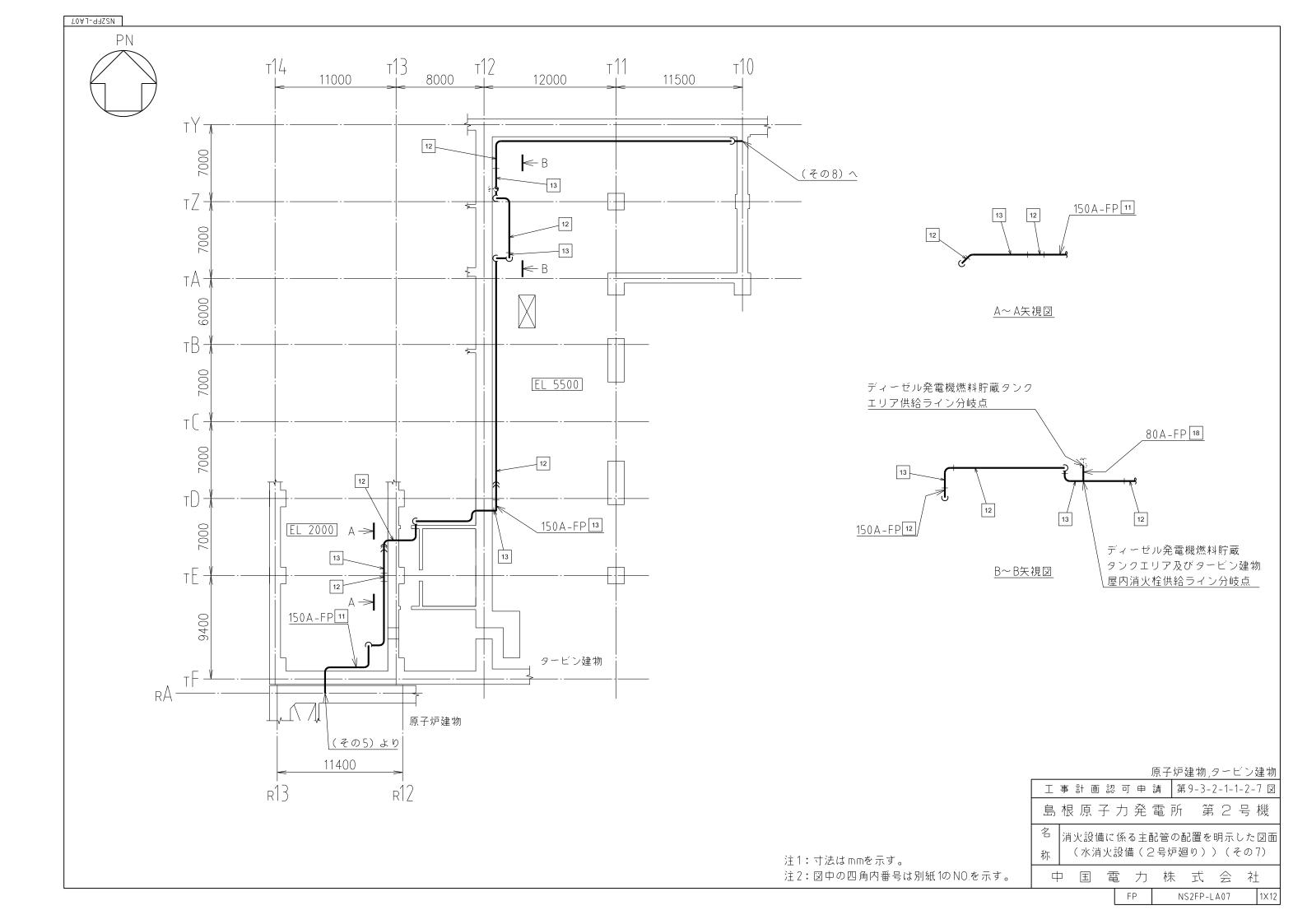
注1:寸法はmmを示す。

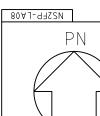
注2:図中の四角内番号は別紙1のNOを示す。

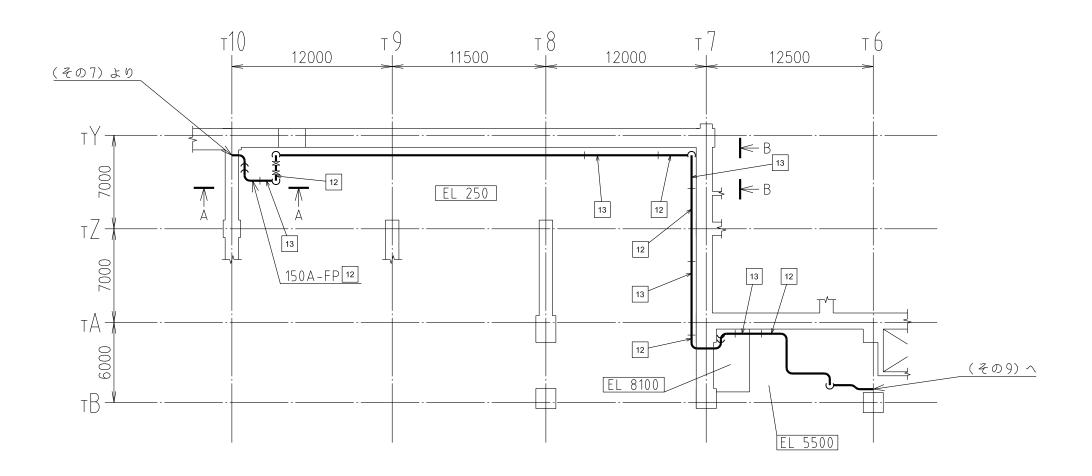
中国電力株式会社

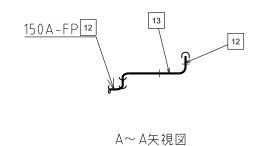
FP NS2FP-LA06

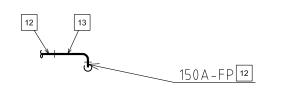
1X12











B~B矢視図

タービン建物

工事計画認可申請 第9-3-2-1-1-2-8 図

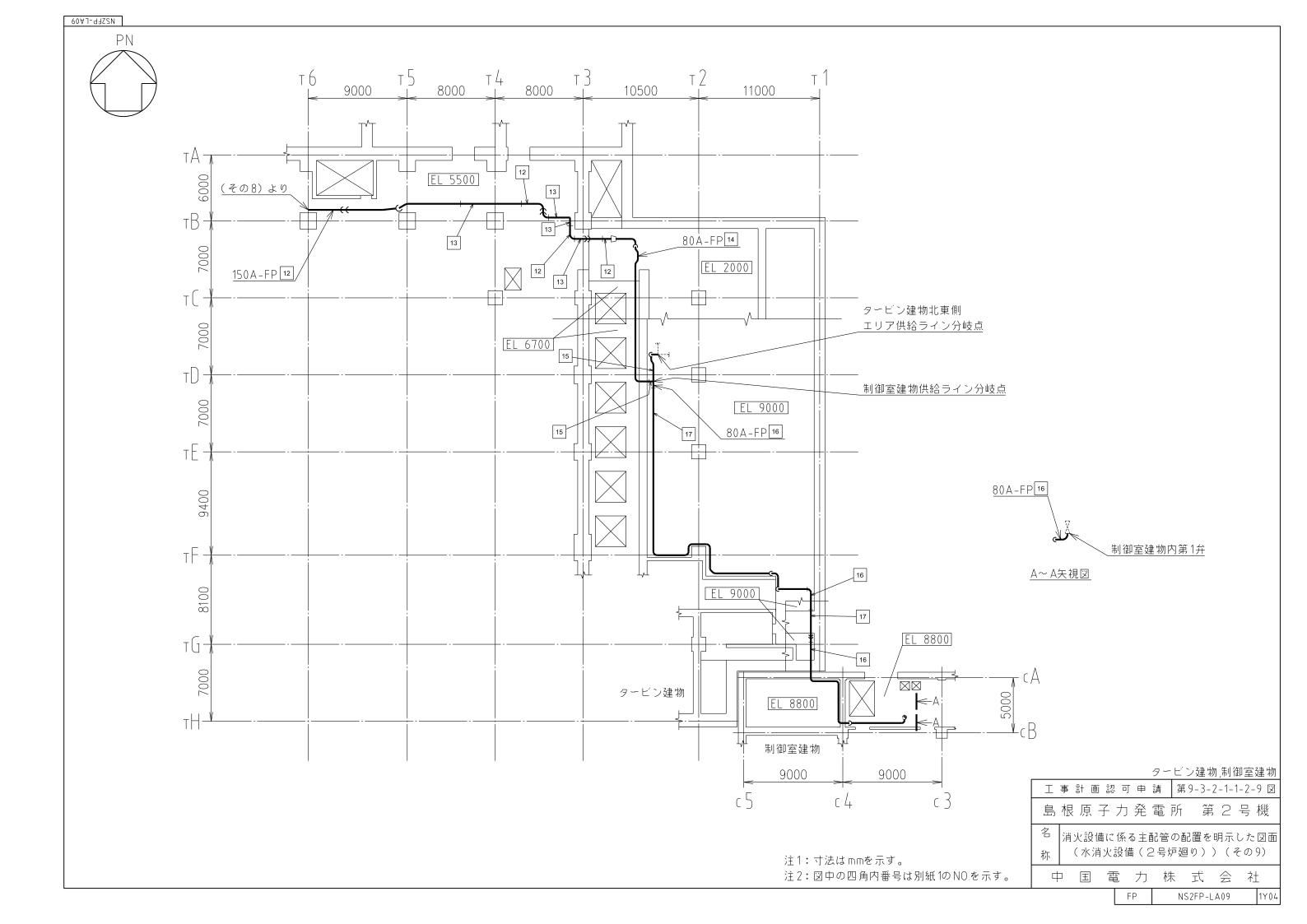
島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (水消火設備(2号炉廻り))(その8)

注1:寸法はmmを示す。 注2:図中の四角内番号は別紙1のNOを示す。

国電力株式会社

NS2FP-LA08 1X12



第9-3-2-1-1-2-1~9図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(水消火設備(2号炉廻り)) 別紙1 工事計画抜粋

	変更前						変更後							
名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径	厚さ	材料	名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *3
		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)				(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
								補助消火水槽 〜 補助消火ポンプ	整小 面	CC	165. 2	7. 1	STPG370	1
						静水頭 66	66	139.8	6. 6	STPG370	2			
				補助消火ポンプ~	1. 20	66	139.8	6. 6	STPG370	3				
			_				消火系	原子炉建物内第1分岐点	2.2.		165. 2	7. 1	STPG370	4
							系	原子炉建物内循環ラ イン	1. 20	66	165. 2	7. 1	STPG370	5
						1.20	00	165. 2* ²	7. 1*2	STPG38*2	6			
			廃棄物処理建物供給 ライン分岐点 ~	1. 20 66		165. 2* ²	7. 1*2	STPG38*2	7					
								廃棄物処理建物内第 1分岐点	1.20	00	165. 2	7. 1	STPG370	8

	変更前					変更後								
名	称	最高使用 力	最高使用温度	外 径	厚さ	材料	名	称	最高使用	最高使用温度	外 径*1	厚 さ*1	材料	No. *3
I AH	451.	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)	.k1 4-		4/1	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)	141 4-1	
								廃棄物処理建物内第 1分岐点 ~	1.00	66	165. 2	7. 1	STPG370	9
				廃棄物処理建物南側 1.2 エリア供給ライン分 域点 タービン建物供給ライン分岐点 1.2 消火 タービン建物内第1 系 分岐点		165. 2	7. 1	STPT410	10					
					イン分岐点 〜 タービン建物内第1	1. 20	66	165. 2* ²	7.1*2	STPG38*2	11			
								タービン建物内第1 分岐点			165. 2* ²	7.1*2	STPG38*2	12
								~ タービン建物北東側	1. 20	66	165. 2	7. 1	STPG370	13
								エリア供給ライン分 岐点	1.20		89. 1*2	5.5*2	STPG38*2	14
											89. 1	5. 5	STPG370	15

S2 補 9-3-2-1-1-2-1~9 ROE

	変更前					変更後									
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *3
		(112 4)		()	()				制御室建物供給ライン分岐点 〜 制御室建物内第1弁	1. 20	66	89. 1 89. 1*2	5. 5 5. 5*2	STPG370 STPG38*2	16
			_					消火系	ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア及びタービン建物屋内消火栓供給ライン分岐点でイーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア供給ライン分岐点	1. 20	66	89. 1	5. 5	STPG370	18

注記*1:公称値を示す。

*2:本設備は既存の設備である。

*3:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(水消火設備(2号炉廻り))に記載の四角内番号を示す。

第 9-3-2-1-1-2-1~9 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (水消火設備 (2 号炉廻り)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[水消火設備(2号炉廻り)の主配管]

管NO.1*

主要寸泡 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径 165.2		±1.6mm	JIS G 3454による材料公差
厚さ	7. 1	+30.5% -12.5%	【プラス側公差】製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準【マイナス側公差】JIS G 3454による材料公差

管NO.4*

主要寸泡 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	外径 139.8		JIS G 3454による材料公差
厚さ	6. 6	+30.5% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3454による材料公差

管NO.5*

主要寸泡 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	外径 139.8		JIS G 3454による材料公差
厚さ	6. 6	+30.5% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3454による材料公差

工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

[水消火設備(2号炉廻り)の主配管(続き)]

管NO.8*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径 165.2		±1.6mm	JIS G 3454による材料公差
厚さ	7. 1	+30.5% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3454による材料公差

管NO.9*

主要寸泡 (mm)	Ė	許容範囲	根 拠
外径 165.2		±1.6mm	JIS G 3454による材料公差
厚さ	7. 1	+30.5% -12.5%	【プラス側公差】製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準【マイナス側公差】JIS G 3454による材料公差

管NO.11*

主要寸泡 (mm)	去	許容範囲	根拠		
外径 165.2		±1.6mm	JIS G 3456による材料公差		
厚さ	7. 1	+28% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3456による材料公差		

工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

[水消火設備(2号炉廻り)の主配管(続き)]

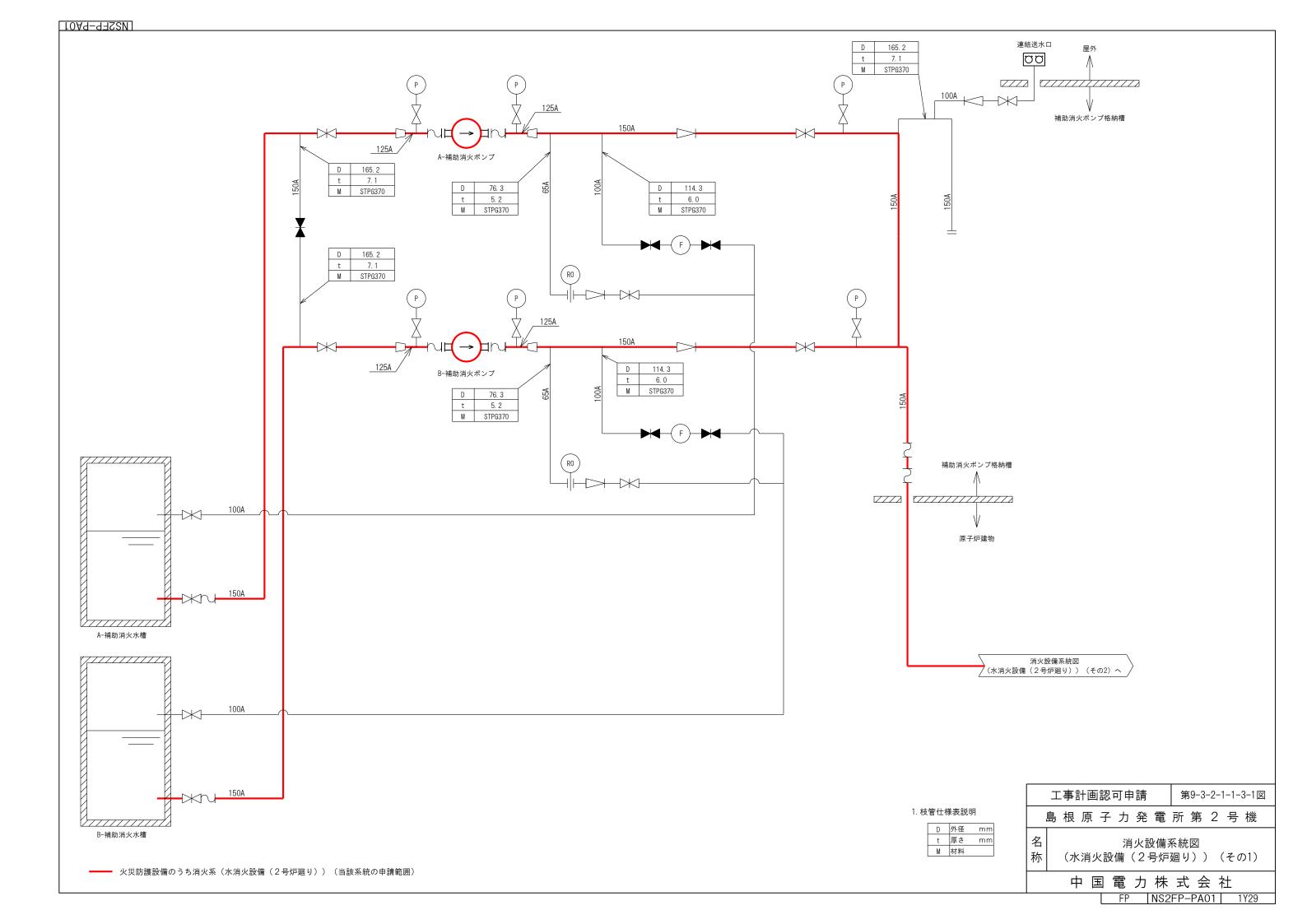
管NO.14*

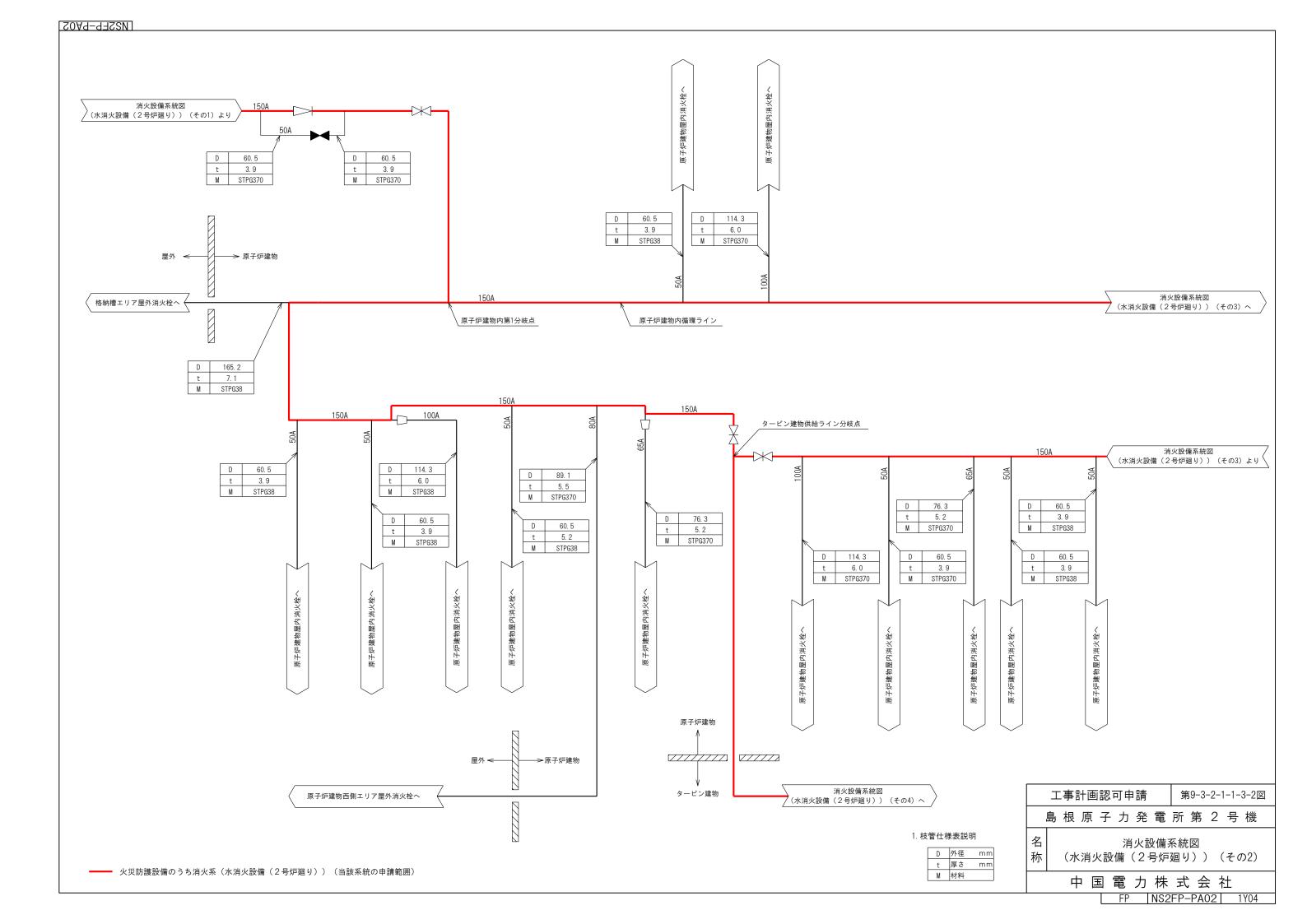
主要寸泡 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径 89.1		±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	5. 5	+30.5% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3454による材料公差

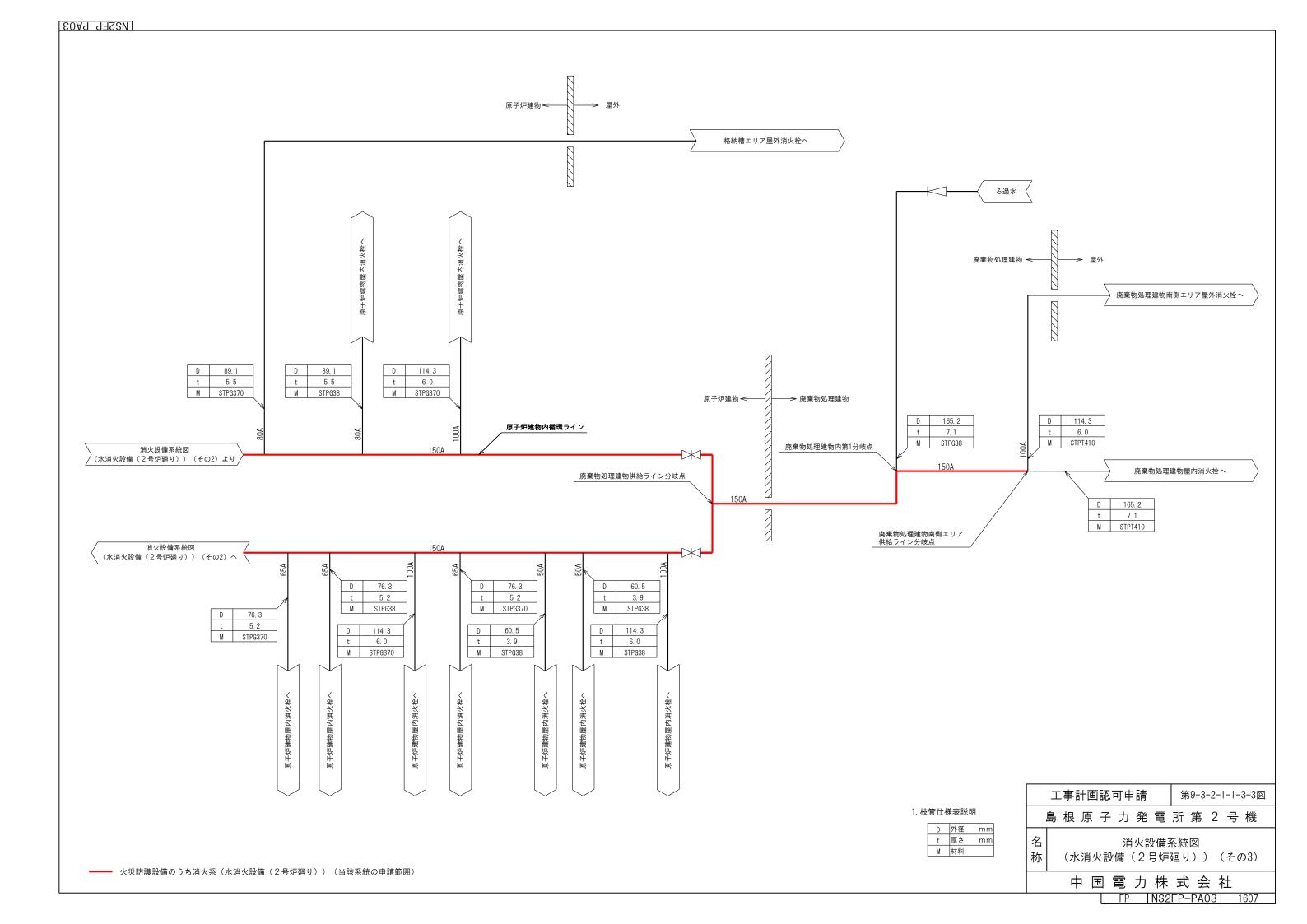
管NO.15*

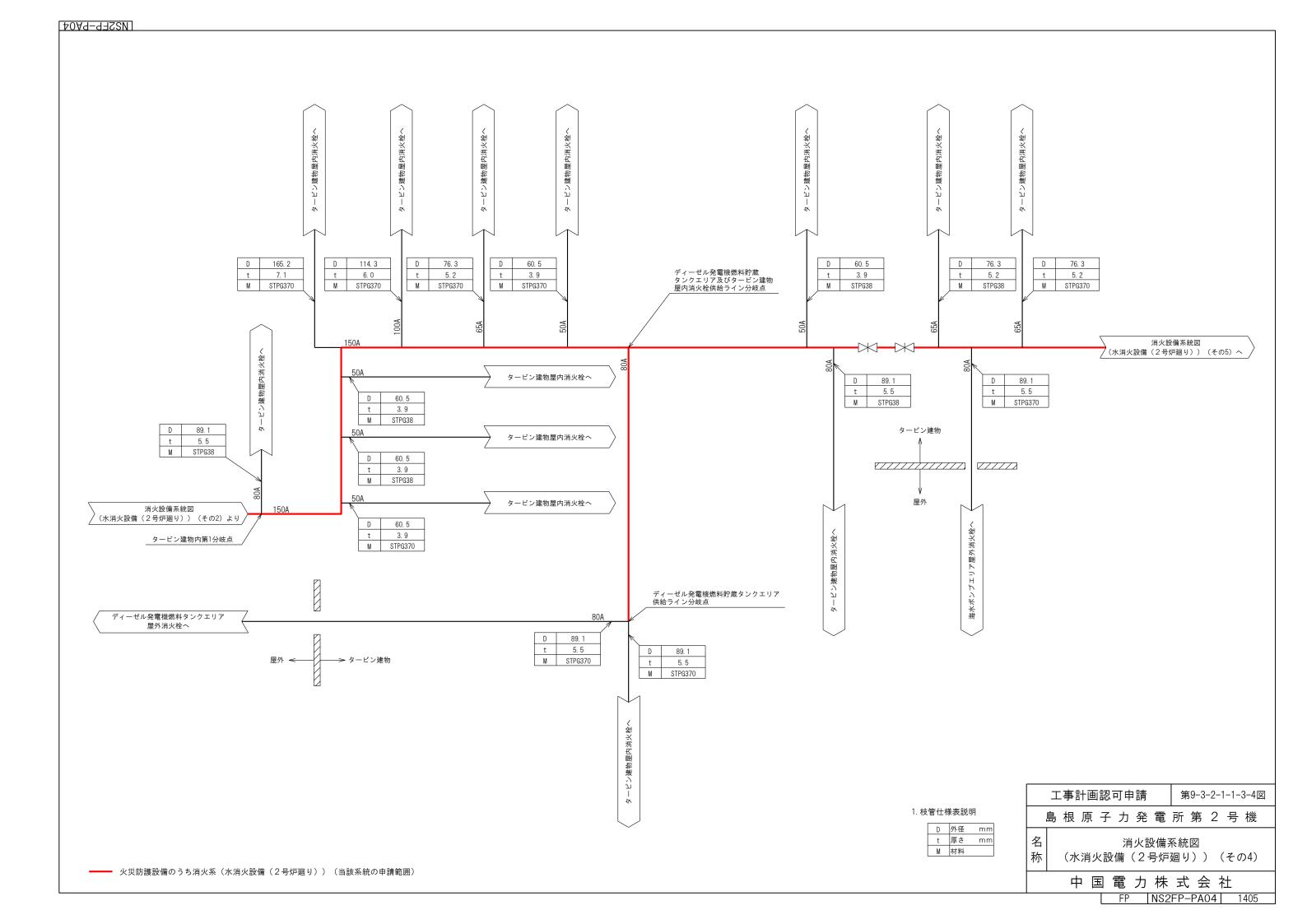
主要寸沒 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	外径 89.1		JIS G 3454による材料公差
厚さ	5. 5	+30.5% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3454による材料公差

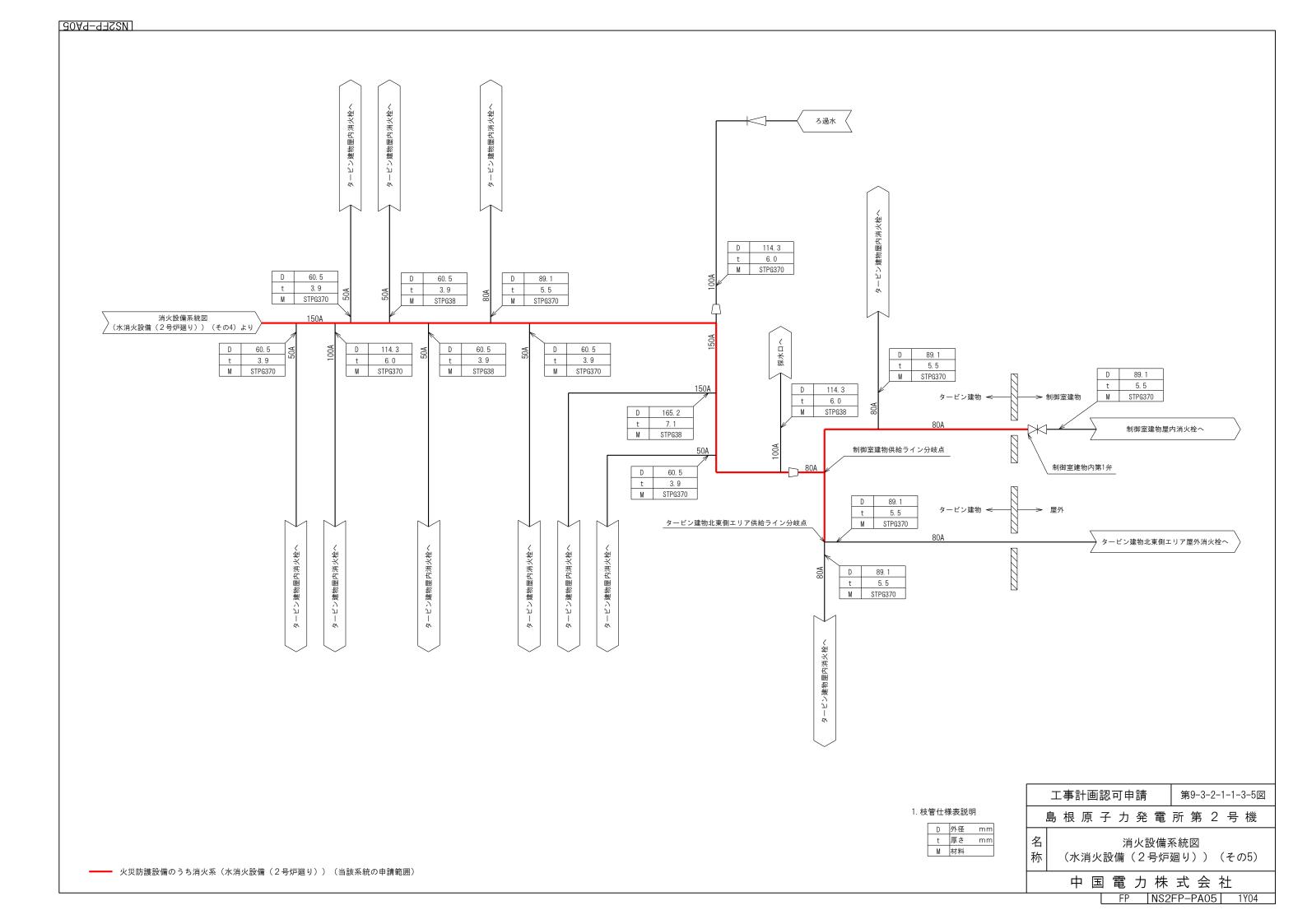
注:主要寸法は,工事計画記載の公称値 注記*:管の強度計算書のNO.を示す。





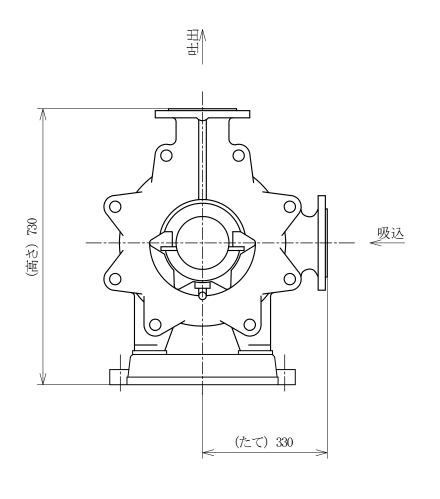


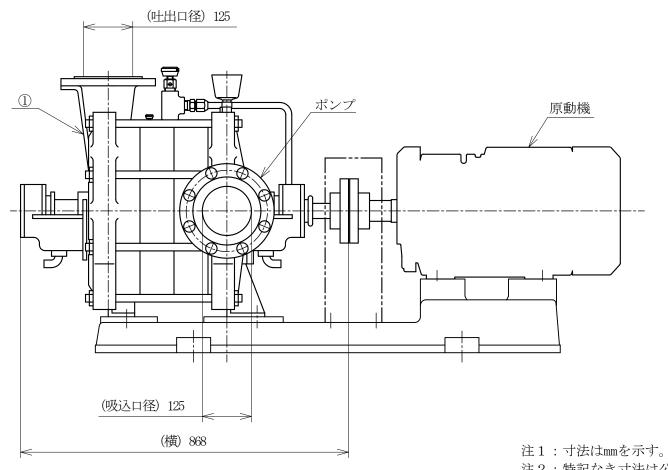




NS2FP-KA01

1	ケーシング	1	FC200
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		





注2:特記なき寸法は公称値を示す。

第9-3-2-1-1-4-1図 工事計画認可申請

島根原子力発電所第2号機

補助消火ポンプ構造図

中国電力株式会社 1X01

NS2FP-KA01

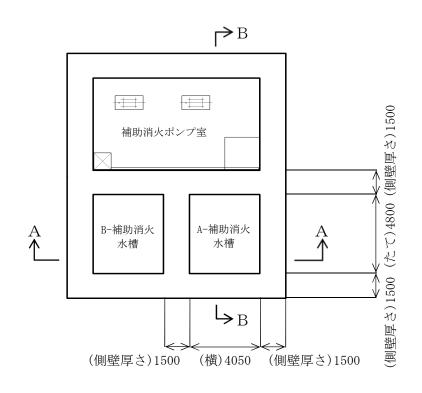
第 9-3-2-1-1-4-1 図 補助消火ポンプ構造図 別紙

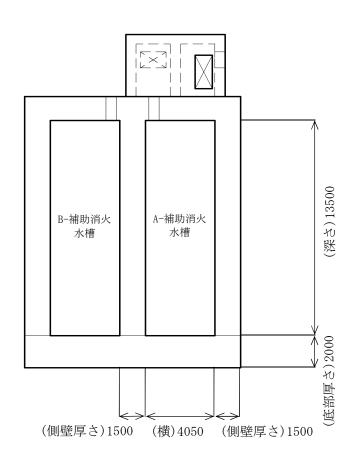
工事計画記載の公称値の許容範囲

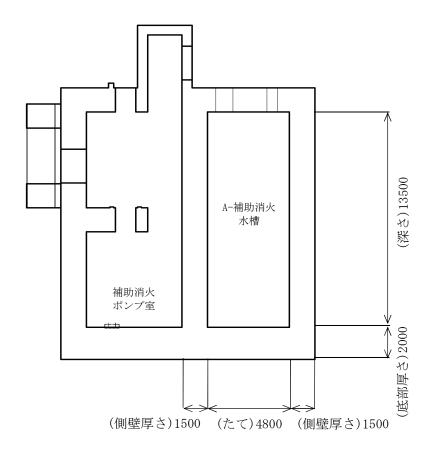
[補助消火ポンプ]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	125	$\pm 4~\mathrm{mm}$	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
吐出口径	125	$\pm 4~\mathrm{mm}$	同上
たて	330	± 3 mm	同上
横	868	$\pm 7~\mathrm{mm}$	同上
高さ	730	± 4 mm	同上

注:主要寸法は,工事計画記載の公称値







A~A断面図

<u>B∼B断面図</u>

注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計画認可申請 第9-3-2-1-1-4-2図				
島根原子力発電所 第2号機					
名称	補助消火水槽構造図				
1	中国電力株式会社				

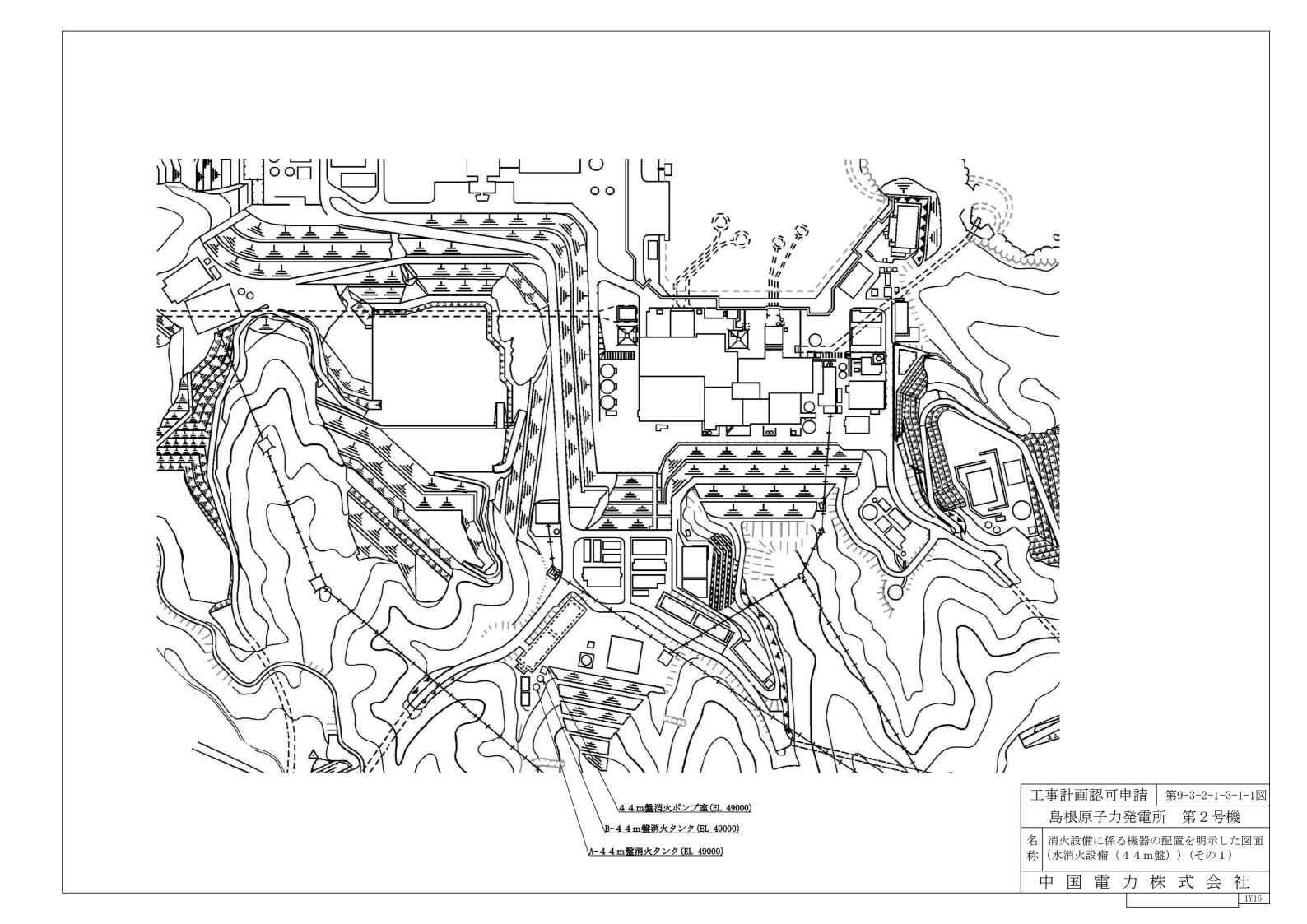
第 9-3-2-1-1-4-2 図 補助消火水槽構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

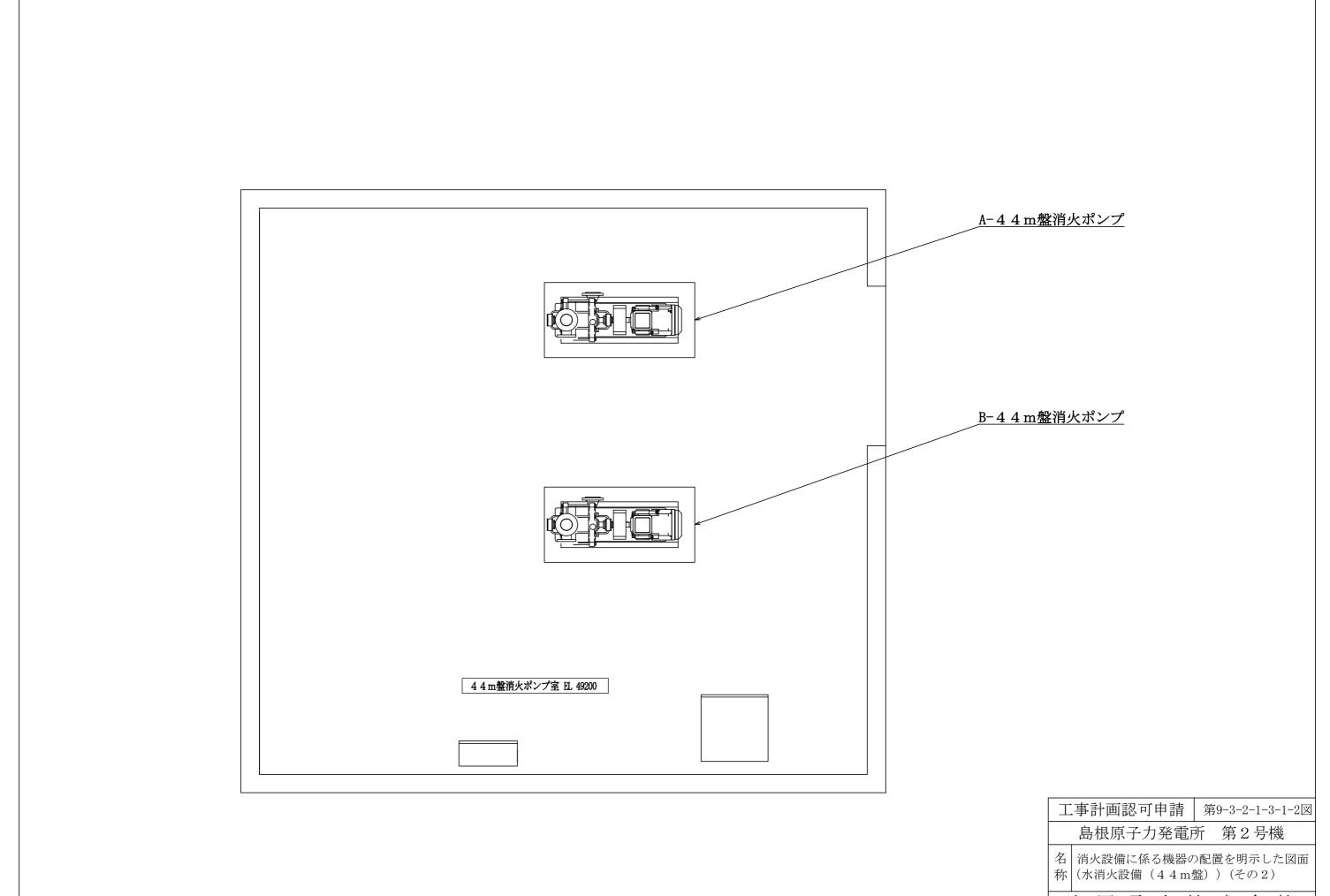
[補助消火水槽]

[III-93/11-37 (33/18]						
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠			
たて	4800	+15mm -5mm	JASS 5N			
横	4050	+15mm -5mm	同上			
深さ	13500	+30mm -30mm	同上			
側壁厚さ	1500	+15mm -5mm	同上			
底部厚さ	2000	+規定しない -5mm	同上			

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値

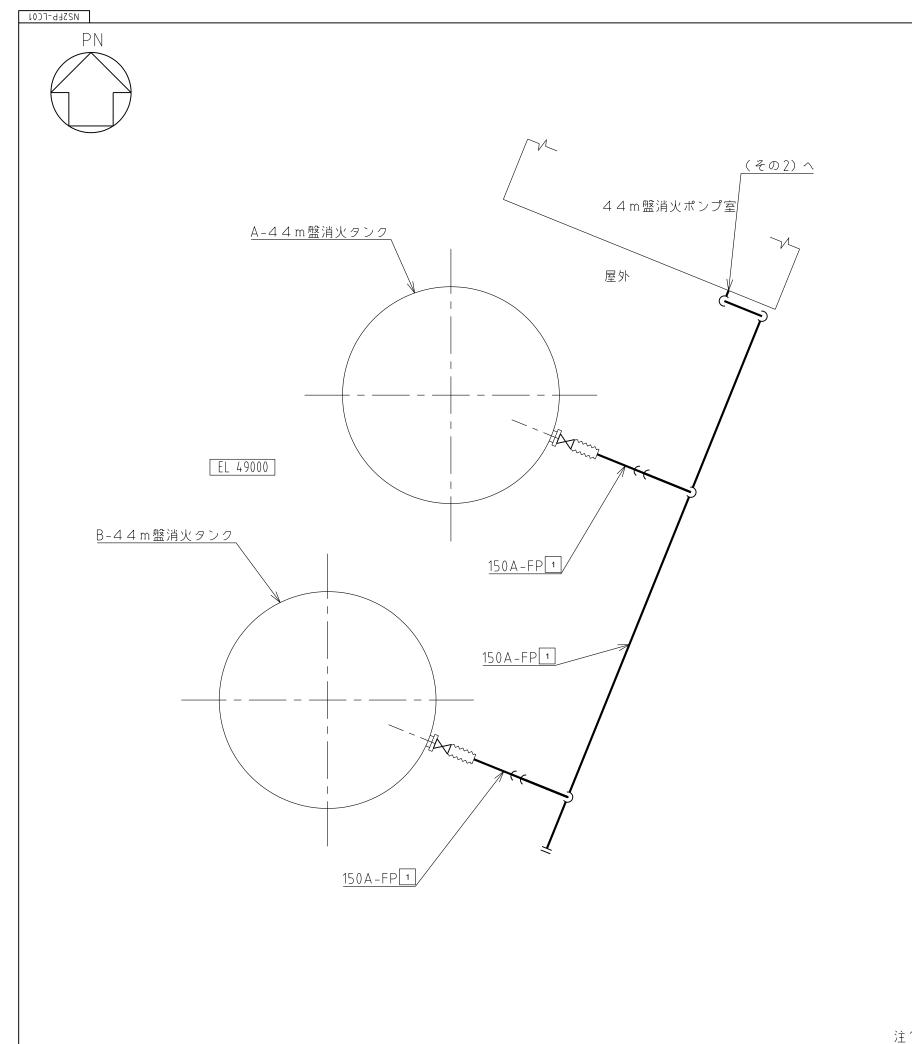
9.3.2.1.3 44m盤





中国電力株式会社

1Y16





工事計画認可申請 第9-3-2-1-3-2-1図

島根原子力発電所 第2号機

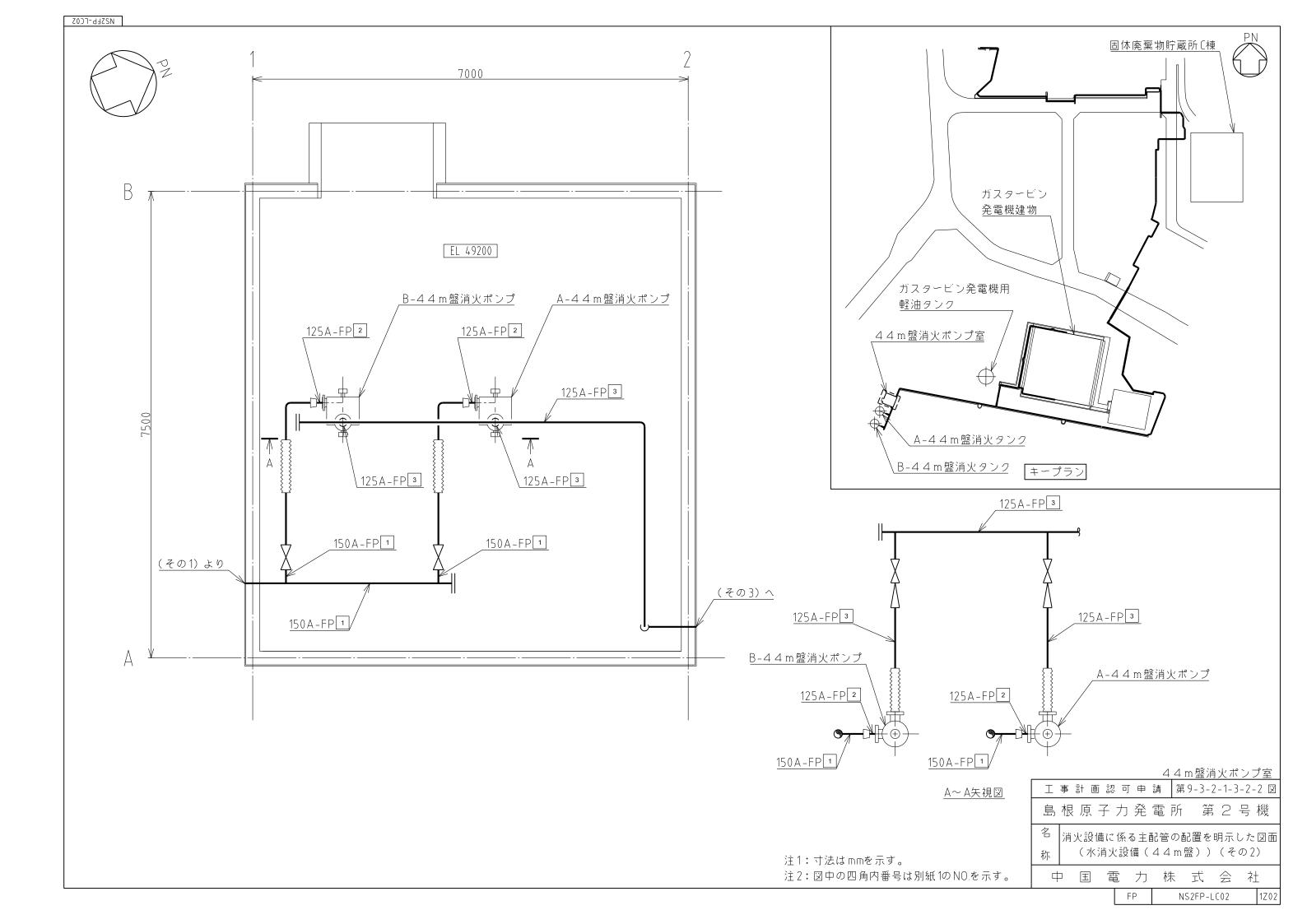
名 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (水消火設備(44m盤))(その1)

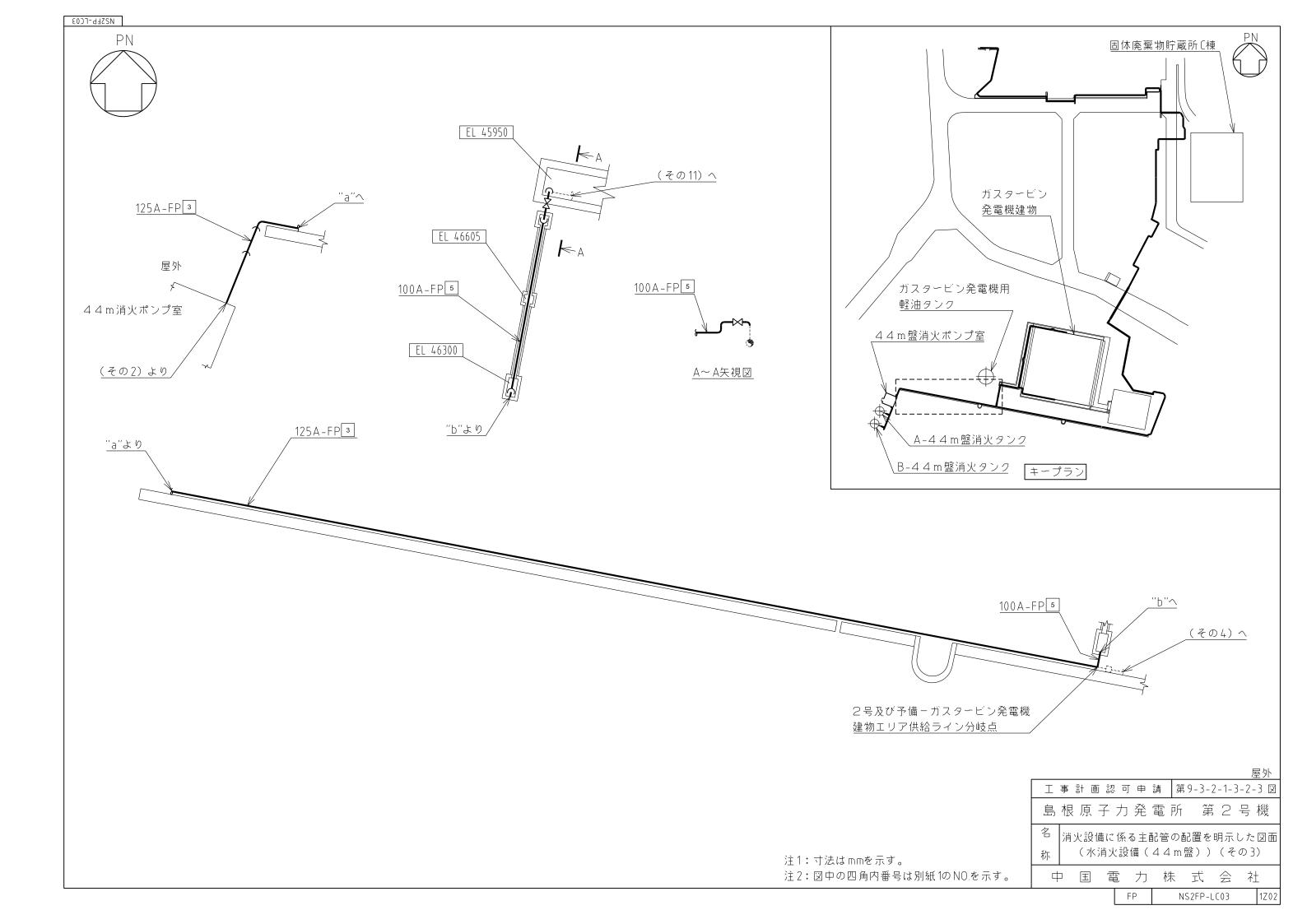
注1:寸法はmmを示す。

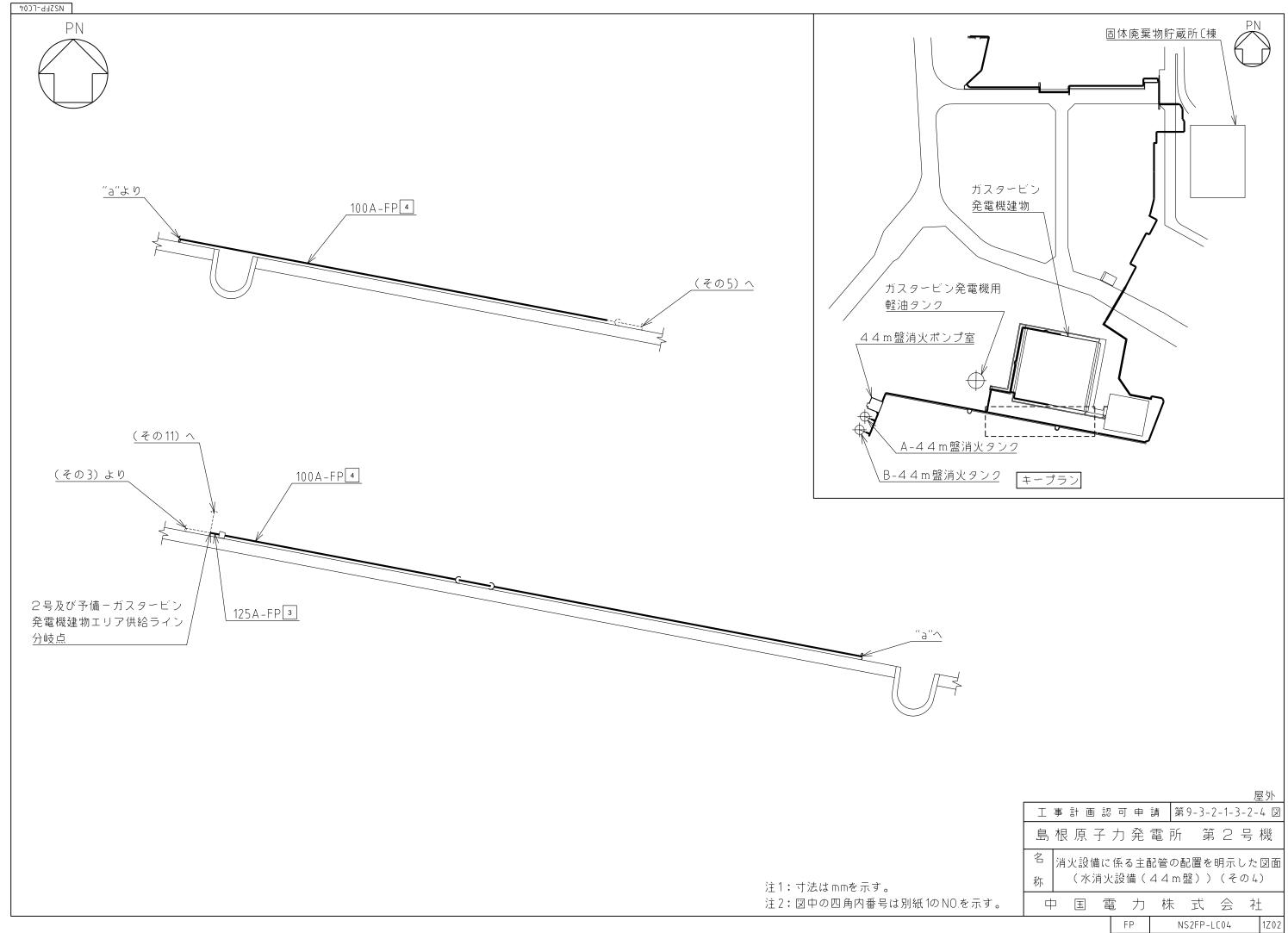
注2:図中の四角内番号は別紙1のNOを示す。

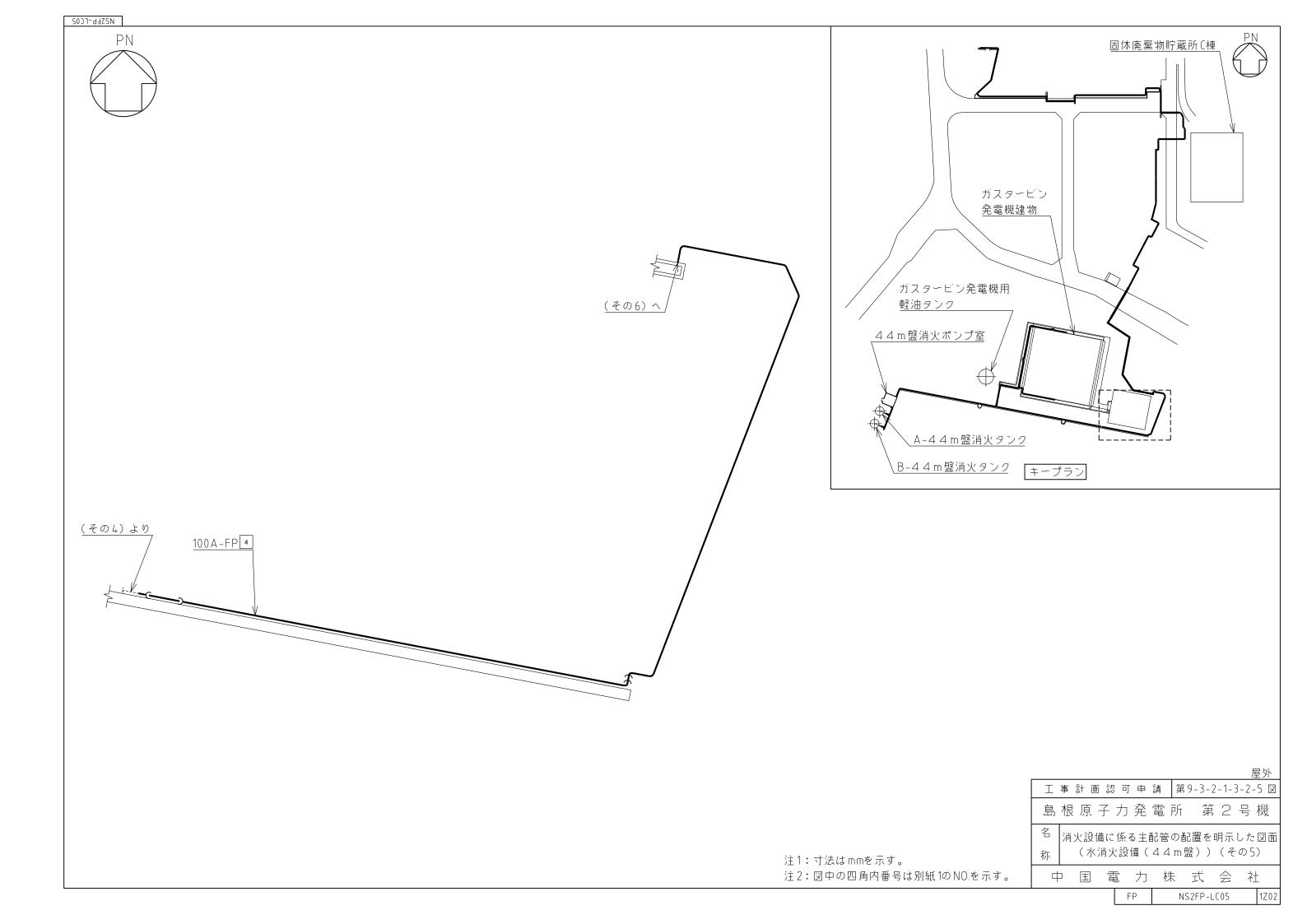
国 電 力 株 式 会 社

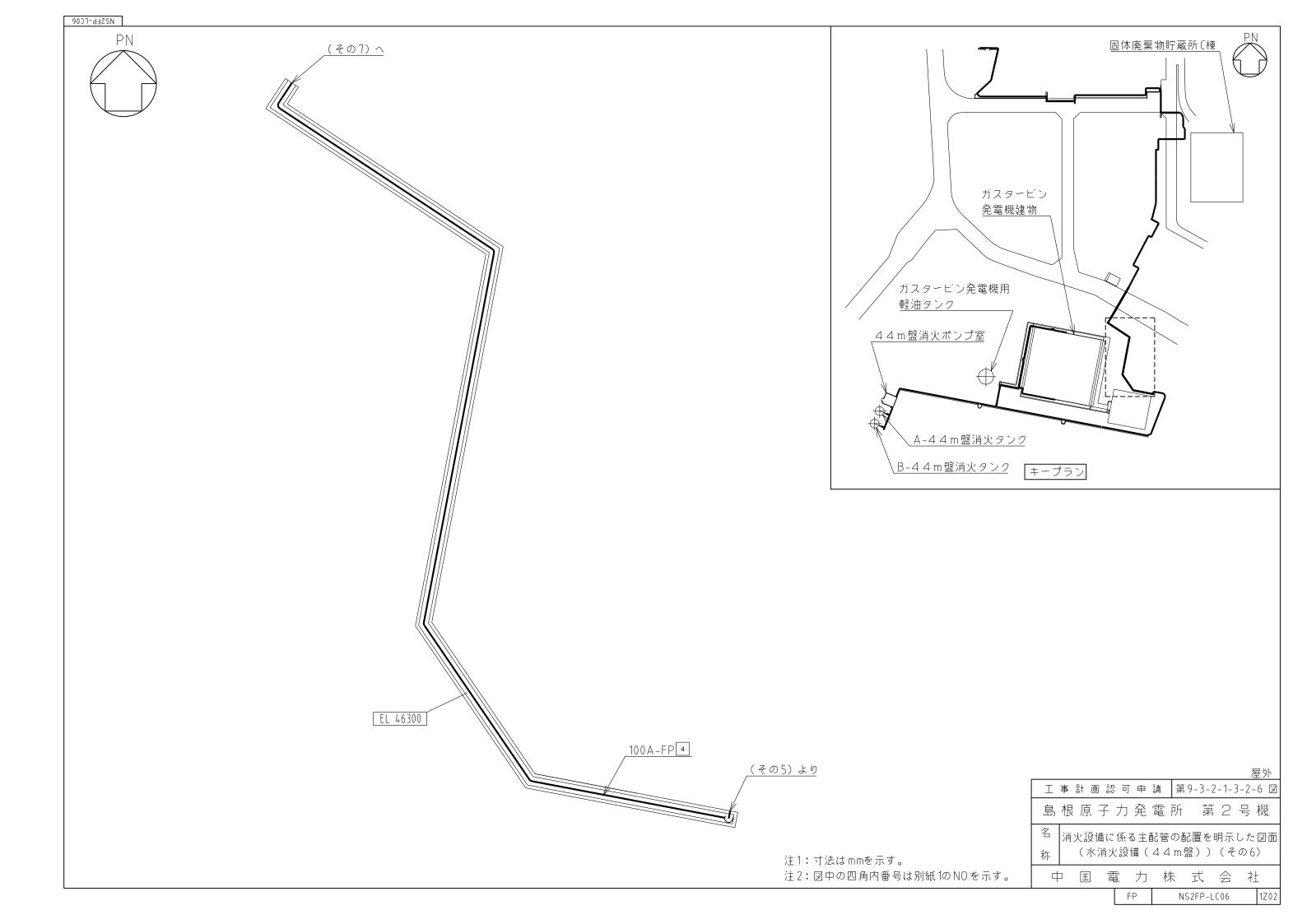
NS2FP-LC01

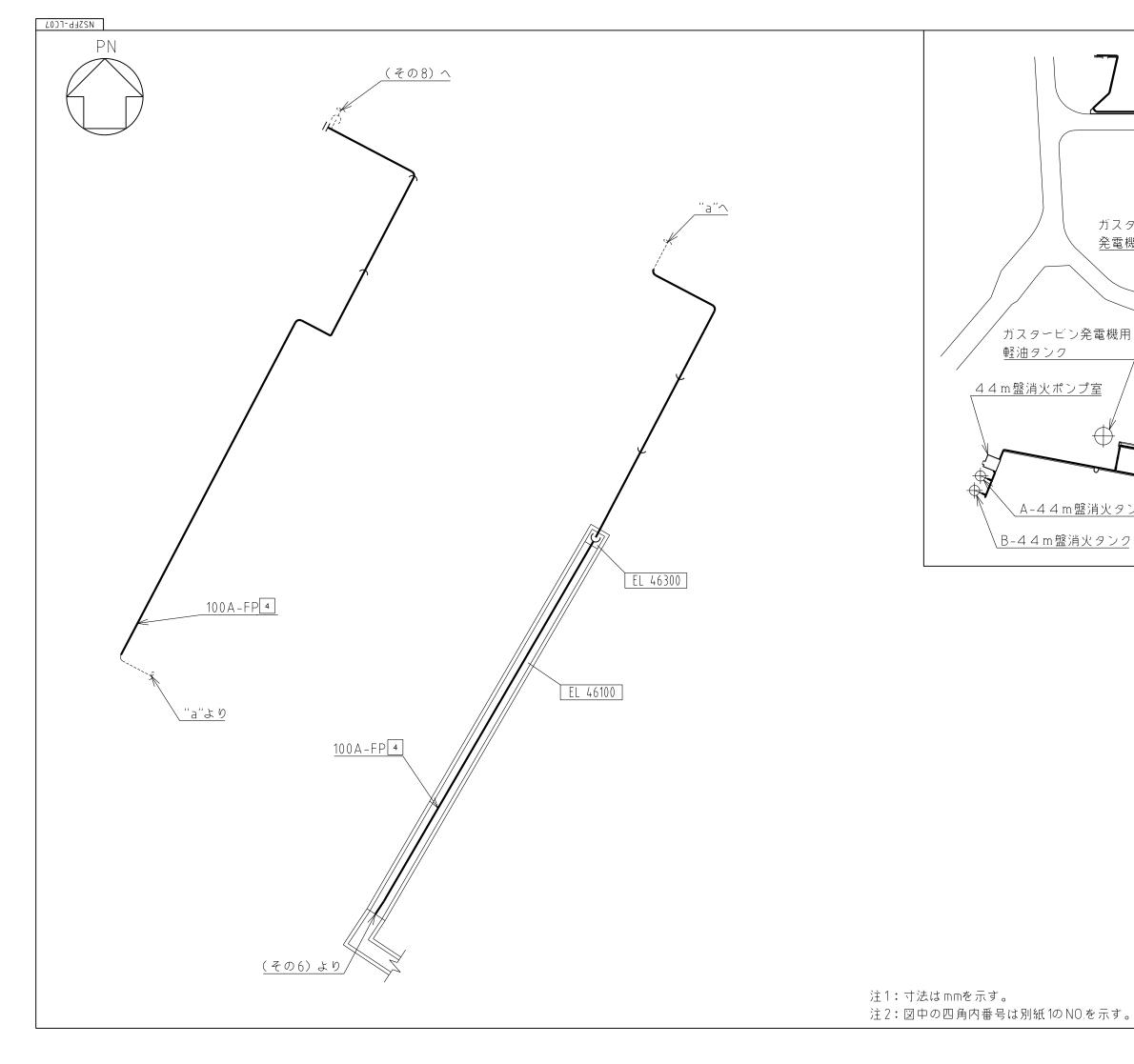


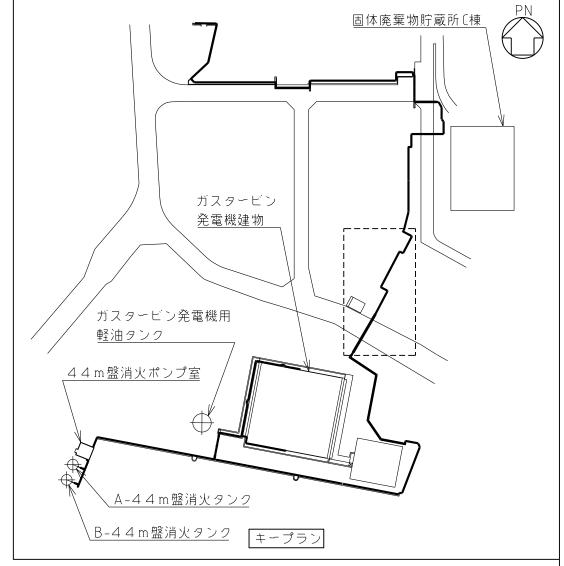












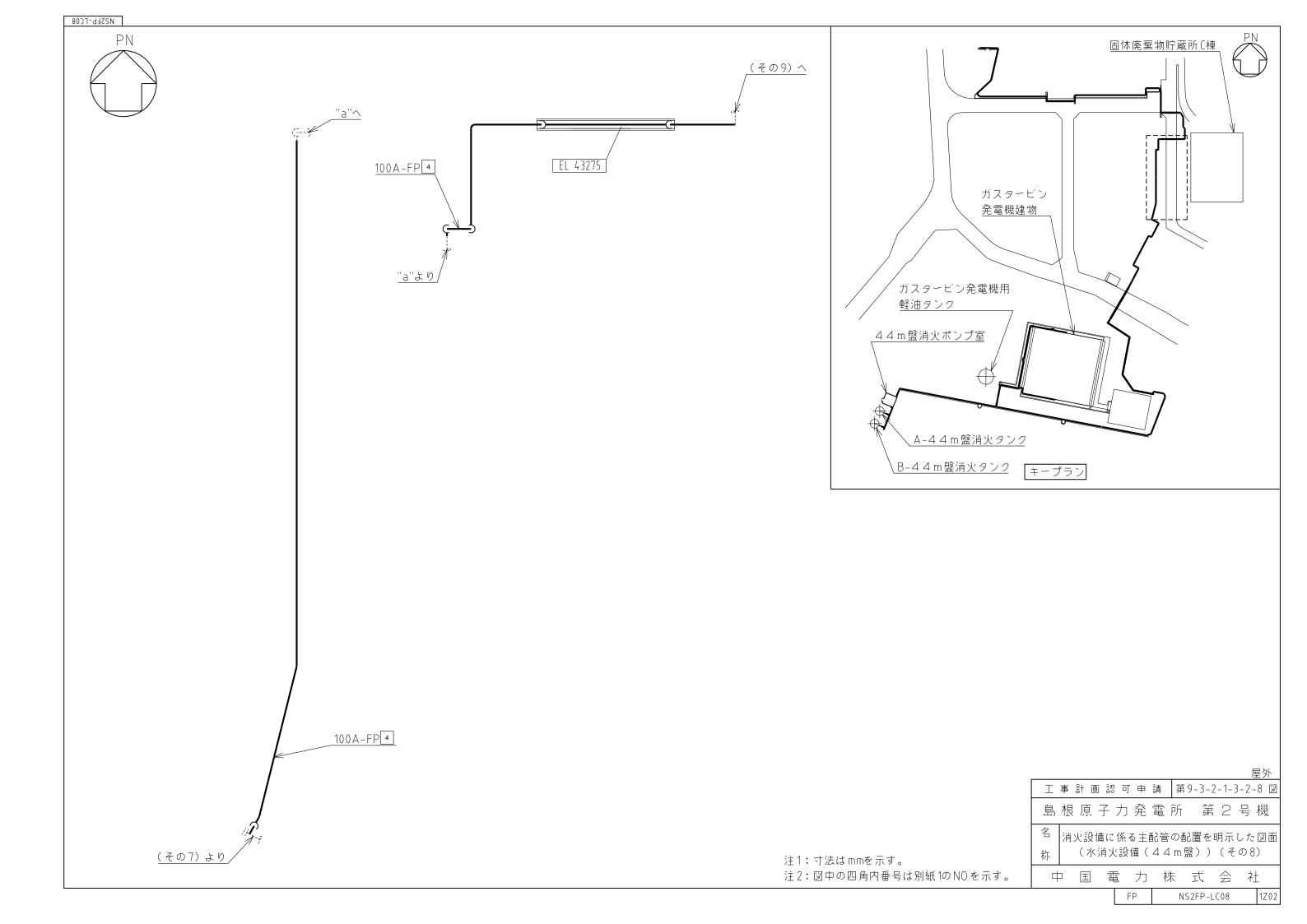
工事計画認可申請 第9-3-2-1-3-2-7図

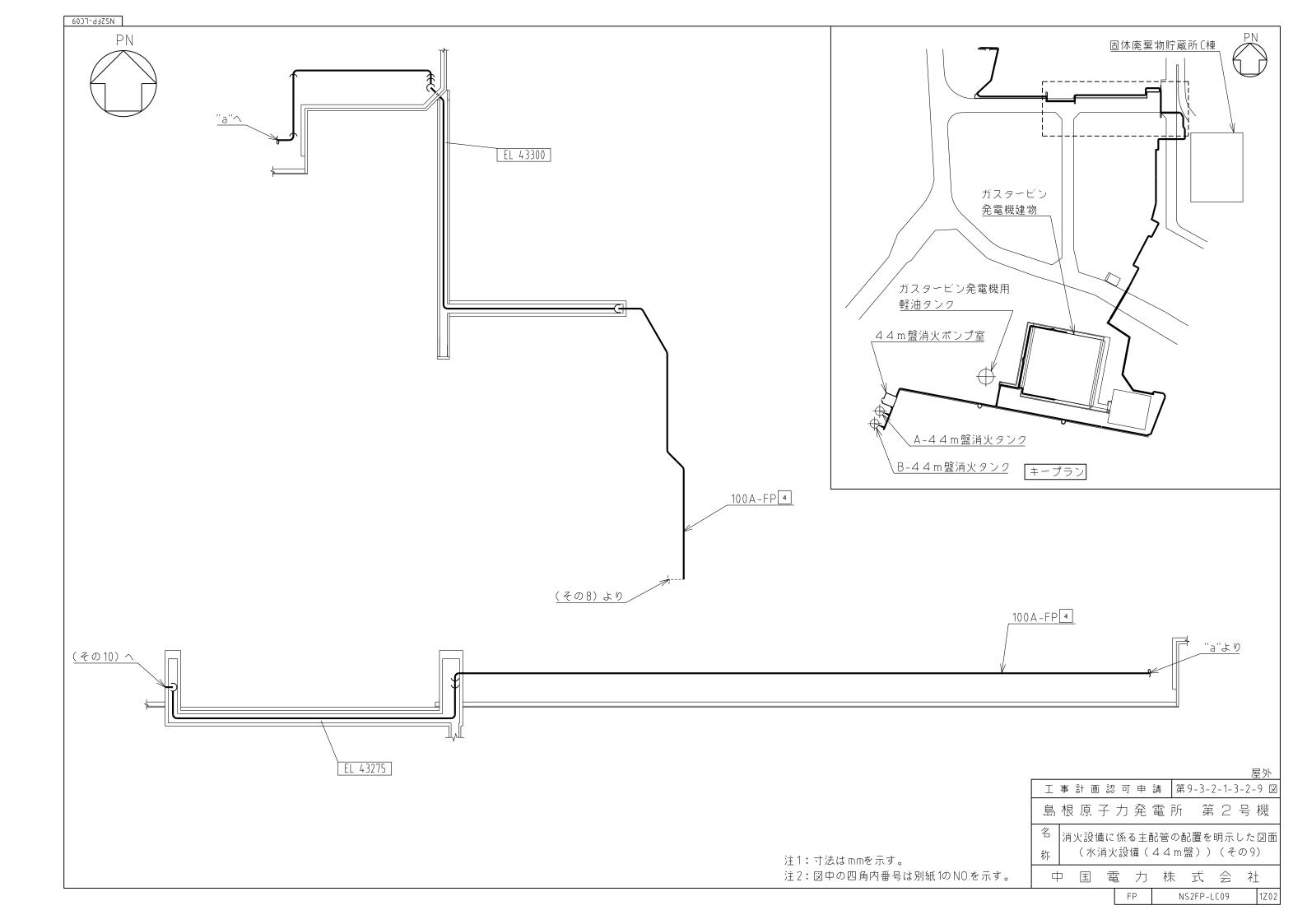
島根原子力発電所 第2号機

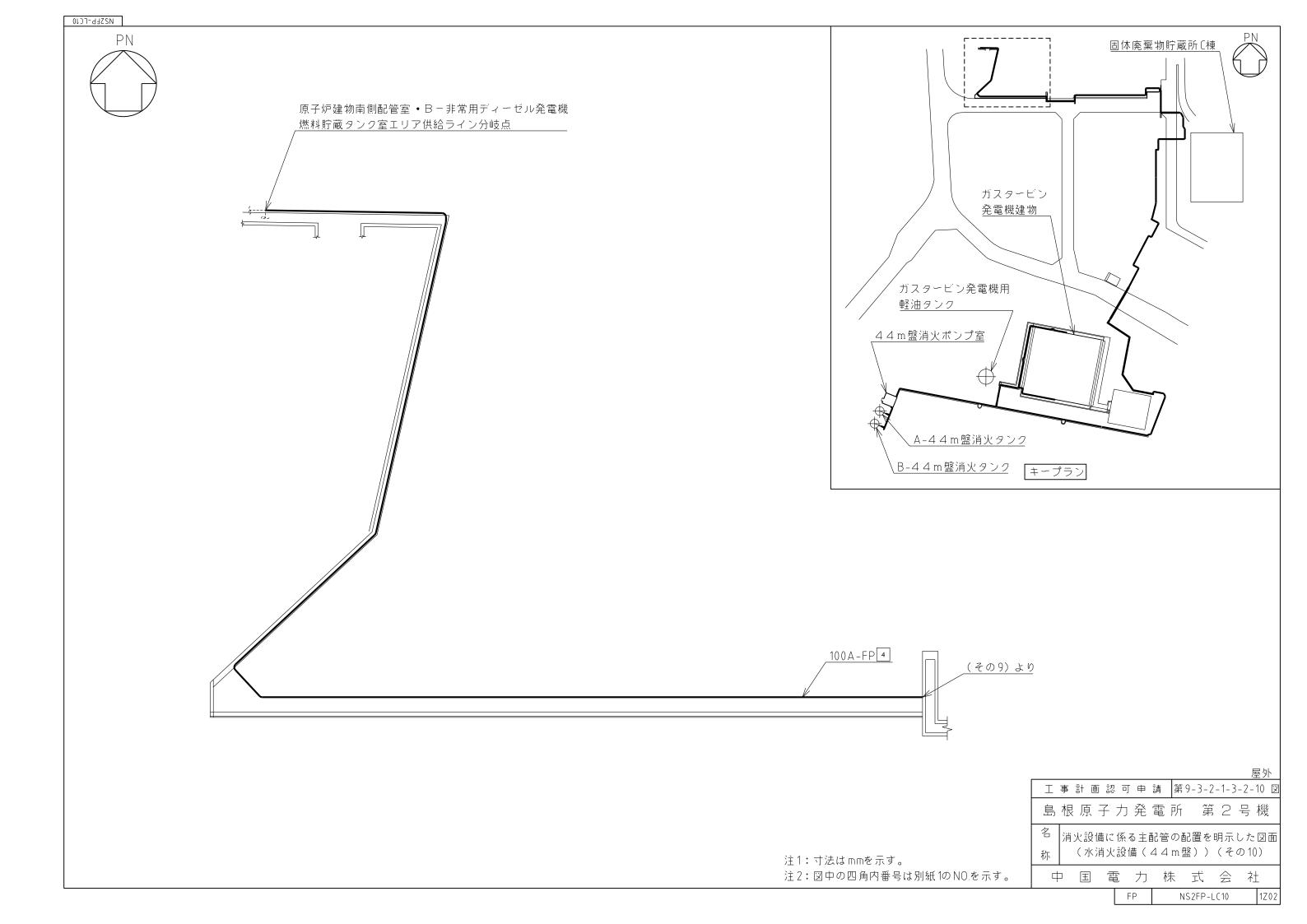
名 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (水消火設備(44m盤))(その7)

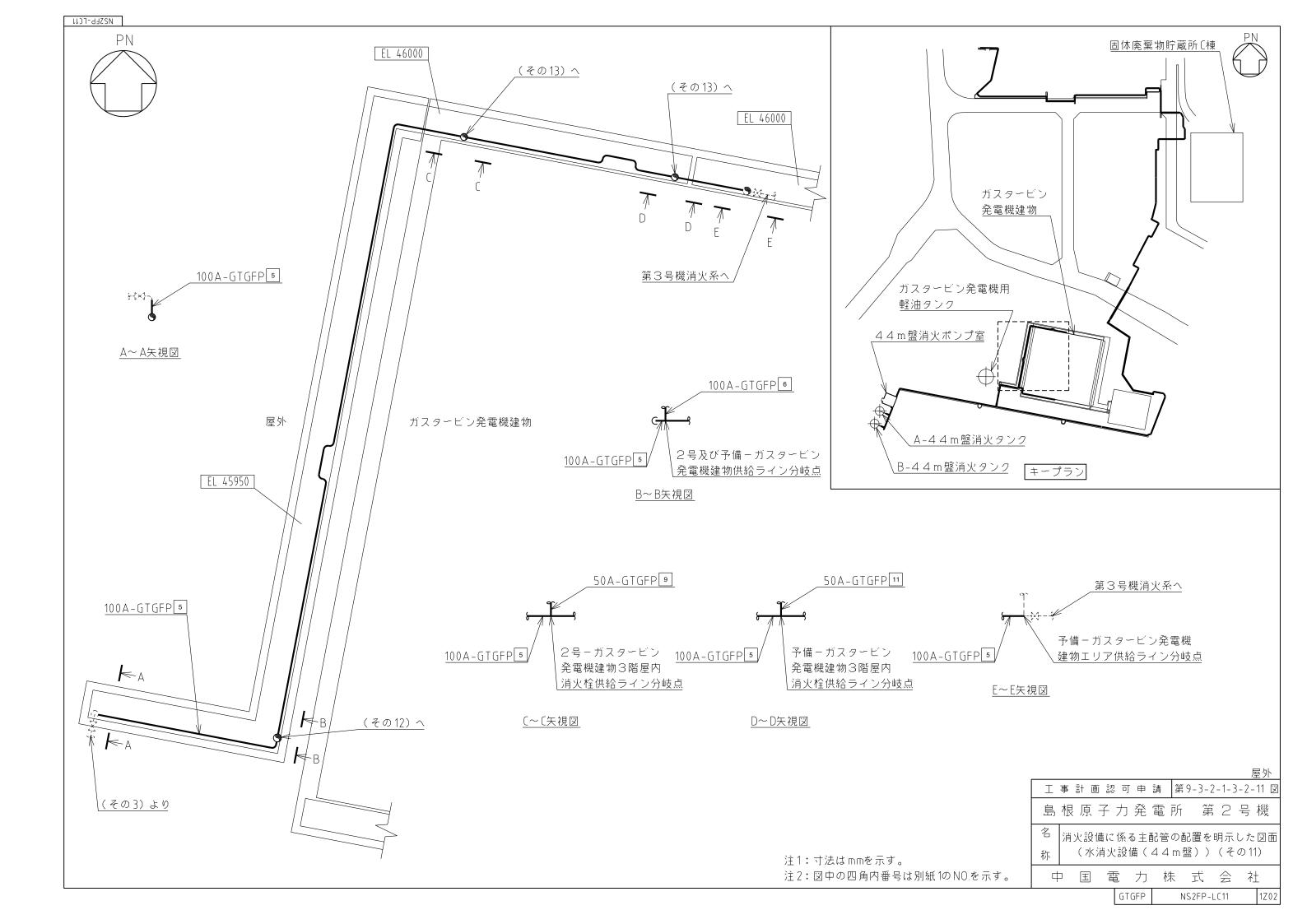
中国電力株式会社

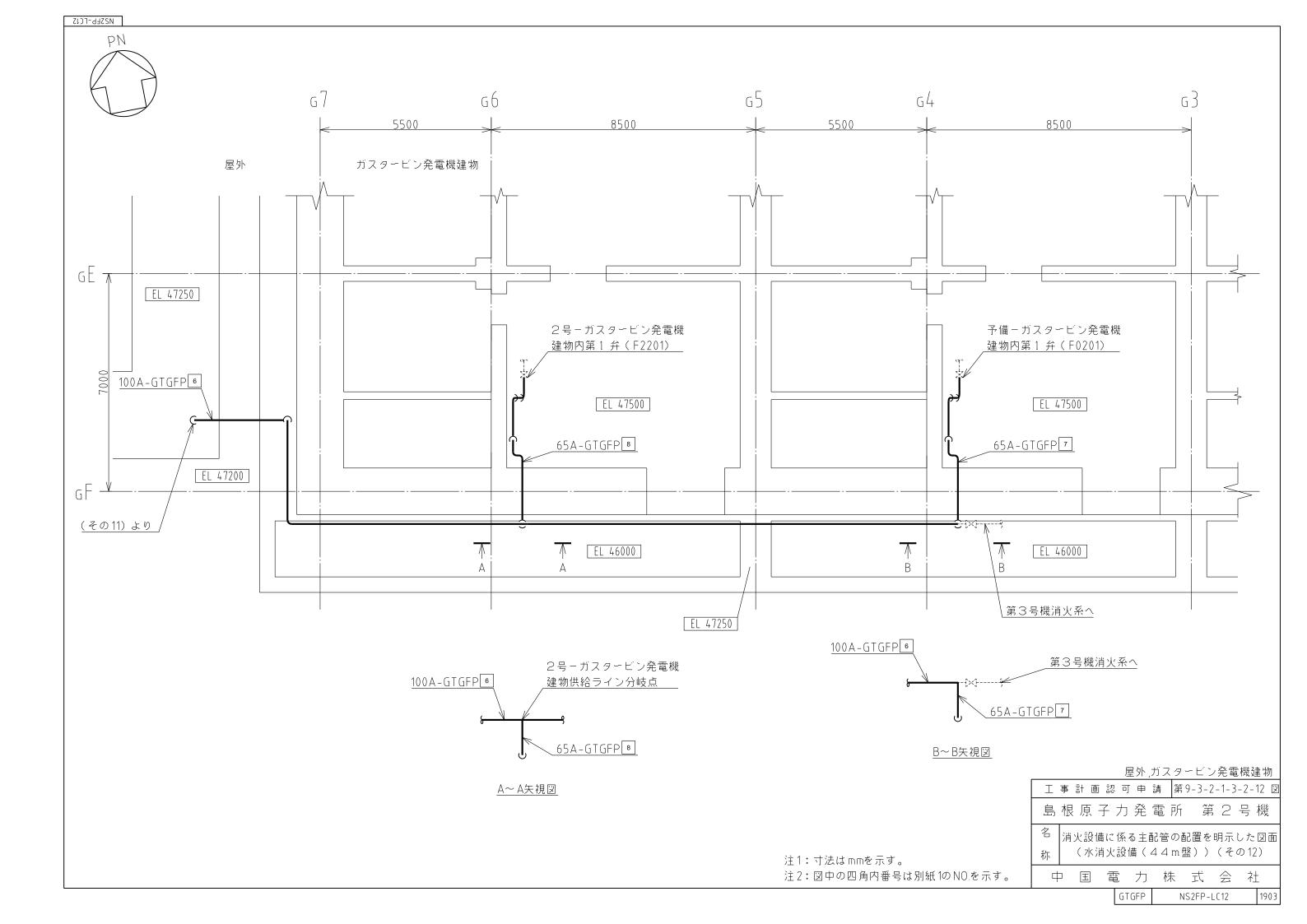
NS2FP-LC07

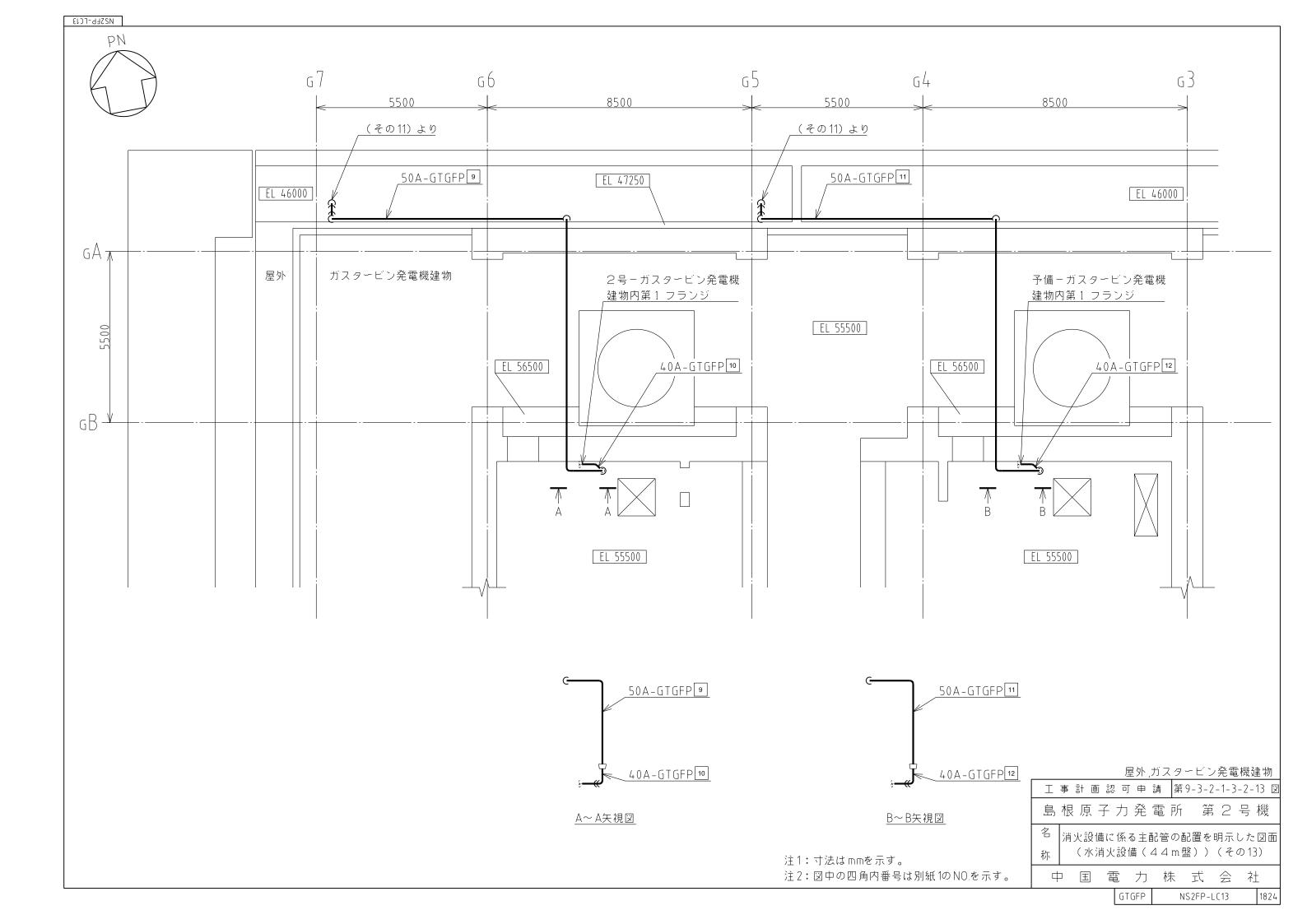












第 9-3-2-1-3-2-1~13 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(水消火設備(4 4 m盤)) 別紙 1 工事計画抜粋

		変更	前					変	更後				
名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
	,						4 4 m盤消火タンク ~ 4 4 m盤消火ポンプ	静水頭	66	165. 2	7. 1	STPG370	1
										139. 8	6. 6	STPG370	2
							44m盤消火ポンプ ~ 原子炉建物南側配管 室・B-非常用	1. 30	66	139.8	6.6	STPG370	3
		_				消火系	ディーゼル発電機燃料貯蔵タンク室エリ ア供給ライン分岐点			114. 3	6. 0	STPG370	4
							2号及び予備ーガス タービン発電機建物 エリア供給ライン分 岐点 ~ 予備ーガスタービン 発電機建物エリア供 給ライン分岐点	1. 30	66	114. 3	6.0	STPG370	5

		変更	前					変	更後				
名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
				l	l		2号及び予備-ガス タービン発電機建物 供給ライン分岐点 ~	1. 30	66	114. 3	6. 0	STPG370	6
							予備ーガスタービン 発電機建物内第1弁 (F0201)	1.00	00	76. 3	5. 2	STPG370	7
		_				消火系	2号-ガスタービン 発電機建物供給ライン分岐点 〜 2号-ガスタービン 発電機建物内第1弁 (F2201)	1. 30	66	76. 3	5. 2	STPG370	8
							2号ーガスタービン 発電機建物 3 階屋内 消火栓供給ライン分 岐点	1. 30	66	60. 5	5. 5	STPG370	9
							〜 2号ーガスタービン 発電機建物内第1フ ランジ	1.50	00	48. 6	5. 1	STPG370	10

注記*1:公称値を示す。

*2:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(水消火設備(44m盤))に記載の四角内番号を示す。

ယ

第 9-3-2-1-3-2-1~13 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(水消火設備(4 4 m盤)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[水消火設備(44m盤)の主配管]

管NO.1*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	165. 2	±1.6mm	JIS G 3454による材料公差
厚さ	7. 1	% -12.5%	【プラス側公差】製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準【マイナス側公差】JIS G 3454による材料公差

管NO.4*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	139.8	±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	6. 6	% -12.5%	【プラス側公差】製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準【マイナス側公差】JIS G 3454による材料公差

管NO.5*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	139. 8	±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	6. 6	% -12.5%	【プラス側公差】製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準【マイナス側公差】JIS G 3454による材料公差

工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

[水消火設備(44m盤)の主配管(続き)]

管NO.8*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	114. 3	±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	6. 0	% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3454による材料公差

管NO.11*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	76. 3	±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	5. 2	% -12.5%	【プラス側公差】製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準【マイナス側公差】JIS G 3454による材料公差

管NO.12*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60. 5	±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	5. 5	% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3454による材料公差

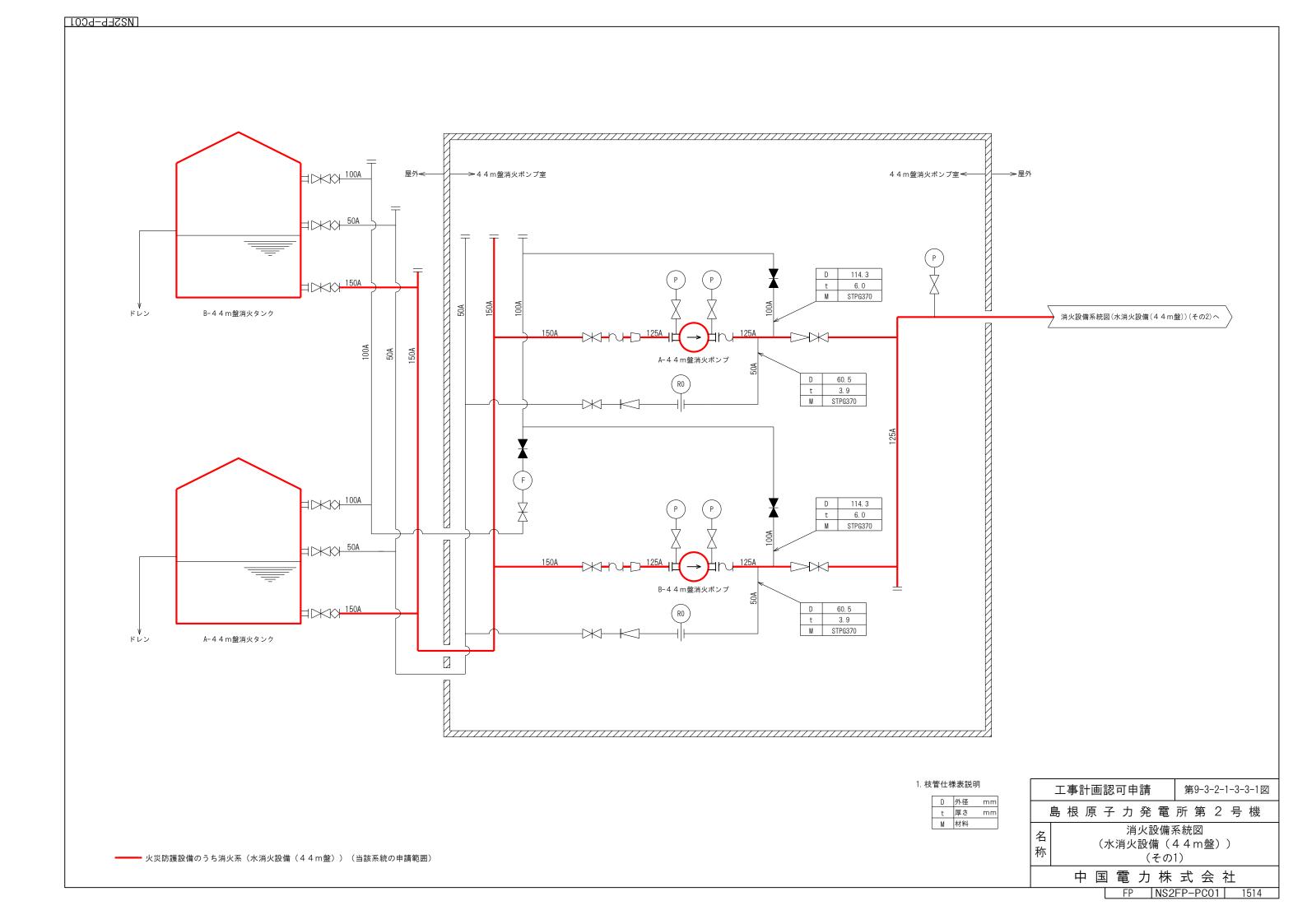
工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

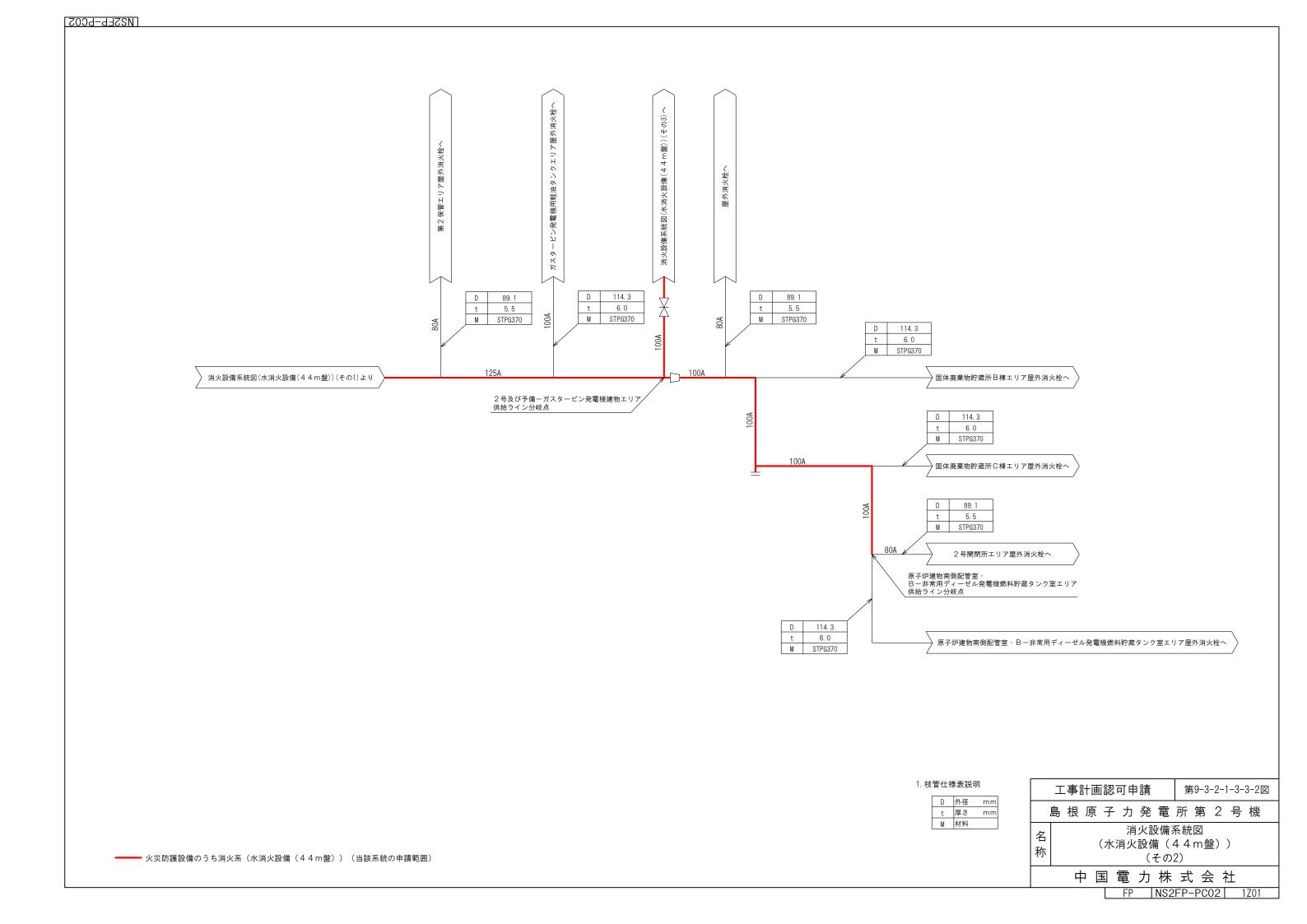
[水消火設備(44m盤)の主配管(続き)]

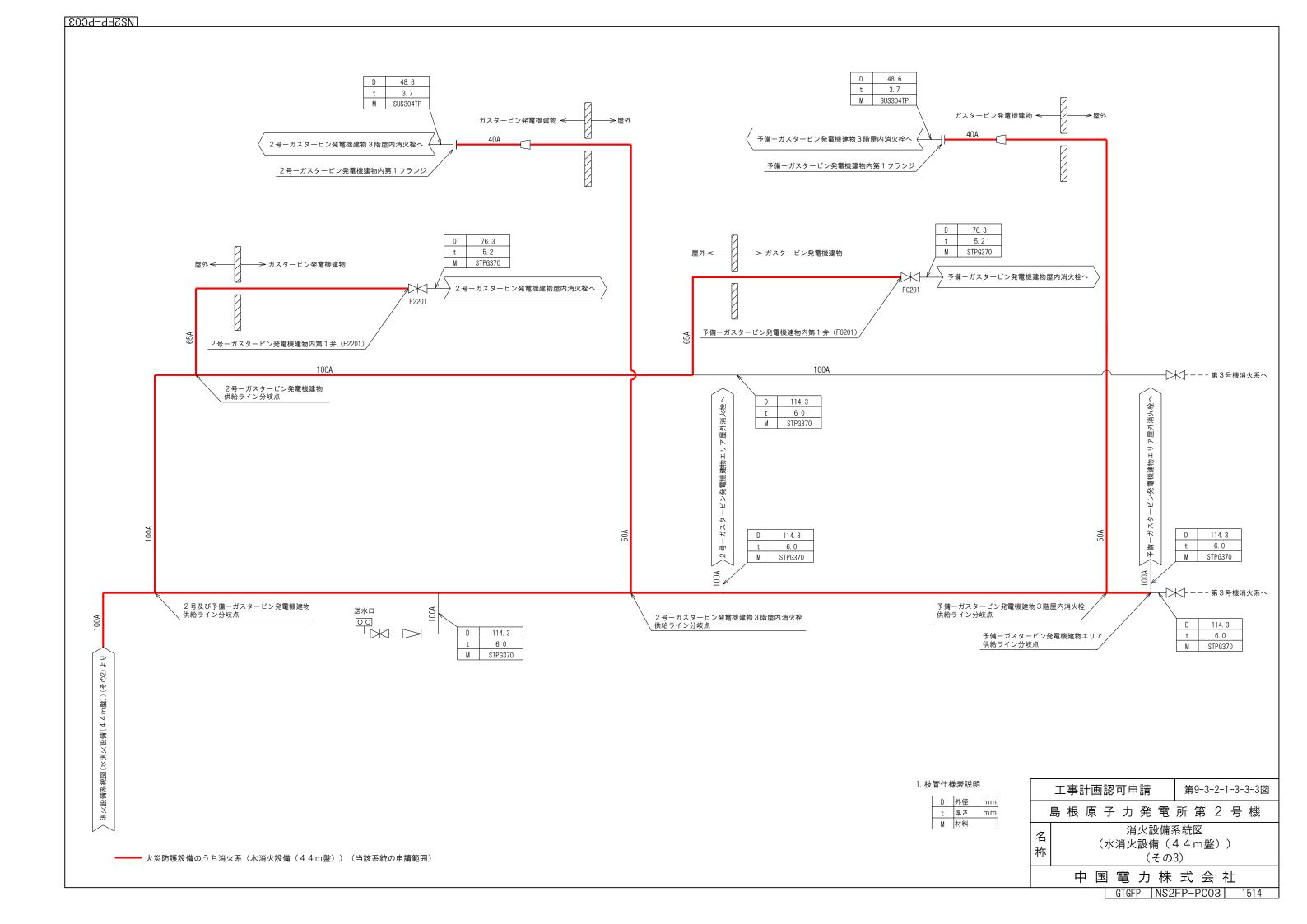
管NO.14*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	48. 6	± 0.5 mm	JIS G 3454による材料公差
厚さ	5. 1	% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3454による材料公差

注:主要寸法は,工事計画記載の公称値 注記*:管の強度計算書のNO.を示す。

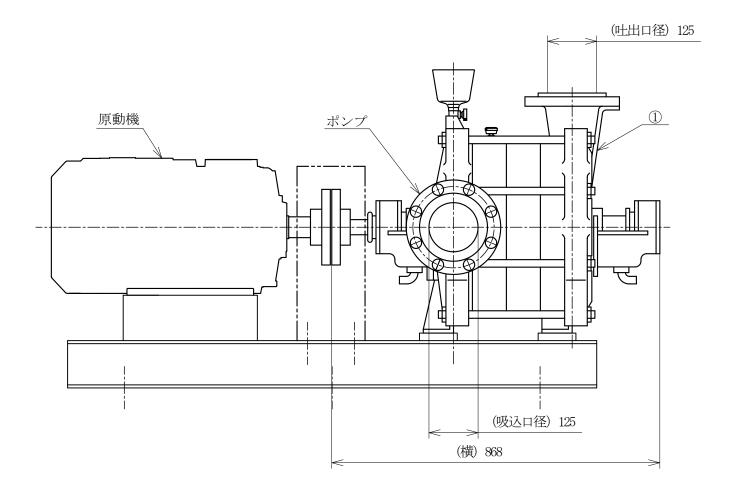


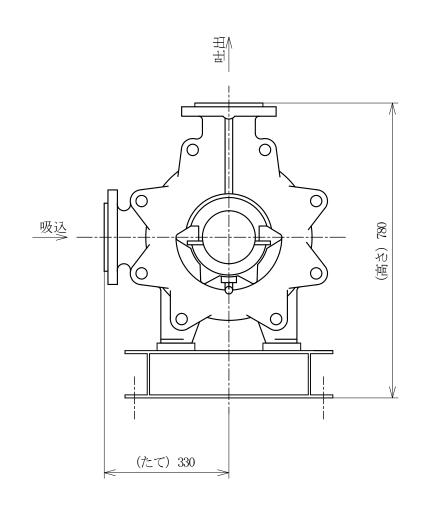




NS5FP-KC01

1	ケーシング	1	FC200	
番 号	品 名	個 数	材料	
	部 品 表			





注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計	上画認	可申	請		第	5 9-3	-2-	1-3	-4-1図
島根原子力発電						所	第	2	号	機
名称		4	4 m	盤消	火ス	ポン	/プオ	構造	図	
	中	国	電	力	株		式	会	社	
	FP		NS	2FP	-KC(01			171	19

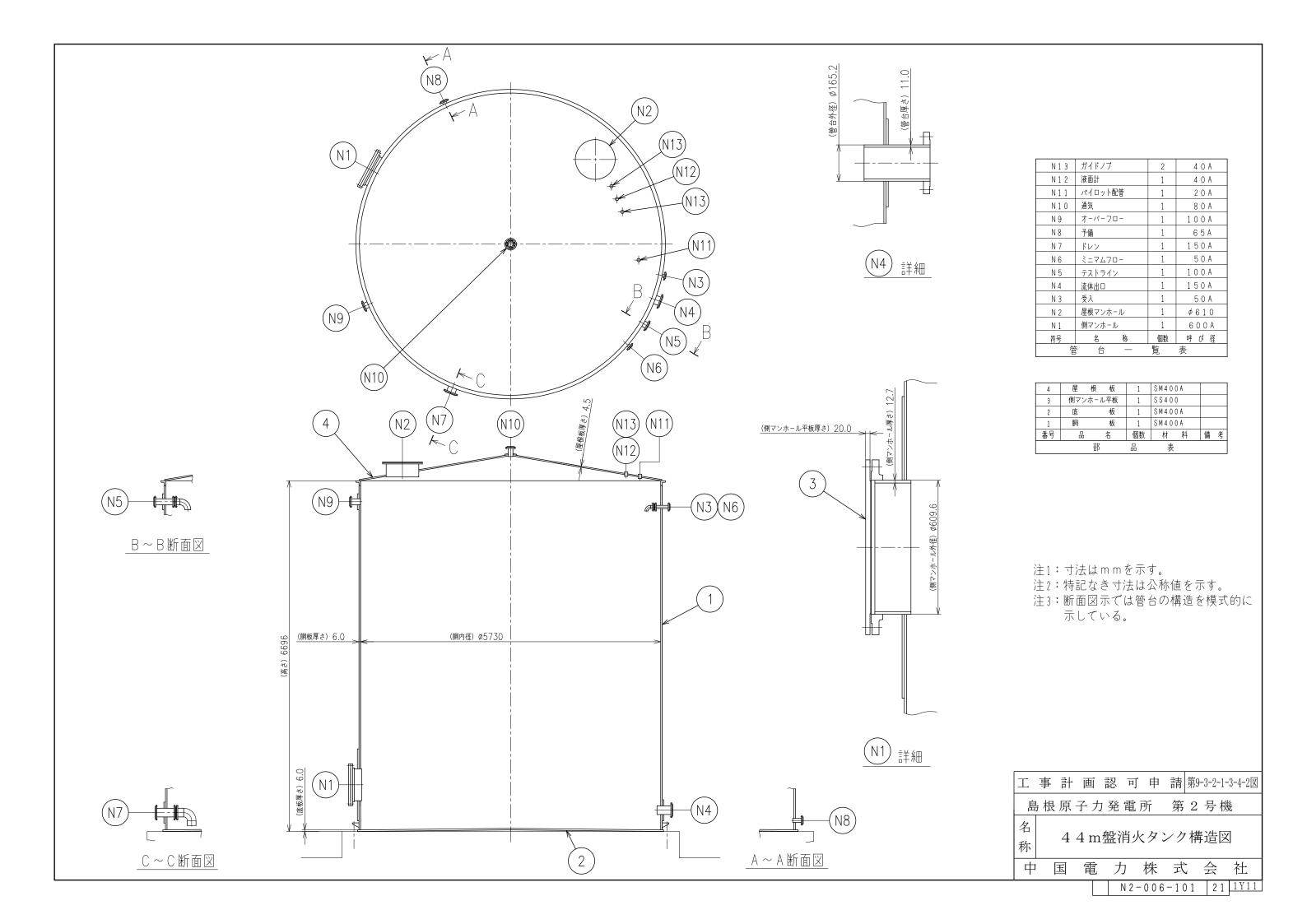
第 9-3-2-1-3-4-1 図 4 4 m盤消火ポンプ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[44m盤消火ポンプ]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	125	$\pm 4~\mathrm{mm}$	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
吐出口径	125	$\pm 4 \text{ mm}$	同上
たて	330	±3 mm	同上
横	868	$\pm 7~\mathrm{mm}$	同上
高さ	780	$\pm 4~\mathrm{mm}$	同上

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値



第 9-3-2-1-3-4-2 図 4 4 m盤消火タンク構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[44m盤消火タンク]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
胴内径	5730	(57.3mm) ±13mm	設計・建設規格 PVD-3010 (PVC-3910 準用) より,同一断面における最大内径と最小内径 の差は1%以下。 JIS B 8501による真円度測定の 許容差(最下段)
		±20mm	製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準(2 段目~4段目)
胴板厚さ	6. 0	+0.6mm -1.4mm	【プラス側公差】 JIS G 3193による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3193による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
底板厚さ	6. 0	+0.5mm -1.3mm	【プラス側公差】 JIS G 3193による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3193による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
屋根板厚さ	4. 5	+0.4mm -1.2mm	【プラス側公差】 JIS G 3193による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3193による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
管台外径 (流体出口)	165. 2	±1.6mm	JIS G 3454による材料公差
管台厚さ (流体出口)	11. 0	+1.6mm -2.1mm	【プラス側公差】 JIS G 3454による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3454による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
側マンホール外径	609. 6	±3.0mm	JIS G 3457による材料公差
側マンホール厚さ	12. 7	+1.9mm -2.0mm	【プラス側公差】 JIS G 3457による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3457による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
側マンホール平板 厚さ	20. 0	+5.8mm Omm	JIS G 3193による材料公差及び 加工前板厚を考慮

工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

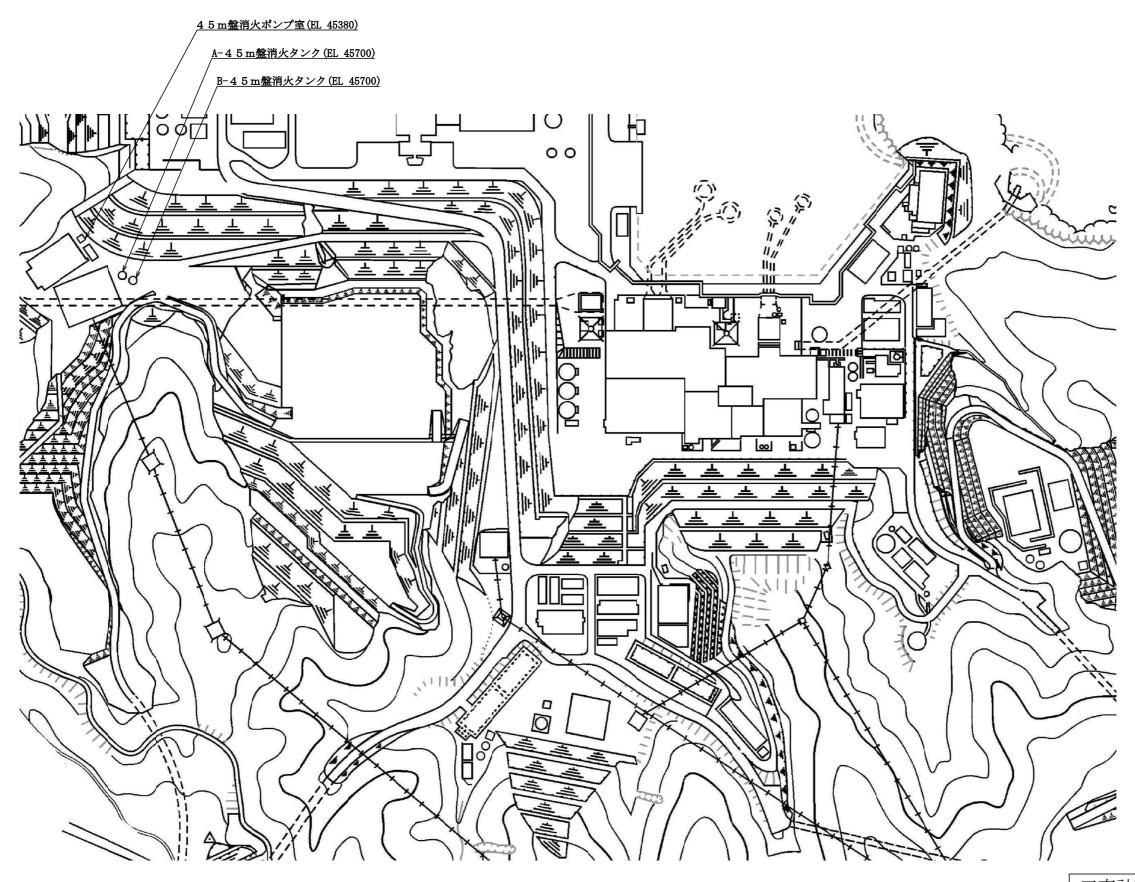
[44m盤消火タンク (続き)]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
高さ	6696	+26mm -14mm	JIS G 3192による材料公差(トップアングル)及び製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準

注1:主要寸法は、工事計画記載の公称値

注2:()付公差は最大と最小の差

9.3.2.1.4 45m盤



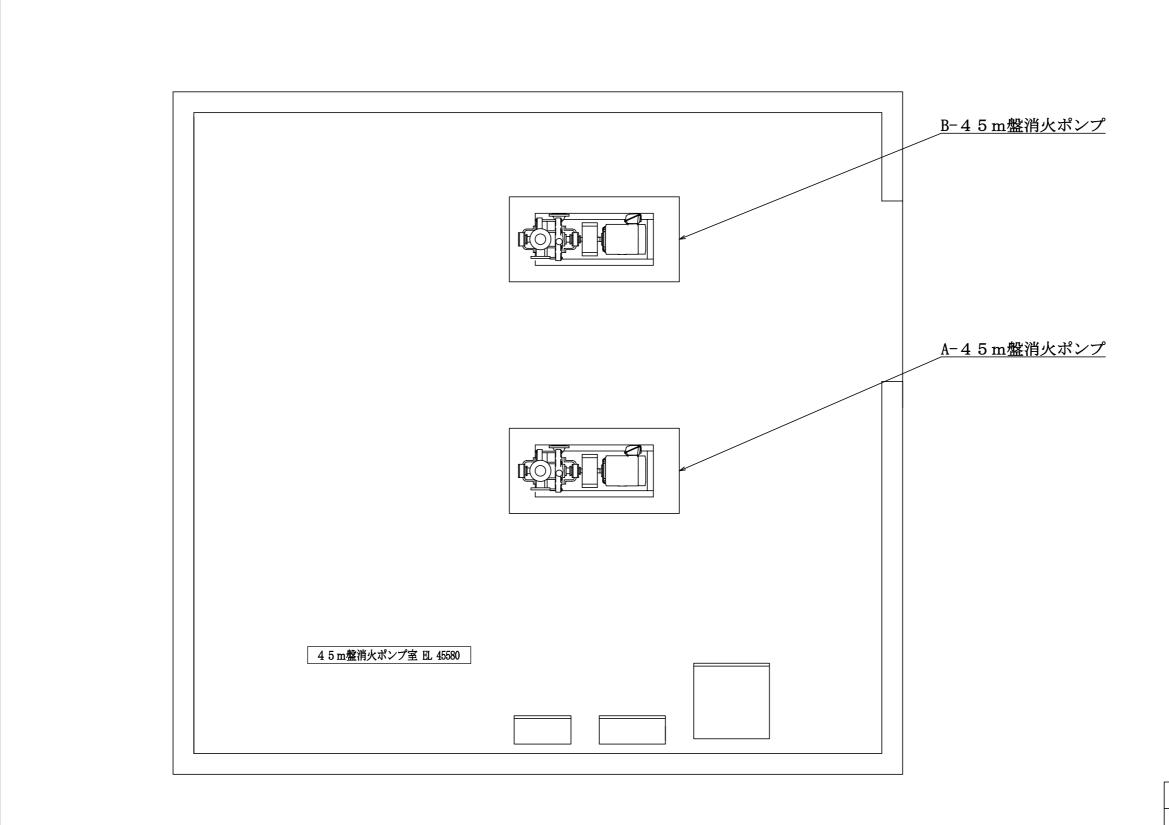
工事計画認可申請 第9-3-2-1-4-1-1図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 称 (水消火設備(45m盤))(その1)

中国電力株式会社

1Y16



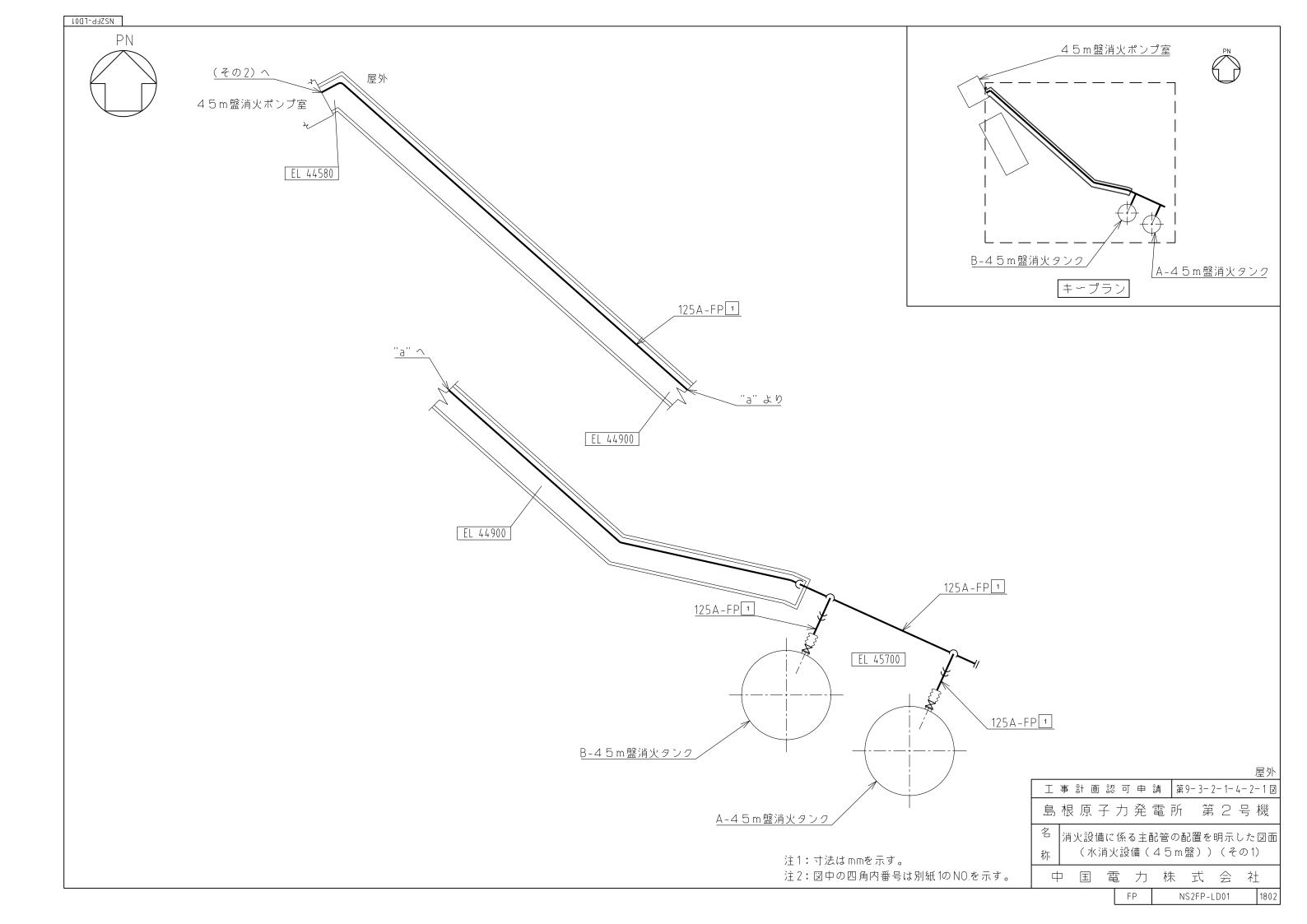
工事計画認可申請 第9-3-2-1-4-1-2図

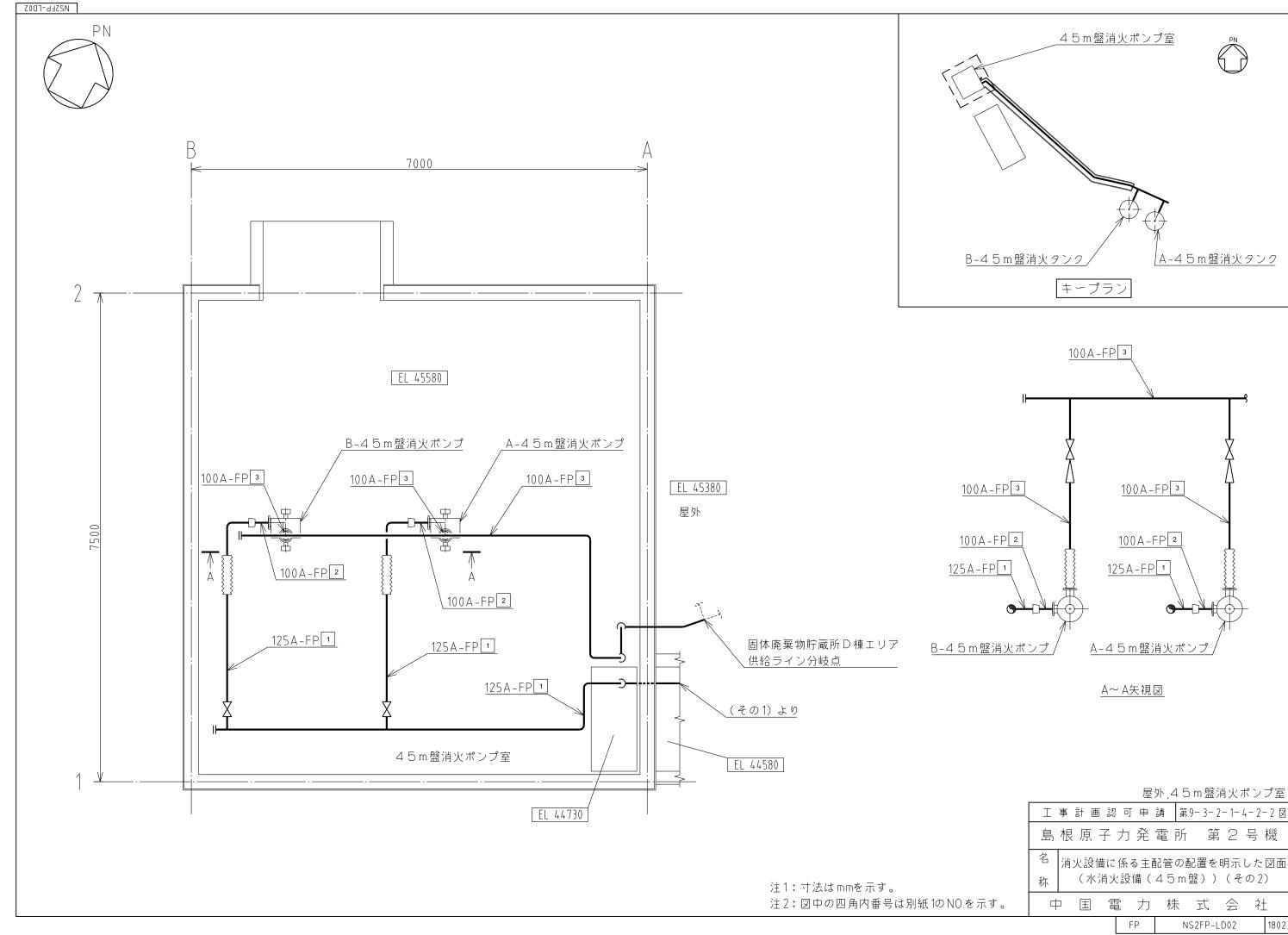
島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 称 (水消火設備(45m盤))(その2)

中国電力株式会社

1Y16





		変更	前					変更後						
名称	最高使用	最高使用 温 度	外 径	厚さ	材	料	名	称	最高使用 圧 力	最高使用	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)					(MPa) (°C)		(mm)	(mm)		
				4 5 m盤消火タンク ~	静水頭	66	139. 8	6.6	STPG370	1				
					45m盤消火ポンプ	即小项	00	114. 3	6.0	STPG370	2			
		_					消火系	45m盤消火ポンプ 〜 固体廃棄物貯蔵所D 棟エリア供給ライン 分岐点	1. 20	66	114. 3	6. 0	STPG370	3

注記*1:公称値を示す。

*2:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(水消火設備(45m盤))に記載の四角内番号を示す。

_

第 9-3-2-1-4-2-1~2 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(水消火設備(4 5 m盤)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[水消火設備(45m盤)の主配管]

管NO.1*

主要寸沒 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	外径 139.8		JIS G 3454による材料公差
厚さ	6. 6	+15% -12.5%	同上

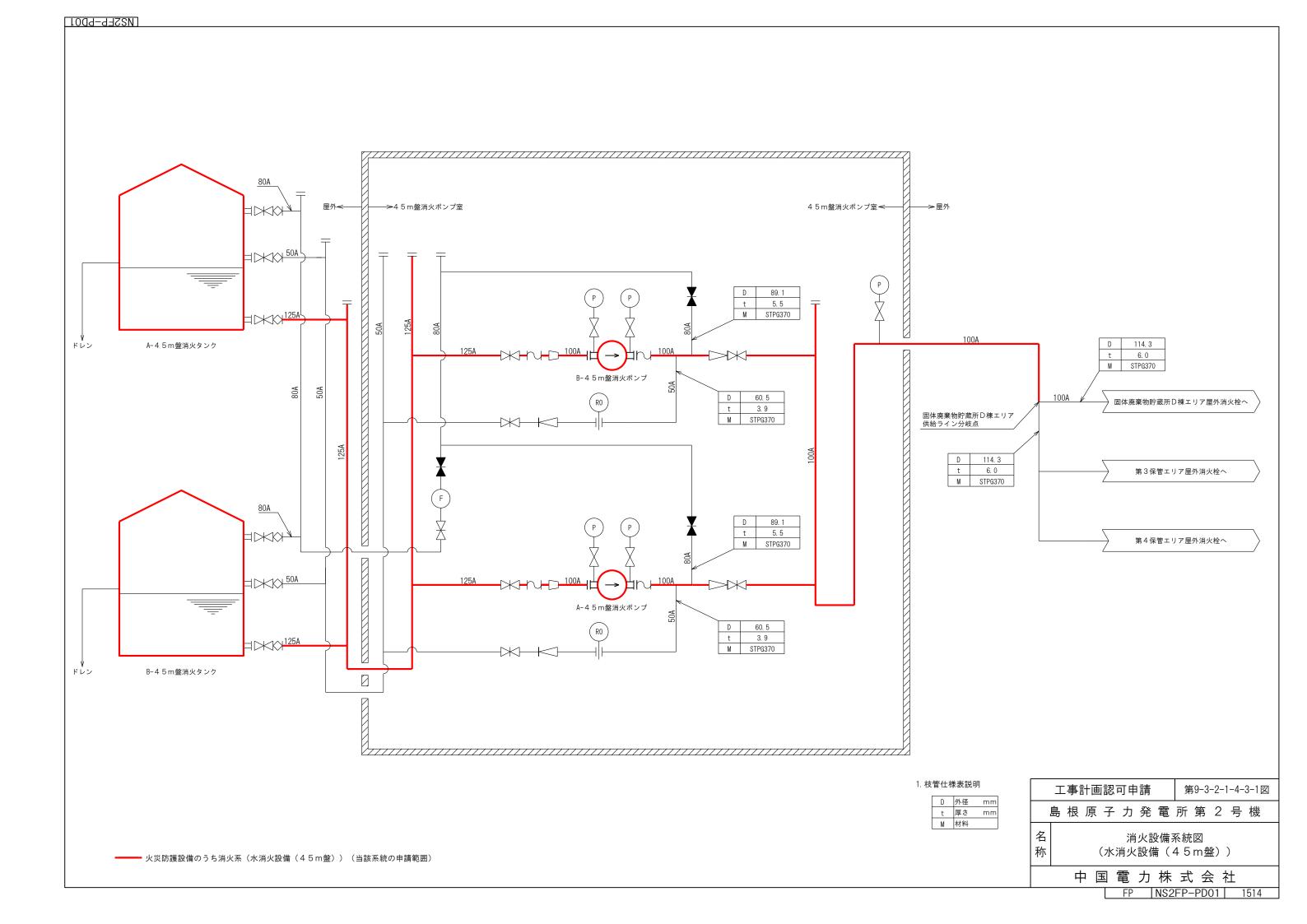
管NO.4*

主要寸沒 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径 114.3		±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	6. 0	+15% -12.5%	同上

管NO.5*

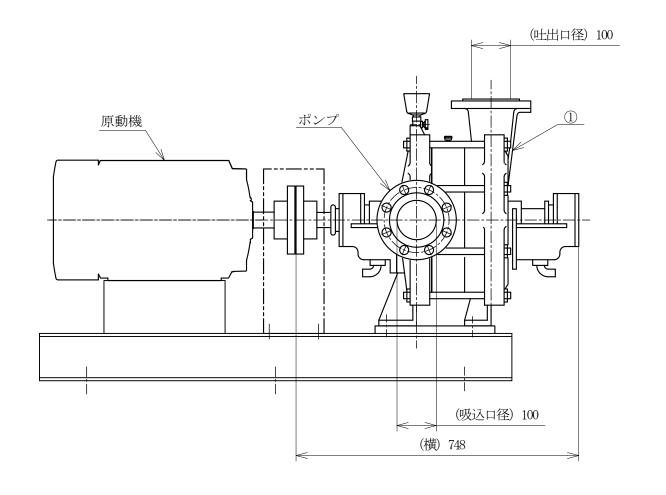
主要寸泡 (mm)	±	許容範囲	根拠
外径	个 径 114.3		JIS G 3454による材料公差
厚さ	6. 0	+15% -12.5%	同上

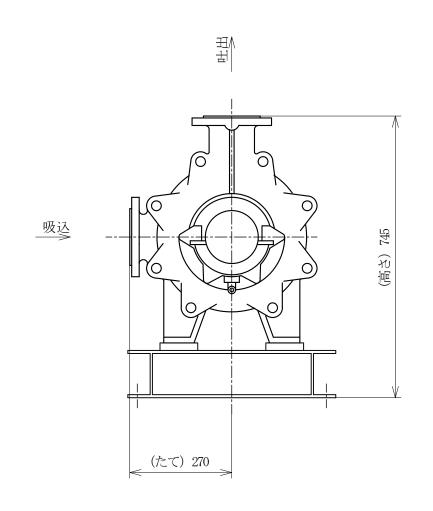
注:主要寸法は,工事計画記載の公称値 注記*:管の強度計算書のNO.を示す。



NS5FP-KD01

1	ケーシング	1	FC200
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		





注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計	一画認	第9-3-2-1-4-4-1図					义			
	島根	原 -	子 力	発	電	所	第	2	号	機	
名称											
	中	国	電	力	株		式	会	社		
	FP		NS	2FP	-KD()1			171	9	

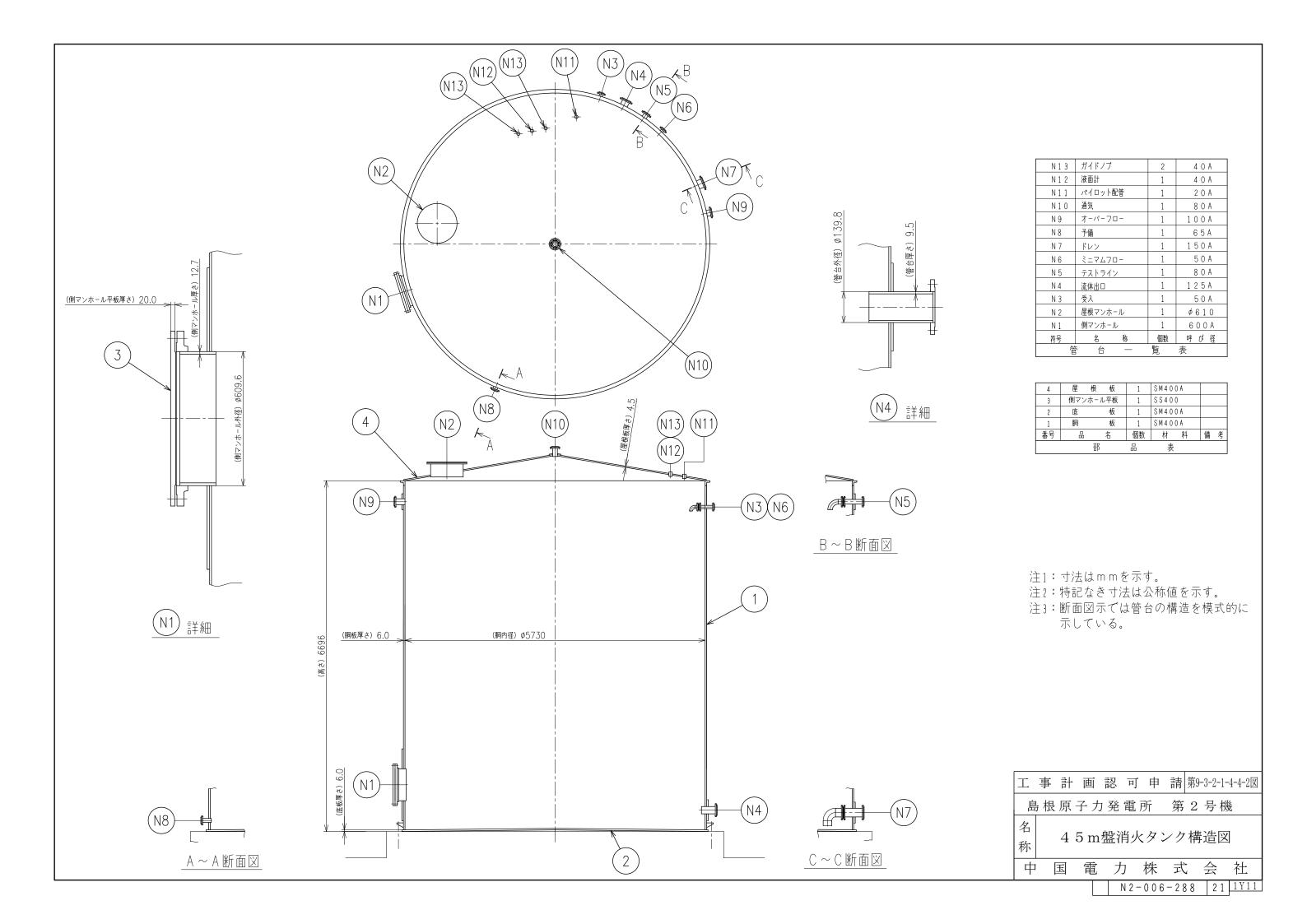
第 9-3-2-1-4-4-1 図 4 5 m盤消火ポンプ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[45m盤消火ポンプ]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	100	$\pm 4~\mathrm{mm}$	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
吐出口径	100	$\pm 4~\mathrm{mm}$	同上
たて	270	$\pm 2~\mathrm{mm}$	同上
横	748	$\pm 7~\mathrm{mm}$	同上
高さ	745	$\pm 4~\mathrm{mm}$	同上

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値



第 9-3-2-1-4-4-2 図 4 5 m盤消火タンク構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[45m盤消火タンク]

主要寸法 (mm)			根 拠
胴内径	5730	(57.3mm) ±13mm ±20mm	設計・建設規格 PVD-3010 (PVC-3910 準用) より,同一断面における最大内径と最小内径 の差は1%以下。 JIS B 8501による真円度測定の 許容差(最下段) 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準(2 段目~4 段目)
胴板厚さ	6. 0	+0.6mm -1.4mm	【プラス側公差】 JIS G 3193による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3193による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
底板厚さ	6. 0	+0.5mm -1.3mm	【プラス側公差】 JIS G 3193による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3193による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
屋根板厚さ	4. 5	+ 0. 4mm $-$ 1. 2mm	【プラス側公差】 JIS G 3193による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3193による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
管台外径 (流体出口)	139.8	± 1.3 mm	JIS G 3454による材料公差
管台厚さ (流体出口)	9. 5	+1.4mm -1.9mm	【プラス側公差】 JIS G 3454による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3454による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
側マンホール外径	609.6	± 3.0 mm	JIS G 3457による材料公差
側マンホール厚さ	12. 7	+1.9mm -2.0mm	【プラス側公差】 JIS G 3457による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3457による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
側マンホール平板 厚さ	20. 0	+5.8mm Omm	JIS G 3193による材料公差及び 加工前板厚を考慮

工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

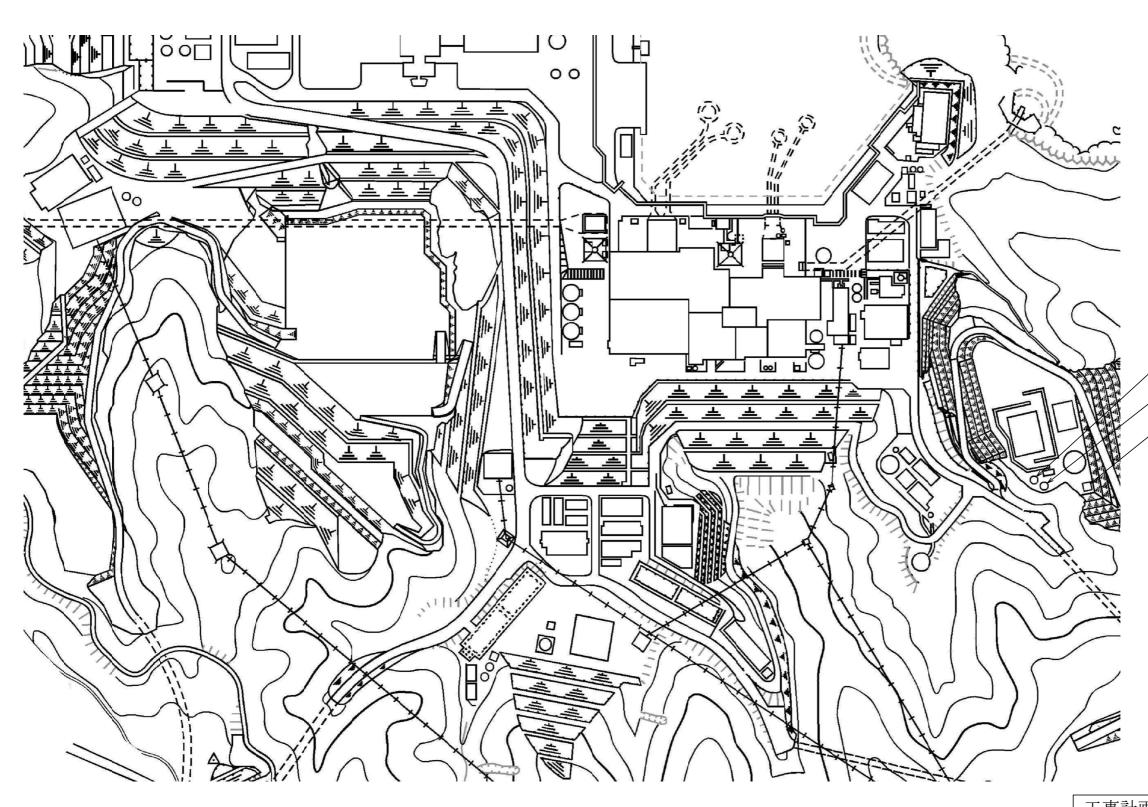
[45m盤消火タンク (続き)]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
高さ	6696	+26mm -14mm	JIS G 3192による材料公差(トップアングル)及び製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準

注1:主要寸法は、工事計画記載の公称値

注2:()付公差は最大と最小の差

9.3.2.1.5 50m盤



<u>A-50m盤消火タンク(EL 50250)</u>

B-50m盤消火タンク(EL 50250)

50m盤消火ポンプ室(EL 50000)

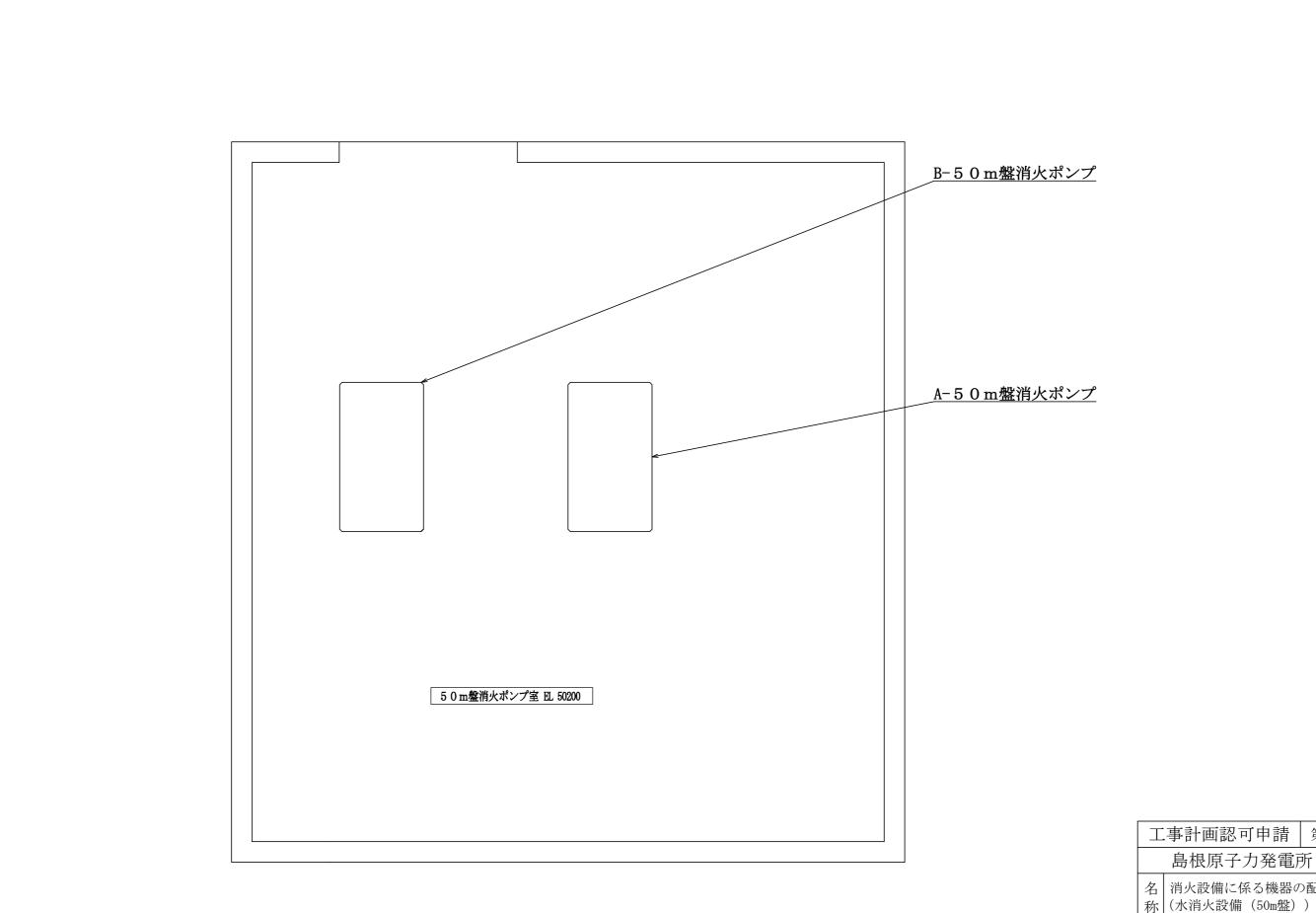
工事計画認可申請 第9-3-2-1-5-1-1図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 称 (水消火設備(50m盤))(その1)

中国電力株式会社

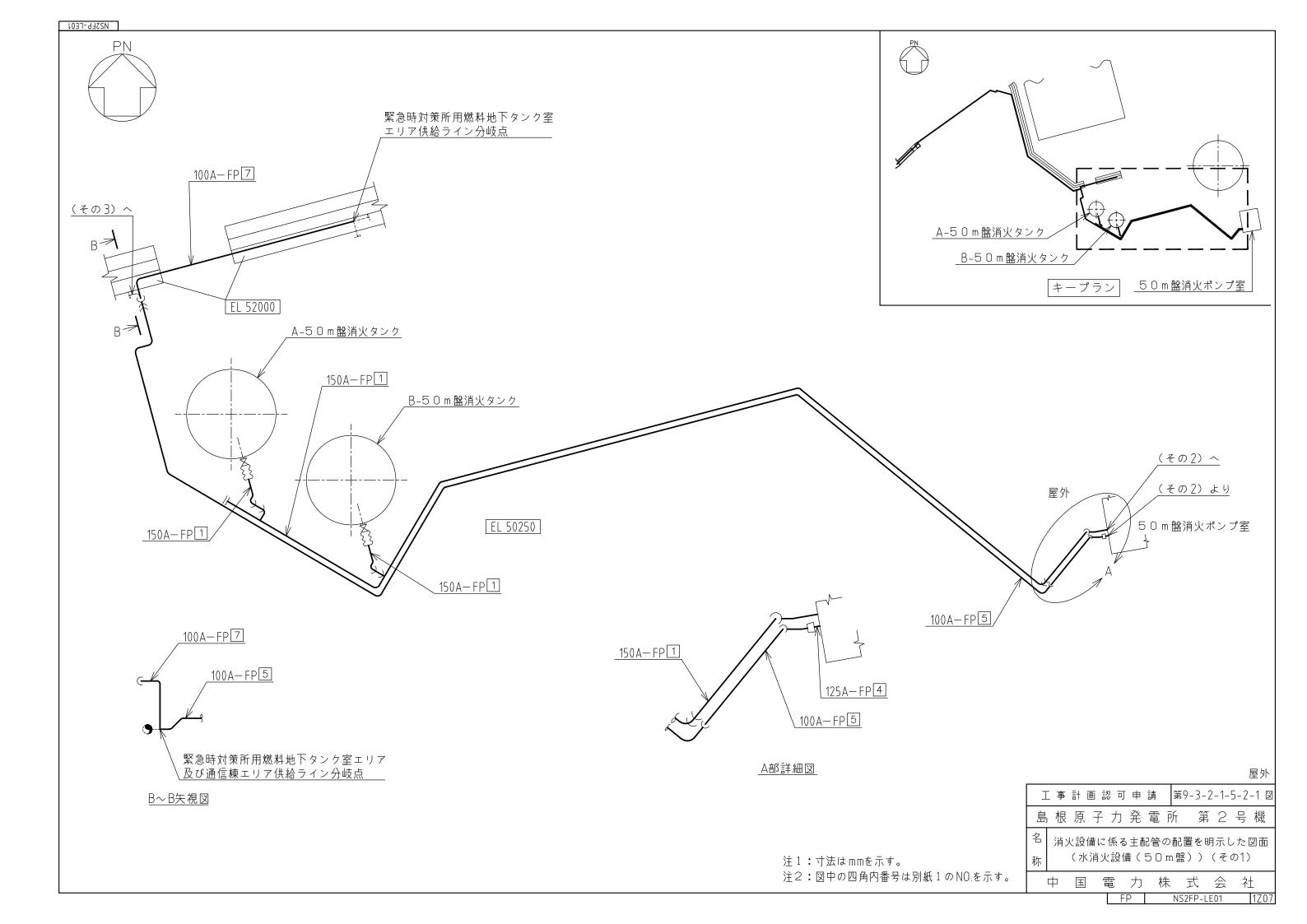
1X19

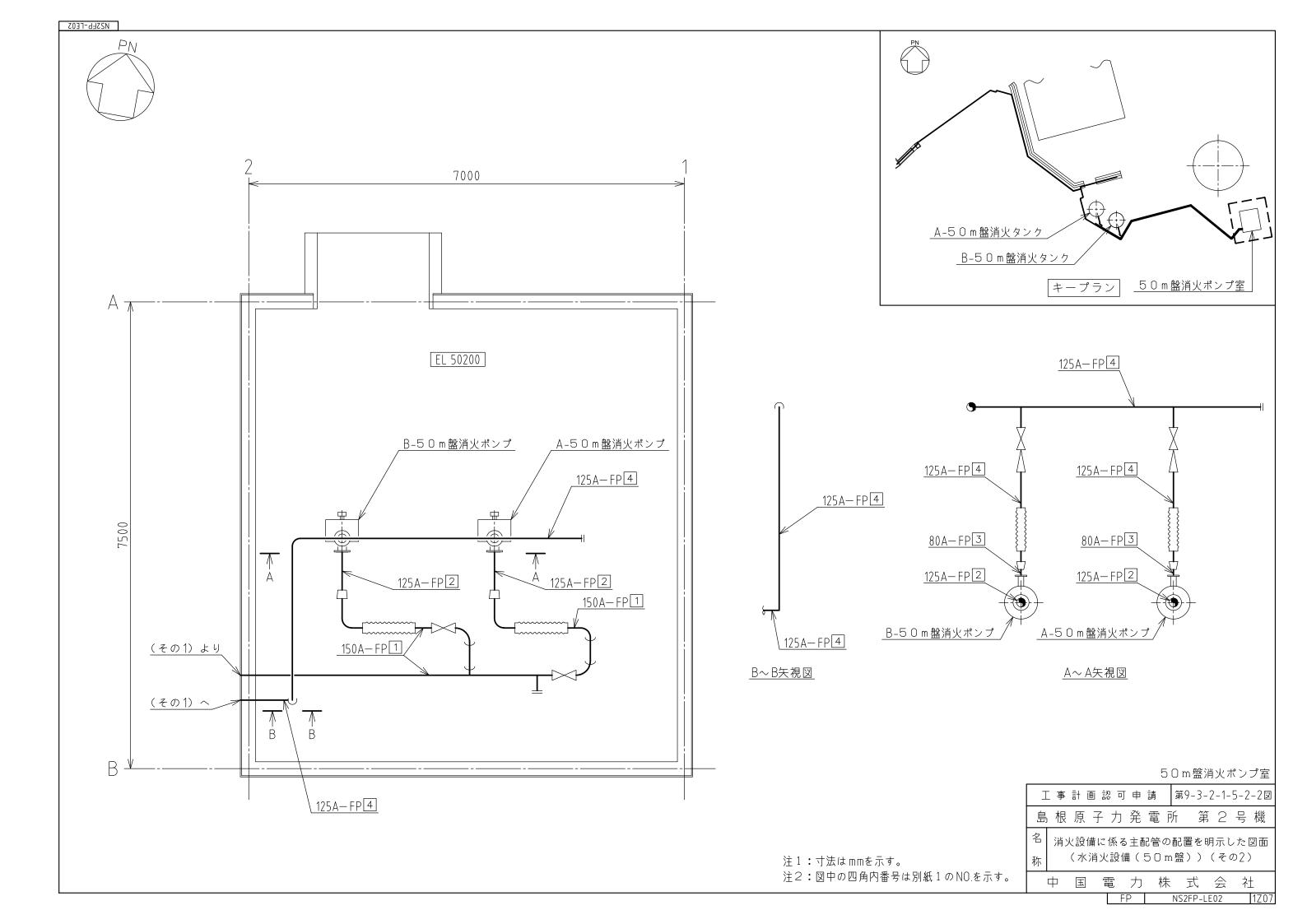


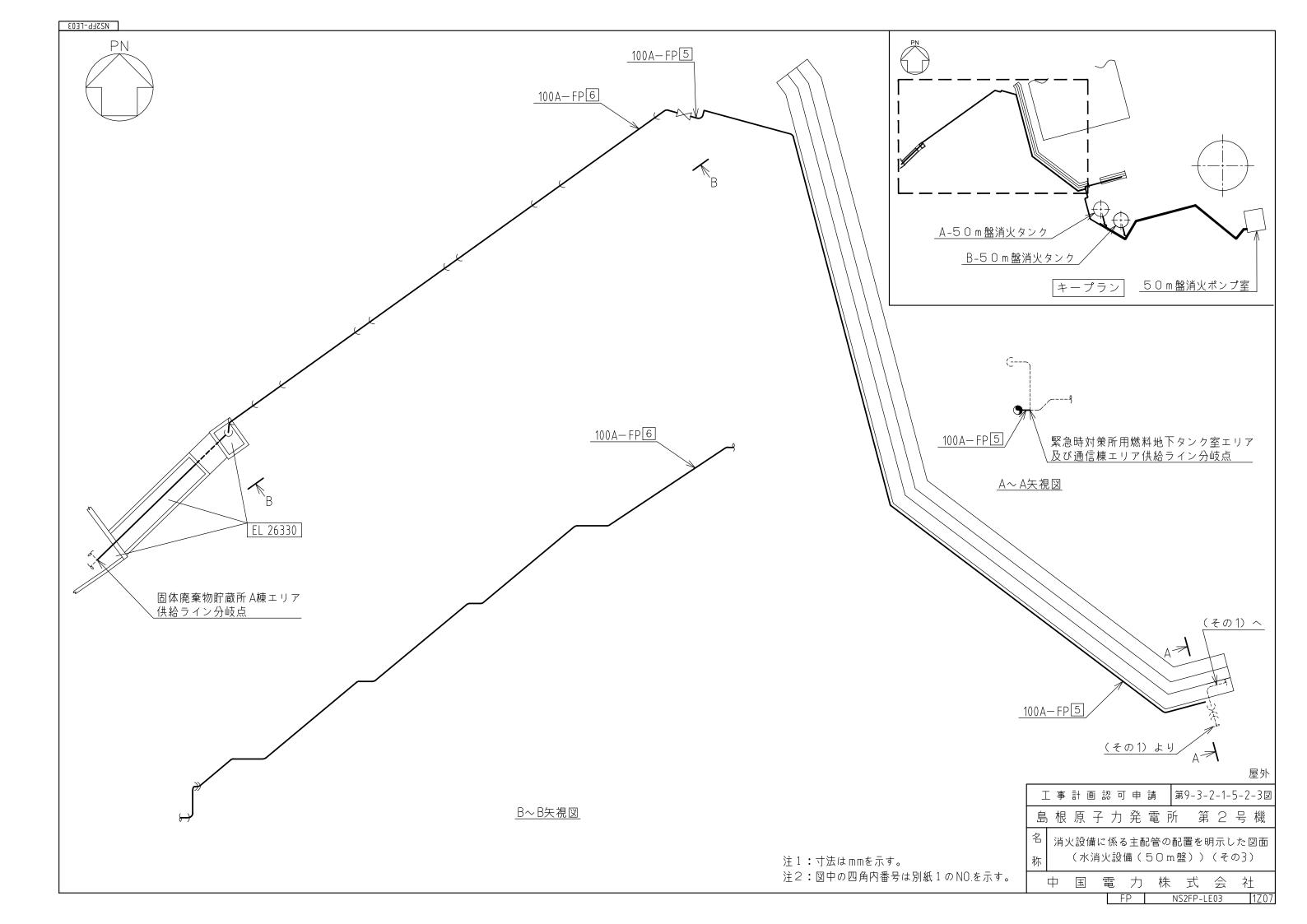
工事計画認可申請 第9-3-2-1-5-1-2図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 称 (水消火設備(50m盤))(その2)







第 9-3-2-1-5-2-1~3 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(水消火設備(50m盤)) 別紙 1 工事計画抜粋

	NO. *2		1	2	3	4	ರ	9	7
	本		STPG370	STPG370	STPG370	STPG370	STPG370	STPG370	STPG370
	 *.	(mm)	7.1	6.6	5.5	6.6	6.0	0.9	6.0
	外 徭**	(mm)	165. 2	139.8	89. 1	139.8	114.3	114.3	114.3
更 後	用度	(C ₀)		99			99		99
效	最高使用 圧 力	(MPa)		静小 與		08.0		1.20	0.80
	称		50m盤消火タンク ~	5 0 m盤消火ポンプ	5 0 m盤消火ポンプ ~	固体廃棄物貯蔵所 A 棟エリア供給ライン	分岐点		緊急時対策所用燃料 地下タンク室エリア 及び通信棟エリア供 給ライン分岐点 際急時対策所用燃料 地下タンク室エリア 供給ライン分岐点
	名		`		,	\		火系	
	材料名								
	蓟	(mm)							
前	外径	(mm)							
変更	用度	(C)							
	用力	(MPa)							
	各務								

注記*1:公称値を示す。

*2:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(水消火設備(50m盤))に記載の四角内番号を示す。

第 9-3-2-1-5-2-1~3 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(水消火設備(5 0 m盤)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[水消火設備(50m盤)の主配管]

管NO.1*

主要寸法		許容範囲	根拠
外径 165.2		± 1.6 mm	JIS G 3454による材料公差
厚さ 7.1		+15% -12.5%	同上

管NO.4*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径 139.8		±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ 6.6		+15% -12.5%	同上

管NO.5*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径 89.1		±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	5. 5	+15% -12.5%	同上

管NO.8*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径 139.8		±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	6. 6	+15% -12.5%	同上

工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

[水消火設備(50m盤)の主配管(続き)]

管NO.10*

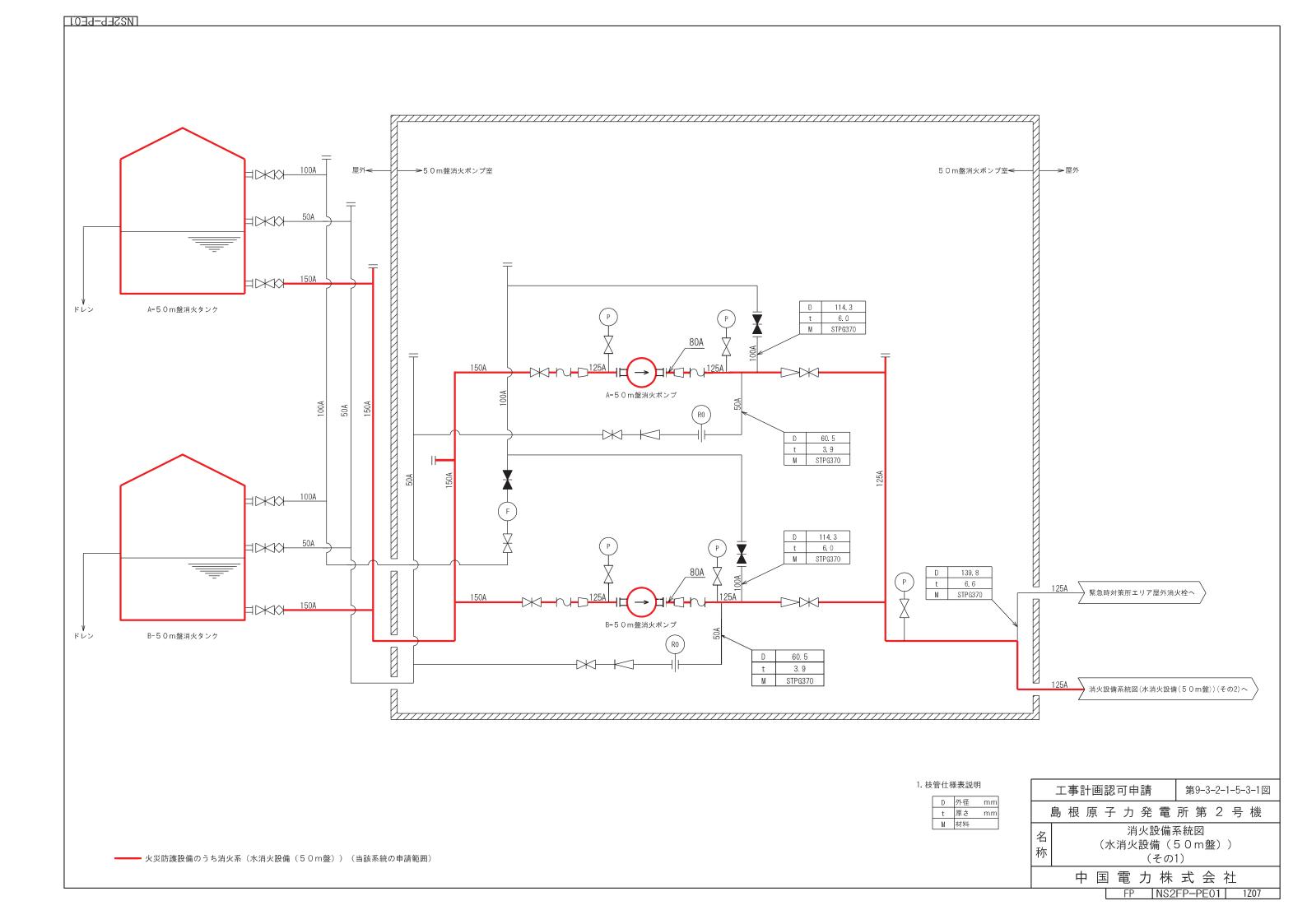
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径 114.3		±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	6. 0	+15% -12.5%	同上

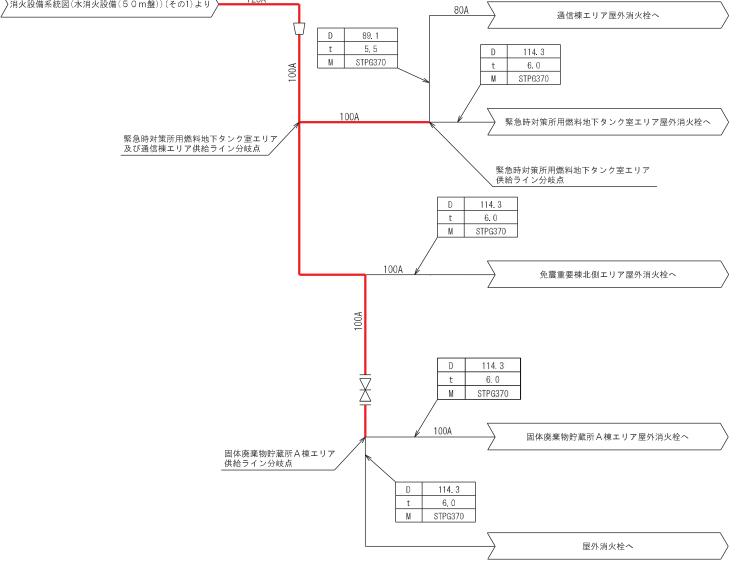
管NO.11*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	
外径 114.3		±1%	JIS G 3454による材料公差	
厚さ 6.0		+15% -12.5%	同上	

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値

注記*:管の強度計算書のNO.を示す。





1. 枝管仕様表説明

D	外径	mm
t	厚さ	mm
М	材料	

工事計画認可申請 第9-3-2-1-5-3-2図

島根原子力発電所第2号機

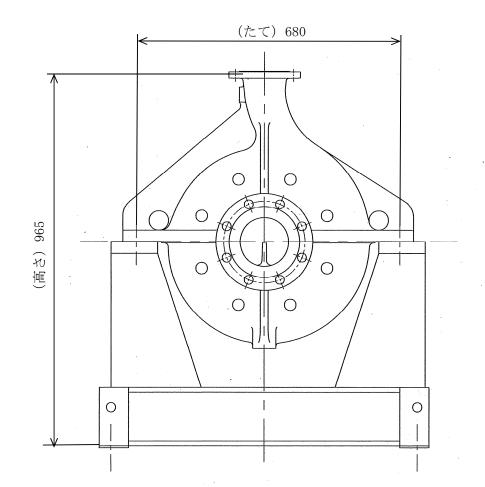
名 称 消火設備系統図 (水消火設備(50m盤)) (その2)

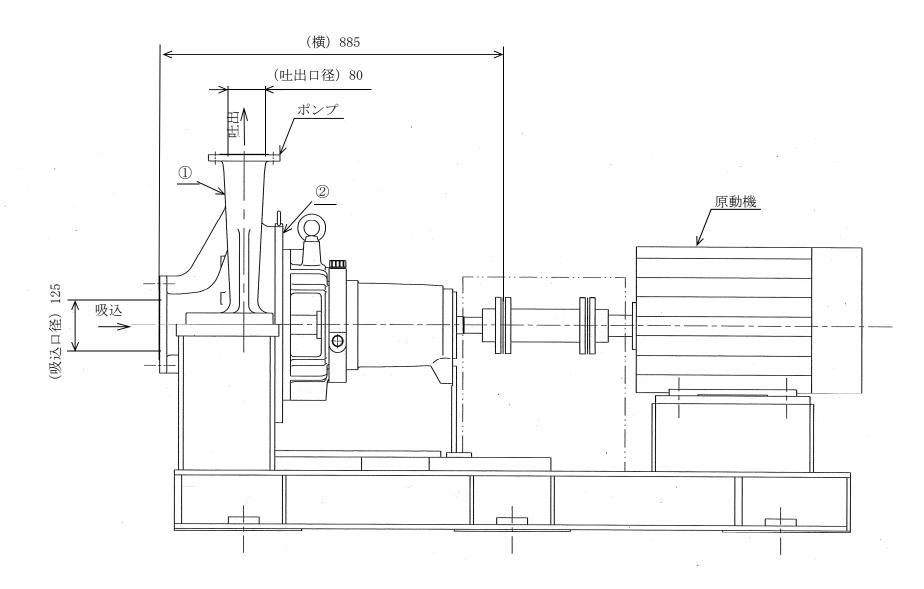
中国電力株式会社

FP | NS2FP-PE02 | 1Z07

------ 火災防護設備のうち消火系(水消火設備(50m盤))(当該系統の申請範囲)

2	ケーシングカバー	1	SUS304
1	ケーシング	1	SCS13
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		





注1:特記なき寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

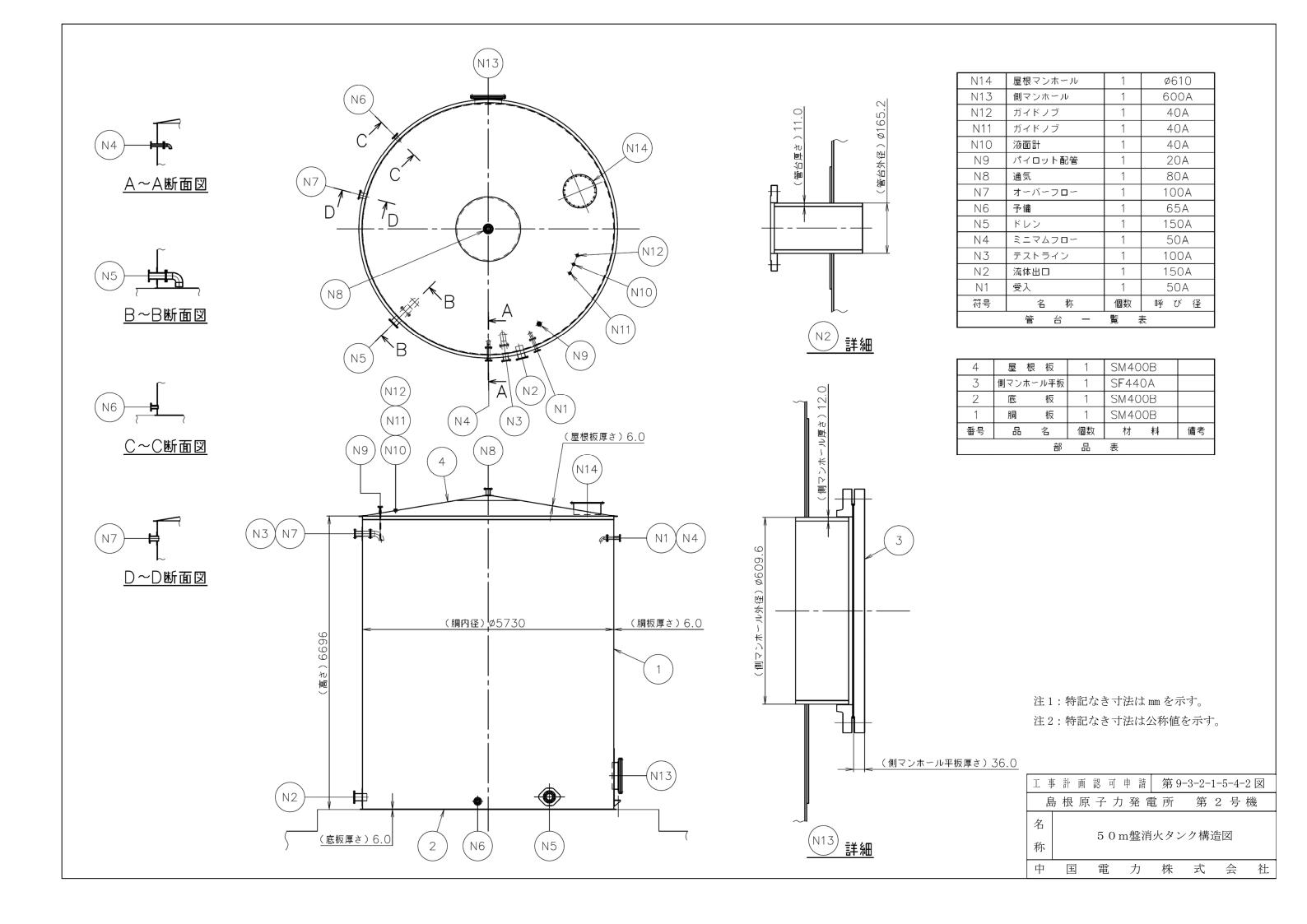
工事	事計画認可申請 第 9-	-3-2-1-5-4-1 図					
島根原子力発電所第2号機							
名称	5 0 100 船沿によって地井田						
	中国電力株式	会 社					

第 9-3-2-1-5-4-1 図 5 0 m盤消火ポンプ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[50m盤消火ポンプ]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
吸込口径	125	mm	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
吐出口径	80	mm	同上
たて	680	mm	同上
横	885	mm	同上
高さ	965	mm	同上

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値



第 9-3-2-1-5-4-2 図 5 0 m盤消火タンク構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[50m盤消火タンク]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
胴内径	5730		設計・建設規格 PVD-3010 (PVC-3910 準用)より,同一断面における最大内径と最小内径の差は1%以下。 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
胴板厚さ	6. 0		【プラス側公差】 JIS G 3193による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3193による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
底板厚さ	6. 0		【プラス側公差】 JIS G 3193による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3193による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
屋根板厚さ	6. 0		【プラス側公差】 JIS G 3193による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3193による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
管台外径 (流体出口)	165. 2		JIS G 3456による材料公差
管台厚さ (流体出口)	11.0		【プラス側公差】 JIS G 3456による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3456による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
側マンホール外径	609. 6		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
側マンホール厚さ	12. 0		【プラス側公差】 JIS G 3193による材料公差 【マイナス側公差】 JIS G 3193による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準
側マンホール平板 厚さ	36. 0		JIS B 2220による製造公差
高さ	6696		JIS G 3193による材料公差及び 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準

注1:主要寸法は、工事計画記載の公称値

注2:()付公差は最大と最小の差

9.3.2.2 ハロゲン化物消火設備

9.3.2.2.1 原子炉建物

原子炉建物北東階段室(RCICポンプ室東側)用ハロゲン化物ボンベ 000000 00000 R10 R8 R9

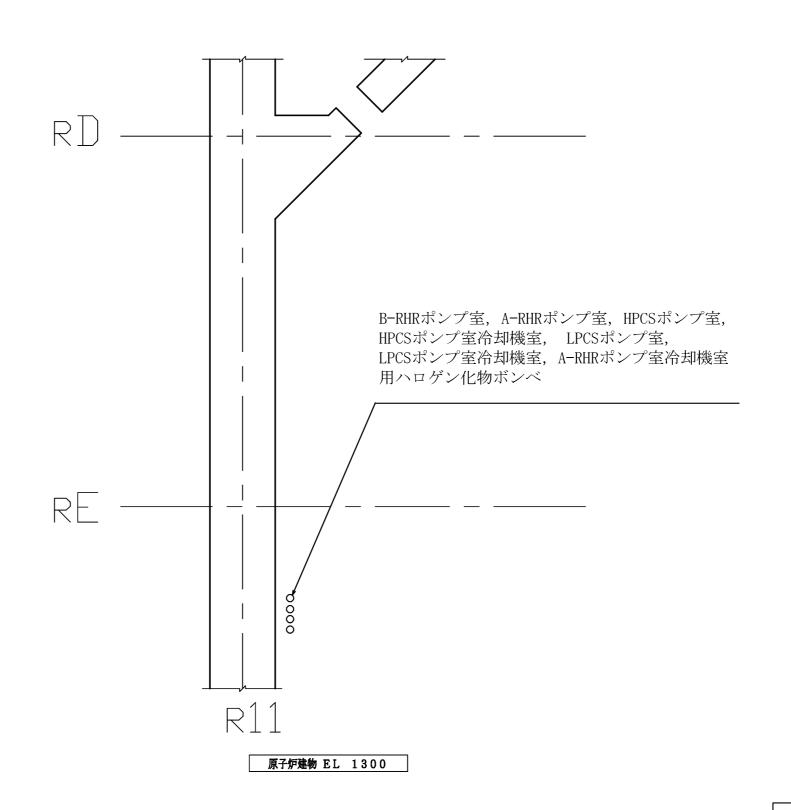
RCICポンプ室, CRDポンプ室, B-RHRポンプ室冷却機室,

原子炉建物 EL 1300

工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-1図

島根原子力発電所 第2号機

- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その1)
 - (その1)



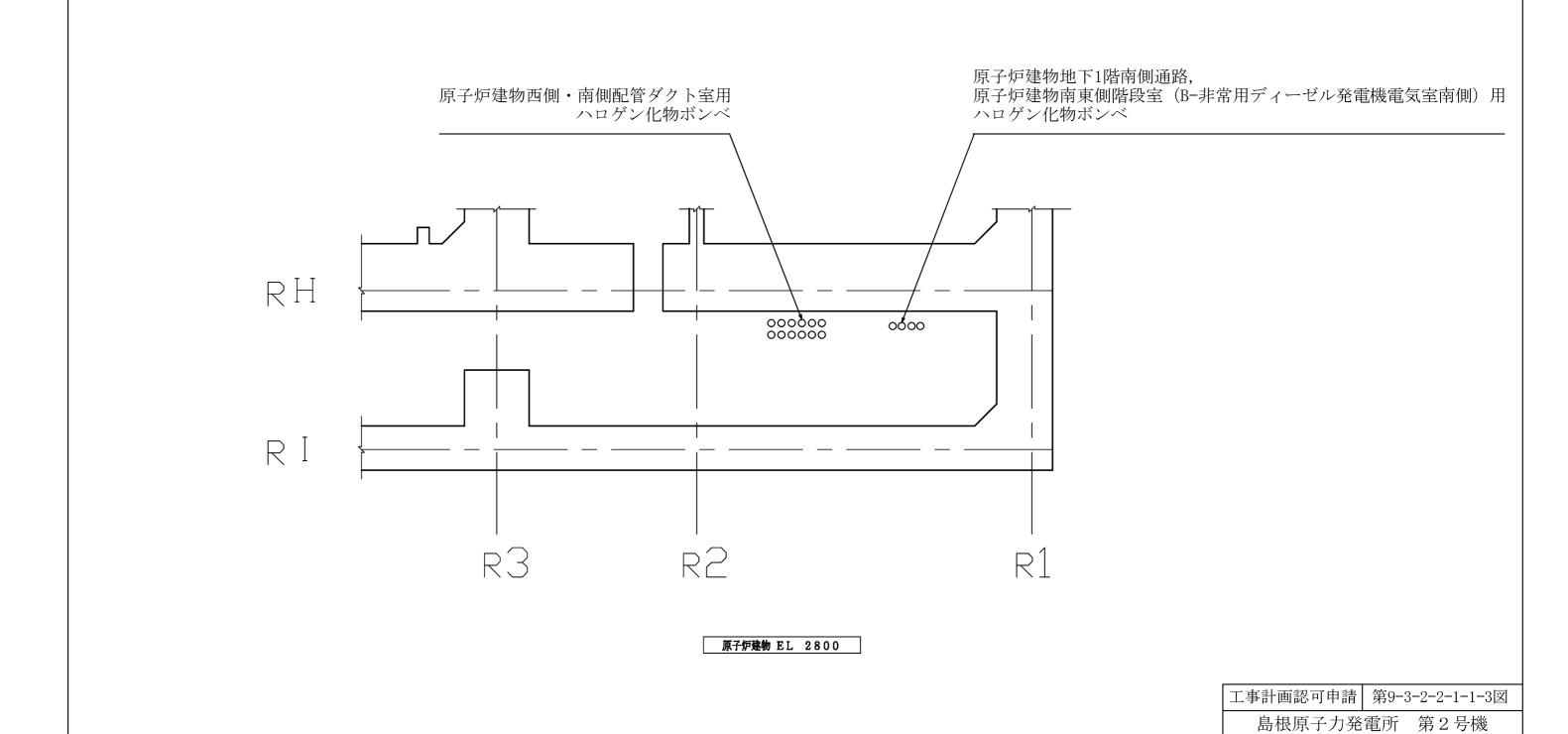
工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-2図

島根原子力発電所 第2号機

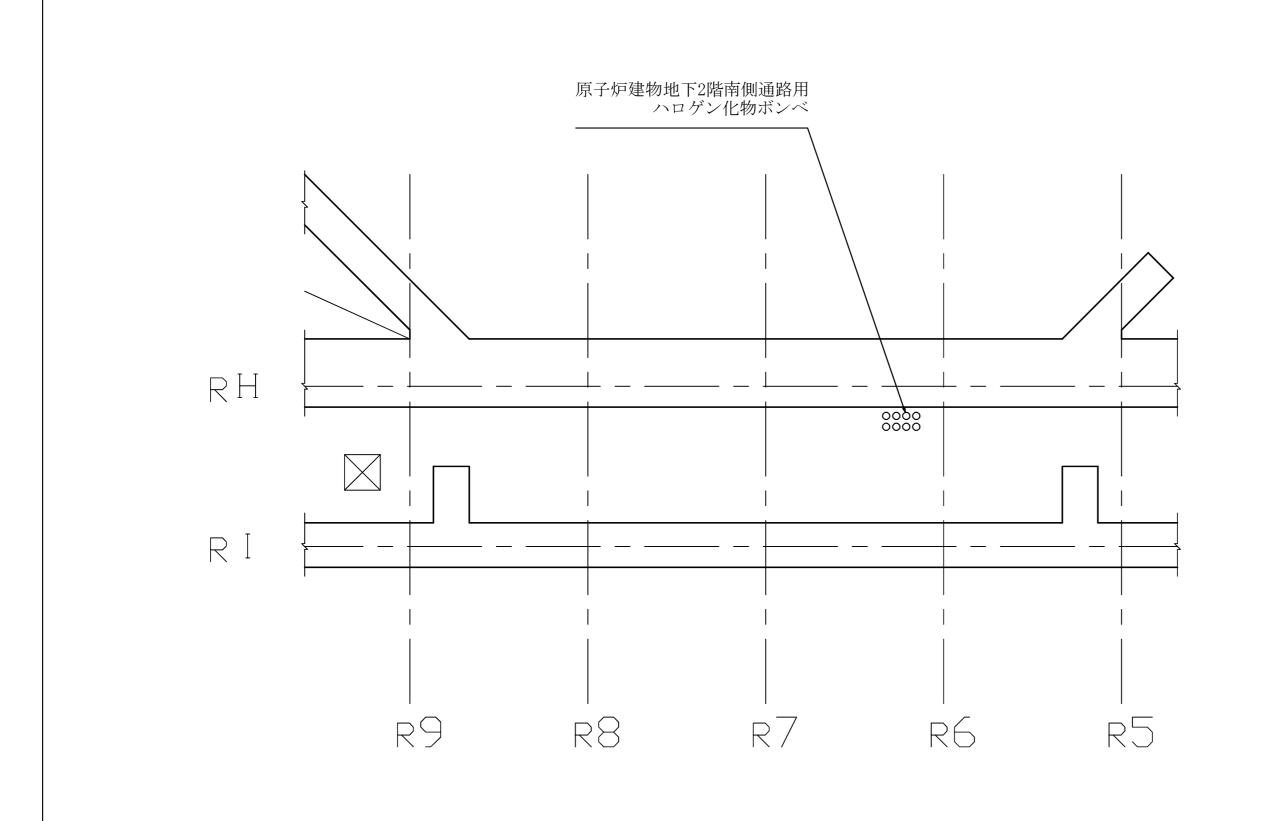
名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その2)

中国電力株式会社

1 X 1 9



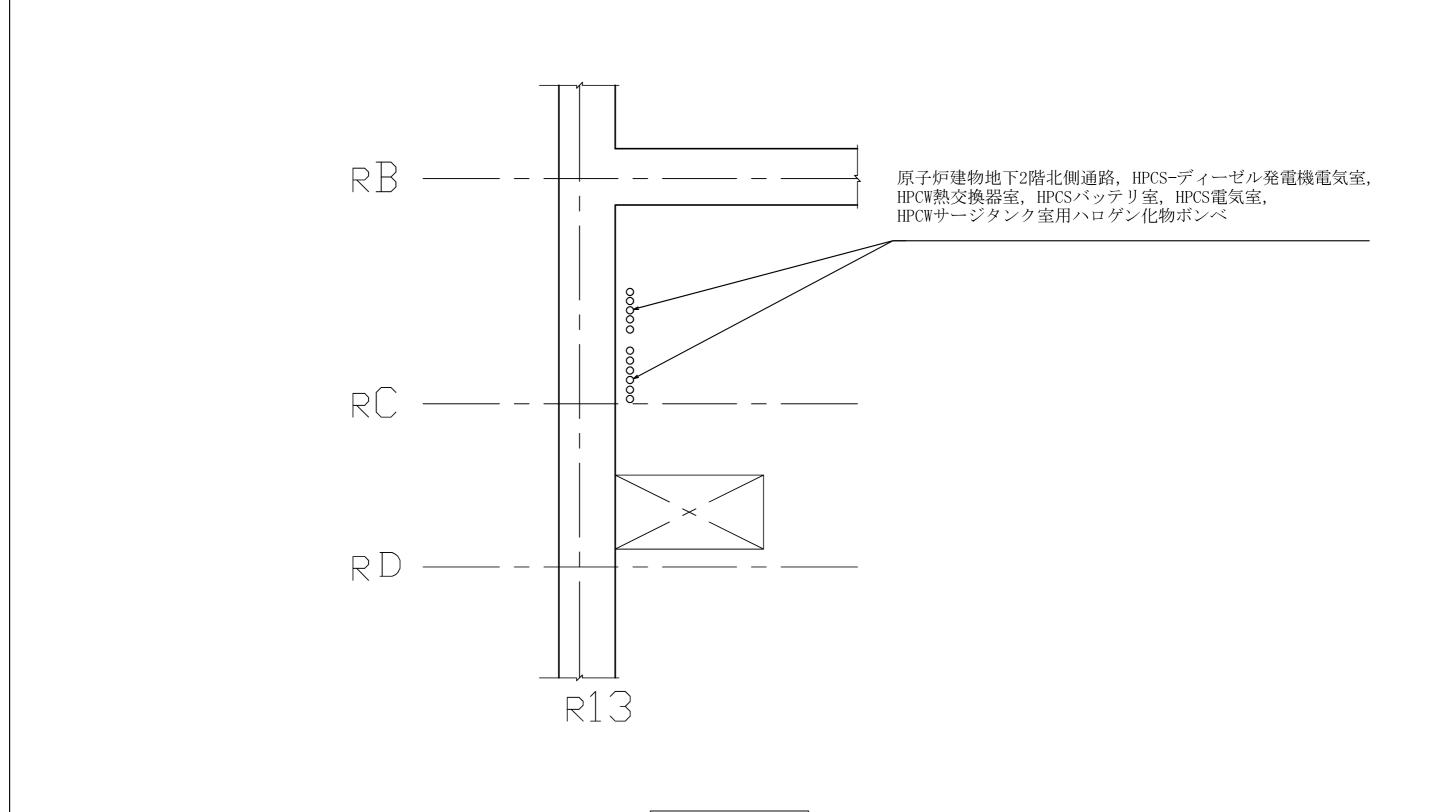
名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その3)



工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-4図

島根原子力発電所 第2号機

- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その4)
- (その4)



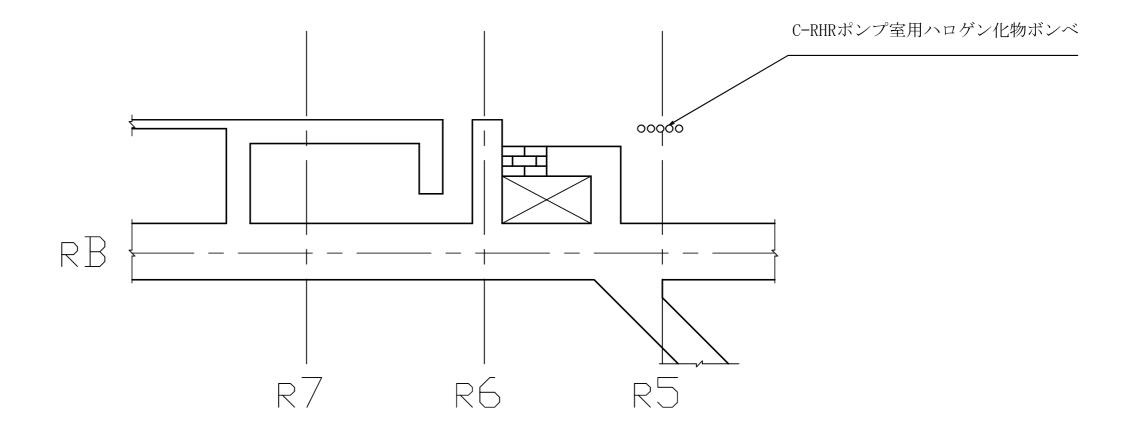
工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-5図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その5)

中国電力株式会社

1 X 1 9



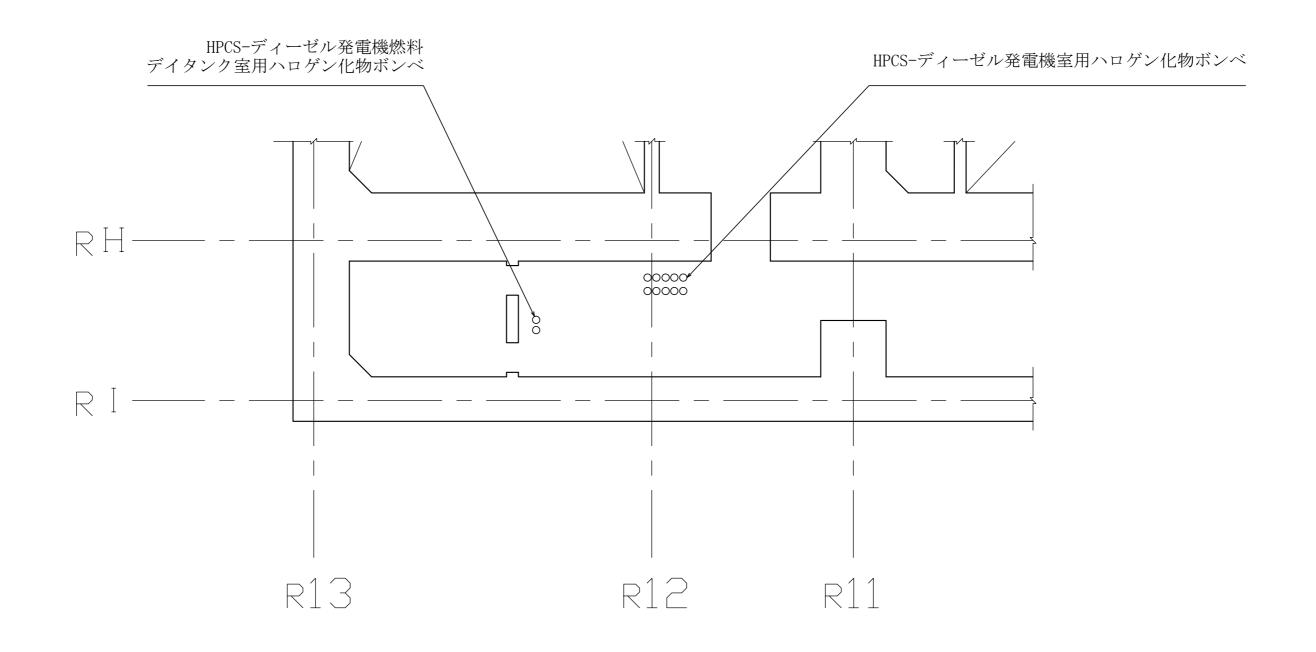
工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-6図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その6)

中国電力株式会社

1 X 1 9



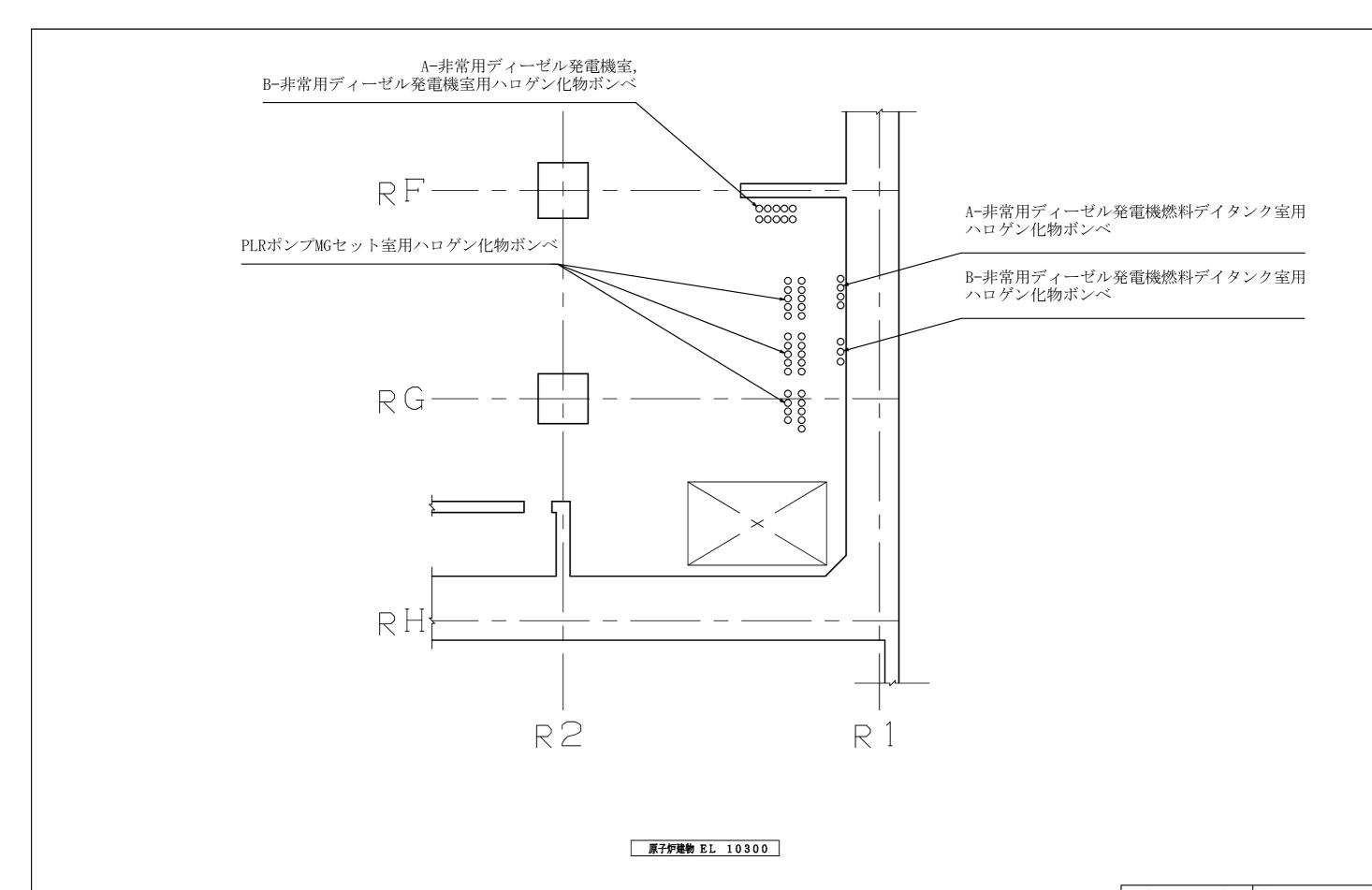
工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-7図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その7)

中国電力株式会社

1Z06

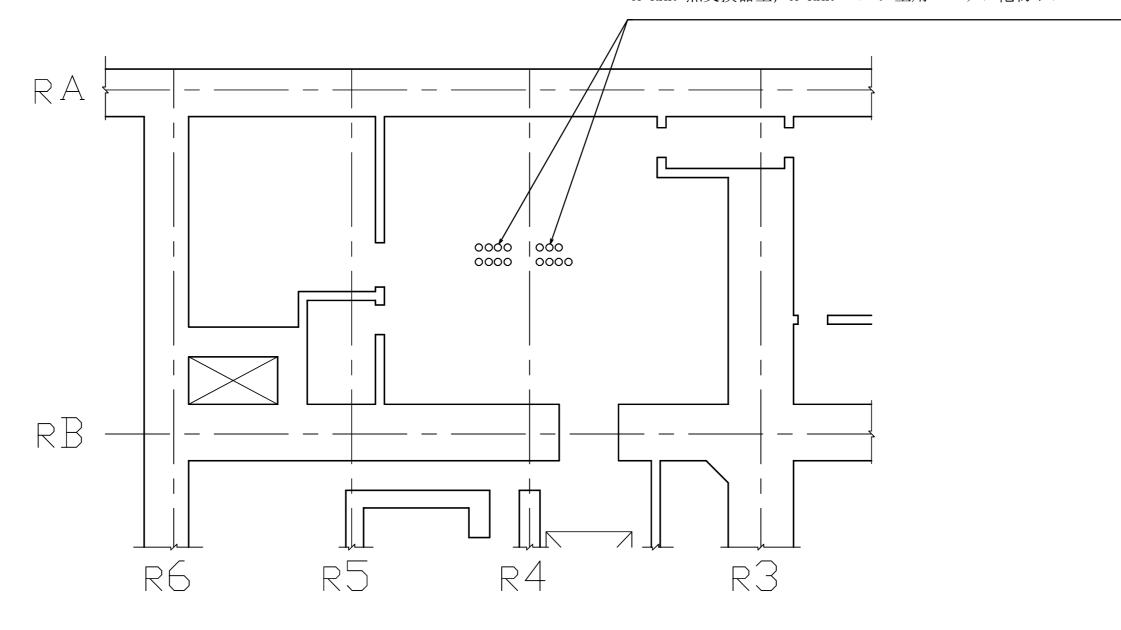


工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-8図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その8)

B-RHR 熱交換器室,主蒸気管室,格納容器内漏洩検出モニタ室,A-RHR 熱交換器室,A-RHR バルブ室用ハロゲン化物ボンベ

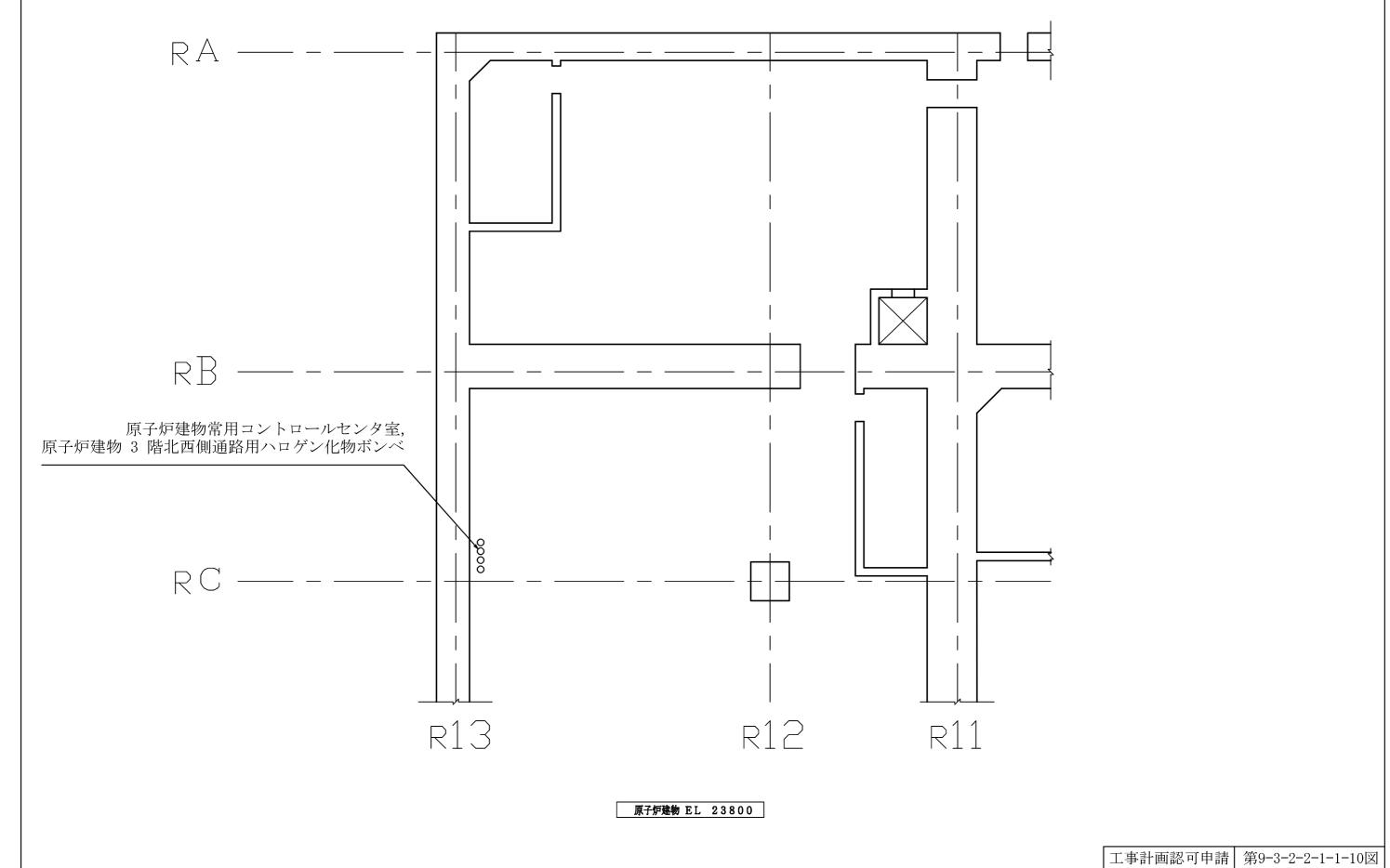


原子炉建物 EL 15300

工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-9図

島根原子力発電所 第2号機

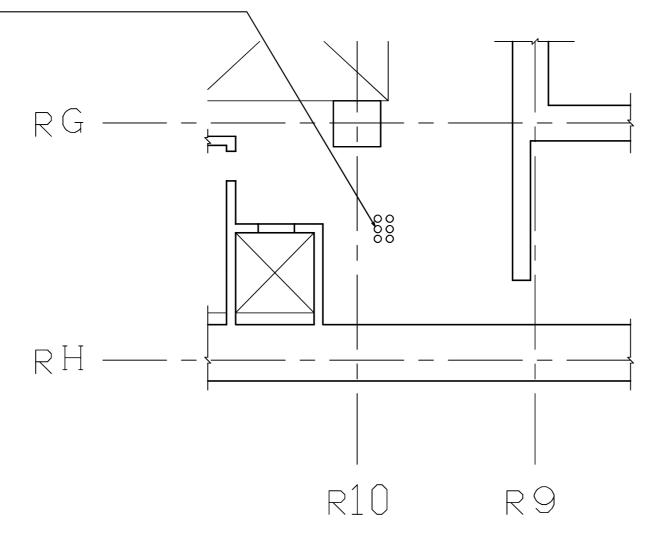
- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その9)
- 中国電力株式会社



島根原子力発電所 第2号機

- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その10)

CRD保管室,西側PCVペネトレーション室, CUW再生熱交換器室,CRD補修室用ハロゲン化物ボンベ



原子炉建物 EL 23800

工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-11図

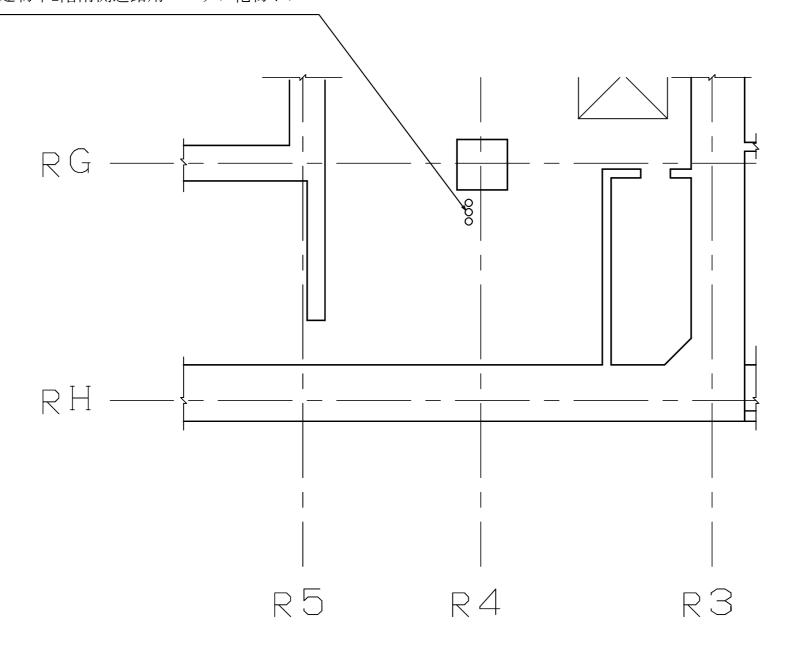
島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その11)

中国電力株式会社

1X19

CUWホールディングポンプ室, FPCポンプ室, 原子炉建物中2階南側通路用ハロゲン化物ボンベ



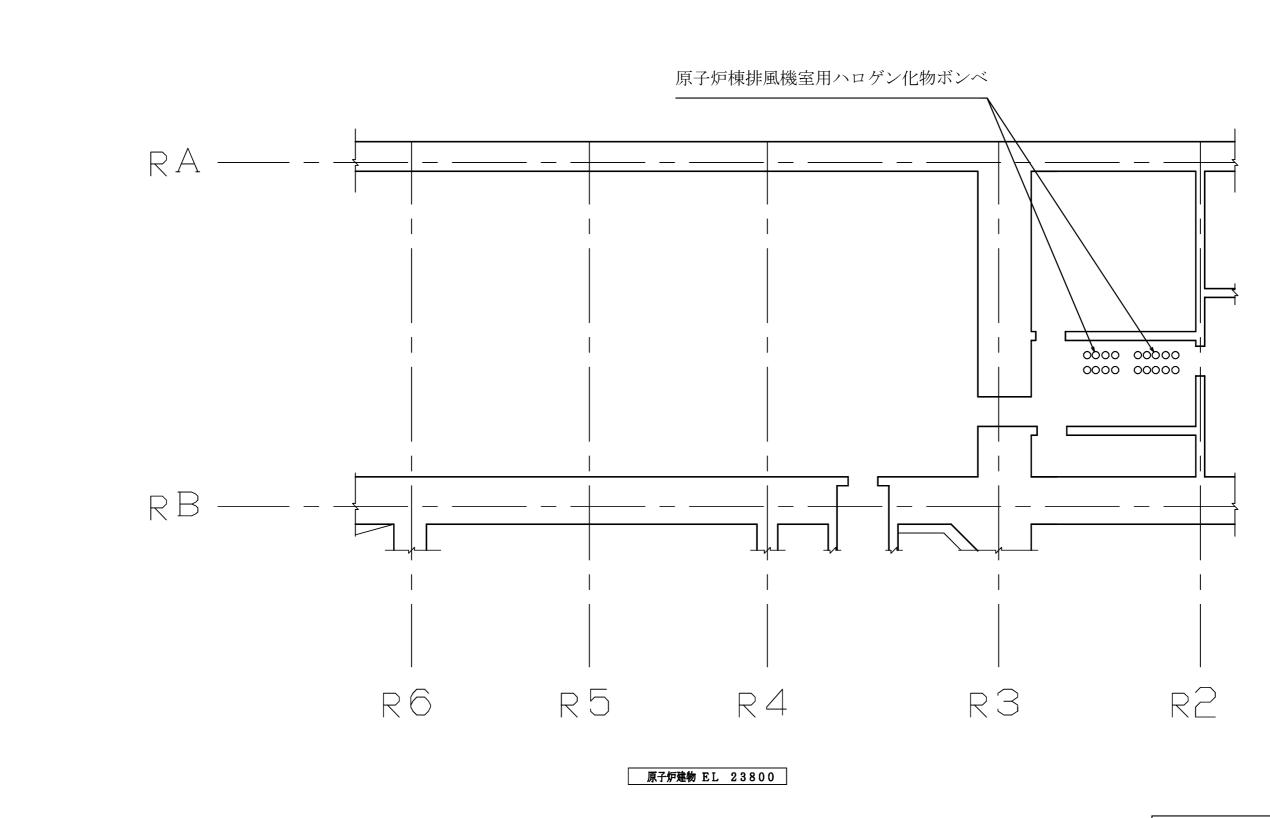
原子炉建物 EL 23800

工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-12図

島根原子力発電所 第2号機

- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その12)

原子炉建物地下1階北東側通路,A-事故時サンプリング室, 原子炉棟排気モニタ室,A-格納容器内雰囲気モニタ校正室, 原子炉建物北東側階段室(エアロック室前)用ハロゲン化物ボンベ 0000 RB R7 R6 R 5 R4 R3 原子炉建物 EL 23800 工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-13図 島根原子力発電所 第2号機 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その13) 中国電力株式会社



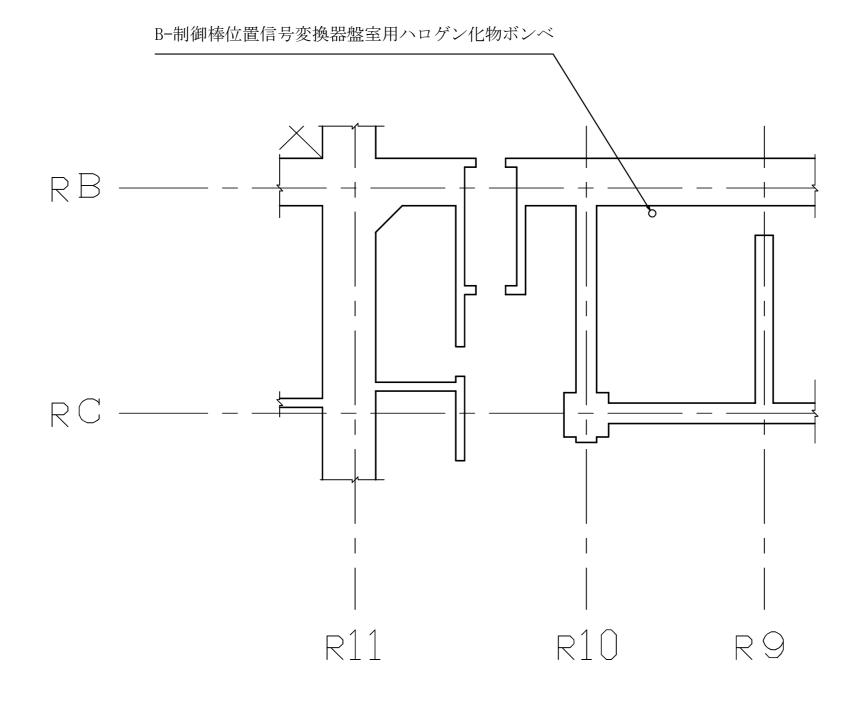
工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-14図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その14)

中国電力株式会社

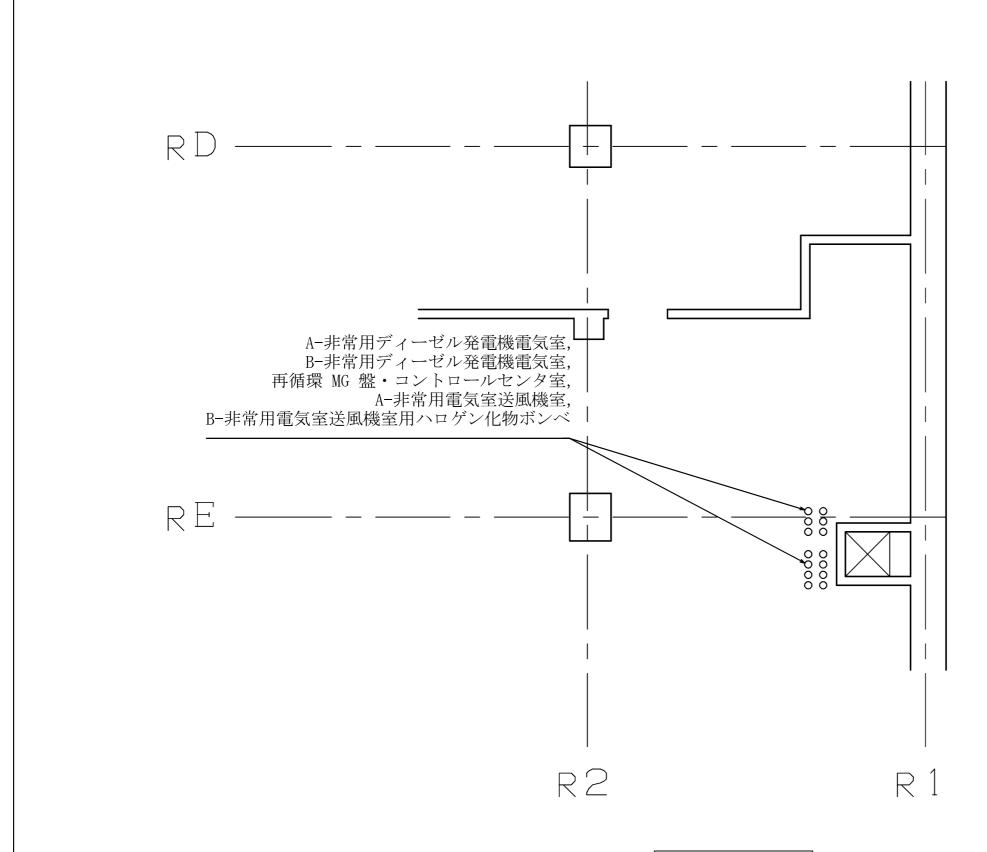
1 X 1 9



工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-15図

島根原子力発電所 第2号機

- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その15)



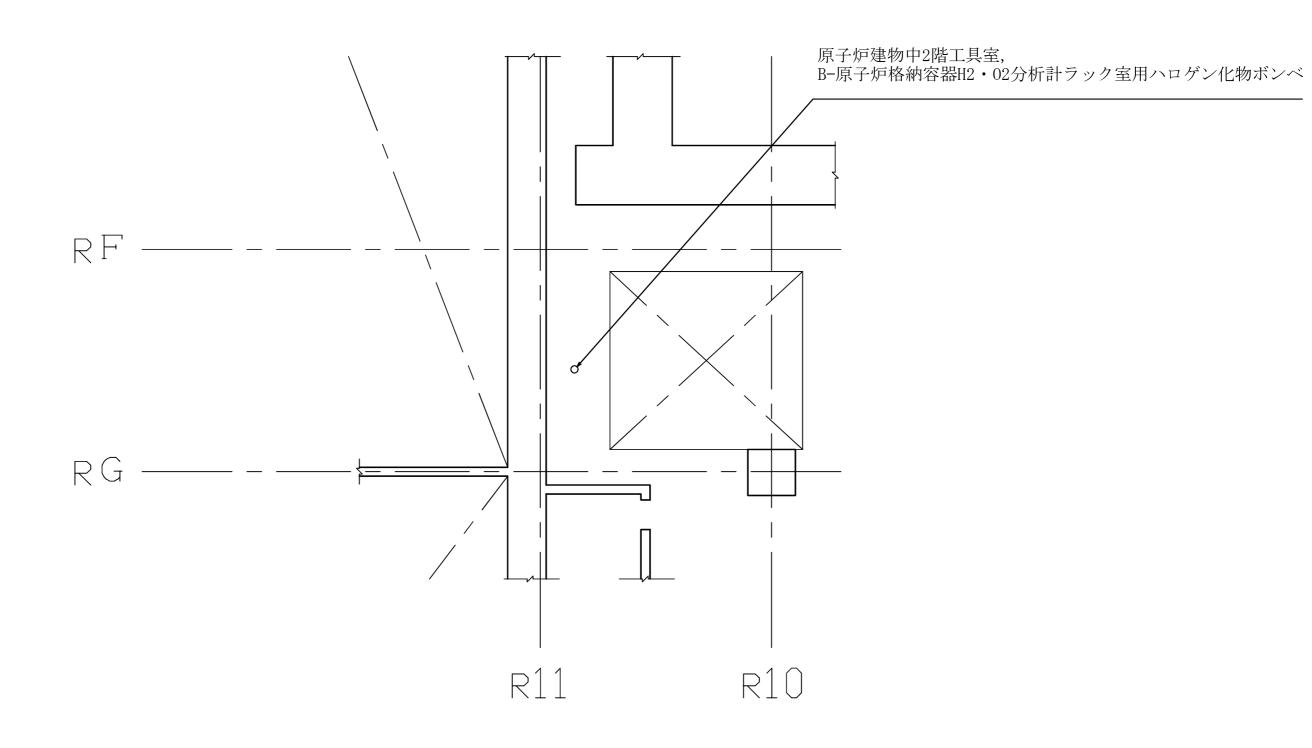
工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-16図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その16)

中国電力株式会社

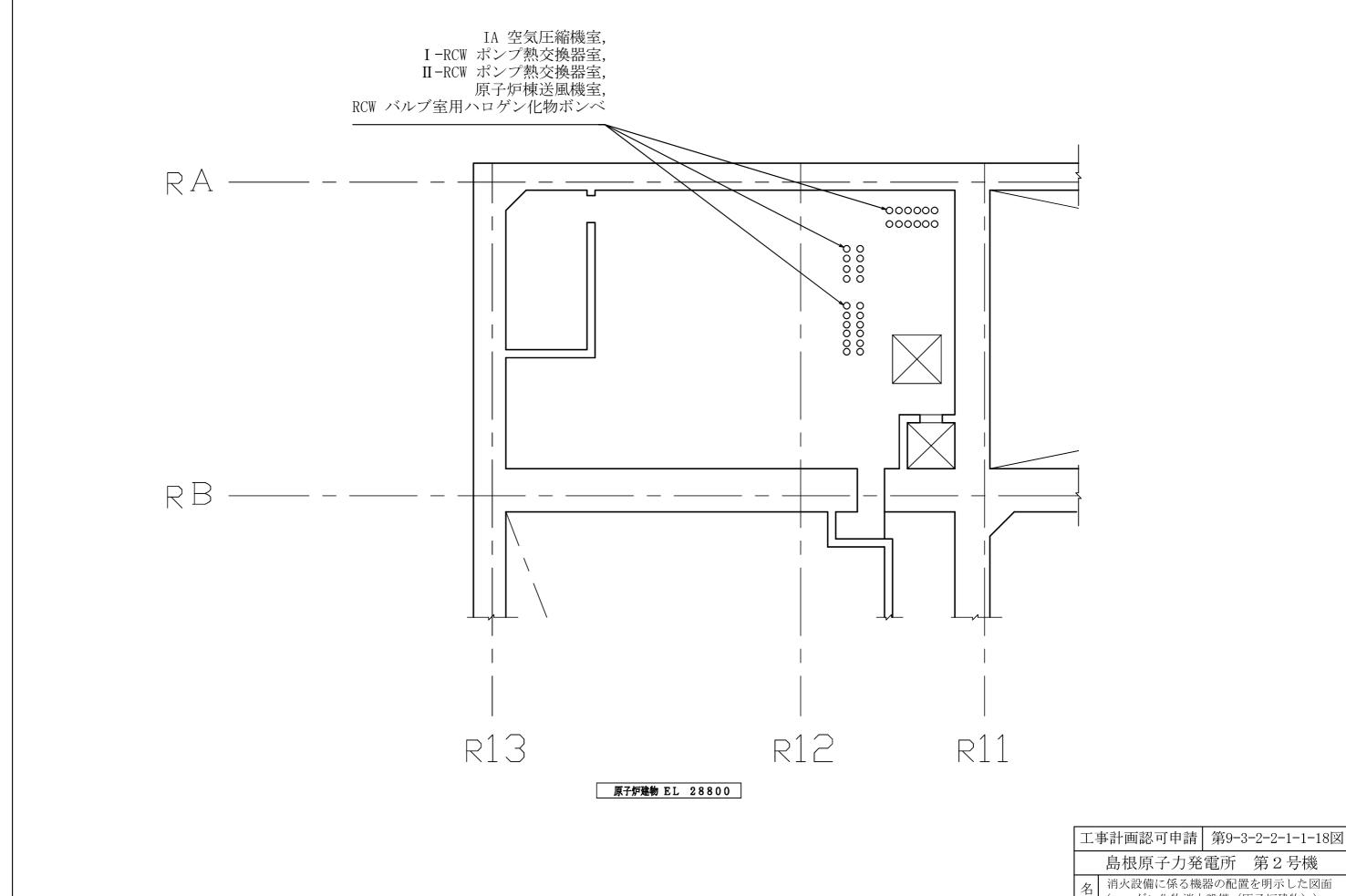
1X19



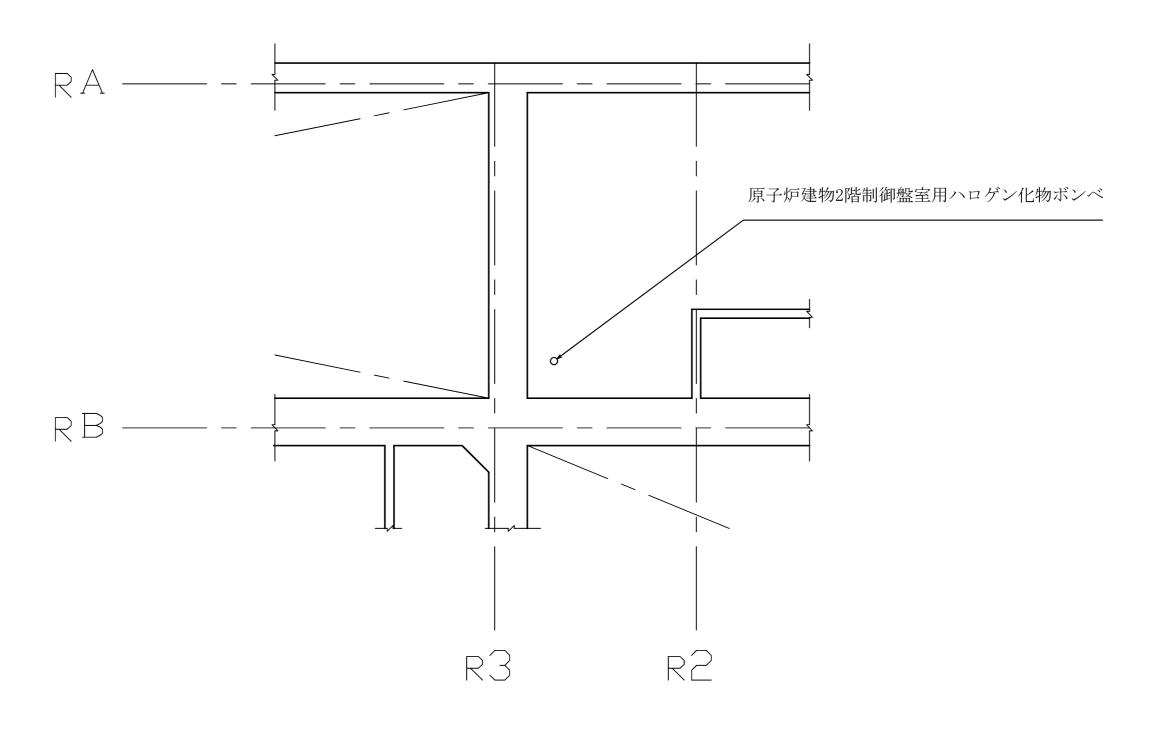
工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-17図

島根原子力発電所 第2号機

- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その17)



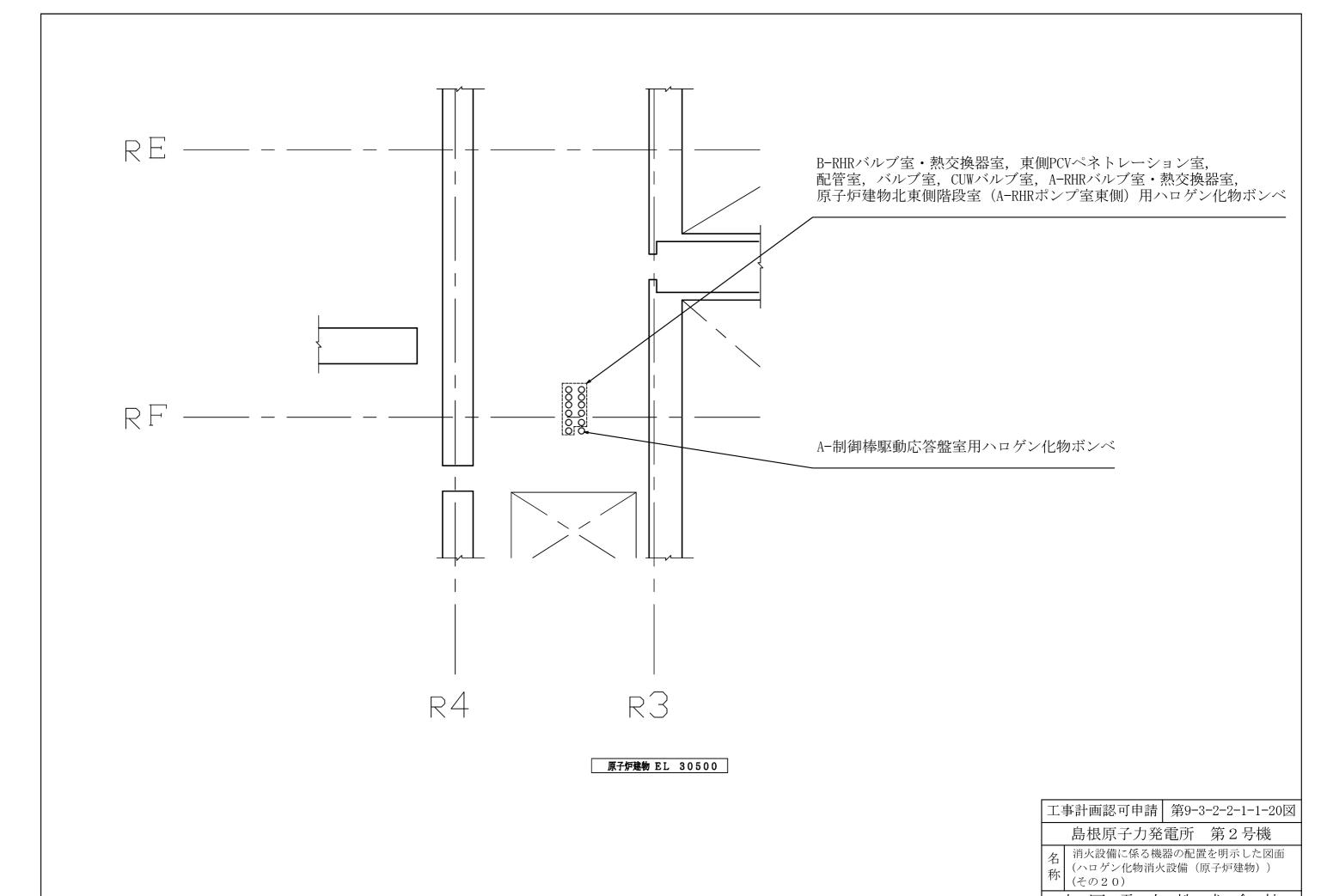
名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その18)



工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-19図

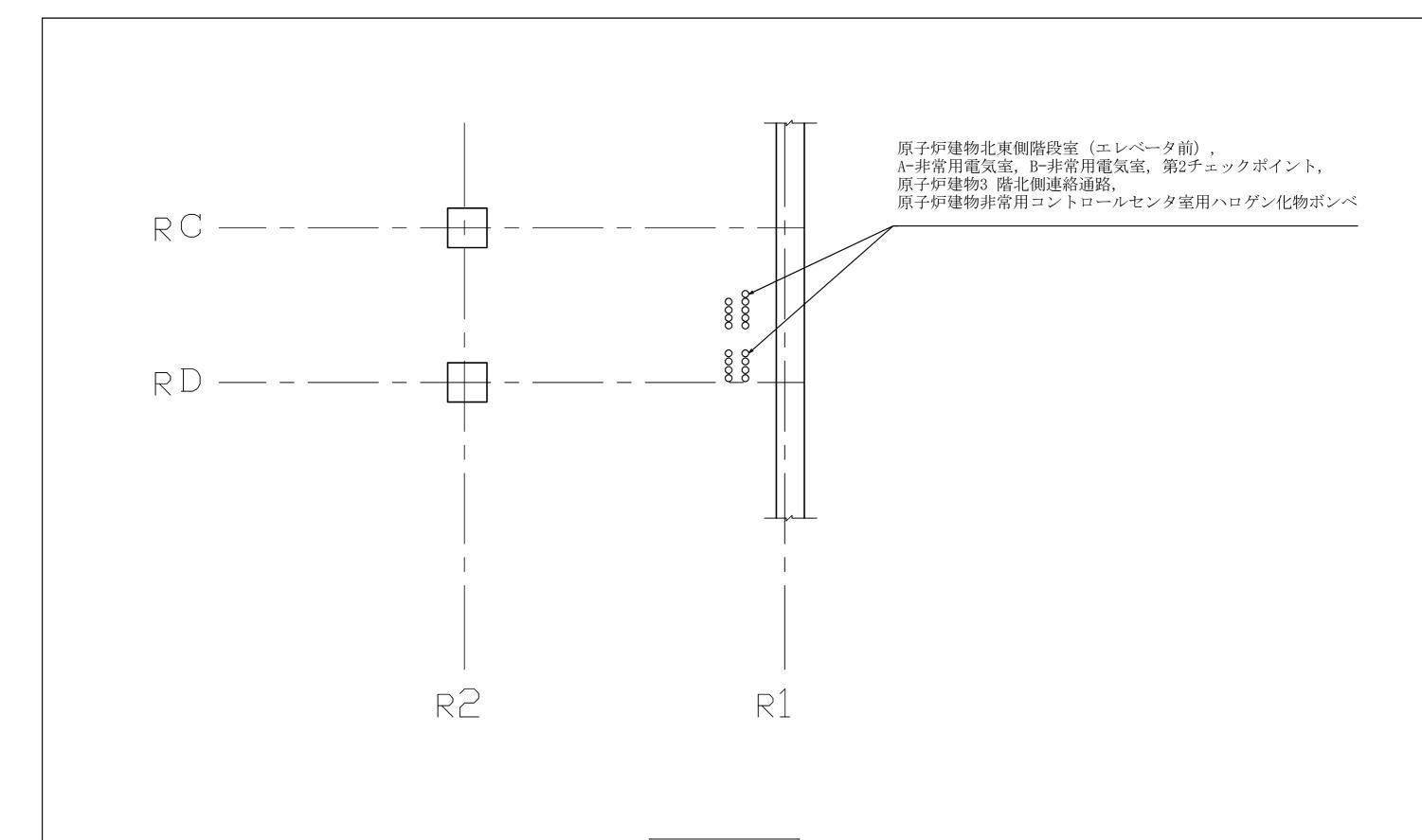
島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その19)



中国電力株式会社

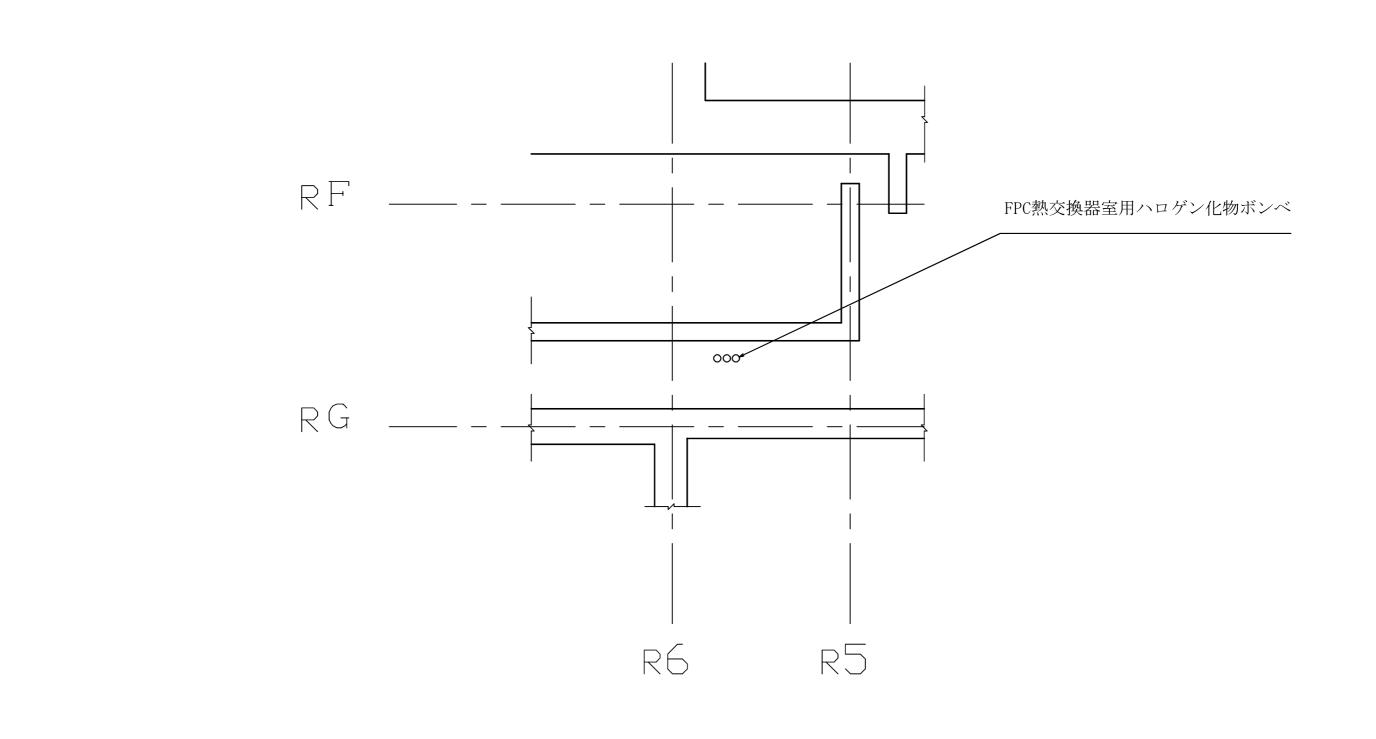
1X19



工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-21図

島根原子力発電所 第2号機

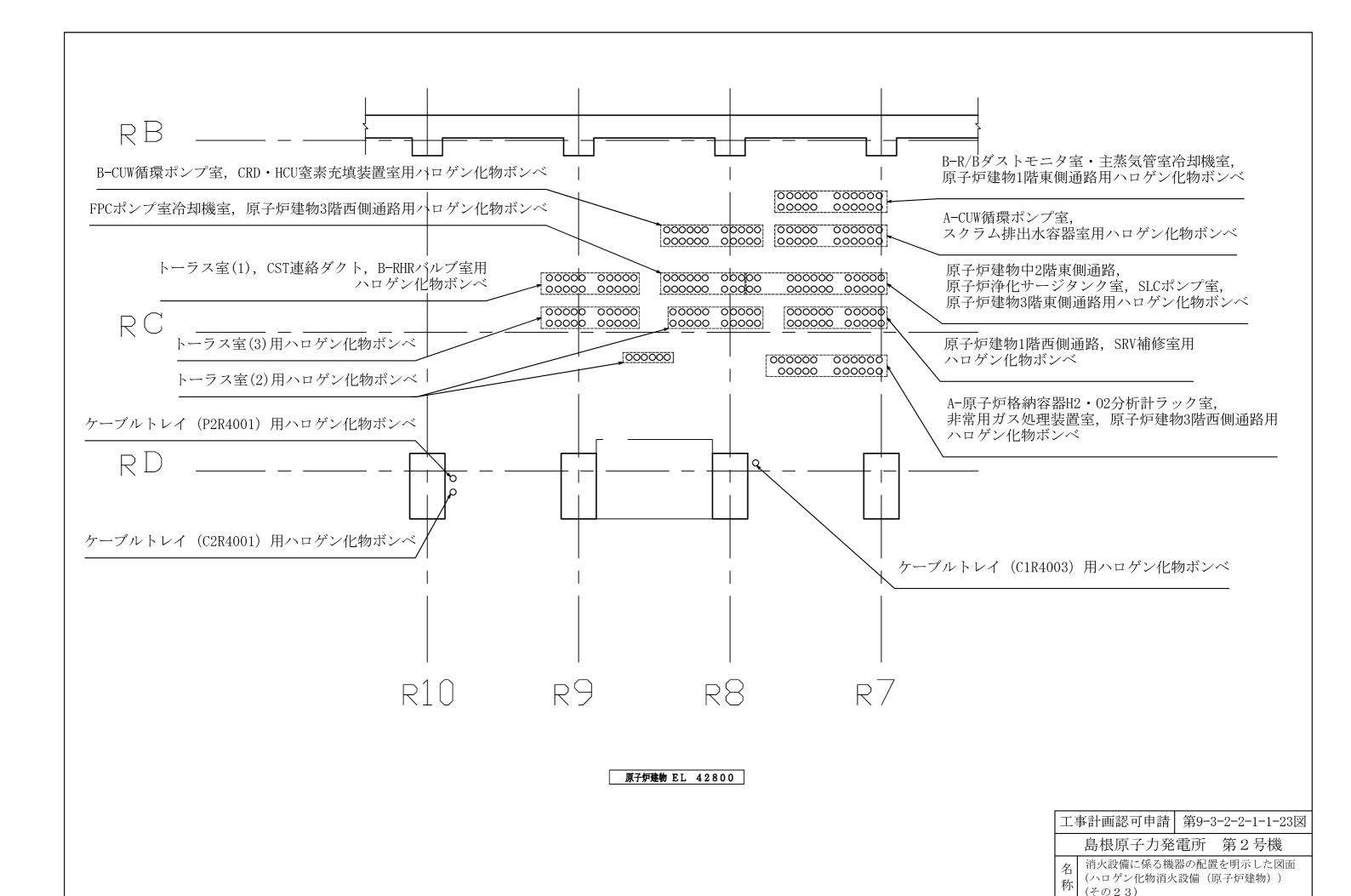
- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その21)



工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-1-22図

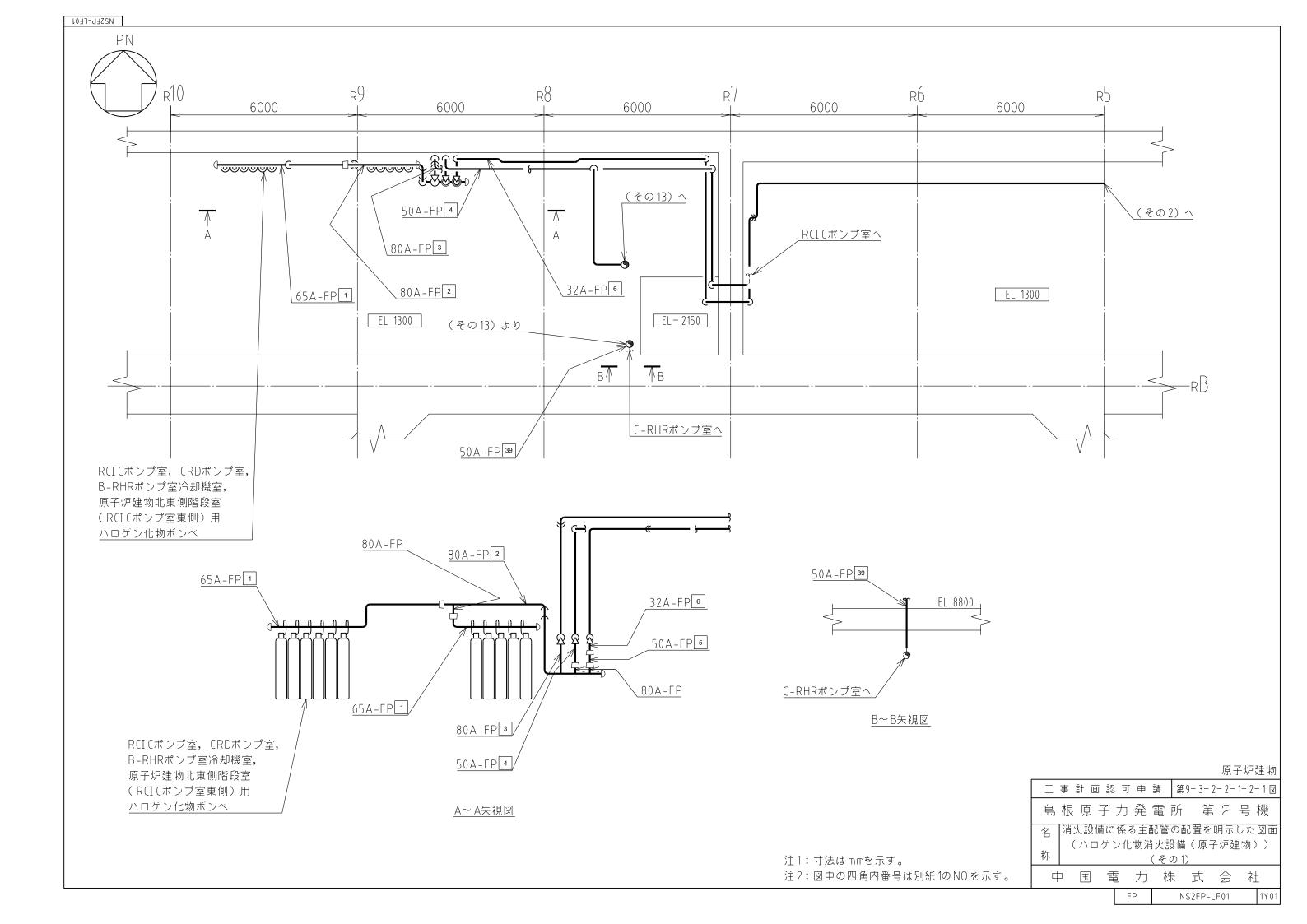
島根原子力発電所 第2号機

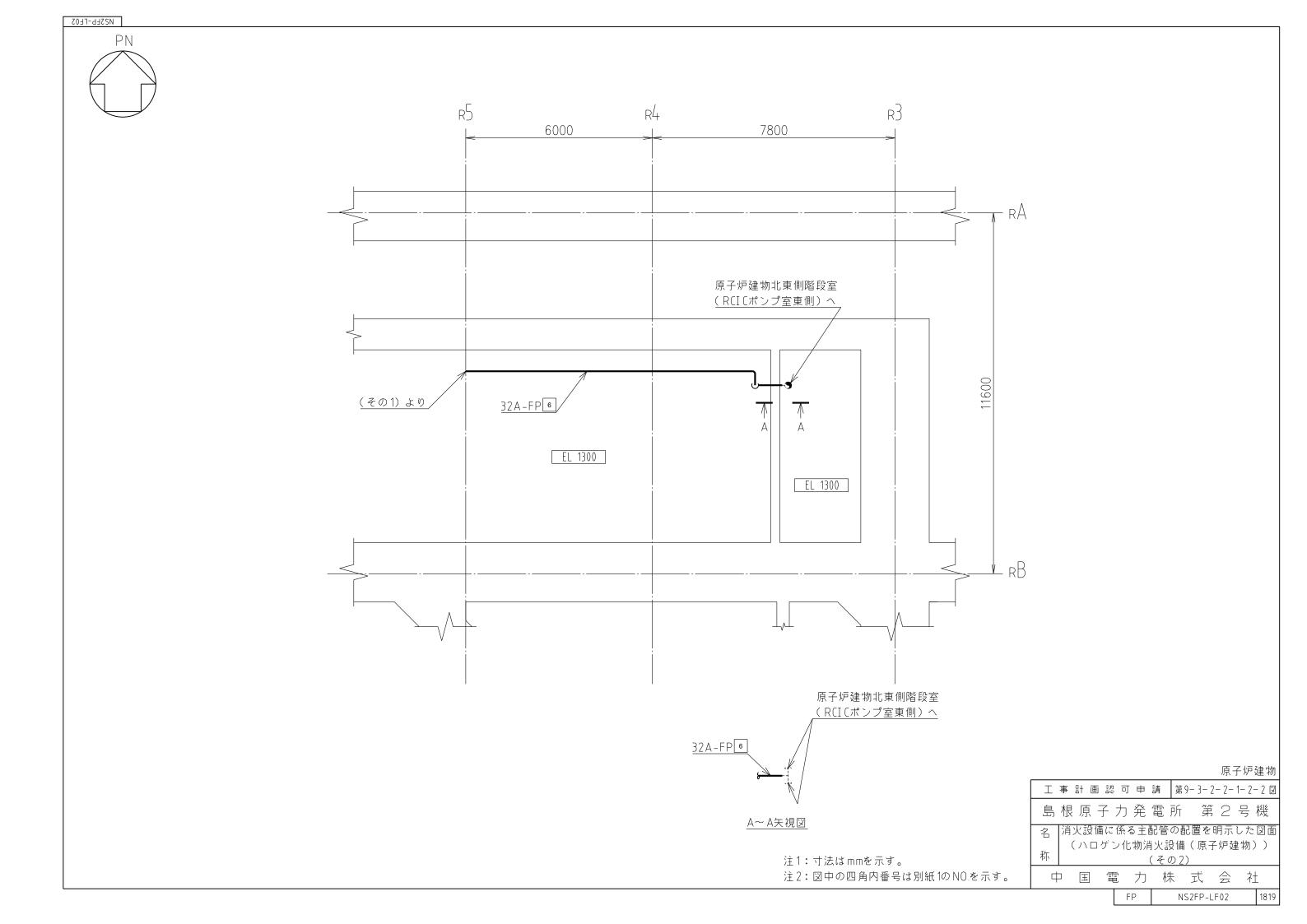
名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その22)

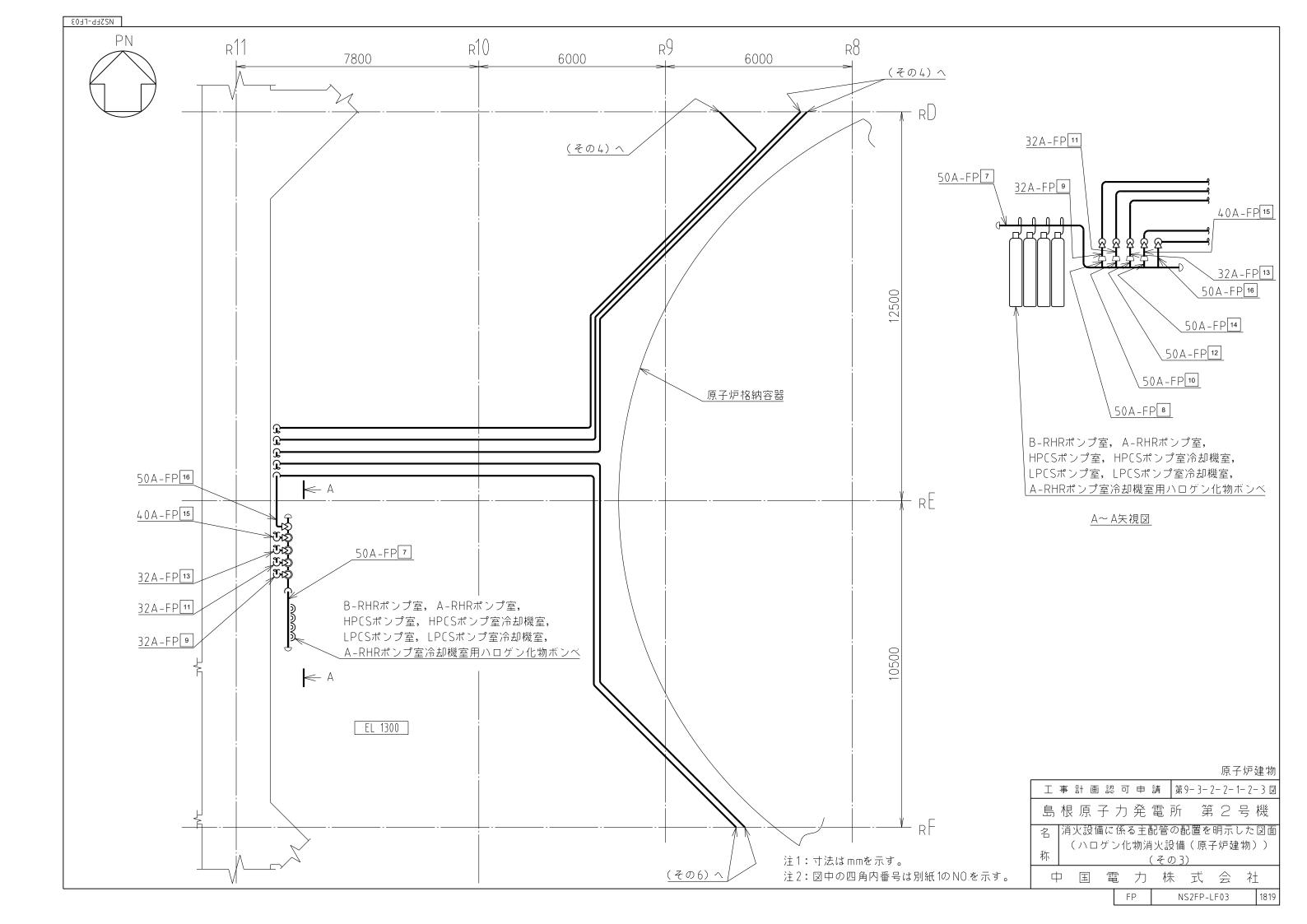


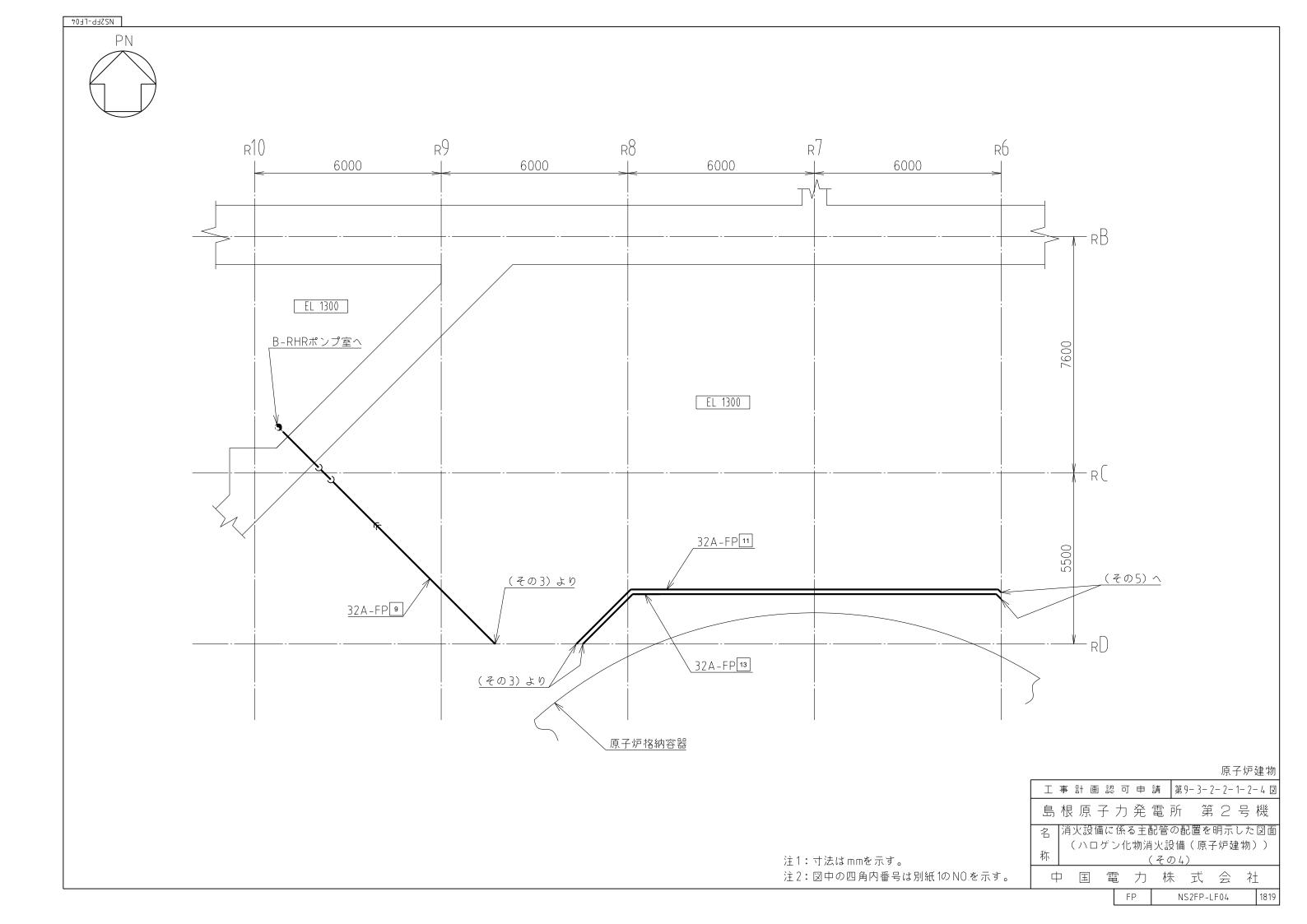
中国電力株式会社

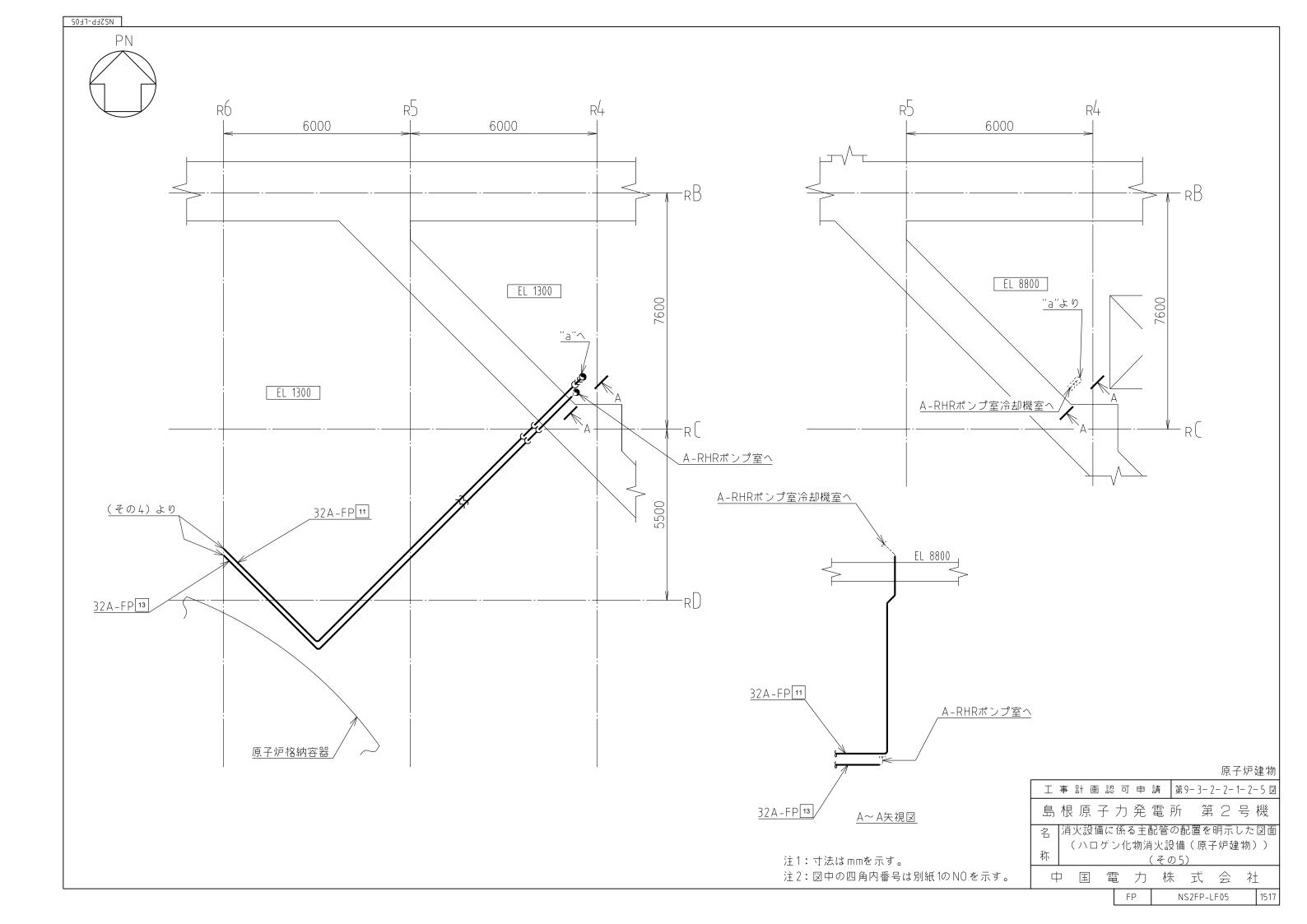
LX19

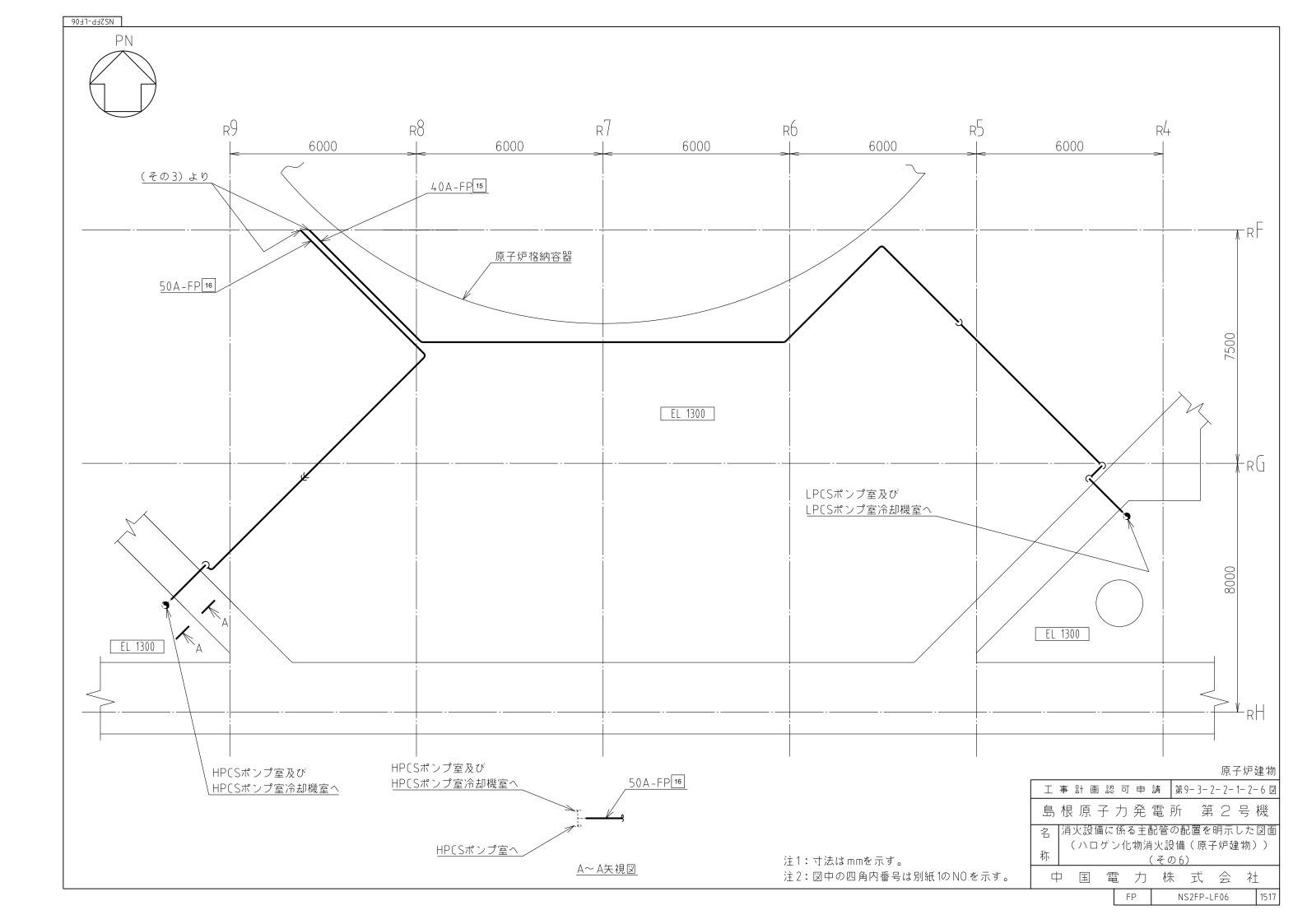


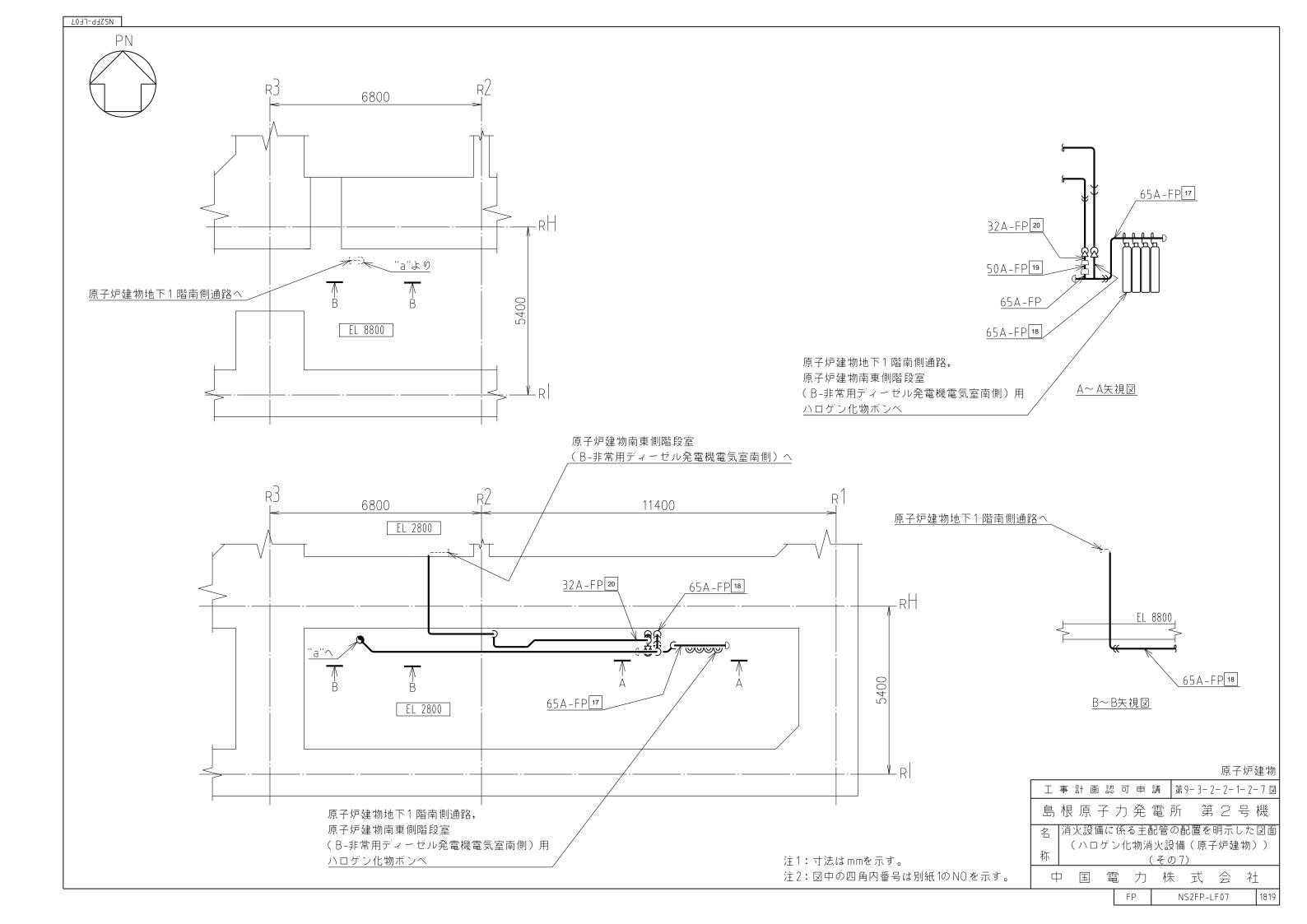


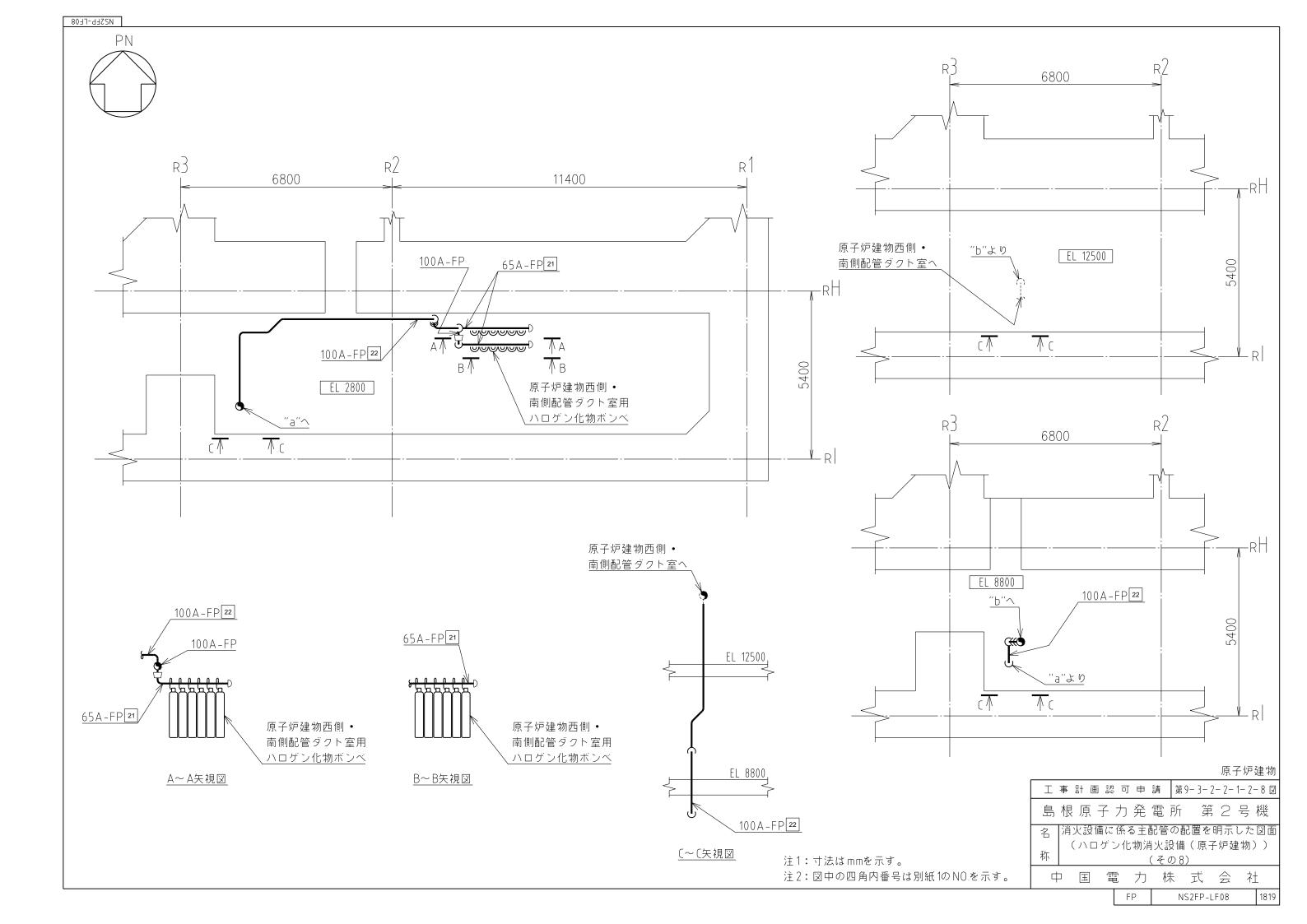


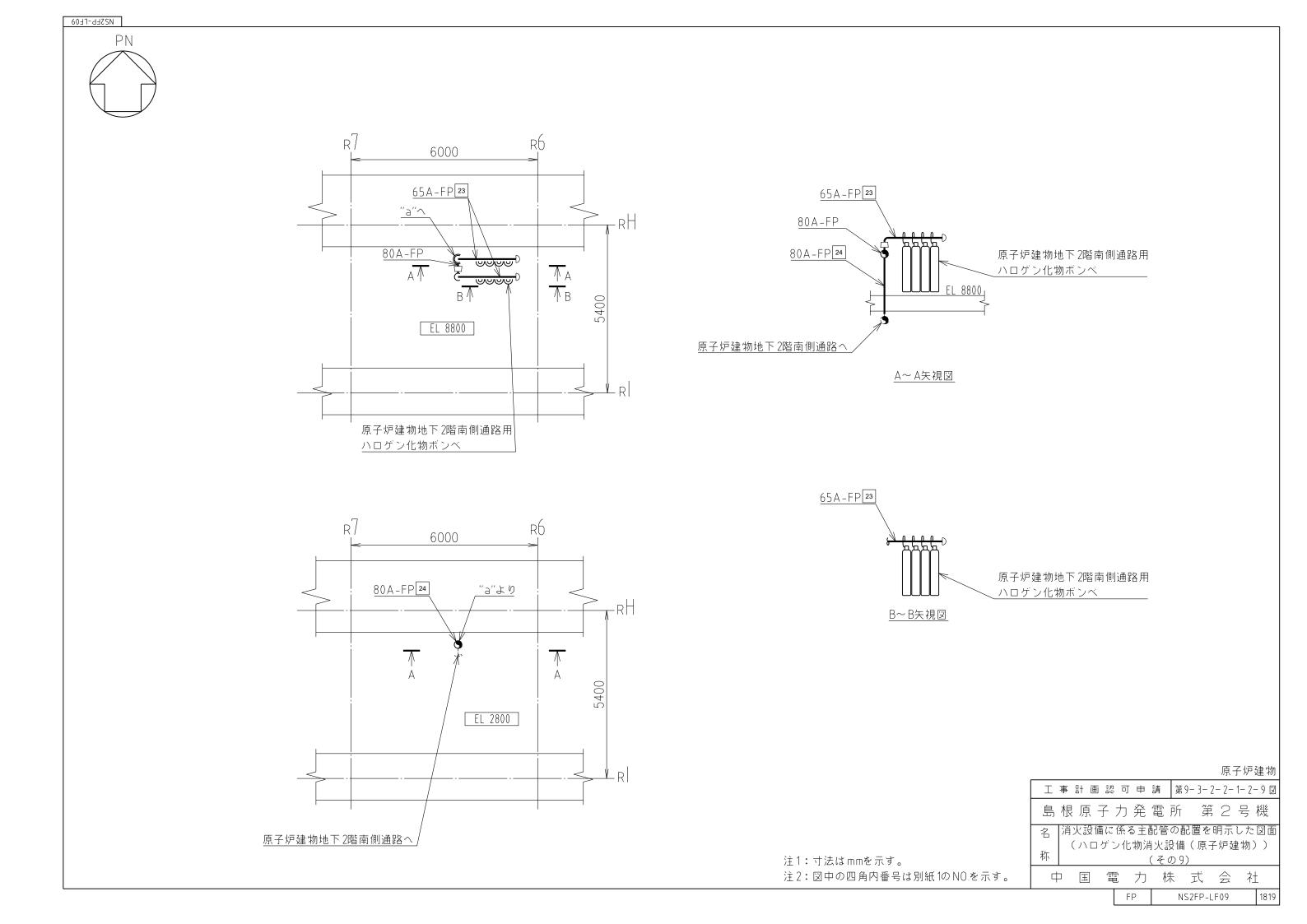


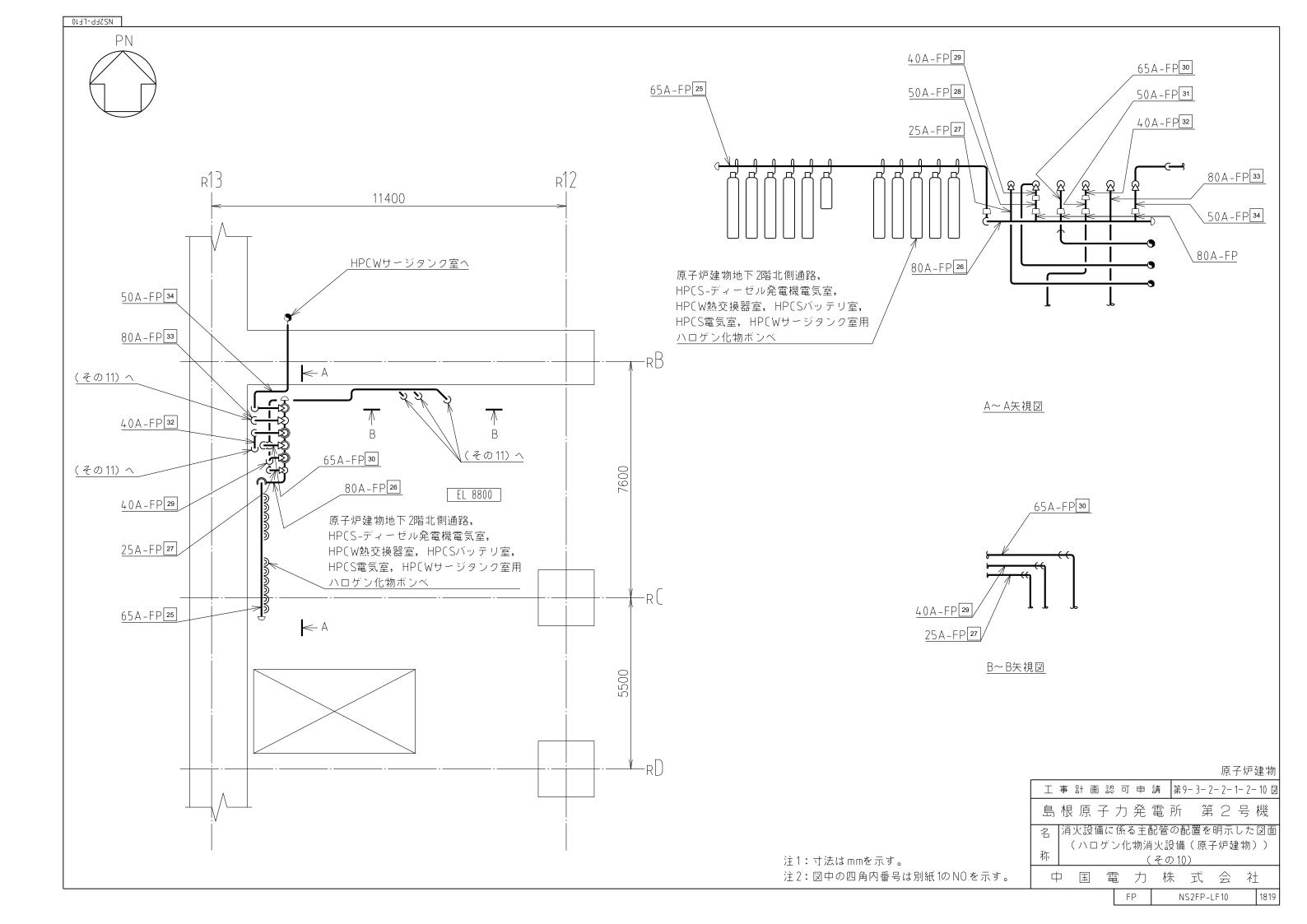


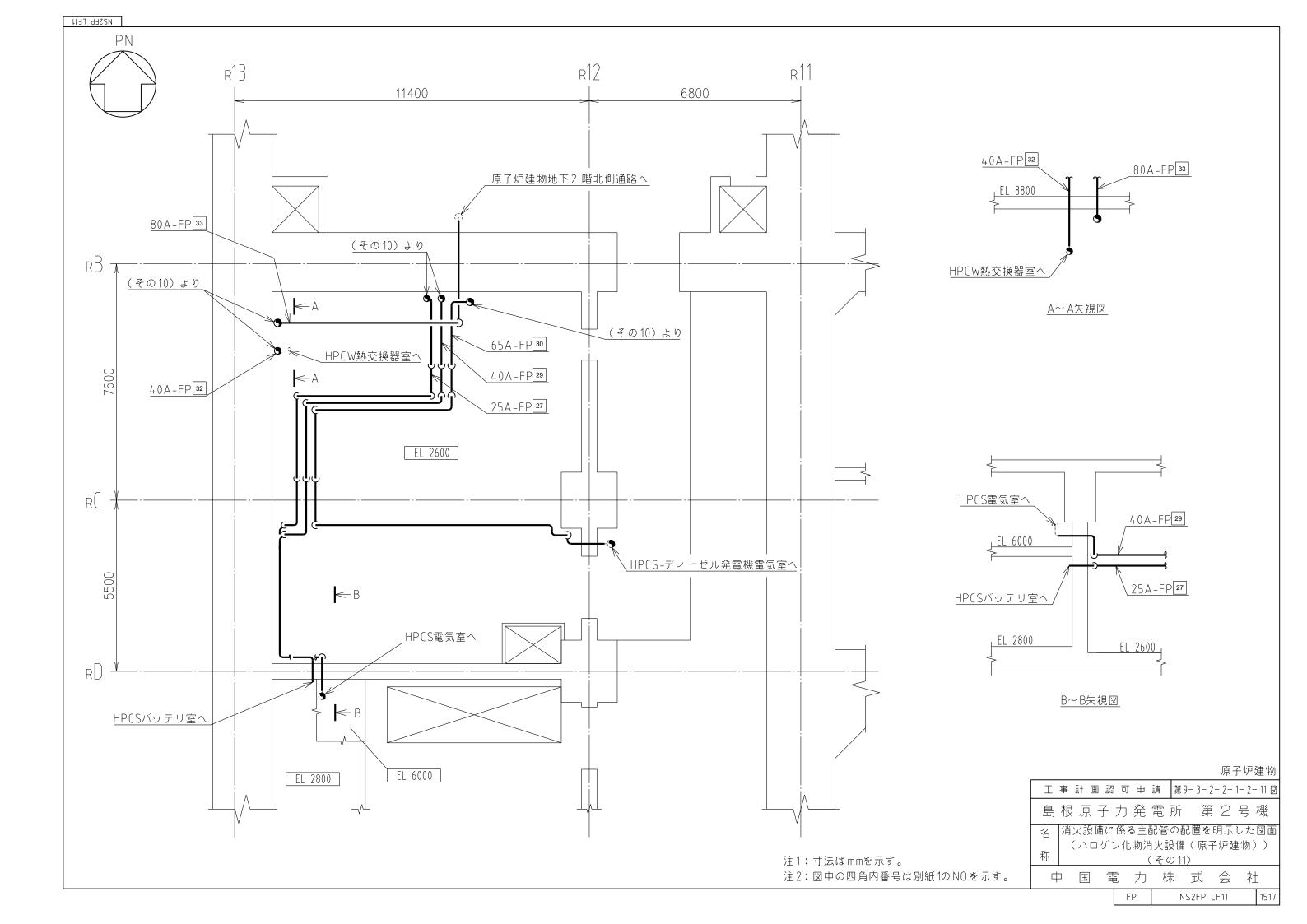


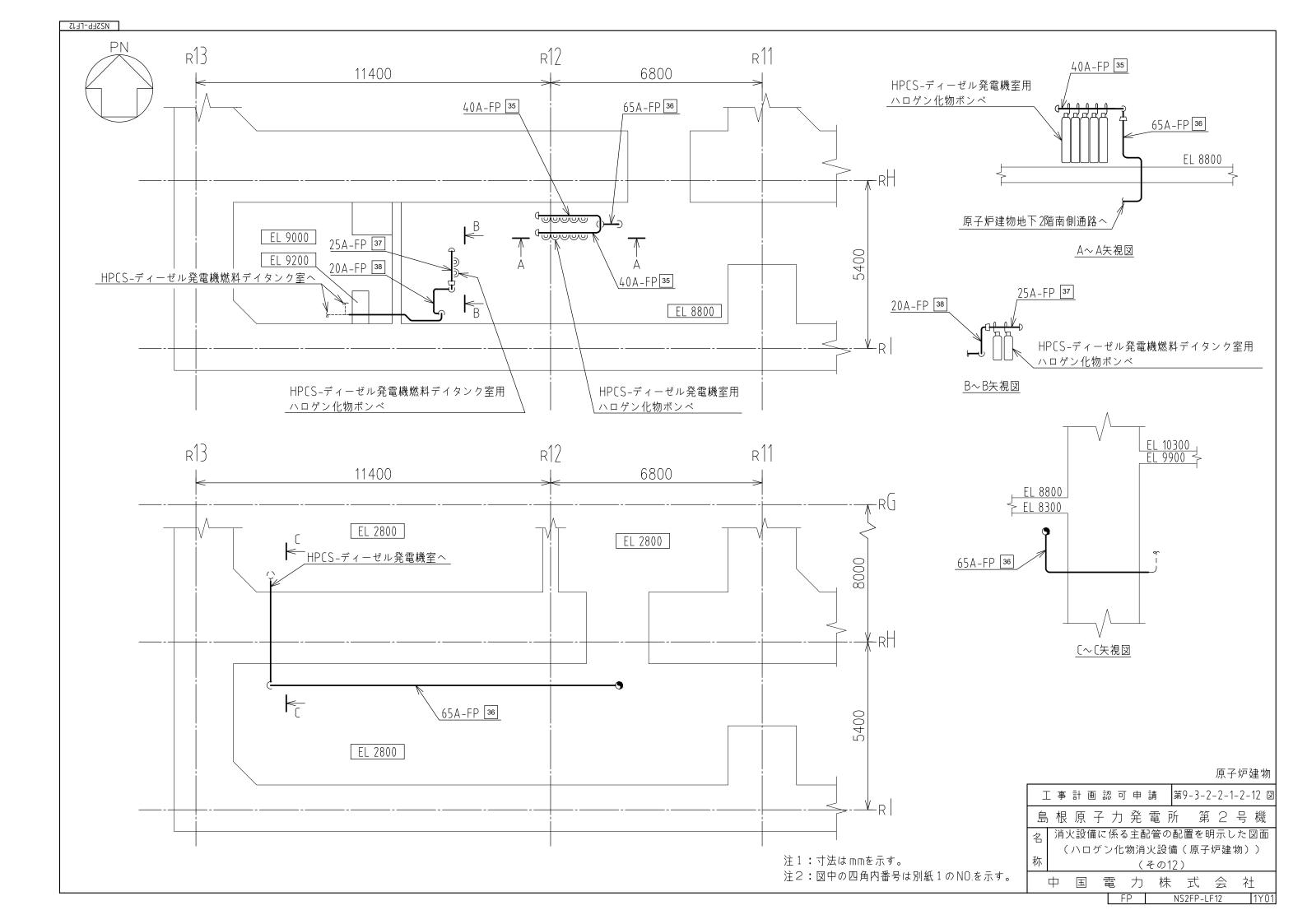


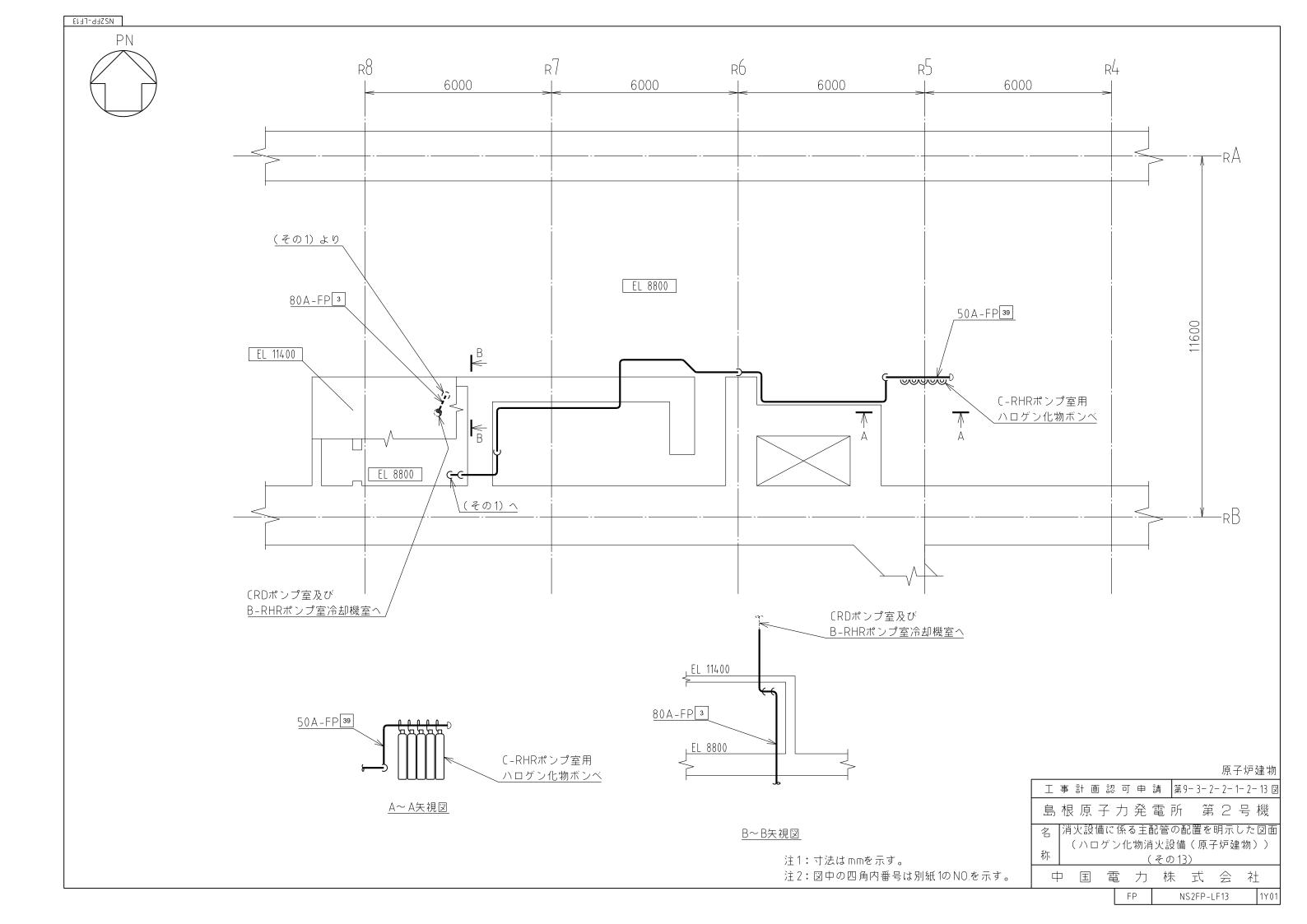


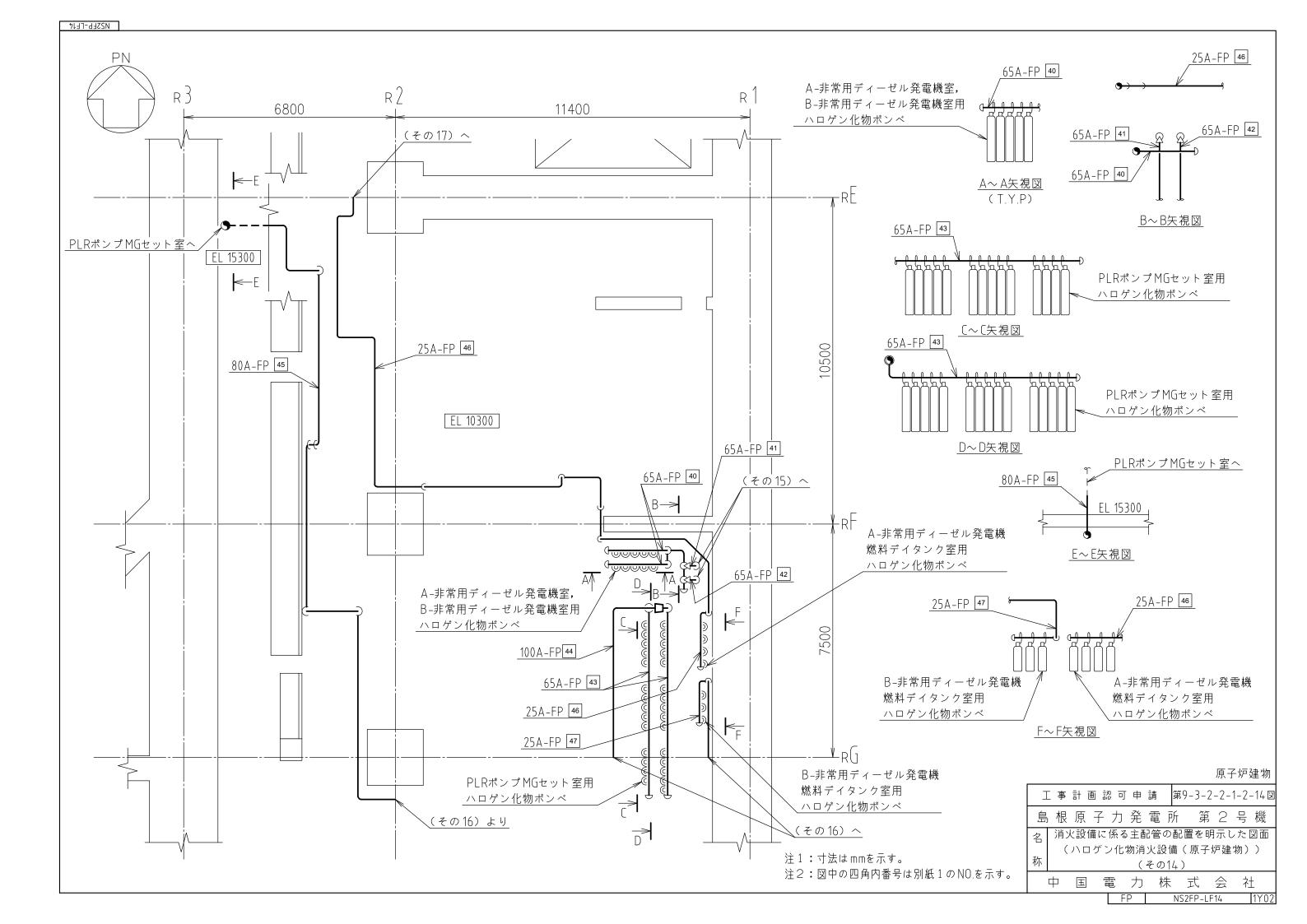


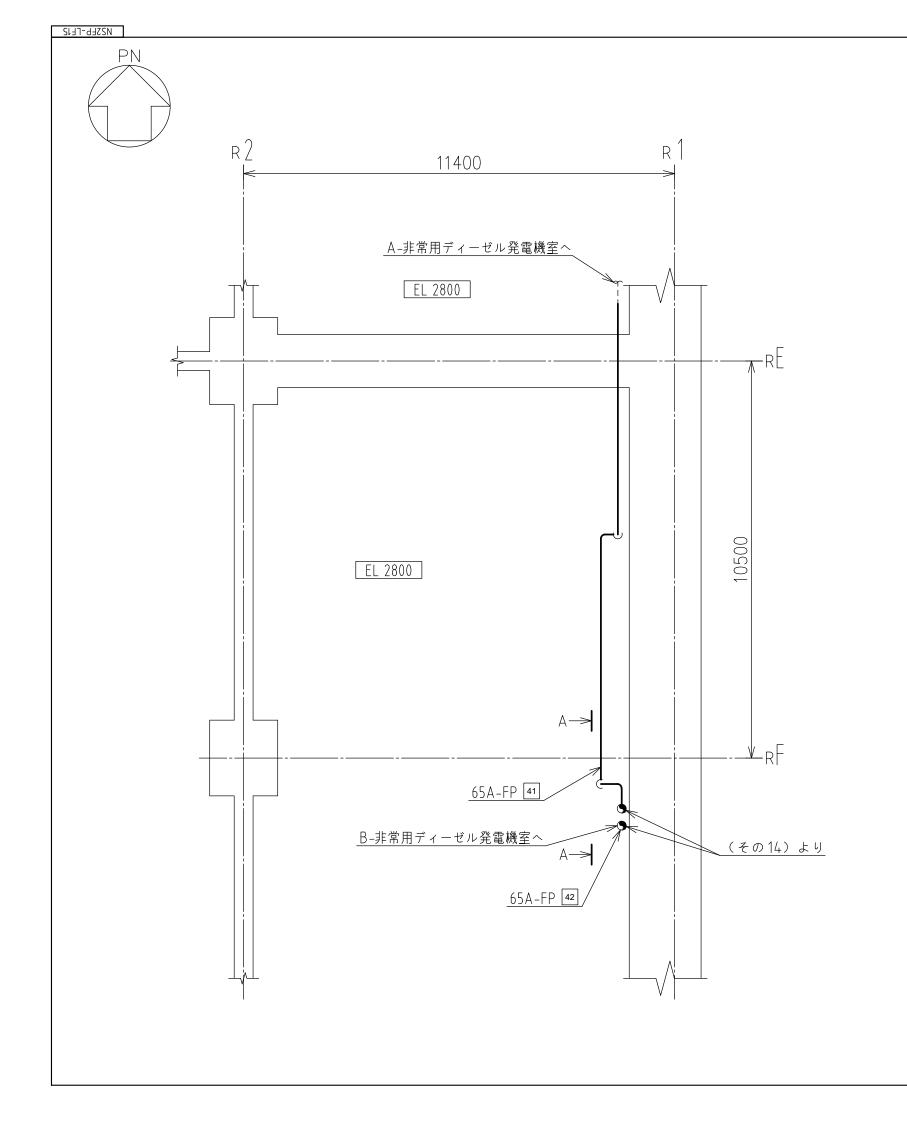


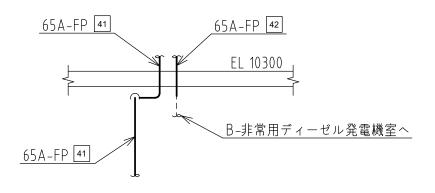












A∼A矢視図

原子炉建物

工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-2-15 図

島根原子力発電所

消火設備に係る主配管の配置を明示した図面

(ハロゲン化物消火設備(原子炉建物))

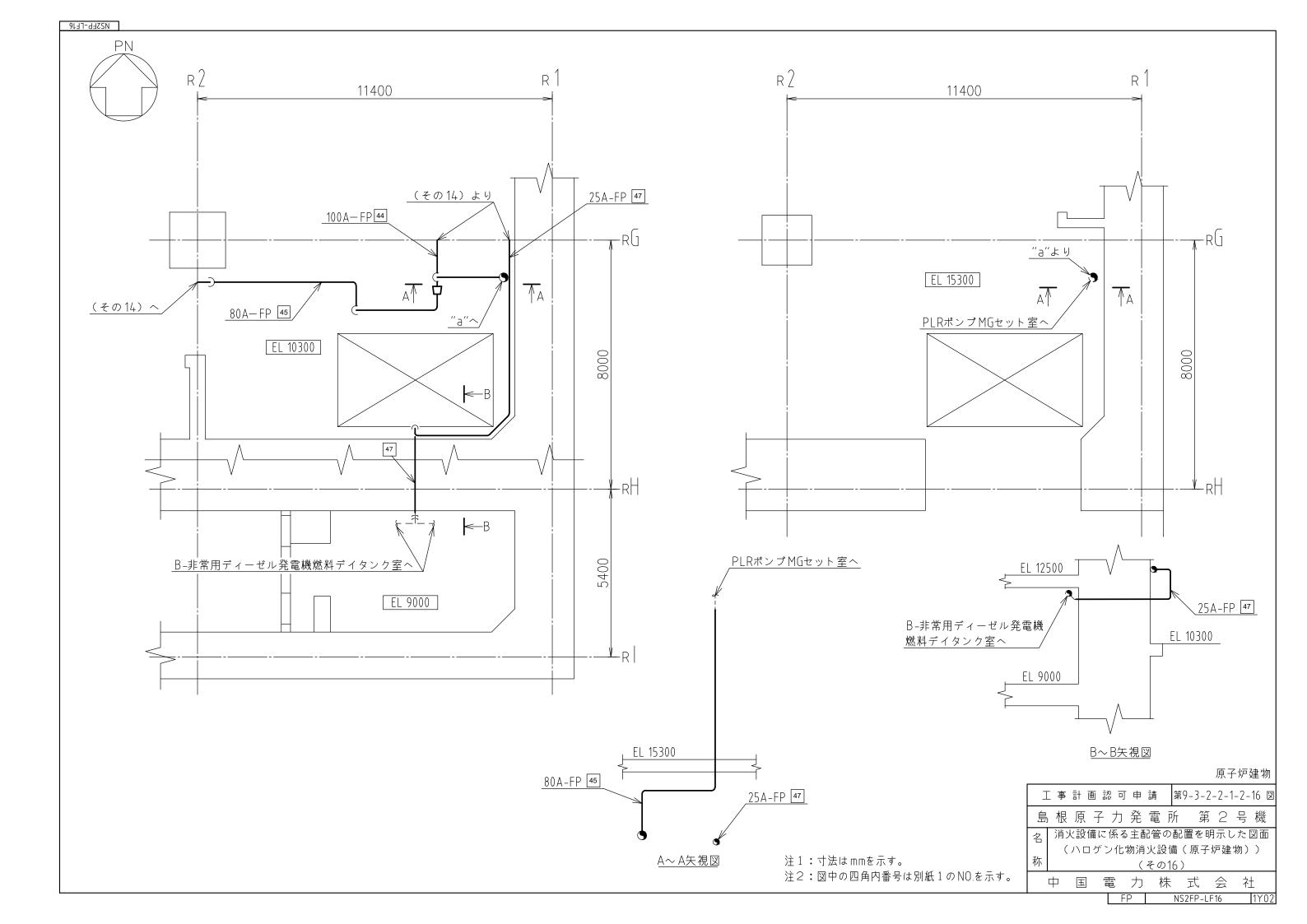
(その15)

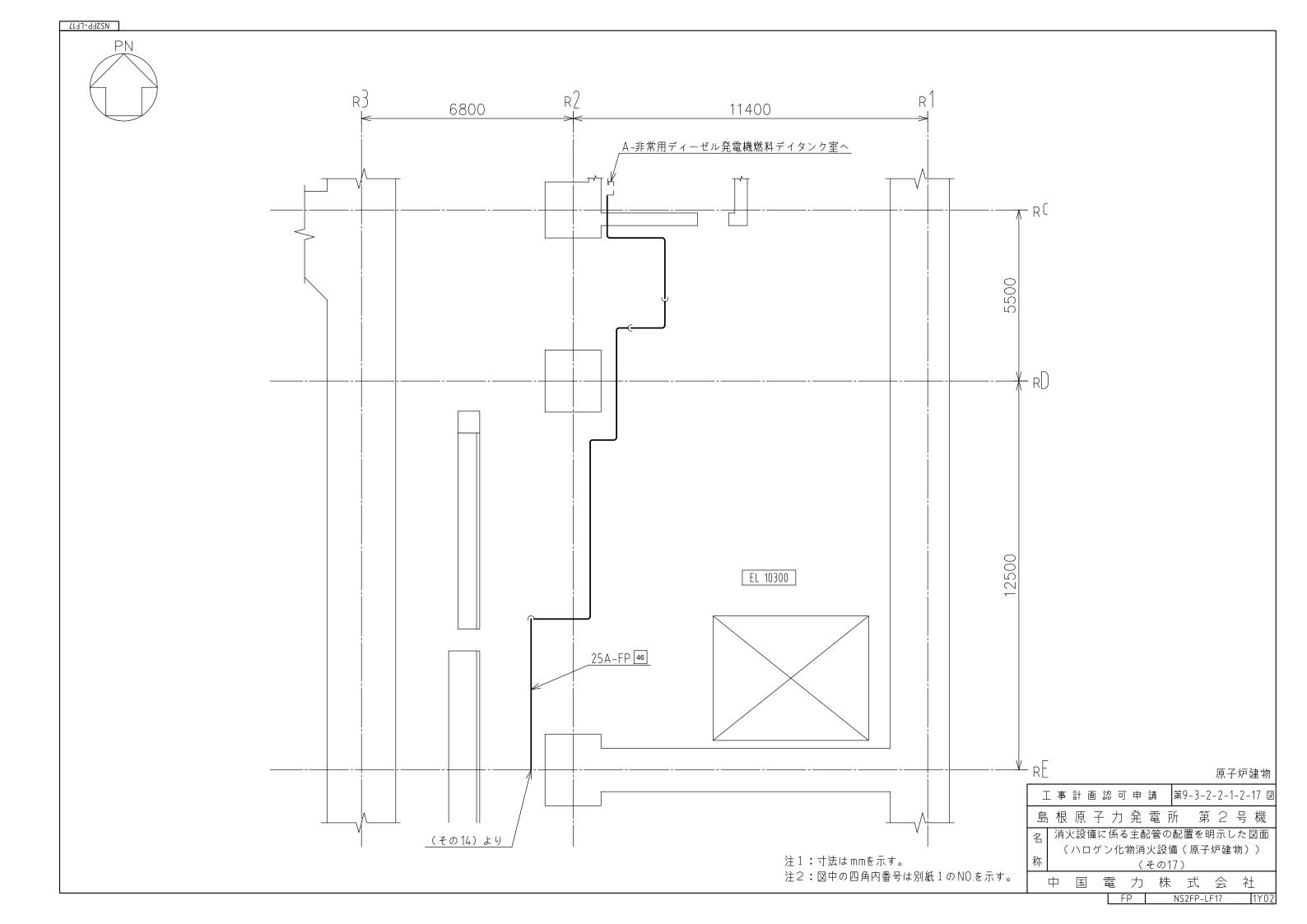
国 電 力 株 式 会 社

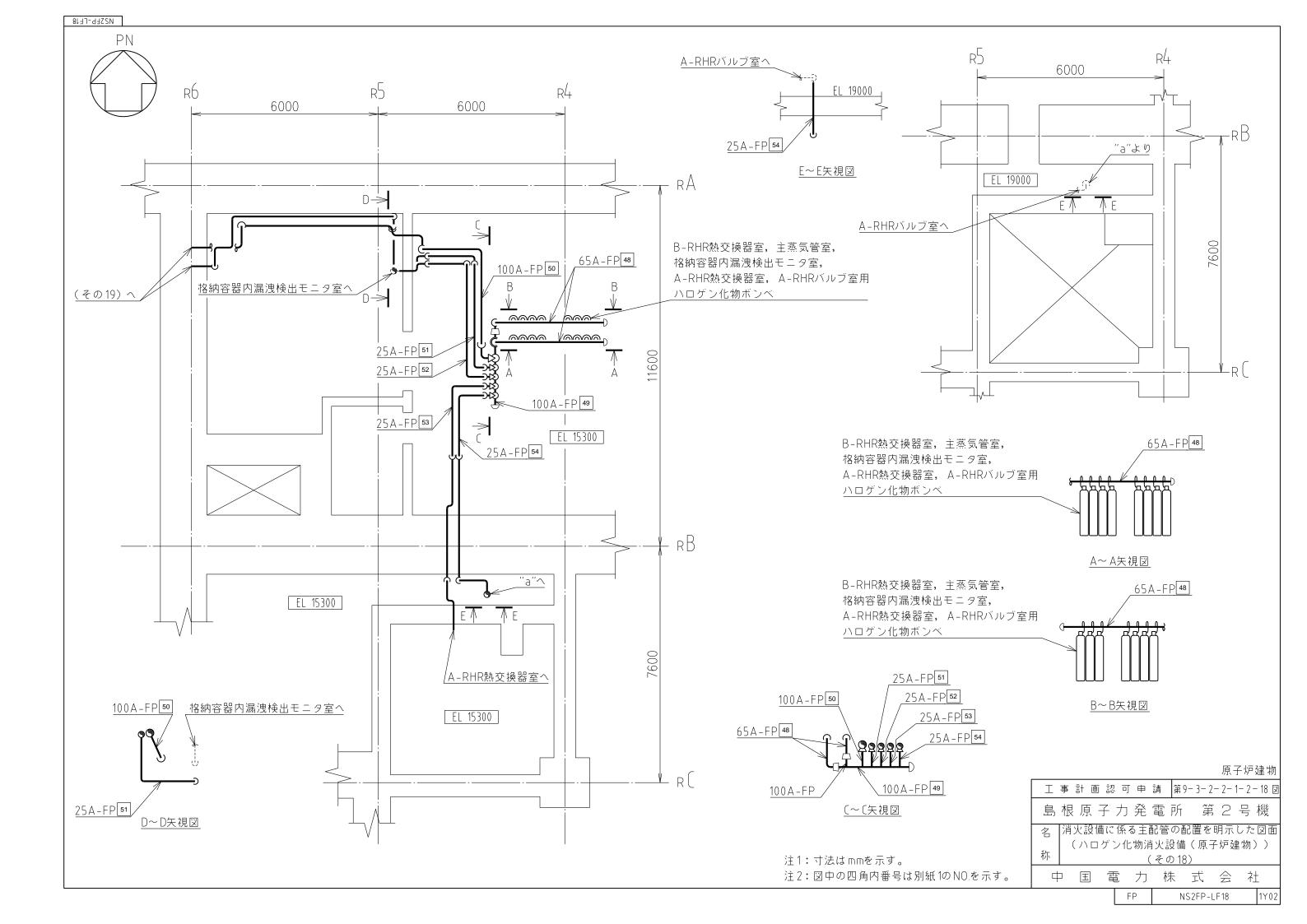
FP NS2FP-LF15

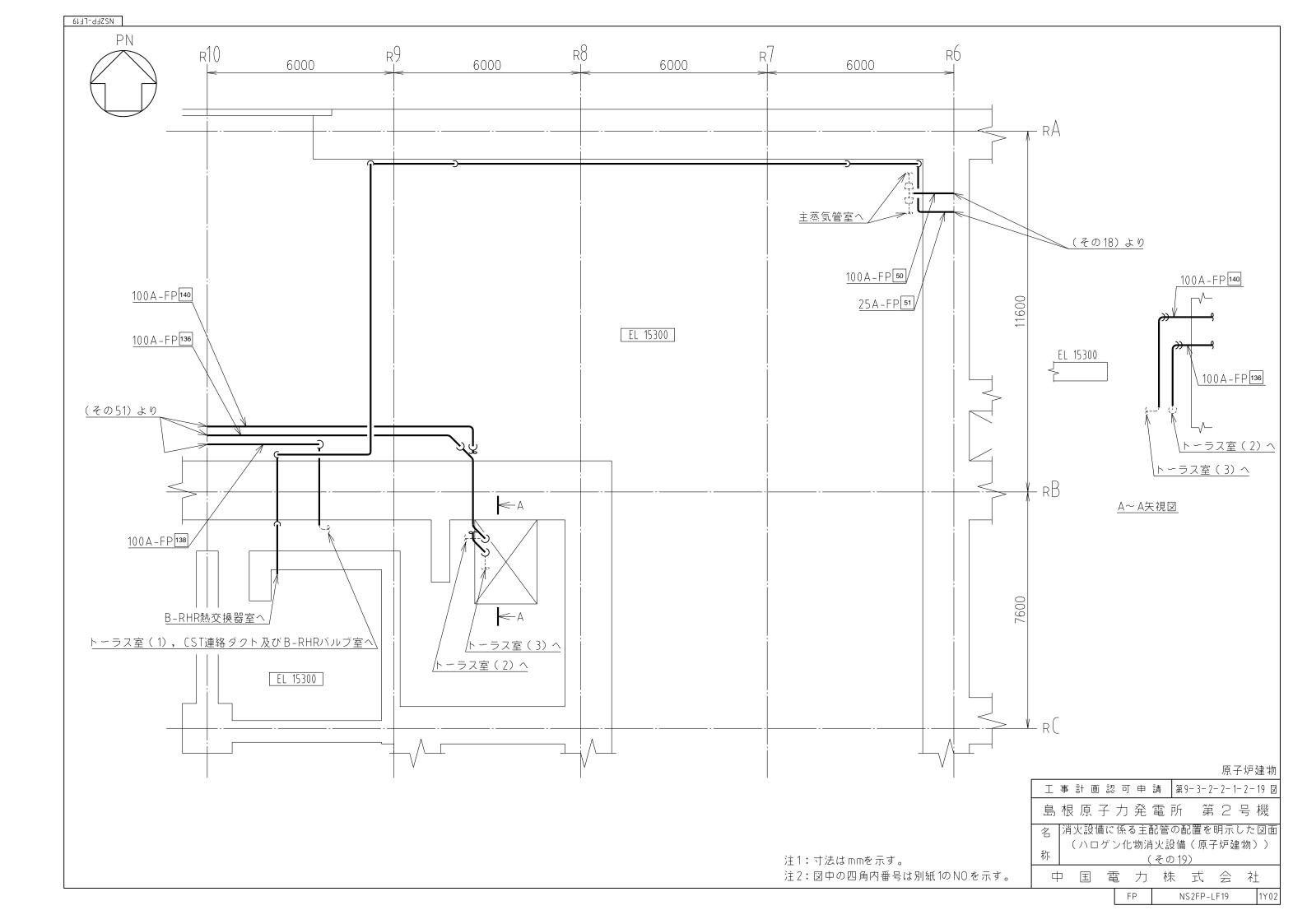
注1:寸法はmmを示す。

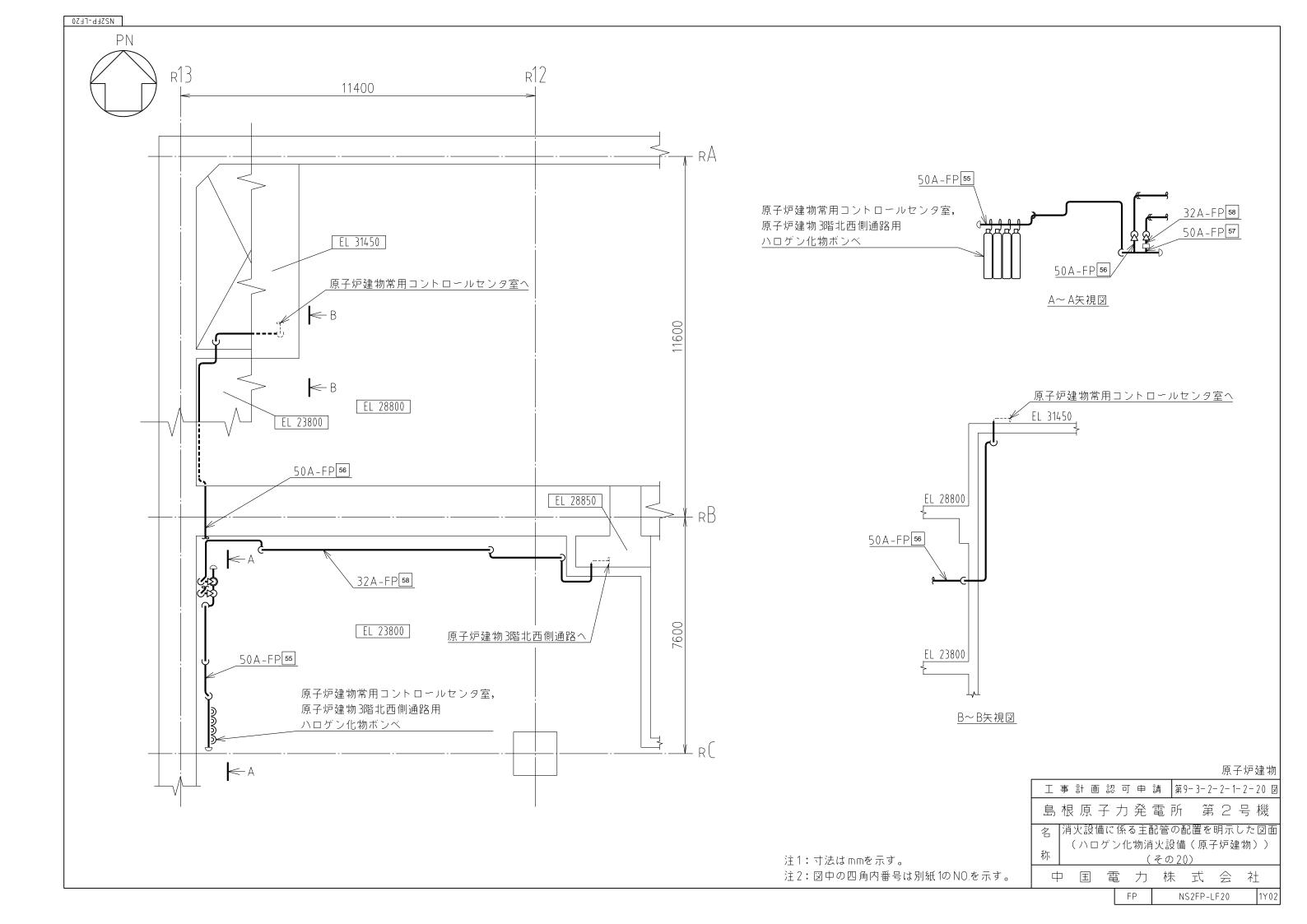
注2:図中の四角内番号は別紙1のNO.を示す。

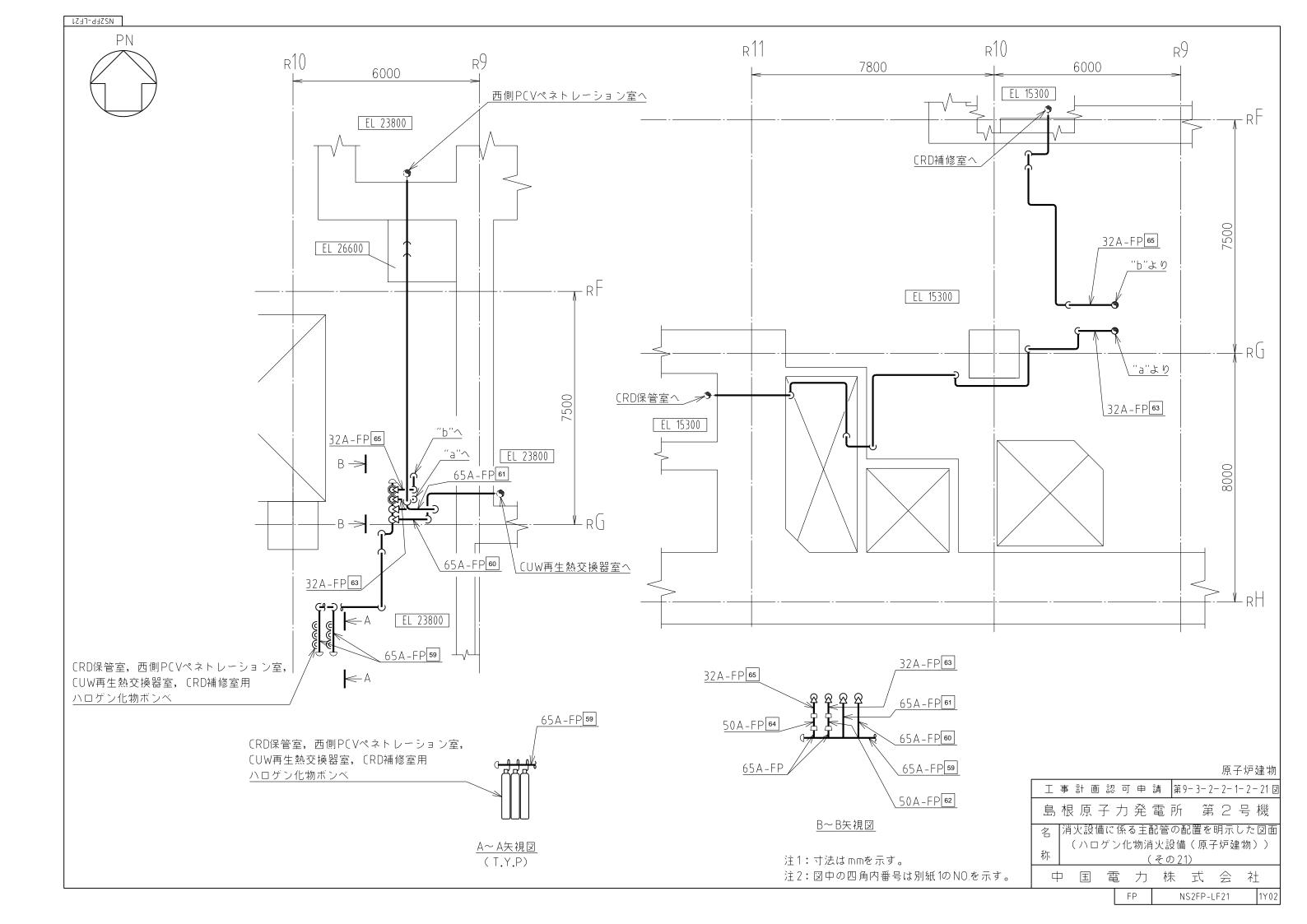


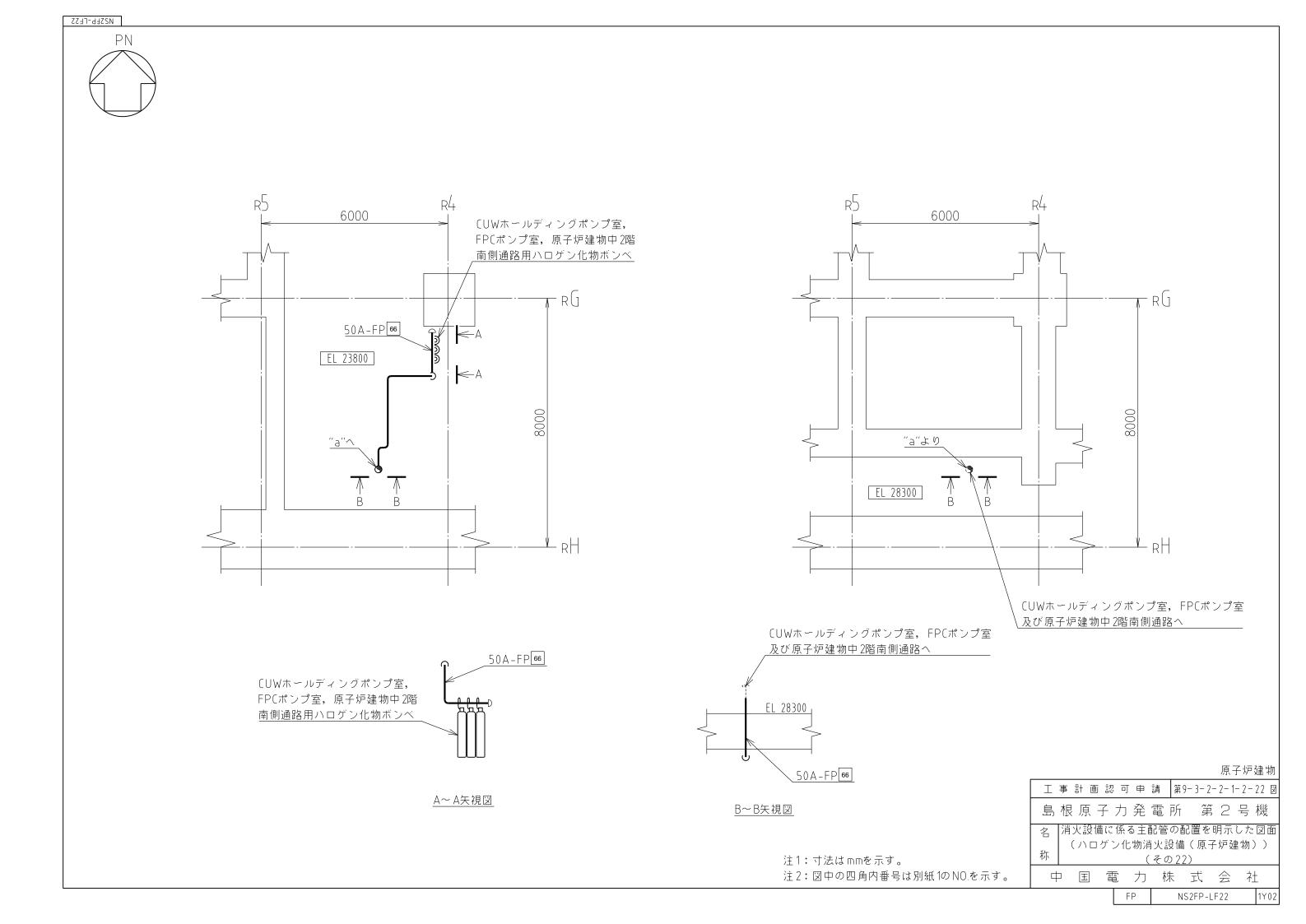


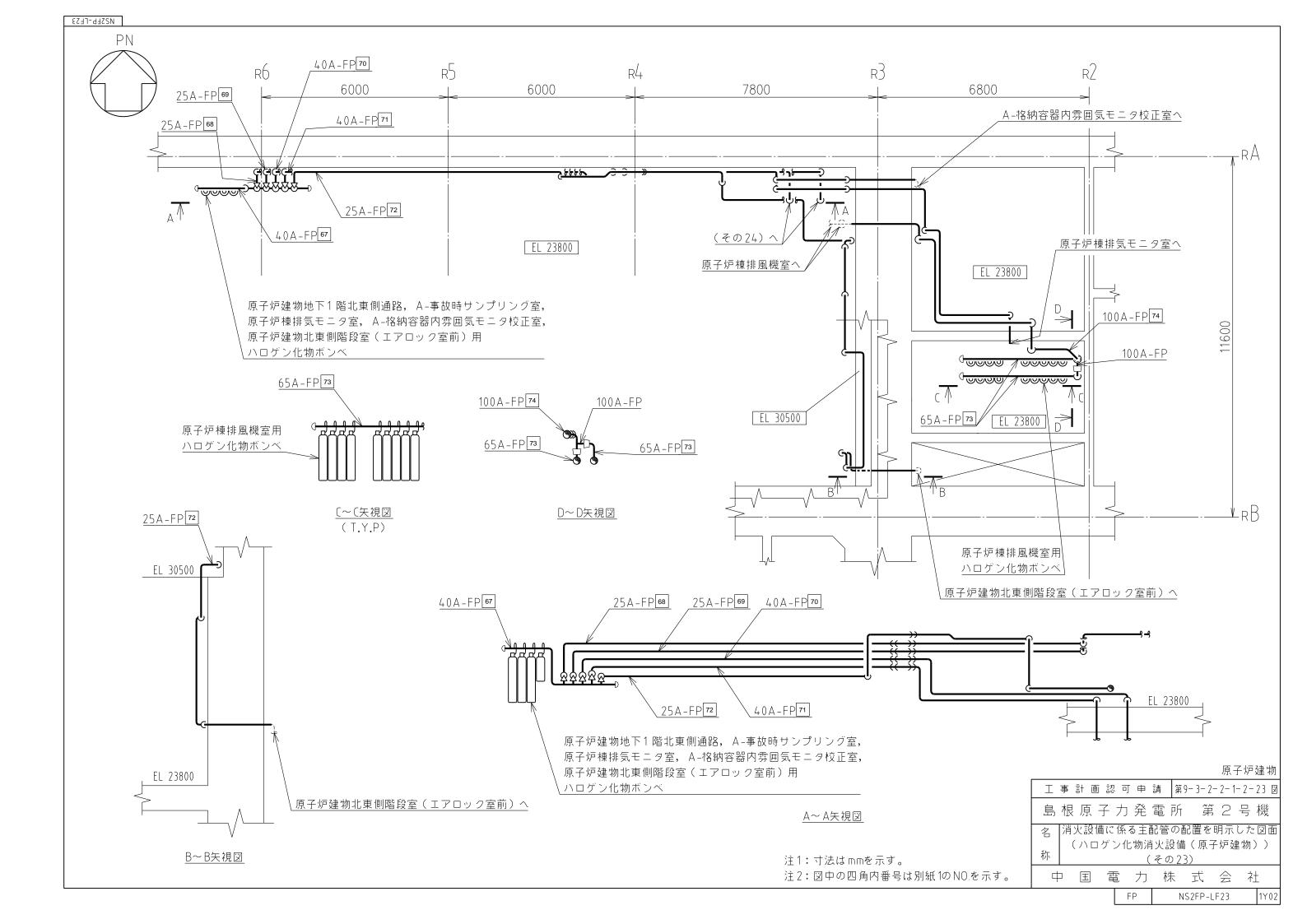


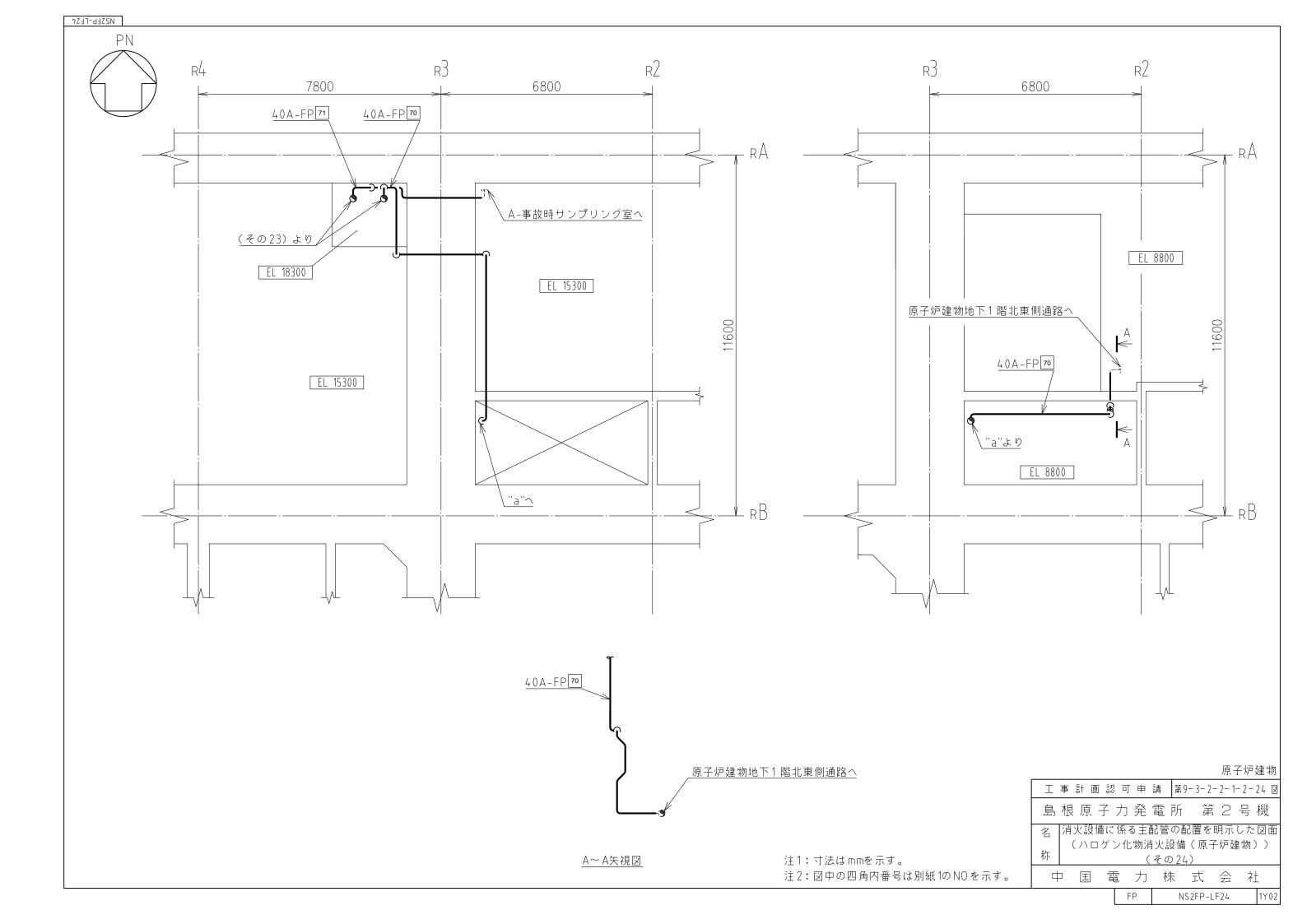


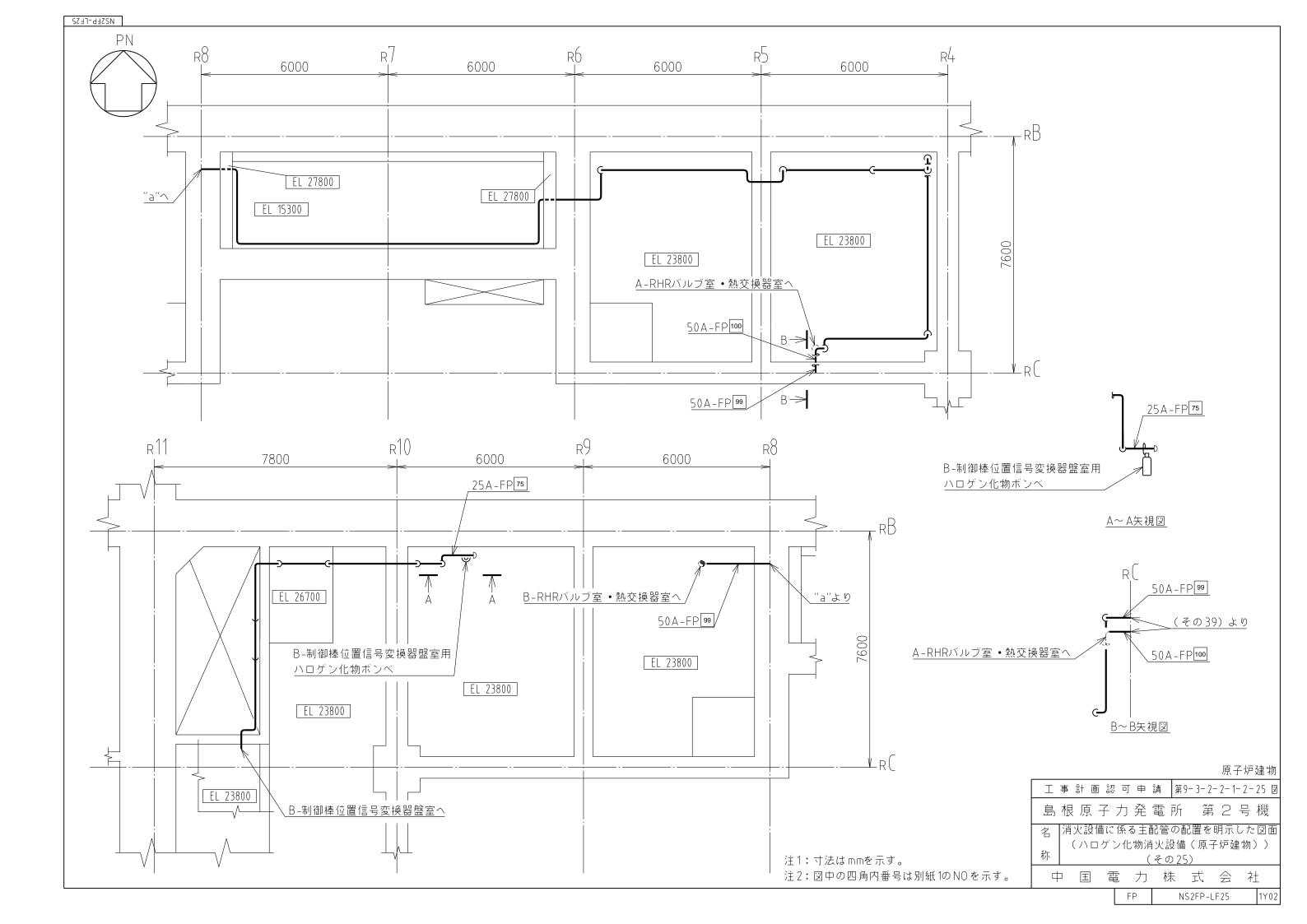


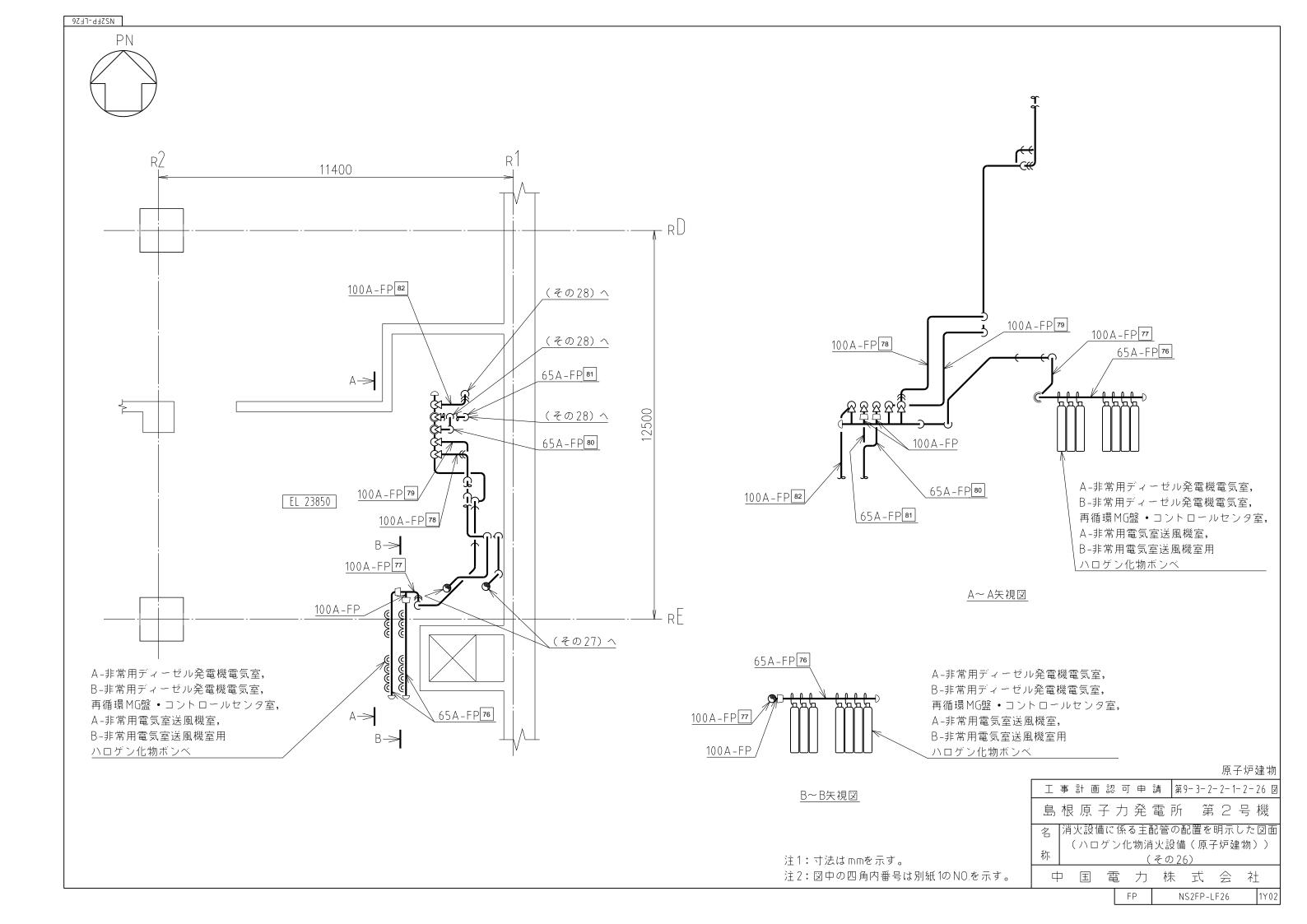


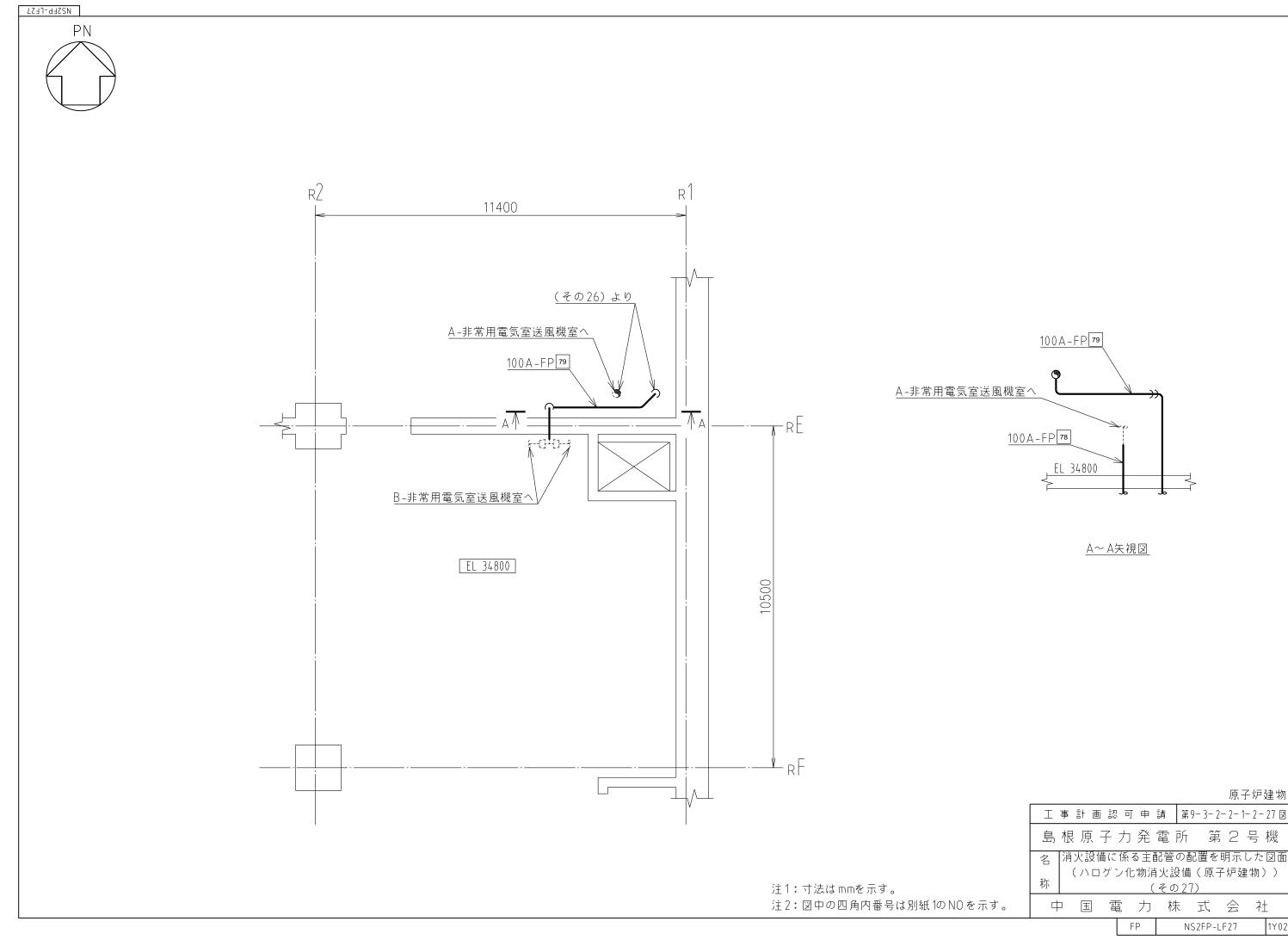


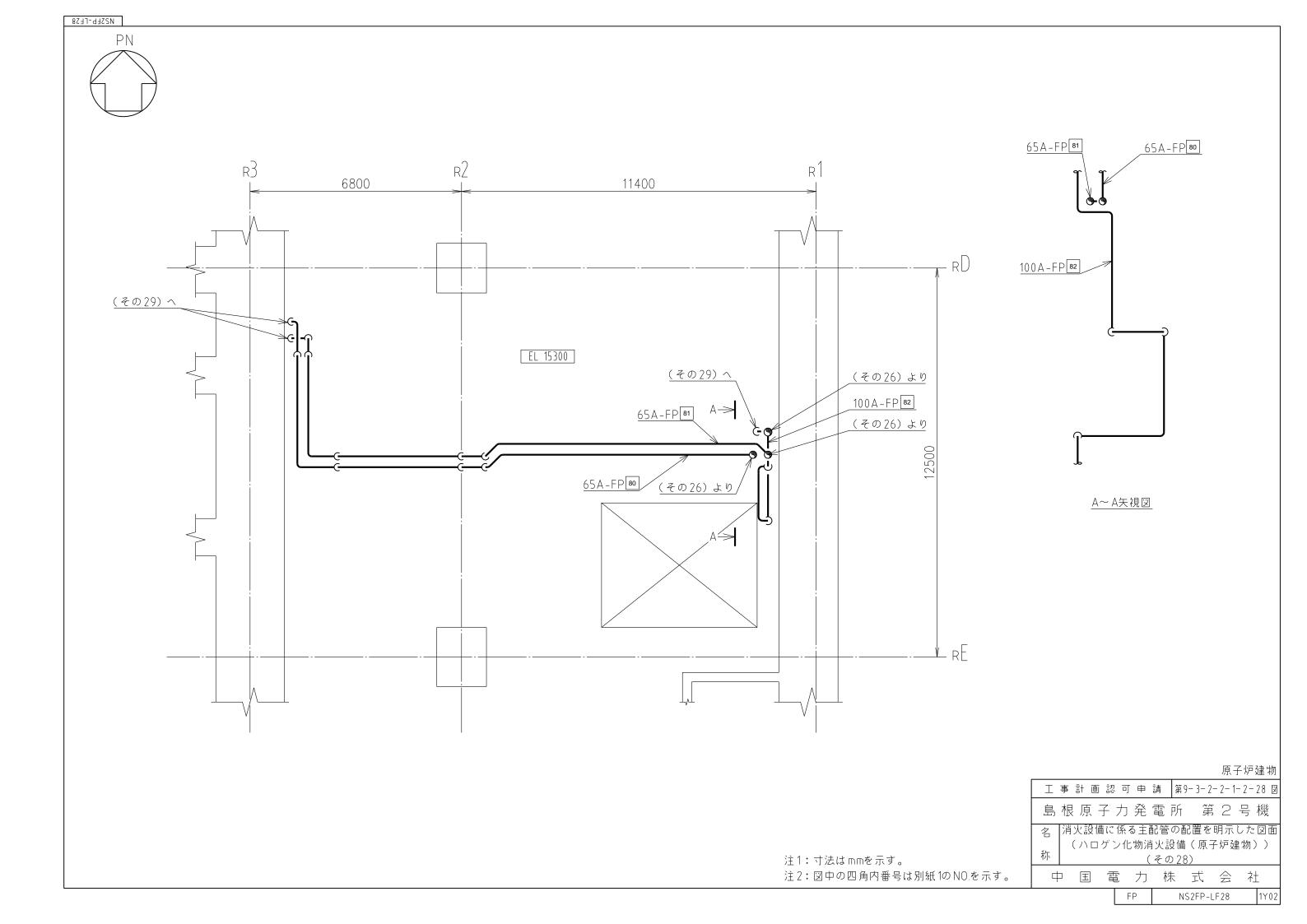


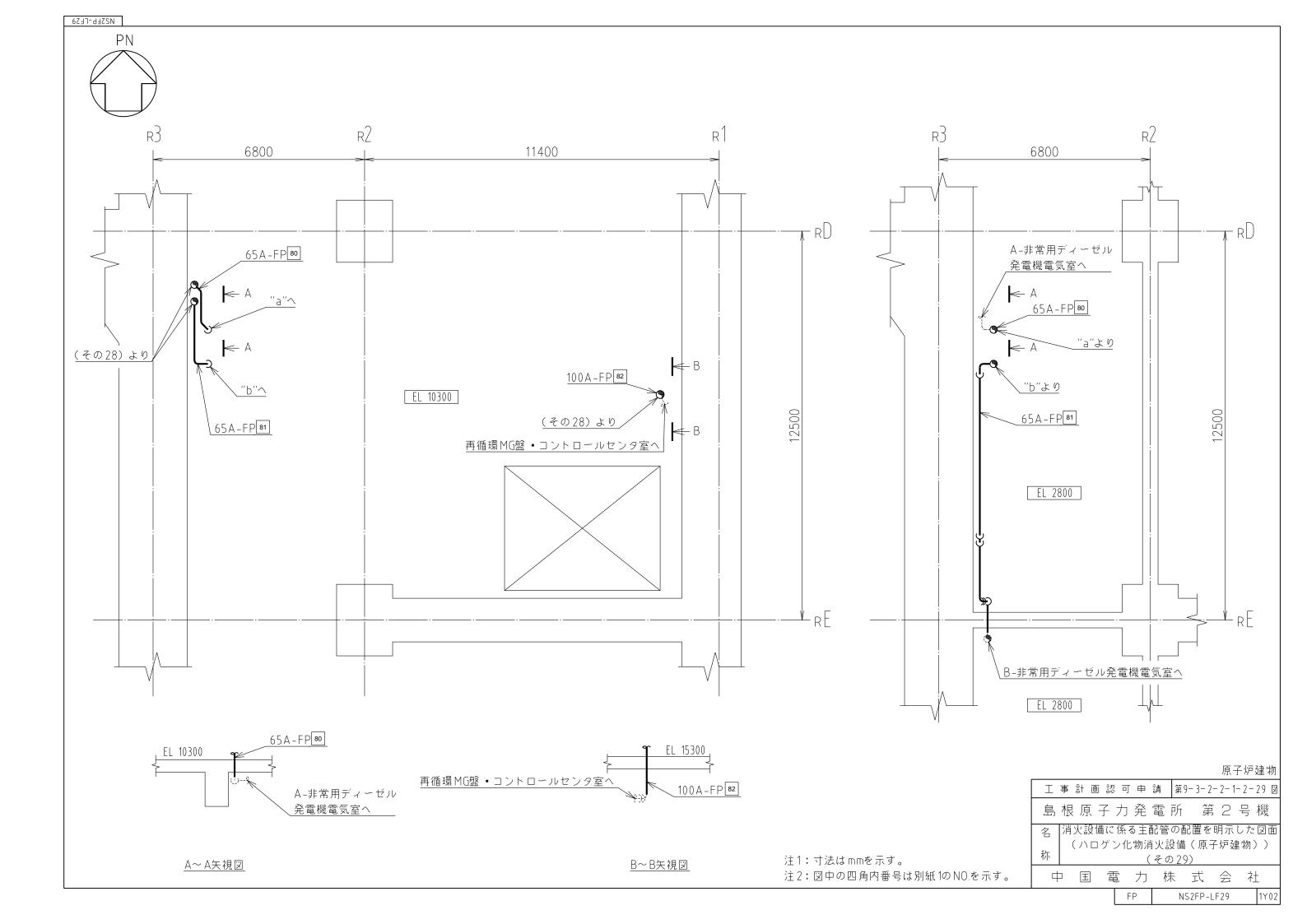


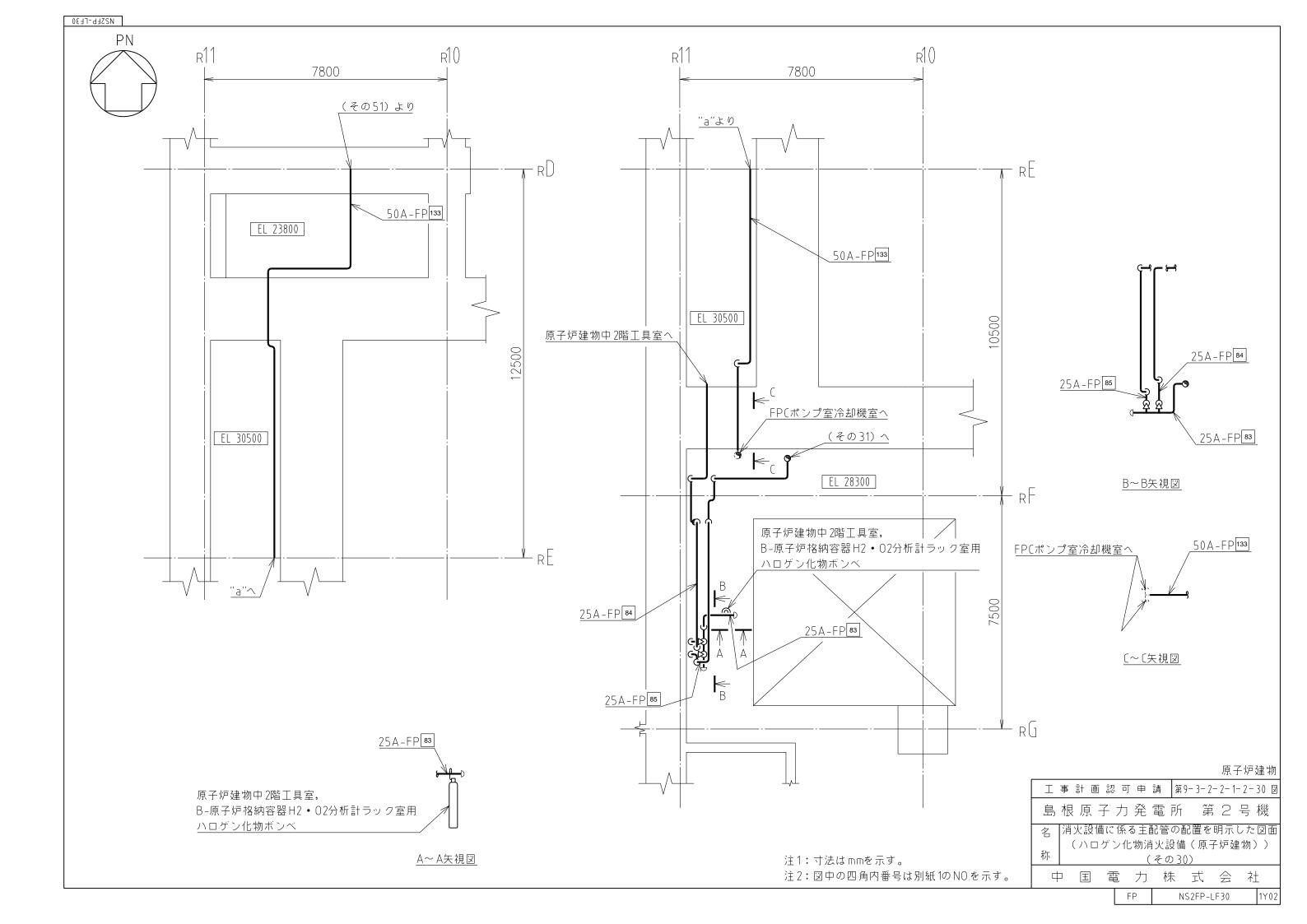


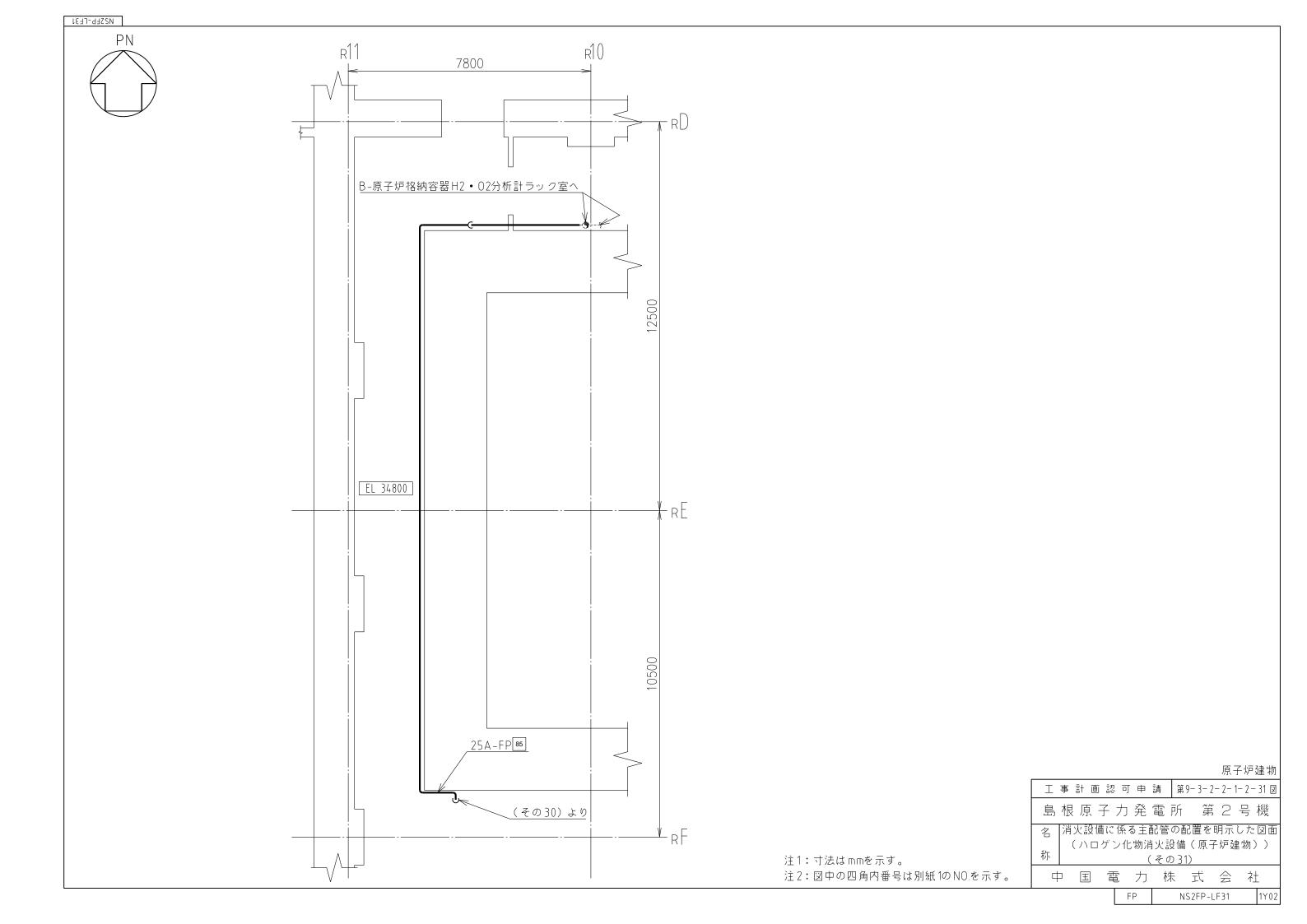


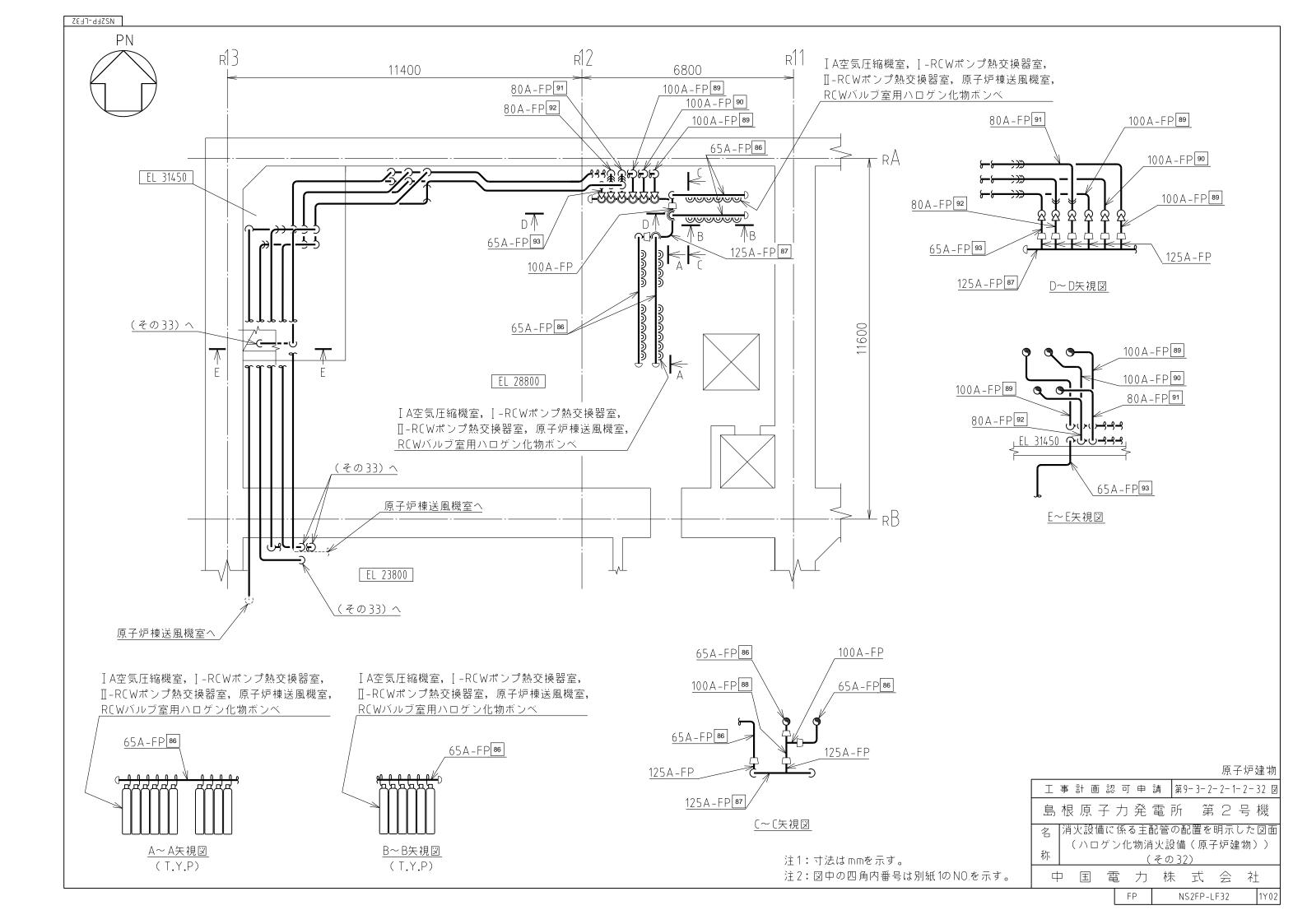


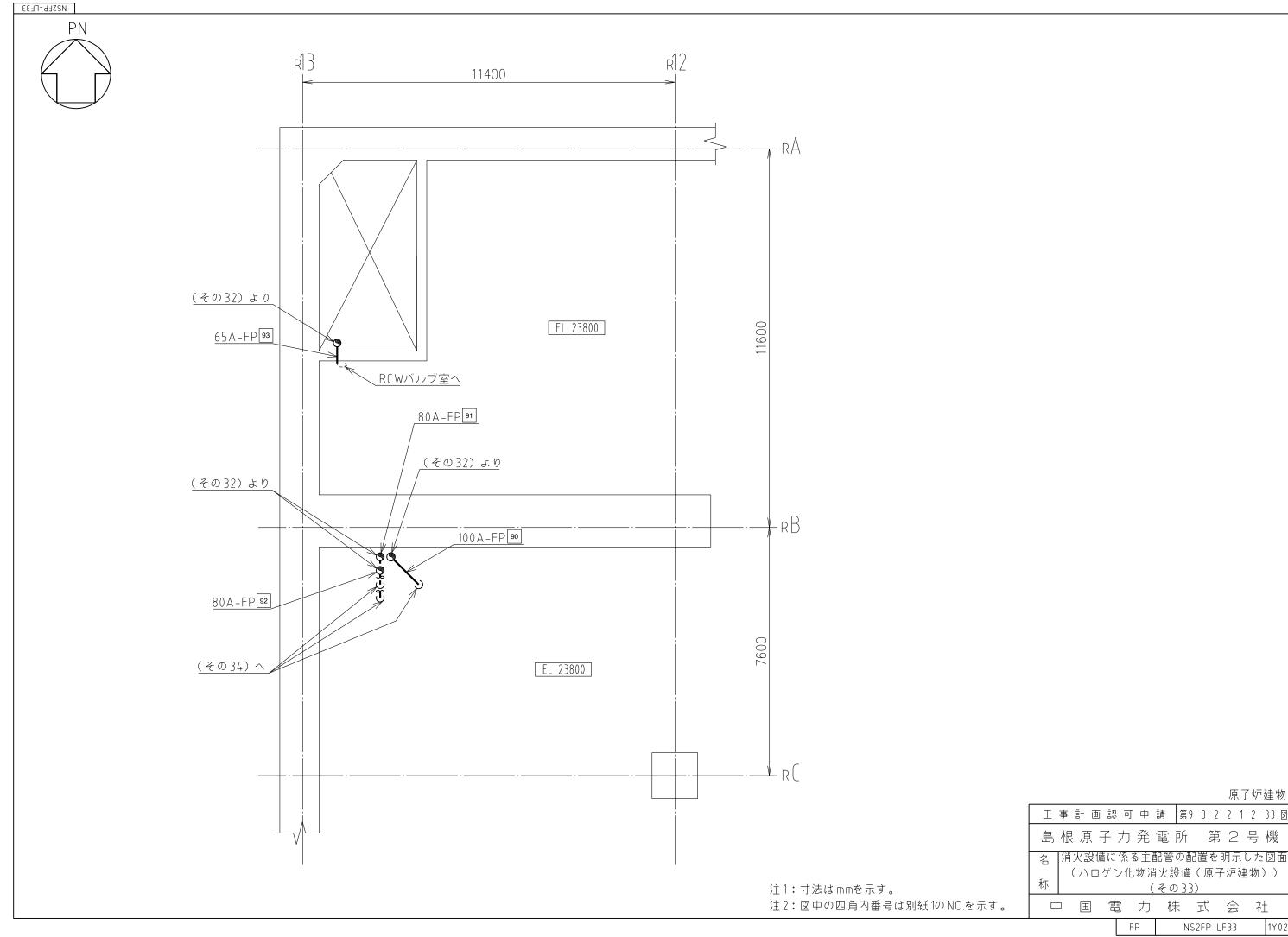


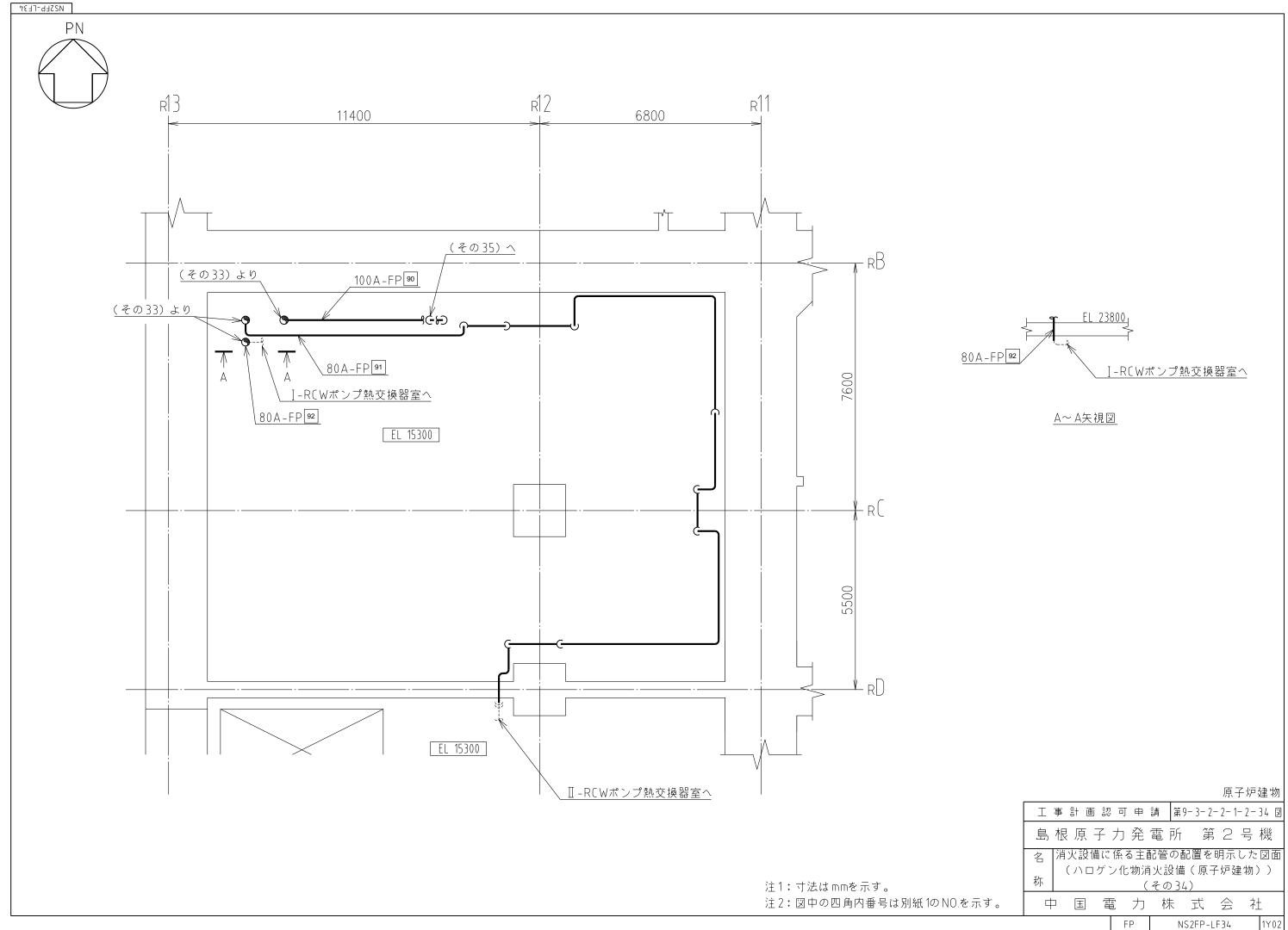


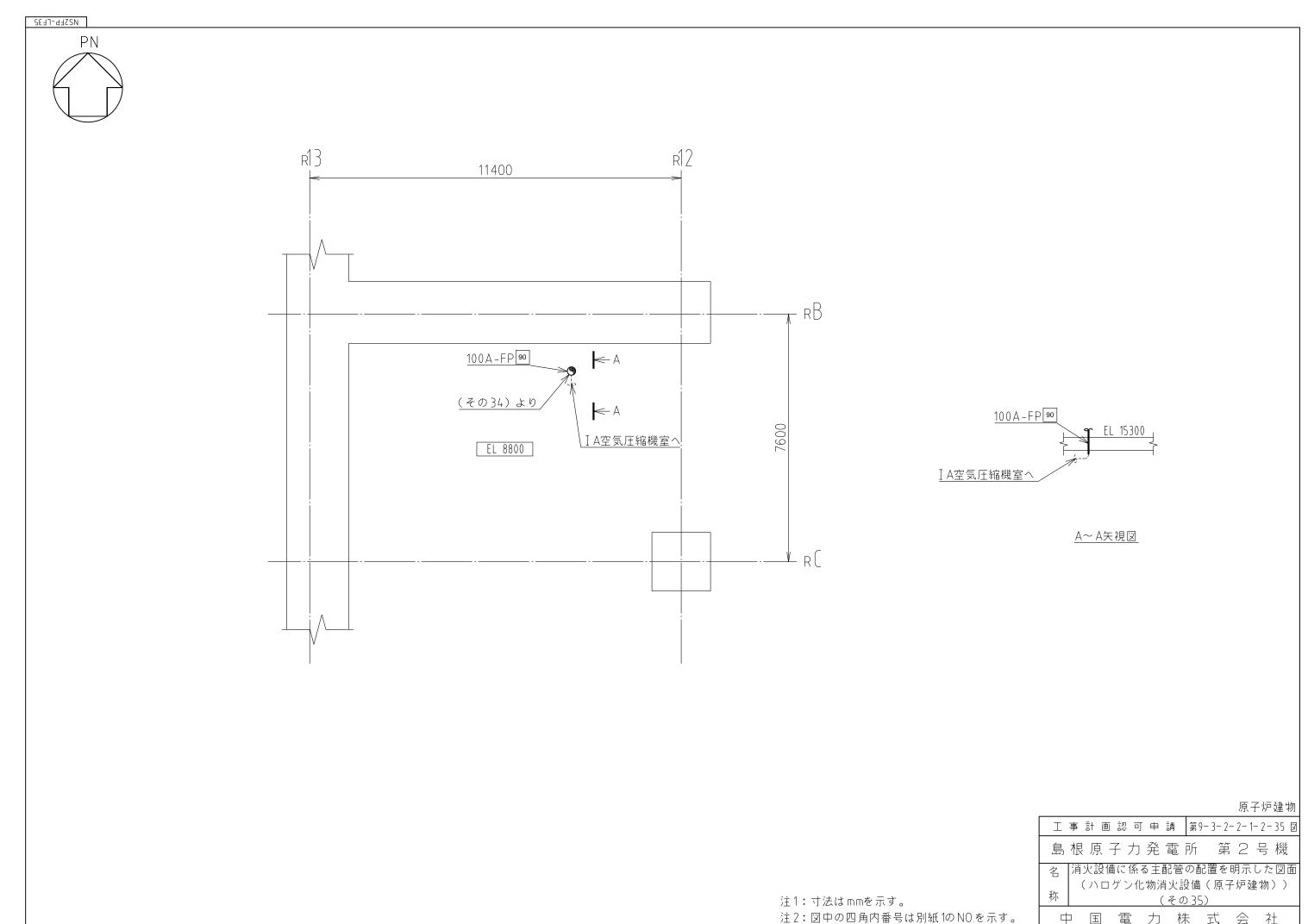






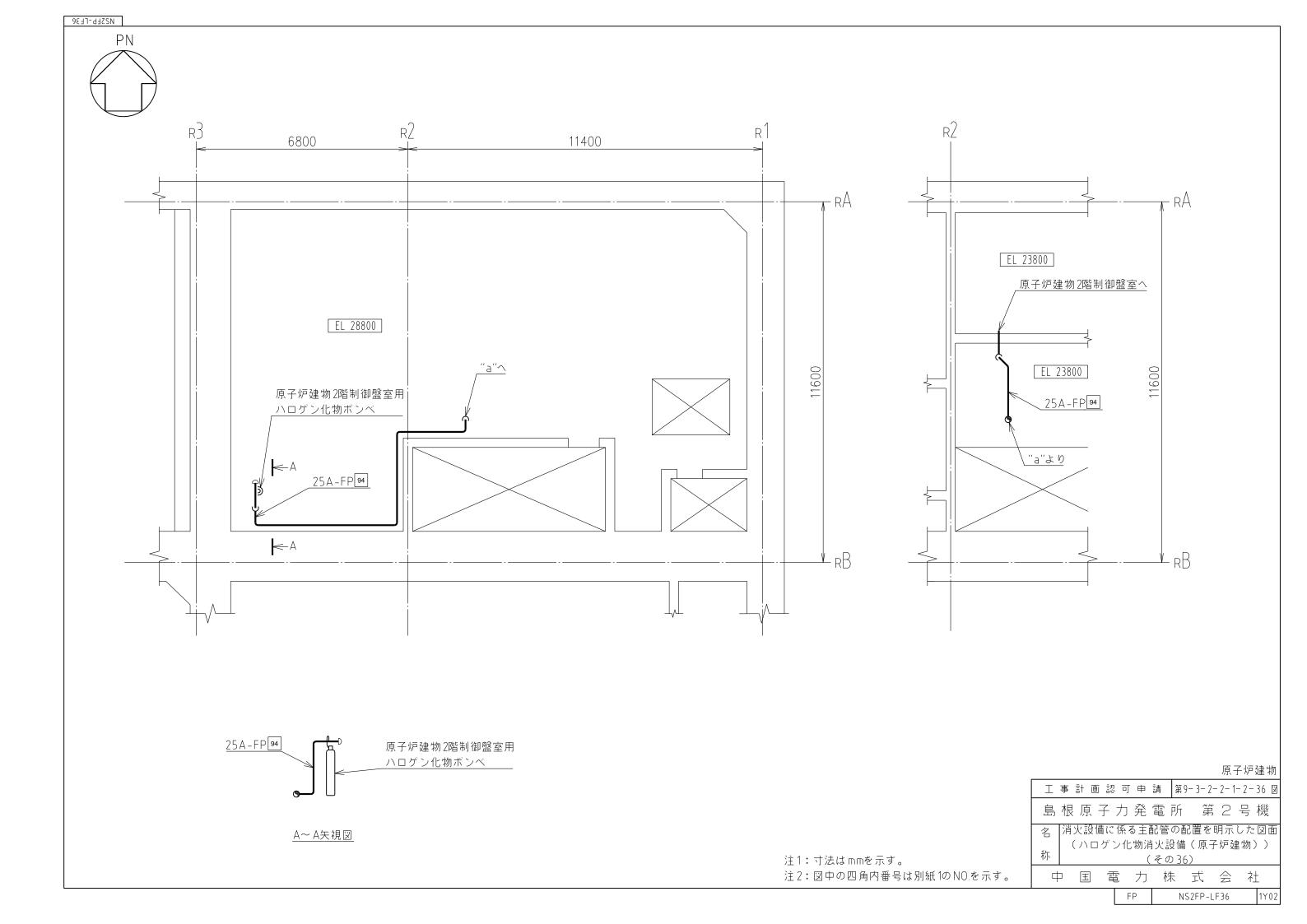


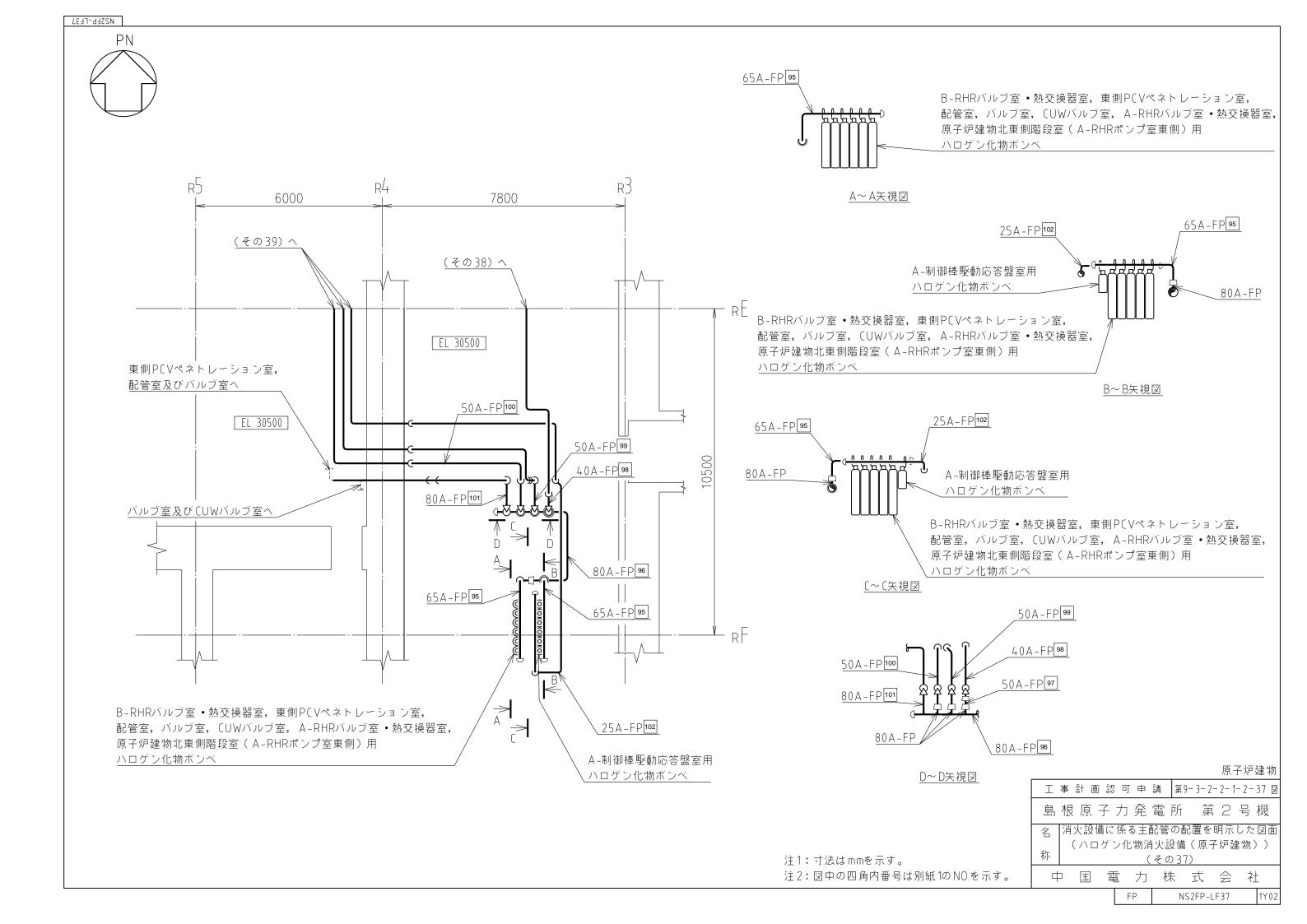


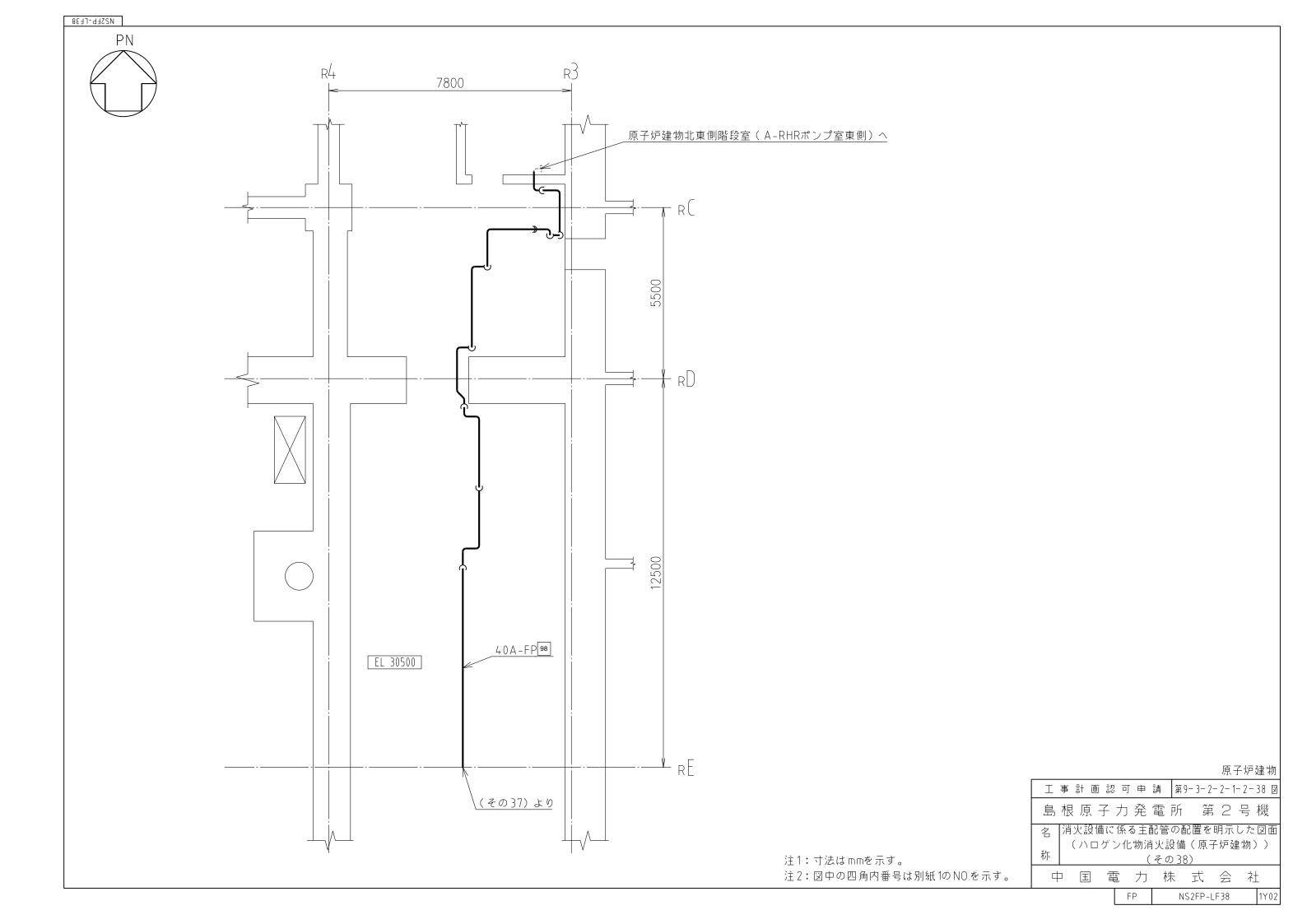


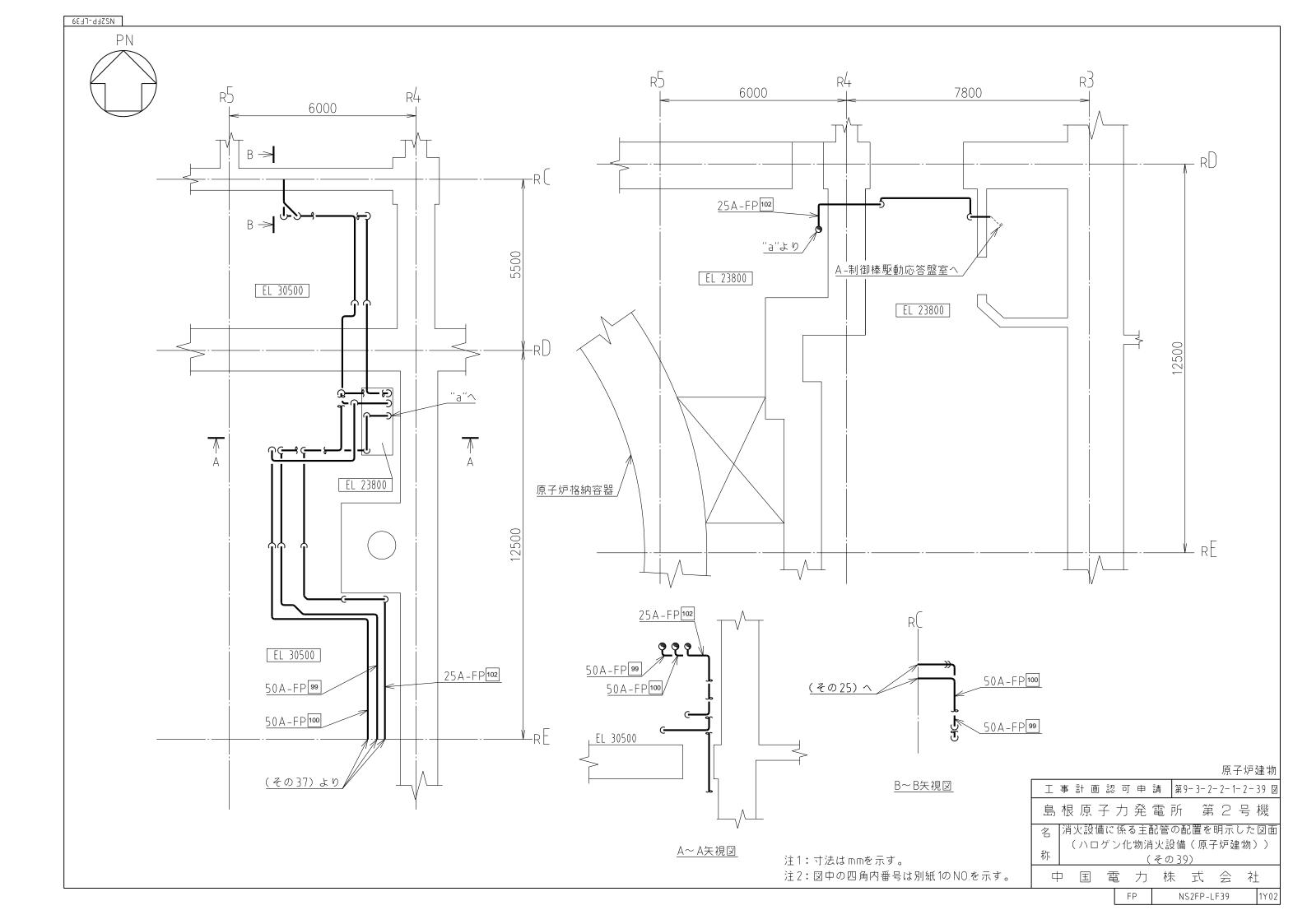
中 国 電 力 株 式 会 社

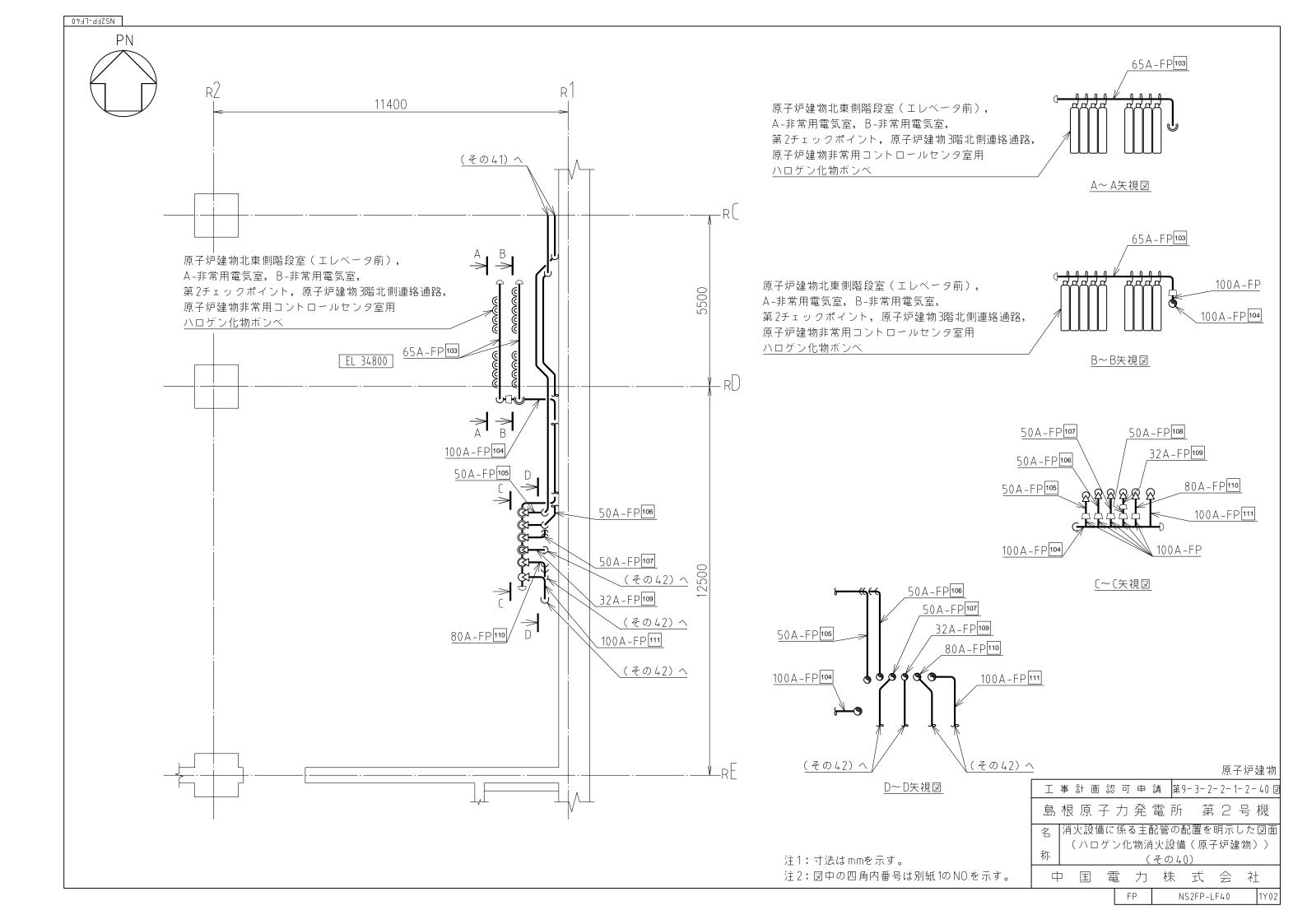
NS2FP-LF35

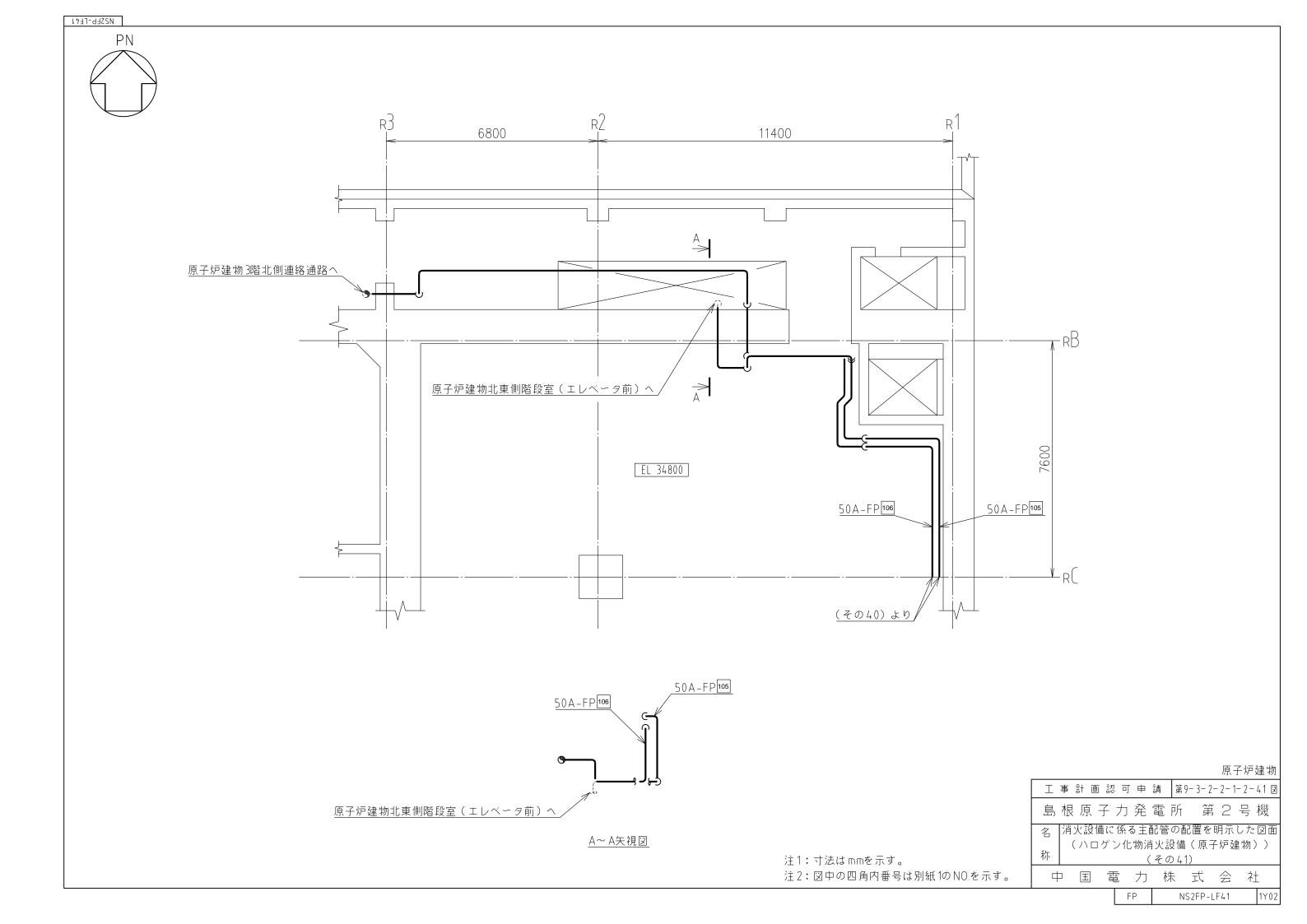


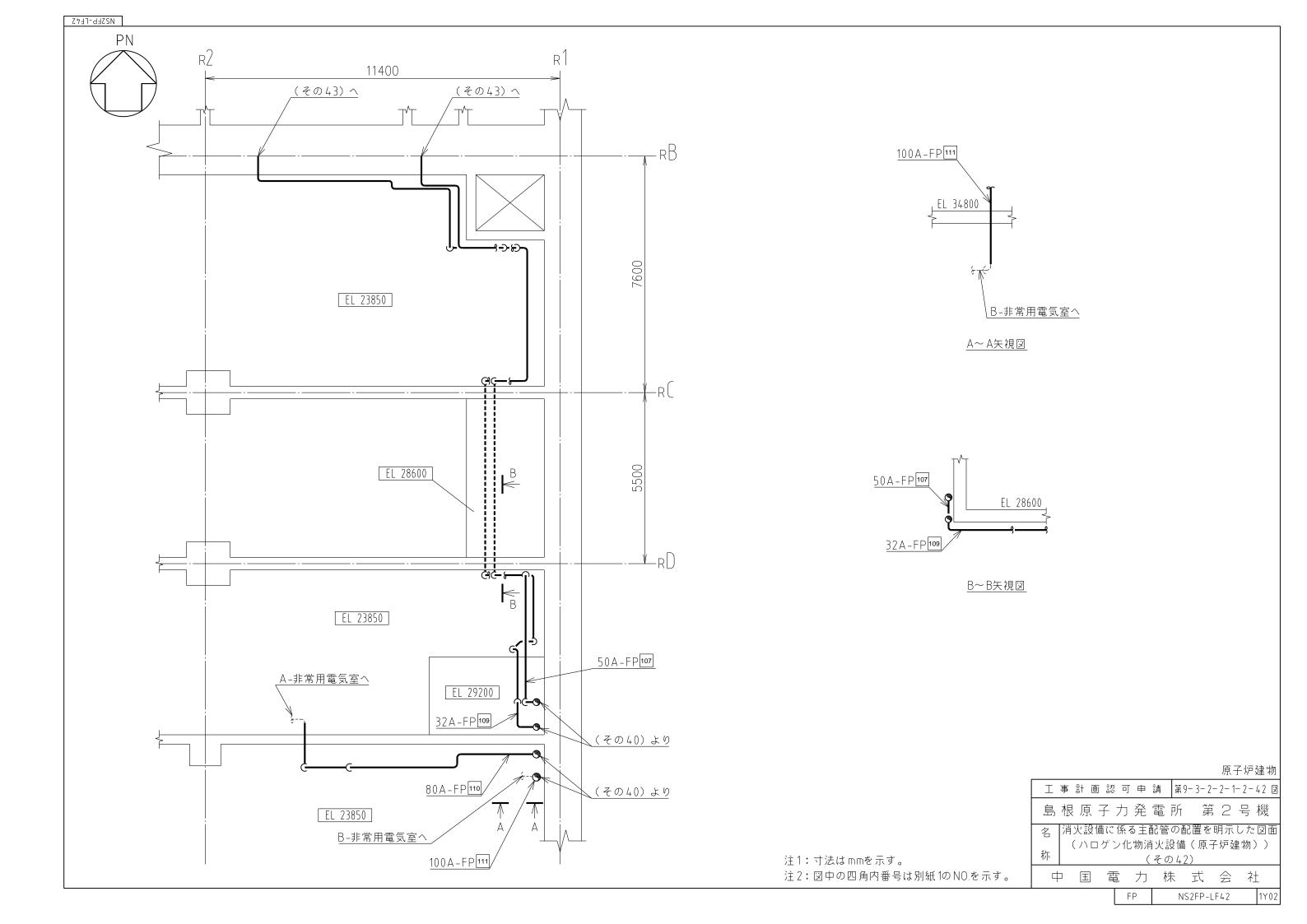


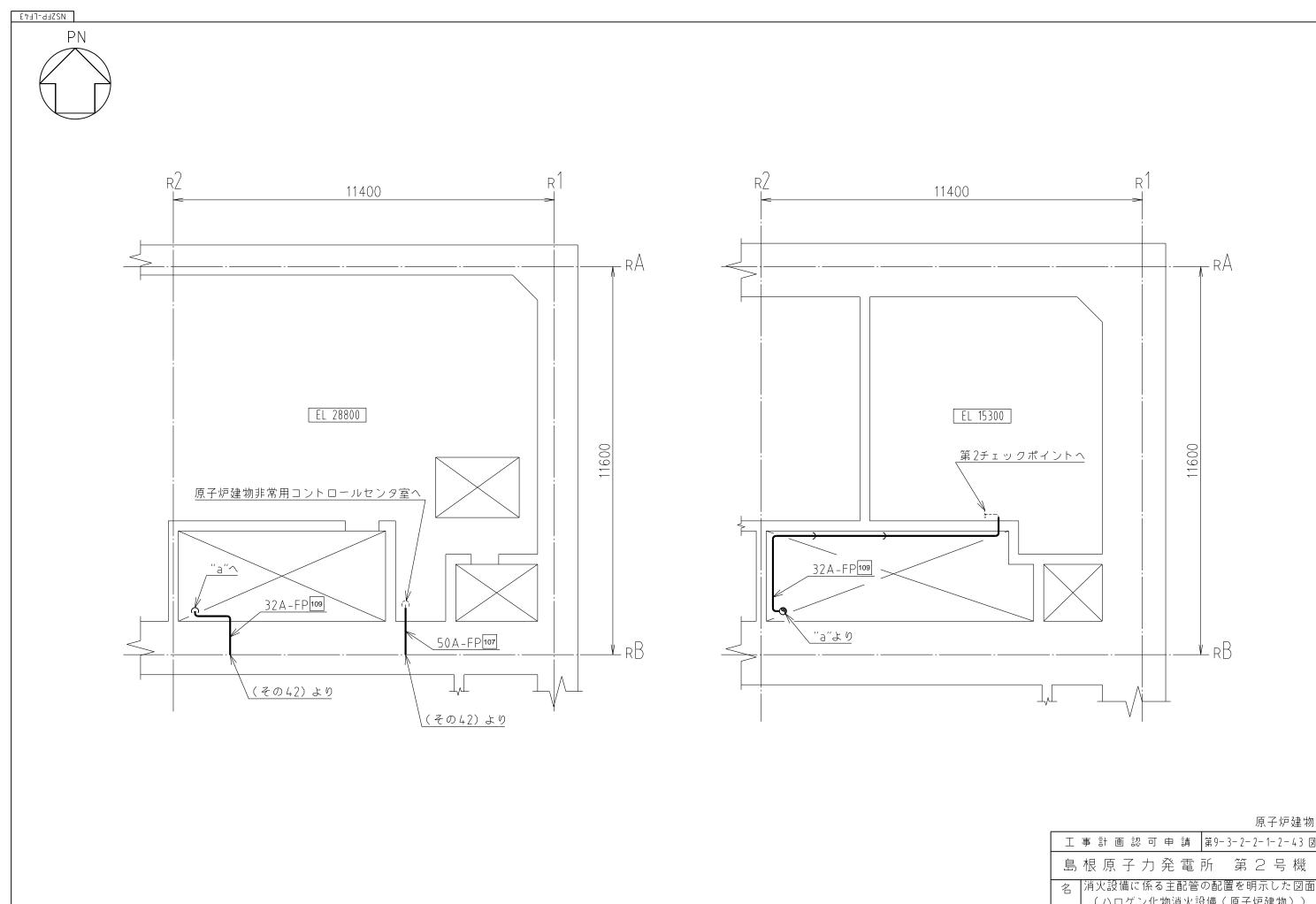










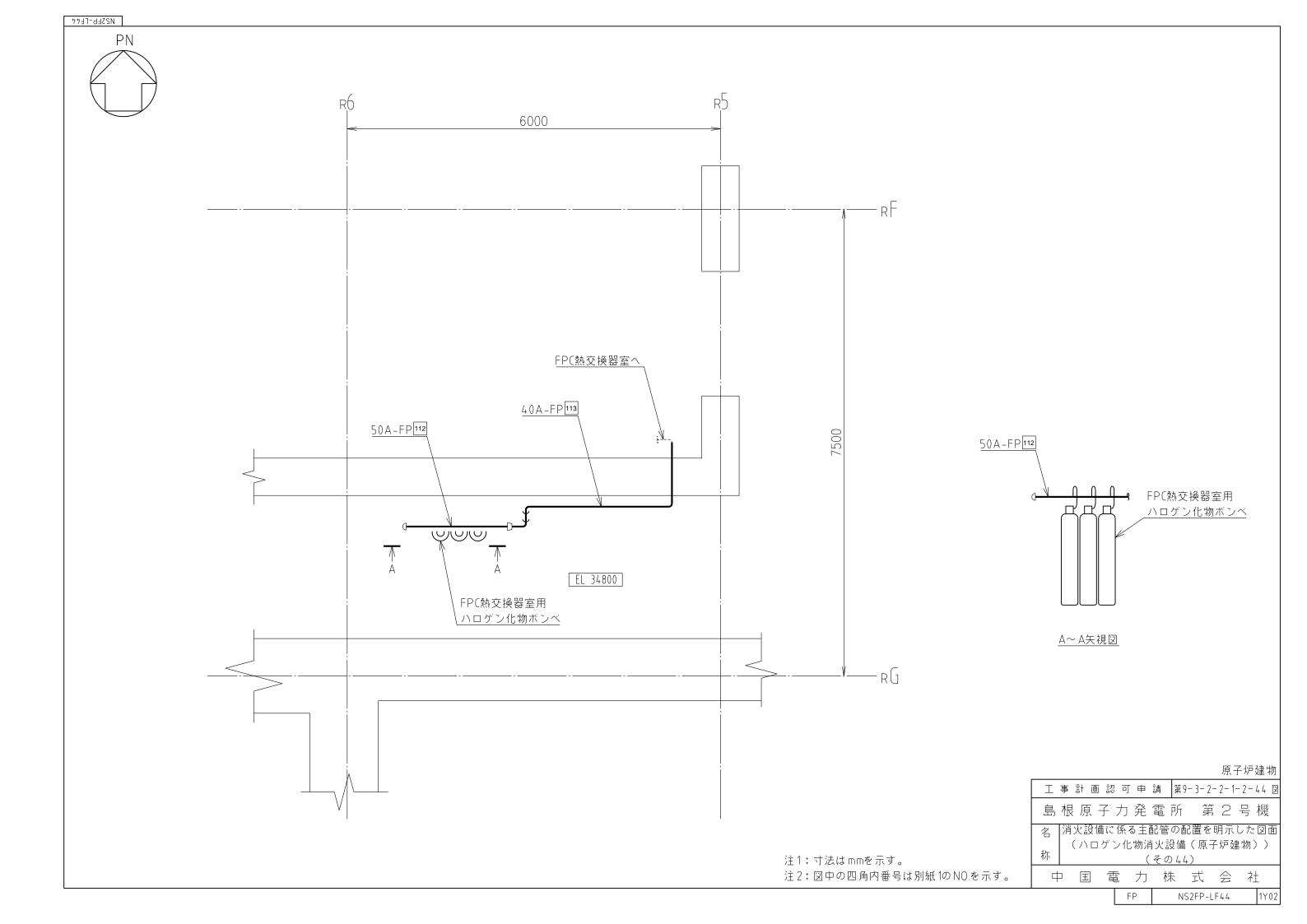


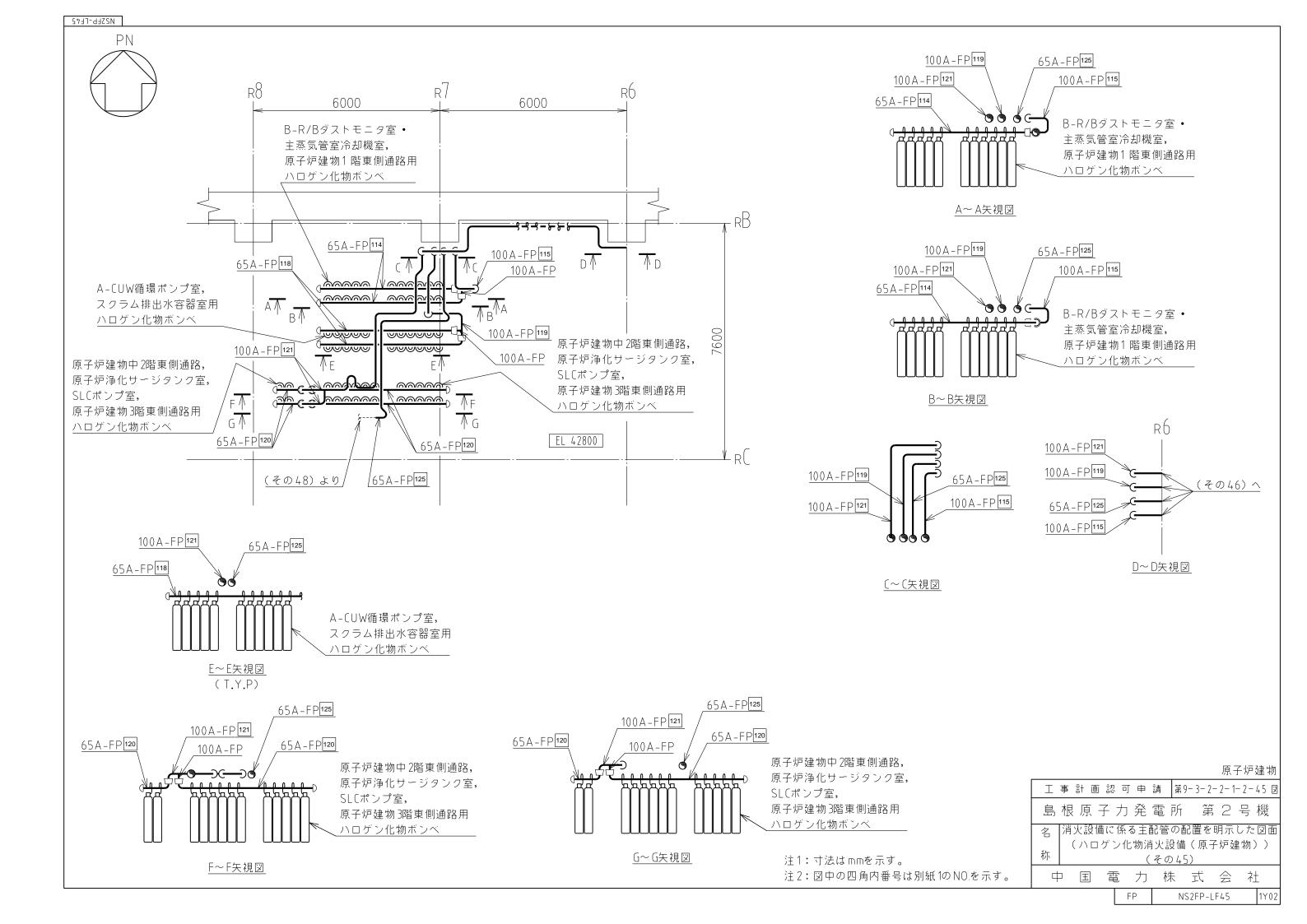
(ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) (その43)

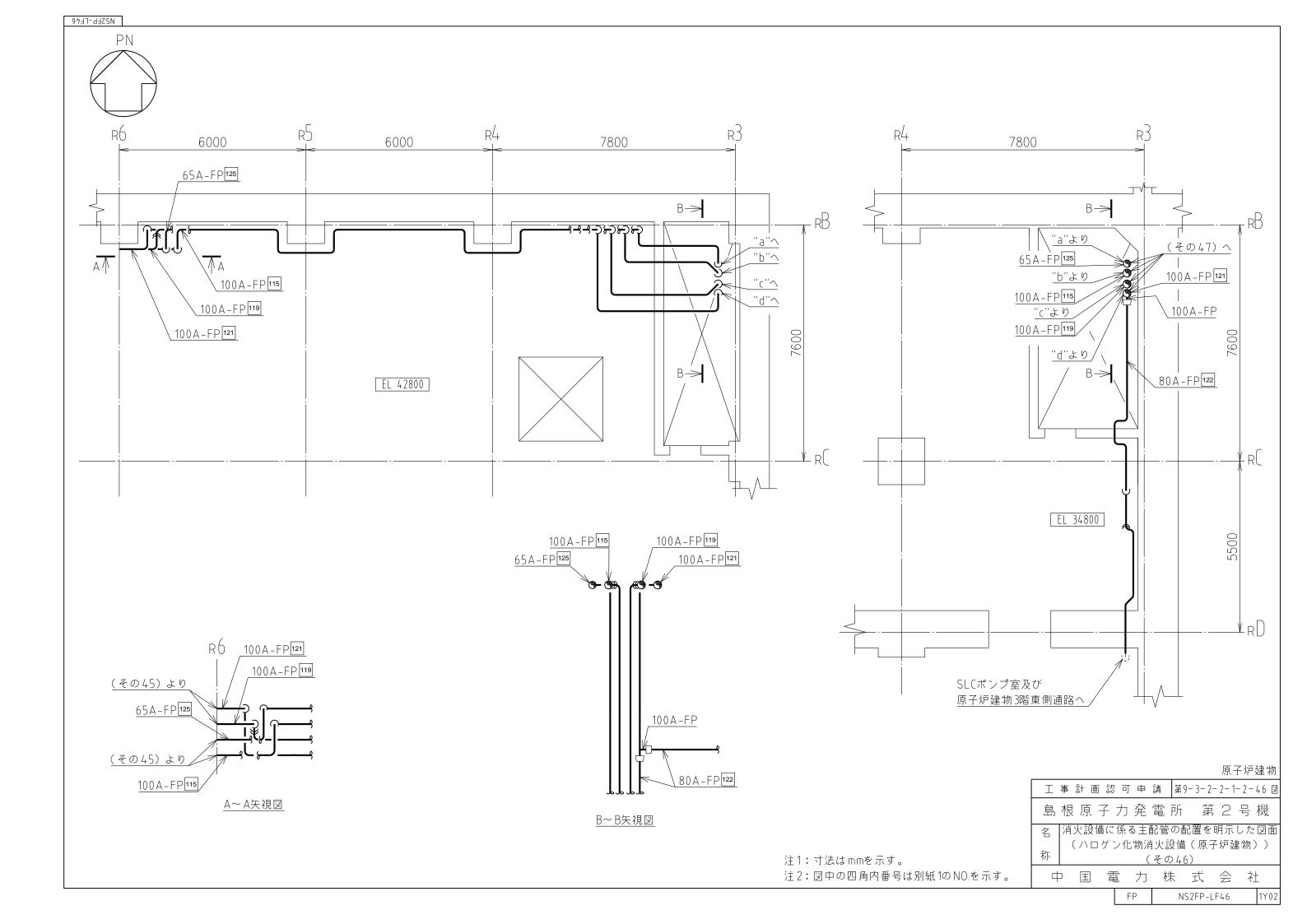
注1:寸法はmmを示す。 注2:図中の四角内番号は別紙1のNOを示す。

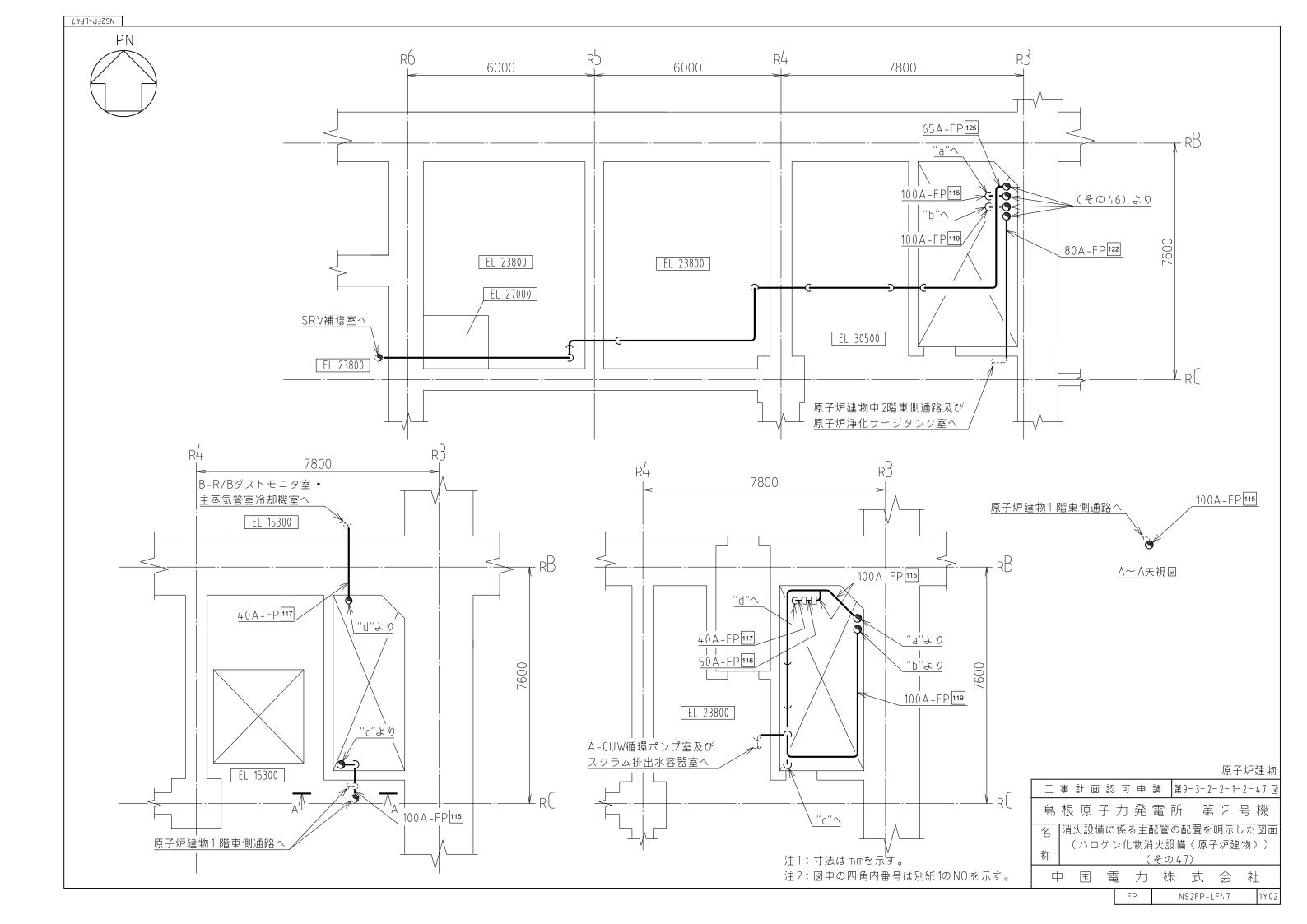
中 国 電 力 株 式 会 社

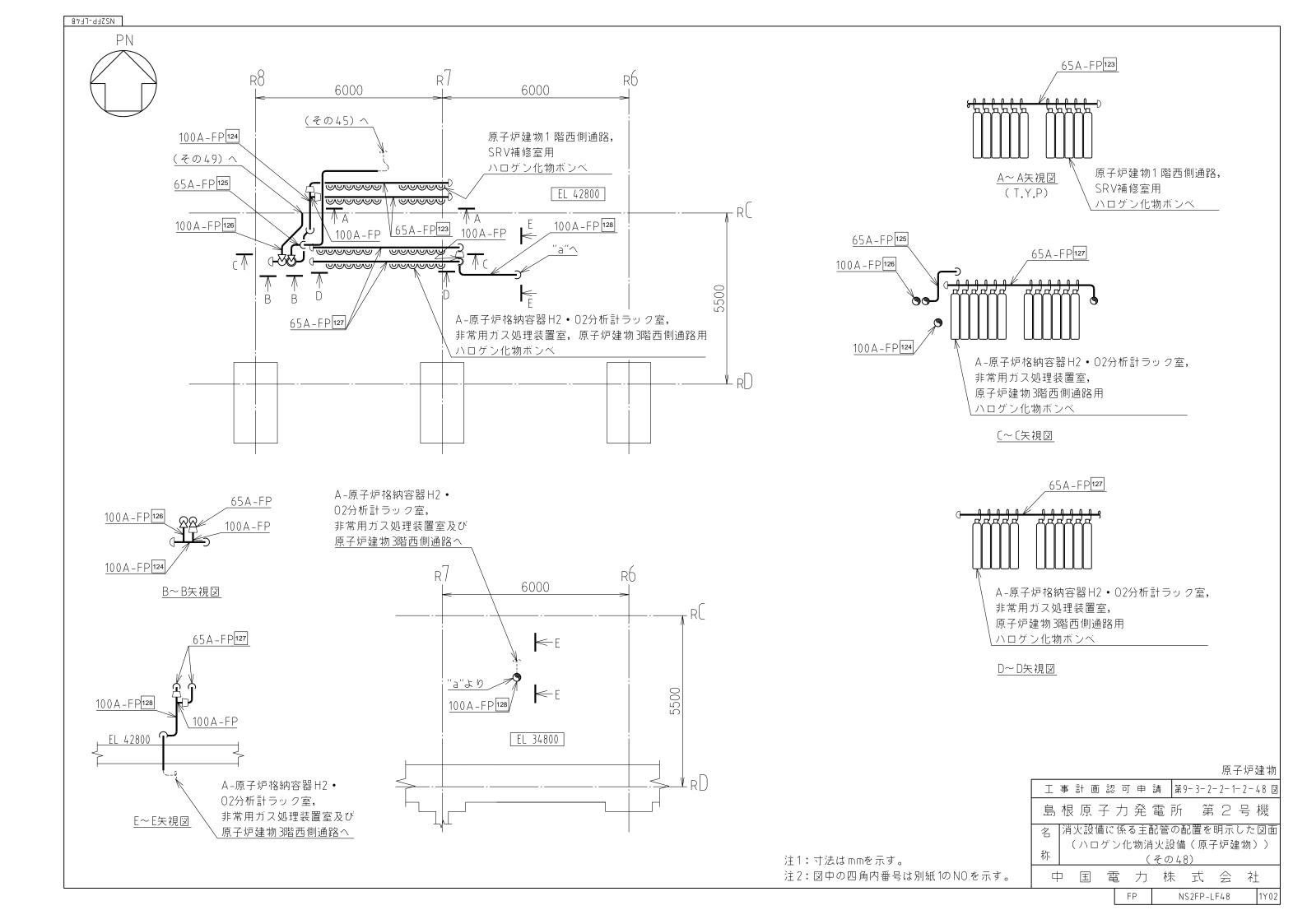
NS2FP-LF43

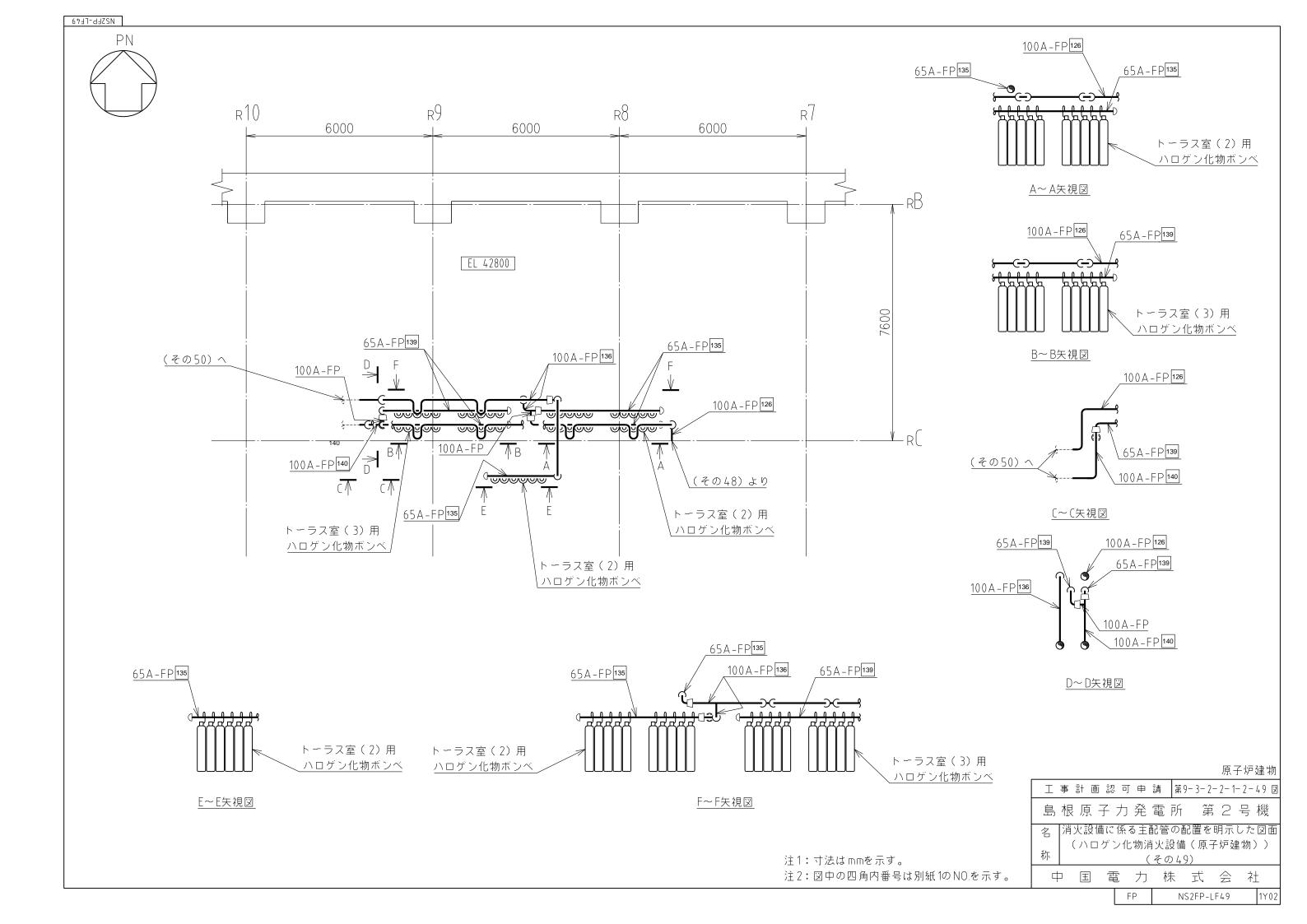


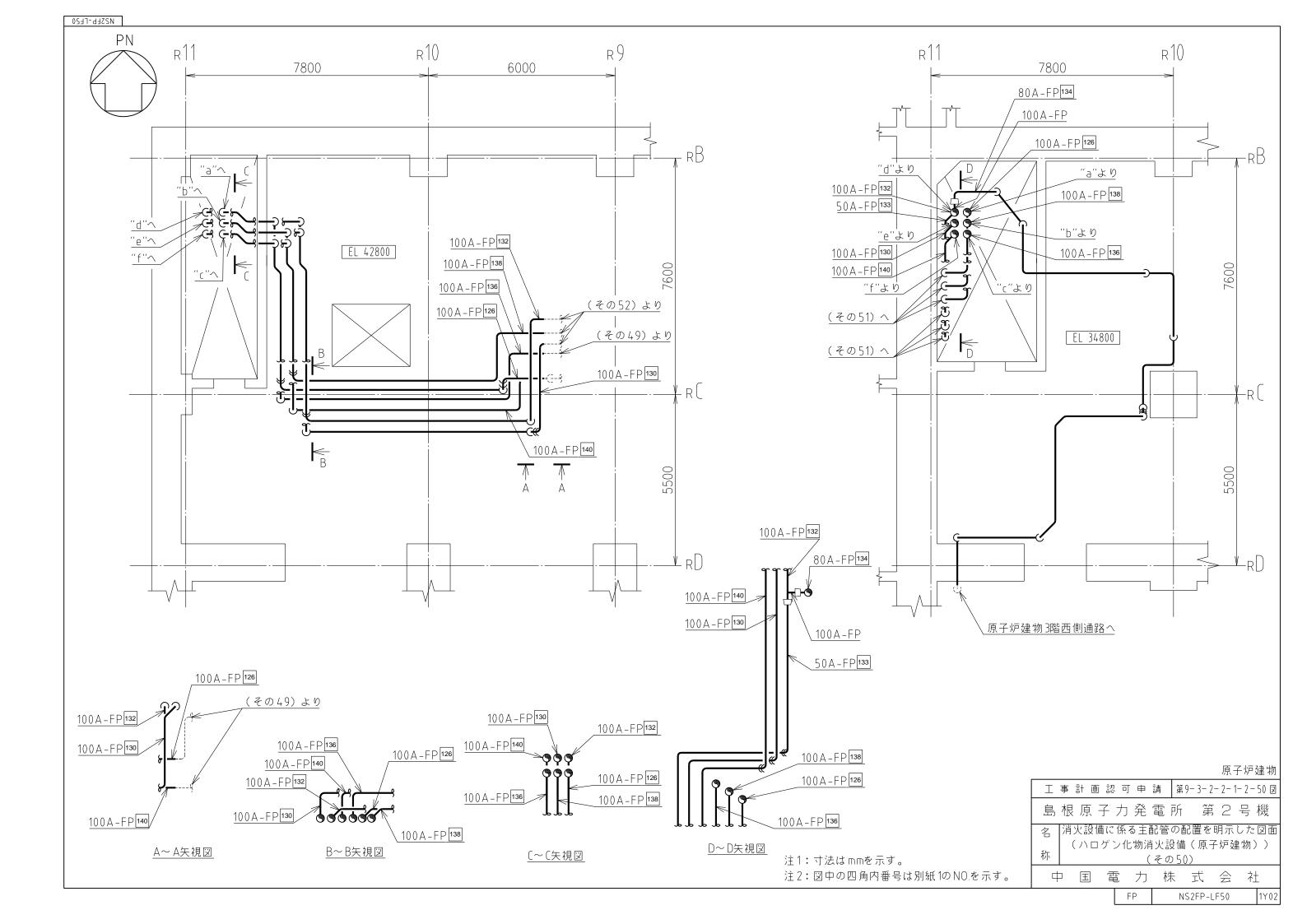


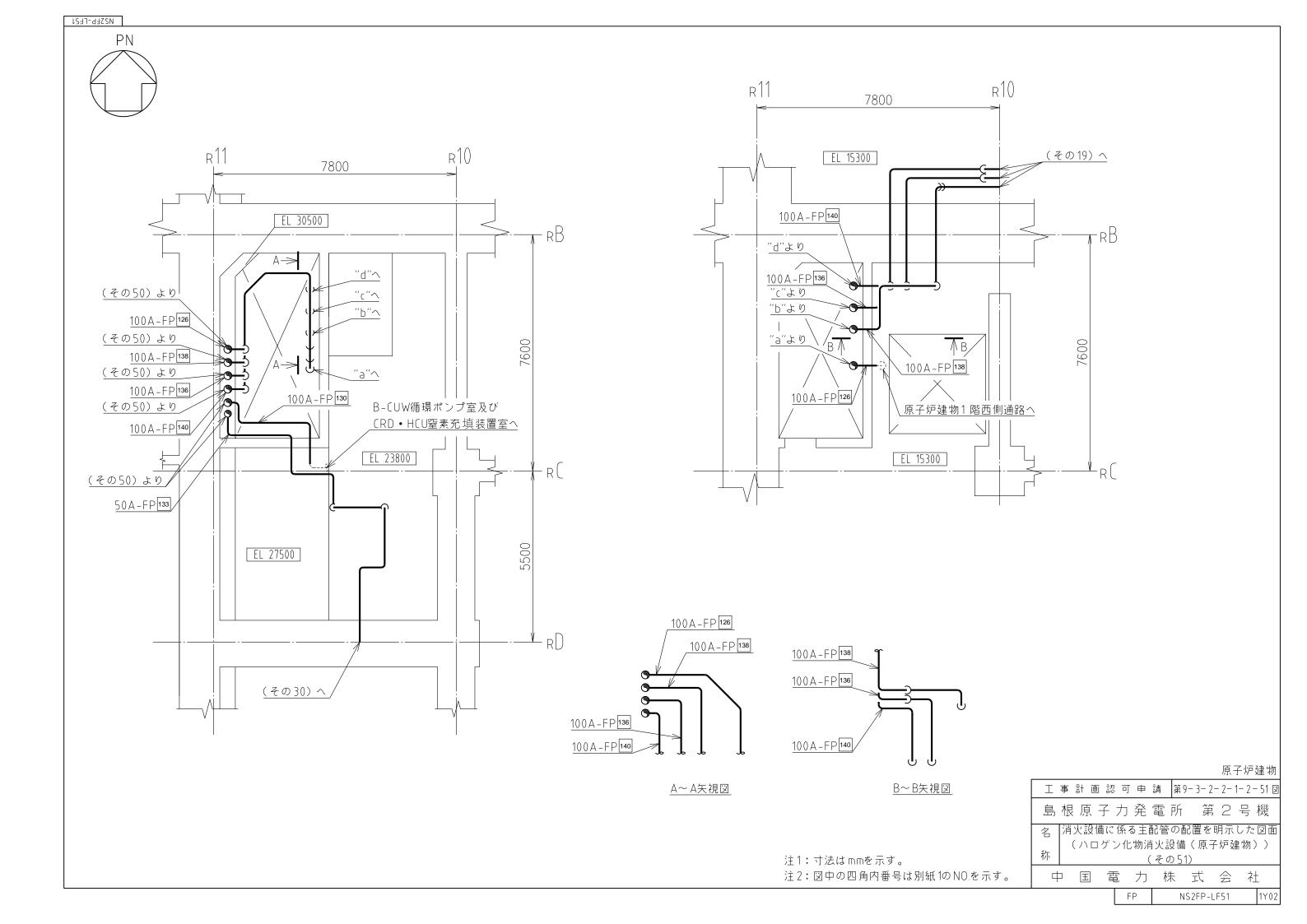


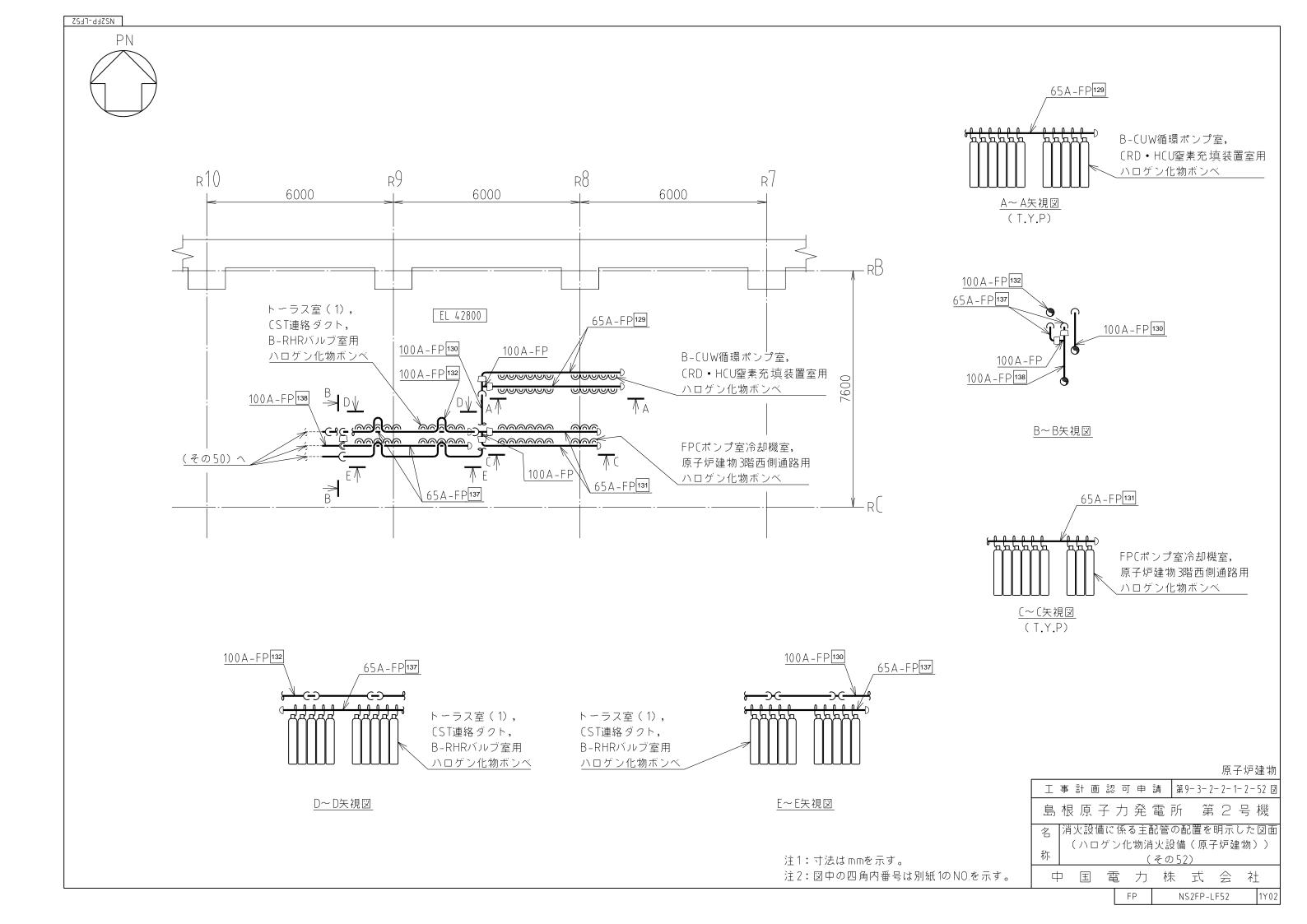


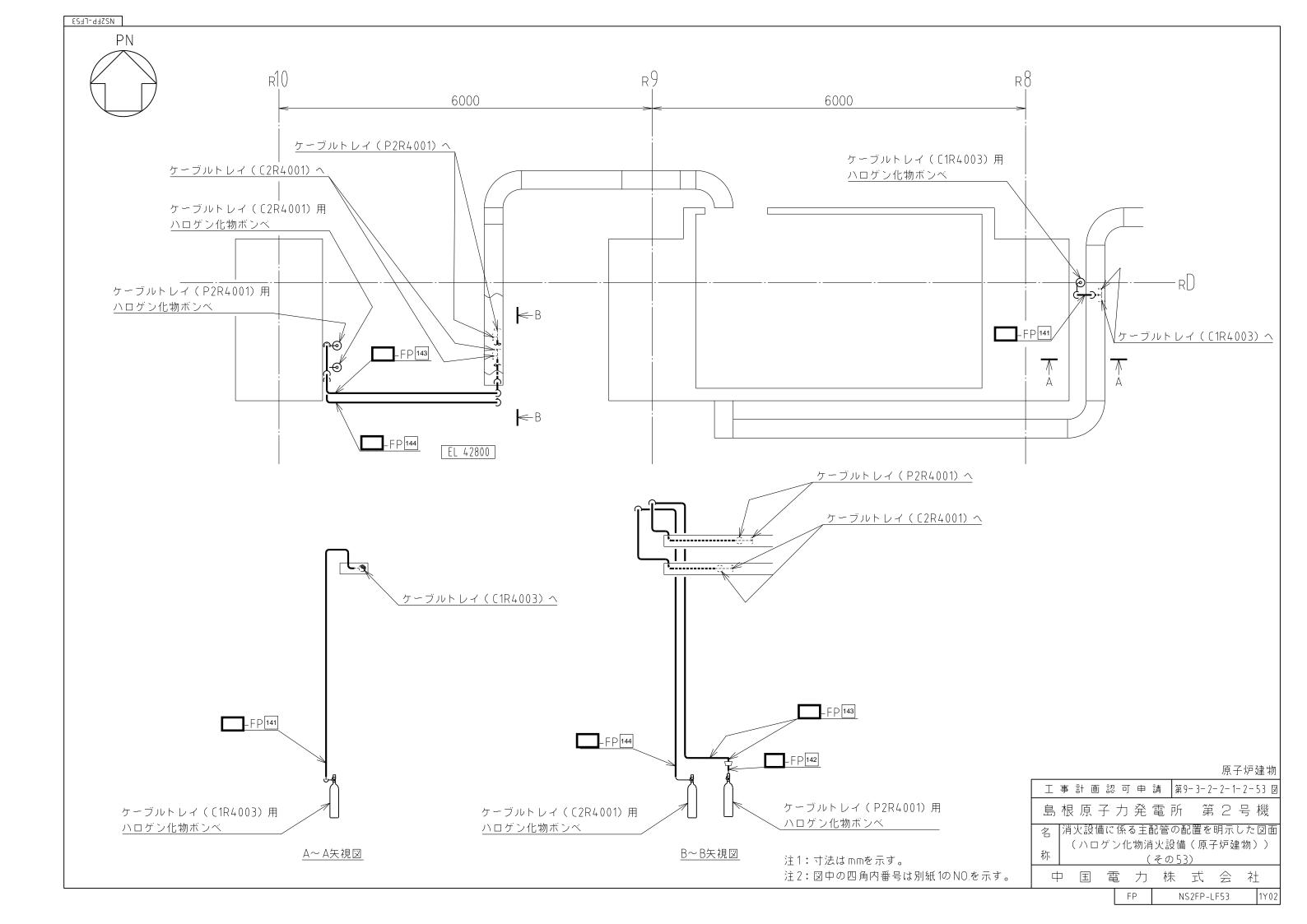












第 9-3-2-1-2-1~53 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) 別紙 1 工事計画抜粋

			変更	前						変	更 後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ					最高使用		外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称		温度			材	料	名	称	圧 力		, ,		材料	
		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)				RCICポンプ室, CRDポ	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
									にICパンク重, CRDが ンプ室, B-RHRポンプ 室冷却機室, 原子炉 建物北東側階段室 (RCICポンプ室東	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	1
									側)用ハロゲン化物 ボンベ出口ヘッダ管	5. 2	40	89. 1	5. 5	SUS304TP	2
			_					消火系	CRDポンプ室, B-RHR ポンプ室冷却機室供 給ライン分岐点 ~ CRDポンプ室, B-RHR ポンプ室冷却機室	5. 2	40	89. 1	5. 5	SUS304TP	3
									RCICポンプ室供給ライン分岐点 〜 RCICポンプ室	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	4

 \vdash

			変り	更 前						変	更後				
名	称	最高使用	最高使用温	用 外 径	厚さ	材	料	名	称	最高使用	最高使用温度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
	171	(MPa)	(C)	(mm)	(mm)	12]	14	石	121	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)	141 141	
								消	原子炉建物北東側階 段室(RCICポンプ室 東側)供給ライン分 岐点 ~ 原子炉建物北東側階 段室(RCICポンプ室			60. 5	3.9	SUS304TP	5
			_	_				消火系	東側)	5. 2	40	42. 7	3. 6	SUS304TP	6

			変更	前						変	更 後				
名	称	最高使用	最高使用温 度	外径	厚さ	材	料	名	称	最高使用	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
									B-RHRポンプ室, A-RHRポンプ室, HPCSポンプ室, HPCSポンプ 室冷却機室, LPCSポンプ 室冷却機室, LPCSポンプ 室冷却機室, A-RHRポンプ室冷却機室用 ハロゲン化物ボンベ 出口ヘッダ管	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	7
								消	B-RHRポンプ室供給ラ イン分岐点	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	8
				_				消火系	~ B-RHRポンプ室	5. 2	40	42. 7	3.6	SUS304TP	9
									A-RHRポンプ室冷却機 室供給ライン分岐点 ~	F 9	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	10
									A-RHRポンプ室冷却機 室	5. 2	40	42. 7	3.6	SUS304TP	11
									A-RHRポンプ室供給ラ イン分岐点	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	12
									~ A-RHRポンプ室	J. Z	40	42. 7	3.6	SUS304TP	13

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)		厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
				1					LPCSポンプ室, LPCS ポンプ室冷却機室供 給ライン分岐点 ~	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	14
								消火	LPCSポンプ室, LPCS ポンプ室冷却機室	5. 2	40	48. 6	3. 7	SUS304TP	15
			_					火系	HPCSポンプ室, HPCS ポンプ室冷却機室供 給ライン分岐点 ~ HPCSポンプ室, HPCS ポンプ室冷却機室	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	16

			変更	前						変	更 後				
名	称	最高使用	最高使用 温 度			材	类	名	称	最高使用 力				材料	NO. *2
		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
									原子炉建物地下1階南側通路,原子炉建物南東側階段室(B-非常用ディーゼル発電機電気室南側)用ハロゲン化物ボンベ出口ヘッダ管	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	17
			_					消火系	原子炉建物地下1階南 側通路供給ライン分 岐点 〜 原子炉建物地下1階南 側通路	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	18
									原子炉建物南東側階 段室(B-非常用 ディーゼル発電機電 気室南側)供給ライ ン分岐点	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	19
									〜 原子炉建物南東側階 段室(B-非常用 ディーゼル発電機電 気室南側)	0.2	40	42. 7	3.6	SUS304TP	20

			変更	前						変	更後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ					最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温 度			材	料	名	称	圧 力	温 度			材料	
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)					(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)		
									原子炉建物西側・南 側配管ダクト室用ハ ロゲン化物ボンベ 〜 原子炉建物西側・南 側配管ダクト室			76. 3	5. 2	SUS304TP	21
			_					消火系		5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	22

			変更	前						変	更 後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ						最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名 乖	陈	圧 力	温 度			材	料	名	称	圧 力	温度			材料	
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)					(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)		
									原子炉建物地下2階南 側通路用ハロゲン化 物ボンベ 〜 原子炉建物地下2階南			76. 3	5. 2	SUS304TP	23
			_					消火系	原于炉建物地下2階開側通路	5. 2	40	89. 1	5. 5	SUS304TP	24

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径	厚さ	材	料	名	称	最高使用圧力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
									原子炉建物地下2階北側通路,HPCS-ディーゼル発電機電気室,HPCW熱交換器室,HPCSバッテリ室,	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	25
									HPCS電気室、HPCW サージタンク室用ハロゲン化物ボンベ出ロヘッダ管			89. 1	5. 5	SUS304TP	26
			_					消火系	HPCSバッテリ室供給 ライン分岐点 〜 HPCSバッテリ室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	27
									HPCS電気室供給ライン分岐点 ~	5.0	40	60. 5	3.9	SUS304TP	28
									~ HPCS電気室	5. 2	40	48. 6	3. 7	SUS304TP	29
									HPCS-ディーゼル発電 機電気室供給ライン 分岐点 ~ HPCS-ディーゼル発電 機電気室	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	30

		変更	前						変	更後				
名 称	最高使用 E 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
					•			HPCW熱交換器室供給 ライン分岐点	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	31
								~ HPCW熱交換器室	0.2	10	48.6	3. 7	SUS304TP	32
		_					消火系	原子炉建物地下2階北側通路供給ライン分岐点 で 原子炉建物地下2階北側通路	5. 2	40	89. 1	5. 5	SUS304TP	33
								HPCWサージタンク室 供給ライン分岐点 〜 HPCWサージタンク室	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	34

			変更	前						変	更 後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ					最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温 度			材	料	名	称	圧 力	温度			材料	
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
								消火系	HPCS-ディーゼル発電 機室用ハロゲン化物 ボンベ 〜 HPCS-ディーゼル発電		40	48. 6	3. 7	STPG370	35
			_					火 系	機室	5. 2	40	76. 3	5. 2	STPG370	36

			変更	前					変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
							消火	HPCS-ディーゼル発電 機燃料デイタンク室 用ハロゲン化物ボン ベ	5. 2	40	34. 0	3.4	STPG370	37
			_				火系	〜 HPCS-ディーゼル発電 機燃料デイタンク室	5. 2	40	27. 2	2. 9	STPG370	38

			変更	前							変	更 後				
<i>h</i>	T 1.	最高使用	最高使用	外 径	厚さ	1.1.	Jal.			٠,	最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力 (MPa)	温 度 (℃)	(mm)	(mm)	材	朴	名		称	圧 力 (MPa)	温 度 (℃)	(mm)	(mm)	材料	
								消火系	C-RHRポンプ室用ハゲン化物ボンベ 〜 C-RHRポンプ室	N I	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	39

		変更	前						変	更後				
名 称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径	厚さ	材	料	名	称	最高使用圧力	最高使用温度			材料	NO. *2
	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)					(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)		
								A-非常用ディーゼル 発電機室, B-非常用 ディーゼル発電機室 用ハロゲン化物ボン ベ出口ヘッダ管	5. 2	40	76. 3	5. 2	STPG370	40
			_				消火系	A-非常用ディーゼル 発電機室供給ライン 分岐点 ~ A-非常用ディーゼル 発電機室	5. 2	40	76. 3	5. 2	STPG370	41
								B-非常用ディーゼル 発電機室供給ライン 分岐点 〜 B-非常用ディーゼル 発電機室	5. 2	40	76. 3	5. 2	STPG370	42

			変更	前					変	更後				
名	称	最高使用	最高使用 温 度	外 径	厚さ	材料	名	称	最高使用	最高使用温度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		Н	1.7	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
								PLRポンプMGセット室 用ハロゲン化物ボン ベ ~			76. 3	5. 2	STPG370	43
			_				消火系	PLRポンプMGセット室	5. 2	40	114. 3	6. 0	STPG370	44
											89. 1	5. 5	STPG370	45

				変更	前					変	更 後				
			最高使用	最高使用	外 径	厚さ				最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
2	3	称	圧 力	温 度			材料	名	称	圧 力	温 度			材料	
			(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)				(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
				_				消火系	A-非常用ディーゼル 発電機燃料デイタン ク室用ハロゲン化物 ボンベ 〜 A-非常用ディーゼル 発電機燃料デイタン ク室	5. 2	40	34. 0	3. 4	STPG370	46

		変更	前					変	更後				
名 称	最高使用	最高使用温度	外 径	厚さ	材料	名	称	最高使用	最高使用温度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		I		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
						消火系	B-非常用ディーゼル 発電機燃料デイタン ク室用ハロゲン化物 ボンベ 〜 B-非常用ディーゼル 発電機燃料デイタン ク室	5. 2	40	34. 0	3. 4	STPG370	47

変 更 後

最高使用 最高使用 外 径*1 厚 さ*1

NO. $*^2$

格納容器内漏洩検出

モニタ室

変更前

最高使用 最高使用 外 径 厚 さ

			変更	前					変	更後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ				最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温 度			材料	名	称	圧 力	温 度			材料	
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)				(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
							消	A-RHR熱交換器室供給 ライン分岐点 〜 A-RHR熱交換器室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	53
			_				火系	A-RHRバルブ室供給ライン分岐点 〜 A-RHRバルブ室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	54

			変更	前					変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
								原子炉建物常用コントロールセンタ室,原子炉建物3階北西側通路用ハロゲン化物ボンベ出口ヘッダ管	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	55
				_			消火系	原子炉建物常用コントロールセンタ室供給ライン分岐点 〜 原子炉建物常用コントロールセンタ室	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	56
								原子炉建物3階北西側 通路供給ライン分岐 点	.	40	60. 5	3.9	SUS304TP	57
								~ 原子炉建物3階北西側 通路	5. 2	40	42. 7	3.6	SUS304TP	58

			変更	前					変	更後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ				最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温 度			材料	名	称	圧 力	温度			材料	
		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)			_	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
							消火系	CUWホールディングポンプ室、FPCポンプ室、原子炉建物中2階南側通路用ハロゲン化物ボンベーでUWホールディングポンプ室、FPCポンプ室、原子炉建物中2階南側通路	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	66

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 (m		材料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
		(iii G)		(min)	\	/		2,514.5	原子炉建物地下1階北 東側通路,A-事故時 サンプリング室,原子炉棟排気では 全、A-格納容器内室 国気では東側で 原子炉建物では 原子がは のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは ので	5. 2	40	48. 6	3. 7	SUS304TP	67
			_					消火系	A-格納容器内雰囲気 モニタ校正室供給ラ イン分岐点 〜 A-格納容器内雰囲気 モニタ校正室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	68
									原子炉棟排気モニタ 室供給ライン分岐点 〜 原子炉棟排気モニタ 室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	69

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
									原子炉建物地下1階北 東側通路供給ライン分 岐点 〜 原子炉建物地下1階北 東側通路	5. 2	40	48. 6	3.7	SUS304TP	70
			_					消火系	A-事故時サンプリング 室供給ライン分岐点 〜 A-事故時サンプリング 室	5. 2	40	48.6	3.7	SUS304TP	71
									原子炉建物北東側階段 室(エアロック室前) 供給ライン分岐点 〜 原子炉建物北東側階段 室(エアロック室前)	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	72

				変更	前					変	更後				
			最高使用	最高使用	外 径	厚さ				最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	;乖	弥	圧 力	温度			材料	名	称	圧 力	温度			材料	
			(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)				(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
				_				消火系	原子炉棟排風機室用 ハロゲン化物ボンベ 〜 原子炉棟排風機室	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	73
												114. 3	6. 0	SUS304TP	74

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
			_					消火系	B-制御棒位置信号変 換器盤室用ハロゲン 化物ボンベ 〜 B-制御棒位置信号変 換器盤室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	75

			変更	前					変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)		外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
								A-非常用ディーゼル 発電機電気室,B-非 常用ディーゼル発電 機電気室,再循環MG 盤・コントロールセ	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	76
								ンタ室, A-非常用電 気室送風機室, B-非 常用電気室送風機室 用ハロゲン化物ボン ベ出ロヘッダ管			114. 3	6. 0	SUS304TP	77
			_				消火系	A-非常用電気室送風 機室供給ライン分岐 点 〜 A-非常用電気室送風 機室	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	78
								B-非常用電気室送風 機室供給ライン分岐 点 〜 B-非常用電気室送風 機室	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	79

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)		厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
									A-非常用ディーゼル 発電機電気室供給ライン分岐点 〜 A-非常用ディーゼル 発電機電気室	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	80
			_					消火系	B-非常用ディーゼル 発電機電気室供給ライン分岐点 〜 B-非常用ディーゼル 発電機電気室	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	81
									再循環MG盤・コントロールセンタ室供給ライン分岐点で 事循環MG盤・コントロールセンタ室	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	82

		変更	前					変	更後				
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
							原子炉建物中2階工具 室,B-原子炉格納容 器H2・02分析計ラッ ク室用ハロゲン化物 ボンベ出ロヘッダ管	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	83
			_			消火系	原子炉建物中2階工具 室供給ライン分岐点 〜 原子炉建物中2階工具 室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	84
							B-原子炉格納容器 H2・02分析計ラック 室供給ライン分岐点 〜 B-原子炉格納容器 H2・02分析計ラック 室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	85

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用	最高使用 温 度	外 径	厚さ	材	料	名	称	最高使用	最高使用温度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
	,,,	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)	'		-Н	41.	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)	,,,	
									IA空気圧縮機室, I - RCWポンプ熱交換器 室, II -RCWポンプ熱 交換器室, 原子炉棟			76. 3	5. 2	SUS304TP	86
									送風機室、RCWバルブ 室用ハロゲン化物ボ	5. 2	40	139. 8	6. 6	SUS304TP	87
									ンベ出口ヘッダ管			114. 3	6. 0	SUS304TP	88
			_					消火系	原子炉棟送風機室供 給ライン分岐点 〜 原子炉棟送風機室	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	89
									IA空気圧縮機室供給 ライン分岐点 〜 IA空気圧縮機室	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	90

			変更	前							変	更後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ					最高			外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温 度			材	料	名	称	圧	力	温度			材料	
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)					(MP	Pa)	(℃)	(mm)	(mm)		
									II-RCWポンプ熱交換 器室供給ライン分岐 点 〜 II-RCWポンプ熱交換 器室	5. 2		40	89. 1	5. 5	SUS304TP	91
			_					消火系	I-RCWポンプ熱交換 器室供給ライン分岐 点 〜 I-RCWポンプ熱交換 器室	5. 2		40	89. 1	5. 5	SUS304TP	92
									RCWバルブ室供給ライン分岐点 〜 RCWバルブ室	5. 2		40	76. 3	5. 2	SUS304TP	93

				変更	前						変	S	更 後				
2	3	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径	厚さ	材	料	名	称	最高使用压力		最高使用	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
			(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)					(MPa)		(\mathcal{C})	(mm)	(mm)		
									肖人系	原子炉建物2階制御盤室用ハロゲン化物ボンベ〜原子炉建物2階制御盤室	5. 2		40	34. 0	3. 4	SUS304TP	94

			変更	前					変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
								B-RHRバルブ室・熱交 換器室,東側PCVペネ トレーション室,配 管室,バルブ室,CUW バルブ室,A-RHRバル			76. 3	5. 2	SUS304TP	95
								ブ室・熱交換器室, 原子炉建物北東側階 段室(A-RHRポンプ室 東側)用ハロゲン化 物ボンベ出口ヘッダ 管	5. 2	40	89. 1	5. 5	SUS304TP	96
			_				消火系	原子炉建物北東側階 段室(A-RHRポンプ室 東側)供給ライン分 岐点 ~	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	97
								原子炉建物北東側階 段室(A-RHRポンプ室 東側)			48. 6	3. 7	SUS304TP	98
								B-RHRバルブ室・熱交 換器室供給ライン分 岐点 ~ B-RHRバルブ室・熱交 換器室	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	99

			変更	前						変	更 後				
名	最高 (MF	カ	最高使用 温 度 (°C)		厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
	1			ı	1	ı			A-RHRバルブ室・熱交 換器室供給ライン分 岐点 〜 A-RHRバルブ室・熱交 換器室	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	100
			_					消火系	東側PCVペネトレーション室、配管室、 バルブ室、CUWバルブ 室供給ライン分岐点 〜 東側PCVペネトレーション室、配管室、 バルブ室、CUWバルブ 室	5. 2	40	89. 1	5. 5	SUS304TP	101

			変更	前					変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
							消火系	A-制御棒駆動応答盤 室用ハロゲン化物ボンベ 〜 A-制御棒駆動応答盤 室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	102

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用	最高使用 温 度	外 径	厚さ	材	料	名	称	最高使用圧力	最高使用温度	外 径*1	厚 さ*1	材 料	NO. *2
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
									原子炉建物北東側階段室(エレベータ前), A-非常用電気室,B-非常用電気室,第2 チェックポイント,原子炉建物3階北側連絡			76. 3	5. 2	SUS304TP	103
								消_	通路,原子炉建物非常 用コントロールセンタ 室用ハロゲン化物ボン べ出ロヘッダ管	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	104
			_					消火系	原子炉建物北東側階段 室 (エレベータ前)供 給ライン分岐点 〜 原子炉建物北東側階段 室 (エレベータ前)	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	105

			変更	前					変	更 後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名	称		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 料	NO. *2
		(शा दा)		(IIIII)	(mm)			原子炉建物3階北側連 絡通路供給ライン分 岐点 〜 原子炉建物3階北側連 絡通路	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	106
			_				消火系	原子炉建物非常用コントロールセンタ室 供給ライン分岐点 〜 原子炉建物非常用コントロールセンタ室	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	107
								第2チェックポイント 供給ライン分岐点 〜 第2チェックポイント	-		60. 5	3. 9	SUS304TP	108
									5. 2	40	42.7	3.6	SUS304TP	109

			変更	前					変	更 後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ				最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温 度			材料	名	称	圧 力	温 度			材料	
		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)				(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
								A-非常用電気室供給 ライン分岐点 〜 A-非常用電気室	5. 2	40	89. 1	5. 5	SUS304TP	110
			_				消火系	B-非常用電気室供給 ライン分岐点 〜 B-非常用電気室	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	111

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用圧力	最高使用 温 度	外 径	厚さ	材料	名		称	最高使用	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
		(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
							消火	FPC熱交換器室用ハ ゲン化物ボンベ 〜 FPC熱交換器室	ロ	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	112
							火系			5. 2	40	48. 6	3. 7	SUS304TP	113

		変 更 前 最高使用 外 径 厚 さ							変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)		厚 さ (mm)	材 料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
								B-R/Bダストモニタ 室・主蒸気管室冷却 機室,原子炉建物1階			76. 3	5. 2	SUS304TP	114
								東側通路用ハロゲン化物ボンベ	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	115
								B-R/Bダストモニタ 室・主蒸気管室冷却	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	116
			_				消火系	機室,原子炉建物1階 東側通路			48. 6	3.7	SUS304TP	117
								A-CUW循環ポンプ室, スクラム排出水容器 室用ハロゲン化物ボ ンベ	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	118
								〜 A-CUW循環ポンプ室, スクラム排出水容器 室	0.2	10	114. 3	6.0	SUS304TP	119

			変更	前					変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
								原子炉建物中2階東側 通路,原子炉浄化 サージタンク室,SLC			76. 3	5. 2	SUS304TP	120
								ポンプ室,原子炉建物3階東側通路用ハロゲン化物ボンベ〜	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	121
							2,214	原子炉建物中2階東側 通路,原子炉浄化 サージタンク室,SLC ポンプ室,原子炉建 物3階東側通路			89. 1	5. 5	SUS304TP	122
			_				消火系	原子炉建物1階西側通路,SRV補修室用ハロゲン化物ボンベ出口	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	123
								ヘッダ管	5. 2	40	114. 3	6.0	SUS304TP	124
								SRV補修室供給ライン 分岐点 〜 SRV補修室	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	125
								原子炉建物1階西側通 路供給ライン分岐点 〜 原子炉建物1階西側通 路	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	126

	変 更 前								変	更 後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
								A-原子炉格納容器 H2・02分析計ラック 室,非常用ガス処理 装置室,原子炉建物3 階西側通路用ハロゲ ン化物ボンベ	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	127
			_				消火系	〜 A-原子炉格納容器 H2・02分析計ラック 室,非常用ガス処理 装置室,原子炉建物3 階西側通路	J. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	128
								B-CUW循環ポンプ室, CRD・HCU窒素充填装 置室用ハロゲン化物 ボンベ	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	129
								〜 B-CUW循環ポンプ室, CRD・HCU窒素充填装 置室	J. Z	40	114. 3	6.0	SUS304TP	130

	変更前								変更後						
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
									FPCポンプ室冷却機 室,原子炉建物3階西			76. 3	5. 2	SUS304TP	131
									側通路用ハロゲン化 物ボンベ	5. 2	40	114.3	6. 0	SUS304TP	132
									~ FPCポンプ室冷却機 室,原子炉建物3階西	J. Z	40	60. 5	3.9	SUS304TP	133
			_					消火系	側通路			89. 1	5. 5	SUS304TP	134
								术	トーラス室(2)用ハロ ゲン化物ボンベ 〜 トーラス室(2)			76. 3	5. 2	SUS304TP	135
									トーノヘ主(2)	5. 2	40	114. 3	6.0	SUS304TP	136

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)		厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
									トーラス室(1), CST 連絡ダクト, B-RHRバ ルブ室用ハロゲン化 物ボンベ	F 9	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	137
			-					消火系	〜 トーラス室(1), CST 連絡ダクト, B-RHRバ ルブ室	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	138
									トーラス室(3)用ハロ ゲン化物ボンベ 〜			76. 3	5. 2	SUS304TP	139
									トーラス室(3)	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	140

		変更	前							変	更 後				
名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	圧	所使用 力 (Pa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
	,							ケーブルトレイ (C1R4003) 用ハロゲ ン化物ボンベ 〜 ケーブルトレイ (C1R4003)	4.6		40			C1220T	141
		_					消火系	ケーブルトレイ (P2R4001) 用ハロゲ ン化物ボンベ 〜 ケーブルトレイ (P2R4001)	4.6		40			C1220T	142
								ケーブルトレイ (C2R4001) 用ハロゲ ン化物ボンベ 〜 ケーブルトレイ (C2R4001)	4.6		40			C1220T	144

注記*1:公称値を示す。

*2:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(原子炉建物))に記載の四角内番号を示す。

第 9-3-2-2-1-2-1~53 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)の主配管]

管NO.1*

主要寸泡 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	76. 3	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 2	$\pm 12.5\%$	同上

管NO.2*

主要寸沒 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	89. 1	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 5	±12.5%	同上

管NO.5*

主要寸沒 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	60. 5	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 9	\pm 0.5mm	同上

管NO.6*

主要寸沒 (mm)	长	許容範囲	根拠
外径	42. 7	±0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 6	± 0.5 mm	同上

管NO.7*

主要寸沒 (mm)	Ė	許容範囲	根 拠
外径	48. 6	\pm 0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 7	± 0.5 mm	同上

工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

[ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)の主配管(続き)]

管NO.8*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	114. 3	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	6. 0	±12.5%	同上

管NO.9*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	34. 0	\pm 0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 4	± 0.5 mm	同上

管NO.10*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	48.6	\pm 0.5mm	JIS G 3454による材料公差
厚さ	3. 7	+0.6mm -0.5mm	同上

管NO.13*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	76. 3	±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	5. 2	+15% -12.5%	同上

管NO.14*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	34. 0	±0.5mm	JIS G 3454による材料公差
厚さ	3. 4	+0.6mm -0.5mm	同上

工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

[ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)の主配管 (続き)]

管NO.15*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	27. 2	±0.5mm	JIS G 3454による材料公差
厚さ	2.9	+0.6mm -0.5mm	同上

管NO.18*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	114. 3	±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	6. 0	+15% -12.5%	同上

管NO.20*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	89. 1	±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	5. 5	+15% -12.5%	同上

管NO.22*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	139.8	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	6.6	±12.5%	同上

管NO.24*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径		±0.08mm	JIS H 3300による材料公差
厚さ		±0.13mm	同上

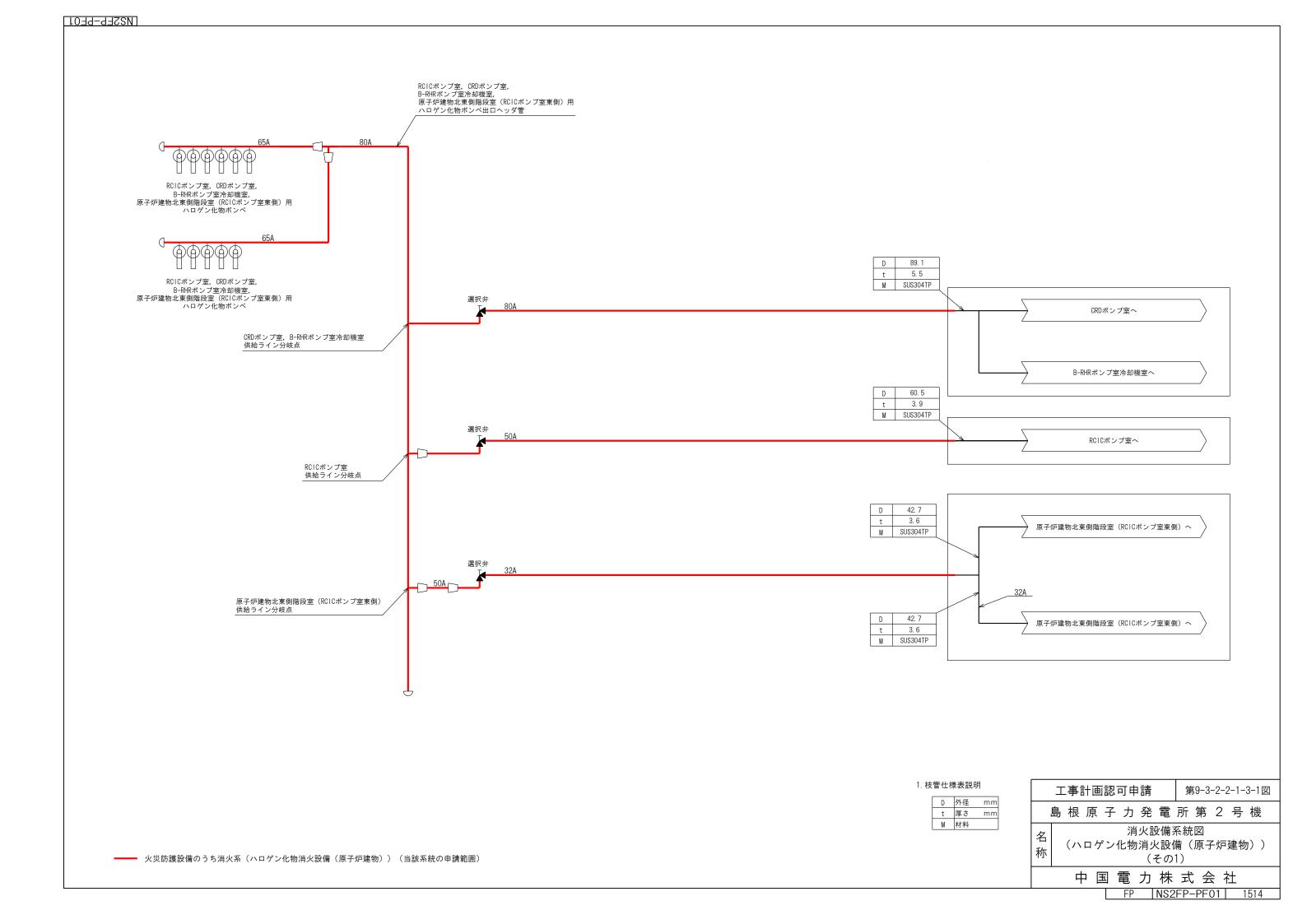
工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

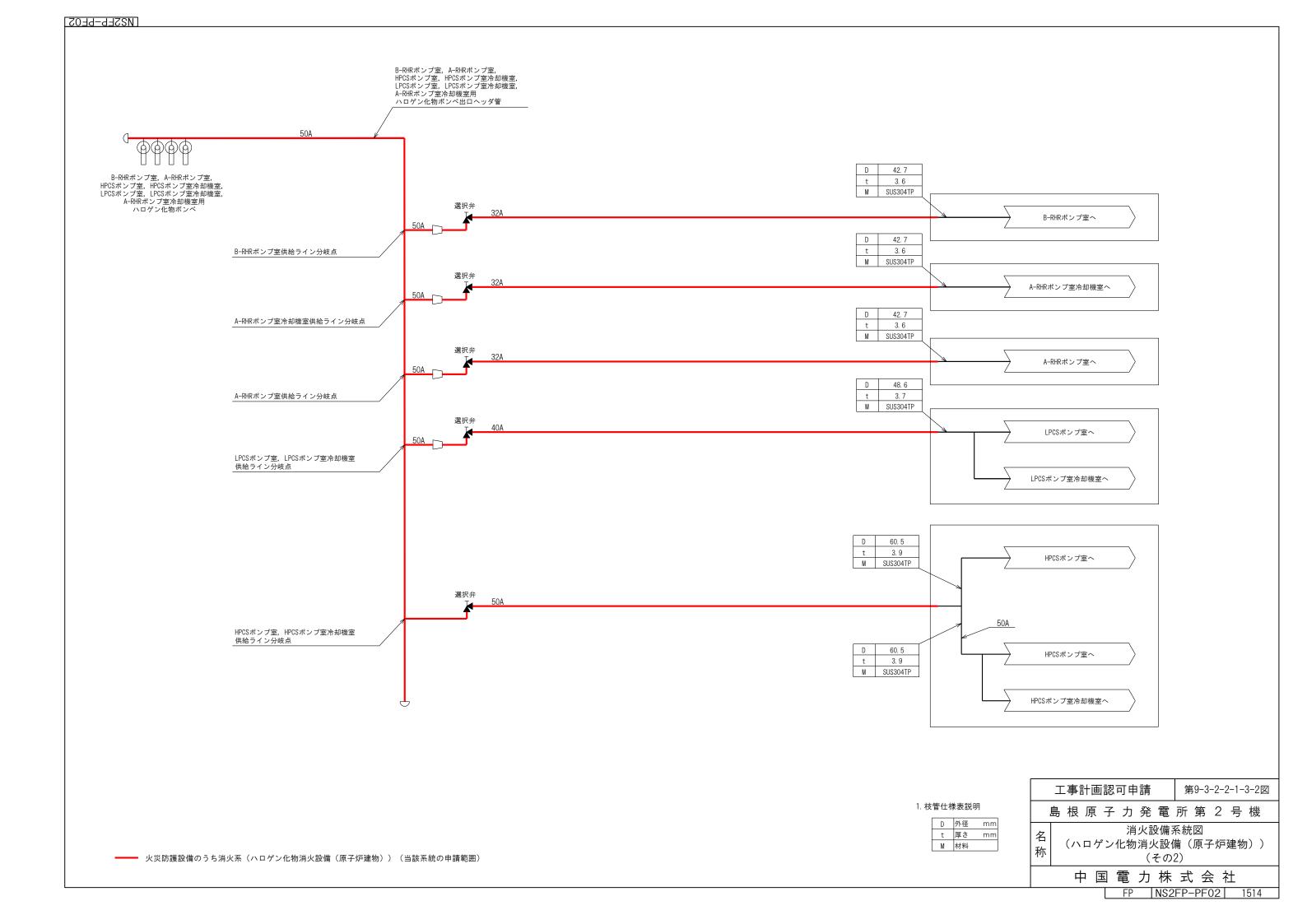
[ハロゲン化物消火設備(原子炉建物)の主配管 (続き)]

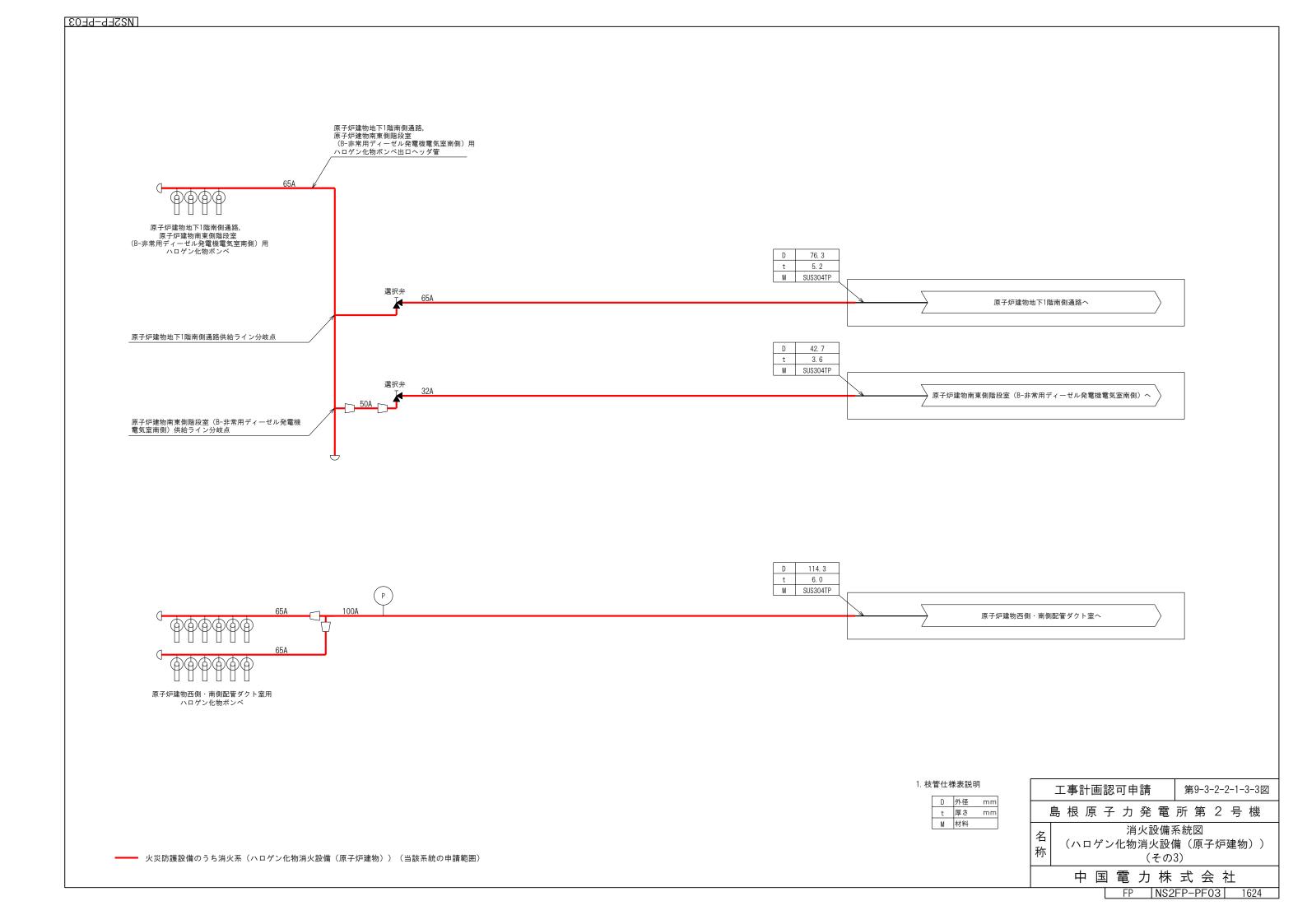
管NO.25*

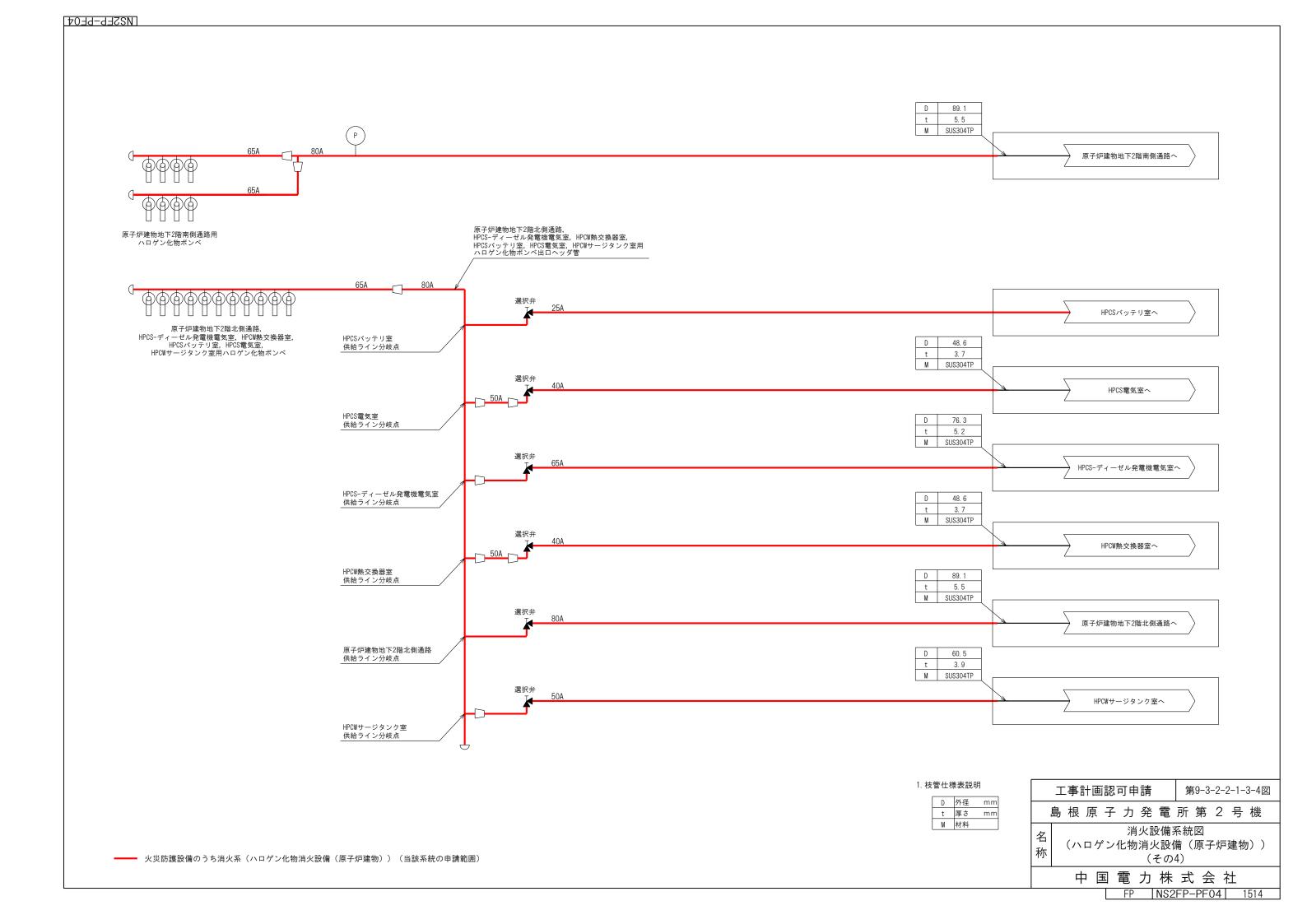
主要寸法 (mm)	<u> </u>	許容範囲	根拠
外径		±0.08mm	JIS H 3300による材料公差
厚さ		±0.13mm	同上

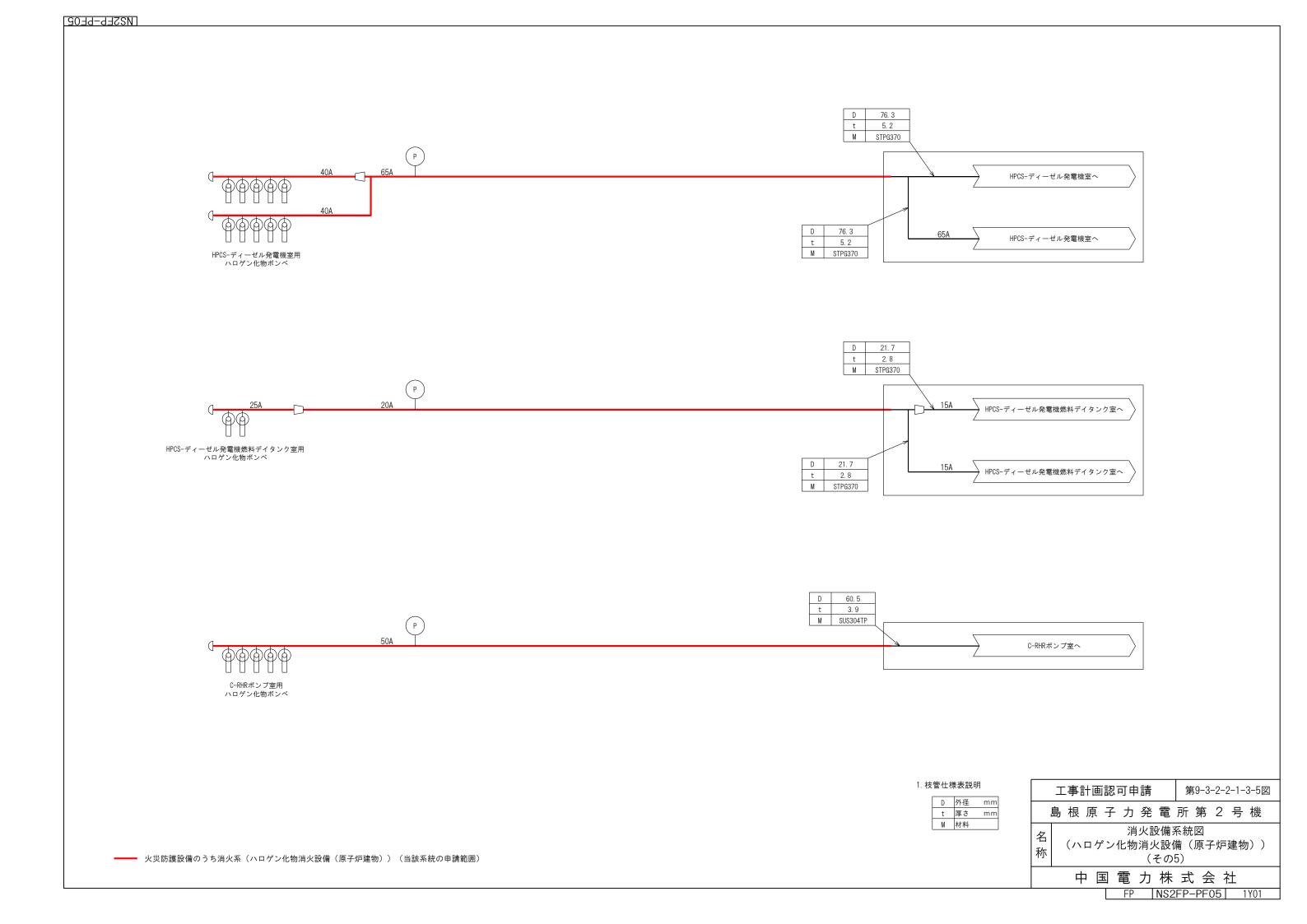
注:主要寸法は,工事計画記載の公称値 注記*:管の強度計算書のNO.を示す。

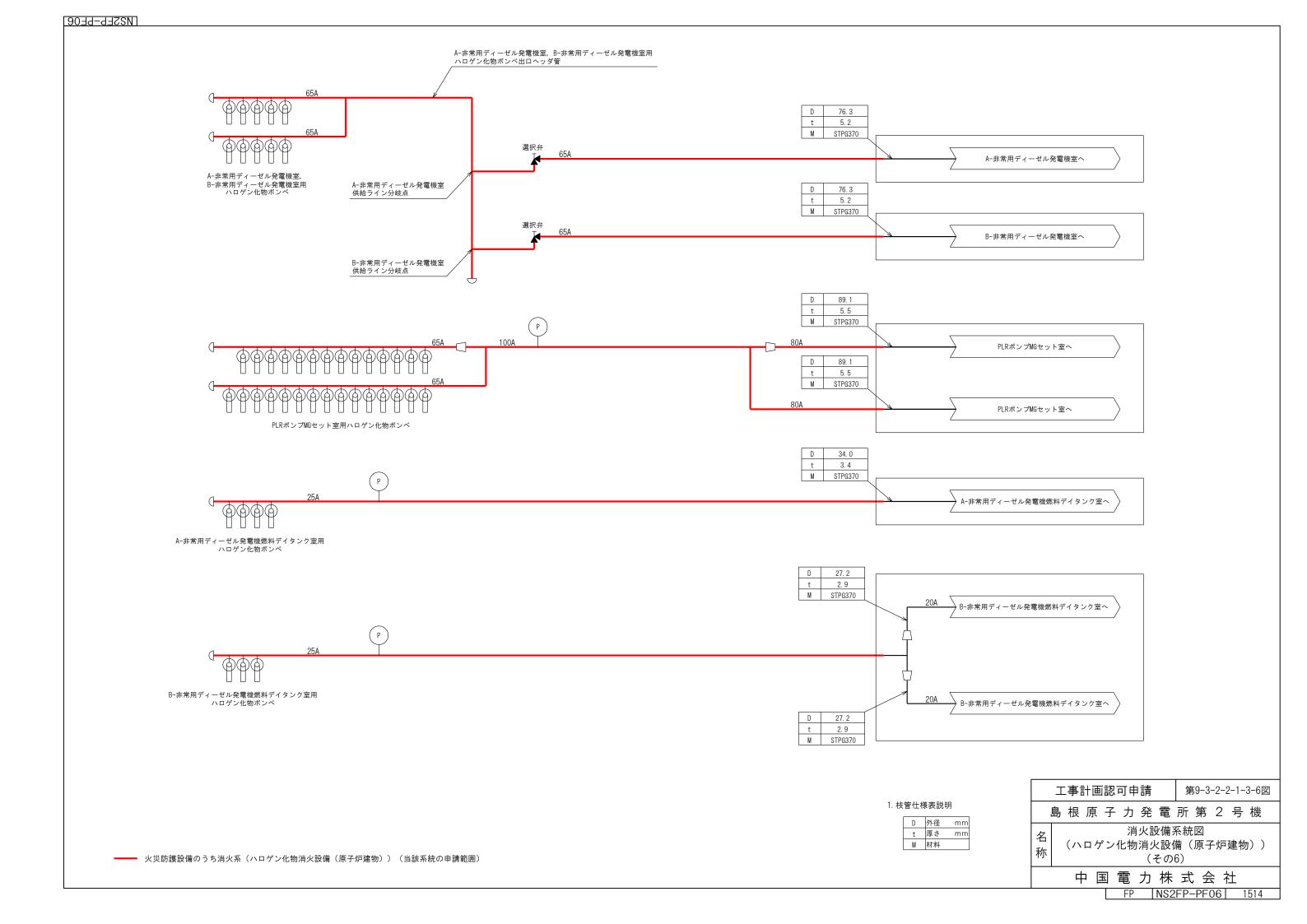


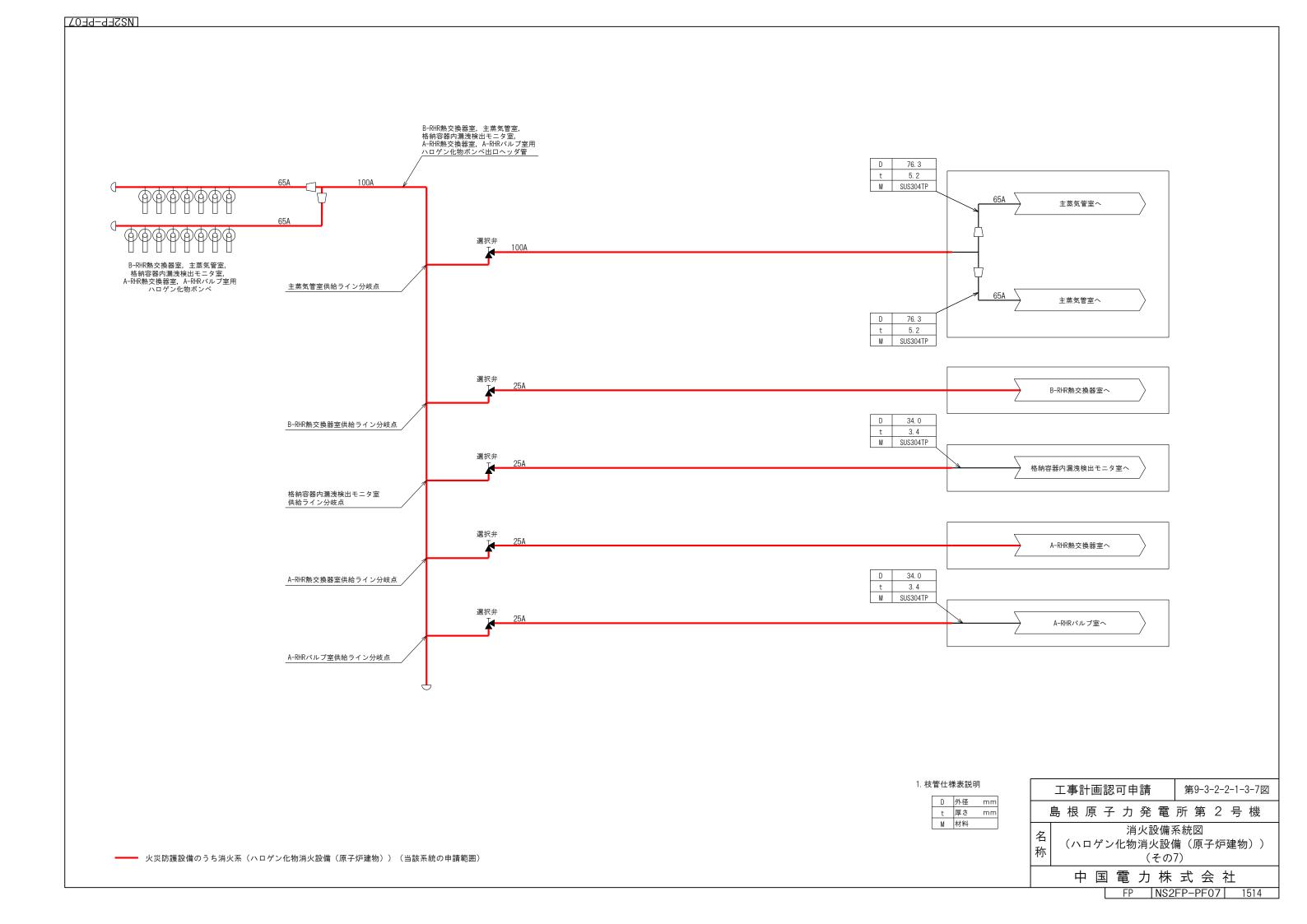


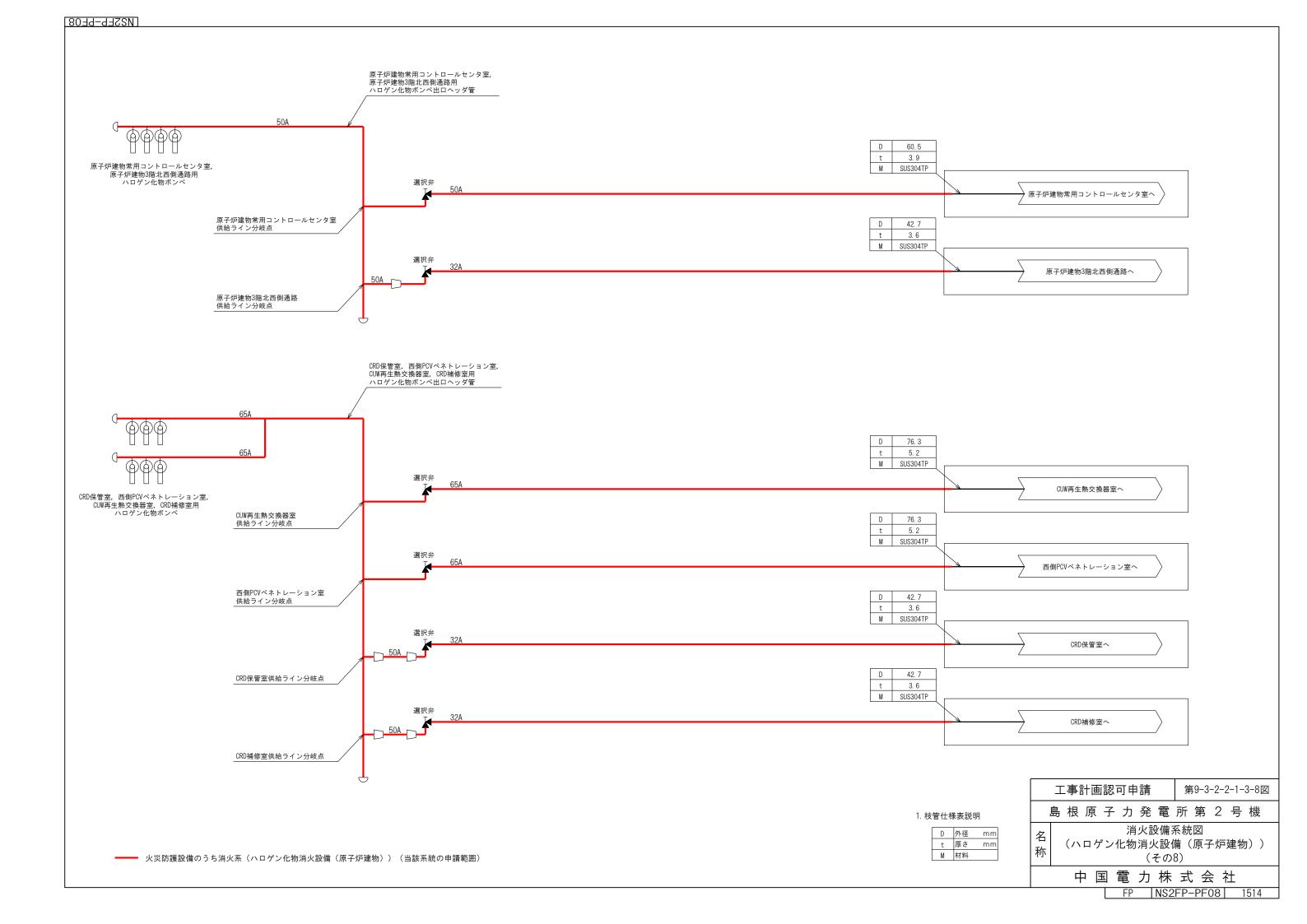


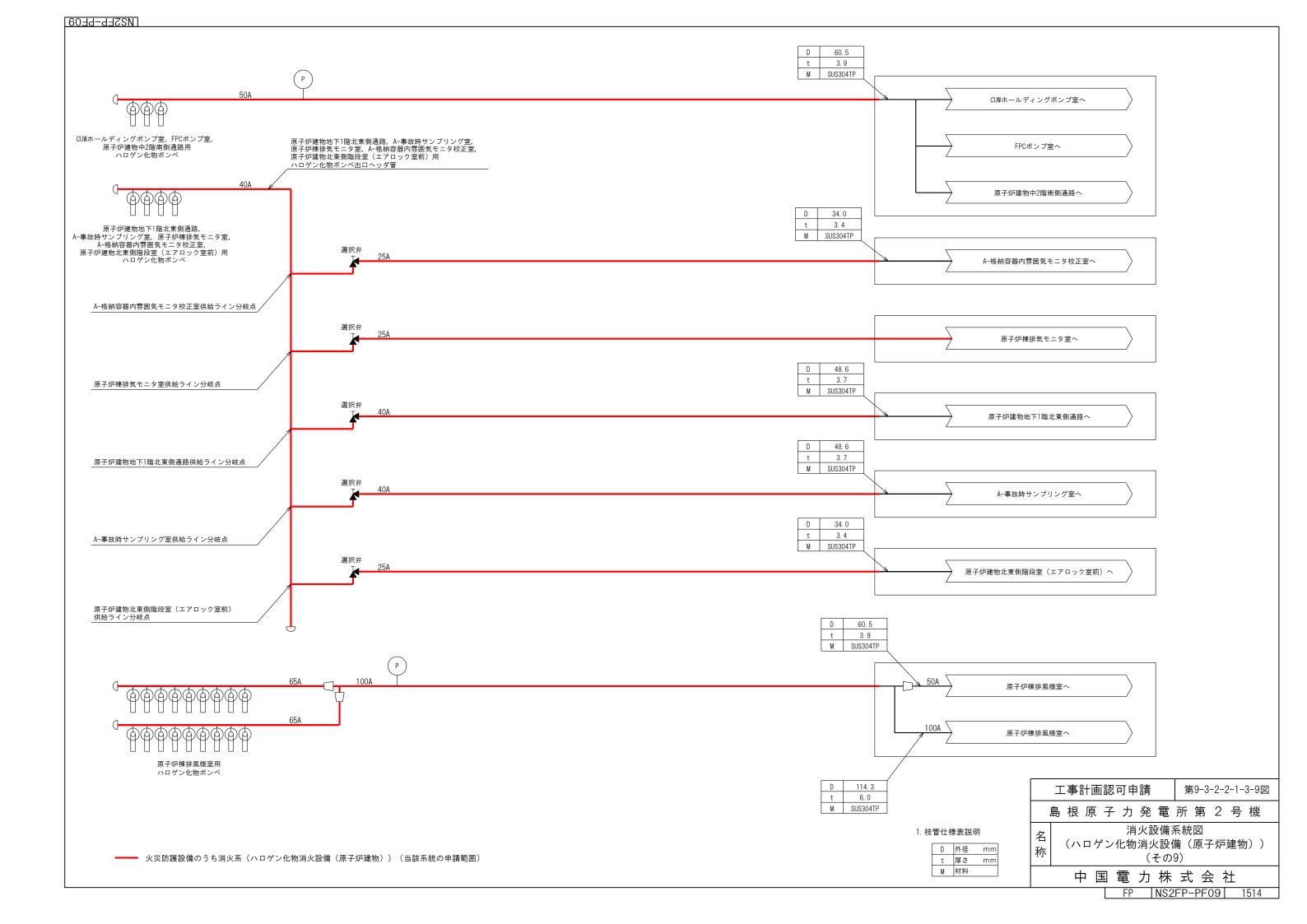


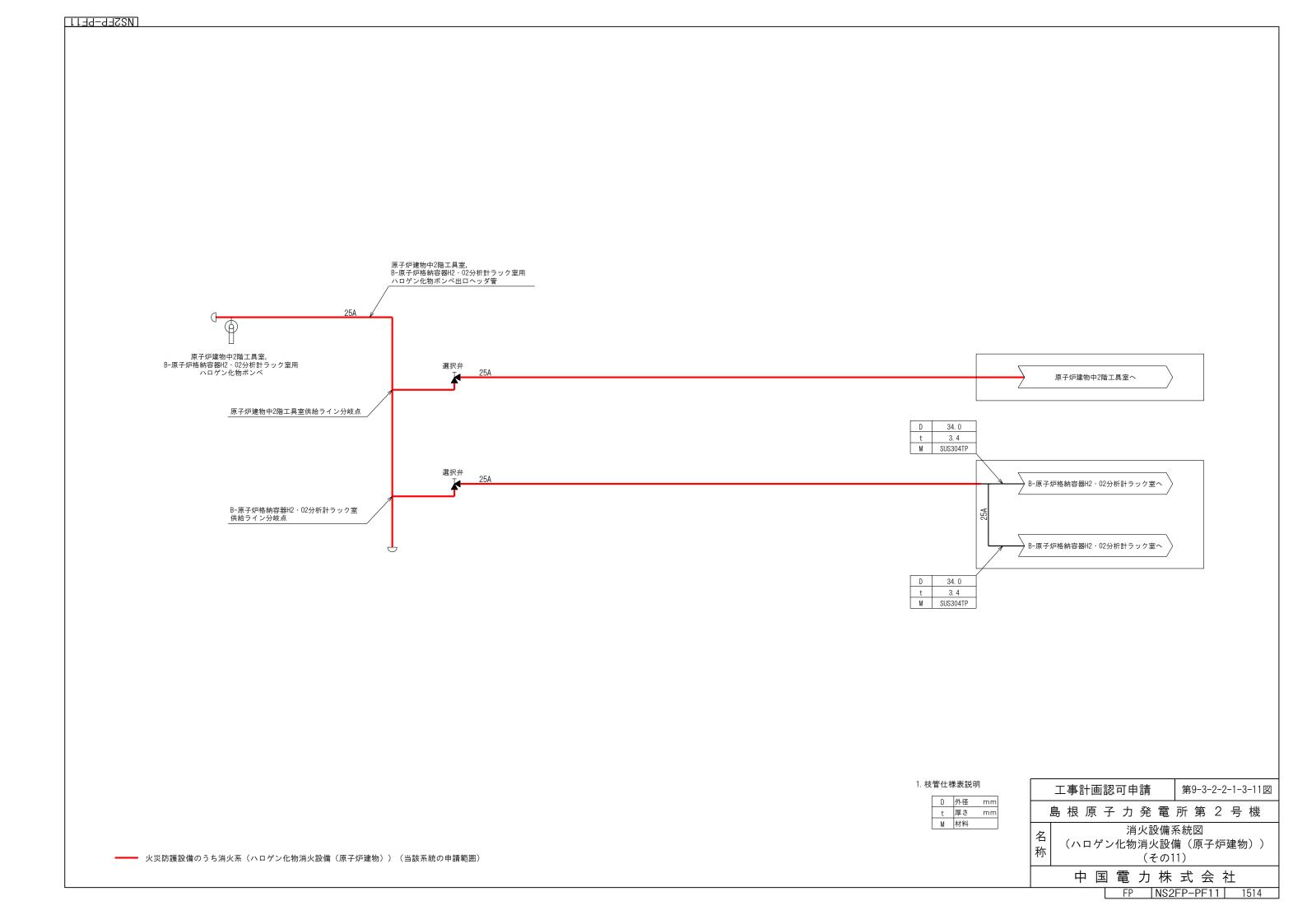


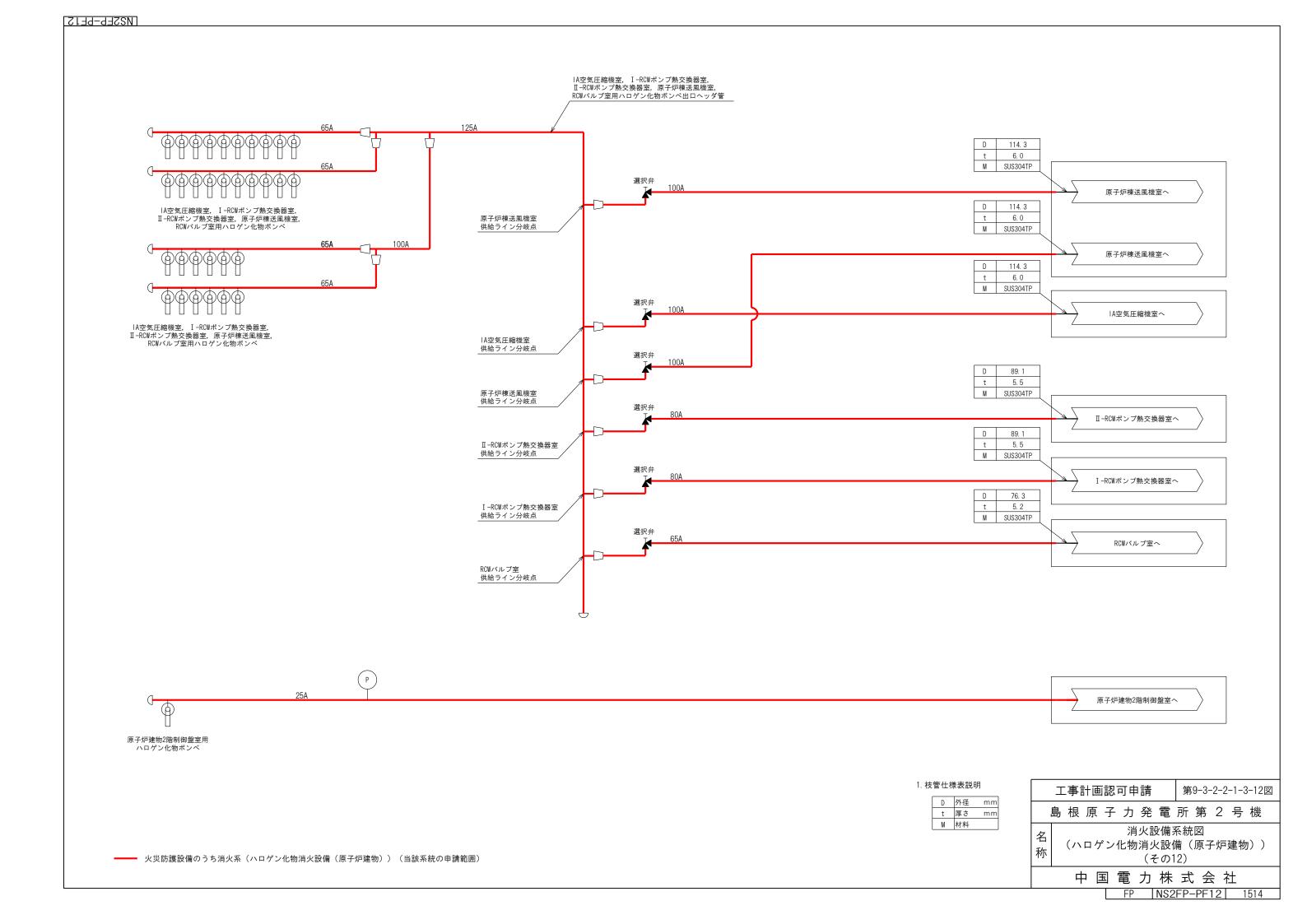


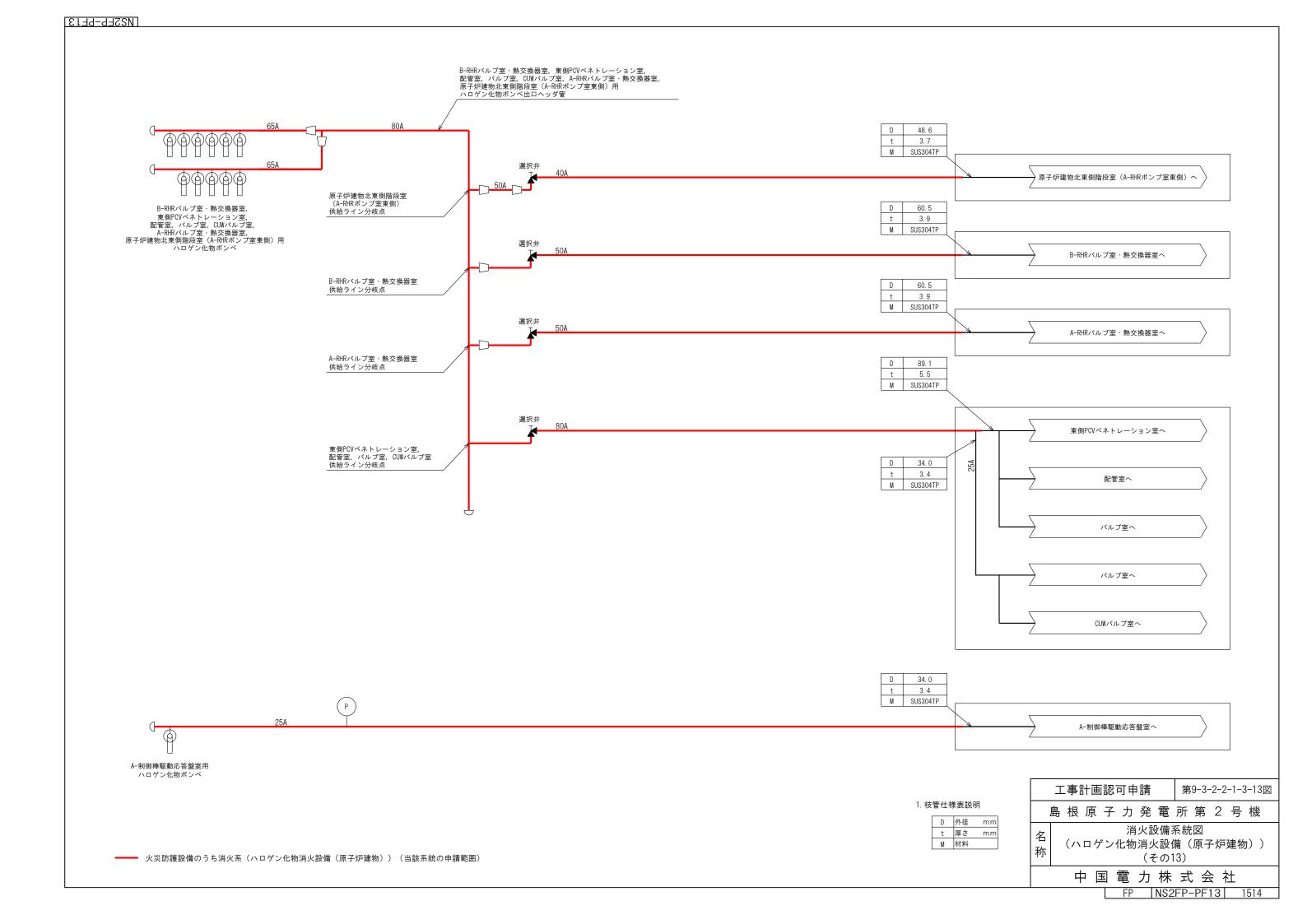


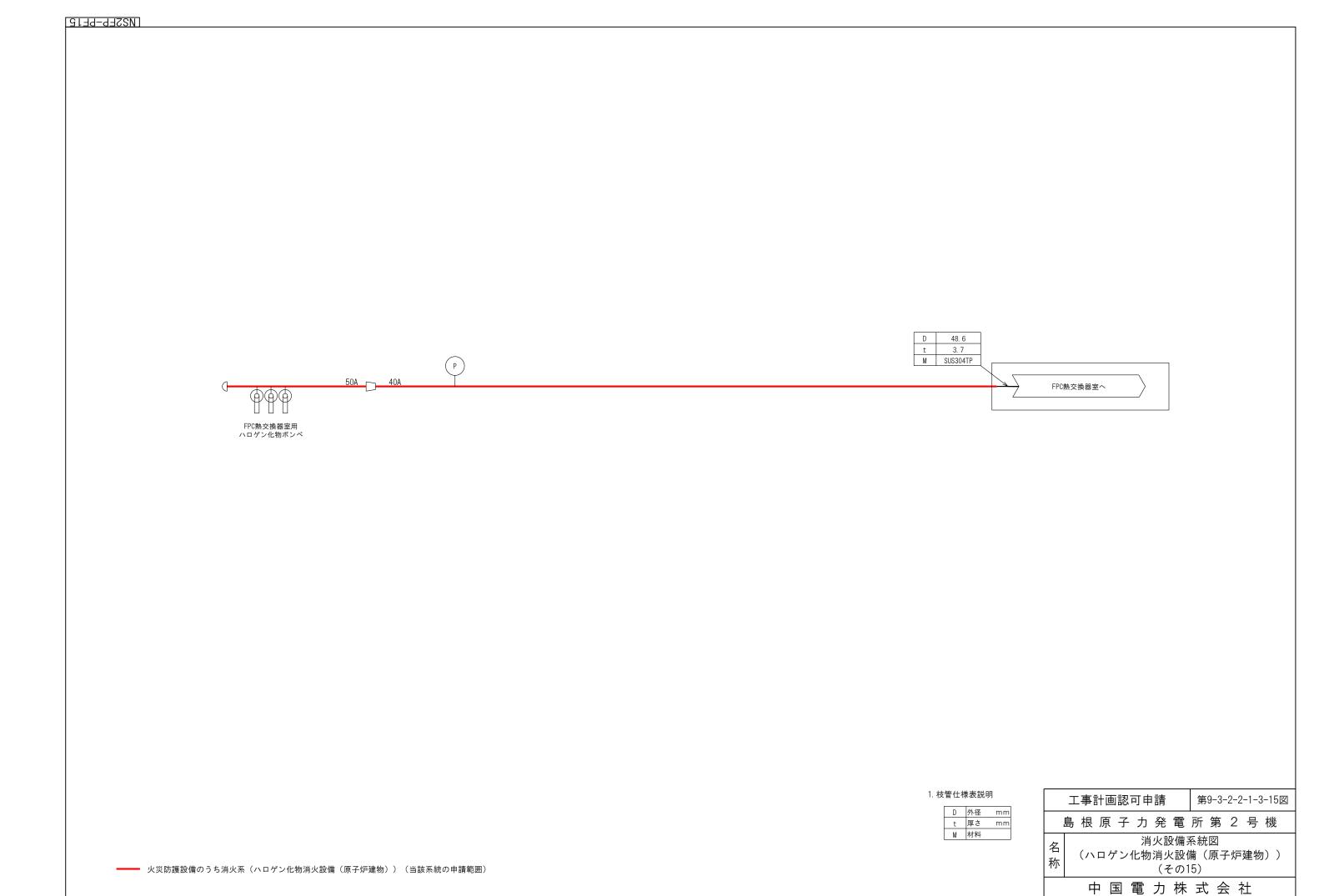




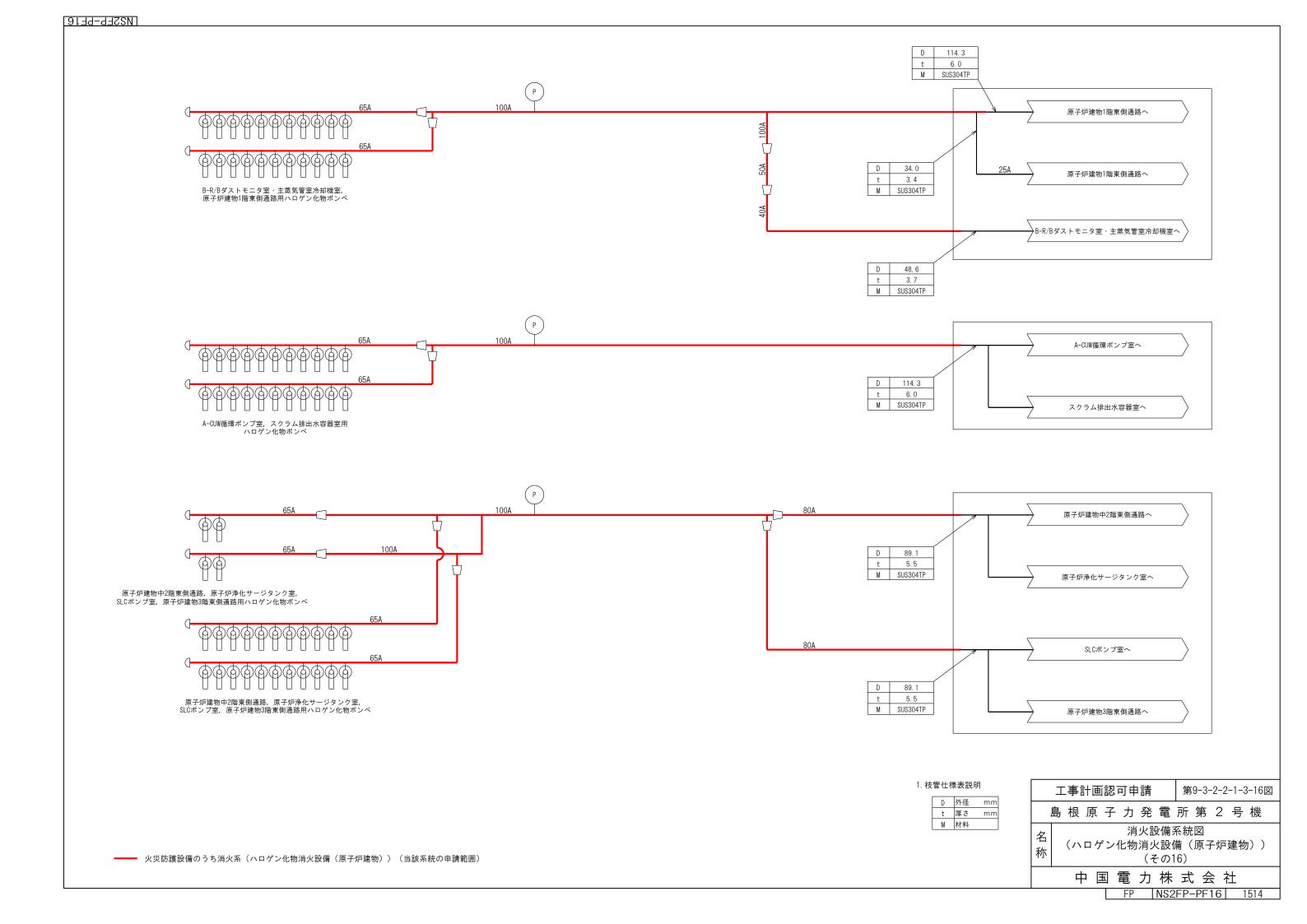


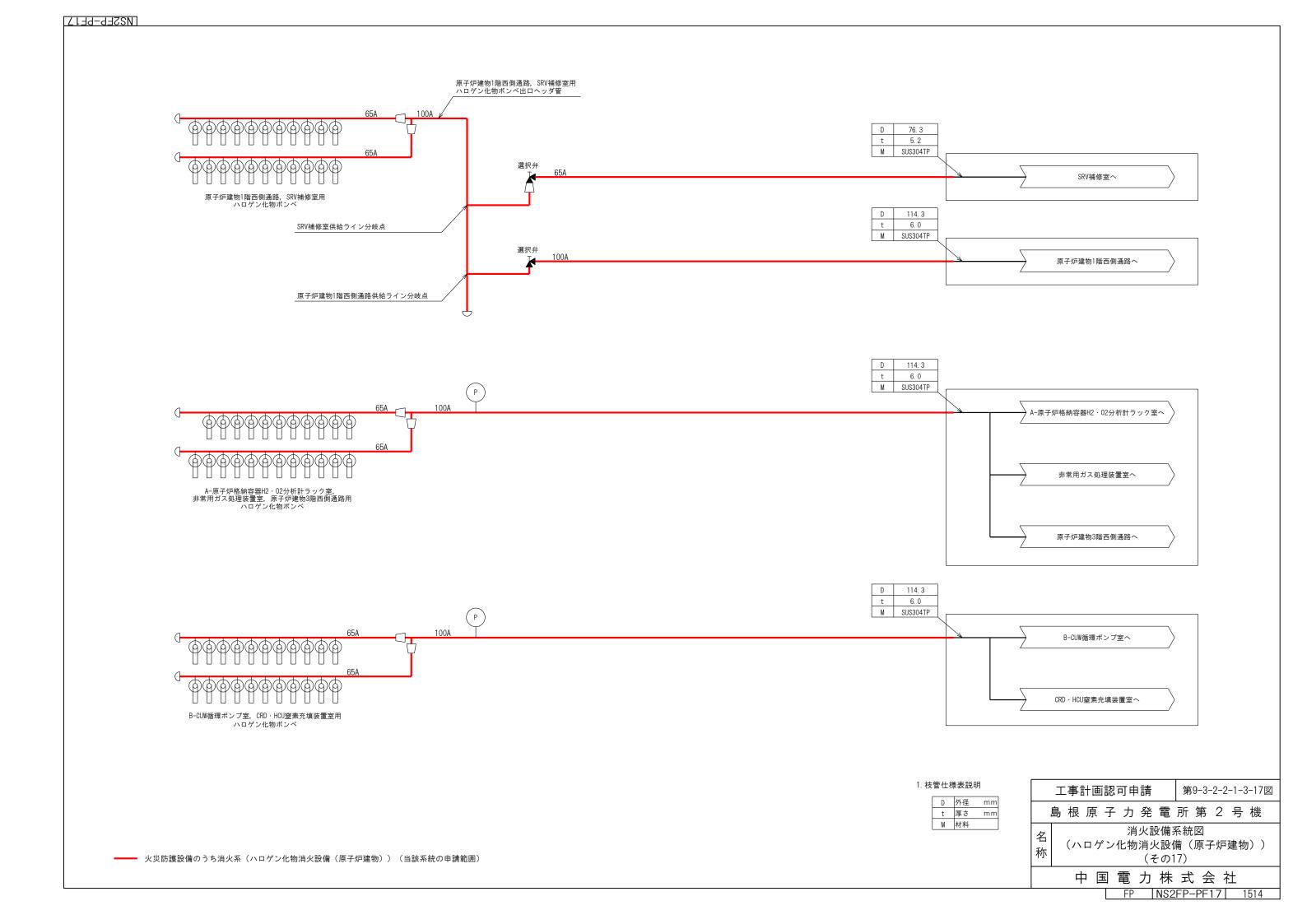


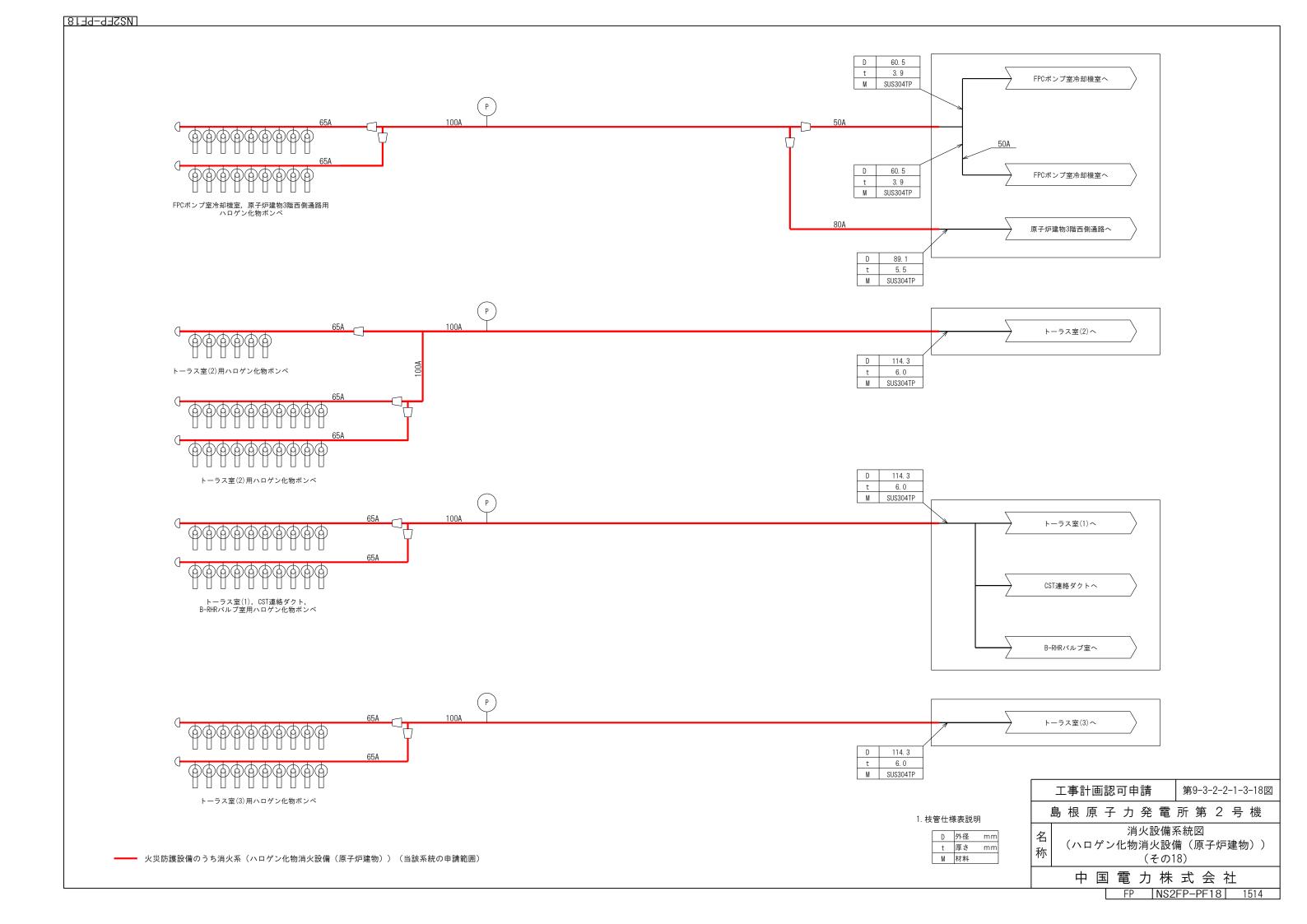


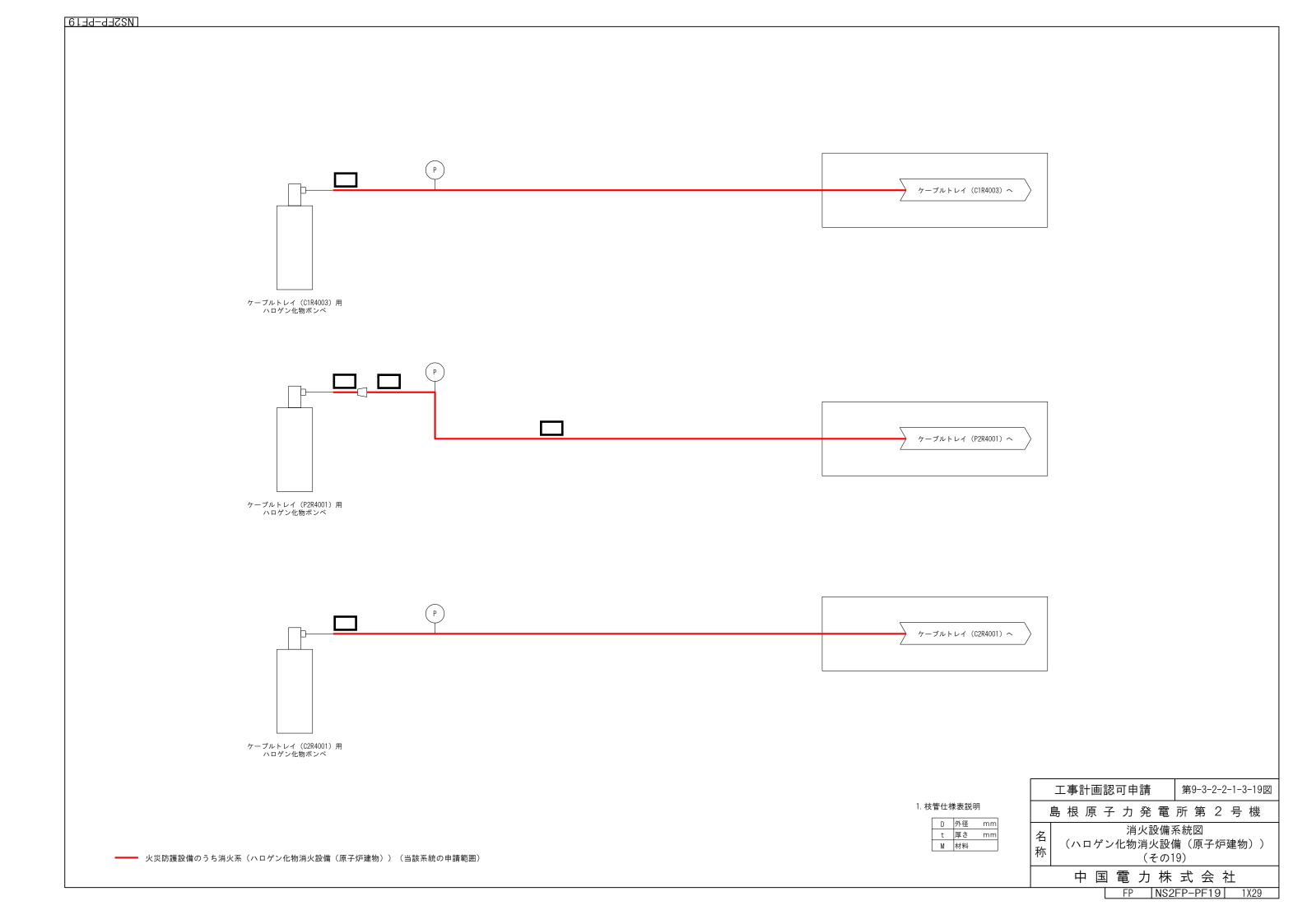


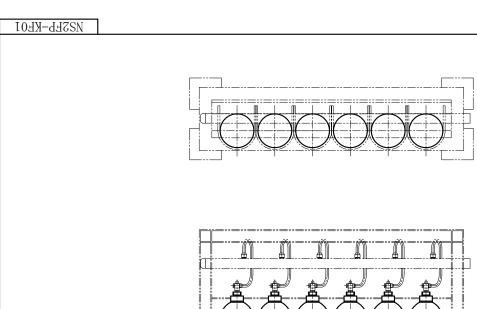
FP | NS2FP-PF15 | 1514

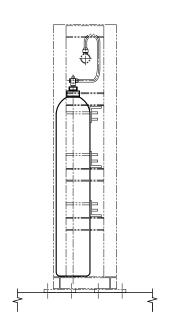


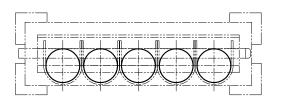


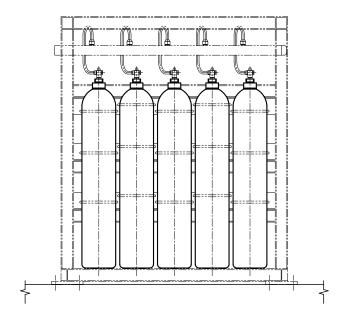


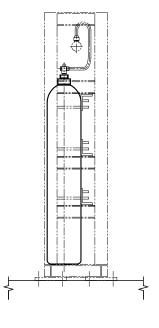






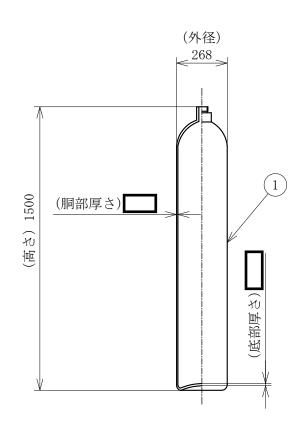






1	ハロゲン化物ボンベ [*]	1 1	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。



注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-4-1図

島根原子力発電所第2号機

RCICポンプ室, CRDポンプ室, B-RHRポンプ室冷却機室, 称 原子炉建物北東側階段室(RCICポンプ室 東側)用ハロゲン化物ボンベ構造図

中国電力株式会社 NS2FP-KF01 1X04 第 9-3-2-2-1-4-1 図 RCIC ポンプ室, CRD ポンプ室, B-RHR ポンプ室冷却機室, 原子炉建物北東側階段室 (RCIC ポンプ室東側) 用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

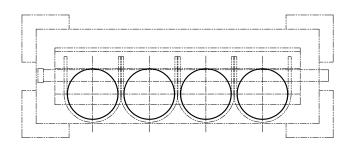
工事計画記載の公称値の許容範囲

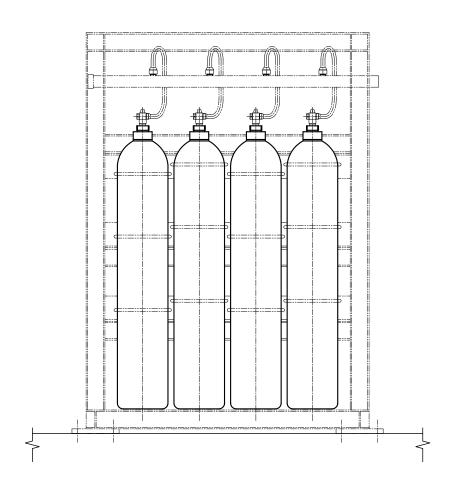
[RCIC ポンプ室, CRD ポンプ室, B-RHR ポンプ室冷却機室, 原子炉建物北東側階段室 (RCIC ポンプ室東側) 用ハロゲン化物ボンベ]

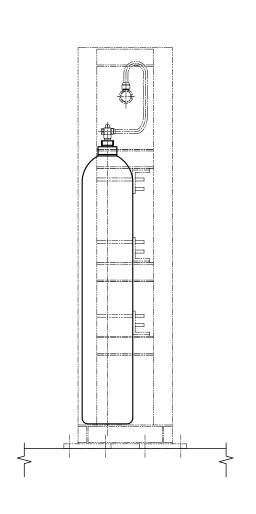
主要寸汽		許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

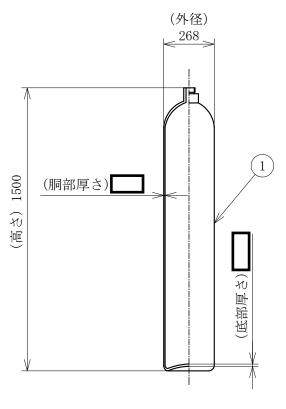
1	ハロゲン化物ボンベ *	4	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計画認可申請	第9-3-2-2-1-4-2区			
	島根原子力発電	所第2号機			
名称	B-RHRポンプ室, HPCSポンプ室, HPCS LPCSポンプ室, LPCS A-RHRポンプ質 ハロゲン化物	5ポンプ室冷却機室, 5ポンプ室冷却機室, 室冷却機室用			
	由 囯 電 力 桝	: 士 今 壮			

NS2FP-KF02

第 9-3-2-2-1-4-2 図 B-RHR ポンプ室, A-RHR ポンプ室, HPCS ポンプ室, HPCS ポンプ室冷却機室, LPCS ポンプ室, LPCS ポンプ室冷却機室, A-RHR ポンプ室冷却機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

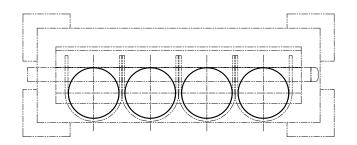
工事計画記載の公称値の許容範囲

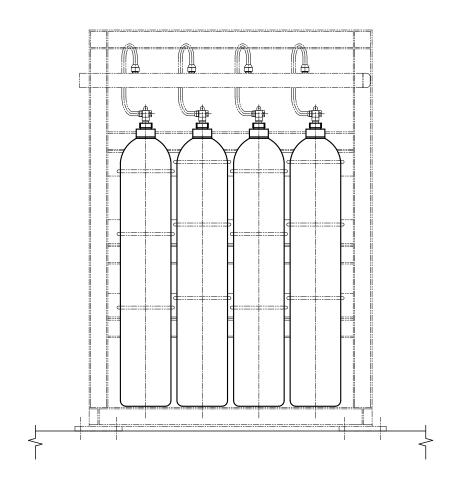
[B-RHR ポンプ室, A-RHR ポンプ室, HPCS ポンプ室, HPCS ポンプ室冷却機室, LPCS ポンプ室, LPCS ポンプ室冷却機室, A-RHR ポンプ室冷却機室用ハロゲン化物ボンベ]

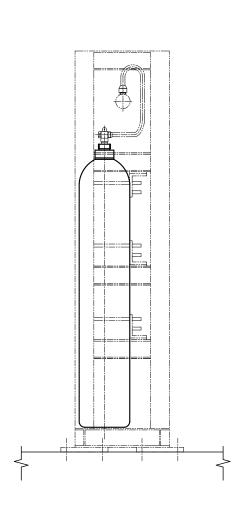
、シノ至川内内域主、A Ruik がシノ至川内内域主力とに分している。						
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠			
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準			
高さ	1500	± 10 mm	同上			
胴部厚さ			同上			
底部厚さ			同上			

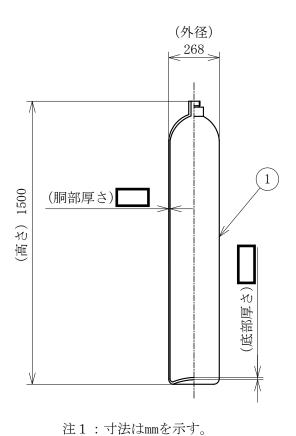
1	ハロゲン化物ボンベ *	4	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-4-3図 島根原子力発電所第2号機

原子炉建物地下1階南側通路, 原子炉建物南東側階段室(B-非常用 ディーゼル発電機電気室南側)用 ハロゲン化物ボンベ構造図

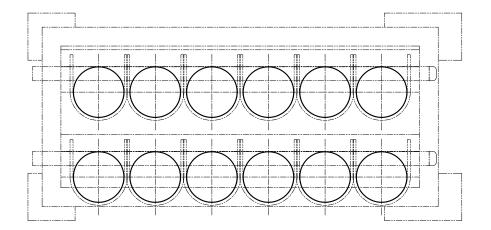
中国電力株式会社 NS2FP-KF03 1X04 第 9-3-2-2-1-4-3 図 原子炉建物地下 1 階南側通路,原子炉建物南東側階段室 (B-非常用ディーゼル発電機電気室南側)用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[原子炉建物地下1階南側通路,原子炉建物南東側階段室(B-非常用ディーゼル発電機電気室南側) 用ハロゲン化物ボンベ]

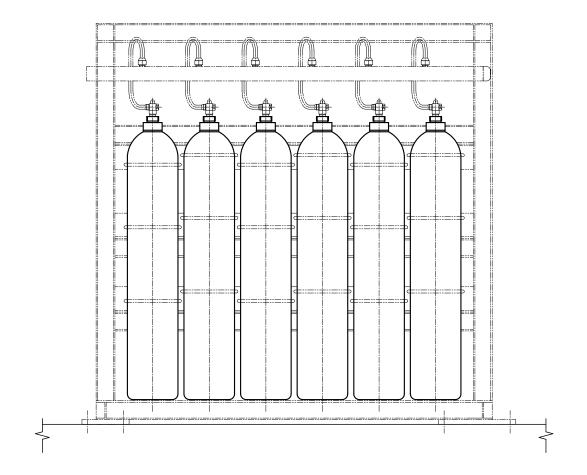
カハログン化物がン・、」							
主要寸剂 (mm)	失	許容範囲	根拠				
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準				
高さ	1500	± 10 mm	同上				
胴部厚さ			同上				
底部厚さ			同上				

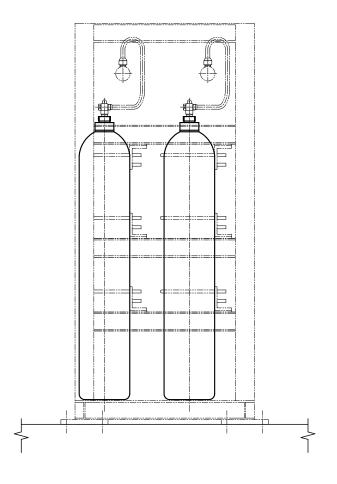


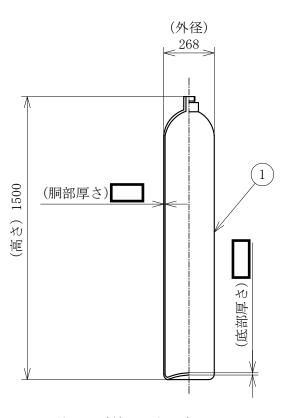


1	ハロゲン化物ボンベ *	1 2	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計画認可申請						第	9-3	3-2-	2-1	-4-4	図	
	島	根	原	子	力	発	電	所	第	2	号	機	
名称		原一								デダ 構造		·室用	
		中	国	霏	î.	カ	株	T	t	슺	計		

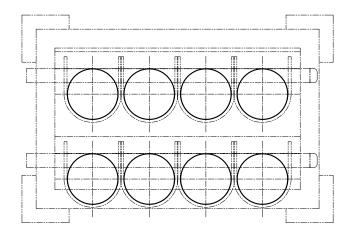
NS2FP-KF04

第 9-3-2-2-1-4-4 図 原子炉建物西側・南側配管ダクト室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[原子炉建物西側・南側配管ダクト室用ハロゲン化物ボンベ]

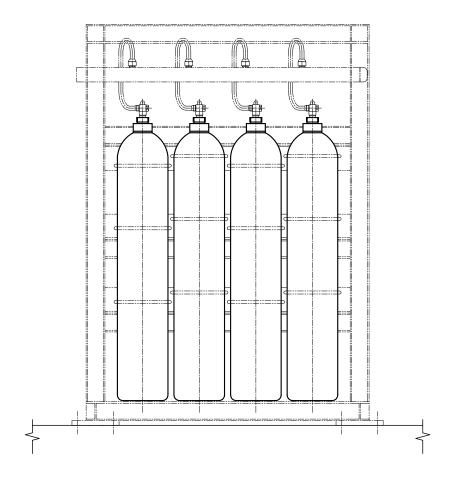
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠		
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準		
高さ	1500	±10mm	同上		
胴部厚さ			同上		
底部厚さ			同上		

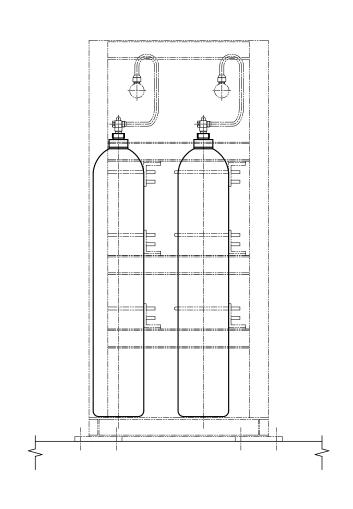


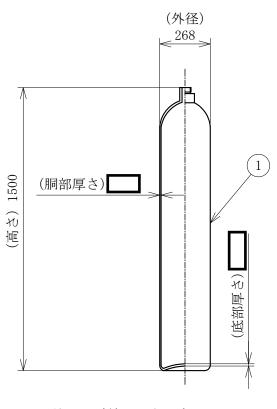


1	ハロゲン化物ボンベ *	8	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工	事計	画:	認可	第9-3-2-2-1-4-5図							
	島	根	原	子	力	発	電	所	第	2	号	機
名称						数 り ン化						Ħ
		中	玉	Ē	電	力	株		式	会	社	-
FP					NS	2FP-	-KF()5			1X(04

第 9-3-2-2-1-4-5 図 原子炉建物地下 2 階南側通路用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[原子炉建物地下2階南側通路用ハロゲン化物ボンベ]

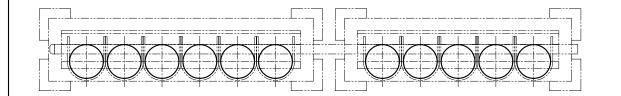
主要寸剂 (mm)		許容範囲	根 拠					
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準					
高さ	1500	±10mm	同上					
胴部厚さ			同上					
底部厚さ			同上					

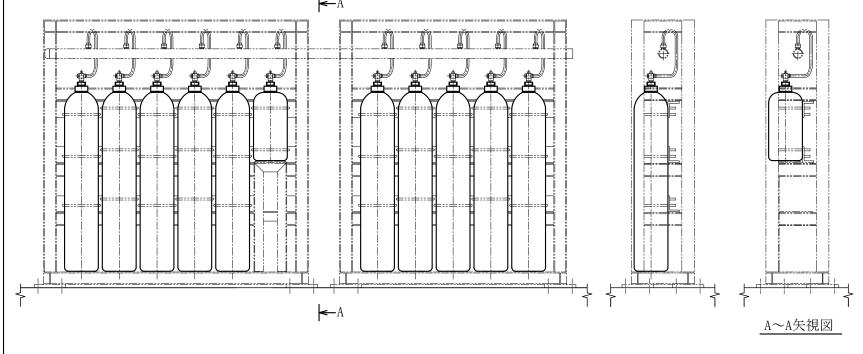
_	O 111	TIZONI	
- 9	-K F.()I	-A47SN	

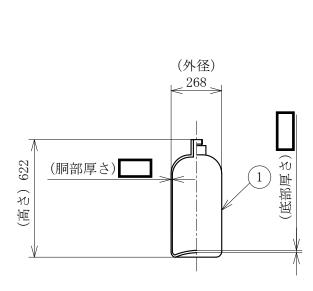
2	ハロゲン化物ボンベ * 2	1 0	SMN433					
1	ハロゲン化物ボンベ * 1	1	SMN433					
番 号	品 名	個 数	材料					
	如 凡 丰							

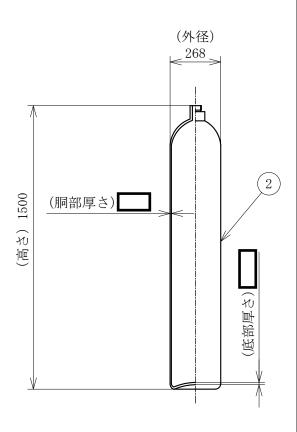
部 品 表

注記*1:240/個を示す。 *2:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請	第9-3-2-2-1-4-6図

島根原子力発電所第2号機

名称

原子炉建物地下2階北側通路, HPCS-ディーゼル発電機電気室, HPCW熱交換器室,HPCSバッテリ室, HPCS電気室,HPCWサージタンク室用 ハロゲン化物ボンベ構造図

中 国 電 力 株 式 会 社 FP NS2FP-KF06 11X04 第 9-3-2-2-1-4-6 図 原子炉建物地下 2 階北側通路, HPCS-ディーゼル発電機電気室, HPCW 熱交換器室, HPCS バッテリ室, HPCS 電気室, HPCW サージタンク室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙工事計画記載の公称値の許容範囲

[原子炉建物地下 2 階北側通路、HPCS-ディーゼル発電機電気室、HPCW 熱交換器室、HPCS バッテリ室、HPCS 電気室、HPCW サージタンク室用ハロゲン化物ボンベ]

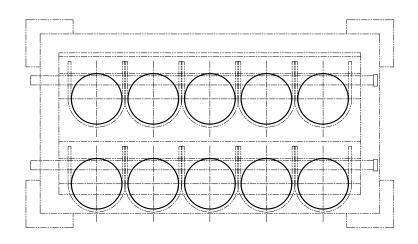
主	要寸》 (mm)		許容範囲	根拠				
外径 268		±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準					
1		622*1	±10mm*1	同上*1				
高さ	2 1500*2		±10mm*2	同上*2				
胴部厚さ			同上					
底部厚さ				同上				

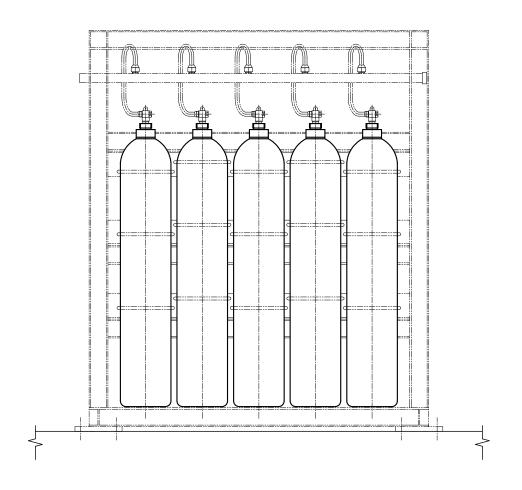
注:主要寸法は、工事計画記載の公称値

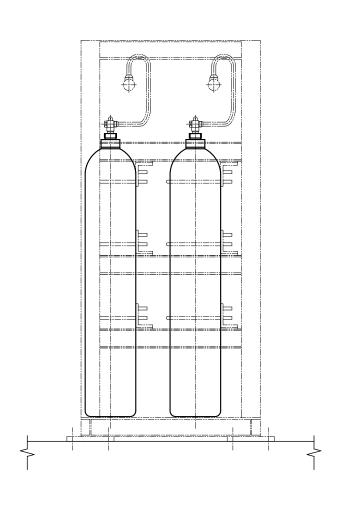
注記*1:ハロンボンベ(240/個)を示す。 *2:ハロンボンベ(680/個)を示す。

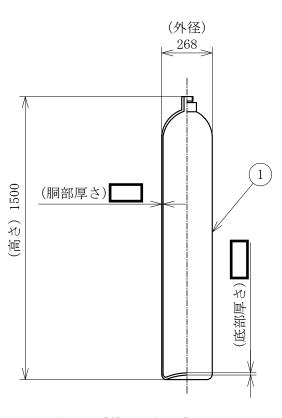
1	ハロゲン化物ボンベ *	1 0	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工程	事計	画:	忍可	第9-3-2-2-1-4-7図					7図			
島根原子力発電								所	第	2	号	機	
名称						ィー ン化		-	_				
		中	国	官	冟	力	株	. 5	弋	会	社		
FP					NS2FP-KF0			07 1X			1X0)4	

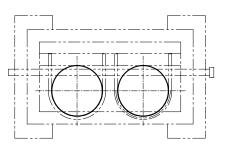
第 9-3-2-2-1-4-7 図 HPCS-ディーゼル発電機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

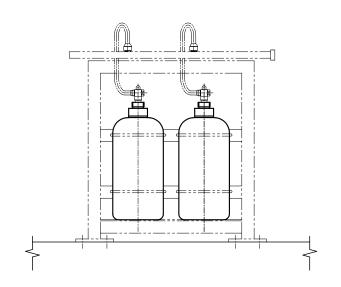
[HPCS-ディーゼル発電機室用ハロゲン化物ボンベ]

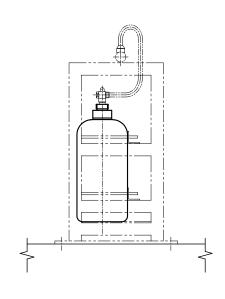
主要寸剂 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠					
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準					
高さ	1500	±10mm	同上					
胴部厚さ			同上					
底部厚さ			同上					

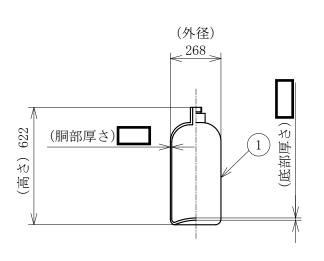
1	ハロゲン化物ボンベ *	2	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:240/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請								第9-3-2-2-1-4-8図					図
島根原子力発電							所	第	2	号	機		
名						ディ			-		É		

ハロゲン化物ボンベ構造図

中国電力株式会社

P NS2FP-KF08 1X0-

第 9-3-2-2-1-4-8 図 HPCS-ディーゼル発電機燃料デイタンク室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

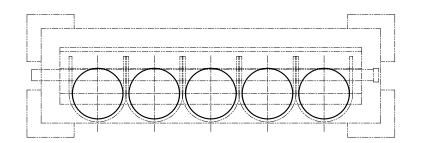
[HPCS-ディーゼル発電機燃料デイタンク室用ハロゲン化物ボンベ]

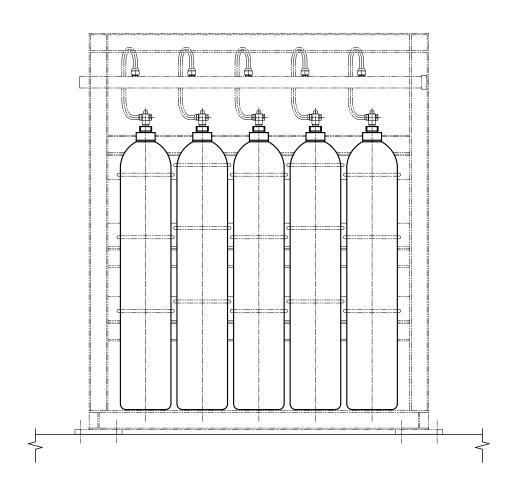
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠					
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準					
高さ	622	±10mm	同上					
胴部厚さ			同上					
底部厚さ			同上					

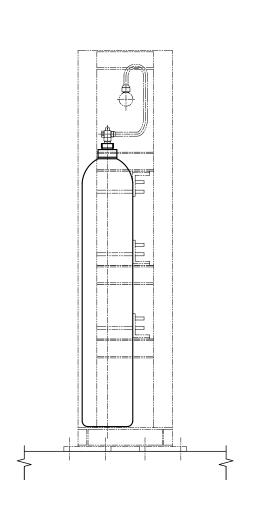
NS2FP-KF09

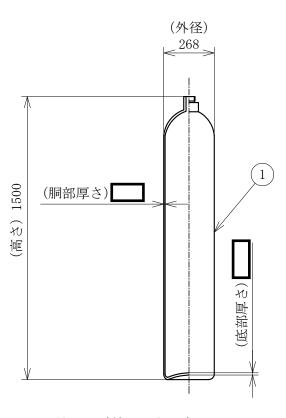
1	ハロゲン化物ボンベ *	5	SMN433		
番 号	品 名	個 数	材料		
	部 品 表				

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

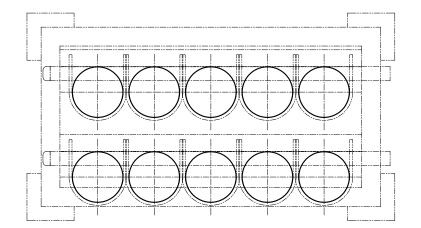
	工具	事計	一画認	可申		第	9-3-	-2-	2-1	-4-9	9図	
	島	根	原一	電	所	第	2	号	機			
名称			ハ	C- ロゲ		ポン 【物オ			•	図		
		中	玉	電	力	株	코	Ì	会	社		
	F	ìΡ		NS2FP-KF09 1X04)4				

第 9-3-2-2-1-4-9 図 C-RHR ポンプ室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[C-RHR ポンプ室用ハロゲン化物ボンベ]

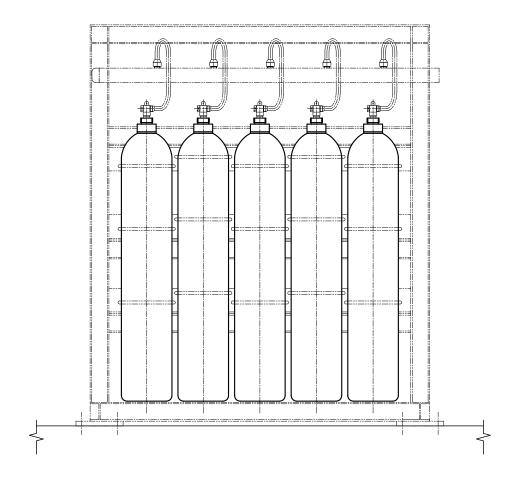
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠					
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準					
高さ	1500	±10mm	同上					
胴部厚さ			同上					
底部厚さ			同上					

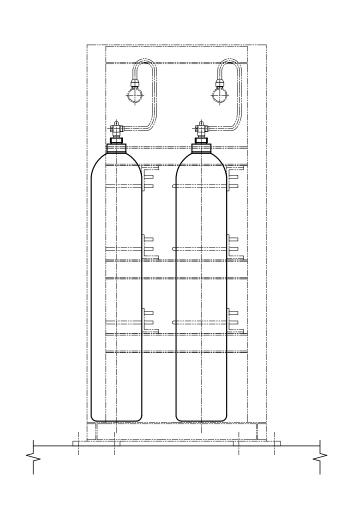
NS5FP-KF10

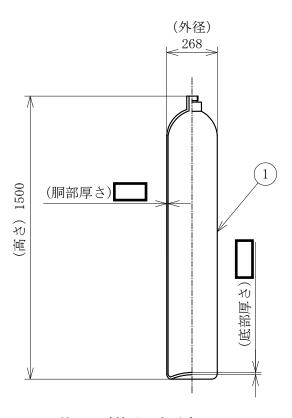


1	ハロゲン化物ボンベ *	1 0	SMN433		
番号	品 名	個 数	材料		
	部 品 表				

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

	工事計	一画認	可申	請		第9-3-2-2-1-4-10				
	島根	原一	電	所	第	2	号	機		
名称		B-非	 常用 常用 ロゲ	ディ	-1	ヹル	発制	 直機	室用	
	中	国	電	力	株	ĭ	Ċ	会	社	
	FP		NS	2FP-	-KF1	0			1X04	1

第 9-3-2-2-1-4-10 図 A-非常用ディーゼル発電機室, B-非常用ディーゼル発電機室用ハロゲン化物 ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

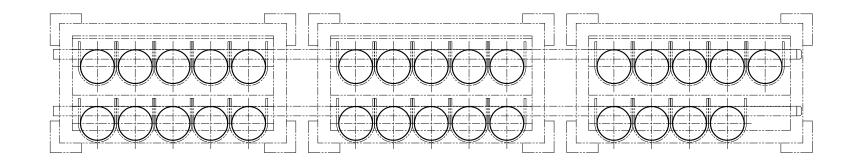
「A-非常用ディーゼル発電機室、B-非常用ディーゼル発電機室用ハロゲン化物ボンベ]

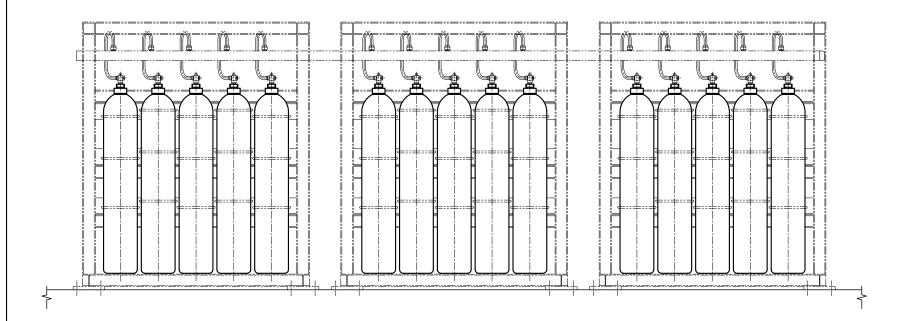
F11 21 111/11/11		3主, D 作市/ D / 个	
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	± 10 mm	同上
胴部厚さ			二二
底部厚さ			同上

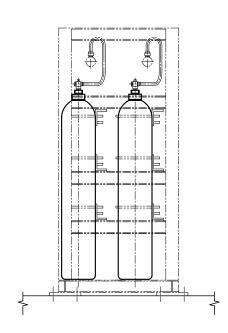
NS5FP-KF11

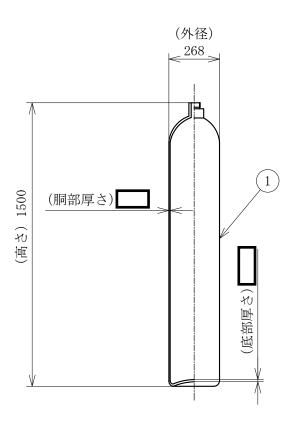
1	ハロゲン化物ボンベ *	2 9	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事	計	一画認	引	申	請		第9-3-2-2-1-4-11					11		
島根原子力発電									折	第	2		号	機	
名称						ンフ ン化			-						
	Ħ.		玉	律	Ĺ	力	株	:	左	<u>,</u>	会		社		
FP					NS:	2FP-	-KF	11]	LX0)4	

第 9-3-2-2-1-4-11 図 PLR ポンプ MG セット室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

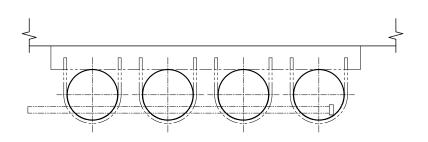
[PLR ポンプ MG セット室用ハロゲン化物ボンベ]

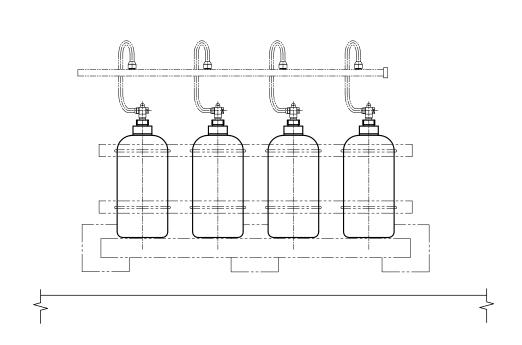
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠					
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準					
高さ	1500	±10mm	同上					
胴部厚さ			同上					
底部厚さ			同上					

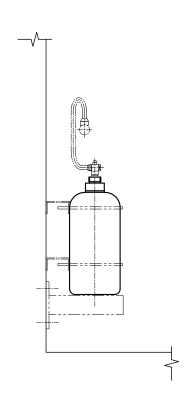
NS2FP-KF12

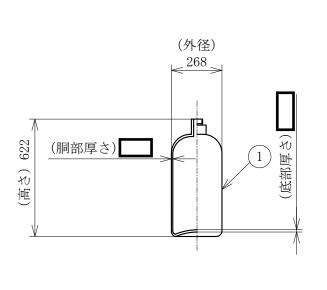
1	ハロゲン化物ボンベ *	4	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:240/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

	工事計	十画認	可申	請	萝	第9-	-3-2	2-2	-1-	-4-12	2図
島根原子力発電所第2号機											
名称			燃料	用デッ 4デイ ン化物	タン	ノケ	室月	- ∏			
	中国電力株式会社										
	FP		NS	2FP-K	F12)			1X0)4	

第 9-3-2-2-1-4-12 図 A-非常用ディーゼル発電機燃料デイタンク室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

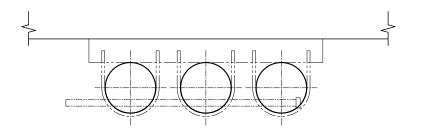
「A-非常用ディーゼル発電機燃料デイタンク室用ハロゲン化物ボンベ]

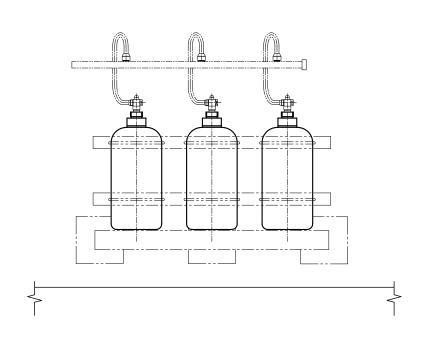
F11 > 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		×/////////////////////////////////////	
主要寸剂 (mm)	法	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	622	± 10 mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

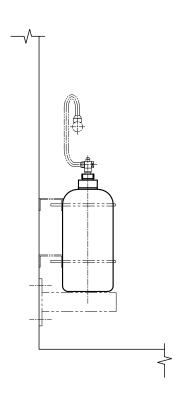
NS2FP-KF13

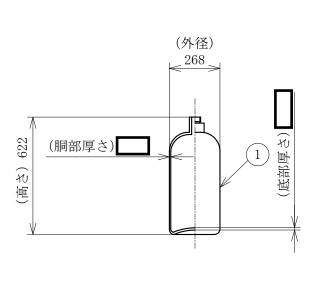
1	ハロゲン化物ボンベ *	3	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:240/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

	工具	事計	-画記	忍可	申	請		第9	-3-	2-2	:-1-	-4-1	3区
	島	根	原	子	力	発	電	所	第	2	号	機	
名称													
		中	玉	冒	Ē	力	株	I	Ċ	会	社		
	F	·Ρ			NS:	2FP-	-KF1	3			1X0	4	

第 9-3-2-2-1-4-13 図 B-非常用ディーゼル発電機燃料デイタンク室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

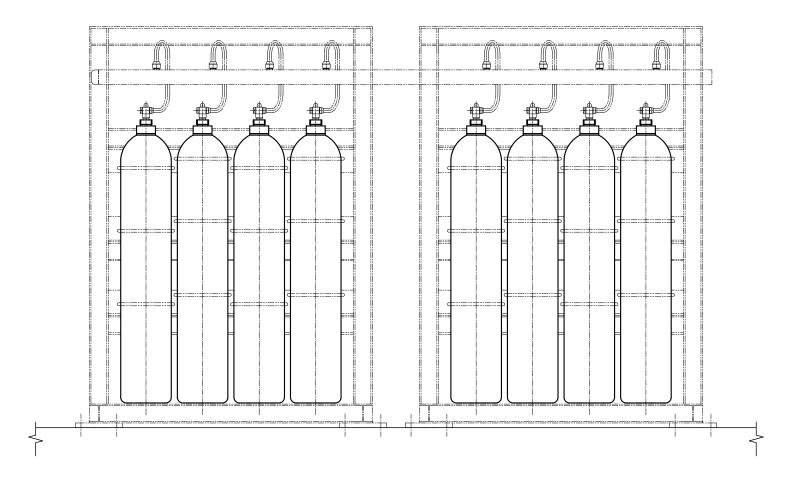
工事計画記載の公称値の許容範囲

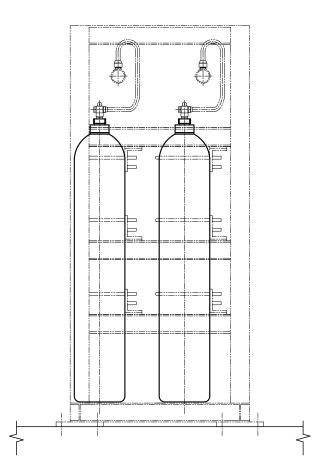
[B-非常用ディーゼル発電機燃料デイタンク室用ハロゲン化物ボンベ]

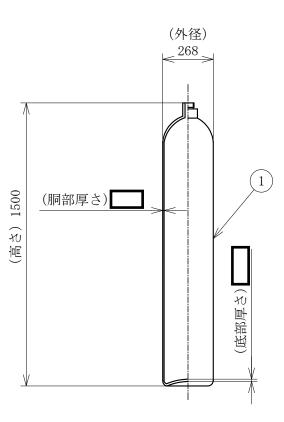
主要寸剂 (mm)	法	許容範囲	根拠			
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準			
高さ	622	± 10 mm	同上			
胴部厚さ			同上			
底部厚さ			同上			

1	ハロゲン化物ボンベ *	1 5	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-4-14図 島根原子力発電所第2号機 B-RHR熱交換器室,主蒸気管室,

名

B-RHR熱父換器室, 王蒸気官室, 格納容器内漏洩検出モニタ室, A-RHR熱交換器室, A-RHRバルブ室用 ハロゲン化物ボンベ構造図

中国電力株式会社

NS2FP-KF14 1X04

第 9-3-2-2-1-4-14 図 B-RHR 熱交換器室,主蒸気管室,格納容器内漏洩検出モニタ室,A-RHR 熱交換器室,A-RHR バルブ室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

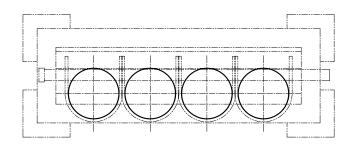
[B-RHR 熱交換器室,主蒸気管室,格納容器内漏洩検出モニタ室,A-RHR 熱交換器室,A-RHR バルブ室用ハロゲン化物ボンベ]

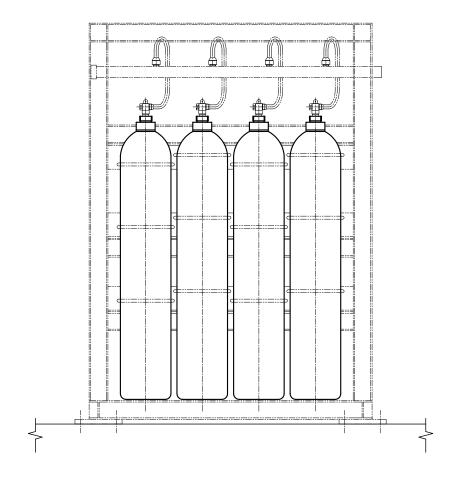
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠				
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準				
高さ	1500	± 10 mm	同上				
胴部厚さ			同上				
底部厚さ			同上				

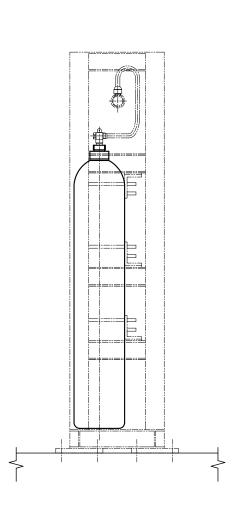
NS5FP-KF15

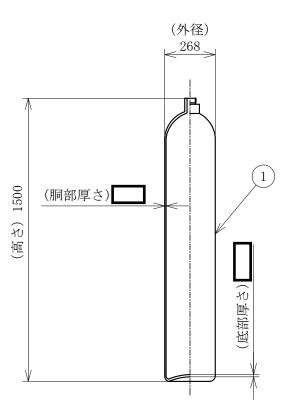
1	ハロゲン化物ボンベ *	4	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計画認可申請								第9-3-2-2-1-4-15日		
		島	根	原	子力) 発	電	所 第	ž 2	号	幾
名 原子炉建物常用コントロールセンタ室 原子炉建物3階北西側通路用 ハロゲン化物ボンベ構造図							タ室,				
			中	玉	電	力	株	式	会	社	

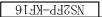
NS2FP-KF15

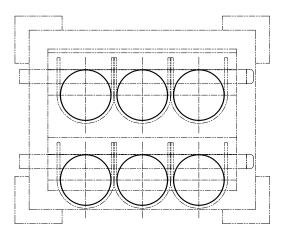
第 9-3-2-2-1-4-15 図 原子炉建物常用コントロールセンタ室,原子炉建物 3 階北西側通路用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

「原子炉建物常用コントロールセンタ室、原子炉建物3階北西側通路用ハロゲン化物ボンベ]

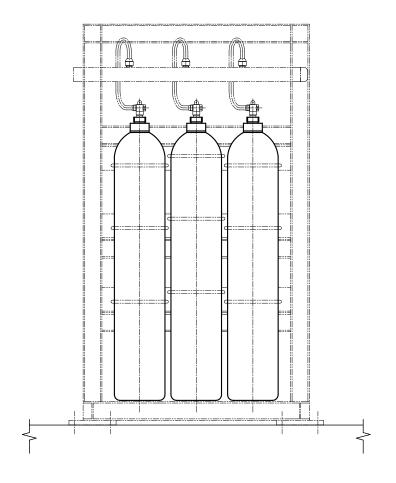
上 が 1 が 年 初 市 力 コン 下 口		/· = • /, /// /	77 ACIN OFFICE MARKETING
主要寸剂 (mm)	生	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ 1500		± 10 mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

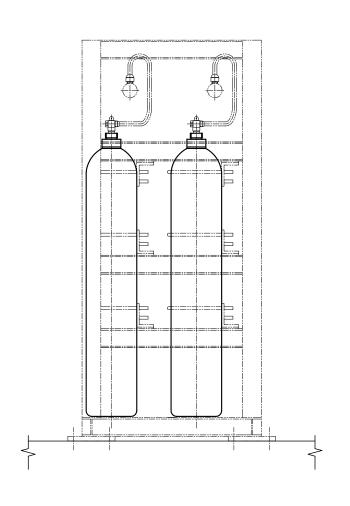


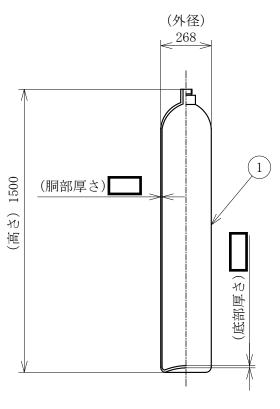


1	ハロゲン化物ボンベ *	6	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請

島根原子力発電所第2号機CRD保管室,西側PCVペネトレーション室,CUW再生熱交換器室,CRD補修室用ハロゲン化物ボンベ構造図

第9-3-2-2-1-4-16図

 中国電力株式会社

 FP NS2FP-KF16 1X04

第 9-3-2-2-1-4-16 図 CRD 保管室, 西側 PCV ペネトレーション室, CUW 再生熱交換器室, CRD 補修 室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

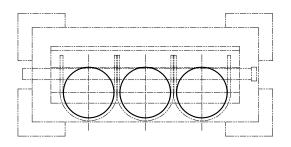
[CRD 保管室,西側 PCV ペネトレーション室, CUW 再生熱交換器室, CRD 補修室用ハロゲン化物ボンベ]

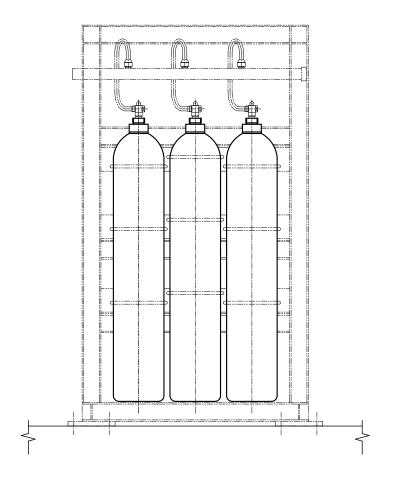
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

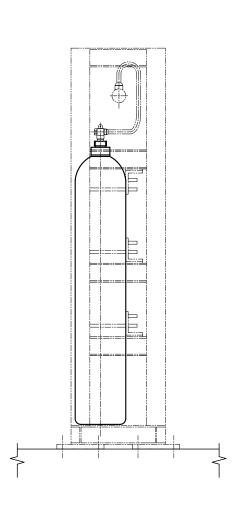
NS5FP-KF17

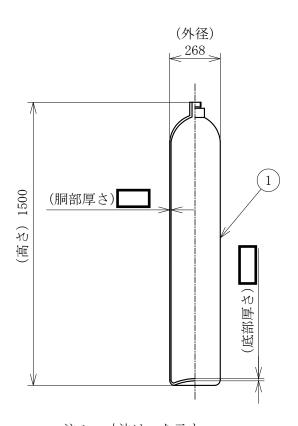
1	ハロゲン化物ボンベ *	3	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

	工事計	画認	可申	請	اِ	第9-	-3-2	2-2	-1-	4-1	7区
	島根	原 -	子 力	発	電	所:	第	2	号	機	
名称	FPCポ	シブ	室,	原子	-炉建	イングポンプ室, 『建物中2階南側通路』 『ボンベ構造図					引
	中	玉	電	力	株	茳	· /		社		
	FP		NS	S2FP-	-KF1'	7			1X0	4	

第 9-3-2-2-1-4-17 図 CUW ホールディングポンプ室, FPC ポンプ室, 原子炉建物中 2 階南側通路用 ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

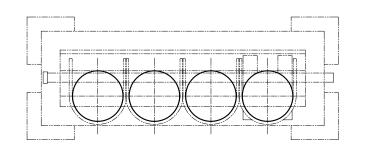
「CUW ホールディングポンプ室、FPC ポンプ室、原子炉建物中 2 階南側通路用ハロゲン化物ボンベ]

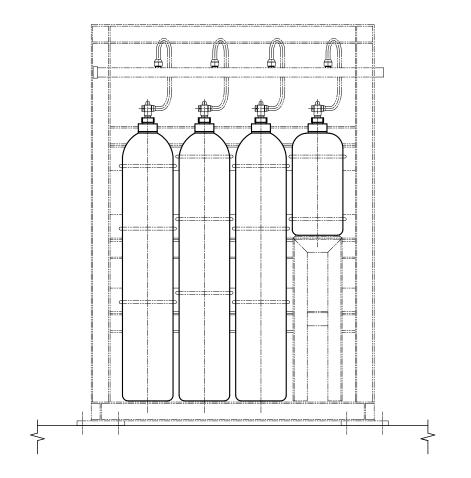
	• / ••• /	土, 110 11 2	,原工が生物中で個用関連超用バログン「L1のかって」
主要寸剂 (mm)	法	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	± 10 mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

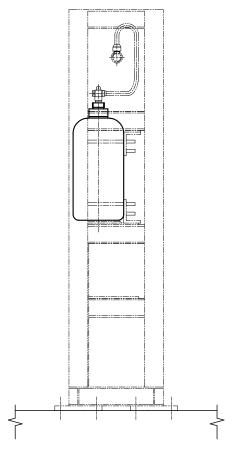
2	ハロゲン化物ボンベ * 2	3	SMN433					
1	ハロゲン化物ボンベ * 1	1	SMN433					
番号	品 名	個 数	材料					
如 卩 圭								

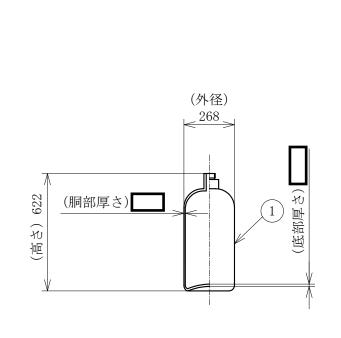
部 品 表

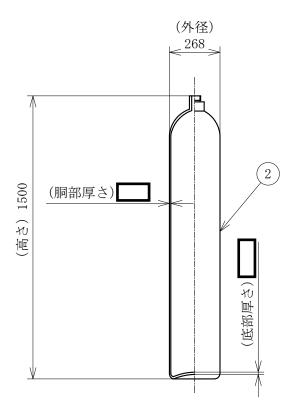
注記*1:240/個を示す。 *2:680/個を示す。











注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

I.	事計	画:	忍可	申	請		第9)-3-	2-2	2-1-	-4-1	.8図
島根原子力発電								第	2	号	機	
		<u>ъ</u>	ナル	÷ 7-11- 1	11.1	, T	1 7Hz	ط- دال	/mil	-Z n/:	,	

原子炉建物地下1階北東側通路, A-事故時サンプリング室, 原子炉棟排気モニタ室, A-格納容器内雰囲気モニタ校正室,

原子炉建物北東側階段室(エアロック室前) 用ハロゲン化物ボンベ構造図

 中国電力株式会社

 FP
 NS2FP-KF18
 1X04

第 9-3-2-2-1-4-18 図 原子炉建物地下 1 階北東側通路, A-事故時サンプリング室, 原子炉棟排気モニタ室, A-格納容器内雰囲気モニタ校正室, 原子炉建物北東側階段室(エアロック室前)用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[原子炉建物地下1階北東側通路, A-事故時サンプリング室, 原子炉棟排気モニタ室, A-格納容器内雰囲気モニタ校正室, 原子炉建物北東側階段室(エアロック室前) 用ハロゲン化物ボンベ]

「一分四人に一人人工主,亦			が建物化米関門校主(エグログク主制)用バログン「1物がント」					
	要寸》 (mm)	去	許容範囲	根拠				
外径 268		±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準					
1		622*1	±10mm*1	同上*1				
高さ	2	1500*2	±10mm*2	同上*2				
胴部厚さ			同上					
底部厚さ	底部厚さ			同上				

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値

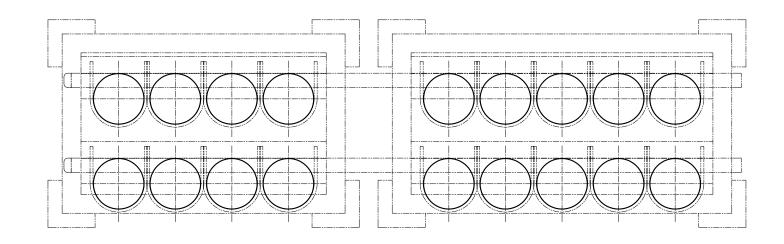
注記*1:ハロンボンベ(240/個)を示す。

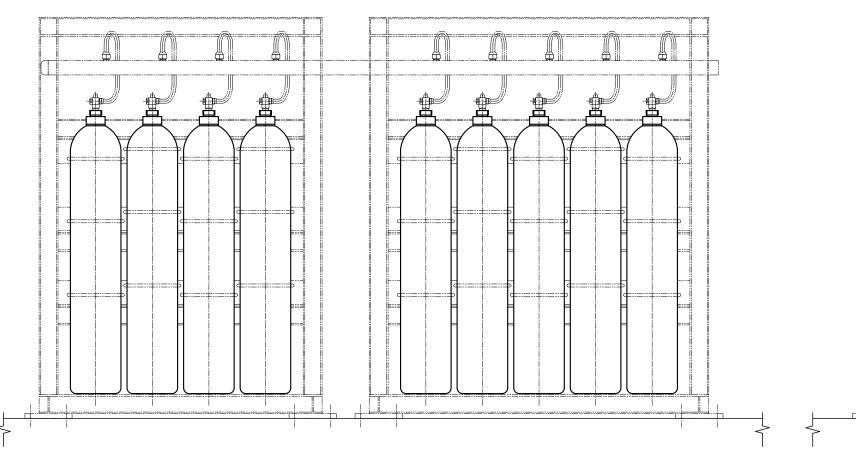
*2:ハロンボンベ (680/個) を示す。

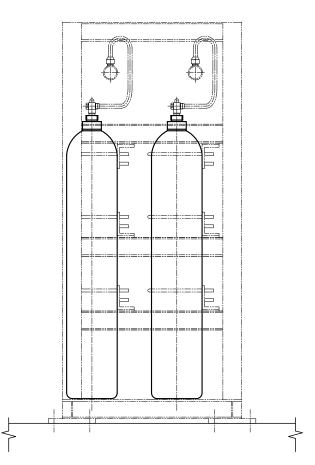


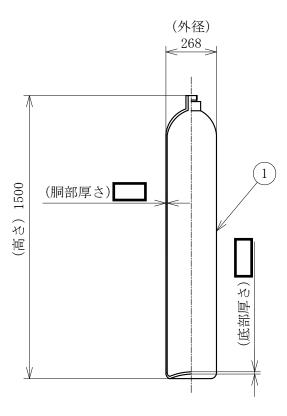
1	ハロゲン化物ボンベ *	1 8	SMN433		
番号	品 名	個 数	材料		
	部 品 表				

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

	工事	丰計	画記	忍可		第9-3-2-2-1-4-19図					9図		
	島	根	原	子	力	発	電	所	第	2	号	機	
名称	原子炉棟排風機室用 ハロゲン化物ボンベ構造図												
	ı	†	国	冒	Ē	力	株	Ī	ţ	会	社		
FP					NS2FP-KF1			719 1X04)4	

第 9-3-2-2-1-4-19 図 原子炉棟排風機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

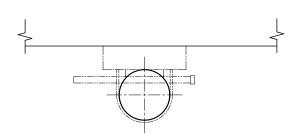
[原子炉棟排風機室用ハロゲン化物ボンベ]

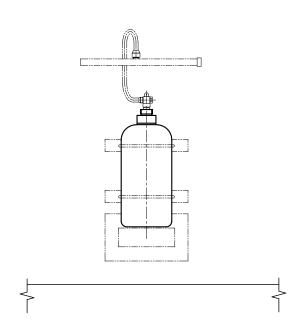
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠					
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準					
高さ	1500	±10mm	同上					
胴部厚さ			同上					
底部厚さ			同上					

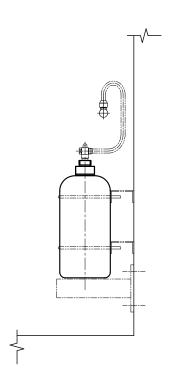
NS2FP-KF20

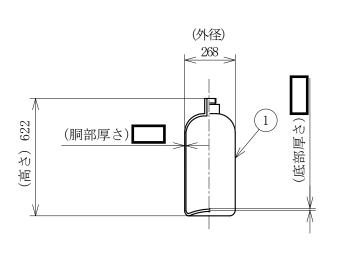
1	ハロゲン化物ボンベ *	1	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:240/個を示す。









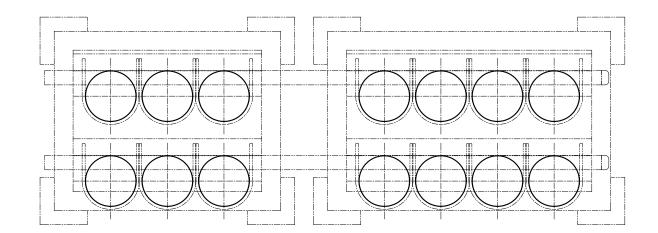
注1:寸法はmmを示す。

	ΤŢ	事計	画言	忍可	申		第9-3-2-2-1-4-20図					20図	
	島根原子力発電									2	号	機	
名 称		B-制御棒位置信号変換器盤室用 ハロゲン化物ボンベ構造図											
		中	国	1	Ē	力	株	I	t	会	社	•	
FP				NS2FP-KF2			20 1629			29			

第 9-3-2-2-1-4-20 図 B-制御棒位置信号変換器盤室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

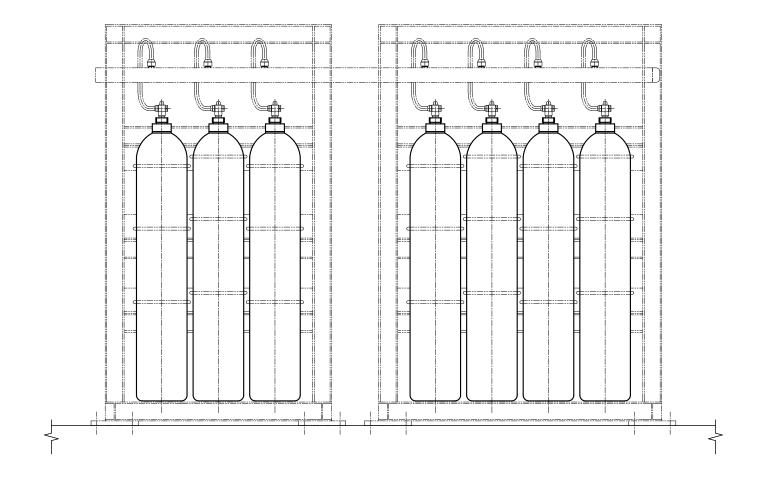
[B-制御棒位置信号変換器盤室用ハロゲン化物ボンベ]

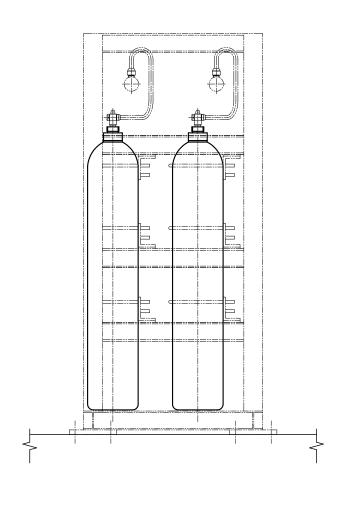
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	622	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

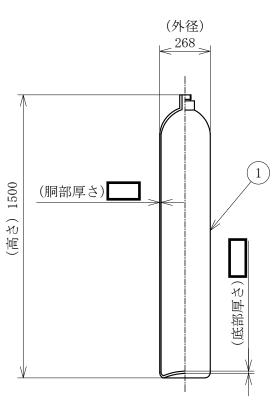


1	ハロゲン化物ボンベ *	1 4	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

 工事計画認可申請
 第9-3-2-2-1-4-21図

 島根原子力発電所第2号機

A-非常用ディーゼル発電機電気室, B-非常用ディーゼル発電機電気室, 再循環MG盤・コントロールセンタ室, A-非常用電気室送風機室, B-非常用電気室送風機室用 ハロゲン化物ボンベ構造図

 中国電力株式会社

 FP
 NS2FP-KF21
 1X04

第 9-3-2-2-1-4-21 図 A-非常用ディーゼル発電機電気室, B-非常用ディーゼル発電機電気室, 再循環 MG 盤・コントロールセンタ室, A-非常用電気室送風機室, B-非常用電気室送風機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

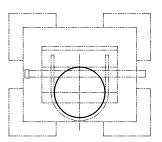
[A-非常用ディーゼル発電機電気室, B-非常用ディーゼル発電機電気室, 再循環 MG 盤・コントロールセンタ室, A-非常用電気室送風機室, B-非常用電気室送風機室用ハロゲン化物ボンベ]

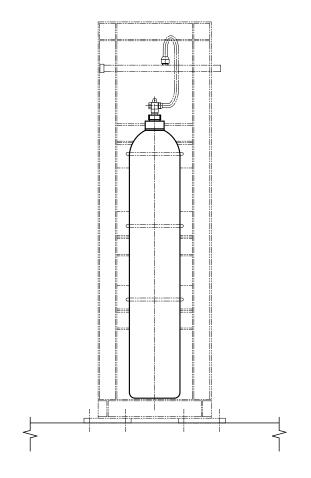
			7 / 1 电 X 主 込
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	·経 268 ±1%		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	± 10 mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

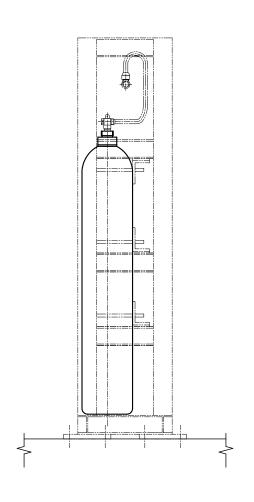
NS5FP-KF22

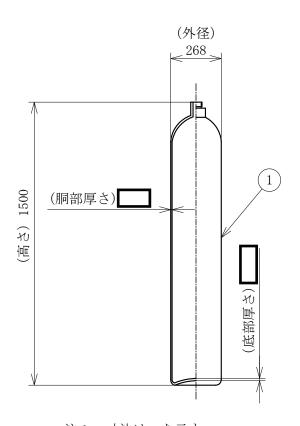
1	ハロゲン化物ボンベ *	1	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	. 13 HC		1 12	1002	, 1, 1 lF		, , ,	1		
工事計画認可申請						第9-	3-2-	-2-1	-4-2	22区
	島根	原 -	子力	,発	電	所多	第 2	2 号	· 機	
名称	B-原-	子炉材	原子炉 各納ネ ログ	字器I	12 ·	02分	析計	ŀラ:		室用
	中	国	電	力	株	式	会		<u> </u>	

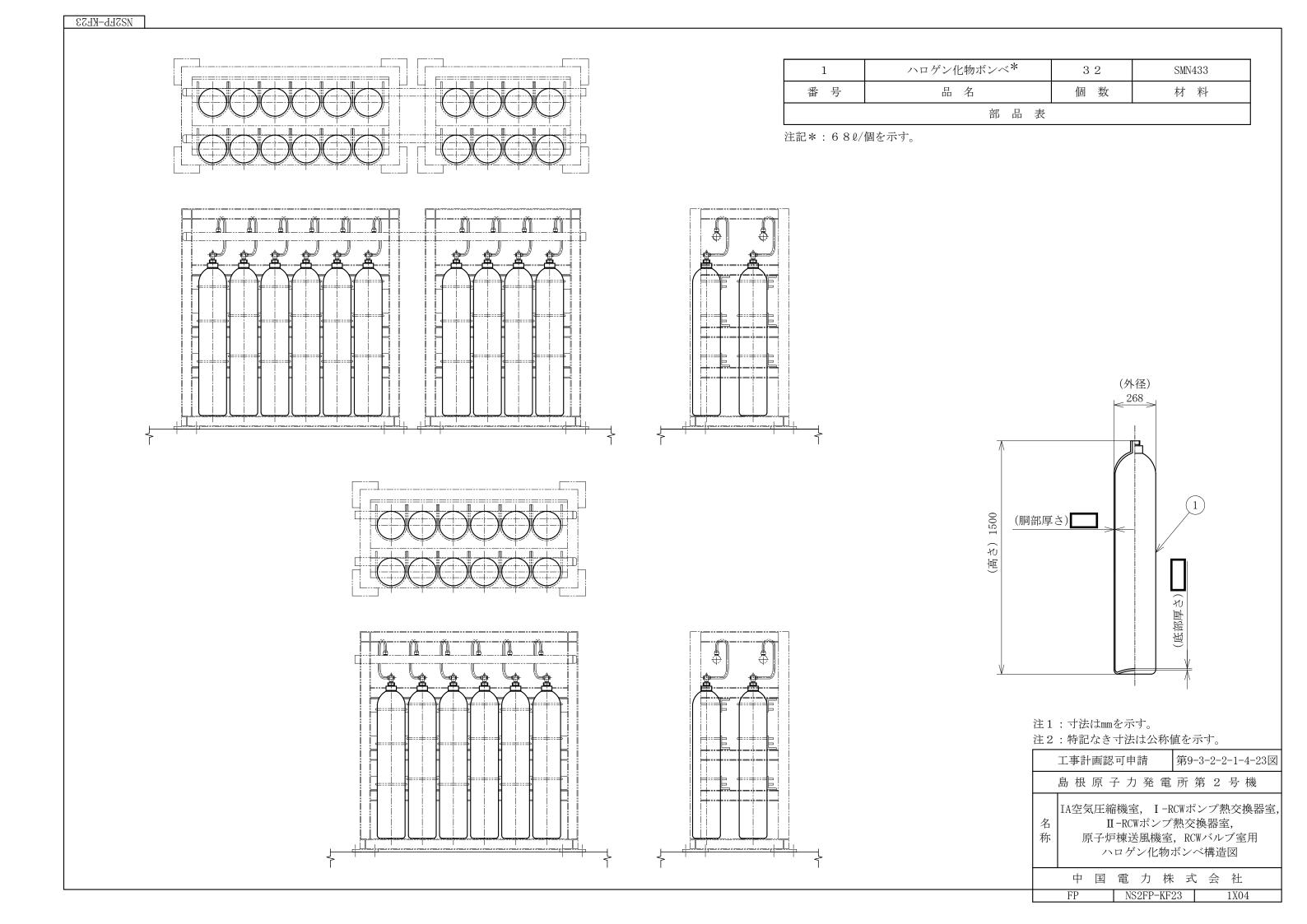
NS2FP-KF22

第 9-3-2-2-1-4-22 図 原子炉建物中 2 階工具室, B-原子炉格納容器 H2・02 分析計ラック室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[原子炉建物中2階工具室,B-原子炉格納容器H2・02分析計ラック室用ハロゲン化物ボンベ]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠			
外径	径 268 ±1%		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準			
高さ	1500	±10mm	同上			
胴部厚さ			同上			
底部厚さ			同上			



第 9-3-2-2-1-4-23 図 IA 空気圧縮機室,I-RCW ポンプ熱交換器室,II-RCW ポンプ熱交換器室,原子炉棟送風機室,RCW バルブ室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

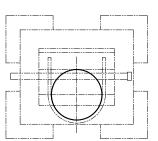
[IA 空気圧縮機室, I-RCW ポンプ熱交換器室, II-RCW ポンプ熱交換器室, 原子炉棟送風機室, RCW バルブ室用ハロゲン化物ボンベ]

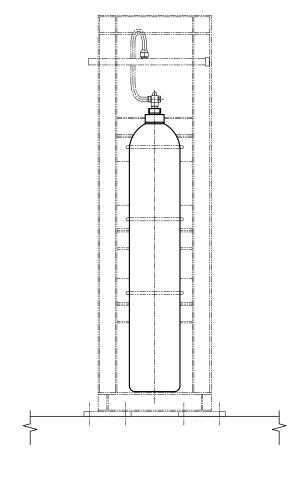
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠				
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準				
高さ	1500	± 10 mm	同上				
胴部厚さ			同上				
底部厚さ			同上				

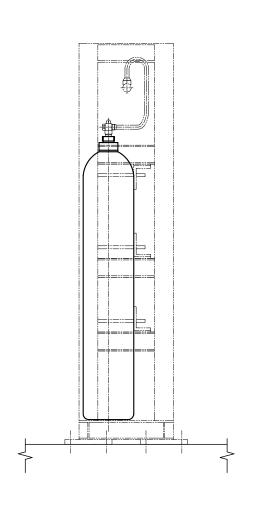
NS5FP-KG24

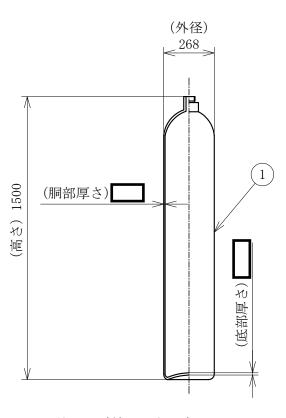
1	ハロゲン化物ボンベ *	1	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

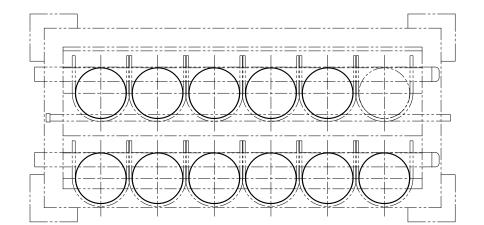
工事計画認可申請						第9	-3-	-2-2	2-1-	-4-2	24図	
島根原子力発電							所	第	2	号	機	
名称		原子炉建物2階制御盤室用 ハロゲン化物ボンベ構造図										
		中	国	電	力	株	=	Ċ	会	社		
	F	P		NS	S2FP-	-KG2	24			1X0)4	

第 9-3-2-2-1-4-24 図 原子炉建物 2 階制御盤室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[原子炉建物2階制御盤室用ハロゲン化物ボンベ]

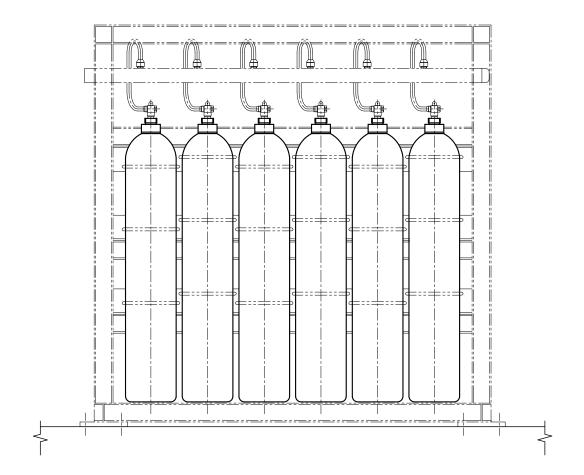
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

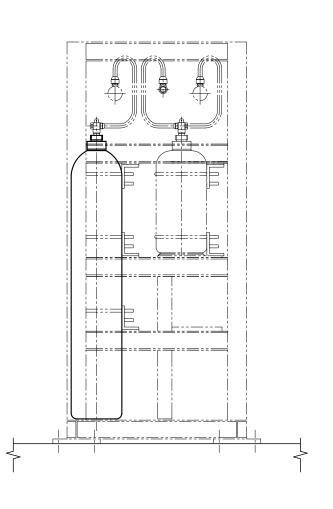
NS5FP-KF25

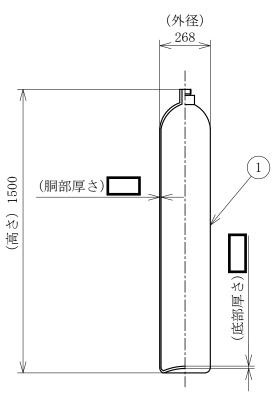


1	ハロゲン化物ボンベ *	1 1	SMN433	
番号	品 名	個 数	材料	
	部 品 表			

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-4-25図

島根原子力発電所第2号機

B-RHRバルブ室・熱交換器室, 東側PCVペネトレーション室,配管室, バルブ室,CUWバルブ室,

A-RHRバルブ室・熱交換器室, 原子炉建物北東側階段室(A-RHRポンプ室

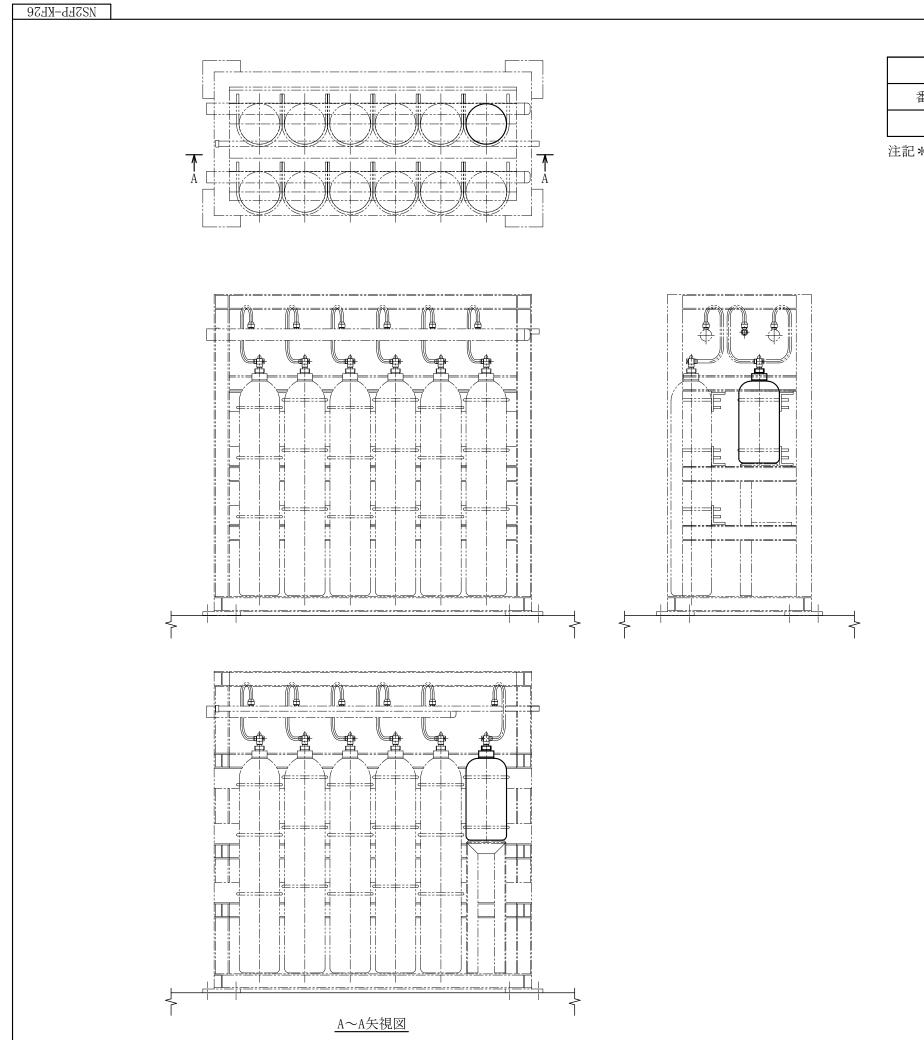
東側)用ハロゲン化物ボンベ構造図

中国電力株式会社 FP NS2FP-KF25 1X04 第 9-3-2-2-1-4-25 図 B-RHR バルブ室・熱交換器室,東側 PCV ペネトレーション室,配管室,バルブ室,CUW バルブ室,A-RHR バルブ室・熱交換器室,原子炉建物北東側階段室(A-RHR ポンプ室東側)用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

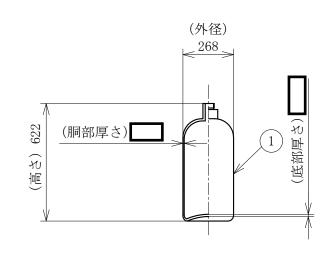
[B-RHR バルブ室・熱交換器室, 東側 PCV ペネトレーション室, 配管室, バルブ室, CUW バルブ室, A-RHR バルブ室・熱交換器室, 原子炉建物北東側階段室 (A-RHR ポンプ室東側) 用ハロゲン化物ボンベ]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上



1	ハロゲン化物ボンベ * 1		SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:240/個を示す。



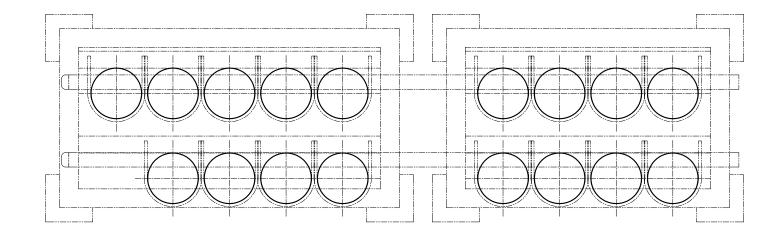
注1:寸法はmmを示す。

	工事計画認可申請							第9-3-2-2-1-4-26図					
	島村	艮 原	子	力	発	電	所	第	2	号	機		
名称			Aーf	制御									
	中	1 国		電	力	株	ī	ţ	会	社			
	FP			NS:	2FP-	-KF2	26			1X0)4		

第 9-3-2-2-1-4-26 図 A-制御棒駆動応答盤室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

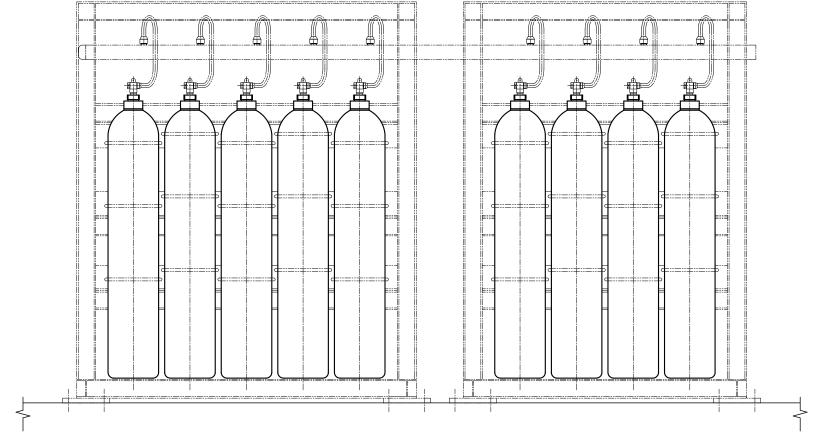
[A-制御棒駆動応答盤室用ハロゲン化物ボンベ]

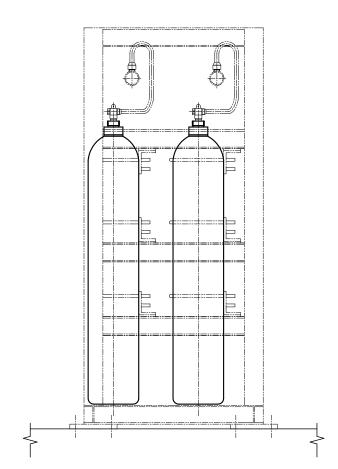
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠				
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準				
高さ	622 ±10mm		同上				
胴部厚さ			同上				
底部厚さ			同上				

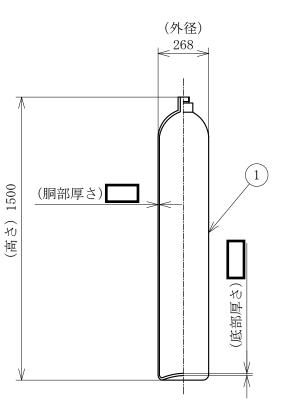


1	ハロゲン化物ボンベ *	1 7	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-4-27図

島根原子力発電所第2号機

原子炉建物北東側階段室(エレベータ前), A-非常用電気室, B-非常用電気室,

名

第2チェックポイント, 原子炉建物3階北側連絡通路,

原子炉建物非常用コントロールセンタ室用 ハロゲン化物ボンベ構造図

 中 国 電 力 株 式 会 社

 FP
 NS2FP-KG27
 1X04

第 9-3-2-2-1-4-27 図 原子炉建物北東側階段室(エレベータ前),A-非常用電気室,B-非常用電気室,第 2 チェックポイント,原子炉建物 3 階北側連絡通路,原子炉建物非常用コントロールセンタ室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

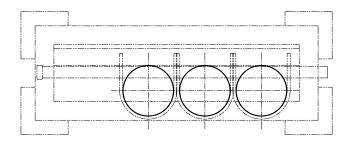
[原子炉建物北東側階段室(エレベータ前), A-非常用電気室, B-非常用電気室, 第2チェックポイント, 原子炉建物3階北側連絡通路, 原子炉建物非常用コントロールセンタ室用ハロゲン化物ボンベ]

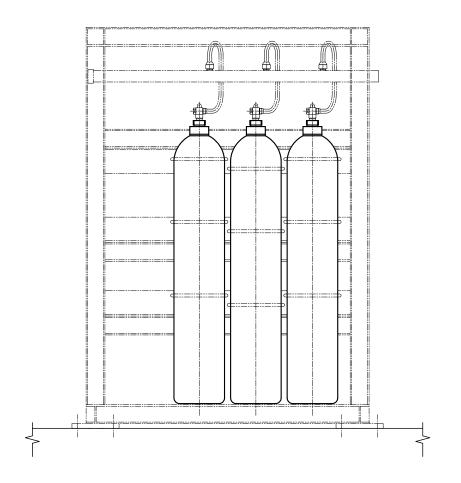
主要寸》 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

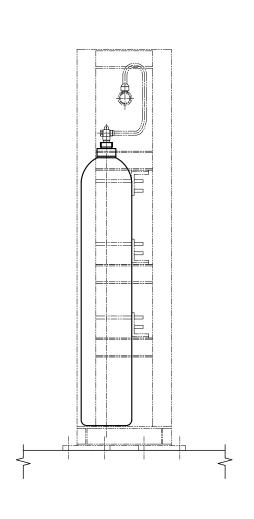
NS2FP-KF28

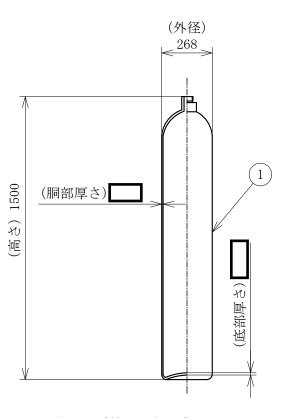
1	ハロゲン化物ボンベ *	3	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請							第9)-3-	2-2	2-1-	-4-2	8図
	島	根	原 -	子力	〕 発	電	所	第	2	号	機	
名称			ハ		PC熱 ゛ン化				•	包		
		中	国	電	力	株	Ī	t	会	社		
	F	P		N:	S2FP	-KF2	28			1X0)4	

第 9-3-2-2-1-4-28 図 FPC 熱交換器室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

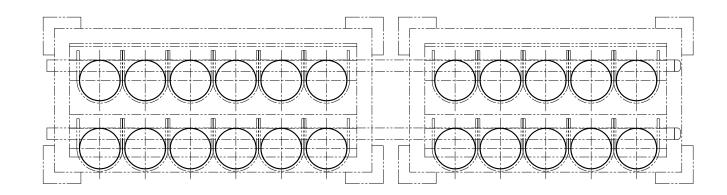
[FPC 熱交換器室用ハロゲン化物ボンベ]

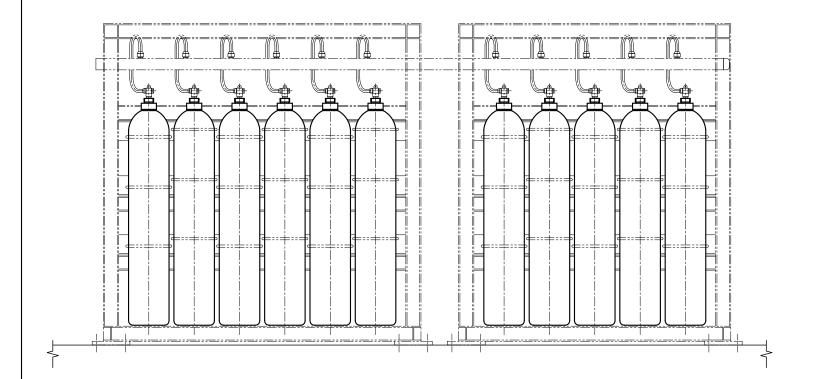
主要寸》 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

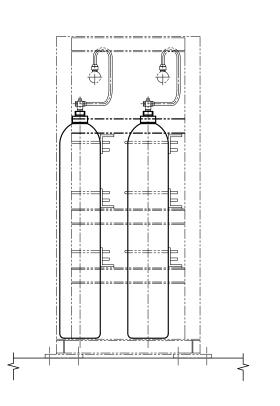


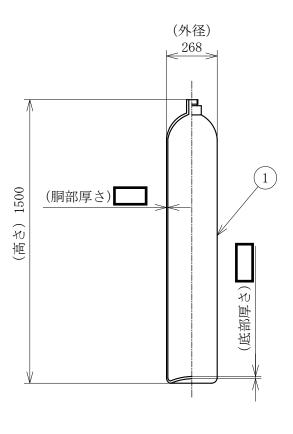
番	号		品	名				個	数
					部	品	表		
注記*:	6 8 0/	個を示す。							

ハロゲン化物ボンベ*****









2 2

SMN433 材 料

注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計画認	可申請	第9-3	3-2-2-1-4-29図				
島根原子力発電所第2号機								
名称	原	B-R/Bダスト 主蒸気管室 ほ子炉建物1階 ロゲン化物:	冷却 皆東側					
中国電力株式会社								
	FP	NS2FP-KG	29	1X04				

第 9-3-2-2-1-4-29 図 B-R/B ダストモニタ室・主蒸気管室冷却機室,原子炉建物 1 階東側通路用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

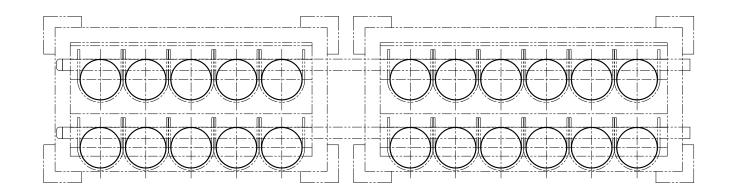
「B-R/B ダストモニタ室・主蒸気管室冷却機室、原子炉建物1階東側通路用ハロゲン化物ボンベ]

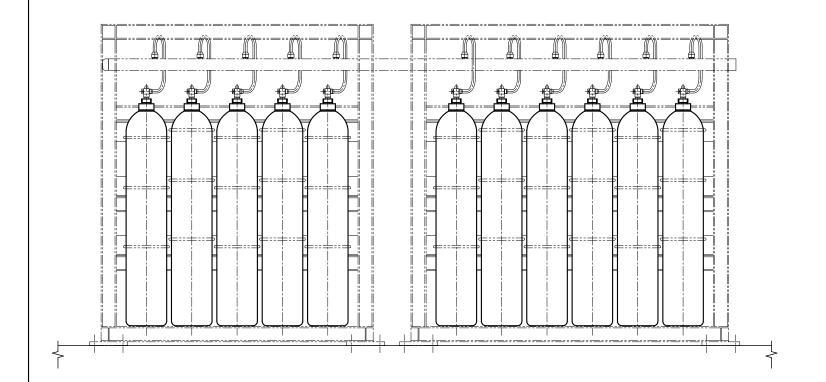
	_ /	5/11/71 D 21/3-11/92	、「赤」が足物工門米関連時用バログン「山物がント」
主要寸剂 (mm)	法	許容範囲	根拠
外径 268		±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ 1500		± 10 mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

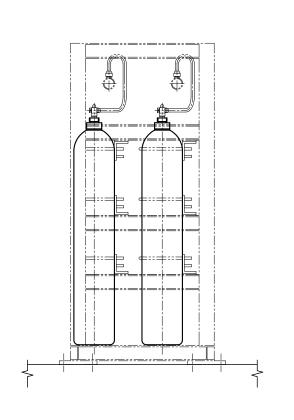
NS5FP-KG30

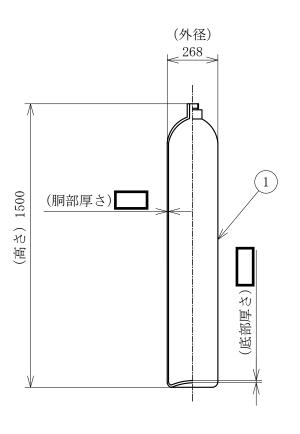
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	2 2	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請						第9	-3-	2-2	2-1-	-4-3	0⊵
島根原子力発電						所	第	2	号	機	
A-CUW循環 名 スクラム排出 称 ハロゲン化物					非出	水茗	器	室月			
	中	国	電	力	株	左	· ·	会	社		
	FP		NS	2FP-	-KG3	0			1X0)4	

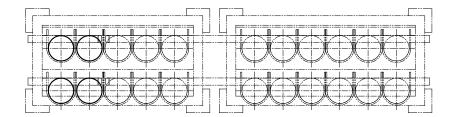
第 9-3-2-2-1-4-30 図 A-CUW 循環ポンプ室, スクラム排出水容器室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[A-CUW 循環ポンプ室,スクラム排出水容器室用ハロゲン化物ボンベ]

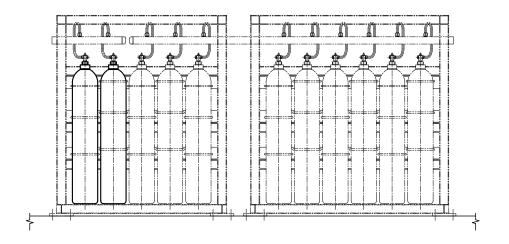
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径 268		±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

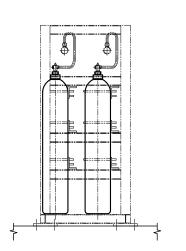


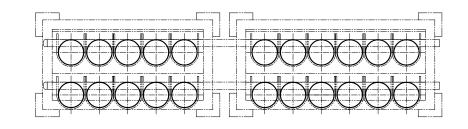


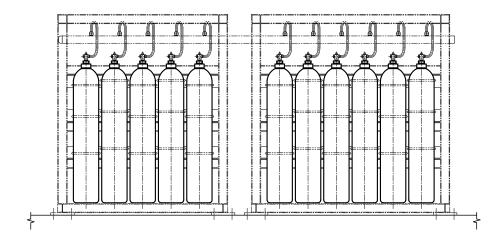
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	2 6	SMN433
番号	品 名	個 数	材 料
	部 品 表		

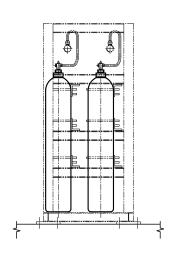
注記*:680/個を示す。

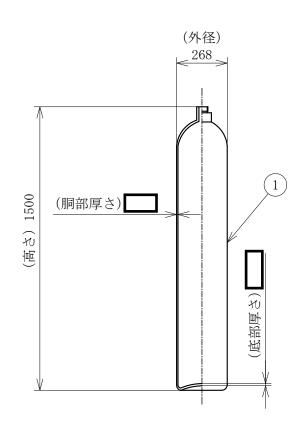












注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請							第9)-3-	2-2	2-1-	-4-3	1図
Ú	1 11	E.	→	4	∀ ∨	声	=11	<i>h</i> -/	0		144	

島根原子力発電所第2号機

原子炉建物中2階東側通路, 名 原子炉浄化サージタンク室, SLCポンプ室, 称 原子炉建物3階東側通路用 ハロゲン化物ボンベ構造図

中 国 電 力 株 式 会 社 FP NS2FP-KF31 1X04 第 9-3-2-2-1-4-31 図 原子炉建物中 2 階東側通路,原子炉浄化サージタンク室,SLC ポンプ室,原子炉建物 3 階東側通路用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

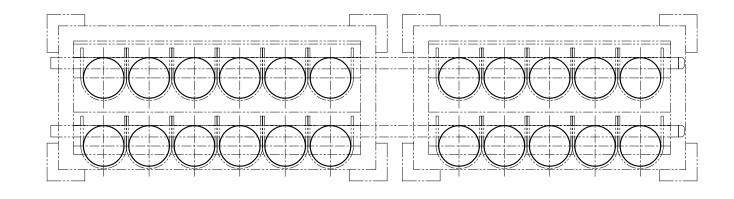
[原子炉建物中2階東側通路,原子炉浄化サージタンク室,SLCポンプ室,原子炉建物3階東側通路用ハロゲン化物ボンベ]

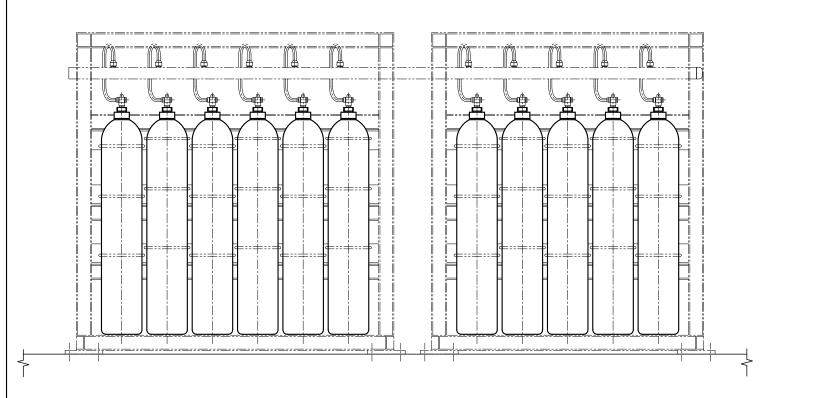
20713											
主要寸剂 (mm)	失	許容範囲	根拠								
外径 268		±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準								
高さ 1500		± 10 mm	同上								
胴部厚さ			同上								
底部厚さ			同上								

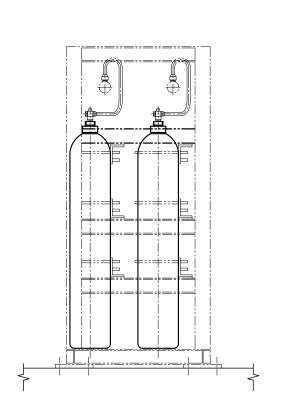


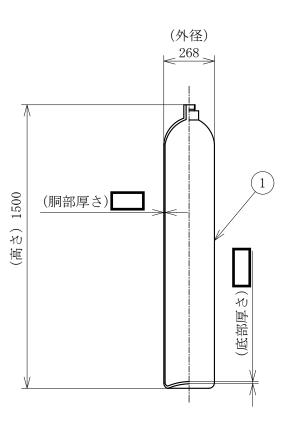
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	2 2	SMN433		
番号	品 名	個 数	材料		
	部 品 表				

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計	一画認	可申	第9-3-2-2-1-4-32図						
	島根	子 力	所	第	2	号	機			
名称	原子炉建物1 SRV補修室用ハロゲン								-	 構造図
	中	国	電	力	株	Ī	ţ;	会	社	

NS2FP-KF32

1X04

第 9-3-2-2-1-4-32 図 原子炉建物 1 階西側通路, SRV 補修室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

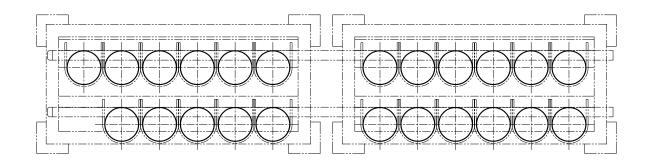
[原子炉建物1階西側通路, SRV 補修室用ハロゲン化物ボンベ]

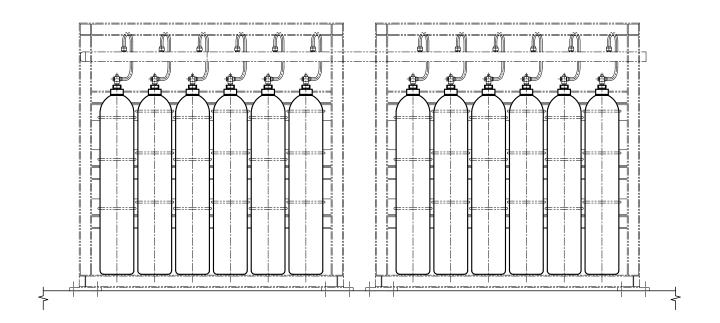
主要寸剂 (mm)	失	許容範囲	根拠
外径	外径 268		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ 1500		±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

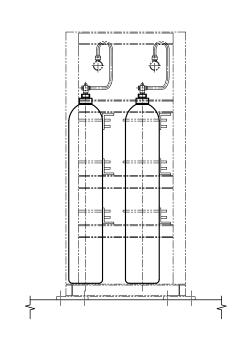
NS2FP-KF33

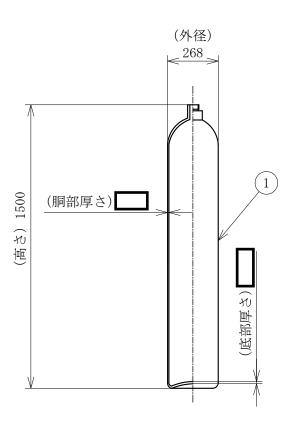
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	2 3	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

 工事計画認可申請
 第9-3-2-2-1-4-33図

 島根原子力発電所第2号機

名 称

A-原子炉格納容器H2・02分析計ラック室, 非常用ガス処理装置室,

原子炉建物3階西側通路用 ハロゲン化物ボンベ構造図

 中国電力株式会社

 FP NS2FP-KF33 1X04

第 9-3-2-2-1-4-33 図 A-原子炉格納容器 H2・02 分析計ラック室,非常用ガス処理装置室,原子炉建物 3 階西側通路用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

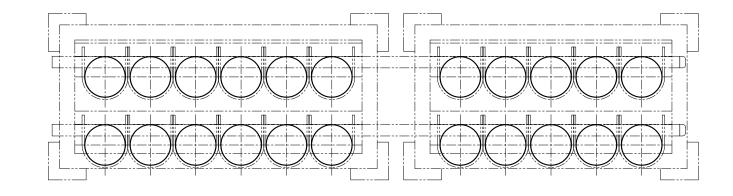
[A-原子炉格納容器 H2・02 分析計ラック室, 非常用ガス処理装置室, 原子炉建物 3 階西側通路用ハロゲン化物ボンベ]

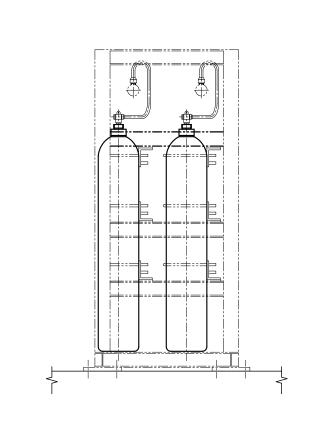
F 7 2 1 L 1 2 A A A A A A A A A A A A A A A A A A										
主要寸剂 (mm)	生	許容範囲	根拠							
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準							
高さ 1500		± 10 mm	同上							
胴部厚さ			同上							
底部厚さ			同上							

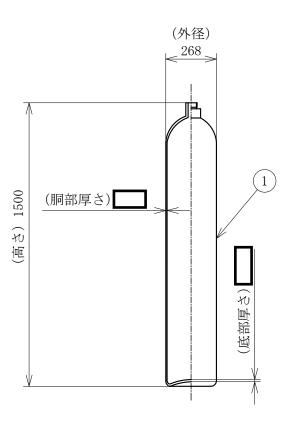
NS2FP-KF34

1	ハロゲン化物ボンベ [*]	2 2	SMN433		
番 号	品 名	個 数	材料		
	部 品 表				

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事語	十画認	可申	請	第9	第9-3-2-2-1-4-34図				
	島根	原 -	子力	電所	第	2	号	機		
名称			D • HO	環ポン 素充填 勿ボン	装置	室				
	中	国	電	力	株式	t :	会	社		
	FP		NS2	2FP-k	KF34	34 1X04			4	

第 9-3-2-2-1-4-34 図 B-CUW 循環ポンプ室, CRD・HCU 窒素充填装置室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

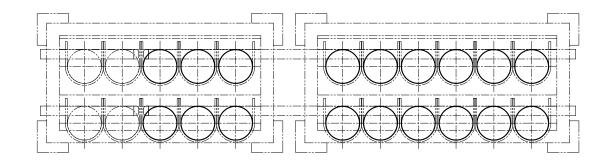
[B-CUW 循環ポンプ室, CRD・HCU 窒素充填装置室用ハロゲン化物ボンベ]

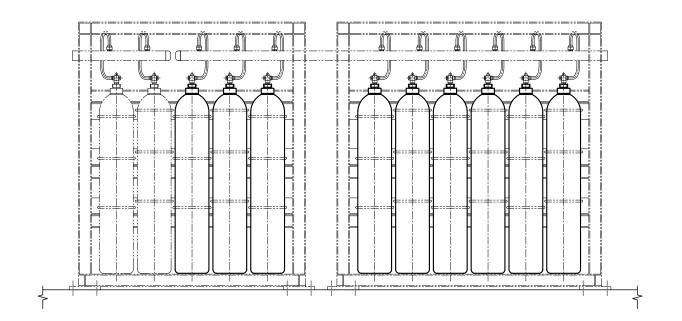
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	卜 径 268		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	高さ 1500		同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

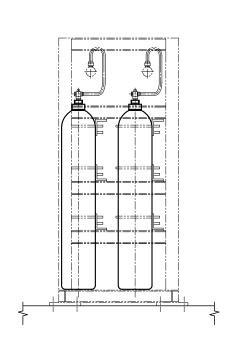
NS5FP-KF35

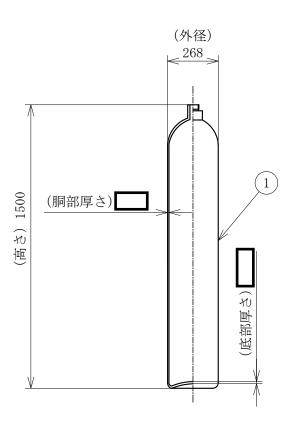
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	1 8	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

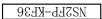
	工	工事計画認可申請							第9-3-2-2-1-4-35図				
	島	根	原	子	力	発	電	所	第	2	号	機	
名称		FPCポンプ室冷却機室, 原子炉建物3階西側通路用 ハロゲン化物ボンベ構造図											
		中	国	Ē	冟	力	株	Ī	ţ	会	社	•	
	FP				NS2FP-KF35			1X04					

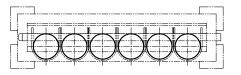
第 9-3-2-2-1-4-35 図 FPC ポンプ室冷却機室,原子炉建物 3 階西側通路用ハロゲン化物ボンベ構造 図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

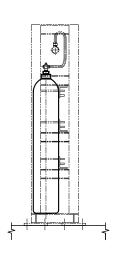
[FPC ポンプ室冷却機室,原子炉建物 3 階西側通路用ハロゲン化物ボンベ]

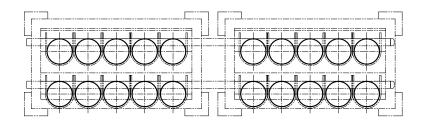
	- 1 1/2() //1	· • // /Œ //•	
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	± 10 mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

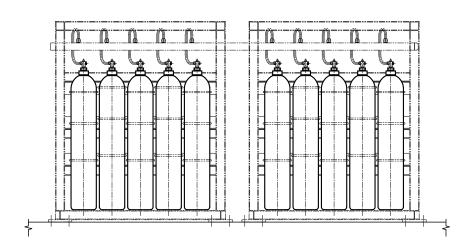


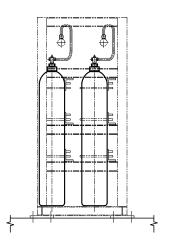


	Â	Â	<u> </u>	ì]
		===			i i
<u> </u>					<u> </u>



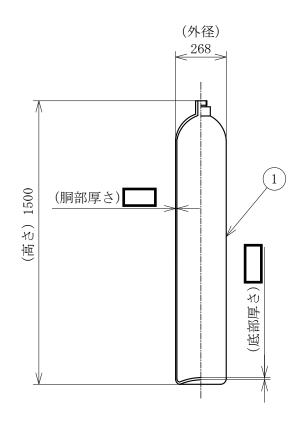






1	ハロゲン化物ボンベ [*]	2 6	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。



注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請							-3-	2-2	2-1-	-4-3	86図
	島根	原	子力	〕発	電	所	第	2	号	機	
名称	トーラ	ラス宝	롳(2)∫	用ハ	ロゲ	ンイ	匕物	ボ	ンベ	構	告図
	中	国	電	力	株	云	Ì	会	社		
	FP		NS	S2FP-	-KF3	6			1X0	4	

第 9-3-2-2-1-4-36 図 トーラス室(2)用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

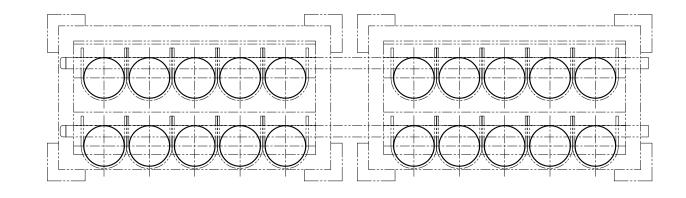
[トーラス室(2)用ハロゲン化物ボンベ]

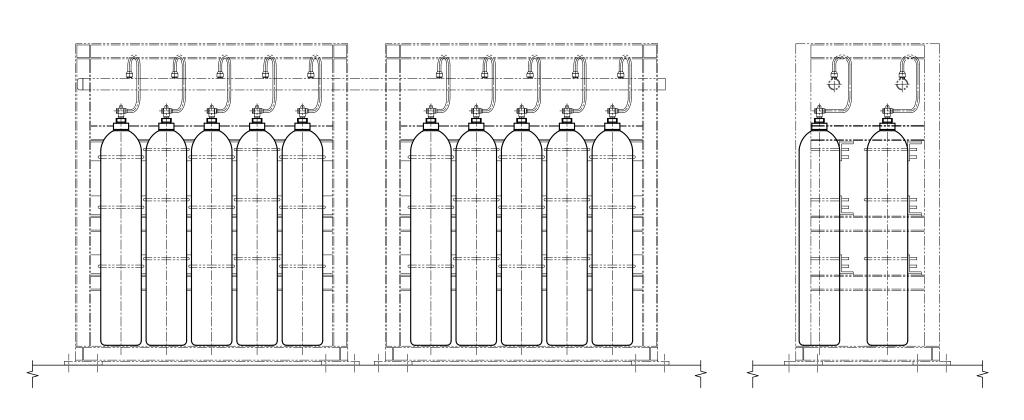
主要寸剂 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

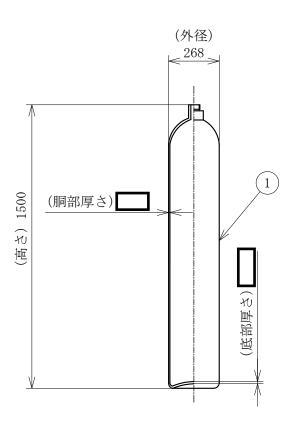
NSZEP-KF37

1	ハロゲン化物ボンベ [*]	2 0	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計	画認		第9-	3-2-	2-1-	-4-37		
	島根	原 -	子 力	発	電	所多	第 2	号	機
名称	B-RHR	トー	ラス <u>を</u> ブ室	室(1) 用ハ), C ロゲ	ST連 シ化	経絡ダ と物ボ	クト	`, [*] 構造
	中	玉	電	力	株	式	会	社	
	FP		NS	S2FP-	-KF3	7		1X0	4

第 9-3-2-2-1-4-37 図 トーラス室(1), CST 連絡ダクト, B-RHR バルブ室用ハロゲン化物ボンベ構造 図 別紙

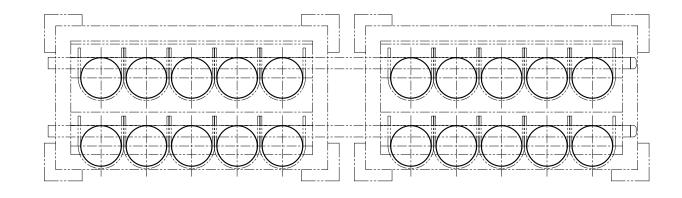
工事計画記載の公称値の許容範囲

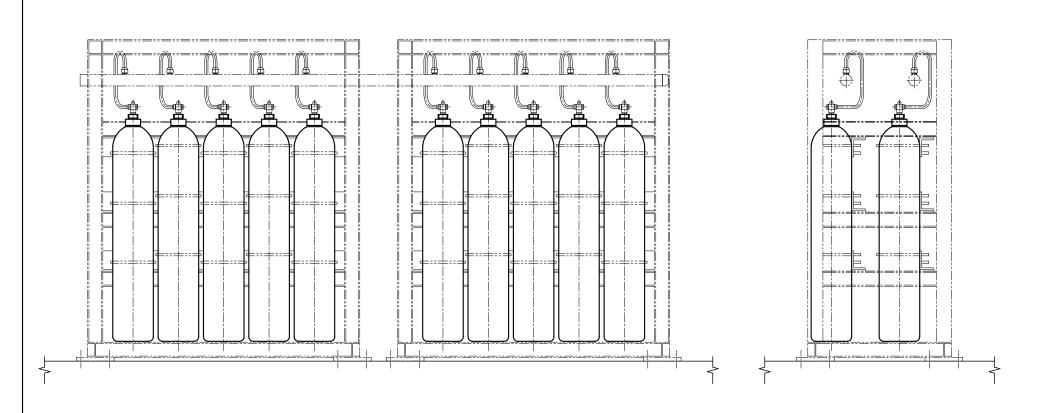
[トーラス室(1), CST 連絡ダクト, B-RHR バルブ室用ハロゲン化物ボンベ]

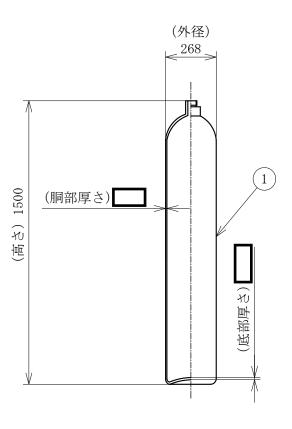
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根 拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

1	ハロゲン化物ボンベ [*]	2 0	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請							第9)-3-	-2-2	2-1-	-4-3	8図	
	島	根	原	子	力	発	電	所	第	2	号	機	
名称	۲-	ーラ	ス国	图(3	3)	小	ロケ	シケ	匕物	ヷボ	ンベ	構造	告区
		中	玉	官	Ē	力	株	Ī	t	会	社		
	F	P.			NS:	2FP-	-KF3	38			1X0)4	

第 9-3-2-2-1-4-38 図 トーラス室(3)用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[トーラス室(3)用ハロゲン化物ボンベ]

主要寸剂 (mm)	生	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

NS2FP-KF39 ハロゲン化物ボンベ***** マンガン鋼 品 名 番 号 個 数 材 料 部 品 表 注記*: 0/個を示す。 (胴部厚さ) 注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-4-39図 島根原子力発電所第2号機 ケーブルトレイ (C1R4003) 用 ハロゲン化物ボンベ構造図

> 中国電力株式会社 NS2FP-KF39

1X04

第 9-3-2-2-1-4-39 図 ケーブルトレイ (C1R4003) 用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[ケーブルトレイ (C1R4003) 用ハロゲン化物ボンベ]

主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径			製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ			同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

NS5FP-KF40 ハロゲン化物ボンベ***** マンガン鋼 品 名 番 号 個 数 材 料 部 品 表 注記*: 0/個を示す。 (底部厚さ) (お巵) (胴部厚さ) 注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-4-40図 島根原子力発電所第2号機 ケーブルトレイ (P2R4001) 用 ハロゲン化物ボンベ構造図 中国電力株式会社

NS2FP-KF40

1X04

第 9-3-2-2-1-4-40 図 ケーブルトレイ (P2R4001) 用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[ケーブルトレイ (P2R4001) 用ハロゲン化物ボンベ]

主要寸法(mm)		許容範囲	根 拠
外径			製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ			同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

NS5FP-KF41 ハロゲン化物ボンベ***** マンガン鋼 品 名 番 号 個 数 材 料 部 品 表 注記*: 0/個を示す。 (お巵) (胴部厚さ) 注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-4-41図 島根原子力発電所第2号機 ケーブルトレイ (C2R4001) 用 ハロゲン化物ボンベ構造図 中国電力株式会社

NS2FP-KF41

1X04

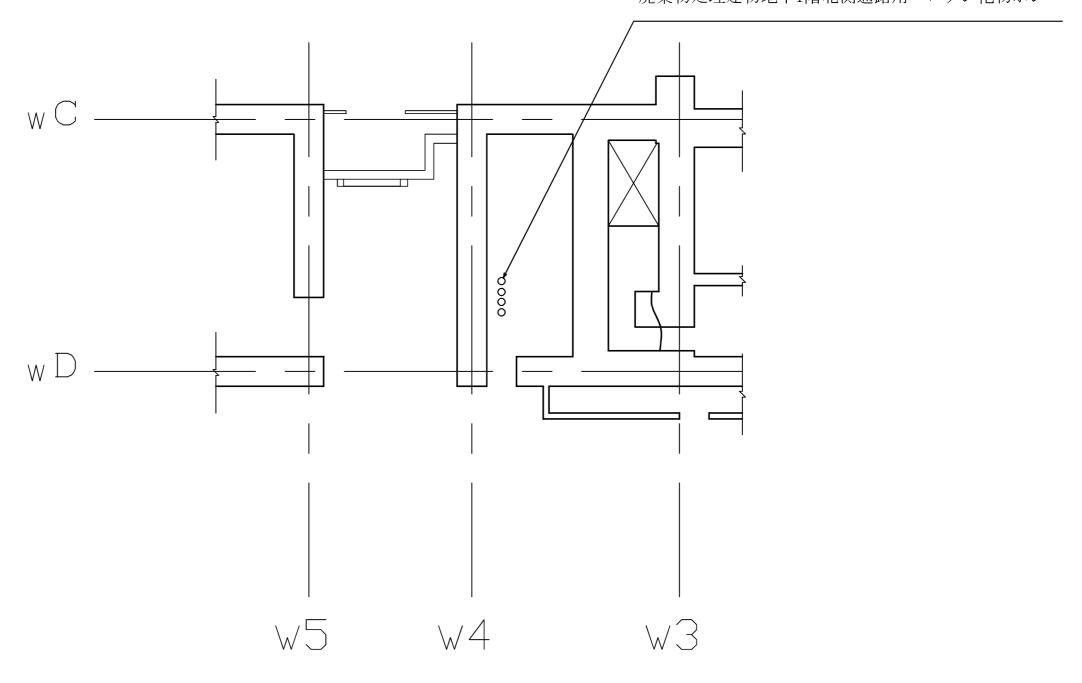
第 9-3-2-2-1-4-41 図 ケーブルトレイ (C2R4001) 用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[ケーブルトレイ (C2R4001) 用ハロゲン化物ボンベ]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径			製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ			同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

9.3.2.2.2 廃棄物処理建物

廃棄物処理建物地下1階北側通路用ハロゲン化物ボンベ



廃棄物処理建物 EL 8800

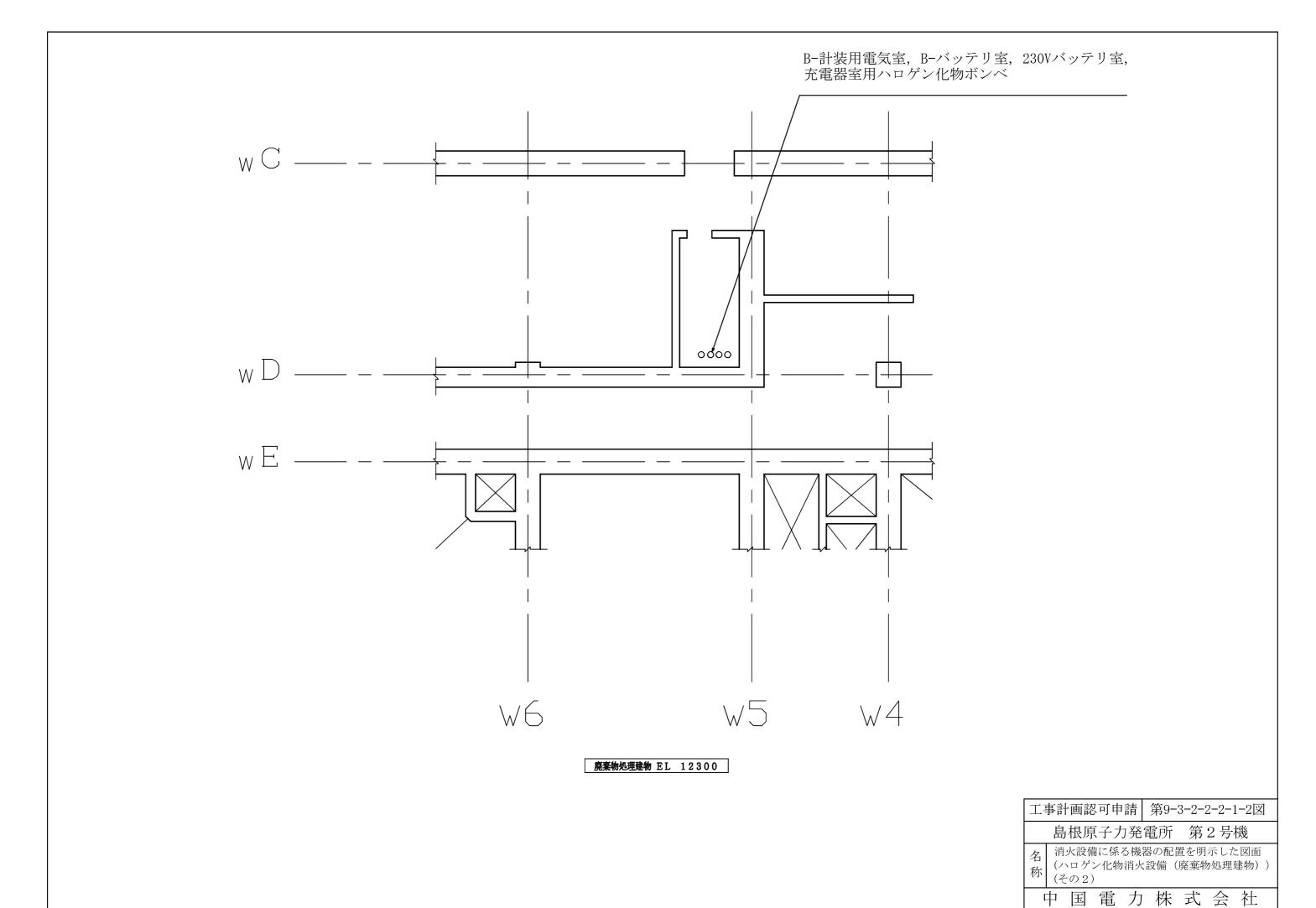
工事計画認可申請 第9-3-2-2-2-1-1図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備 (廃棄物処理建物) (その1)

中国電力株式会社

1 X 1 9



1 X 1 9

廃棄物処理建物 A-ケーブル処理室, 廃棄物処理建物 B-ケーブル処理室用ハロゲン化物ボンベ ケーブルシャフトスペース (SI), ケーブルシャフトスペース (SⅡ), A-計装用電気室, A-バッテリ室, 廃棄物処理建物計算機室, 会議室, 運転員控室,予備室,補助盤室前通路用ハロゲン化物ボンベ 00000 0000 0000

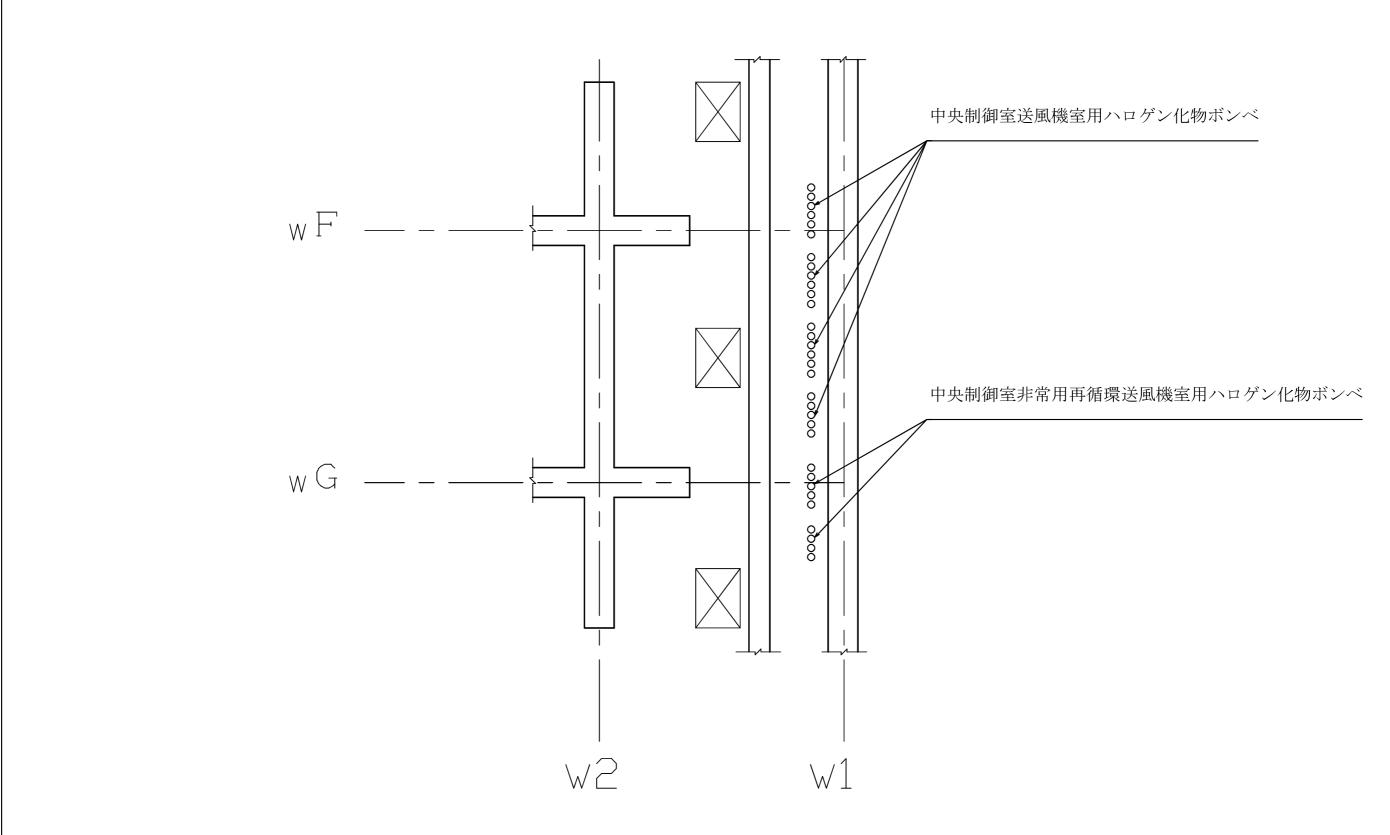
廃棄物処理建物 EL 16930

工事計画認可申請 第9-3-2-2-2-1-3図

島根原子力発電所 第2号機

- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物)) (その3)

中国電力株式会社



廃棄物処理建物 EL 22100

工事計画認可申請 第9-3-2-2-2-1-4図

島根原子力発電所 第2号機

- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物)) (その4)
 - 中国電力株式会社

コールド計器室用ハロゲン化物ボンベ

廃棄物処理建物 EL 22150

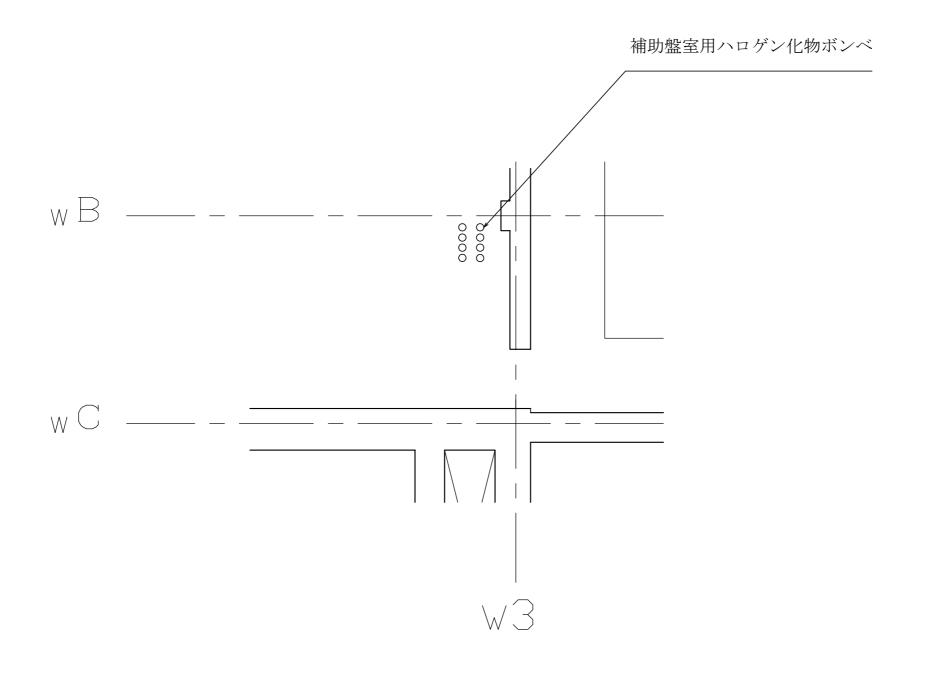
工事計画認可申請 第9-3-2-2-2-1-5図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物)) (その5)

中国電力株式会社

1 X 1 9



廃棄物処理建物 EL 25300

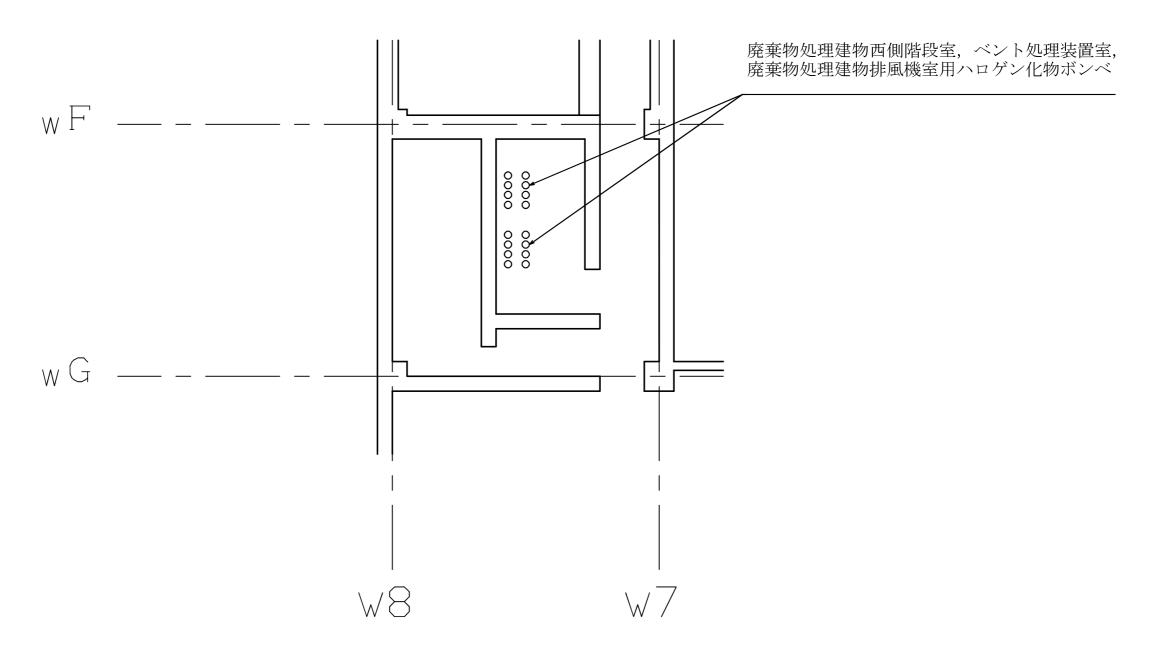
工事計画認可申請 第9-3-2-2-1-6図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物)) (その6)

中国電力株式会社

1 V 2 6



廃棄物処理建物 EL 32000

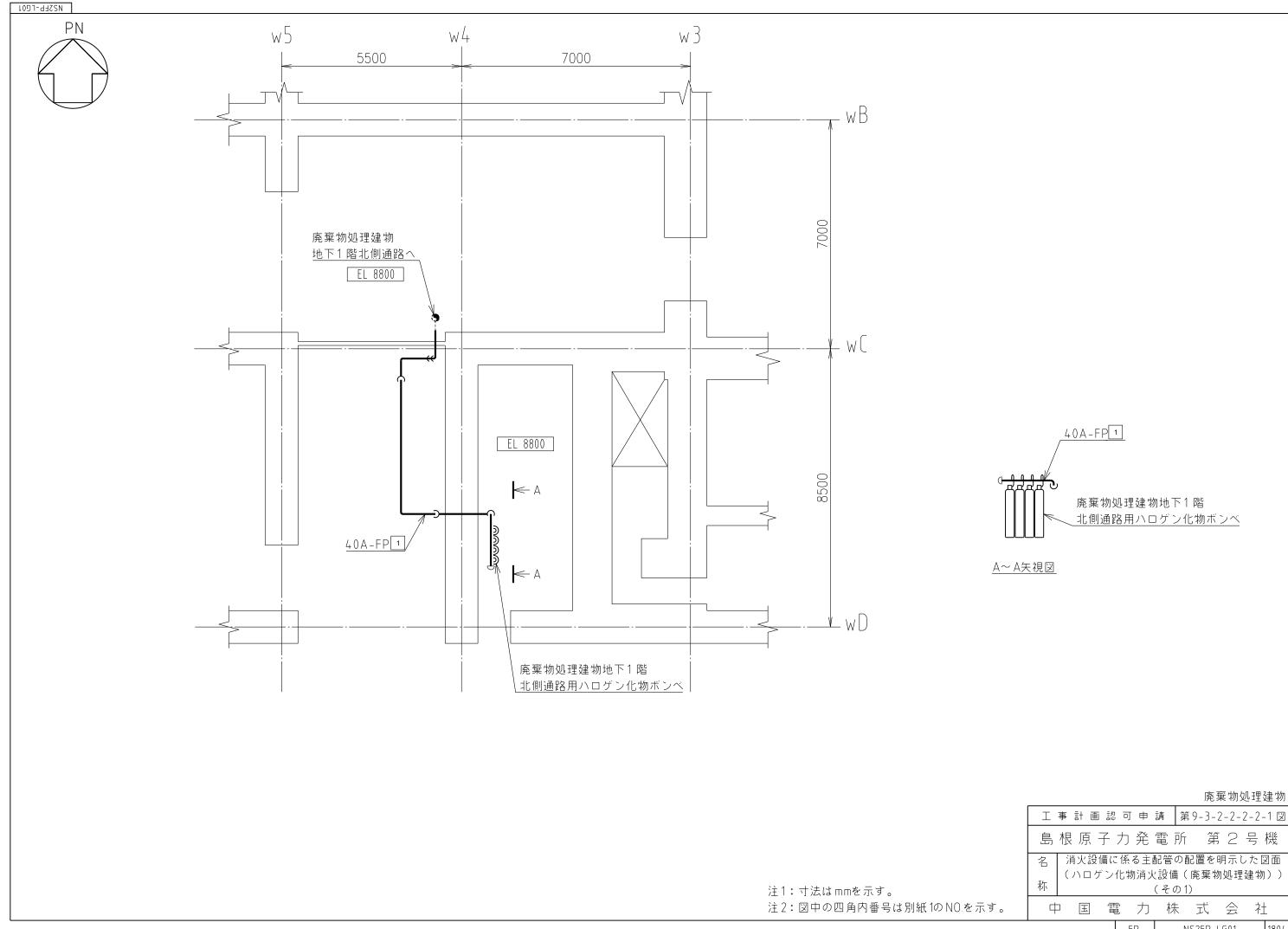
工事計画認可申請 第9-3-2-2-2-1-7図

島根原子力発電所 第2号機

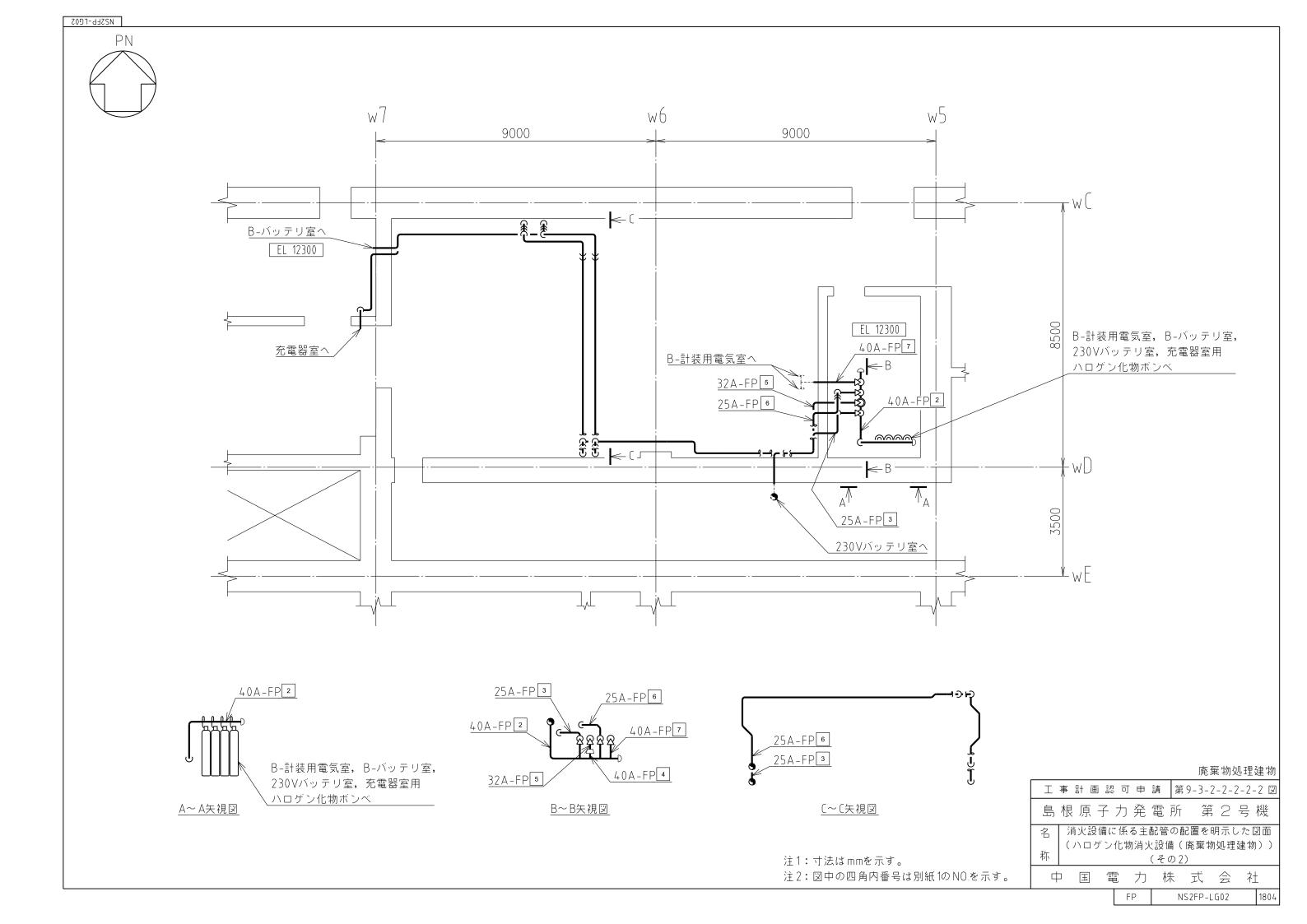
名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物)) (その7)

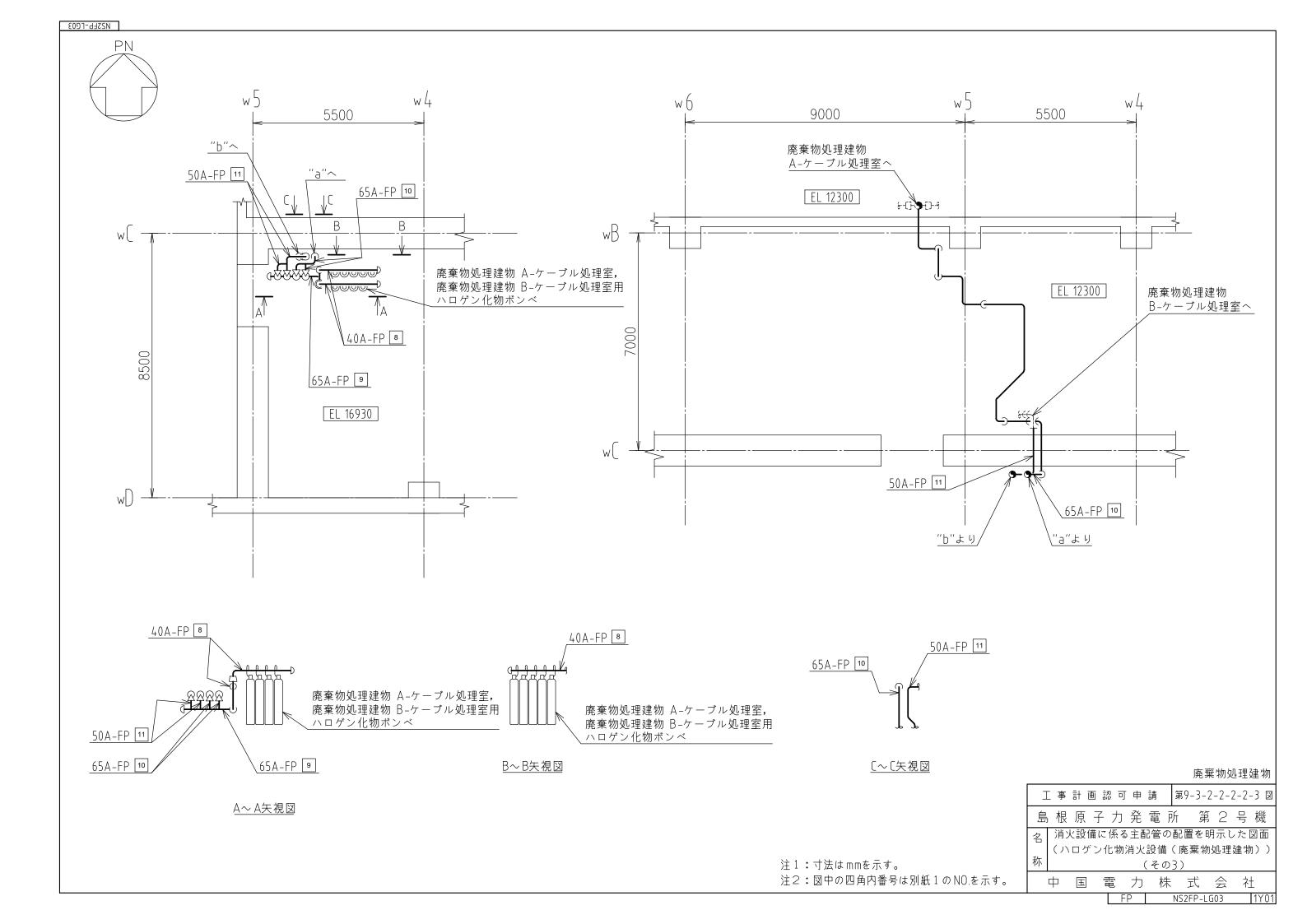
中国電力株式会社

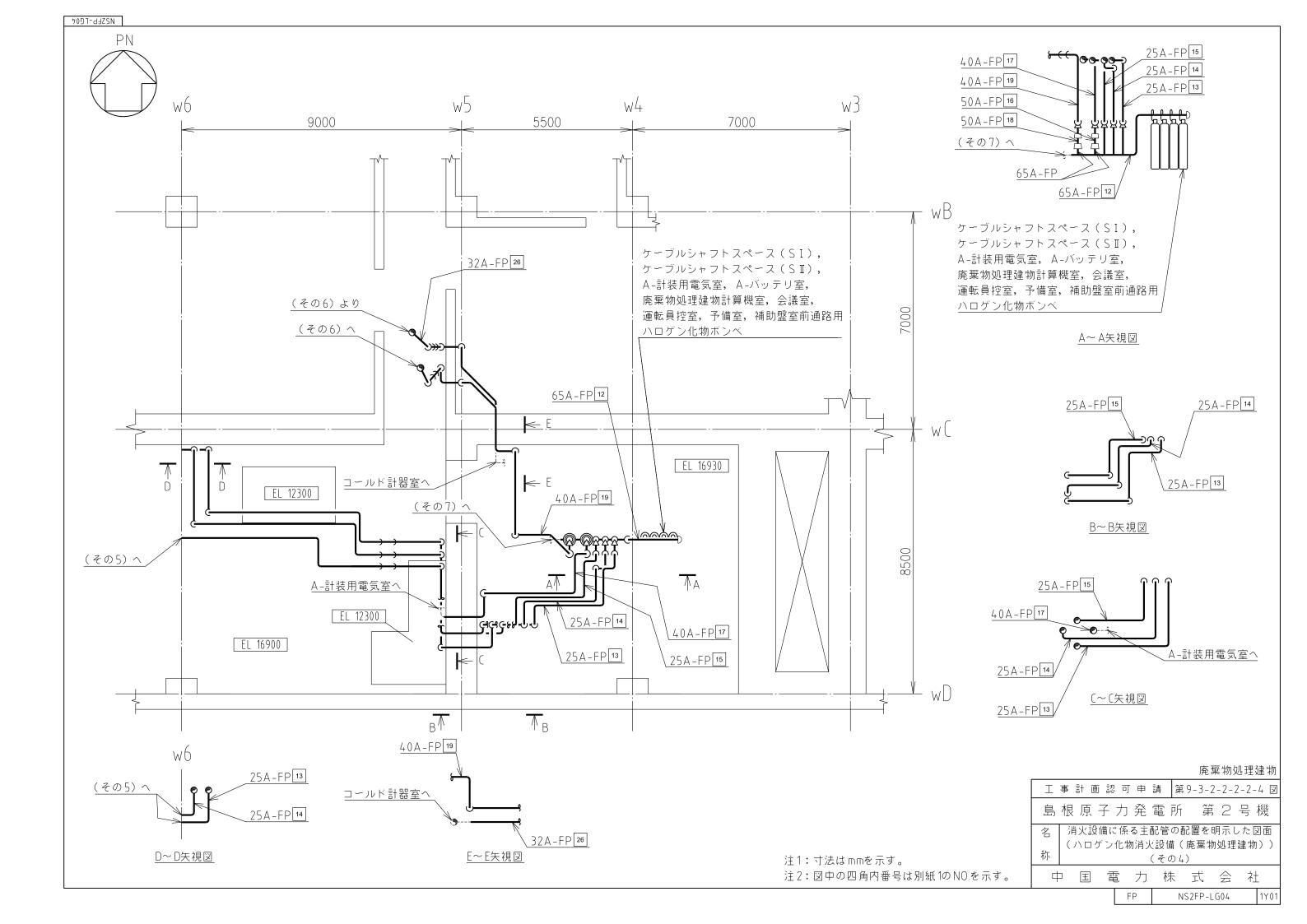
1 X 1 9

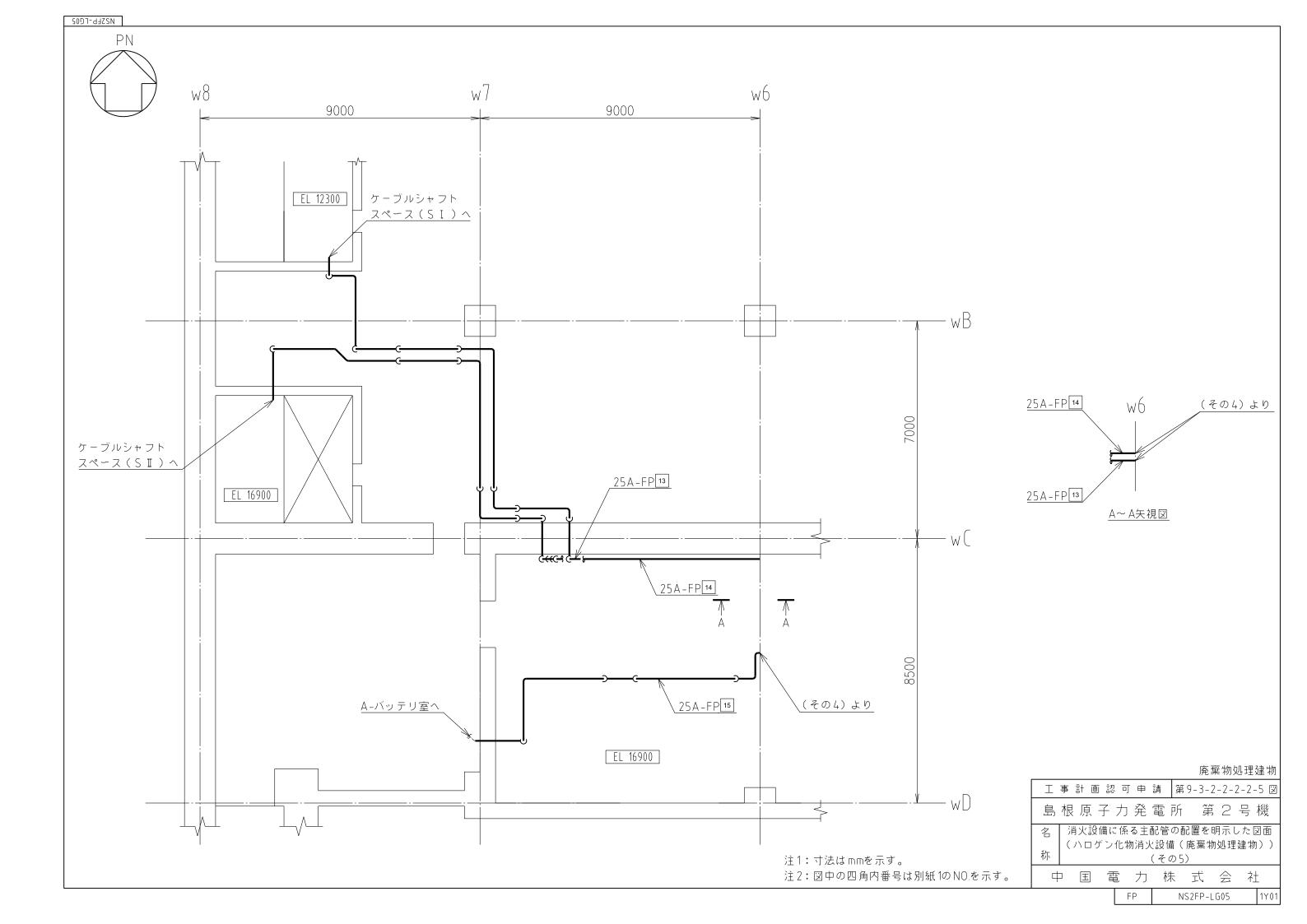


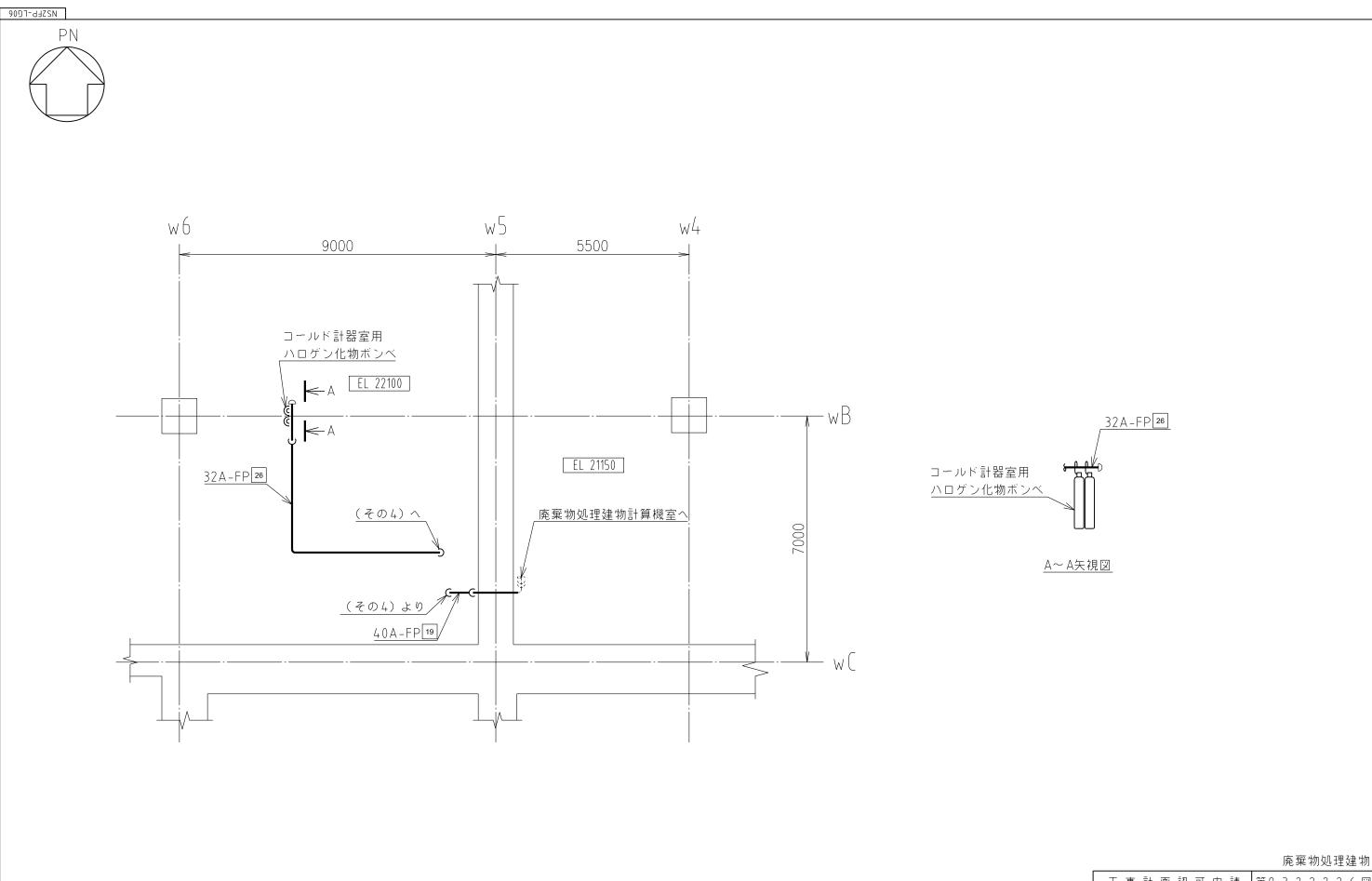
NS2FP-LG01











工事計画認可申請 第9-3-2-2-2-6 図

島根原子力発電所 第2号機

消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物))

(その6)

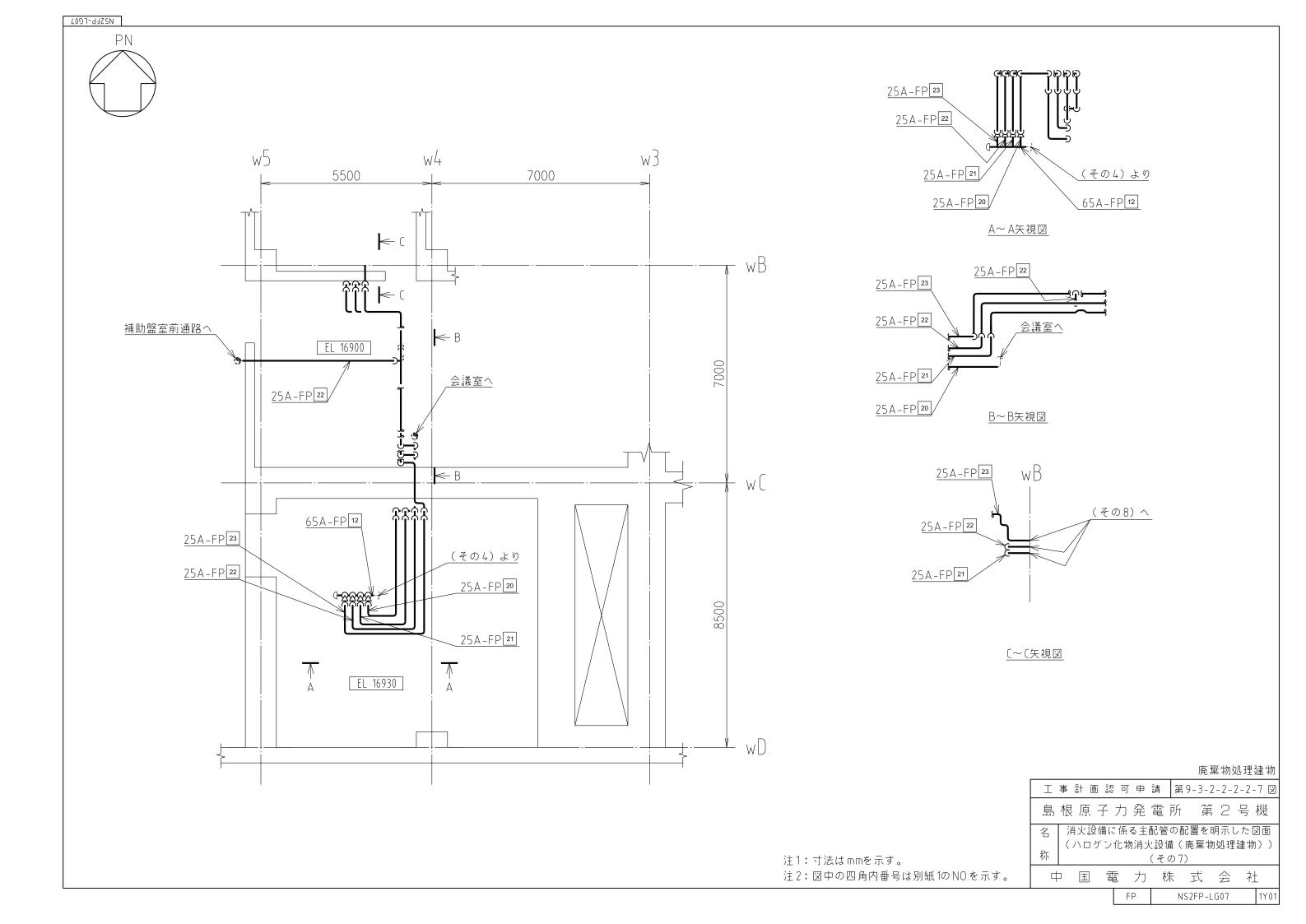
称

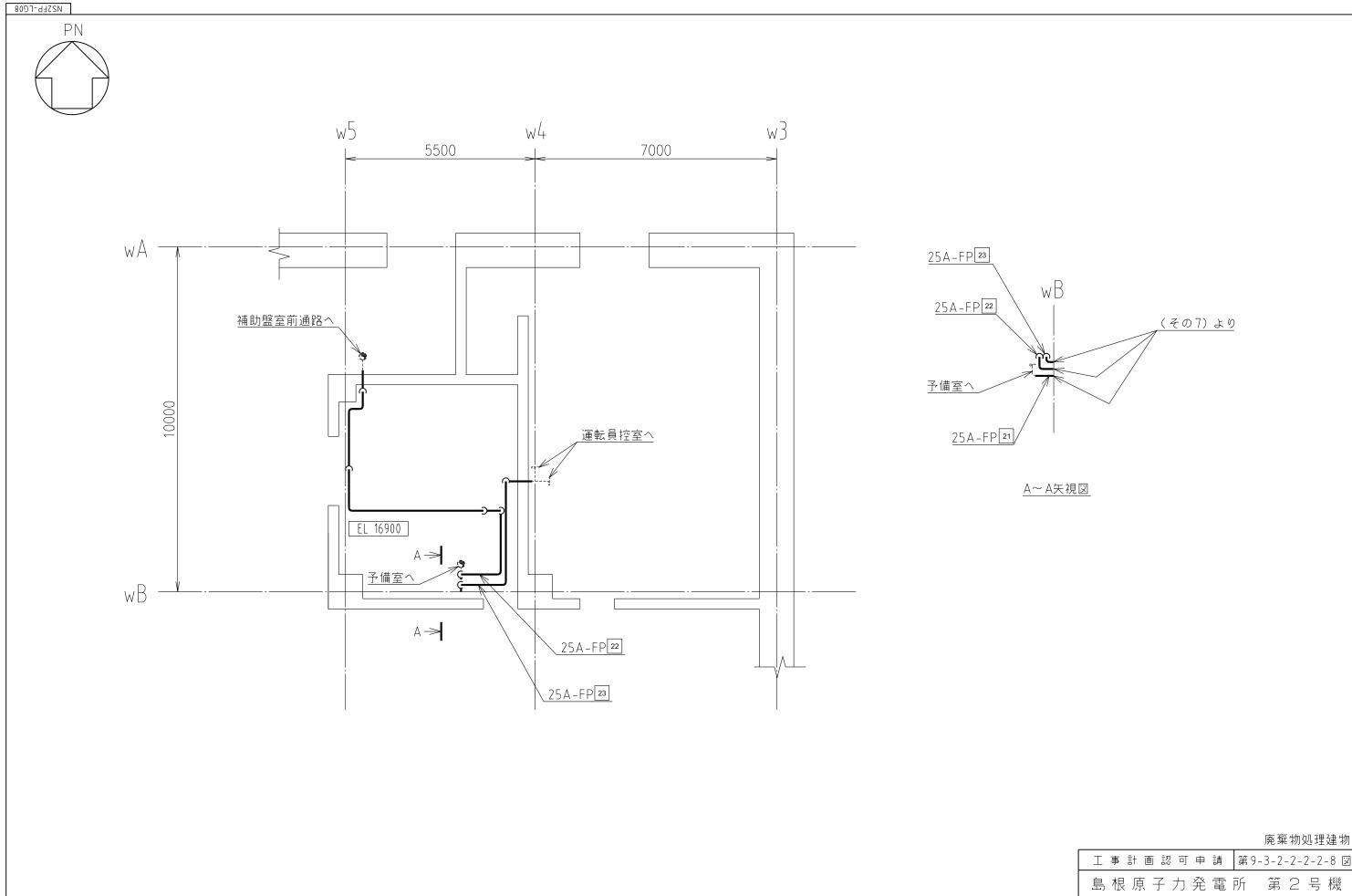
注1:寸法はmmを示す。

注2:図中の四角内番号は別紙1のNOを示す。

中国電力株式会社

NS2FP-LG06





注1:寸法はmmを示す。

注2:図中の四角内番号は別紙1のNOを示す。

 工事計画認可申請 第9-3-2-2-2-2-8 図

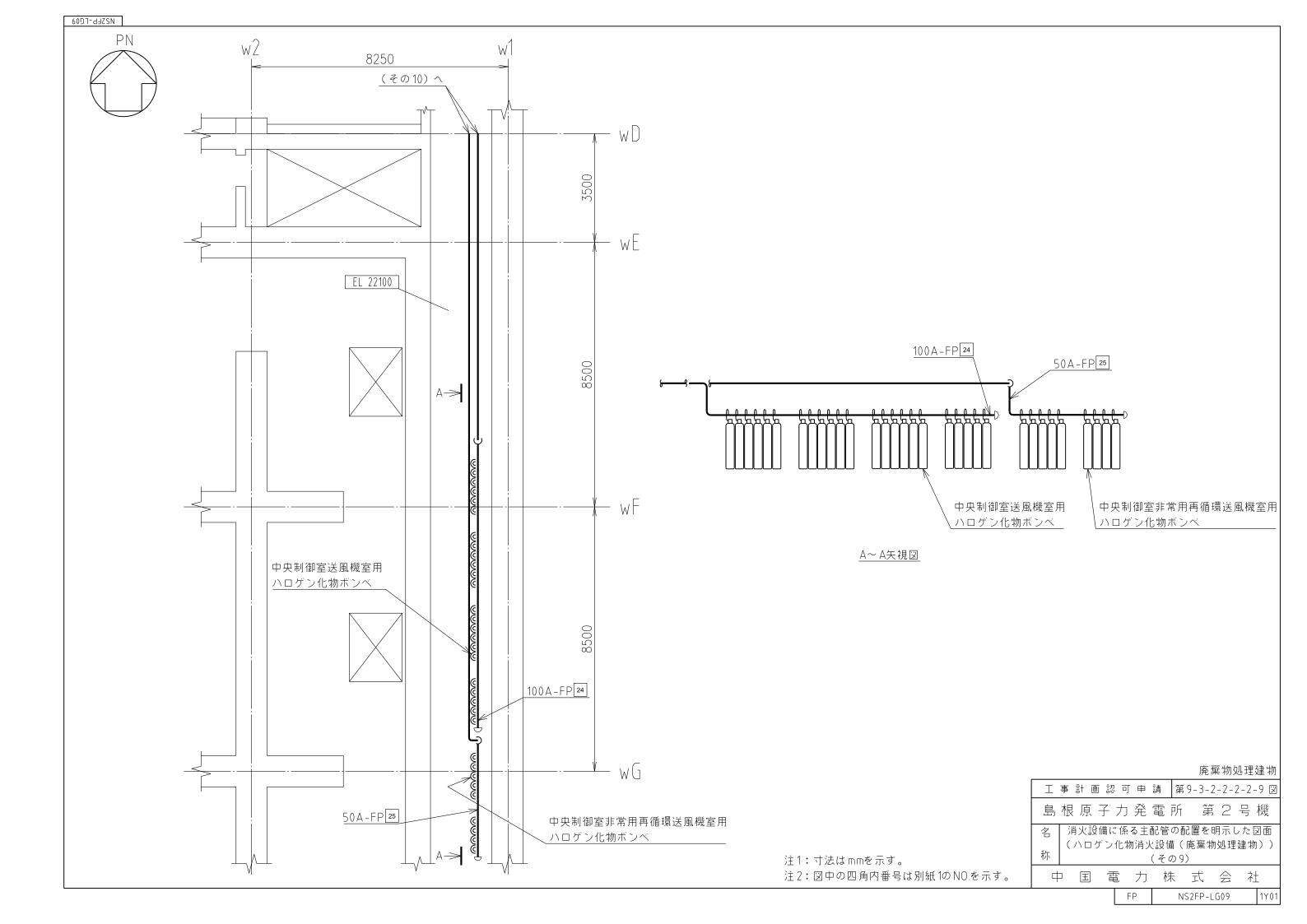
 島根原子力発電所第2号機

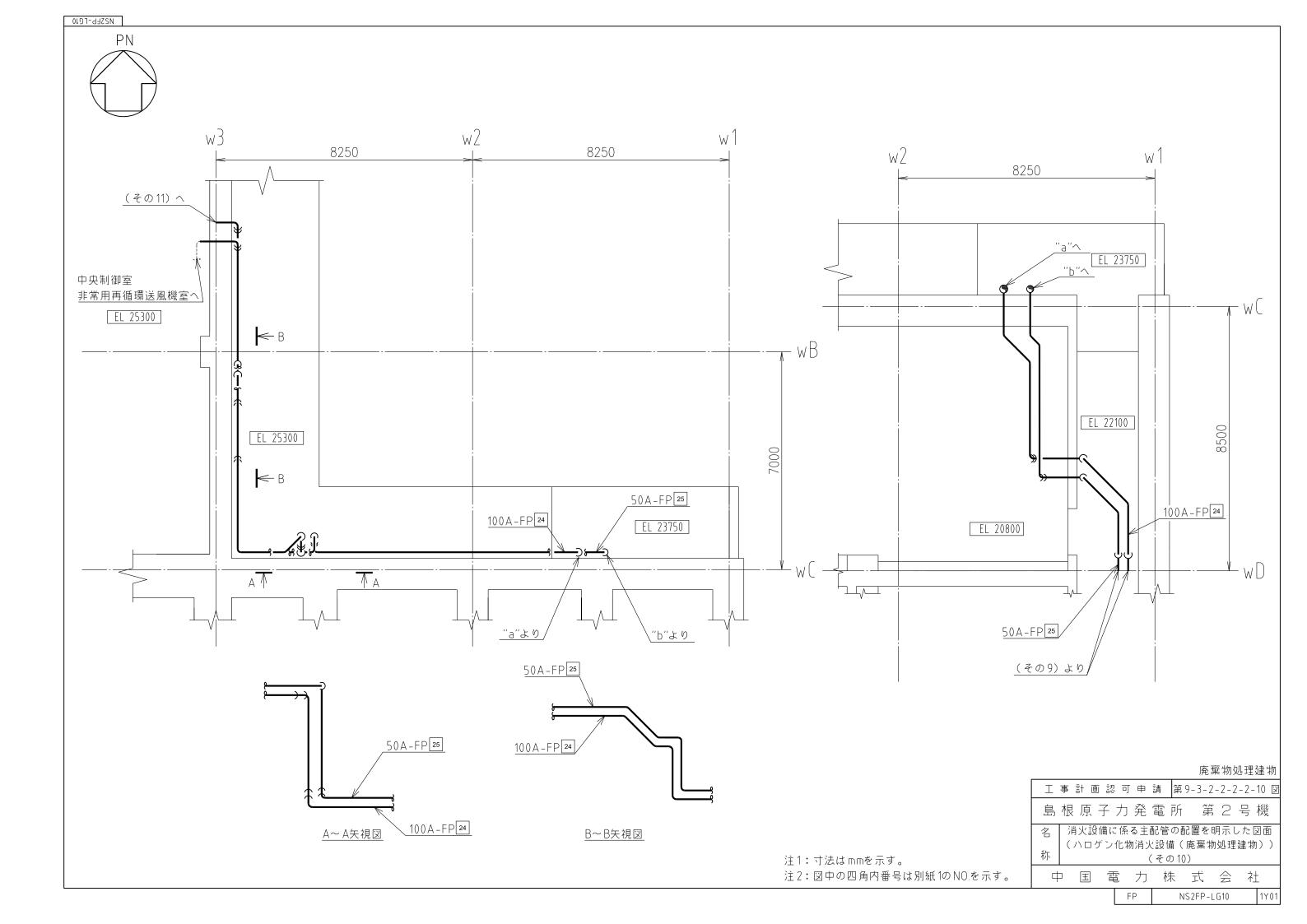
 名 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物)) (その8)

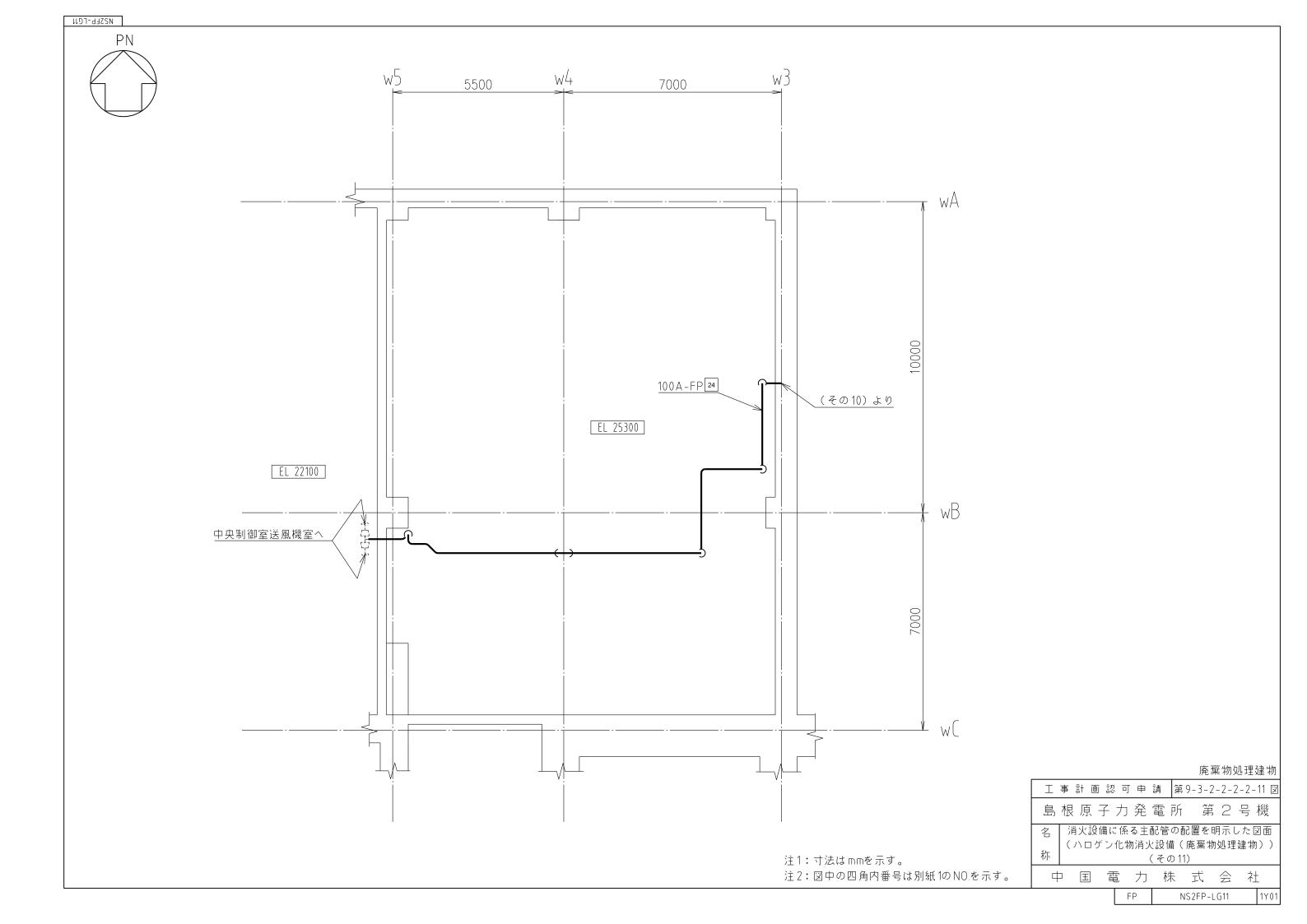
中 国 電 力 株 式 会 社

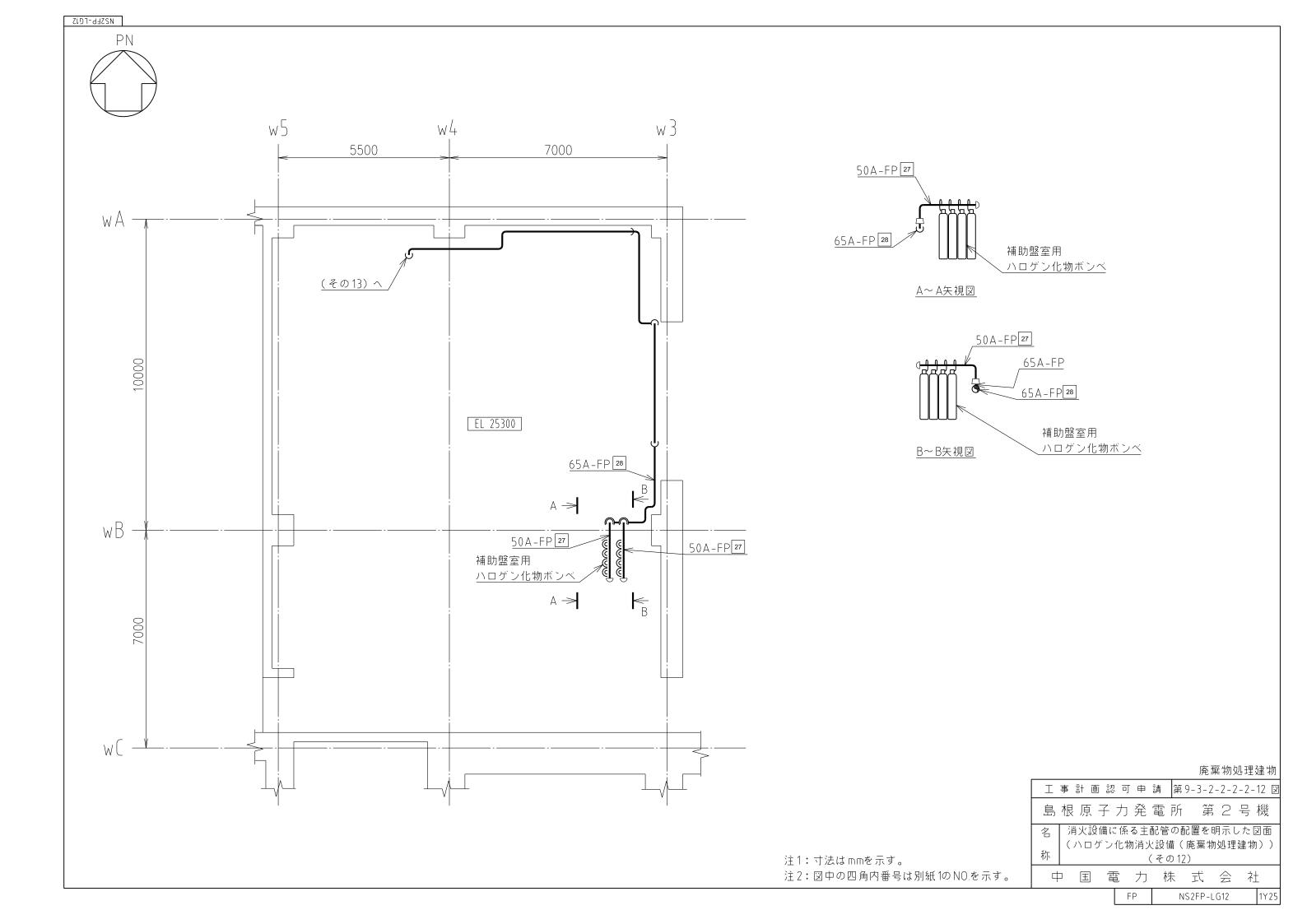
FP NS2FP-LG08

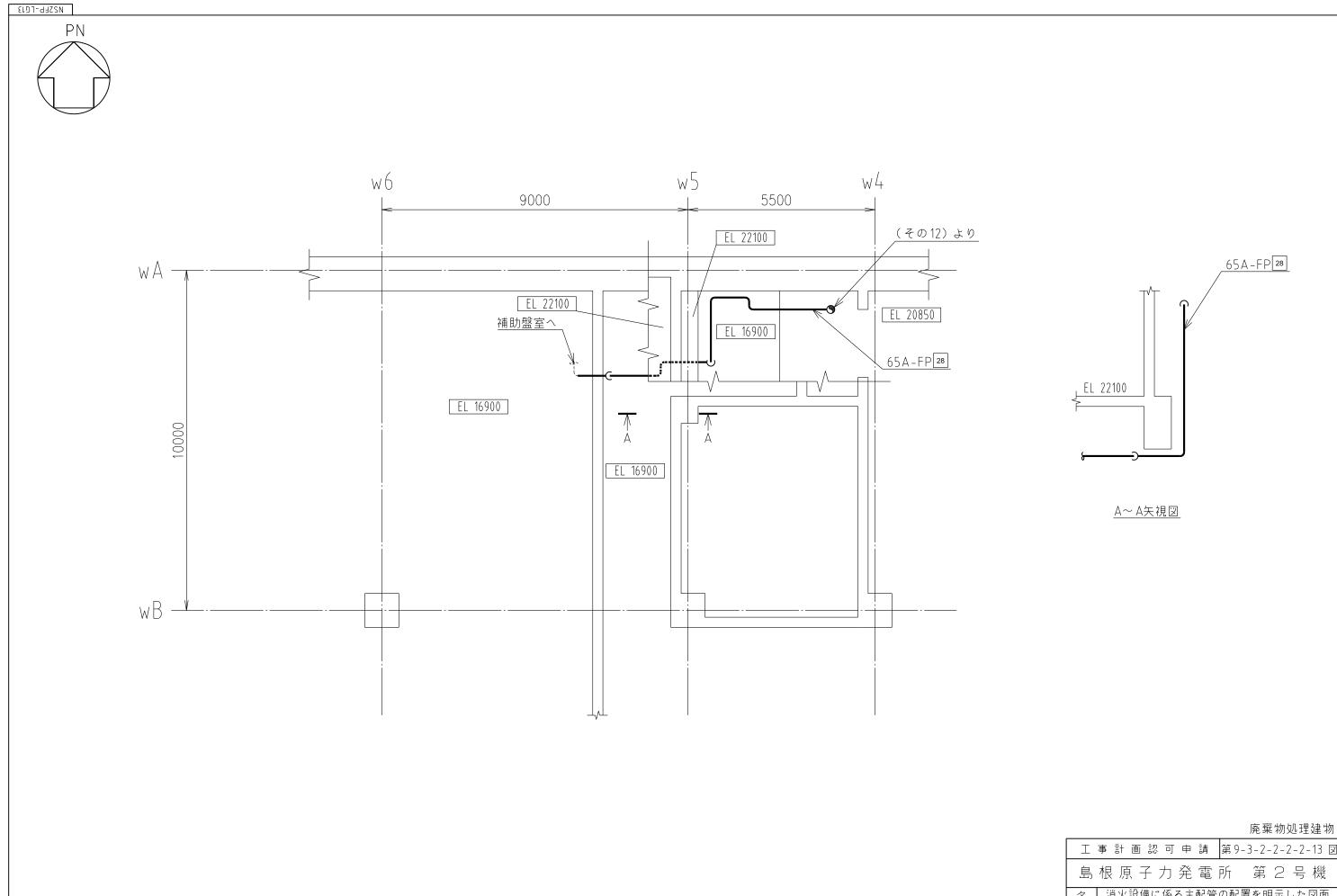
1170











注1:寸法はmmを示す。

注2:図中の四角内番号は別紙1のNOを示す。

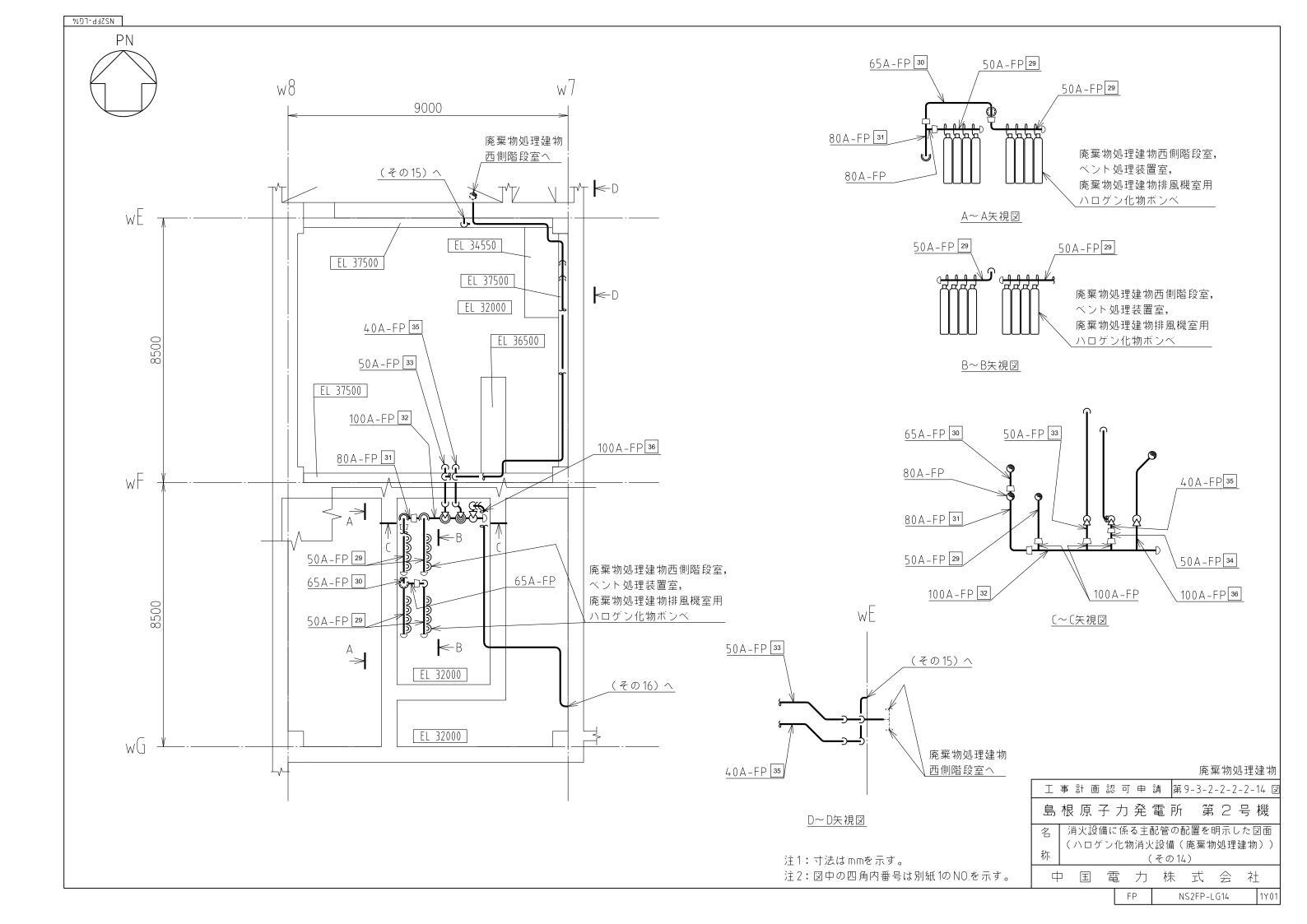
 工事計画認可申請 第9-3-2-2-2-2-13 日島根原子力発電所 第2号機

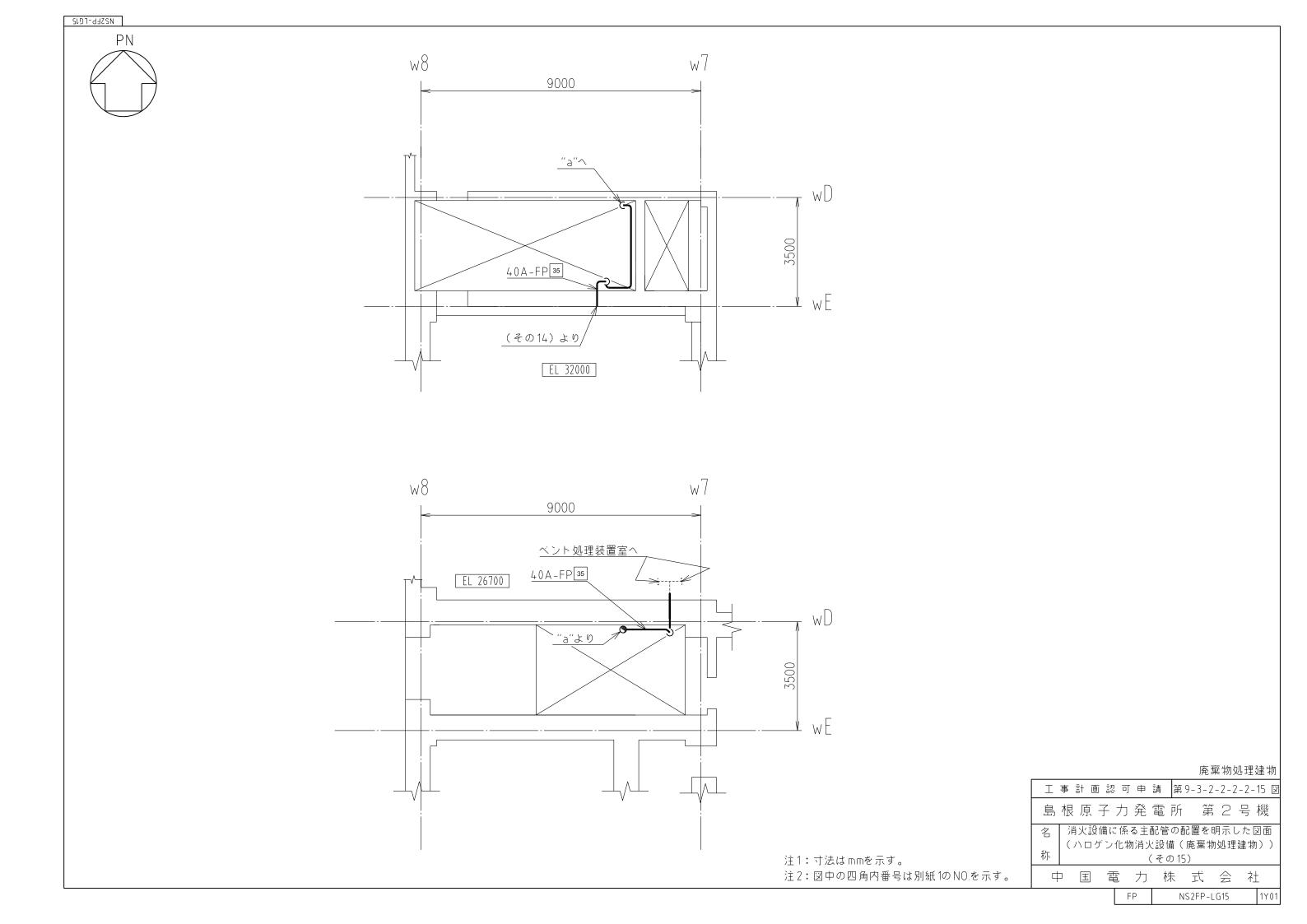
 島根原子力発電所 第2号機

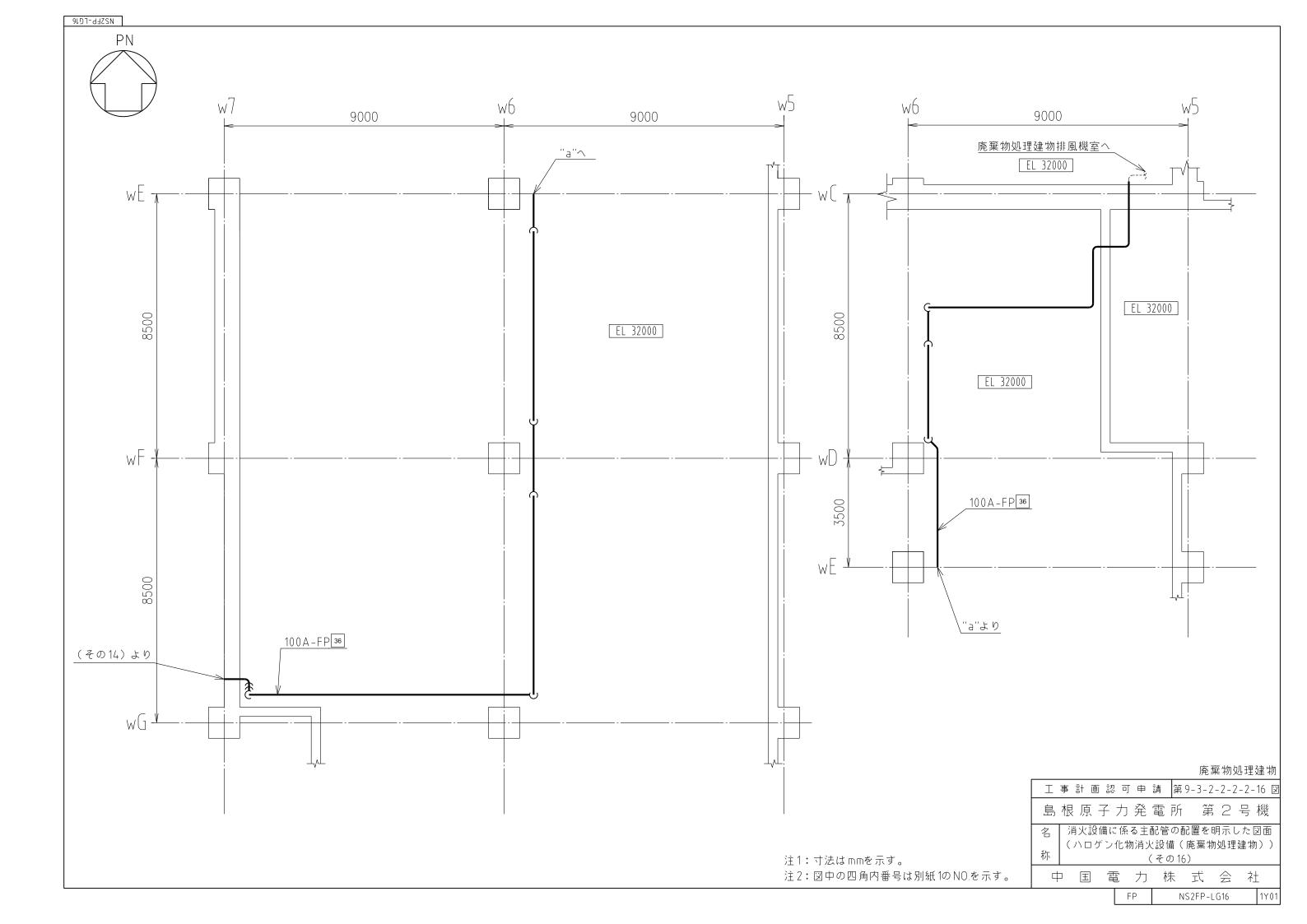
 名 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物)) 称 (その13)

 中 国 電 力 株 式 会 社

NS2FP-LG13







第 9-3-2-2-2-1~16 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物)) 別紙 1 工事計画抜粋

			変り	更	前							変	更 後				
名	称	最高使用		用 度	外 径	厚さ	材	类	名		称	最高使用	最高使用温度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
4	421,	(MPa)	(℃)	及	(mm)	(mm)	12]	14	石			(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)	171 171	
			-	_					消火系	廃棄物処理建物地下階北側通路用ハロゲン化物ボンベ 〜 廃棄物処理建物地下階北側通路	3	5. 2	40	48. 6	3. 7	SUS304TP	1

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
						<u>'</u>			B-計装用電気室, B- バッテリ室, 230V バッテリ室, 充電器 室用ハロゲン化物ボ ンベ出口ヘッダ管	5. 2	40	48. 6	3.7	SUS304TP	2
									B-バッテリ室供給ラ イン分岐点 〜 B-バッテリ室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	3
								消	230Vバッテリ室供給 ライン分岐点 ~			48. 6	3. 7	SUS304TP	4
			_					消火系	230Vバッテリ室	5. 2	40	42.7	3. 6	SUS304TP	5
									充電器室供給ライン 分岐点 〜 充電器室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	6
									B-計装用電気室供給 ライン分岐点 〜 B-計装用電気室	5. 2	40	48. 6	3. 7	SUS304TP	7

			変更	前							変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 (mm)	材	料	名	称	最高值 圧 (MPa	力	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材 彩	NO. *2
				<u> </u>	I				廃棄物処理建物 A- ケーブル処理室, 廃 棄物処理建物 B-ケー	5. 2		40	48.6	3. 7	STPG370	8
									ブル処理室用ハロゲ ン化物ボンベ出口 ヘッダ管	0.2			76. 3	5. 2	STPG370	9
				_				消火系	廃棄物処理建物 A- ケーブル処理室供給 ライン分岐点 〜 廃棄物処理建物 A- ケーブル処理室	5. 2		40	76. 3	5. 2	STPG370	10
									廃棄物処理建物 B- ケーブル処理室供給 ライン分岐点 〜 廃棄物処理建物 B- ケーブル処理室	5. 2		40	60. 5	3. 9	STPG370	11

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用圧力	最高使用温度		厚さ	材	料	名	称		温度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
									ケーブルシャフトスペース (SI), A-計表 アース (SI), A-計表 用電気室, A-バッ理建室, 廃棄物処理室, 産転員控室, 予備室, 補助盤室前通路 用ハロゲンダ管	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	12
			_					消火系	ケーブルシャフトスペース(SI) 供給ライン分岐点 〜 ケーブルシャフトスペース(SI)	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	13
									ケーブルシャフトスペース(SⅡ) 供給ライン分岐点 〜 ケーブルシャフトスペース(SⅡ)	5. 2	40	34. 0	3.4	SUS304TP	14

			変更	前							変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	读	名	币	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
						•			A-バッテリ室供給ラ イン分岐点 〜 A-バッテリ室		5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	15
									A-計装用電気室供給 ライン分岐点 ~		5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	16
									A-計装用電気室				48. 6	3. 7	SUS304TP	17
			_					消火系	廃棄物処理建物計算 機室供給ライン分岐 点 ~		5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	18
									廃棄物処理建物計算 機室		5. 2	40	48. 6	3. 7	SUS304TP	19
									会議室供給ライン分 岐点 〜 会議室		5. 2	40	34. 0	3.4	SUS304TP	20

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用圧力	最高使用 温 度	外 径	厚さ	材	料	名	称	最高使用圧力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
					,				予備室供給ライン分 岐点 〜 予備室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	21
			_					消火系	補助盤室前通路供給 ライン分岐点 〜 補助盤室前通路	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	22
									運転員控室供給ライン分岐点 〜 運転員控室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	23

				変更	前							変	更後				
<i>h</i>	-	T1.	最高使用	最高使用	外 径	厚さ	ا دا د	ala l		ai.		最高使用		外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	7	称	圧 力 (MPa)	温 度 (℃)	(mm)	(mm)	材	料	名	称		E カ (MPa)	温 度 (℃)	(mm)	(mm)	材料	
									消	中央制御室送風機室用ハロゲン化物ボンベークサール制御室送風機室中央制御室送風機室	5	. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	24
				_					消火系	中央制御室非常用再 循環送風機室用ハロ ゲン化物ボンベ 〜 中央制御室非常用再 循環送風機室	5	. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	25

			変更	前							変	更後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ					最	:高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温 度			材	料	名	称	三	力	温度			材料	1,01
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)						(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
			_					消火系	コールド計器室用ハロゲン化物ボンベ〜コールド計器室	5.	2	40	42. 7	3. 6	SUS304TP	26

			変更	前							変	更後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ						最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温 度			材	料	名	,	称	圧 力	温 度			材料	
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)						(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)		
								消火系	補助盤室用ハロゲン 化物ボンベ 〜 補助盤室		5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	27
			_					火系			3. Z	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	28

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力	温度	外 径	厚さ	材	料	名	称	最高使用圧力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
		(MPa)	$({}^{\circ}\!\mathbb{C})$	(mm)	(mm)					(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)		
									廃棄物処理建物西側 階段室,ベント処理			60. 5	3.9	SUS304TP	29
									装置室,廃棄物処理 建物排風機室用ハロ ゲン化物ボンベ出口	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	30
									ヘッダ管			89. 1	5. 5	SUS304TP	31
												114. 3	6. 0	SUS304TP	32
			_					消火系	廃棄物処理建物西側 階段室供給ライン分 岐点 〜 廃棄物処理建物西側 階段室	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	33
									ベント処理装置室供 給ライン分岐点	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	34
									〜 ベント処理装置室	0. 2	10	48.6	3. 7	SUS304TP	35
									廃棄物処理建物排風 機室供給ライン分岐 点 〜 廃棄物処理建物排風 機室	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	36

注記*1:公称値を示す。

*2:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物))に記載の四角内番号を示す。

第 9-3-2-2-2-1~16 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物)の主配管]

管NO.1*

主要寸沒 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	48. 6	\pm 0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 7	± 0.5 mm	同上

管NO.2*

主要寸約 (mm)	Ė.	許容範囲	根拠
外径	34. 0	±0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 4	±0.5mm	同上

管NO.3*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	42. 7	\pm 0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 6	±0.5mm	同上

管NO.4*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	48. 6	\pm 0.5mm	JIS G 3454による材料公差
厚さ	3. 7	+0.6mm -0.5mm	同上

管NO.7*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	76. 3	±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	5. 2	+15% -12.5%	同上

工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

[ハロゲン化物消火設備(廃棄物処理建物)の主配管 (続き)]

管NO.10*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60. 5	±1%	JIS G 3454による材料公差
厚さ	3.9	+0.6mm -0.5mm	同上

管NO.11*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
外径	76. 3	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 2	$\pm 12.5\%$	同上

管NO.13*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60. 5	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 9	±0.5mm	同上

管NO.14*

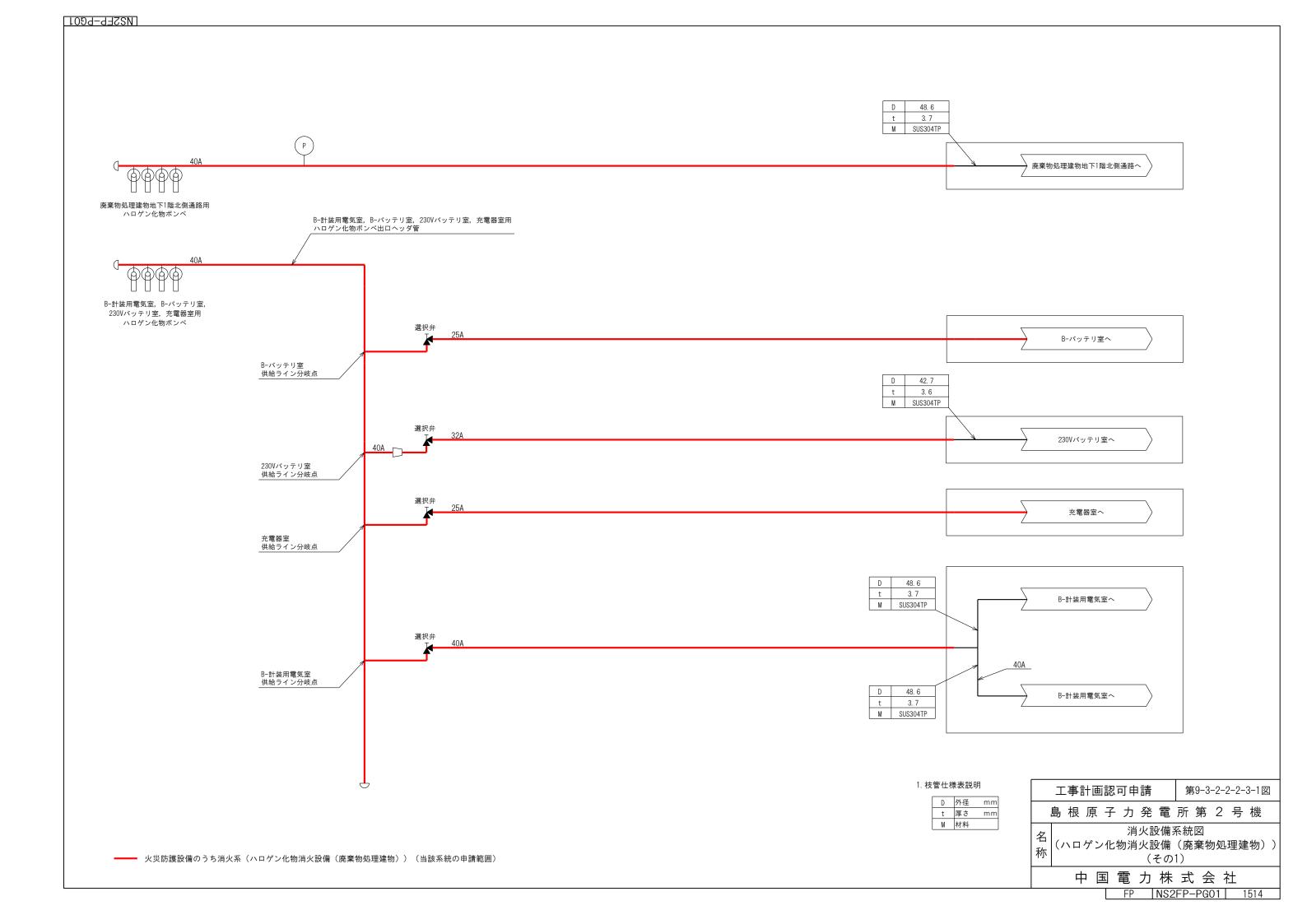
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	114. 3	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	6. 0	±12.5%	同上

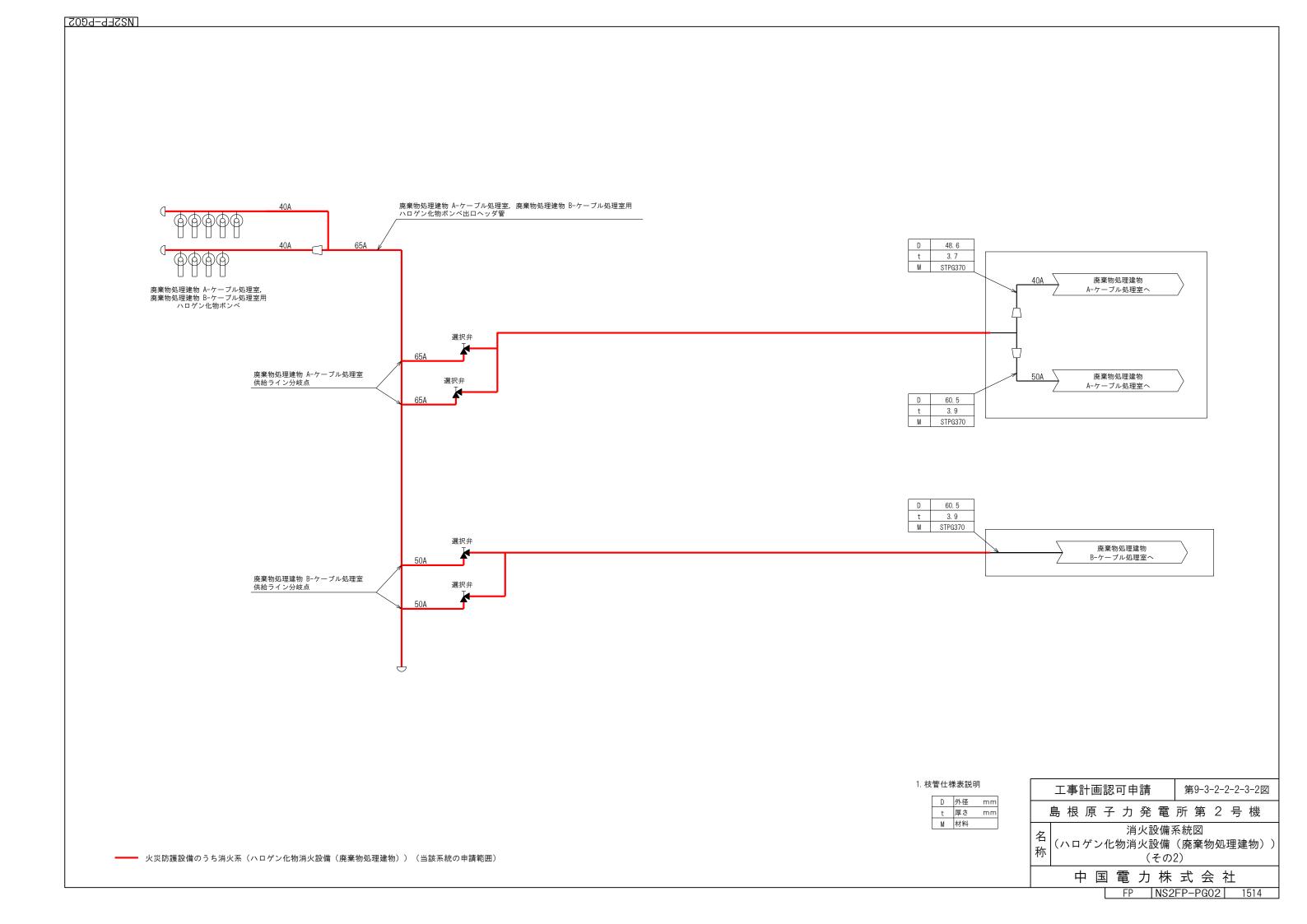
管NO.16*

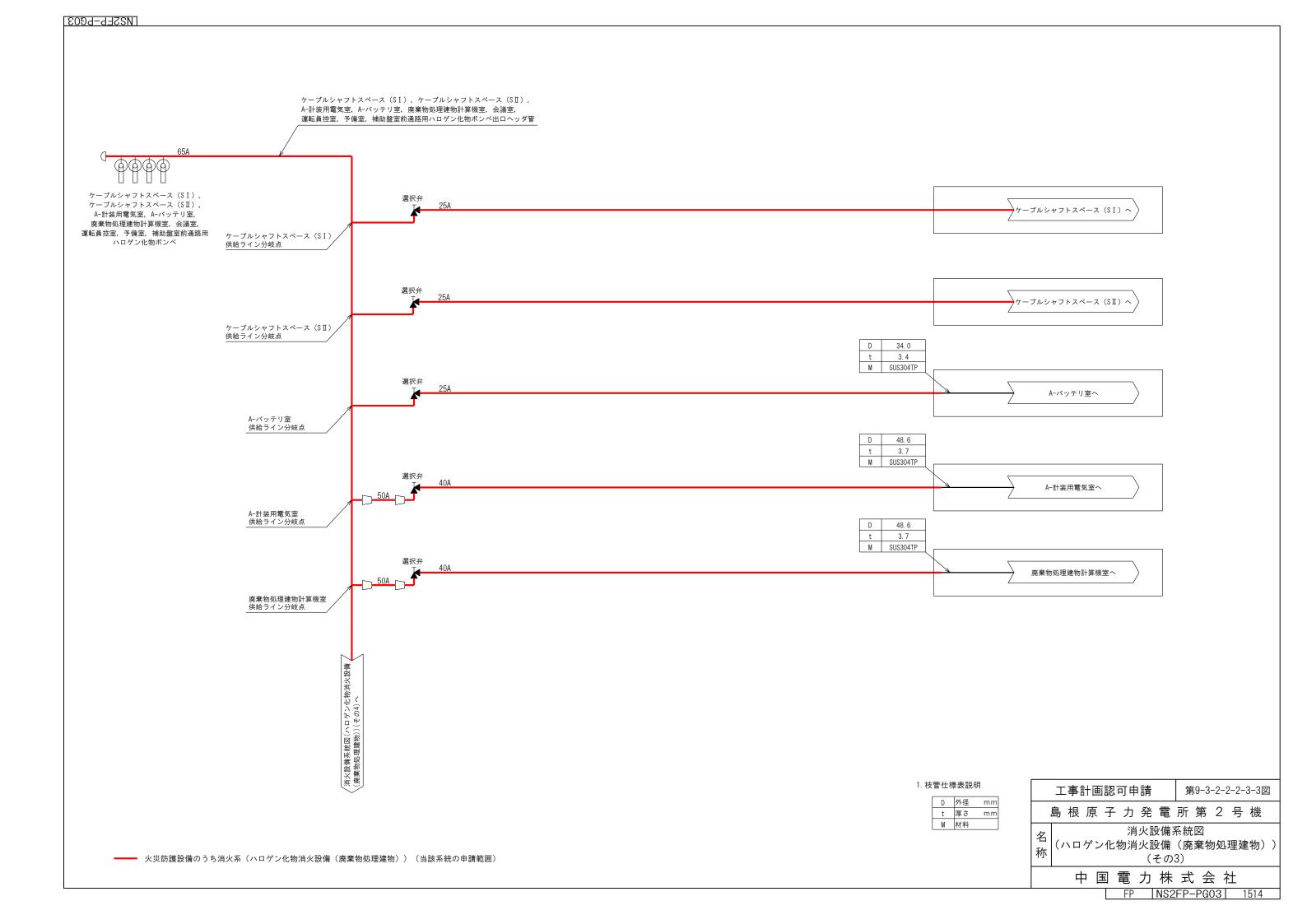
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	89. 1	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 5	±12.5%	同上

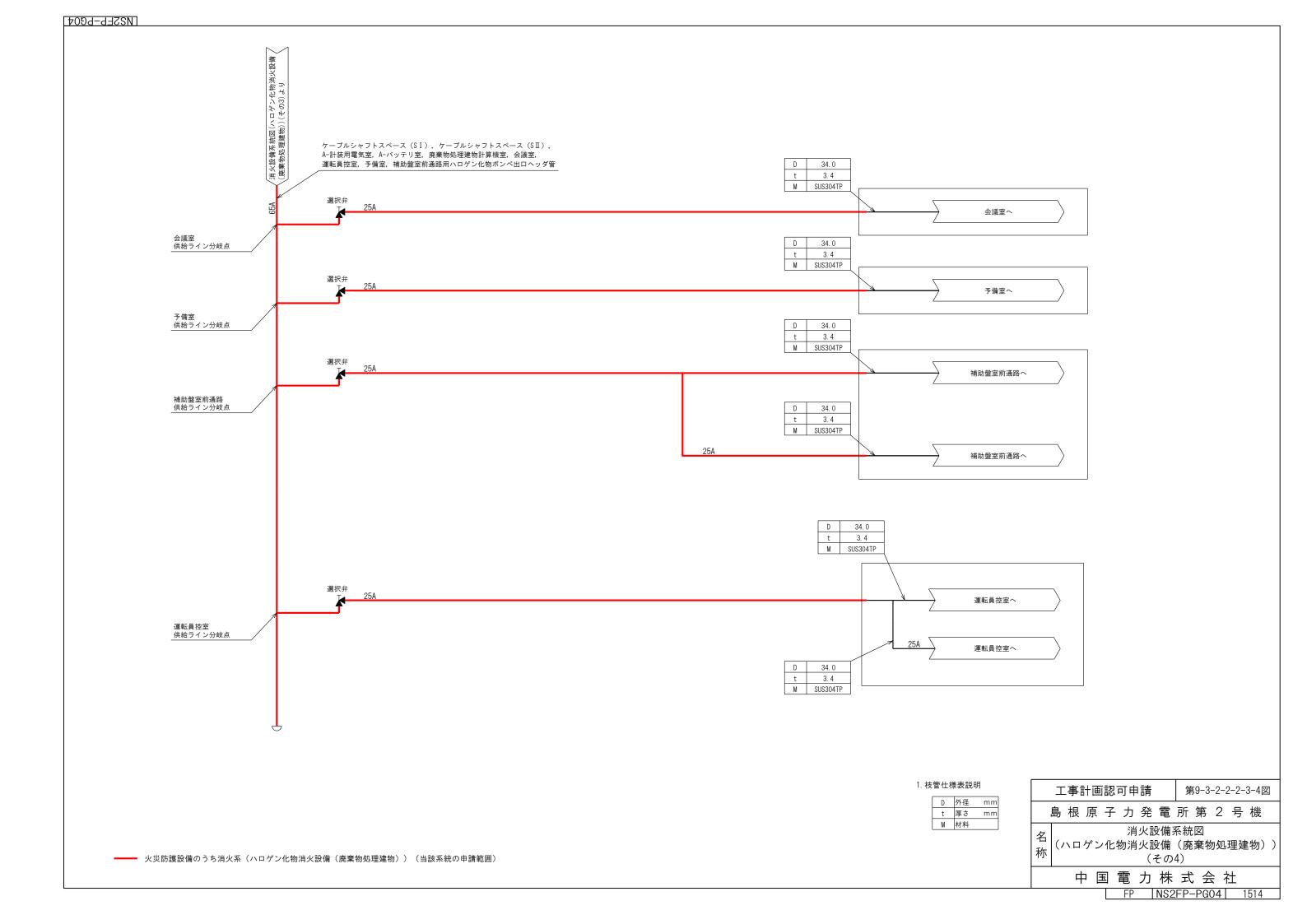
注:主要寸法は,工事計画記載の公称値

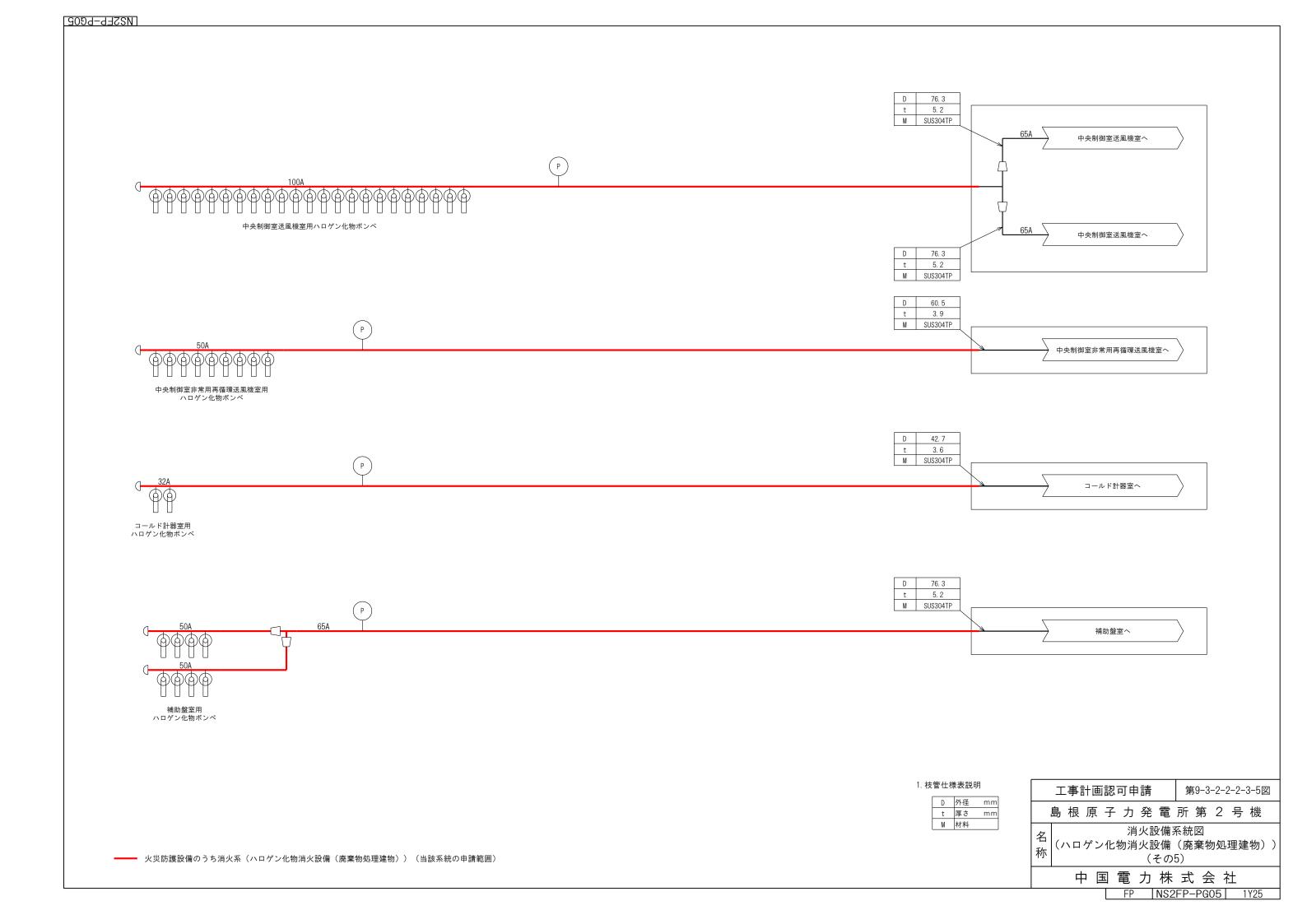
注記*:管の強度計算書のNO.を示す。







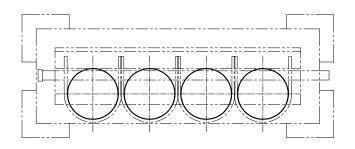


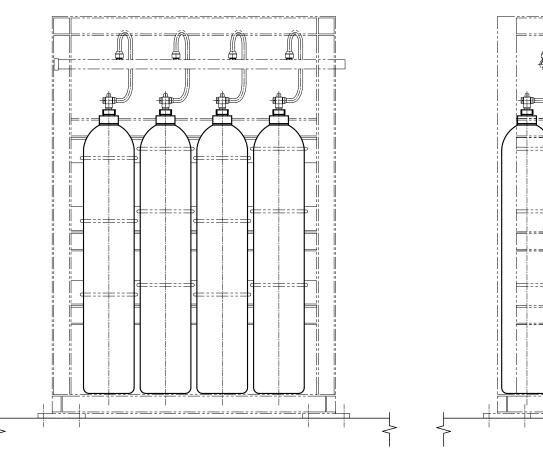


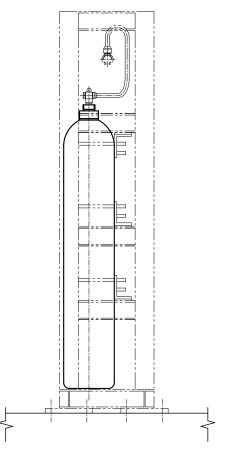
NS5FP-KG01

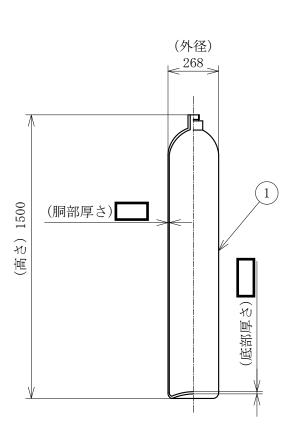
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	4	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請					第9-3-2-2-2-4-1図				図				
島根原子力発電					所	第	2	号	機				
名称		序	を乗りた ア							北側 構造		各用	
		中	玉	電	Ĺ	力	株	Į	ţ	会	社		

NS2FP-KG01

1X04

第 9-3-2-2-4-1 図 廃棄物処理建物地下 1 階北側通路用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

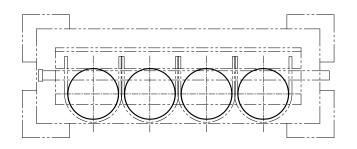
[廃棄物処理建物地下1階北側通路用ハロゲン化物ボンベ]

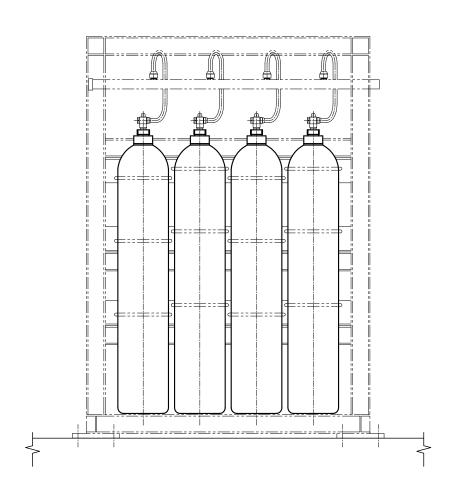
元未物た生産物地「1個化関連時間パーケン [1例がフェ]					
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠		
外径	268 ±1%		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準		
高さ	1500		同上		
胴部厚さ			同上		
底部厚さ			同上		

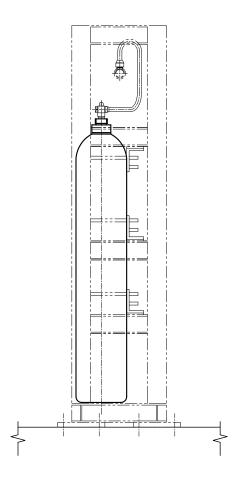
NS5FP-KG02

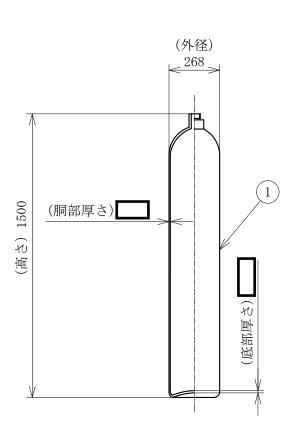
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	4	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

任之:特記なるり法は公林値を示す。								
	工事計画認可申請 第9-3-2-2-2-4-2図							
	島根原子力発電所第2号機							
名称	B-計装用電気室, B-バッテリ室, 230Vバッテリ室, 充電器室用 ハロゲン化物ボンベ構造図							

中国電力株式会社 NS2FP-KG02

1X04

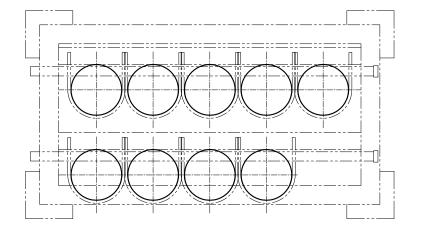
第 9-3-2-2-4-2 図 B-計装用電気室, B-バッテリ室, 230V バッテリ室, 充電器室用ハロゲン化物 ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[B-計装用電気室, B-バッテリ室, 230V バッテリ室, 充電器室用ハロゲン化物ボンベ]

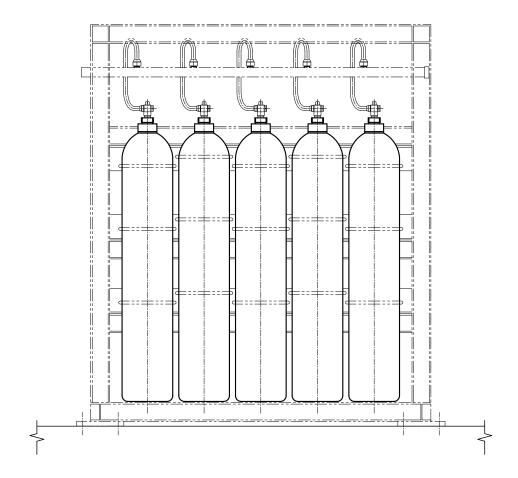
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠			
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準			
高さ	1500 ±10mm		同上			
胴部厚さ			同上			
底部厚さ			同上			

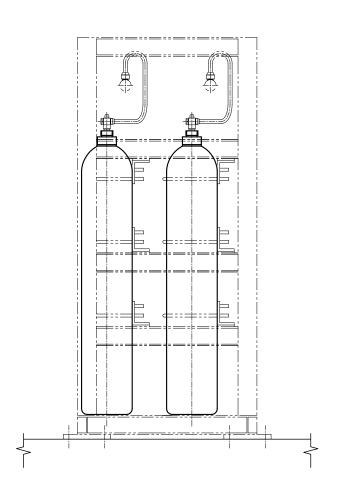
NS2FP-KG03

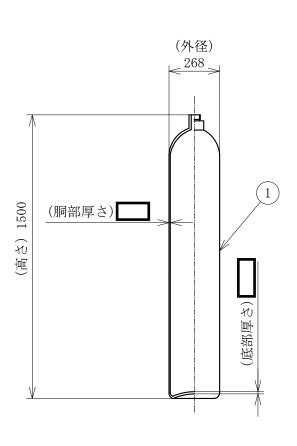


1	ハロゲン化物ボンベ [*]	9	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

 工事計画認可申請
 第9-3-2-2-2-4-3図

 島根原子力発電所第2号機

, F 廃棄物処理建物A-ケーブル処理室, 廃棄物処理建物B-ケーブル処理室用 ハロゲン化物ボンベ構造図

 中 国 電 力 株 式 会 社

 FP
 NS2FP-KG03
 1X04

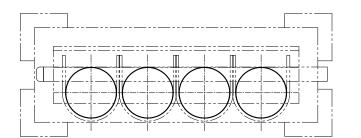
第 9-3-2-2-4-3 図 廃棄物処理建物 A-ケーブル処理室, 廃棄物処理建物 B-ケーブル処理室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

「廃棄物処理建物 A-ケーブル処理室、廃棄物処理建物 B-ケーブル処理室用ハロゲン化物ボンベ]

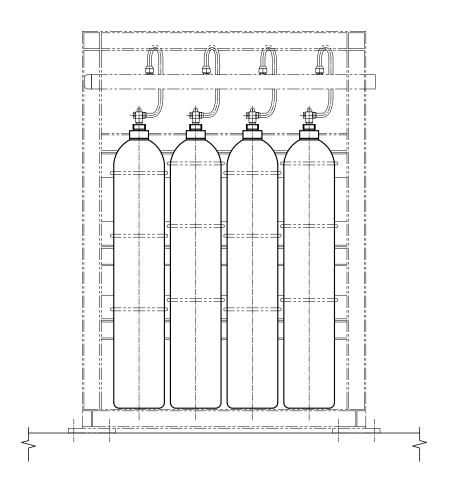
先来物及性定物 A ケークル及性主、 光来物及性定物 B ケークル及性主用バロケン L 物 ハン・・・						
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠			
外径	268 ±1%		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準			
高さ	1500	± 10 mm	同上			
胴部厚さ			同上			
底部厚さ			同上			

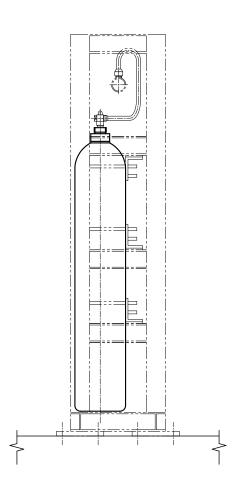
NS5FP-KG0₄

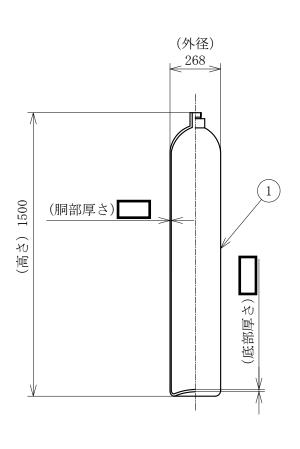


1	ハロゲン化物ボンベ [*]	4	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請 第9-3-2-2-2-4-4図

島根原子力発電所第2号機

ケーブルシャフトスペース(SⅠ), ケーブルシャフトスペース(SⅡ), A-計装用電気室, A-バッテリ室,

A-計装用電気室, A-バッテリ室, 廃棄物処理建物計算機室, 会議室,

運転員控室,予備室,補助盤室前通路用 ハロゲン化物ボンベ構造図

 中国電力株式会社

 FP
 NS2FP-KG04
 1X04

第 9-3-2-2-4-4 図 ケーブルシャフトスペース(S I),ケーブルシャフトスペース(S II),A-計 装用電気室,A-バッテリ室,廃棄物処理建物計算機室,会議室,運転員控室,予備室,補助盤室前 通路用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

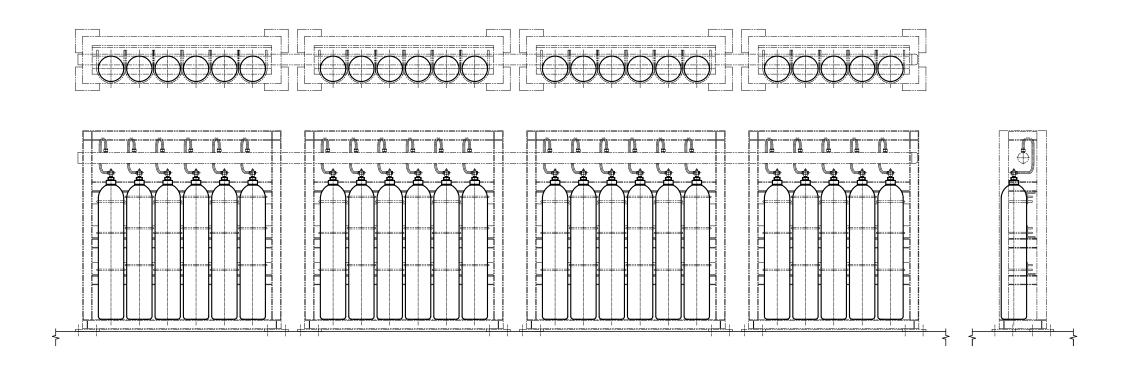
[ケーブルシャフトスペース (SI), ケーブルシャフトスペース (SII), A-計装用電気室, A-バッテリ室, 廃棄物処理建物計算機室, 会議室, 運転員控室, 予備室, 補助盤室前通路用ハロゲン化物ボンベ]

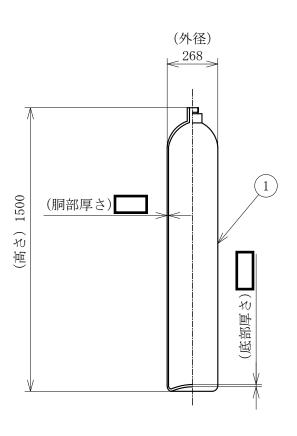
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠			
外径	268 ±1%		製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準			
高さ	1500 ±10mm		同上			
胴部厚さ			同上			
底部厚さ			同上			

NS5FP-KG05

1	ハロゲン化物ボンベ * 23		SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。





注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

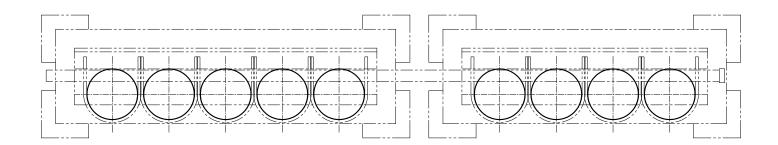
工事計画認可申請						第9-3-2-2-2-4-5図				
	島根	原 -	子 力	発	電	所	第	2	号	機
名称	中央制御室送風機室用 ハロゲン化物ボンベ構造図									
	中	国	電	力	株	左	. :	会	社	
	FP		NS	2FP-	-KGO	5			1X0 ²	4

第 9-3-2-2-4-5 図 中央制御室送風機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[中央制御室送風機室用ハロゲン化物ボンベ]

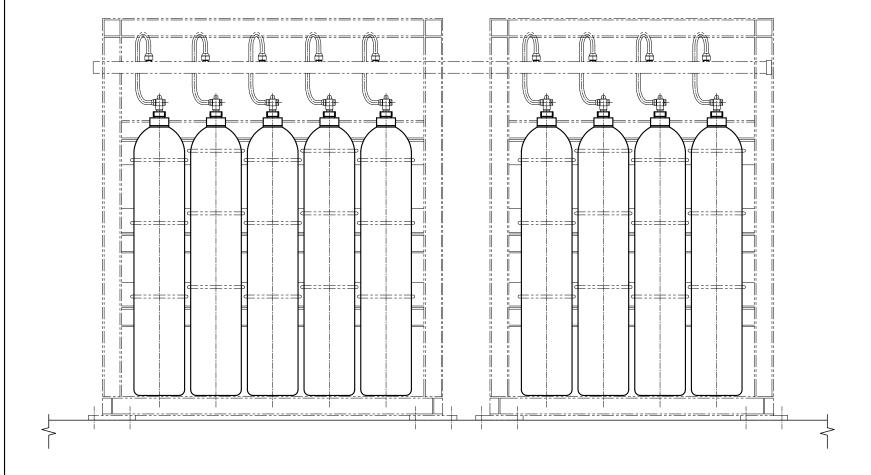
主要寸行 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

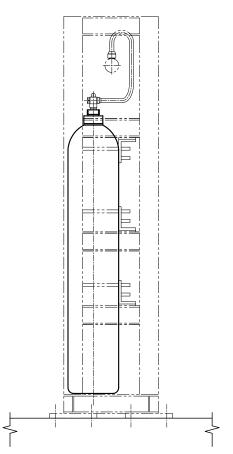


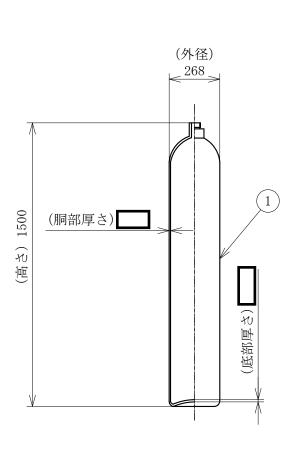


1	ハロゲン化物ボンベ [*]	9	SMN433	
番号	品 名	個 数	材料	
	部 品 表			

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計画認可申請 第9-3-2-2-2-4-6図
	島根原子力発電所第2号機
名 称	中央制御室非常用再循環送風機室用 ハロゲン化物ボンベ構造図

中国電力株式会社 NS2FP-KG06

1X04

第 9-3-2-2-4-6 図 中央制御室非常用再循環送風機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

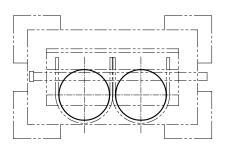
[中央制御室非常用再循環送風機室用ハロゲン化物ボンベ]

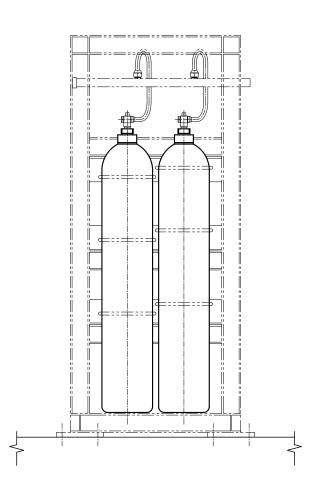
	主要寸法 (mm)		根 拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

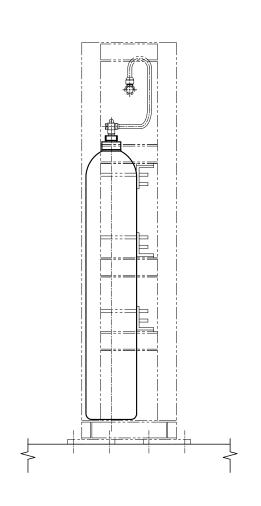
NS5FP-KG07

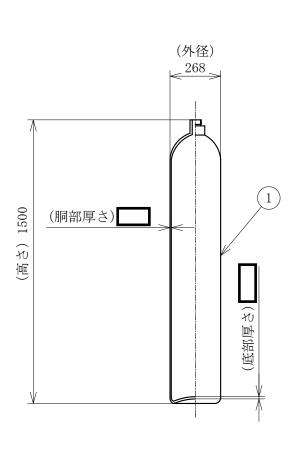
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	2	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

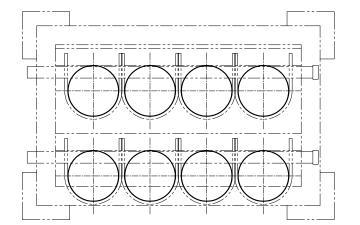
	工事計画認可申請							45	第9	9-3	-2-	2-2	2-4-	7図
	島根原子力発電所						第	2	号	機				
名称			,	ヽロ		ール ン化	' '	• • •	нн -		1.4	邑図		
	E	#	国	信	Ē	力	株	:	左	<u>,</u>	会	社	:	
	FI)			NS	2FP-	-KG	07				1X(04	

第 9-3-2-2-4-7 図 コールド計器室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[コールド計器室用ハロゲン化物ボンベ]

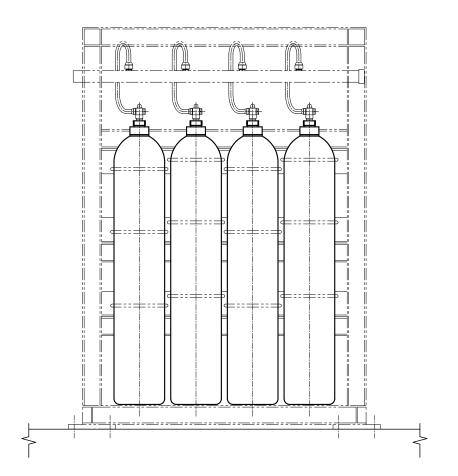
主要寸剂 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

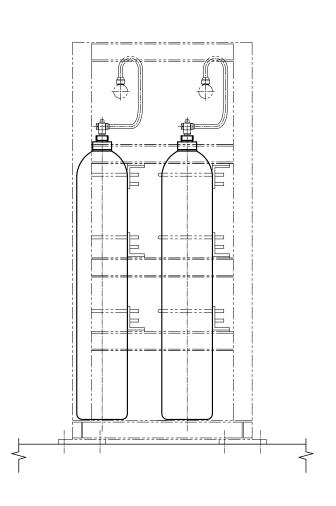
NS5FP-KG08

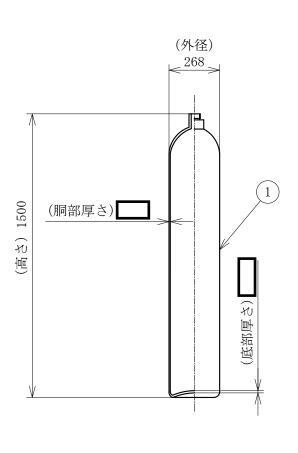


1	ハロゲン化物ボンベ [*]	8	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

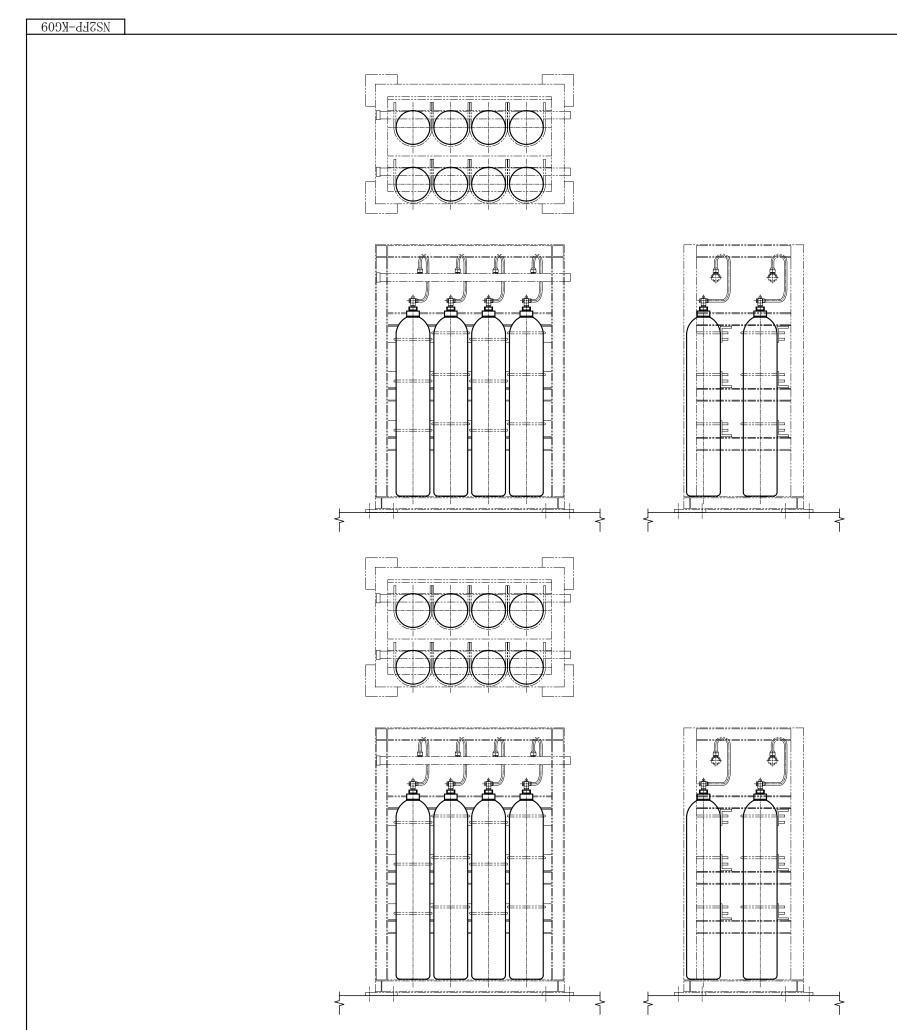
注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請							第	9-3-	-2-	2-2	-4-	8図	
	島根原子力発電							所	第	2	号	機	
名称			ン [・]	ロー	ゲン		助盤 :物>			構造	包		
		中国電力株式会社											
	F	P			NS2	2FP-	-KG()8			1Y2	25	

第 9-3-2-2-4-8 図 補助盤室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

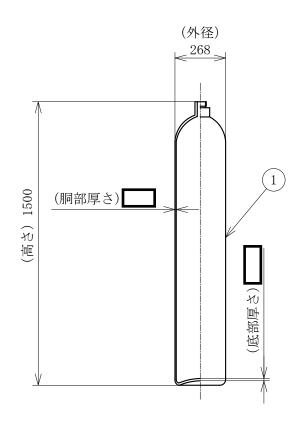
[補助盤室用ハロゲン化物ボンベ]

主要寸》 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上



1	ハロゲン化物ボンベ *	16	SMN433	
番号	品 名	個 数	材料	
	部 品 表			

注記*:680/個を示す。



注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

 工事計画認可申請
 第9-3-2-2-2-4-9図

 島根原子力発電所第2号機

 廃棄物処理建物西側階段室,

ス ベント処理装置室, 廃棄物処理建物排風機室用 ハロゲン化物ボンベ構造図

中 国 電 力 株 式 会 社 FP NS2FP-KG09 1X04 第 9-3-2-2-4-9 図 廃棄物処理建物西側階段室,ベント処理装置室,廃棄物処理建物排風機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

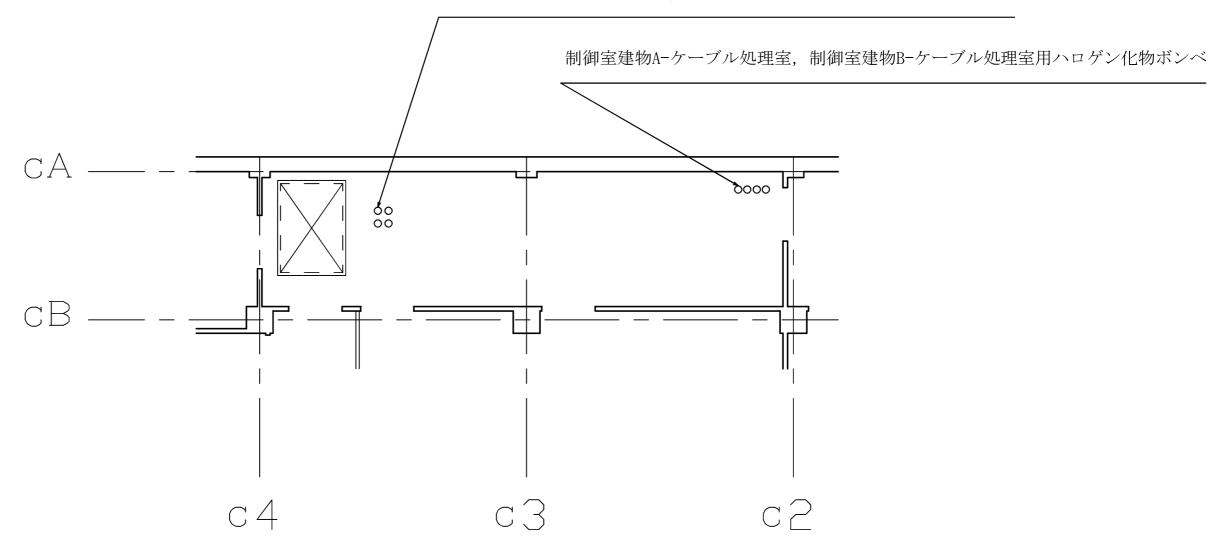
工事計画記載の公称値の許容範囲

[廃棄物処理建物西側階段室,ベント処理装置室,廃棄物処理建物排風機室用ハロゲン化物ボンベ]

[,,一个已五级匠	主,用来物及注注初排風成主用バログン「山物がント」
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	± 10 mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

9.3.2.2.3 制御室建物

制御室建物計算機室西側通路、制御室建物計算機室用ハロゲン化物ボンベ



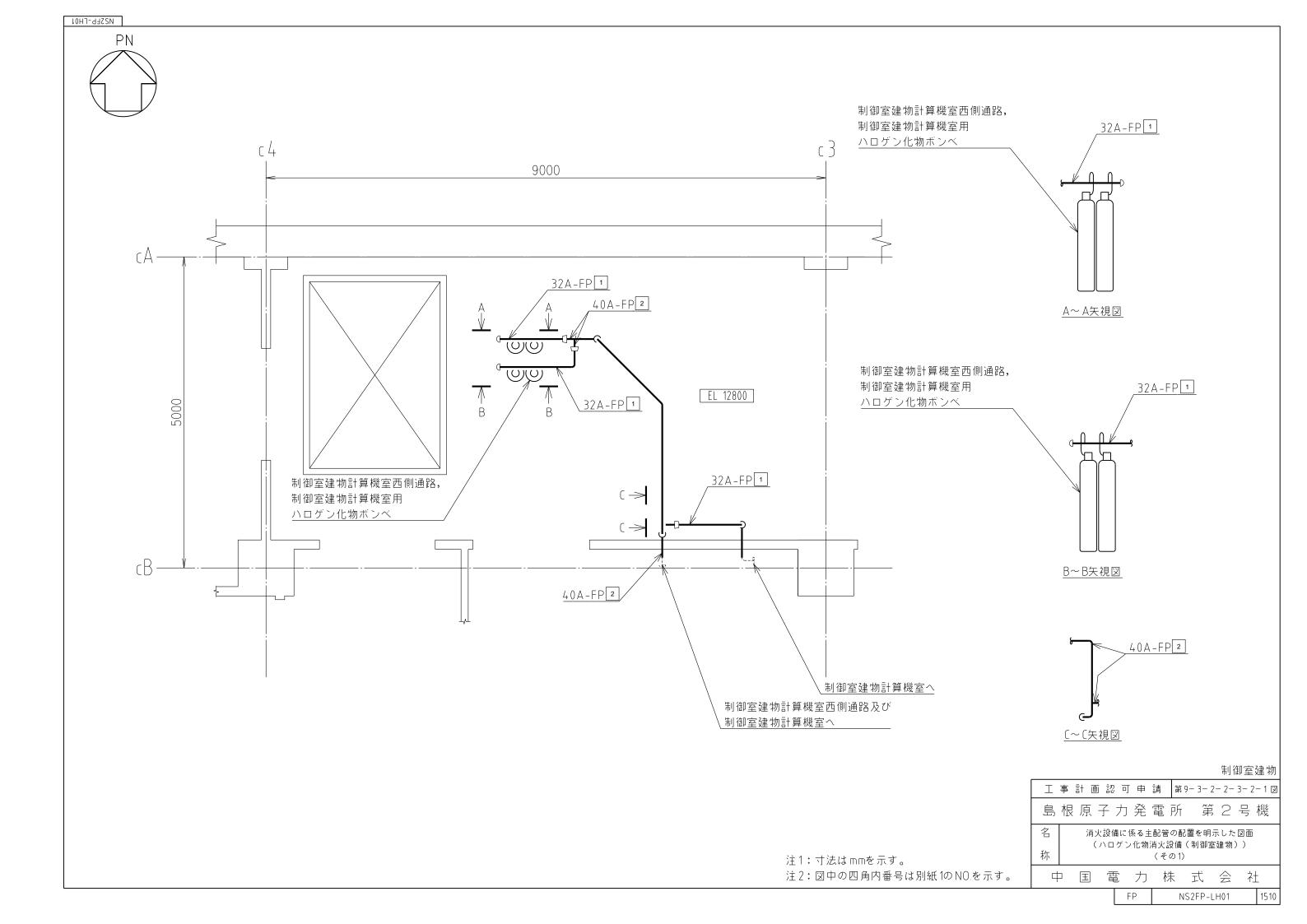
制御室建物 EL 12800

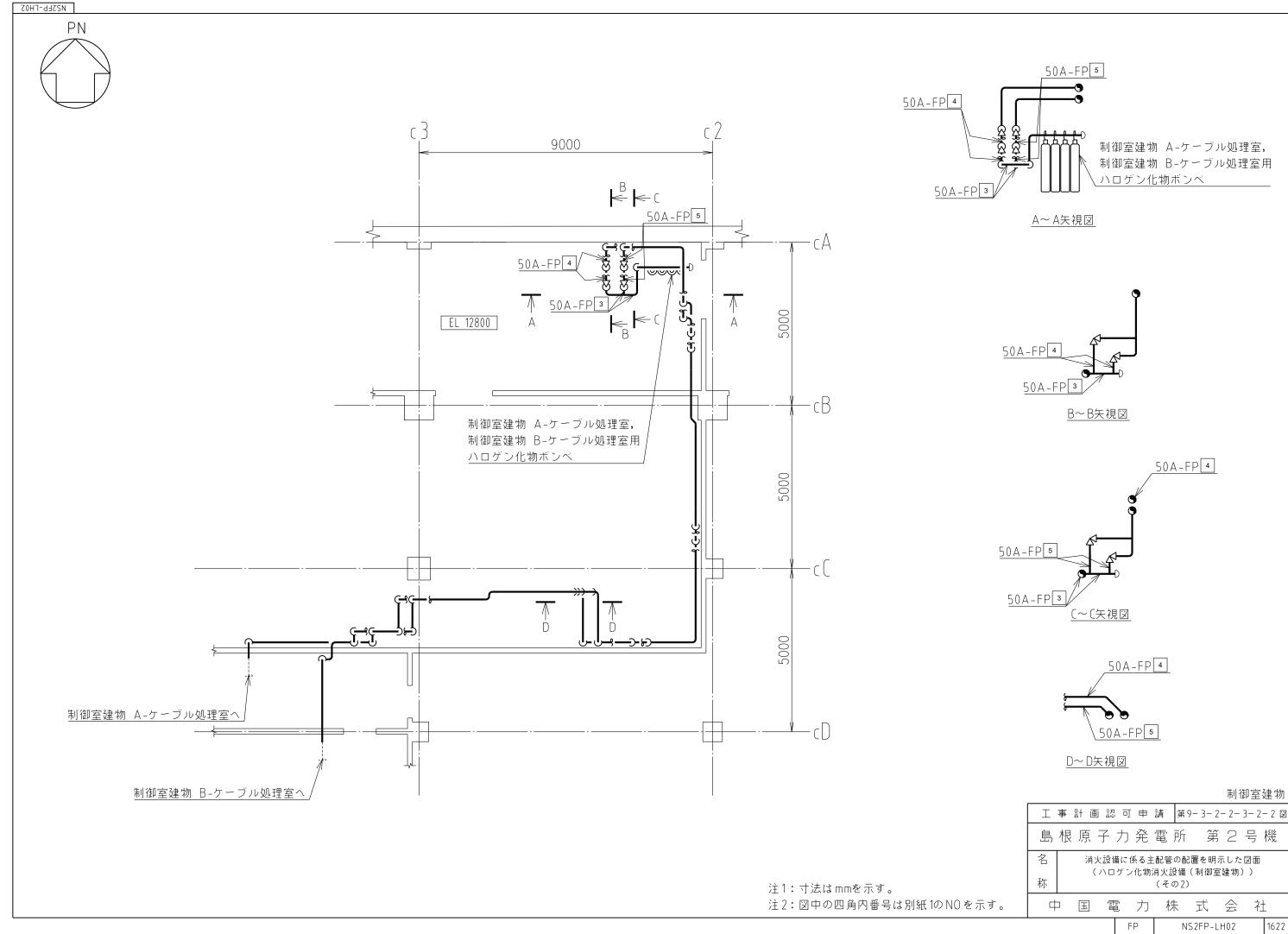
工事計画認可申請 第9-3-2-2-3-1-1図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 称 (ハロゲン化物消火設備(制御室建物))

中国電力株式会社





第 9-3-2-2-3-2-1~2 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(制御室建物)) 別紙 1 工事計画抜粋

			変更	前				変更後								
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	;	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
								消火系	制御室建物計算機室 西側通路,制御室建 物計算機室用ハロゲン化物ボンベ 〜 制御室建物計算機室 西側通路,制御室建 物計算機室		5. 2	40	42. 7	3. 6	SUS304TP	1
													48.6	3. 7	SUS304TP	2

		変更	前						変	更 後				
名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
								制御室建物 A-ケーブル処理室,制御室建物 B-ケーブル処理室里室用ハロゲン化物ボンベ出ロヘッダ管	5. 2	40	60. 5	3.9	SUS304TP	3
					消火系	制御室建物 A-ケー ブル処理室供給ライ ン分岐点 〜 制御室建物 A-ケー ブル処理室	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	4		
								制御室建物 B-ケー ブル処理室供給ライ ン分岐点 〜 制御室建物 B-ケー ブル処理室	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	5

注記*1:公称値を示す。

*2:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(制御室建物))に記載の四角内番号を示す。

第 9-3-2-2-3-2-1~2 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備 (制御室建物)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[ハロゲン化物消火設備(制御室建物)の主配管]

管NO.1*

主要寸沒 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	42. 7	±0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ 3.6		±0.5mm	同上

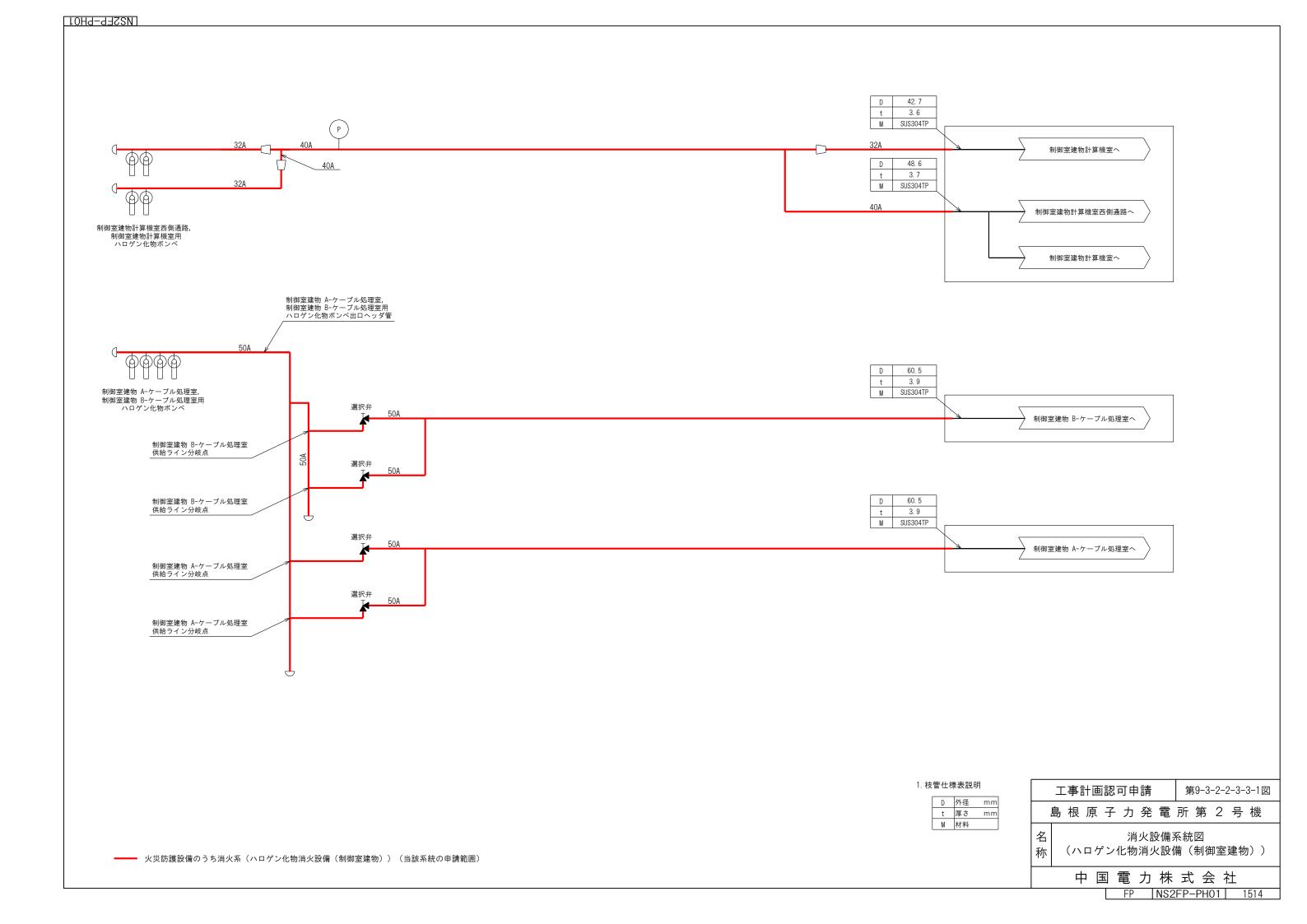
管NO.2*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	48. 6	±0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ 3.7		±0.5mm	同上

管NO.3*

主要寸泡 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	60. 5	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3.9	±0.5mm	同上

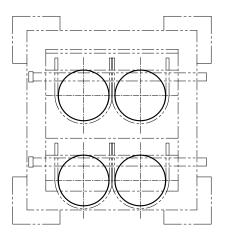
注:主要寸法は、工事計画記載の公称値 注記*:管の強度計算書のNO.を示す。

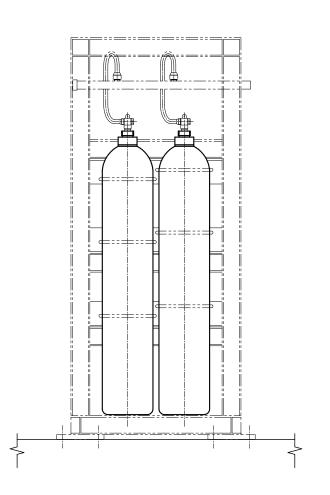


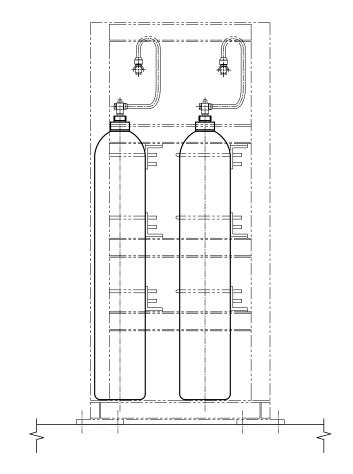
NS2FP-KH01

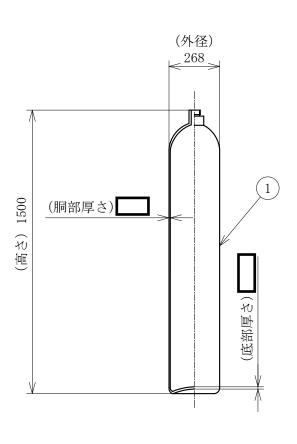
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	4	SMN433		
番号	品 名	個 数	材料		
	部 品 表				

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工	事計	画:	忍可	申	請		第9-3-2-2-3-4-1図					
	島	根	原	子	所	第	2	号	機				
名称		制御室建物計算機室西側通路, 制御室建物計算機室用 ハロゲン化物ボンベ構造図											
		中	玉	乍	冟	力	株	Ī	t	会	社		
	FP					2FP-	-KH()1			1X0)4	

第 9-3-2-2-3-4-1 図 制御室建物計算機室西側通路,制御室建物計算機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

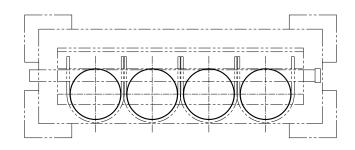
[制御室建物計算機室西側通路,制御室建物計算機室用ハロゲン化物ボンベ]

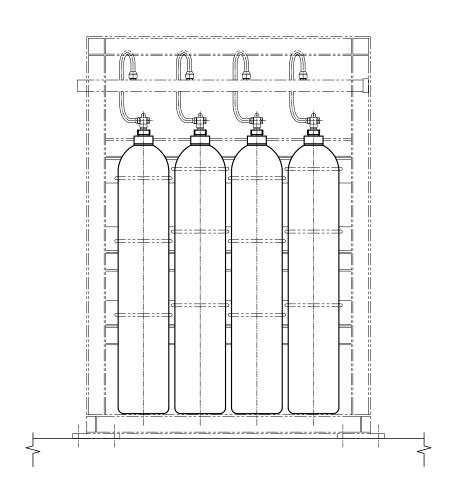
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根 拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

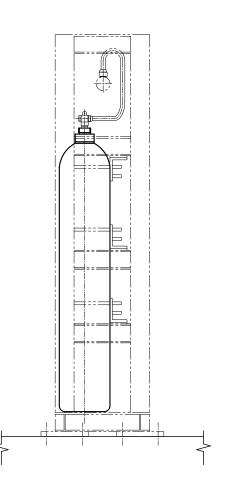
NS2FP-KH02

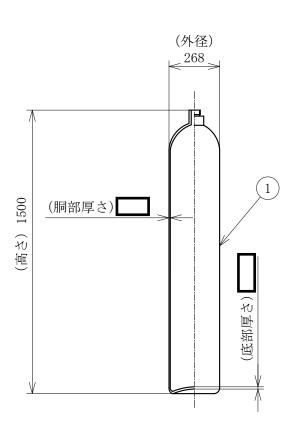
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	4	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工具	丰計	画記	忍可		第9-3-2-2-3-4-2[
	島	根	原	子,	力	発	電	所	第	2	号	機	
名 制御室建物A-ケーブル処理室 制御室建物B-ケーブル処理室										室/	,		
		山	国	雷	,	カ	烘	=	+	会	計		

NS2FP-KH02

1X04

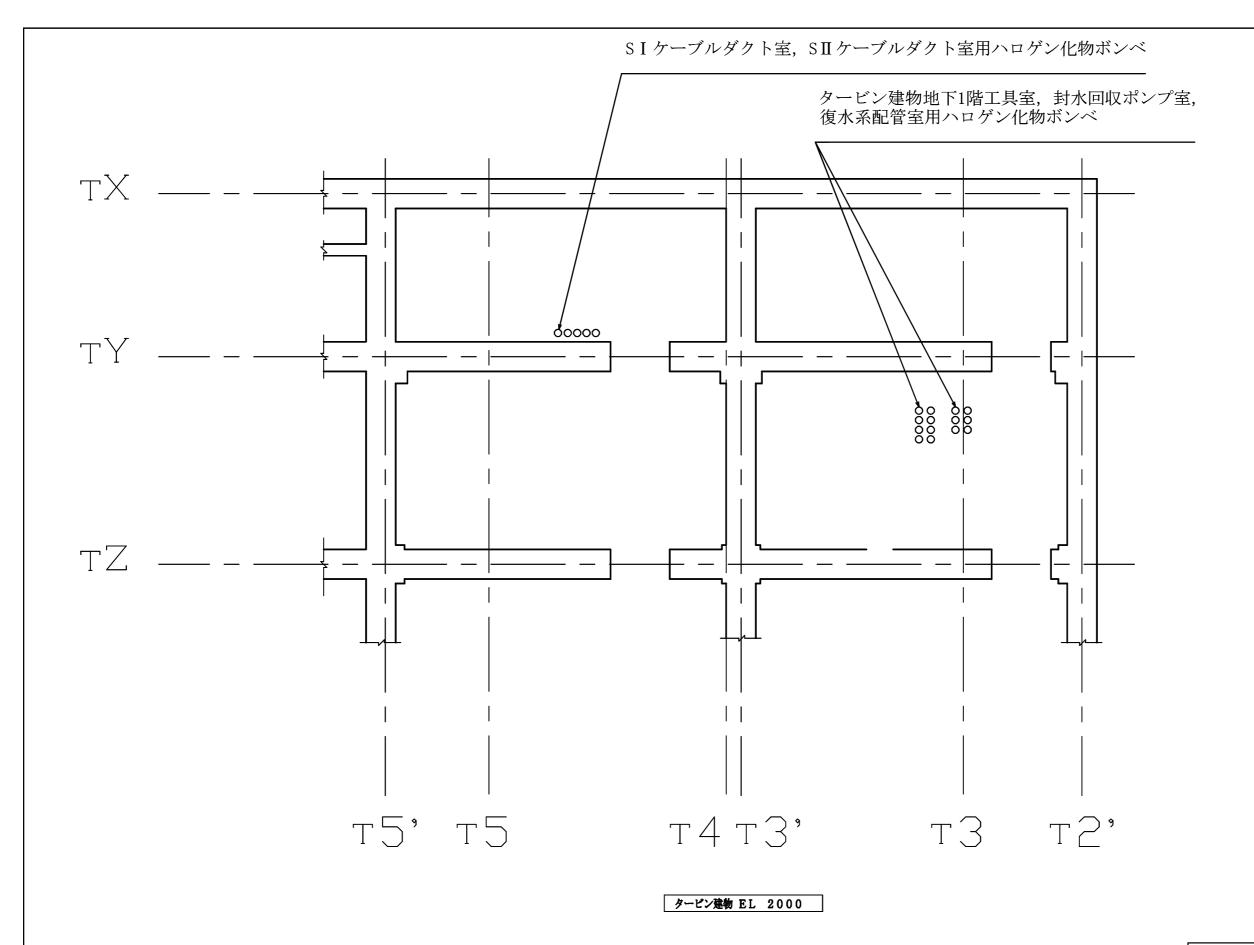
第 9-3-2-2-3-4-2 図 制御室建物 A-ケーブル処理室,制御室建物 B-ケーブル処理室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[制御室建物 A-ケーブル処理室,制御室建物 B-ケーブル処理室用ハロゲン化物ボンベ]

主要寸沒(mm)		許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

9.3.2.2.4 タービン建物



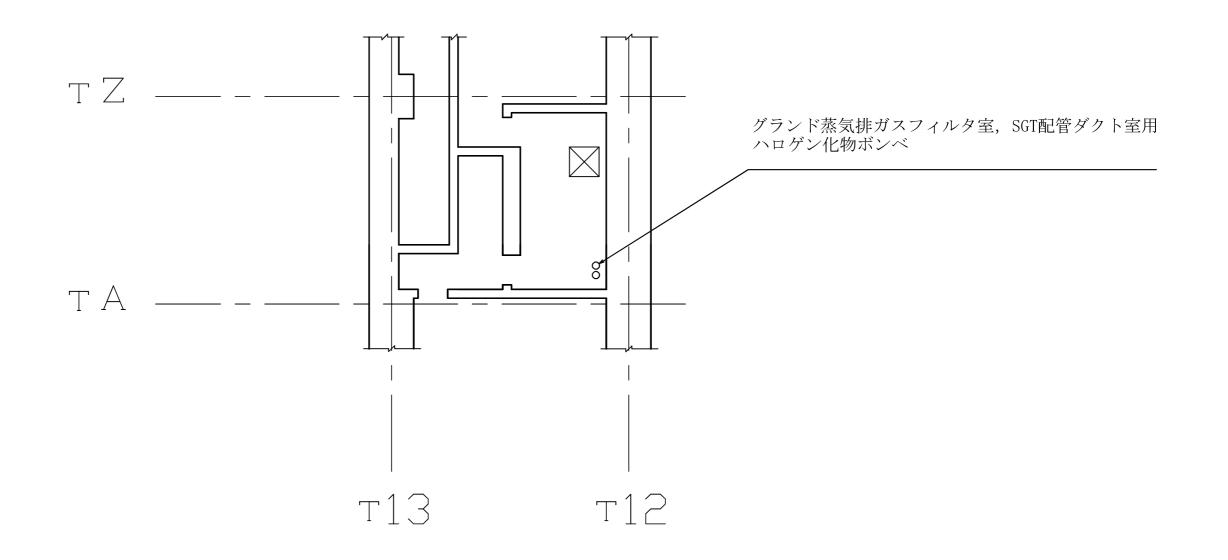
工事計画認可申請 第9-3-2-2-4-1-1図

島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(タービン建物)) (その 1)

(その1)

中国電力株式会社



タービン建物 EL 8100

工事計画認可申請 第9-3-2-2-4-1-2図

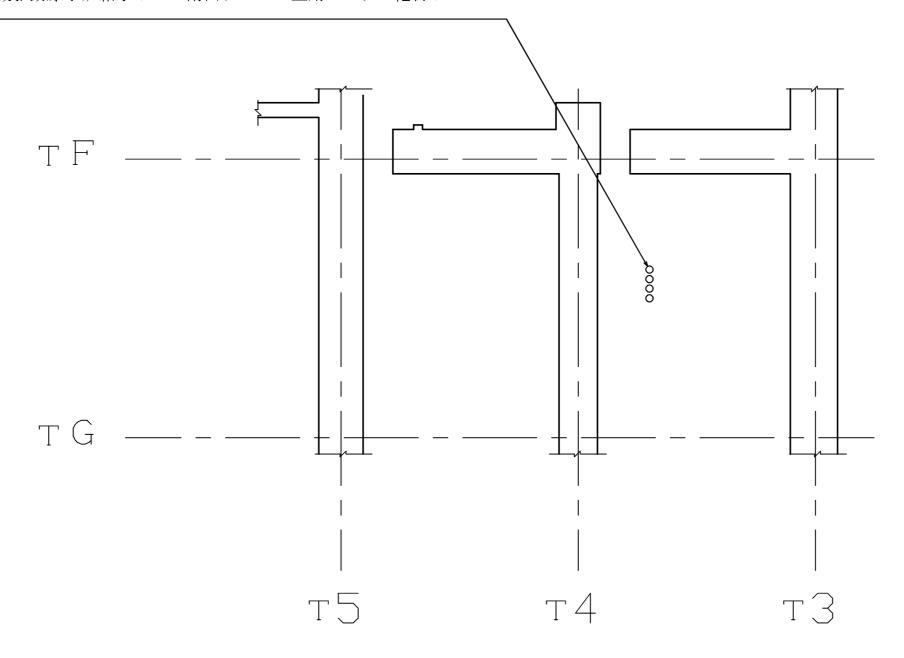
島根原子力発電所 第2号機

名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備 (タービン建物)) (その2)

中国電力株式会社

1 X 1 9

電動機駆動原子炉給水ポンプ南西ケーブル室用ハロゲン化物ボンベ



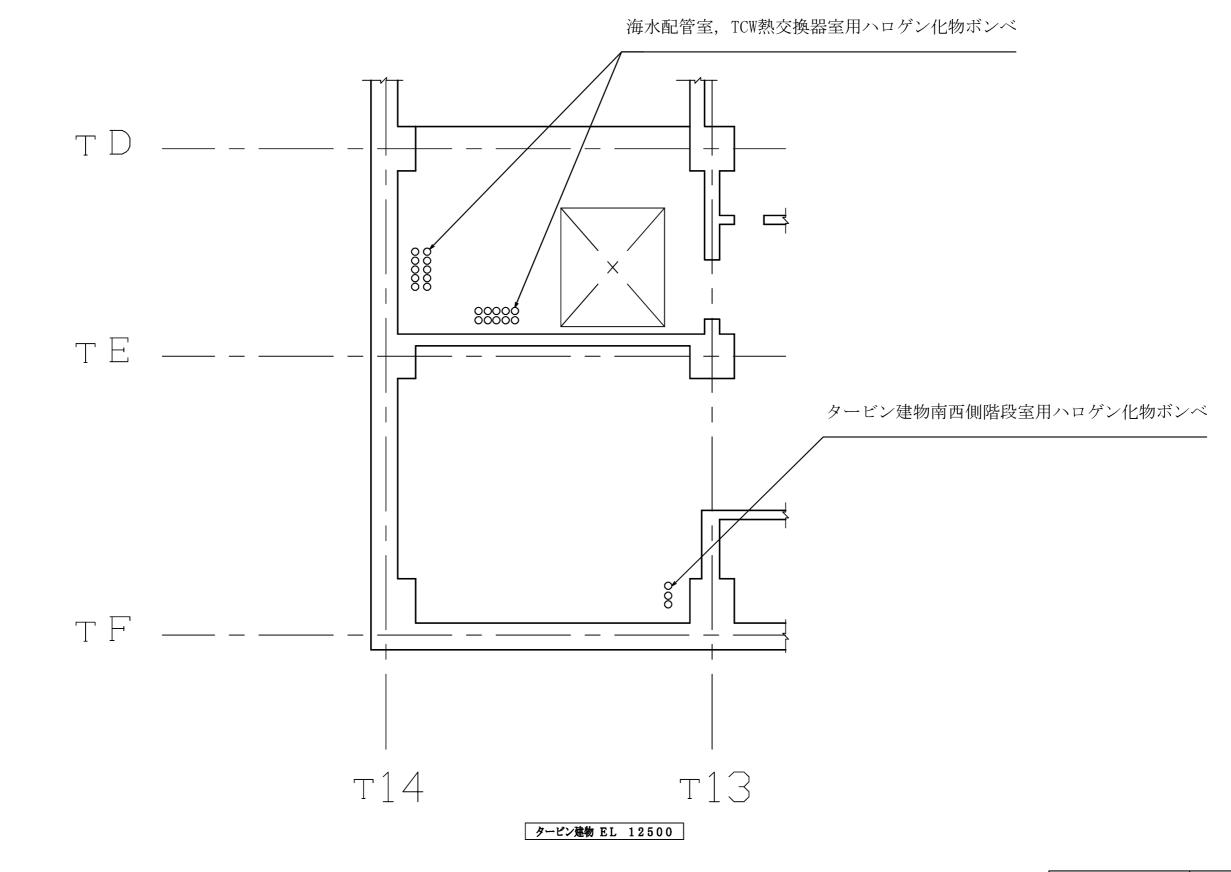
タービン建物 EL 12500

工事計画認可申請 第9-3-2-2-4-1-3図

島根原子力発電所 第2号機

- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(タービン建物)) (その3)

中国電力株式会社



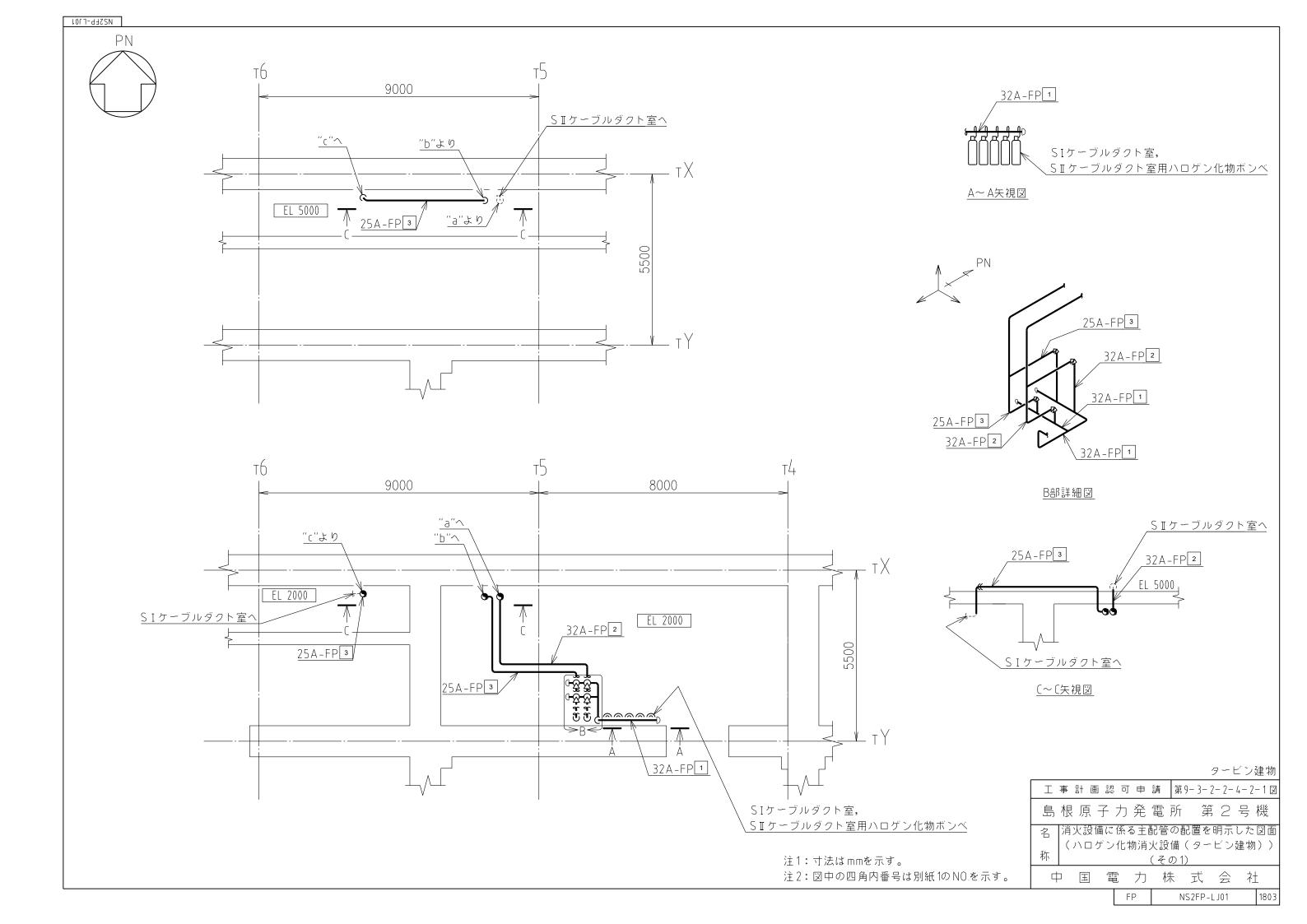
工事計画認可申請 第9-3-2-2-4-1-4図

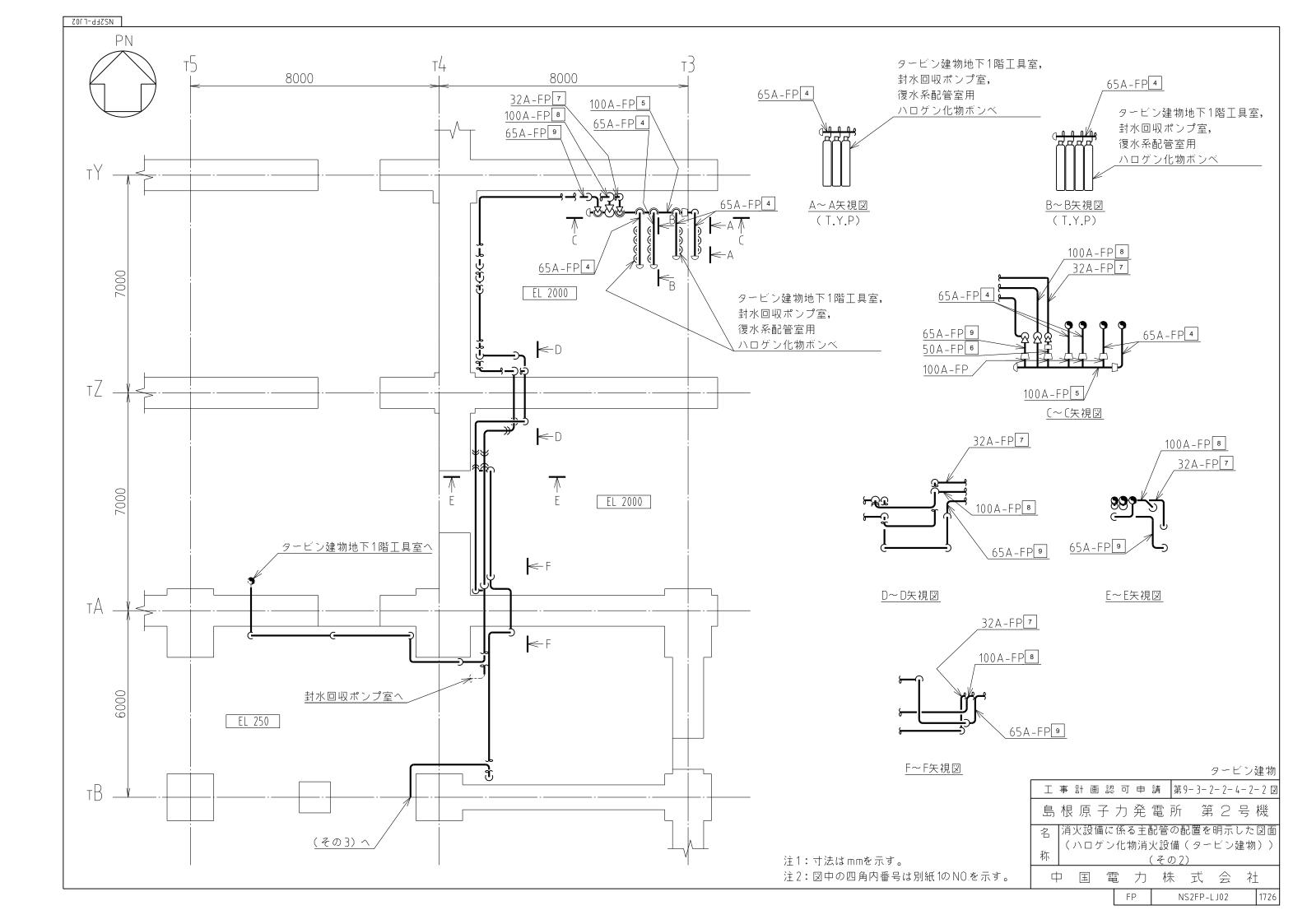
島根原子力発電所 第2号機

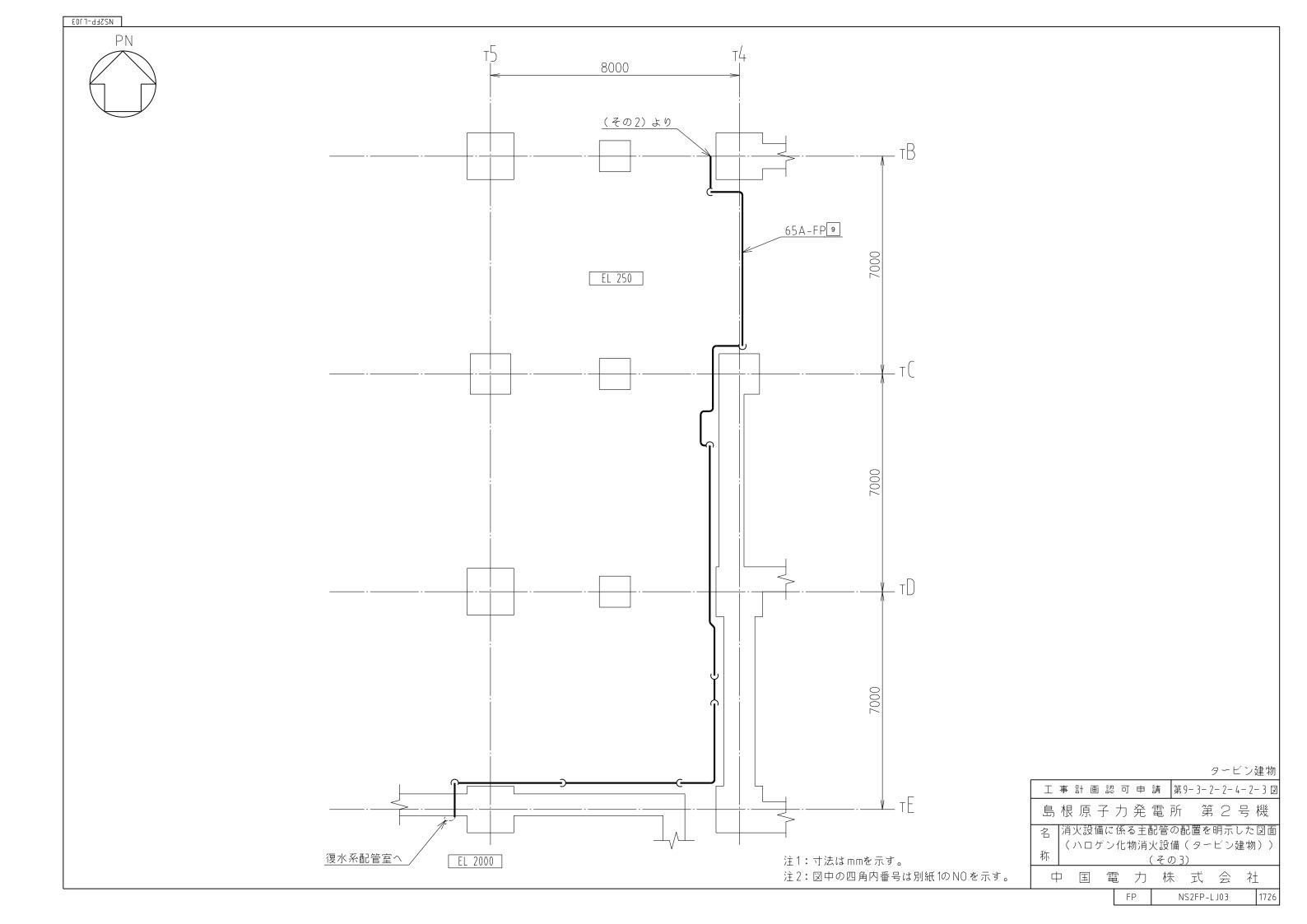
名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備 (タービン建物)) (その4)

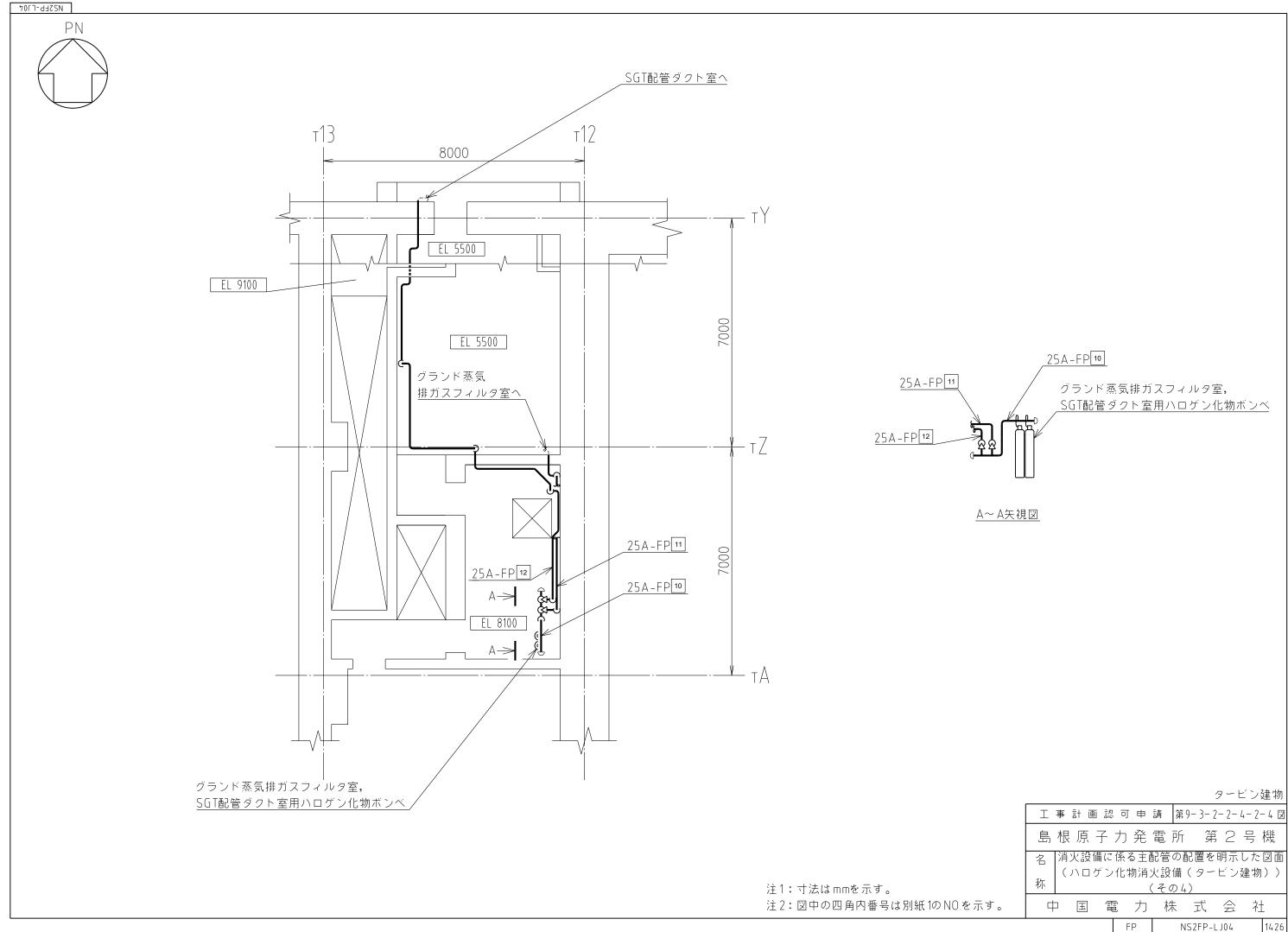
中国電力株式会社

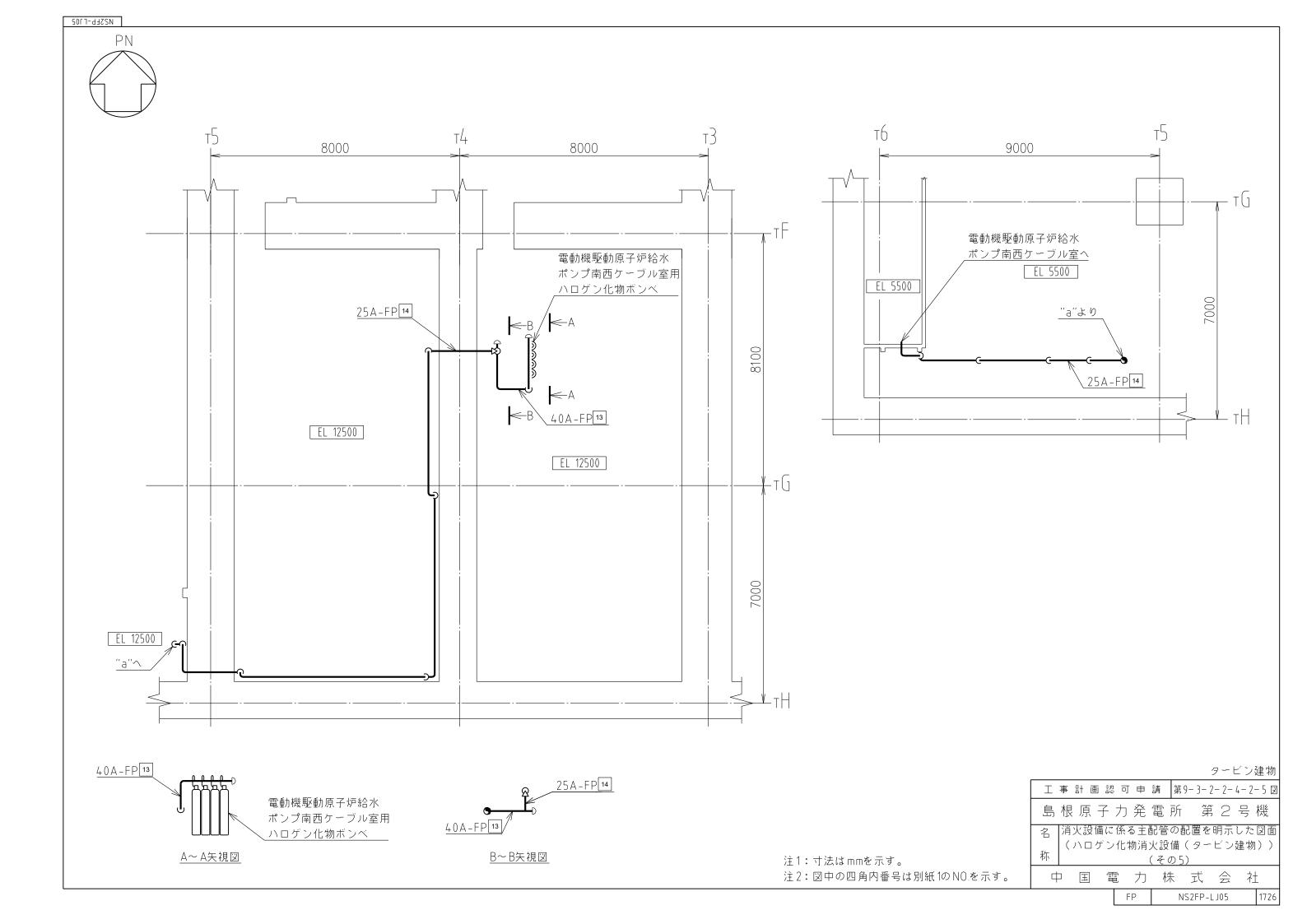
1 X 1 9

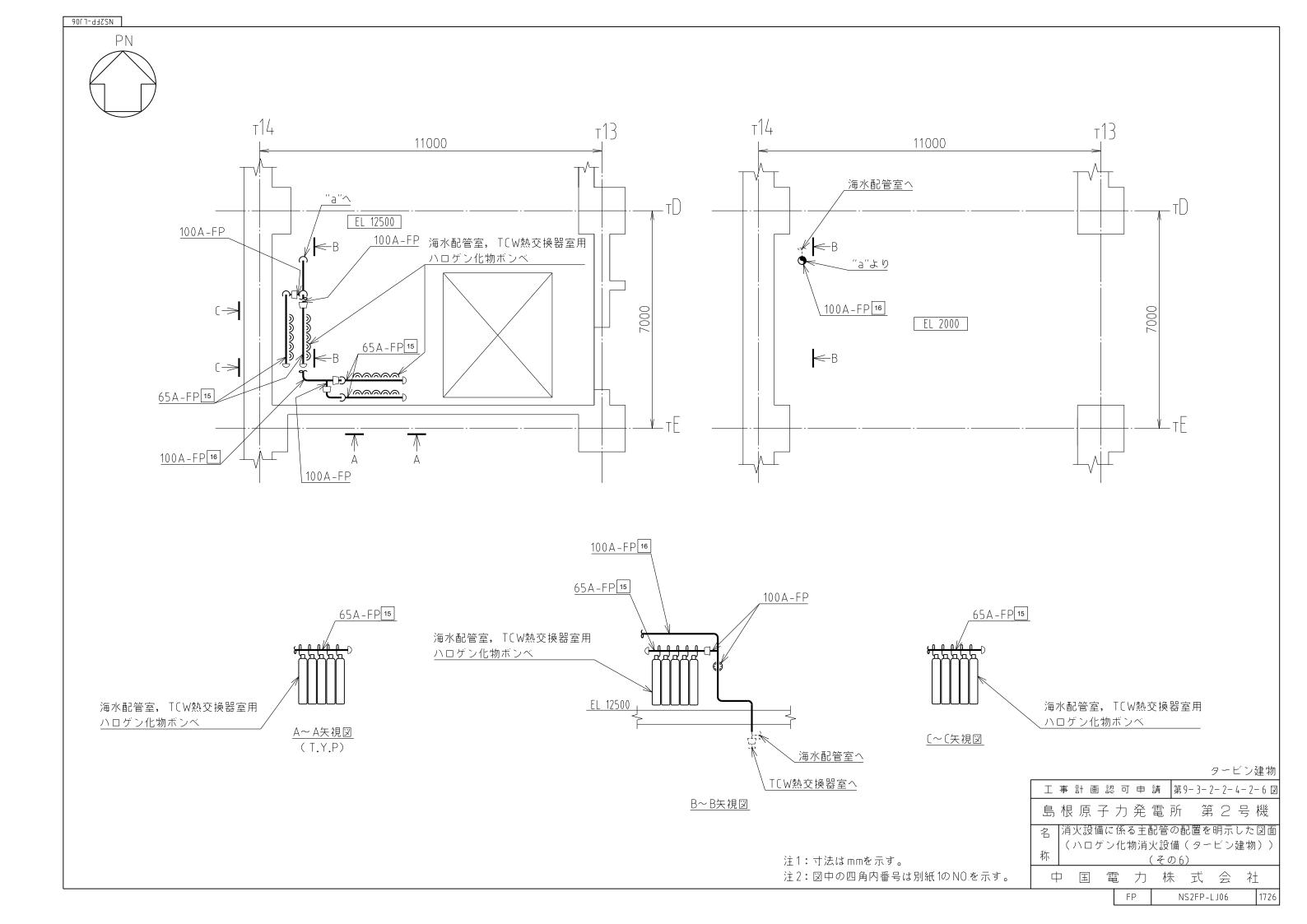


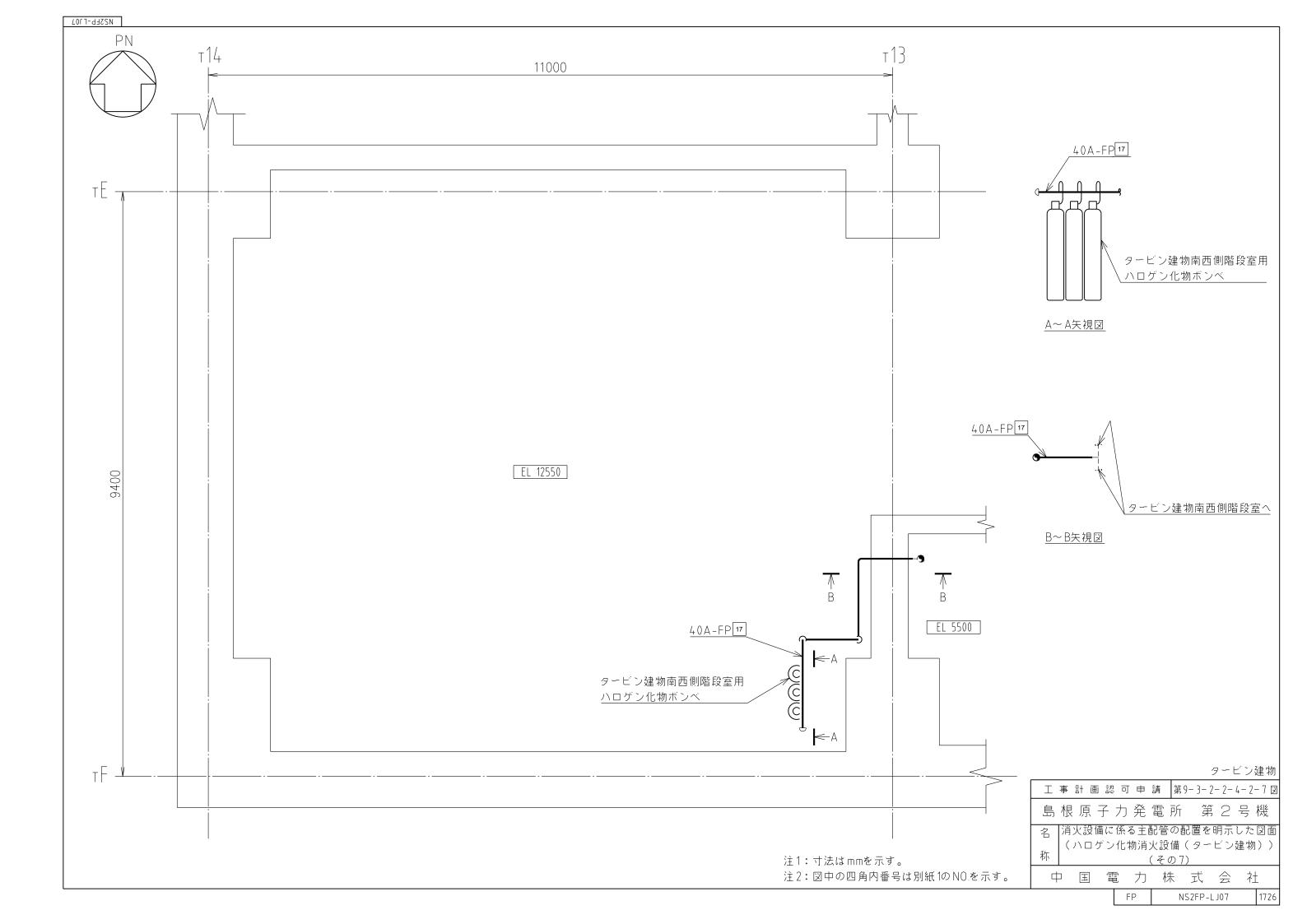












第 9-3-2-2-4-2-1~7 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(タービン建物)) 別紙 1 工事計画抜粋

		変 更	前						変	更後				
名称	最高使用 E 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
								SIケーブルダクト 室、SIIケーブルダク ト室用ハロゲン化物 ボンベ出口ヘッダ管	5. 2	40	42. 7	3.6	SUS304TP	1
		_					消火系	SⅡケーブルダクト室 供給ライン分岐点 ~ SⅡケーブルダクト室	5. 2	40	42. 7	3.6	SUS304TP	2
								S I ケーブルダクト室 供給ライン分岐点 〜 S I ケーブルダクト室	5. 2	40	34. 0	3.4	SUS304TP	3

			変更	前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
									タービン建物地下1 階工具室, 封水回収 ポンプ室, 復水系配 管室用ハロゲン化物	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	4
									ボンベ出口ヘッダ管			114. 3	6. 0	SUS304TP	5
									タービン建物地下1 階工具室供給ライン 分岐点	5. 2	40	60. 5	3. 9	SUS304TP	6
			_					消火系	〜 タービン建物地下1 階工具室	3.2		42. 7	3. 6	SUS304TP	7
									対水回収ポンプ室供 給ライン分岐点 〜 封水回収ポンプ室	5. 2	40	114. 3	6. 0	SUS304TP	8
									復水系配管室供給ライン分岐点 〜 復水系配管室	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	9

			変更	前						変	更後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ					最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温 度			材	料	名	称	圧 力	温 度			材料	
		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
									グランド蒸気排ガス フィルタ室、SGT 配管 ダクト室用ハロゲン 化物ボンベ出ロヘッ ダ管	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	10
			_					消火系	グランド蒸気排ガス フィルタ室供給ライ ン分岐点 〜 グランド蒸気排ガス フィルタ室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	11
									SGT 配管ダクト室供給 ライン分岐点 〜 SGT 配管ダクト室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	12

			変更	前						2	变 更 後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ					最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温度			材	料	名	称	圧	温度			材料	
		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
									電動機駆動原子炉給 水ポンプ南西ケーブ ル室用ハロゲン化物 ボンベ出ロヘッダ管	5. 2	40	48. 6	3. 7	SUS304TP	13
			_					消火系	電動機駆動原子炉給 水ポンプ南西ケーブ ル室供給ライン分岐 点 ~ 電動機駆動原子炉給 水ポンプ南西ケーブ ル室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	14

			変更	前					変	更後				
名	称	最高使用	最高使用 温 度	外 径	厚さ	材 彩	· 名	称	最高使用圧力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
		(MPa)	$(^{\circ}\!\mathbb{C})$	(mm)	(mm)				(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
			_				消火	海水配管室、TCW 熱交 換器室用ハロゲン化 物ボンベ 〜 TCW 熱交換器室、海水 配管室	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	15
							火系		0. <u>2</u>		114. 3	6. 0	SUS304TP	16

			変更	前							変	更 後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ						最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温 度			材	料	名		称	圧 力	温 度			材料	
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)						(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)		
			_					消火系	タービン建物南西側階段室用ハロゲン化物ボンベ〜タービン建物南西側階段室	,	5. 2	40	48. 6	3. 7	SUS304TP	17

注記*1:公称値を示す。

*2:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(タービン建物))に記載の四角内番号を示す。

第 9-3-2-2-4-2-1~7 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備 (タービン建物)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[ハロゲン化物消火設備(タービン建物)の主配管]

管NO.1*

主要寸泡 (mm)	Ė	許容範囲	根 拠					
外径	42. 7	±0.5mm	JIS G 3459による材料公差					
厚さ	3. 6	± 0.5 mm	同上					

管NO.2*

主要寸約 (mm)	Ė	許容範囲	根拠					
外径	34. 0	\pm 0.5mm	JIS G 3459による材料公差					
厚さ	3. 4	±0.5mm	同上					

管NO.3*

主要寸沒 (mm)	±	許容範囲	根拠
外径	76. 3	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 2	±12.5%	同上

管NO.4*

主要寸法 (mm)	去	許容範囲	根拠					
外径	114. 3	±1%	JIS G 3459による材料公差					
厚さ	6. 0	±12.5%	同上					

管NO.7*

主要寸沒 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	60. 5	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 9	±0.5mm	同上

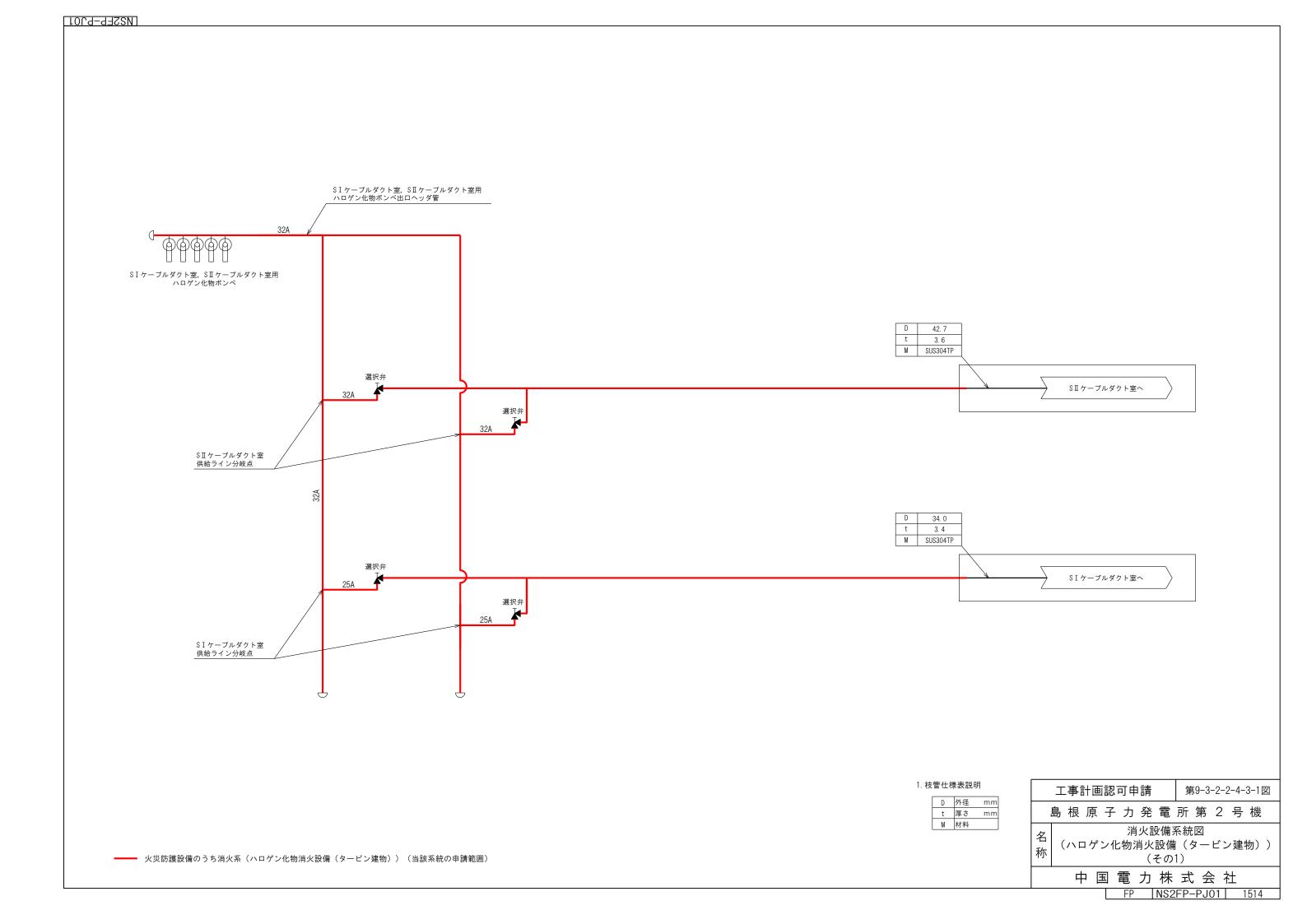
工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

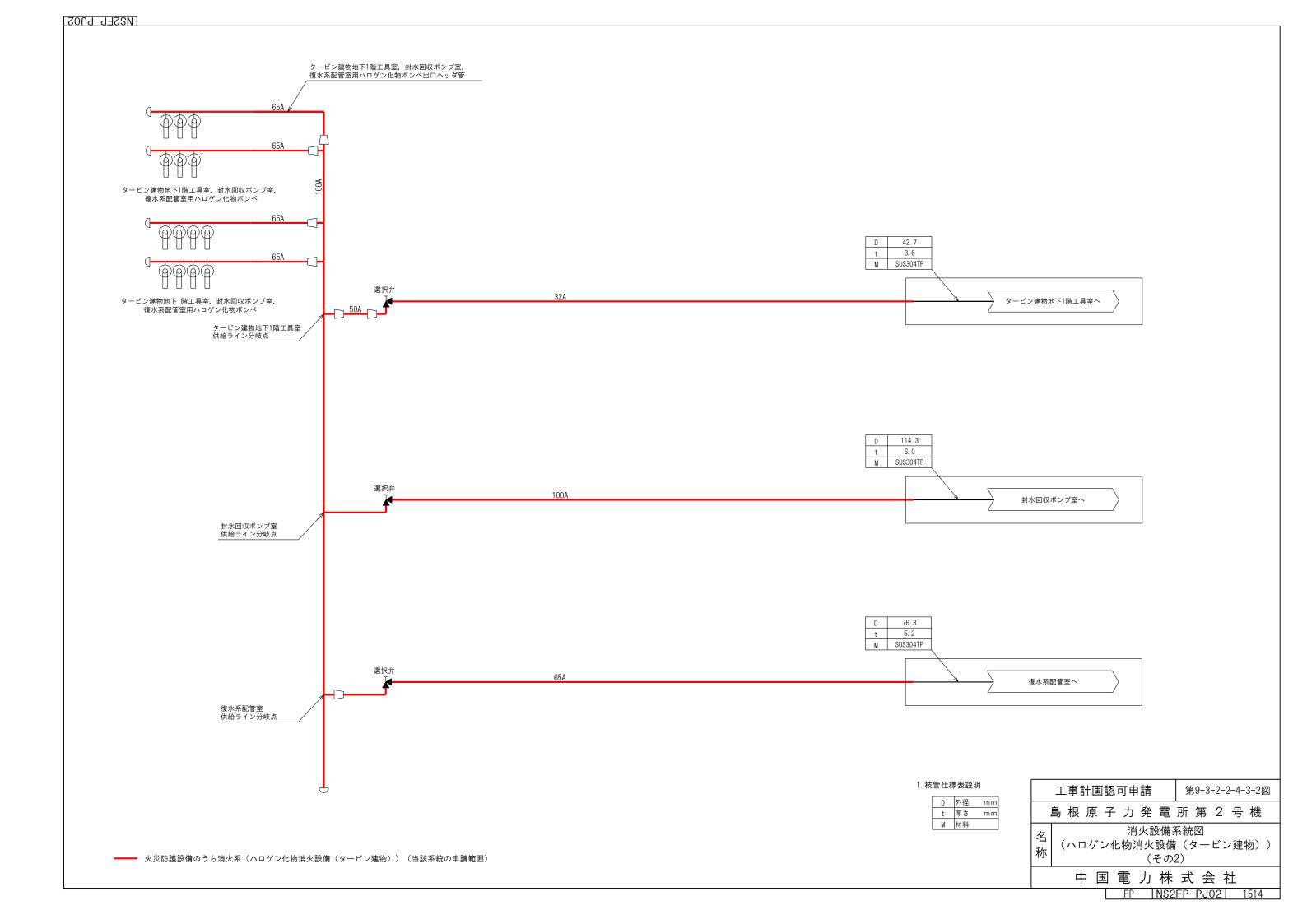
[ハロゲン化物消火設備(タービン建物)の主配管(続き)]

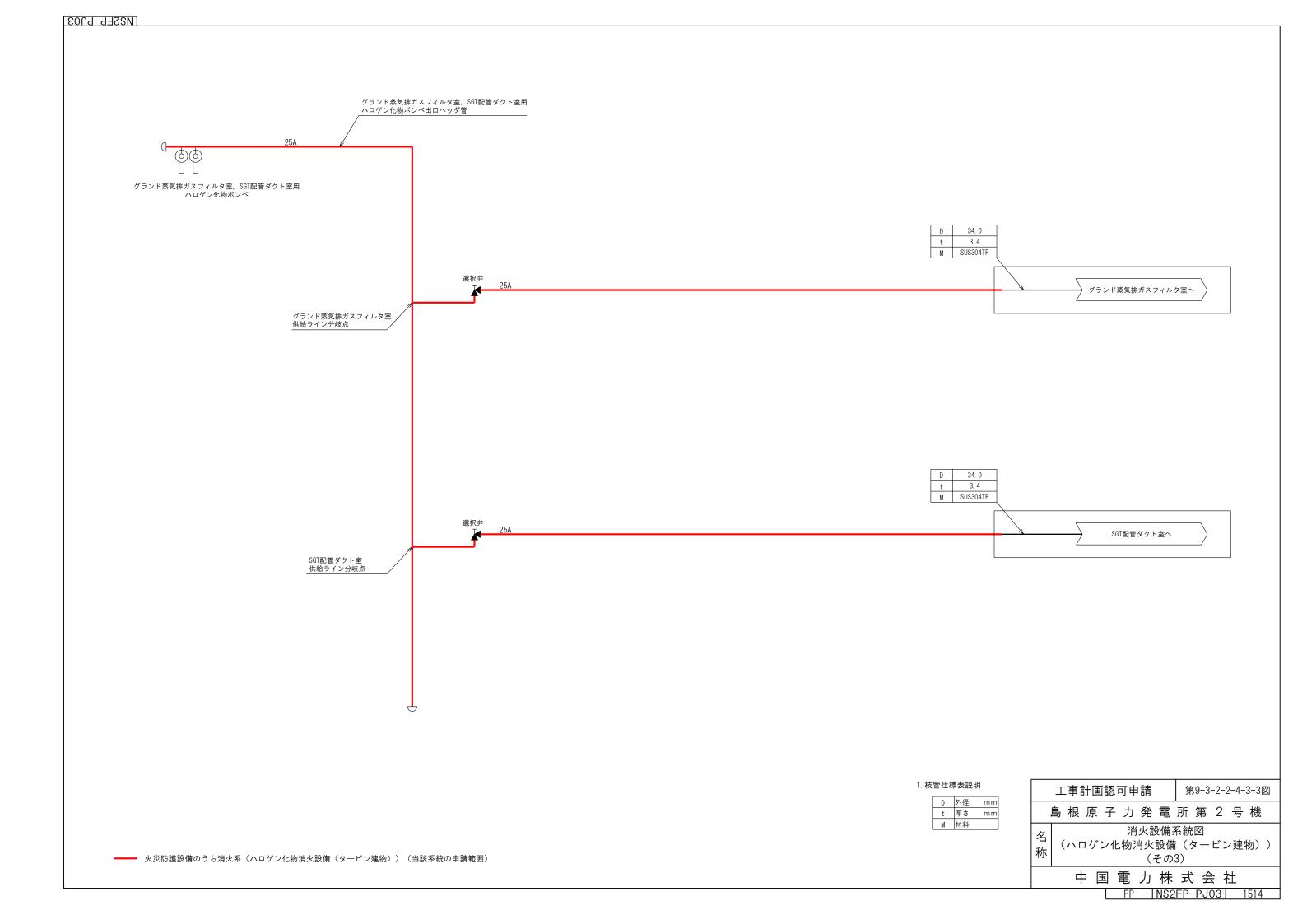
管NO.8*

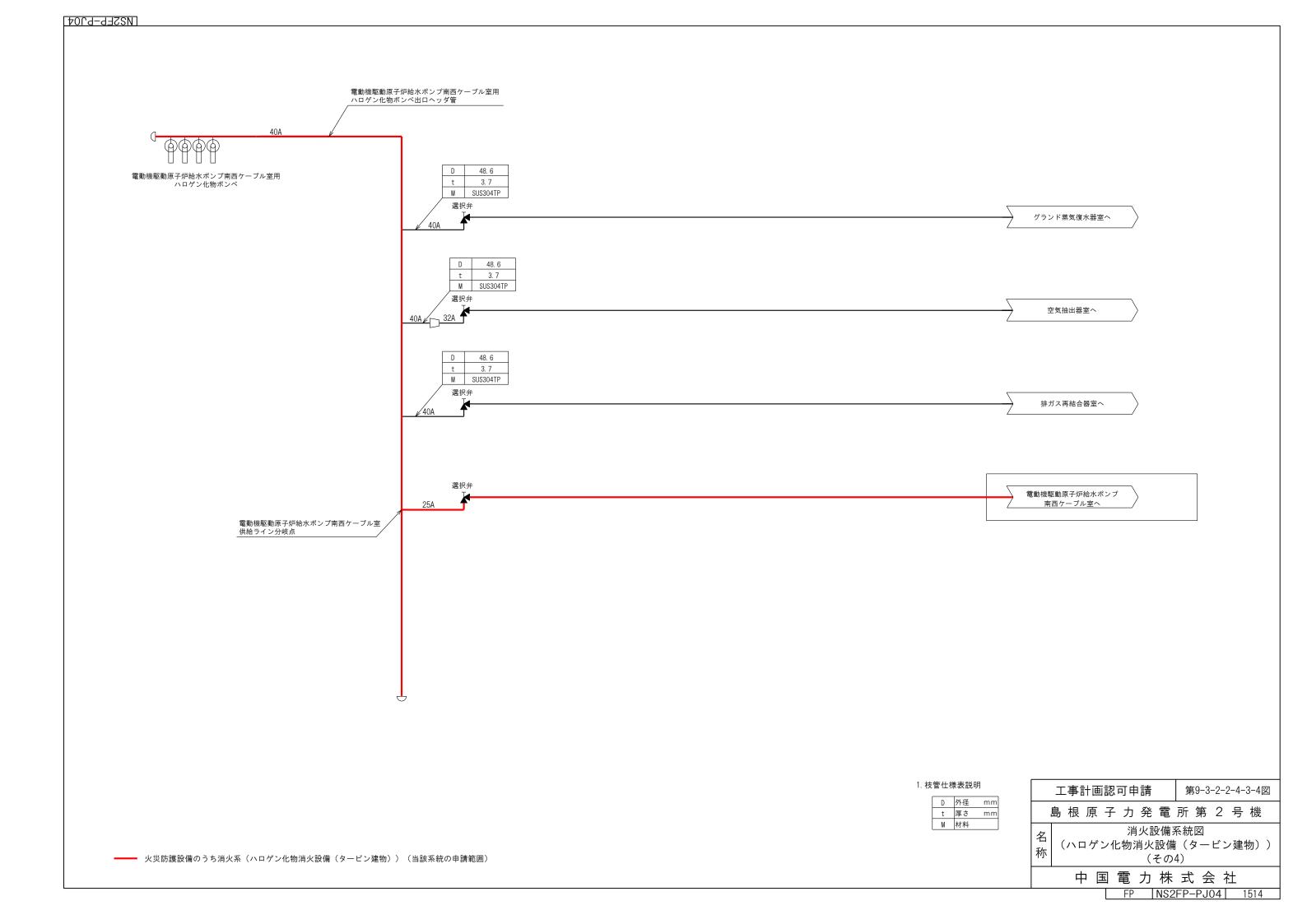
主要寸約 (mm)	Ė.	許容範囲	根拠					
外径	48. 6	±0.5mm	JIS G 3459による材料公差					
厚さ	3. 7	± 0.5 mm	同上					

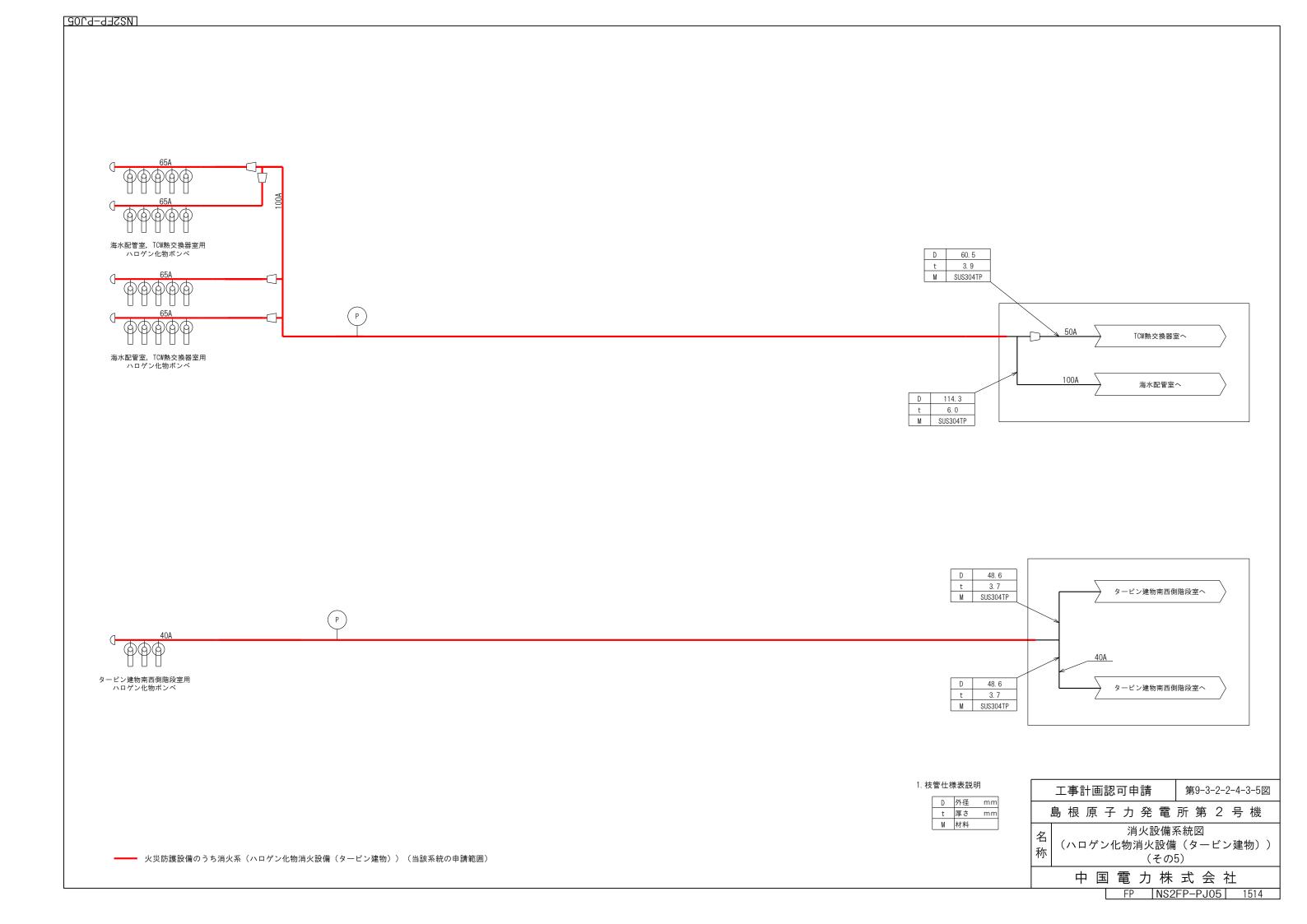
注:主要寸法は,工事計画記載の公称値 注記*:管の強度計算書のNO.を示す。









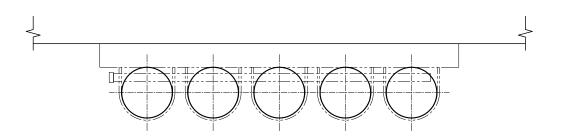


 1
 ハロゲン化物ボンベ*
 5
 SMN433

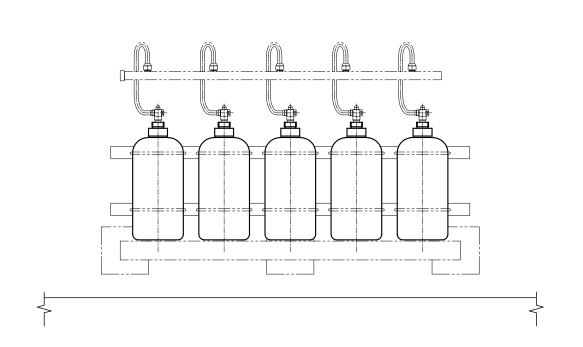
 番号
 品名
 個数
 材料

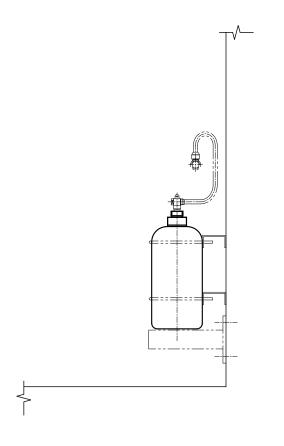
注記*:240/個を示す。

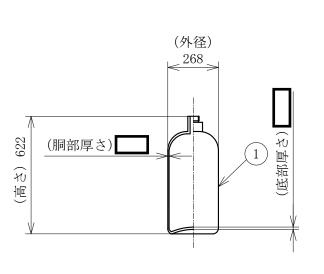
部 品 表



NS5FP-KJ01







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計画認可申請								第	;9-:	3-2	-:	2-4	-4-	-1図
		島	根	原	子	力	発	電	所	第	£ 2	2	号	機	
名					SI	- [ケ	ァー ー ン化	ブル	ダ	クト	、室	开 用			
		ı	中	玉	倡	i	力	株		式	会	:	社		

NS2FP-KJ01

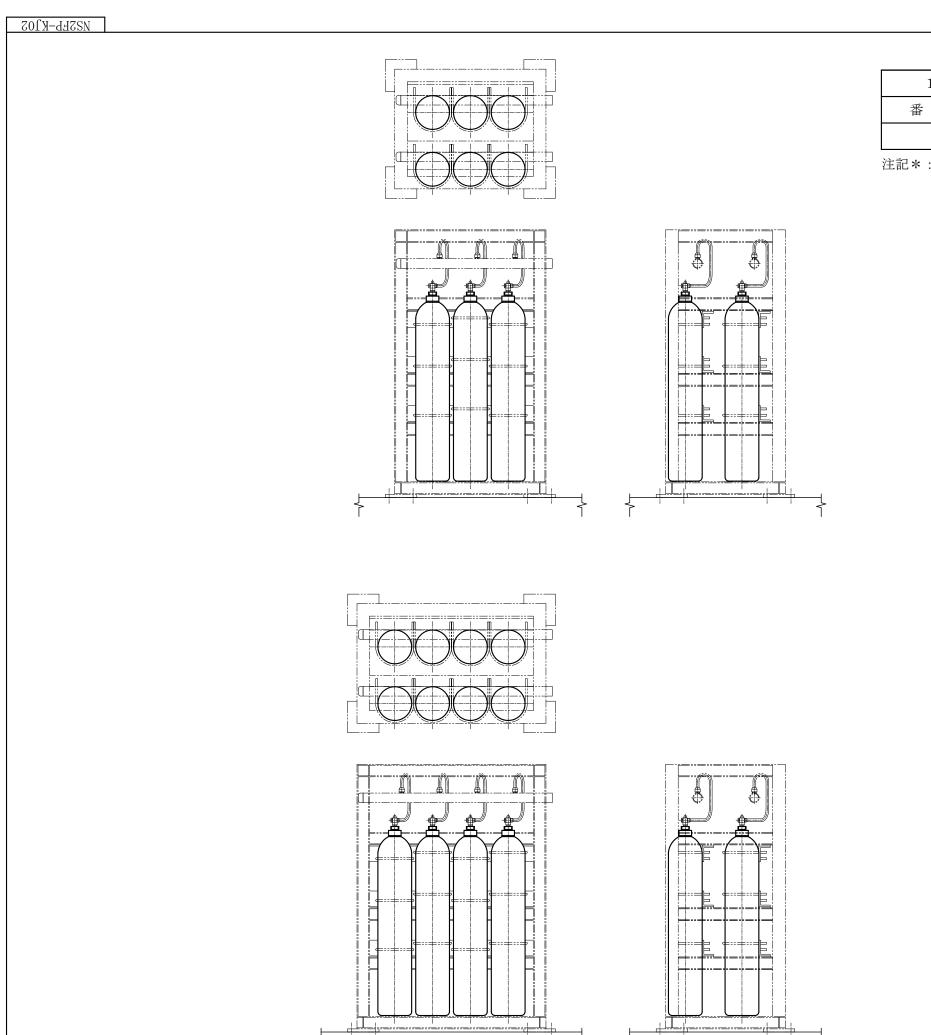
1X04

第 9-3-2-2-4-4-1 図 S I ケーブルダクト室, S II ケーブルダクト室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

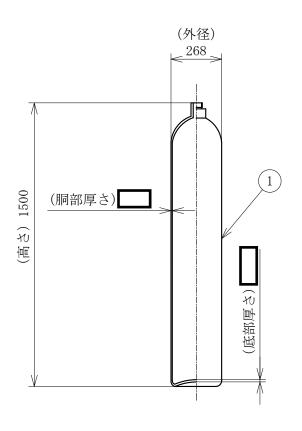
「SIケーブルダクト室、SⅡケーブルダクト室用ハロゲン化物ボンベ]

			カバログラ [L1のパンド] L
主要寸》 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	622	± 10 mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上



1	ハロゲン化物ボンベ [*]	14	SMN433		
番号	品 名	個 数	材料		
	部 品 表				

注記*:680/個を示す。



注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計画認可申請								第9-3-2-2-4-4-2図				
	島	根	原	子	力	発	電	所	第	2	号	機	
名称		封	水回	回収	ぱぱ、	ンプ	°室,	復	l階 [水戸 ベオ	系配	管	室用	

 中 国 電 力 株 式 会 社

 FP NS2FP-KJ02 1X04

第 9-3-2-2-4-4-2 図 タービン建物地下 1 階工具室,封水回収ポンプ室,復水系配管室用ハロゲン 化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

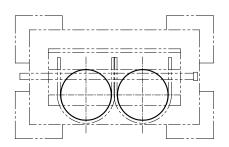
[タービン建物地下1階工具室, 封水回収ポンプ室, 復水系配管室用ハロゲン化物ボンベ]

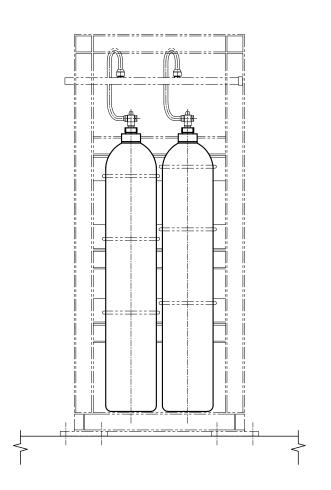
主要寸剂 (mm)	主要寸法 (mm) 許容範囲		根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

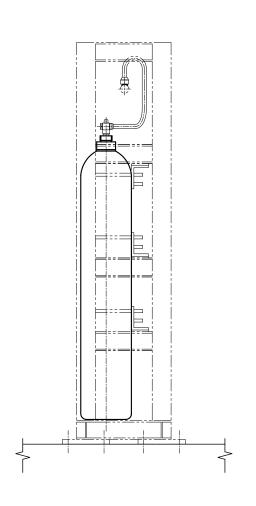
NS5FP-KJ03

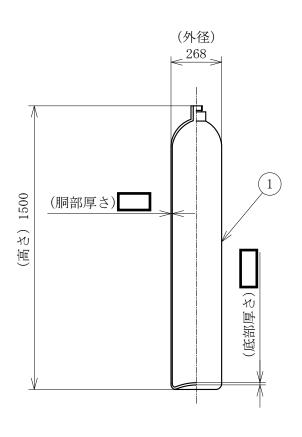
1	ハロゲン化物ボンベ *	2	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

								-		
	工事計画	工事計画認可申請 第9-3-2-2-4-4-3図								
	島根原	京 子	力	発	電	所	第	2	号	機
名称	Ĵ	グランド蒸気排ガスフィルタ室, SGT配管ダクト室用 ハロゲン化物ボンベ構造図								
	中国電力株式会社									
	FP		NS2	2FP-	-KJ()3			1X0	4

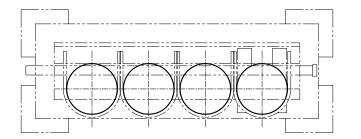
第 9-3-2-2-4-4-3 図 グランド蒸気排ガスフィルタ室, SGT 配管ダクト室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

「グランド蒸気排ガスフィルタ室、SGT 配管ダクト室用ハロゲン化物ボンベ]

	7. 2. 2. 1. 7.	, <u>之</u> , 。。 品日 / /	
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	± 10 mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

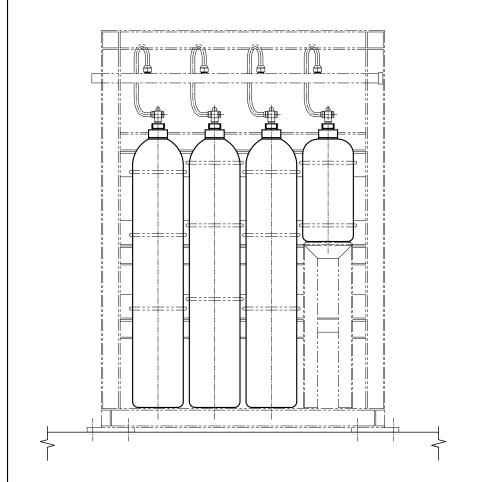
NS5FP-KJ04

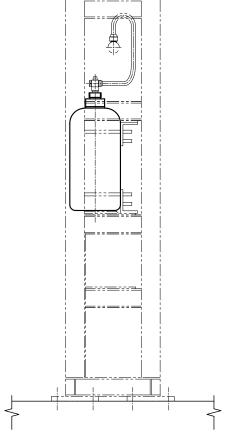


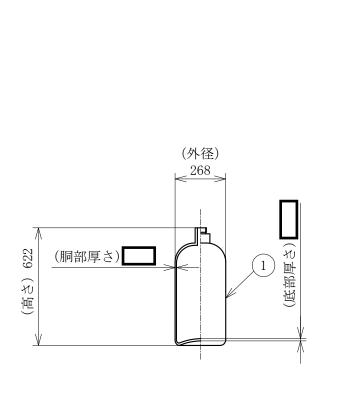
2	ハロゲン化物ボンベ * 2	3	SMN433		
1	ハロゲン化物ボンベ * 1	1	SMN433		
番 号	品 名	個 数	材料		
	如 旦 妻				

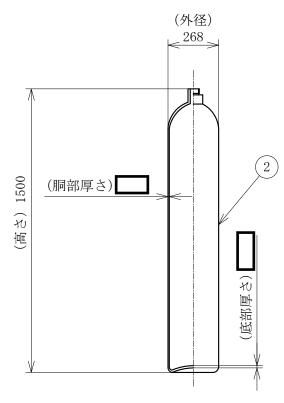
部 品 表

注記*1:240/個を示す。
*2:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

<u>任 乙</u>	• 1	付記なるり伝は公外値をかり。											
	工事	事計	画認	引	申詞	清		第9-3-2-2-4-4-4図					1図
	島	根	原	子	力	発	電	所	第	2	号	機	
名称					南	5万		ブル	合水 ·室 / ベ ・ベ オ	Ħ	ンプ <u>i</u> 図		
		中	国	電	į	力	株	Ī	t	会	社		
	F	Ρ			NS2	2FP-	-KJ()4			1X0)4	

第 9-3-2-2-4-4-4 図 電動機駆動原子炉給水ポンプ南西ケーブル室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

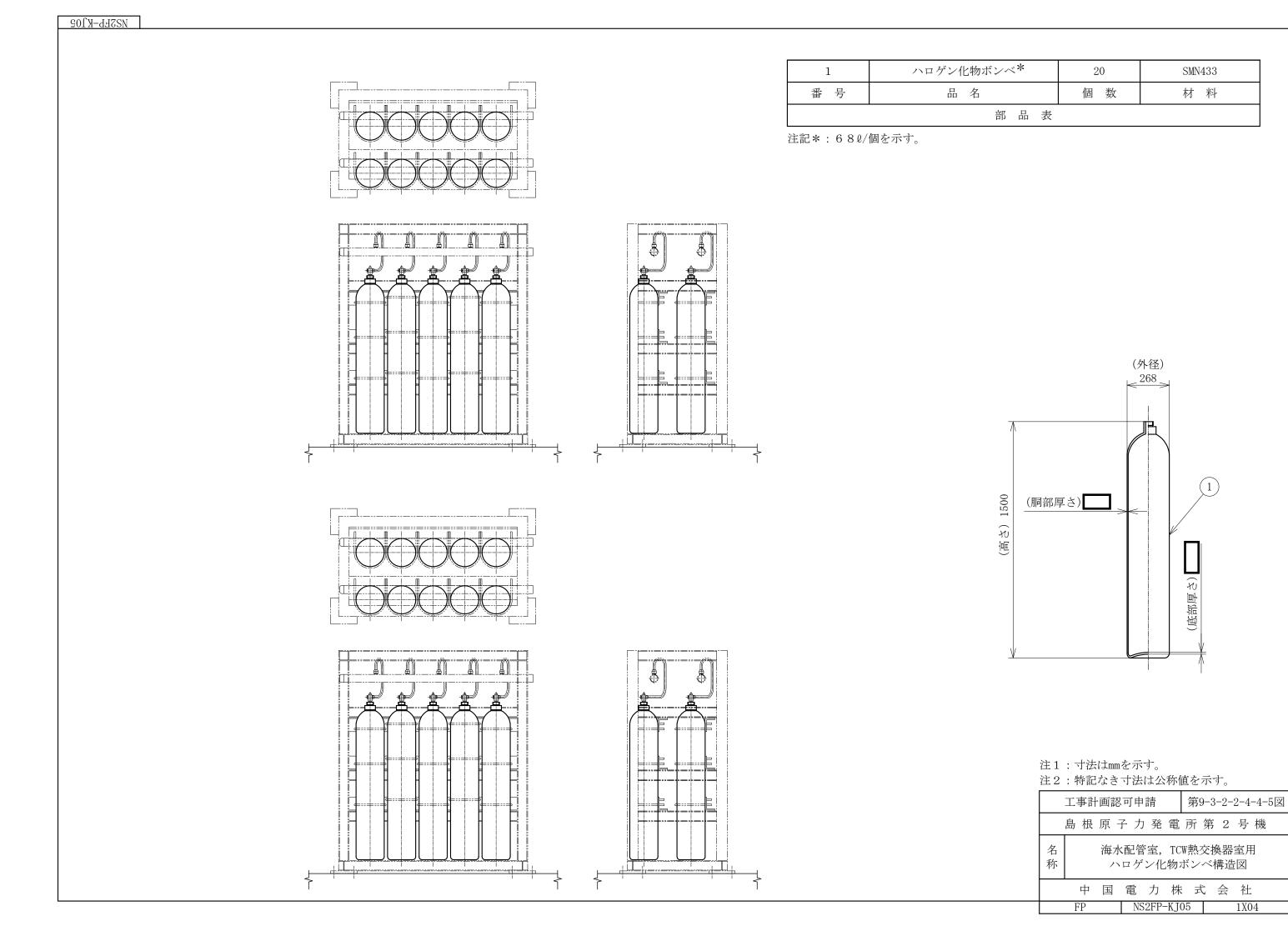
工事計画記載の公称値の許容範囲

「電動機駆動原子炉給水ポンプ南西ケーブル室用ハロゲン化物ボンベ]

	电助機能動原丁炉福水ホンノ用四ケーノル室用ハロケン化物ホン・ 」							
	主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠				
外径		268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準				
高さ	1	622*1	±10mm*1	同上*1				
同〇	2	1500*2	± 10 mm *2	同上*2				
胴部厚さ				同上				
底部厚さ	底部厚さ			同上				

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値

注記*1:ハロンボンベ (240/個) を示す。 *2:ハロンボンベ (680/個) を示す。



1X04

第 9-3-2-2-4-4-5 図 海水配管室, TCW 熱交換器室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

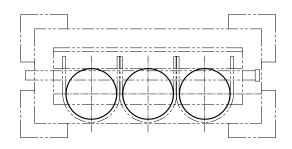
[海水配管室, TCW 熱交換器室用ハロゲン化物ボンベ]

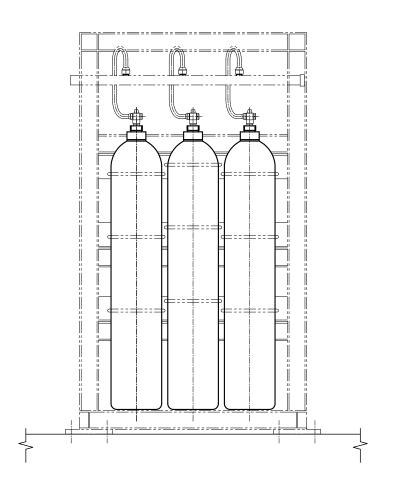
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

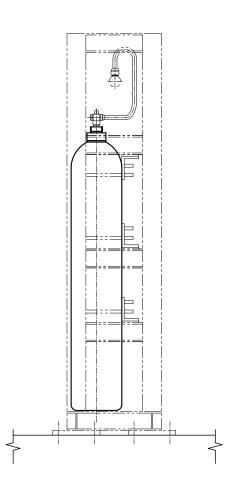
NS5FP-KJ06

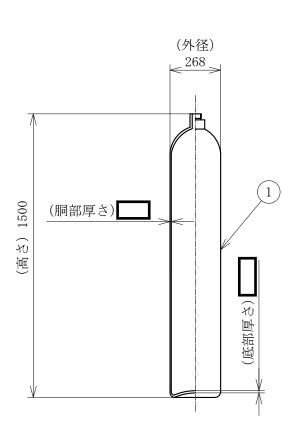
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	3	SMN433		
番 号	品 名	個 数	材料		
	部 品 表				

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事	計	画記	忍可	第	9-3	-2-	2-4	-4-	6図				
	島村	泿	原	子	力	発	電	所	第	2	号	機		
名称						⁄建物 ン化								
	4	þ	国	Ē	冟	力	株		弋	会	社			
FP					NS2FP-KJ				06			1X04		

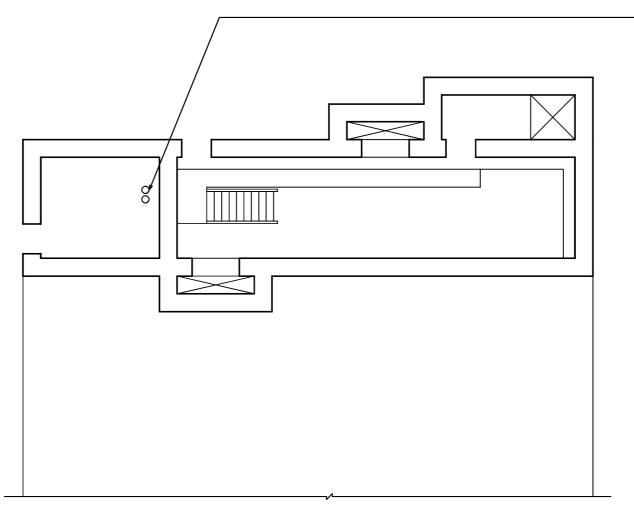
第 9-3-2-2-4-4-6 図 タービン建物南西側階段室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[タービン建物南西側階段室用ハロゲン化物ボンベ]

主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠				
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準				
高さ	1500	±10mm	同上				
胴部厚さ			同上				
底部厚さ			同上				

9.3.2.2.5 ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア

B-非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ室, B-非常用ディーゼル発電機燃料移送配管トレンチ用ハロゲン化物ボンベ



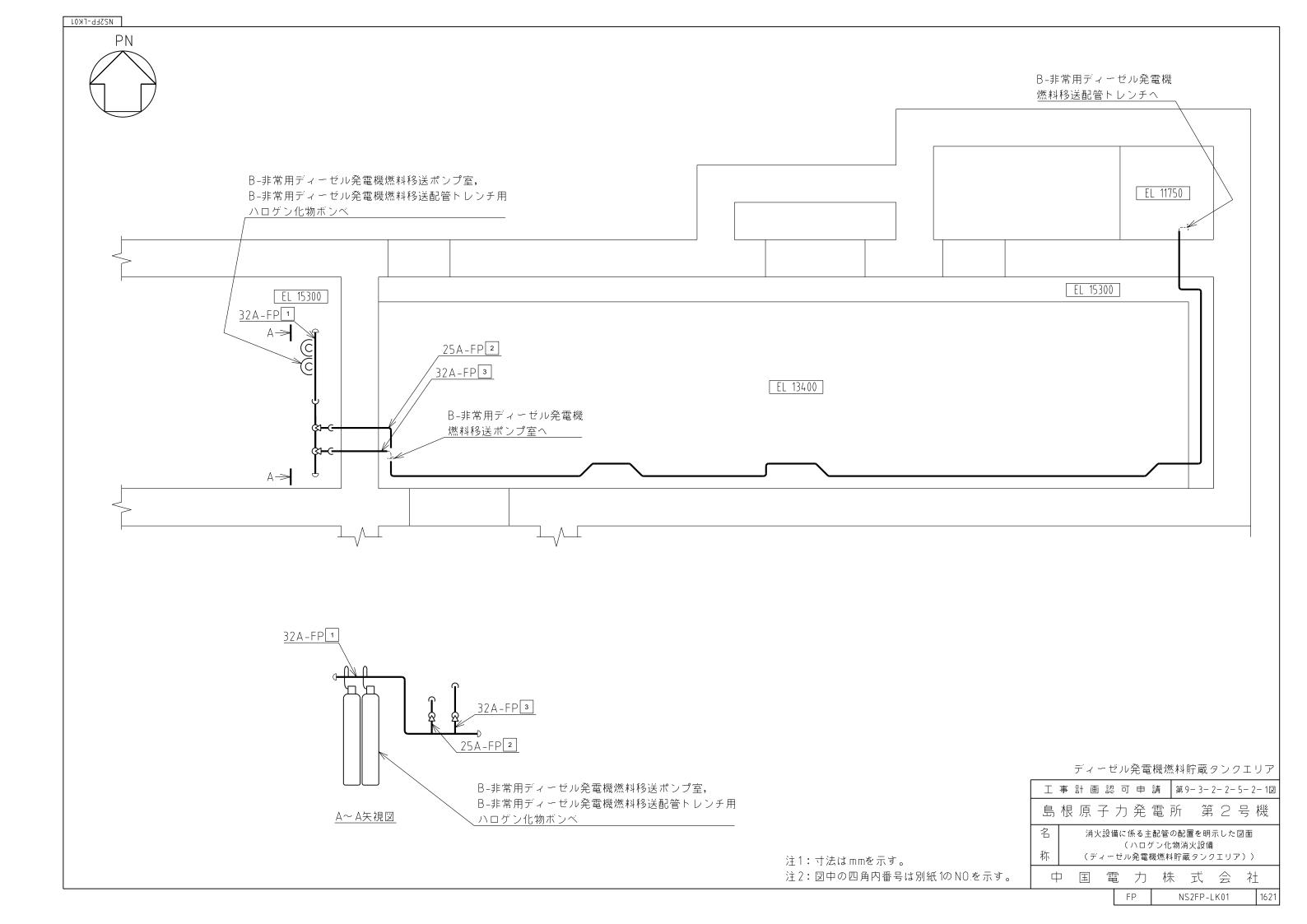
B-ディーゼル燃料貯蔵タンク格納槽 EL 15300

工事計画認可申請 第9-3-2-2-5-1-1図

島根原子力発電所 第2号機

- 名 消火設備に係る機器の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備 (ディーゼル発電機 燃料貯蔵タンクエリア))

中国電力株式会社



第9-3-2-2-5-2-1 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア)) 別紙1 工事計画抜粋

変更前								変更後							
名	称	最高使用	最高使用温 度	外 径	厚さ	材	料	名	称	最高使用 圧 力	最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
								消	B-非常用ディーゼル 発電機燃料移送ポン プ室, B-非常用 ディーゼル発電機燃 料移送配管トレンチ 用ハロゲン化物ボン ベ出口ヘッダ管	5. 2	40	42. 7	3. 6	SUS304TP	1
							火系	B-非常用ディーゼル 発電機燃料移送配管 トレンチ供給ライン 分岐点 ~ B-非常用ディーゼル 発電機燃料移送配管 トレンチ	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	2	

変 更 後

力|温

40

(MPa)

称 圧

5. 2

最高使用 最高使用 外 径*1

(°C)

度

(mm)

42.7

厚 さ*1

(mm)

3.6

材

SUS304TP

NO. *2

3

名

称 圧 力 温

(MPa)

注記*1:公称値を示す。		

材料名

変 更 前

最高使用 最高使用 外 径 厚 さ

(mm)

(mm)

度

(°C)

*2:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア))に記載の四角内番号を示す。

B-非常用ディーゼル 発電機燃料移送ポン プ室供給ライン分岐

B-非常用ディーゼル 発電機燃料移送ポン

プ室

第 9-3-2-2-5-2-1 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[ハロゲン化物消火設備(ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア)の主配管]

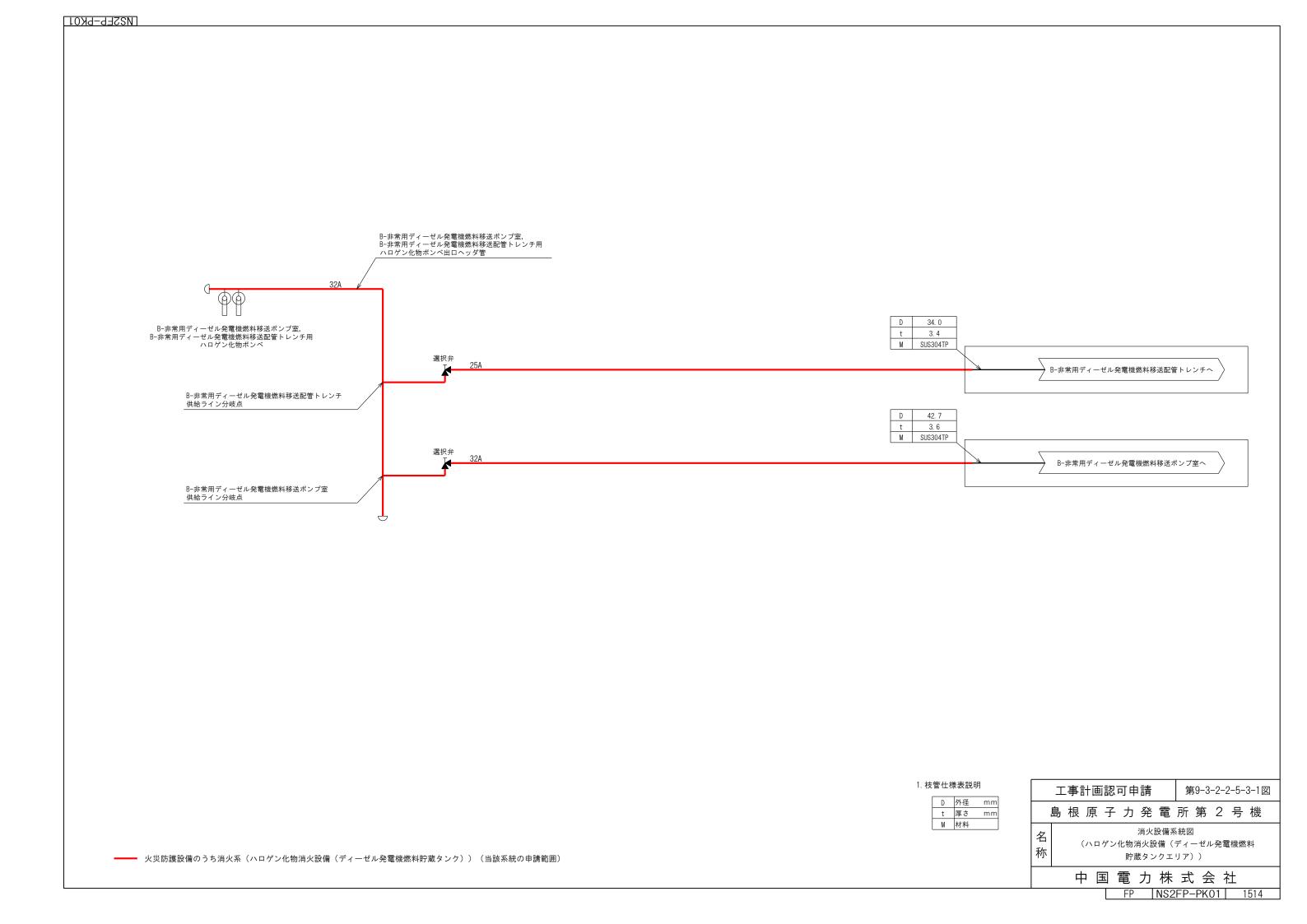
管NO.1*

主要寸沒 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠
外径	42.7	\pm 0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ 3.6		\pm 0.5mm	同上

管NO.2*

主要寸治 (mm)	长	許容範囲	根拠
外径	34. 0	\pm 0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	厚さ 3.4		同上

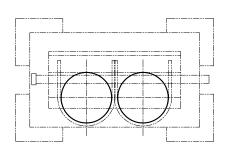
注:主要寸法は,工事計画記載の公称値 注記*:管の強度計算書のNO.を示す。

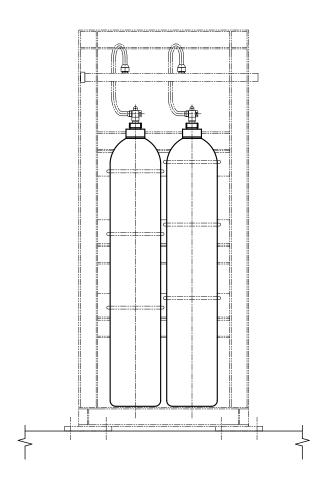


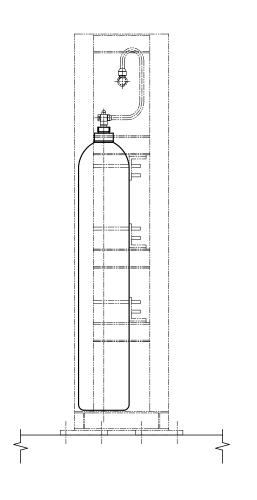
NS5FP-KK01

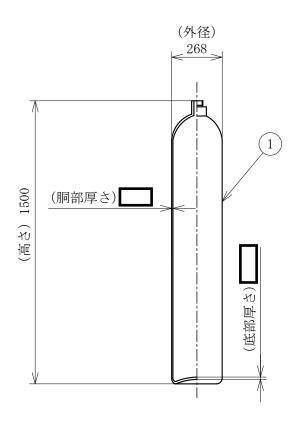
1	ハロゲン化物ボンベ *	2	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	工事計	上画認	可申	第	9-3	-2-	2-5	-4-1		
	島根	原 -	子力)発	電	所	第	2	号	機
名称				-非 多送	常用 配管	デト	ィーレン	ゼルチ	ル発 用	
	中	玉	電	力	株	Ī	ţ	会	社	

NS2FP-KK01

第 9-3-2-2-5-4-1 図 B-非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ室, B-非常用ディーゼル発電機燃料移送配管トレンチ用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[B-非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ室, B-非常用ディーゼル発電機燃料移送配管トレンチ用ハロゲン化物ボンベ]

7112 10 70 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10								
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠					
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準					
高さ	1500	±10mm	同上					
胴部厚さ			同上					
底部厚さ			同上					

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値

9.3.2.2.6 格納槽

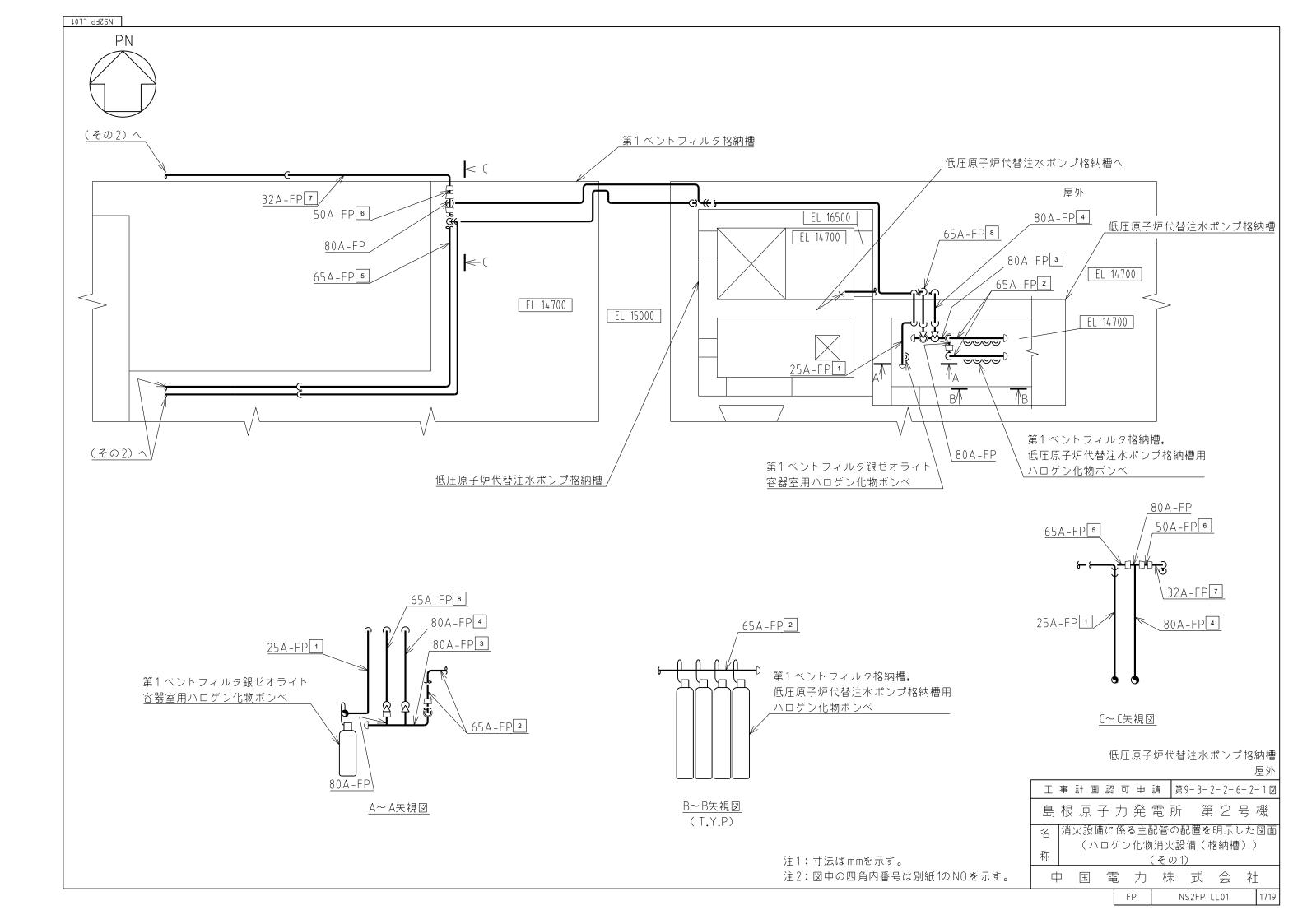
低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽 EL 14700

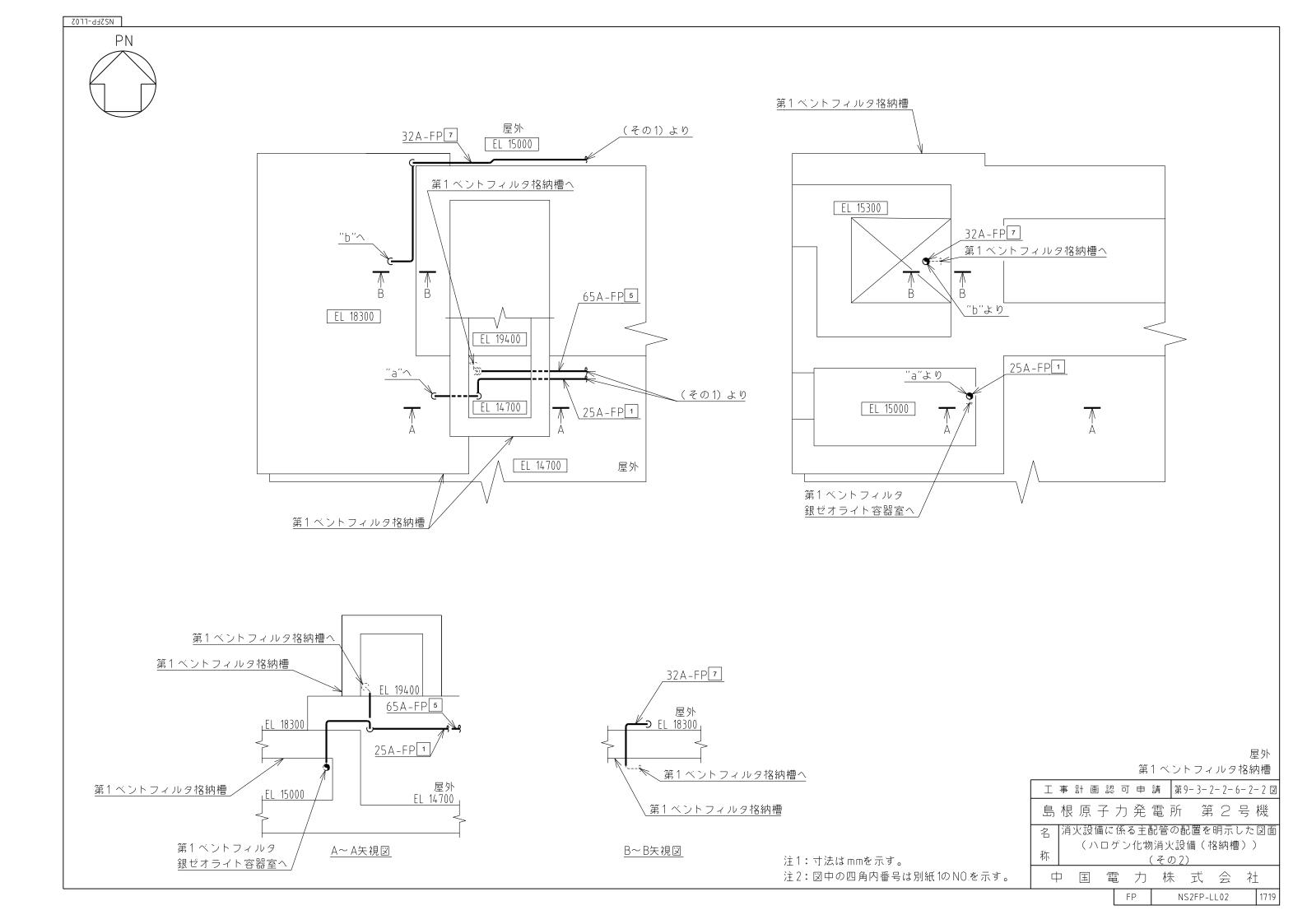
 工事計画認可申請
 第9-3-2-2-6-1-1図

 島根原子力発電所
 第2号機

中国電力株式会社

1X19





第 9-3-2-2-6-2-1~2 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(格納槽)) 別紙 1 工事計画抜粋

			変更	前						変	更後				
		最高使用	最高使用	外 径	厚さ					最高使用	最高使用	外 径*1	厚 さ*1		NO. *2
名	称	圧 力	温 度			材	料	名	称	圧 力	温 度			材料	
		(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)					(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
			_					消火系	第1ベントフィルタ銀ゼオライト容器室用ハロゲン化物ボンベ〜 第1ベントフィルタ銀ゼオライト容器室	5. 2	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	1

	変更前						変更後								
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
						第1ベントフィルタ格 納槽,低圧原子炉代 替注水ポンプ格納槽	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	2			
						用ハロゲン化物ボン ベ出ロヘッダ管			89. 1	5. 5	SUS304TP	3			
			第1ベントフィルタ格 納槽供給ライン分岐		89. 1	5. 5	SUS304TP	4							
								消	点 消 火 系 第1ベントフィルタ格	5. 2 40	76. 3	5. 2	SUS304TP	5	
			_	_				火系				60. 5	3. 9	SUS304TP	6
						納槽			42. 7	3. 6	SUS304TP	7			
						低圧原子炉代替注水 ポンプ格納槽供給ラ イン分岐点 〜 低圧原子炉代替注水 ポンプ格納槽	5. 2	40	76. 3	5. 2	SUS304TP	8			

注記*1:公称値を示す。

*2:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(格納槽))に記載の四角内番号を示す。

第 9-3-2-2-6-2-1~2 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備 (格納槽)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[ハロゲン化物消火設備(格納槽)の主配管]

管NO.1*

主要寸沒 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠				
外径	34. 0	±0.5mm	JIS G 3459による材料公差				
厚さ	厚さ 3.4		同上				

管NO.2*

主要寸泡 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠
外径	76. 3	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 2	±12.5%	同上

管NO.3*

主要寸沒 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	89. 1	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 5	±12.5%	同上

管NO.6*

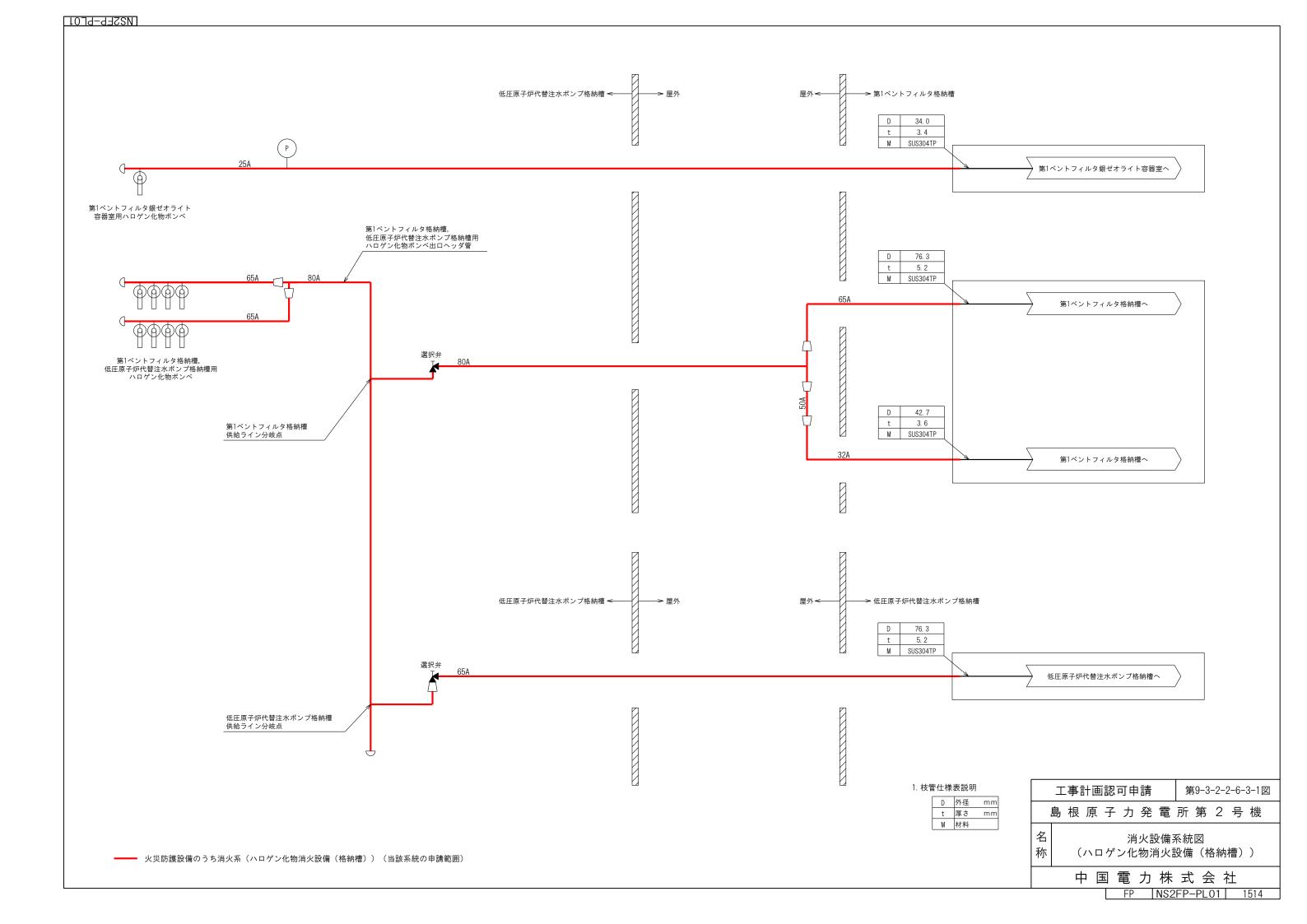
主要寸法 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠
外径	卜径 60.5		JIS G 3459による材料公差
厚さ	厚さ 3.9		同上

管NO.7*

主要寸泡 (mm)	±	許容範囲	根拠
外径	42. 7	± 0.5 mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ 3.6		± 0.5 mm	同上

注:主要寸法は、工事計画記載の公称値

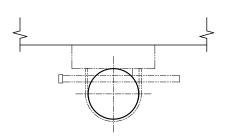
注記*:管の強度計算書のNO.を示す。

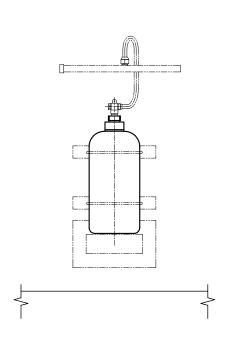


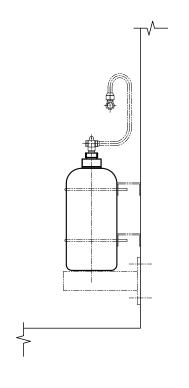
NS2FP-KL01

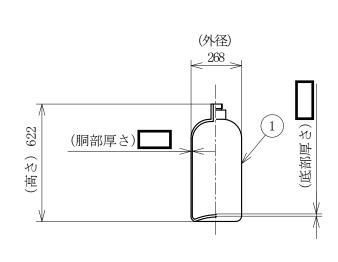
1	ハロゲン化物ボンベ [*]	1	SMN433
番 号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:240/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

島根原子力発電所第2号機

第1ベントフィルタ銀ゼオライト容器室用 ハロゲン化物ボンベ構造図

 中 国 電 力 株 式 会 社

 FP NS2FP-KL01
 1629

第 9-3-2-2-6-4-1 図 第 1 ベントフィルタ銀ゼオライト容器室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[第1ベントフィルタ銀ゼオライト容器室用ハロゲン化物ボンベ]

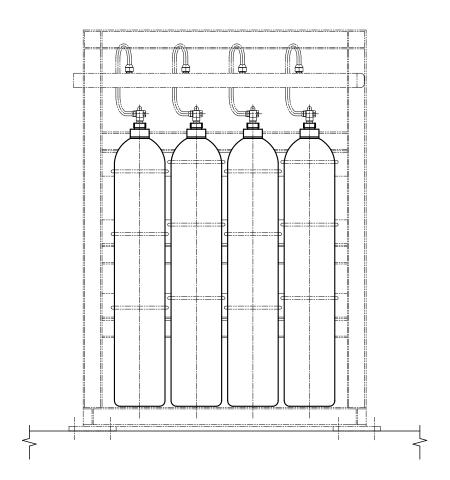
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	622	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ	を		同上

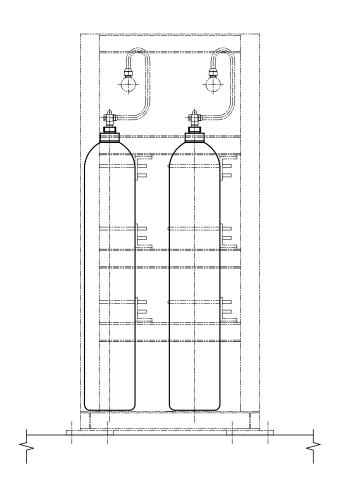
注:主要寸法は、工事計画記載の公称値

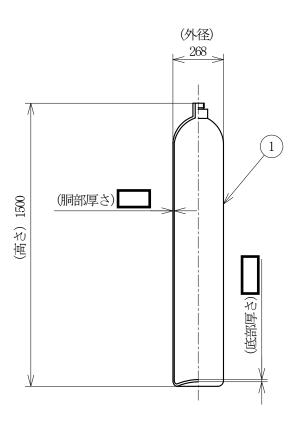
NS5FP-KL02

1	ハロゲン化物ボンベ *	8	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

	1111=313 111111111111111111111111111111	9
	工事計画認可申請 第9-3-	-2-2-6-4-2[
	島根原子力発電所第	2 号機
名称	第1ベントフィルタ格 低圧原子炉代替注水ポンフ ハロゲン化物ボンベ構	プ格納槽用

中 国 電 力 株 式 会 社 FP NS2FP-KL02 1629 第 9-3-2-2-6-4-2 図 第 1 ベントフィルタ格納槽,低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

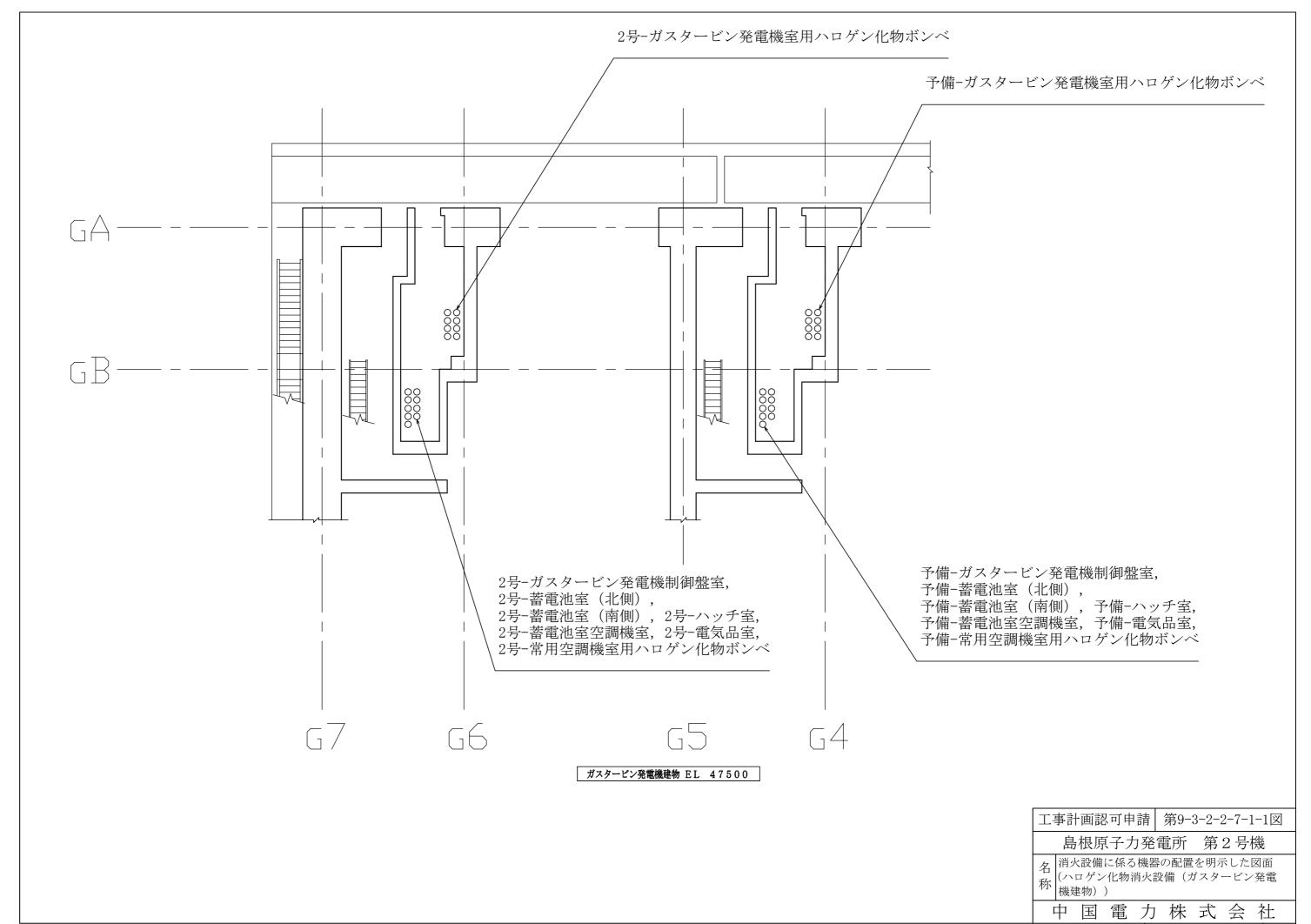
工事計画記載の公称値の許容範囲

[第1ベントフィルタ格納槽,低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽用ハロゲン化物ボンベ]

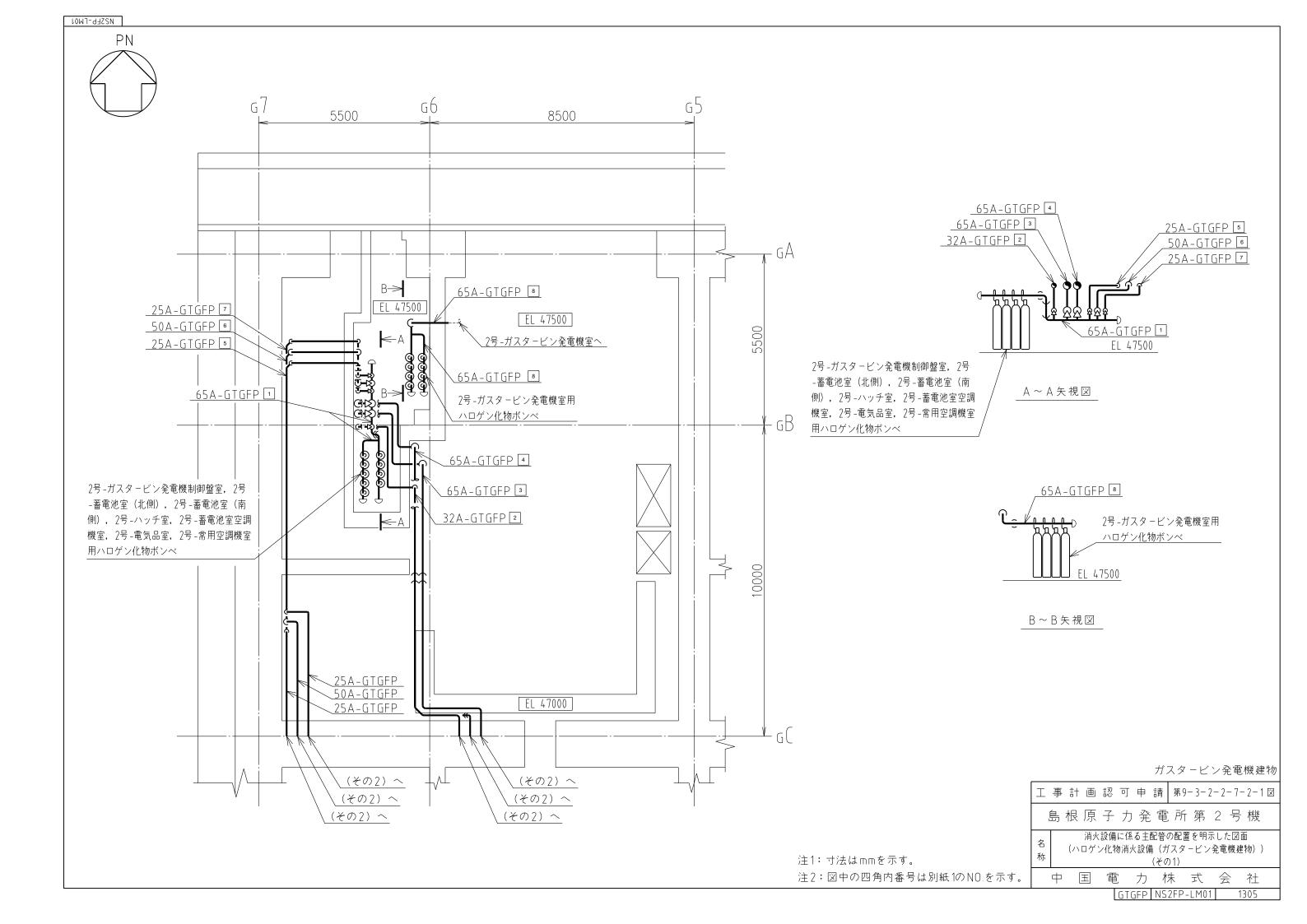
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	±10mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

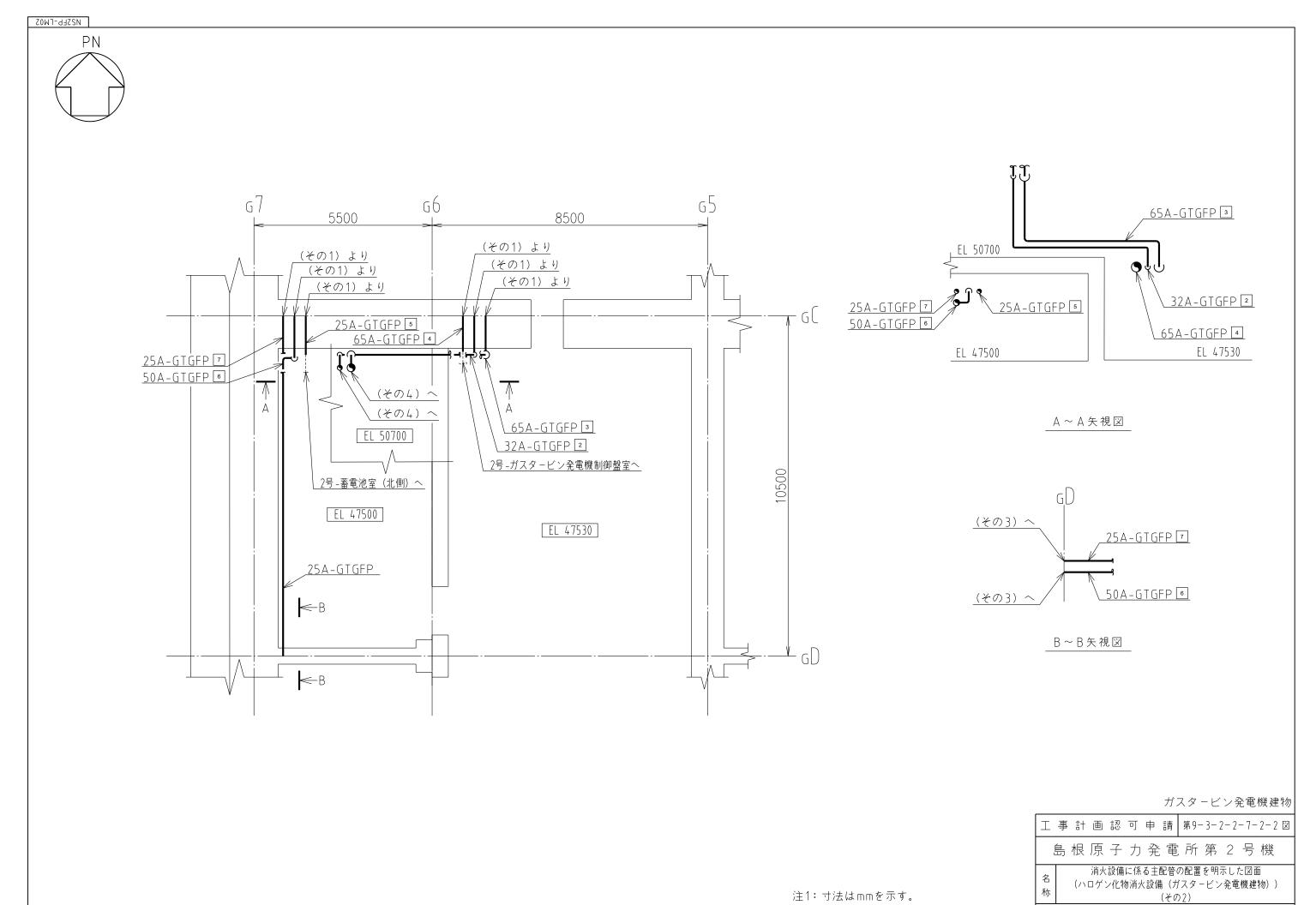
注:主要寸法は、工事計画記載の公称値

9.3.2.2.7 ガスタービン発電機建物

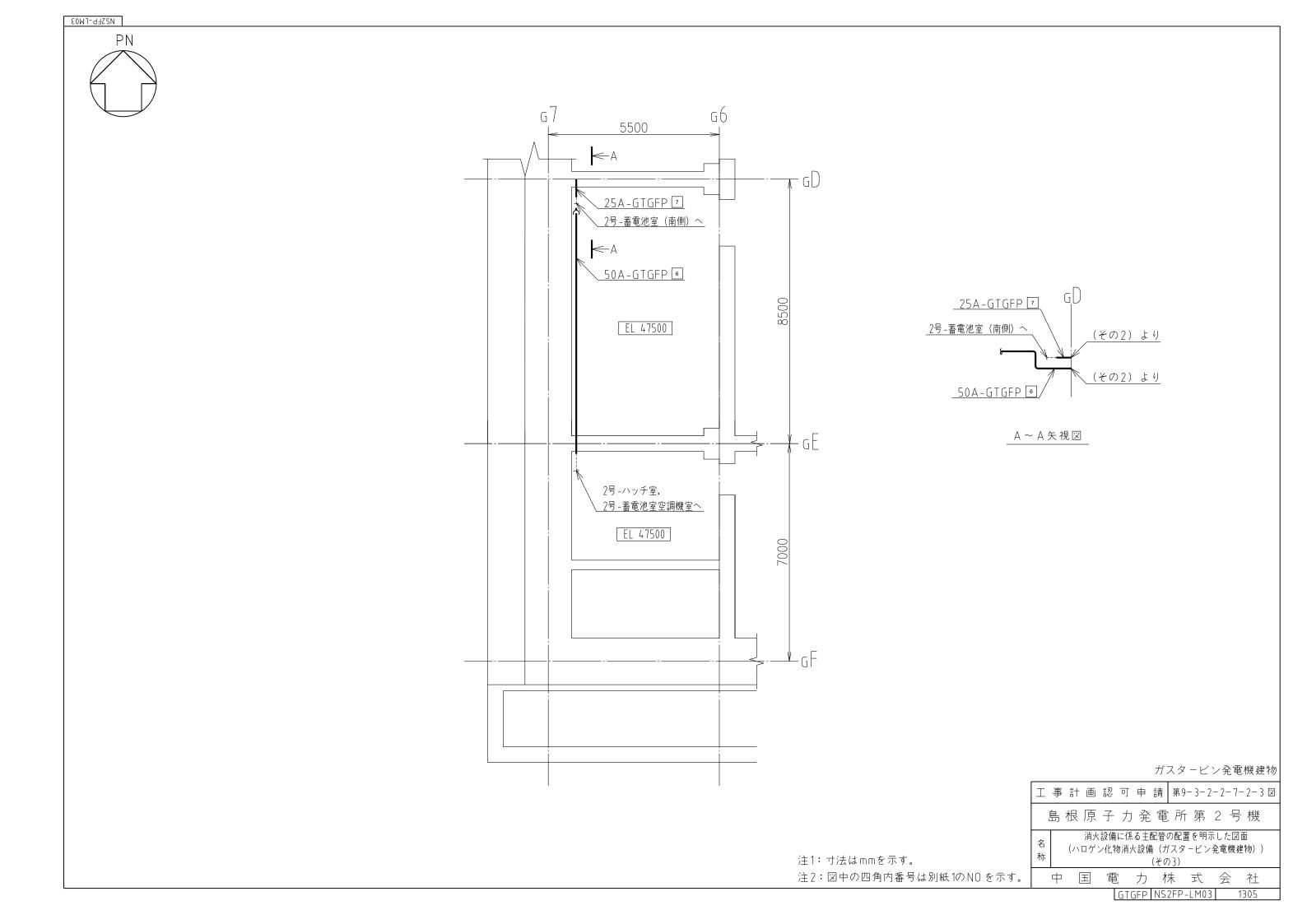


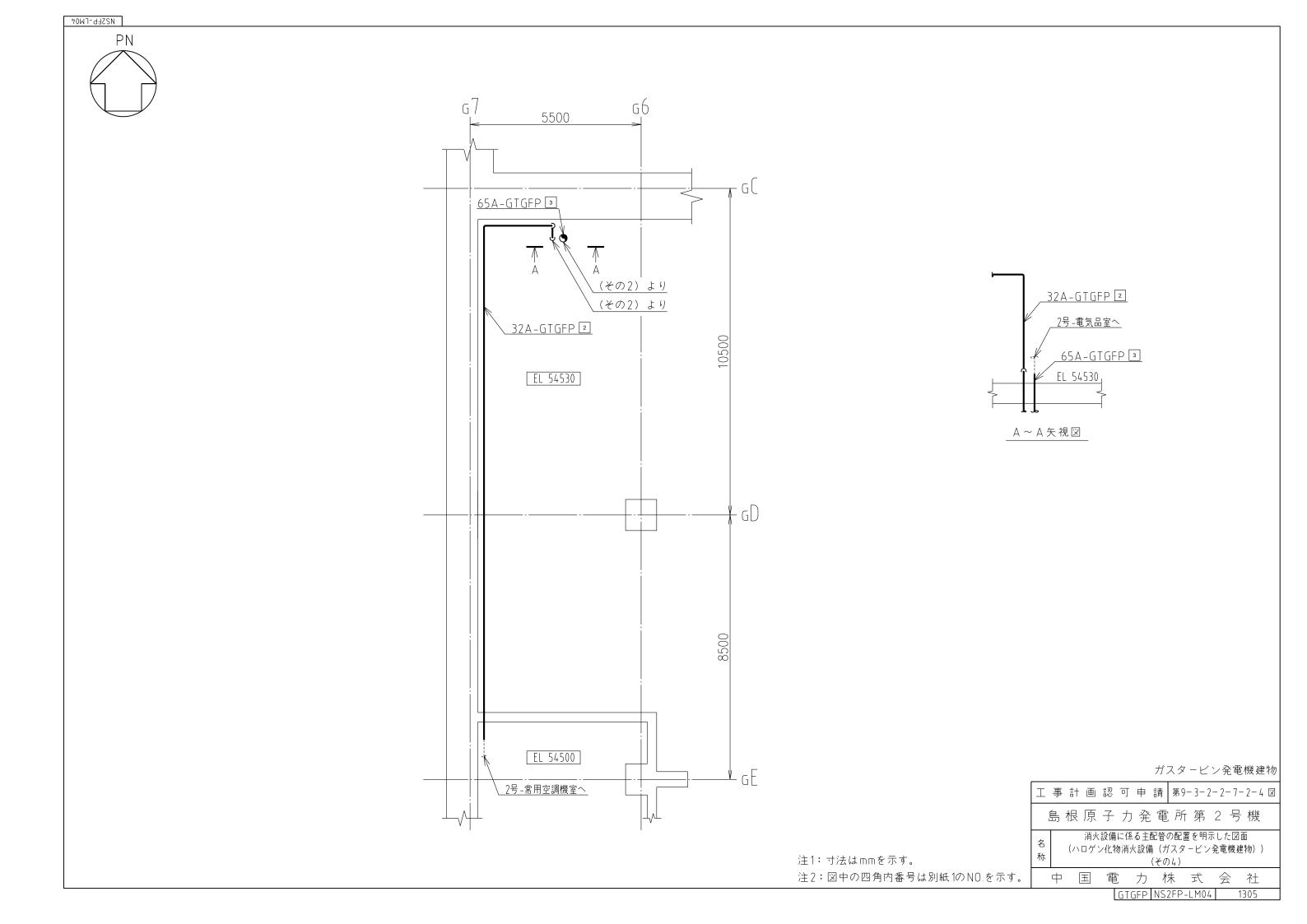
1Z02

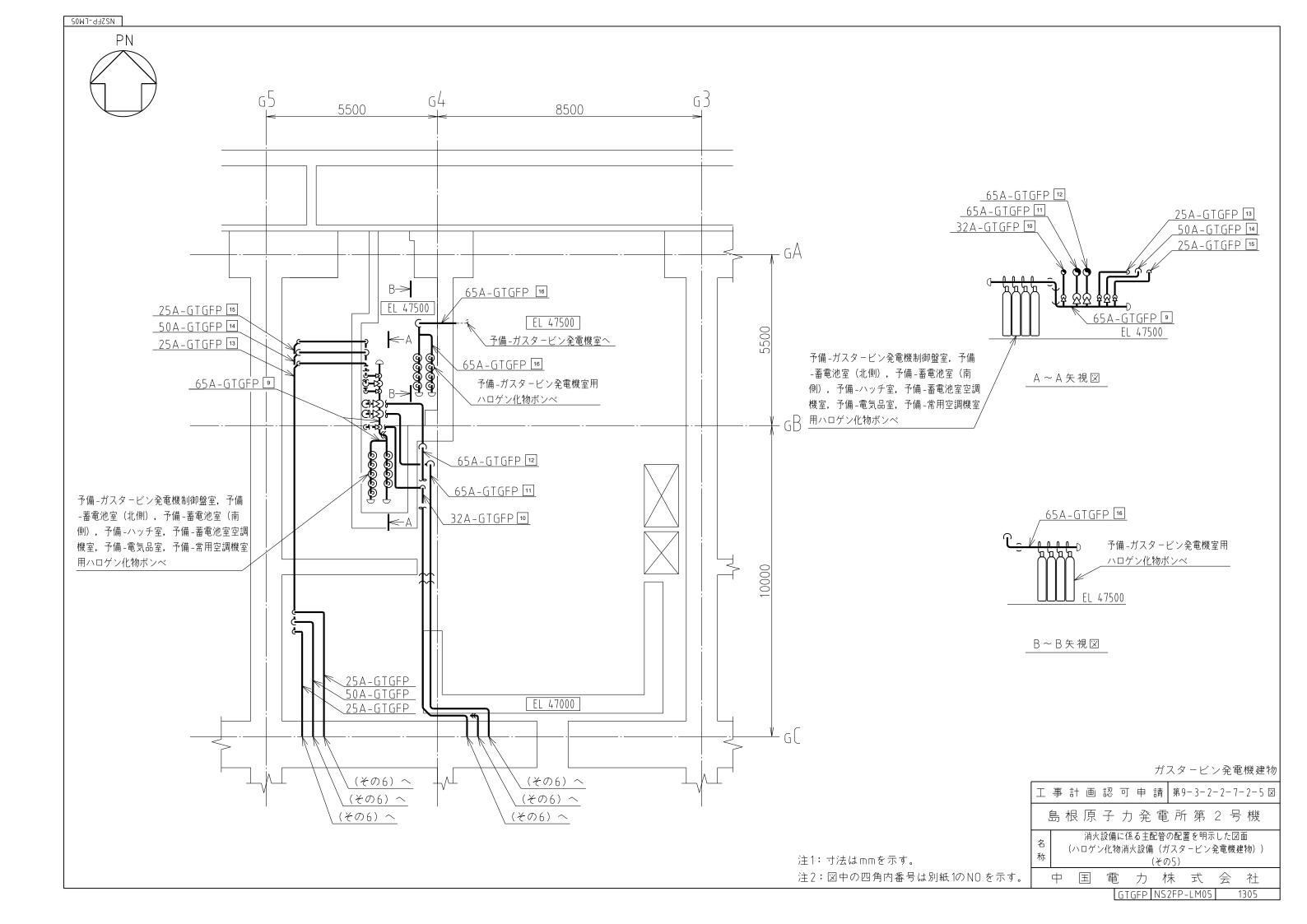


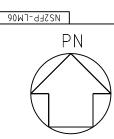


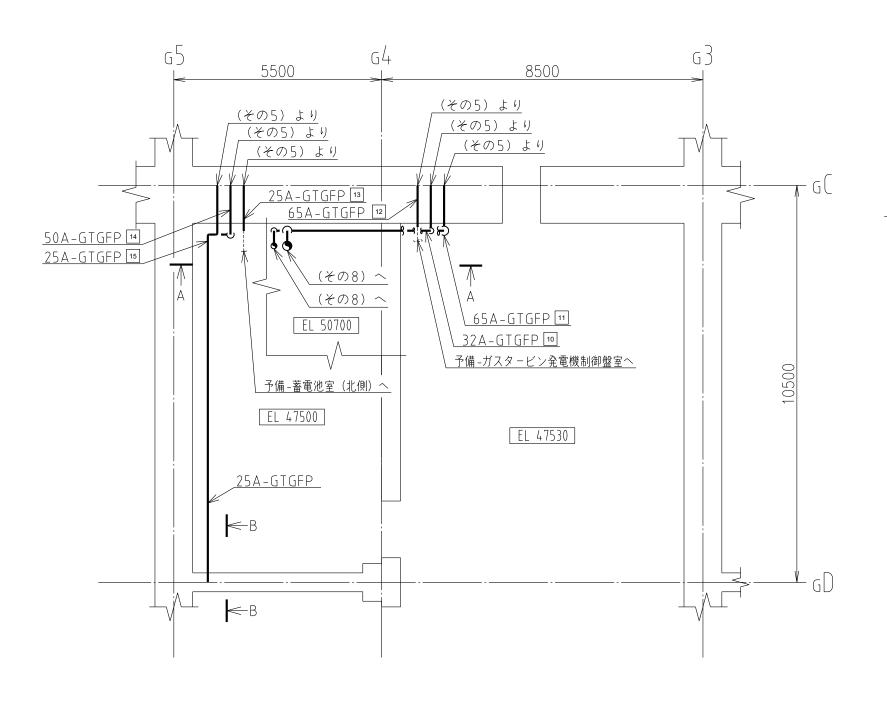
注2:図中の四角内番号は別紙1のNO.を示す。中 国 電 力 株 式 会 社GTGFP NS2FP-LM021305

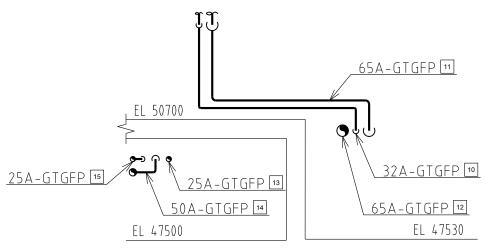




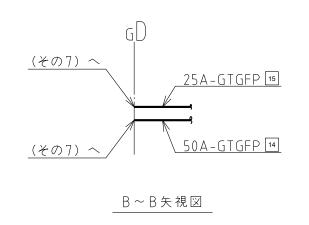








A~A矢視図



ガスタービン発電機建物

工事計画認可申請第9-3-2-2-7-2-6図

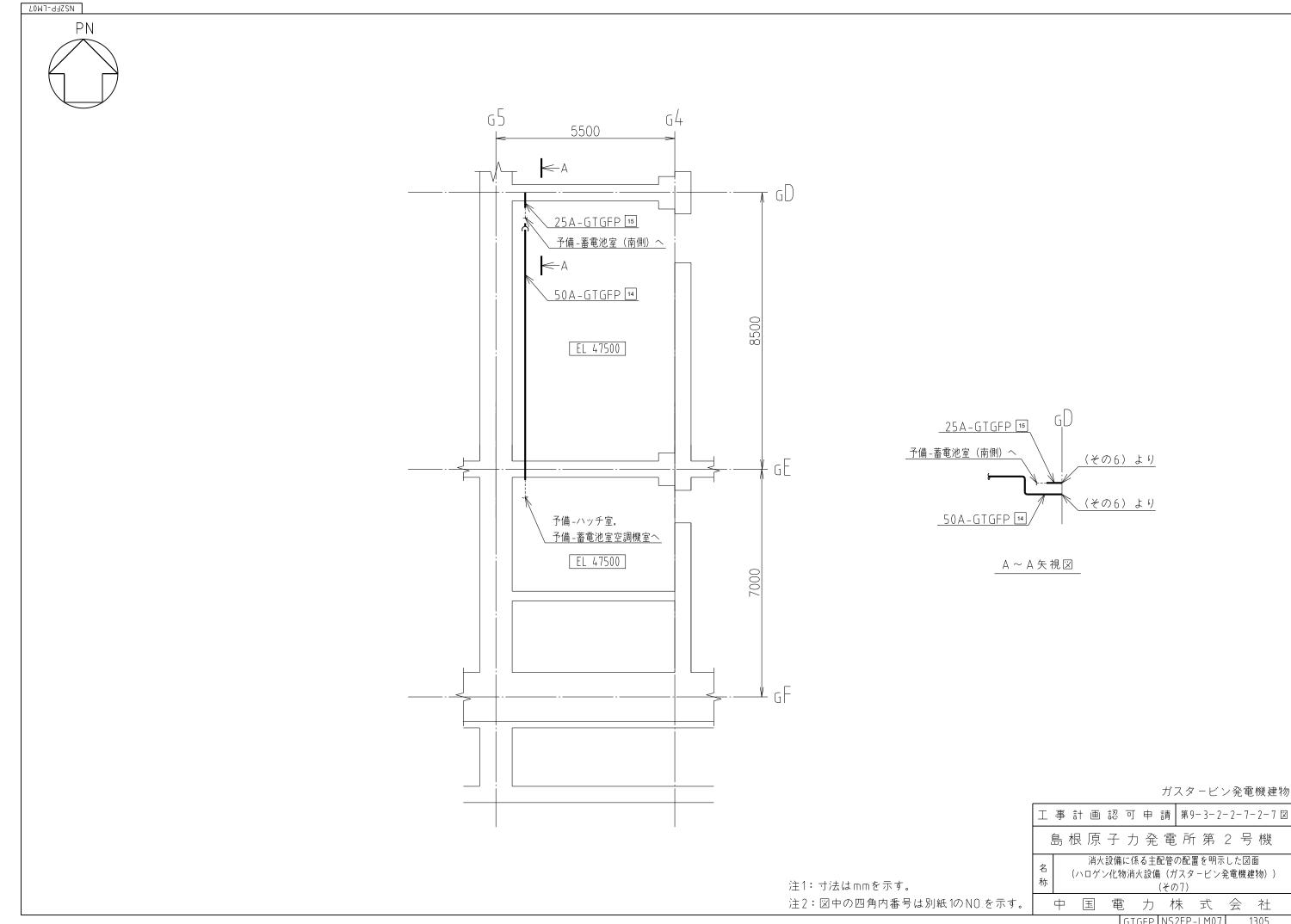
島根原子力発電所第2号機

消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(ガスタービン発電機建物)) (その6)

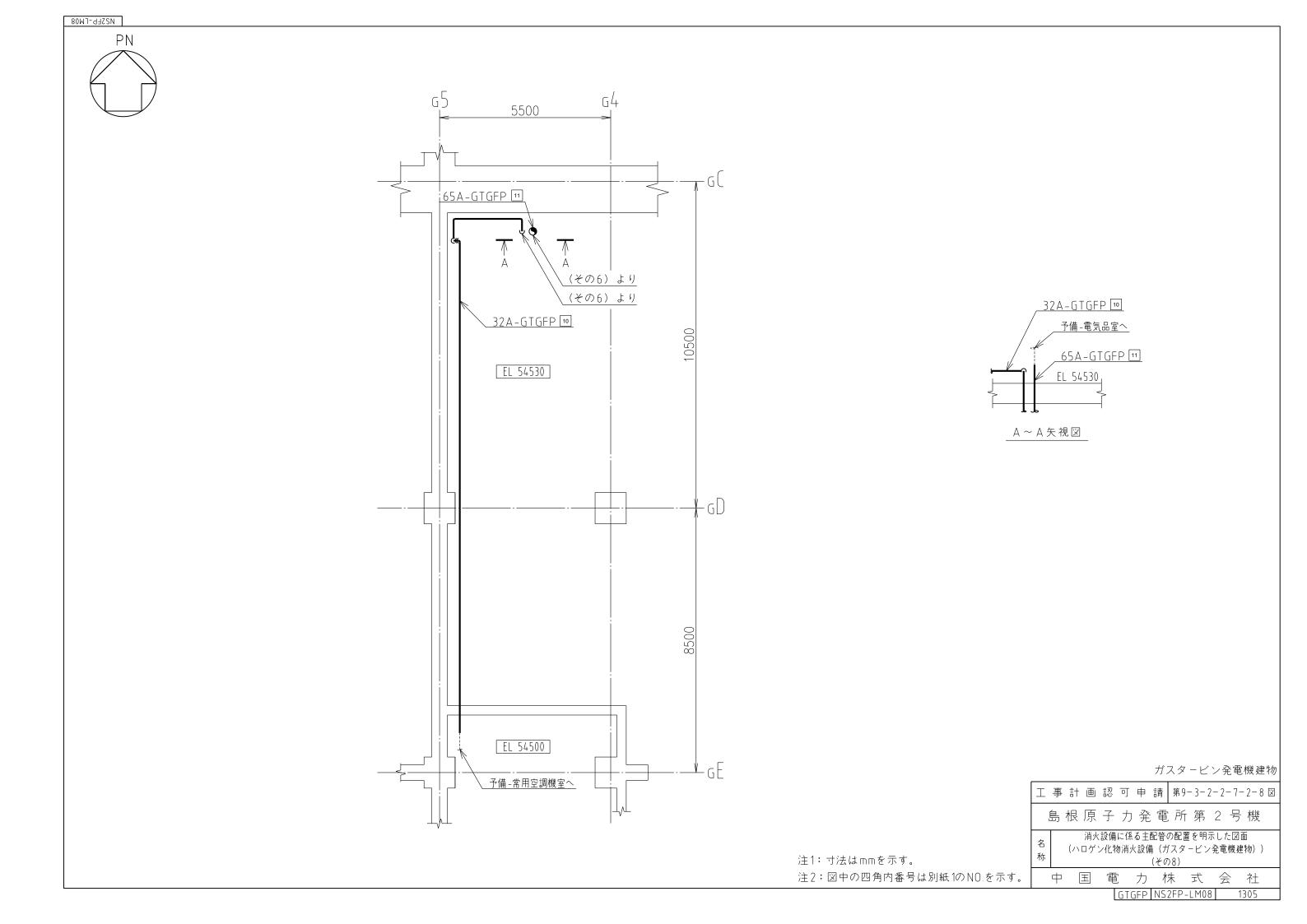
中国 電 力 株 式 会 社 GTGFP NS2FP-LM06

注2:図中の四角内番号は別紙1のNO.を示す。

注1: 寸法はmmを示す。



GTGFP NS2FP-LM07 1305



第 9-3-2-2-7-2-1~8 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(ガスタービン発電機建物)) 別紙 1

工事計画抜粋

			変更前	前						変更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	斗 名	称	最高使 压 (MPa)	用 最高使用 力 温 度 (°C)		厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
							洋 少	2号-ガスタービン発 電機制御盤室,2号- 蓄電池室(北側),2 号-蓄電池室(南側),2号-ハッチ室, 2号-蓄電池室空調機 室,2号-電気品室,2 号-常用空調機室用ハロゲン化物ボンベ出 ロヘッダ管	5. 2	50	76. 3	5. 2	SUS304TP	1
							矛	2号-常用空調機室供 給ライン分岐点 〜 2号-常用空調機室	5. 2	50	42.7	3. 6	SUS304TP	2
								2号-電気品室供給ライン分岐点 〜 2号-電気品室	5. 2	50	76. 3	5. 2	SUS304TP	3

_

			変更前	旬				変更後							
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料	斗名	称	最高使用 圧 力 (MPa)		外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2	
								2号-ガスタービン発 電機制御盤室供給ラ イン分岐点 ~ 2号-ガスタービン発 電機制御盤室	5. 2	50	76. 3	5. 2	SUS304TP	4	
			_				消	2号-蓄電池室(北側)供給ライン分岐点。 〜 2号-蓄電池室(北側)	5. 2	50	34. 0	3. 4	SUS304TP	5	
							消火 系	2号-ハッチ室,2号- 蓄電池室空調機室供 給ライン分岐点 ~ 2号-ハッチ室,2号- 蓄電池室空調機室	5. 2	50	60. 5	3.9	SUS304TP	6	
								2号-蓄電池室(南側)供給ライン分岐点 へ 2号-蓄電池室(南側)	5. 2	50	34. 0	3. 4	SUS304TP	7	

		変更前	ίj					変更後							
名称		最高使用	外 径	厚さ	材	料	名	称	最圧		最高使用 温 度	外 径*1	厚 さ*1	材料	NO. *2
	(MPa)	(\mathcal{C})	(mm)	(mm)						(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
		_					消火系	2号-ガスタービン発 電機室用ハロゲン化 物ボンベ 〜 2号-ガスタービン発 電機室	5.	2	50	76. 3	5. 2	SUS304TP	8

			変更前	前							変	更 後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	圧	高使用 力 MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
			_		,	•		消火系	予備-ガスタービン発 電機制御盤室,予備- 蓄電池室(北側),予 備-蓄電池室(南 側),予備-ハッチ 室,予備-蓄電池室空 調機室,予備-電気品 室,予備-常用空調機 室用ハロゲン化物ボ ンベ出口ヘッダ管	5. 2		50	76. 3	5. 2	SUS304TP	9
								糸	予備-常用空調機室供 給ライン分岐点 〜 予備-常用空調機室	5. 2		50	42. 7	3.6	SUS304TP	10
									予備-電気品室供給ライン分岐点 〜 予備-電気品室	5. 2		50	76. 3	5. 2	SUS304TP	11

			変更前	前						変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
						•			予備-ガスタービン発 電機制御盤室供給ラ イン分岐点 〜 予備-ガスタービン発 電気制御盤室	5. 2	50	76. 3	5. 2	SUS304TP	12
			_					消	予備-蓄電池室(北 側)供給ライン分岐 点 〜 予備-蓄電池室(北 側)	5. 2	50	34. 0	3.4	SUS304TP	13
								消火系	予備-ハッチ室,予備 -蓄電池室空調機室供 給ライン分岐点 ~ 予備-ハッチ室,予備 -蓄電池室空調機室	5. 2	50	60. 5	3.9	SUS304TP	14
									予備-蓄電池室(南側)供給ライン分岐点。 〜 予備-蓄電池室(南側)	5. 2	50	34. 0	3.4	SUS304TP	15

変更前						変更後								
名称		最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
		_					消火系	予備-ガスタービン発 電機室用ハロゲン化 物ボンベ 〜 予備-ガスタービン発 電機室	5. 2	50	76. 3	5. 2	SUS304TP	16

空 注記*1:公称値を示す。

*2:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(ガスタービン発電機建物))に記載の四角内番号を示す。

第 9-3-2-2-7-2-1~8 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備 (ガスタービン発電機建物)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[ハロゲン化物消火設備(ガスタービン発電機建物)の主配管]

管NO.1*

主要寸泡 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	76. 3	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 2	% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差

管NO.3*

主要寸泡 (mm)	Ė	許容範囲	根拠
外径	42. 7	± 0.5 mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 6	% −0.5mm	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差

管NO.4*

主要寸泡 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	34. 0	\pm 0.5mm	JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 4	% −0.5mm	【プラス側公差】 製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差

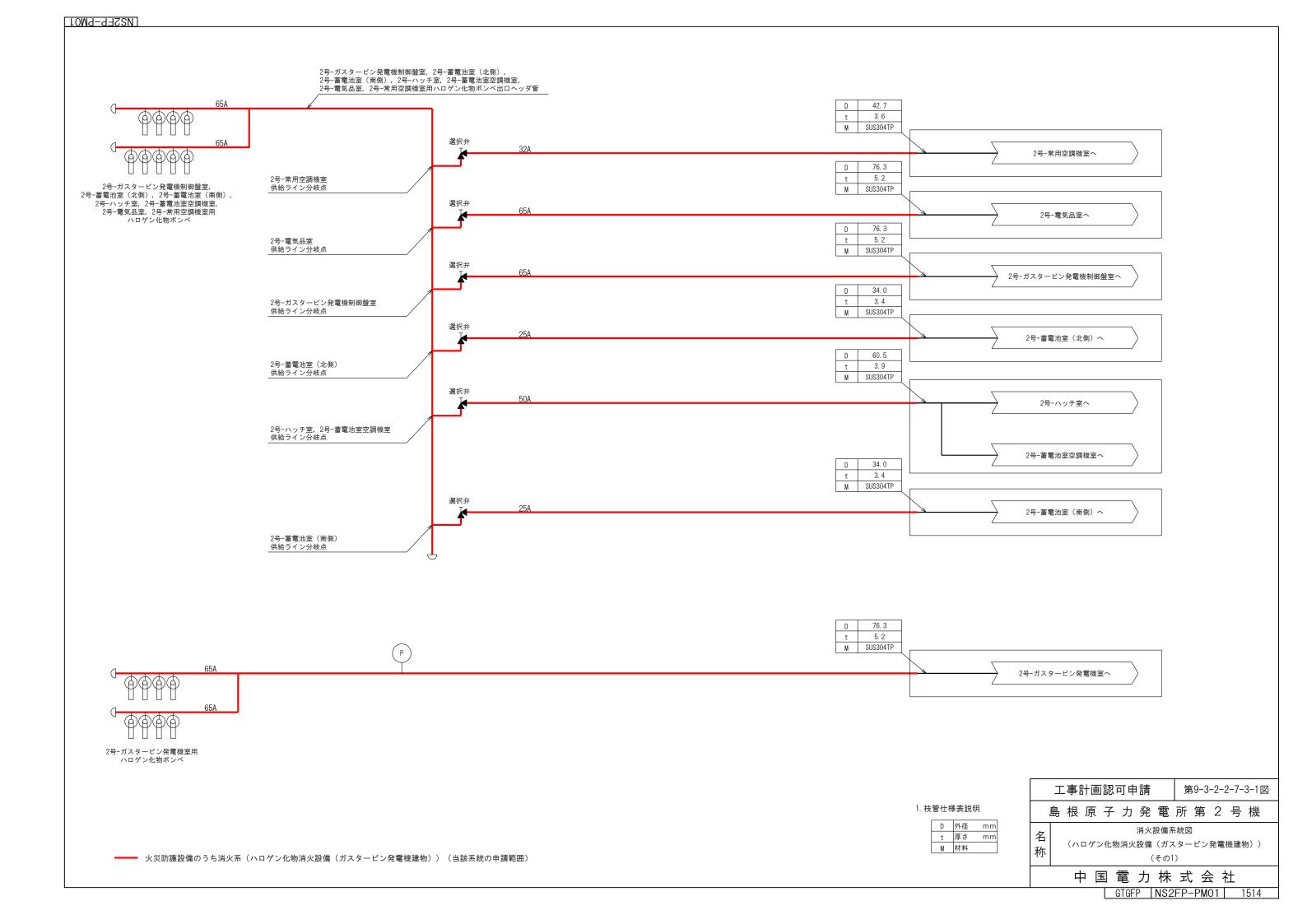
工事計画記載の公称値の許容範囲 (続き)

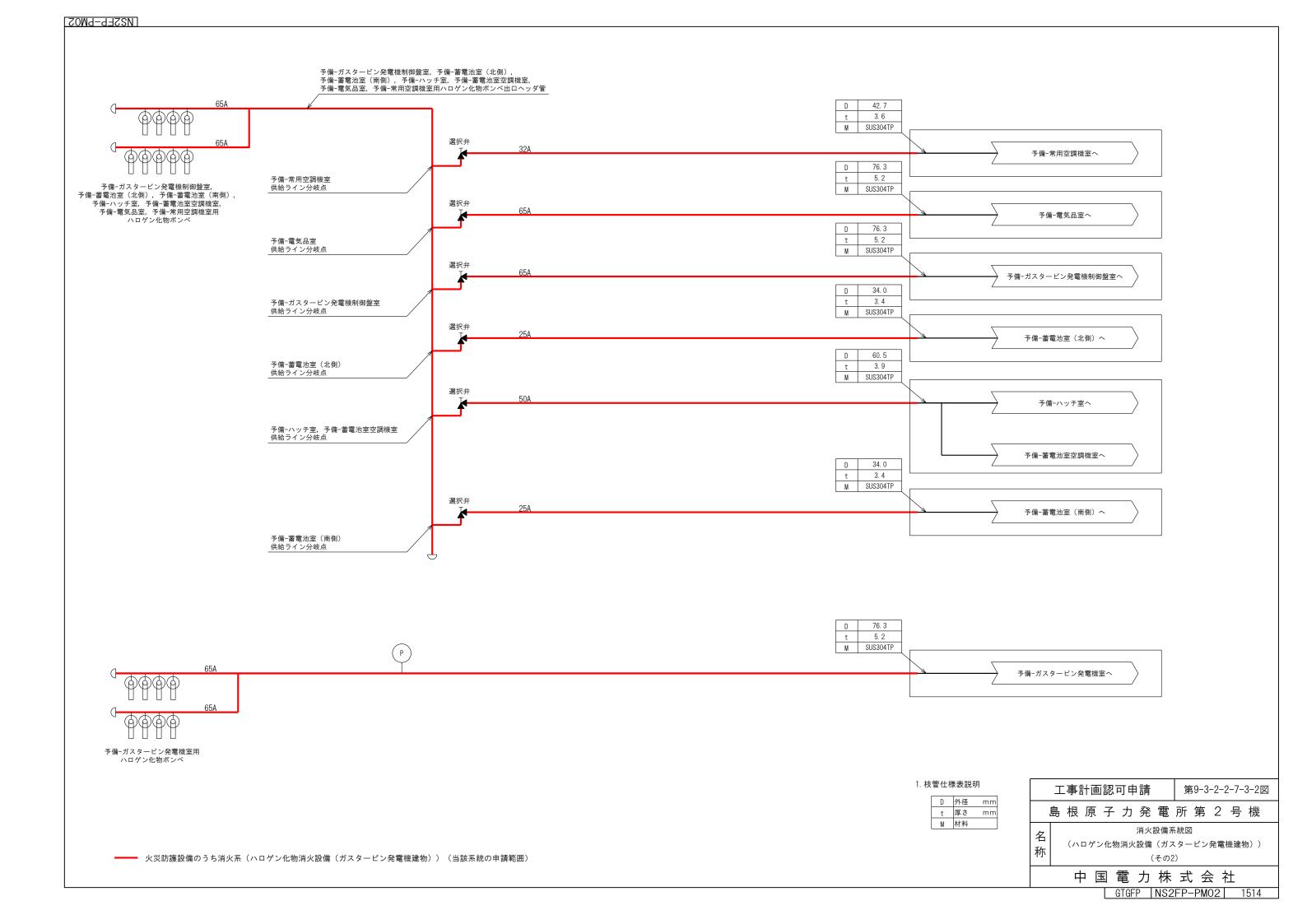
[ハロゲン化物消火設備(ガスタービン発電機建物)の主配管(続き)]

管NO.5*

主要寸泡 (mm)	Ė.	許容範囲	根拠
外径	外径 60.5		JIS G 3459による材料公差
厚さ	3. 9	% —0.5mm	【プラス側公差】製造能力,製造実績を考慮したメーカ基準【マイナス側公差】JIS G 3459による材料公差

注:主要寸法は,工事計画記載の公称値 注記*:管の強度計算書のNO.を示す。



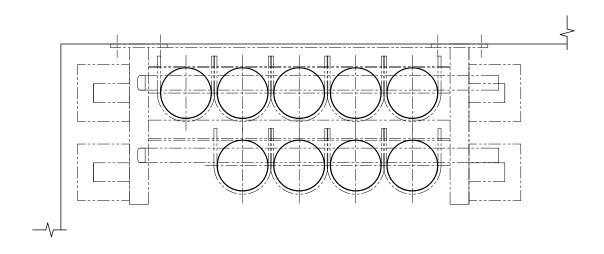


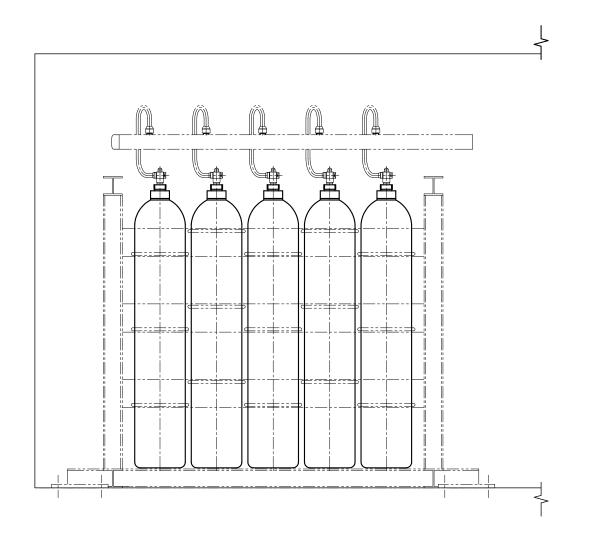
 TOWM-dJ7SN

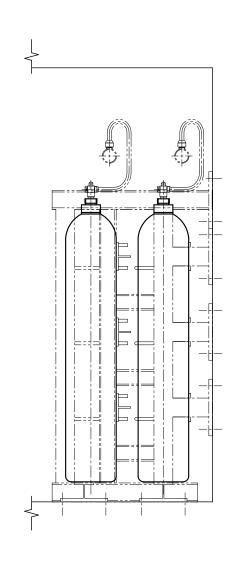
 1
 ハロゲン化物ボンベ*
 9
 SMN433

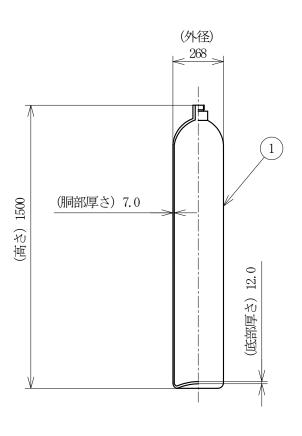
 番号
 品名
 個数
 材料

注記*:680/個を示す。









部 品 表

注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請 第9-3-2-2-7-4-1図

島根原子力発電所第2号機

2号-ガスタービン発電機制御盤室, 2号-蓄電池室(北側),

2号-蓄電池室(南側),2号-ハッチ室, 2号-蓄電池室空調機室,2号-電気品室, 2号-常用空調機室用

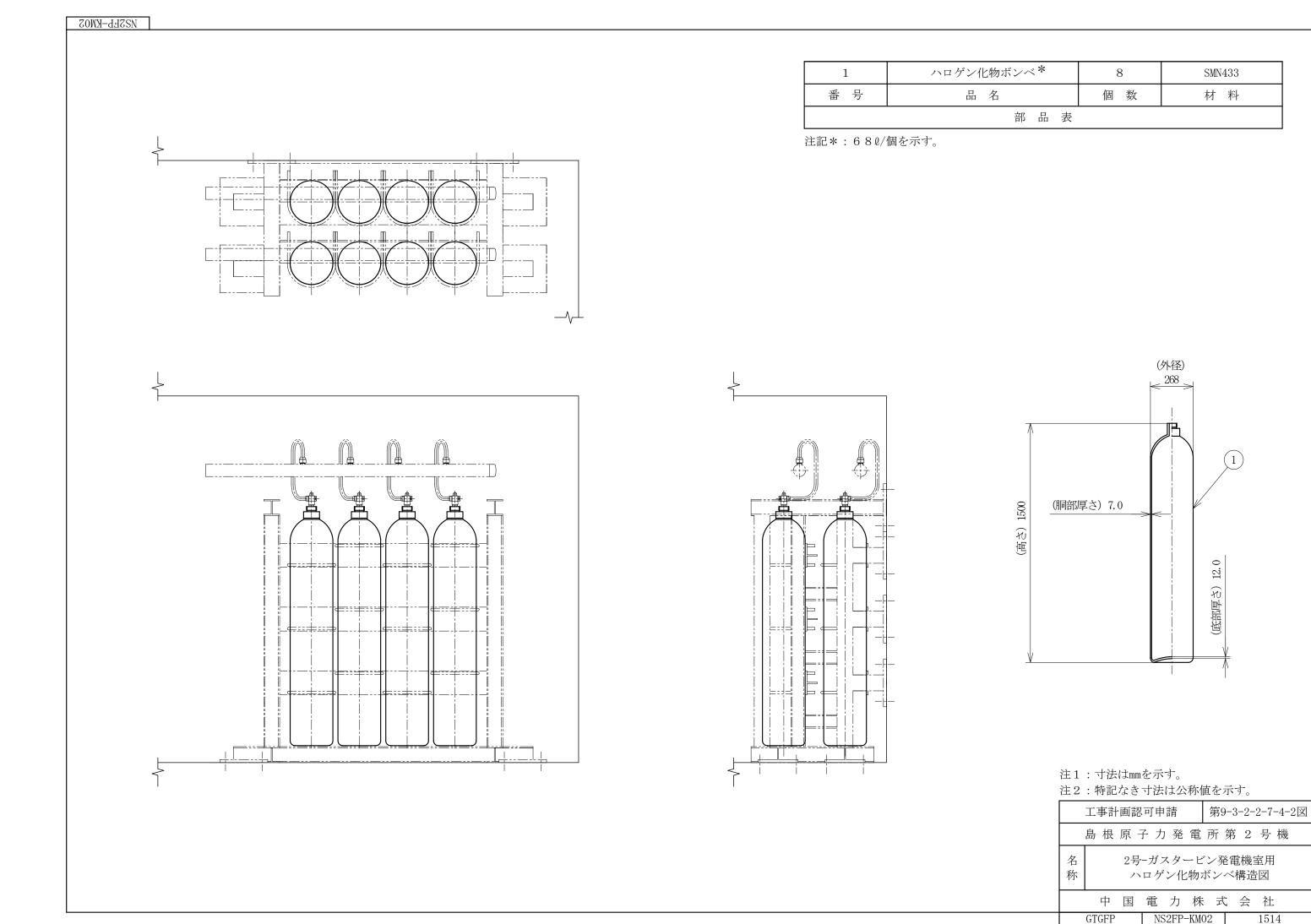
ハロゲン化物ボンベ構造図

中国電力株式会社 GTGFP NS2FP-KM01 1514 第 9-3-2-2-7-4-1 図 2 号-ガスタービン発電機制御盤室, 2 号-蓄電池室 (北側), 2 号-蓄電池室 (南側), 2 号-ハッチ室, 2 号-蓄電池室空調機室, 2 号-電気品室, 2 号-常用空調機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[2 号-ガスタービン発電機制御盤室, 2 号-蓄電池室(北側), 2 号-蓄電池室(南側), 2 号-ハッチ室, 2 号-蓄電池室空調機室, 2 号-雷気品室, 2 号-常用空調機室用ハロゲン化物ボンベ]

至, 4 万一 苗电他 5	至 工 则 饿 王,	2万 电风吅主,	Z 方- 吊用空調機至用ハログン化物ホンペ」			
主要寸剂 (mm)	法	許容範囲	根拠			
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準			
高さ	1500	± 10 mm	同上			
胴部厚さ	7. 0	+規定しない -1.1mm	同上			
底部厚さ	12. 0	+規定しない Omm	同上			

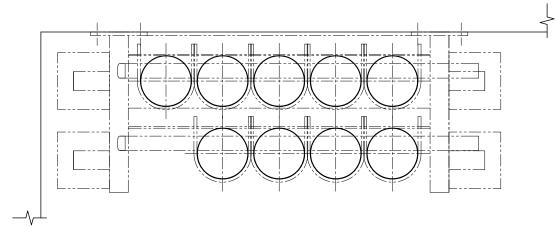


第 9-3-2-2-7-4-2 図 2 号-ガスタービン発電機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

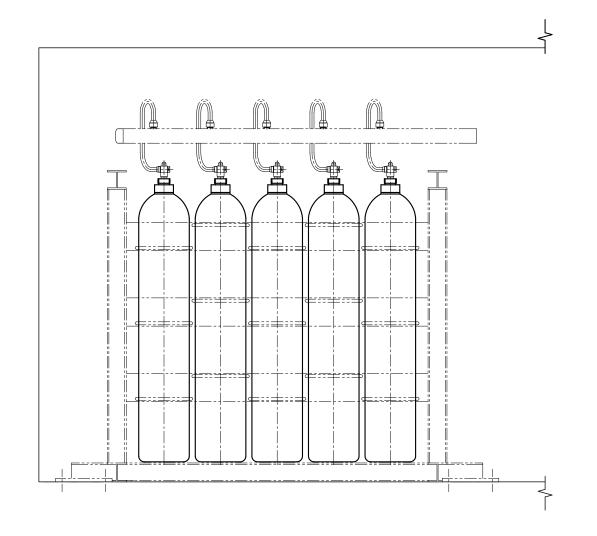
[2号-ガスタービン発電機室用ハロゲン化物ボンベ]

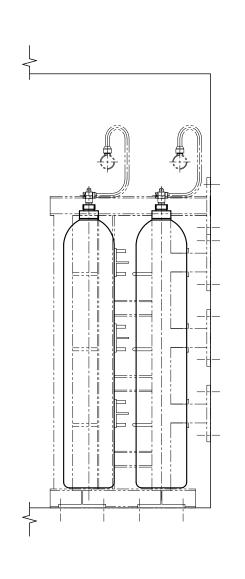
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	± 10 mm	同上
胴部厚さ	7. 0	+規定しない -1.1mm	同上
底部厚さ	12. 0	+規定しない Omm	同上

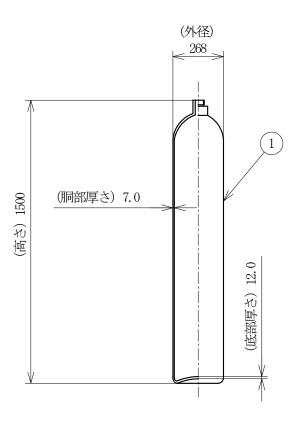
NS2FP-KM03 注記*:680/個を示す。



1	ハロゲン化物ボンベ *	9	SMN433			
番号	品 名	個 数	材料			
	部 品 表					
注到 4 . C Q 0 /	ナシャ・C 0 0 / 個 た 二十					







注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請

第9-3-2-2-7-4-3図

島根原子力発電所第2号機

予備-ガスタービン発電機制御盤室, 予備-蓄電池室(北側),

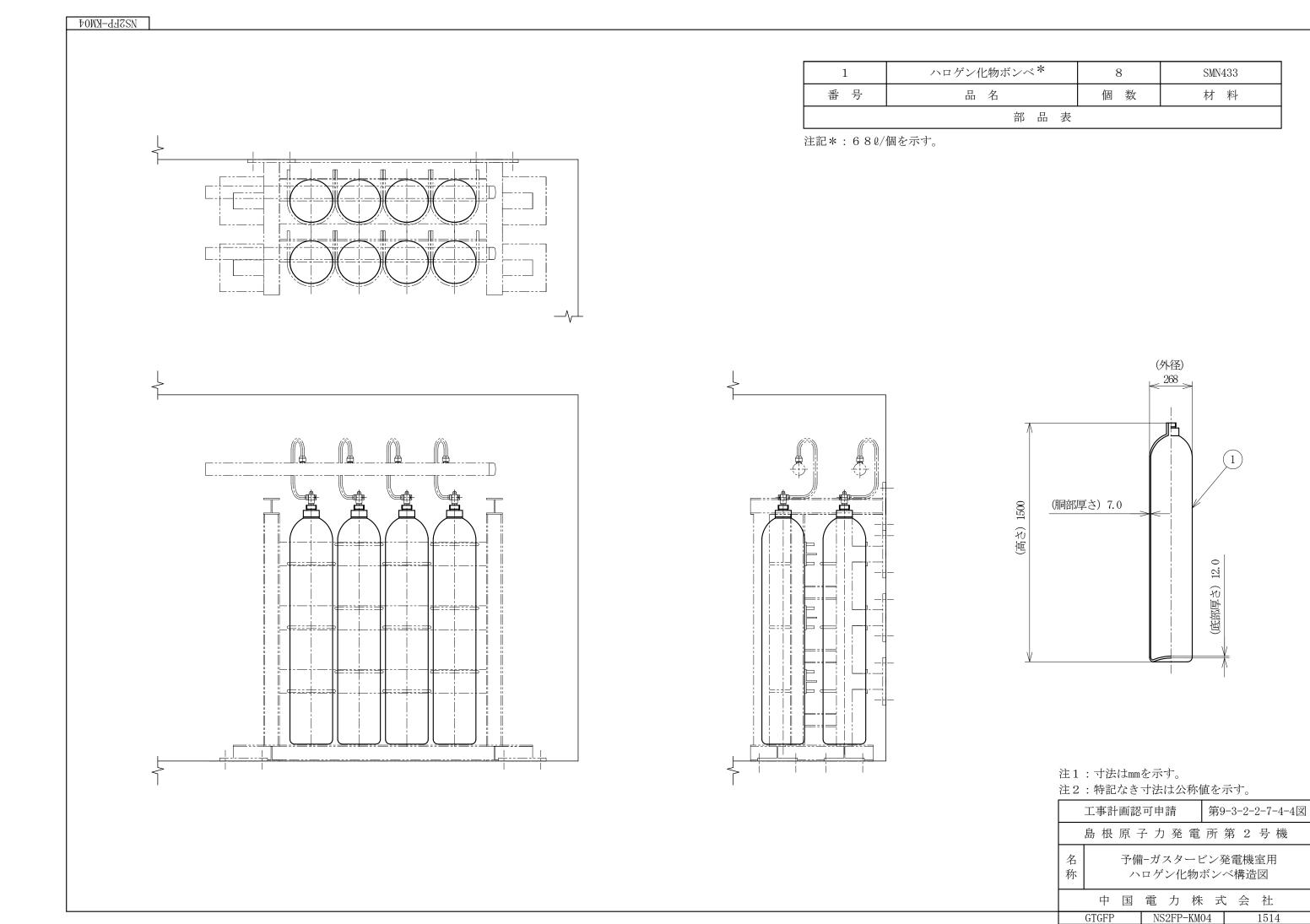
予備-蓄電池室(南側), 予備-ハッチ室, 予備-蓄電池室空調機室,予備-電気品室, 予備-常用空調機室用 ハロゲン化物ボンベ構造図

中国電力株式会社 GTGFP NS2FP-KM03 1514 第 9-3-2-2-7-4-3 図 予備-ガスタービン発電機制御盤室,予備-蓄電池室(北側),予備-蓄電池室(南側),予備-ハッチ室,予備-蓄電池室空調機室,予備-電気品室,予備-常用空調機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[予備-ガスタービン発電機制御盤室,予備-蓄電池室(北側),予備-蓄電池室(南側),予備-ハッチ室,予備-蓄電池室空調機室,予備-電気品室,予備-常用空調機室用ハロゲン化物ボンベ]

ブニューア 個一番 电	他至空詗險	至, 了게 电风加至	E, 7個-吊用空調機至用ハロクン化物ホン・、」			
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠			
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準			
高さ	1500	± 10 mm	同上			
胴部厚さ	7. 0	+規定しない -1.1mm	同上			
底部厚さ	12. 0	+規定しない Omm	同上			

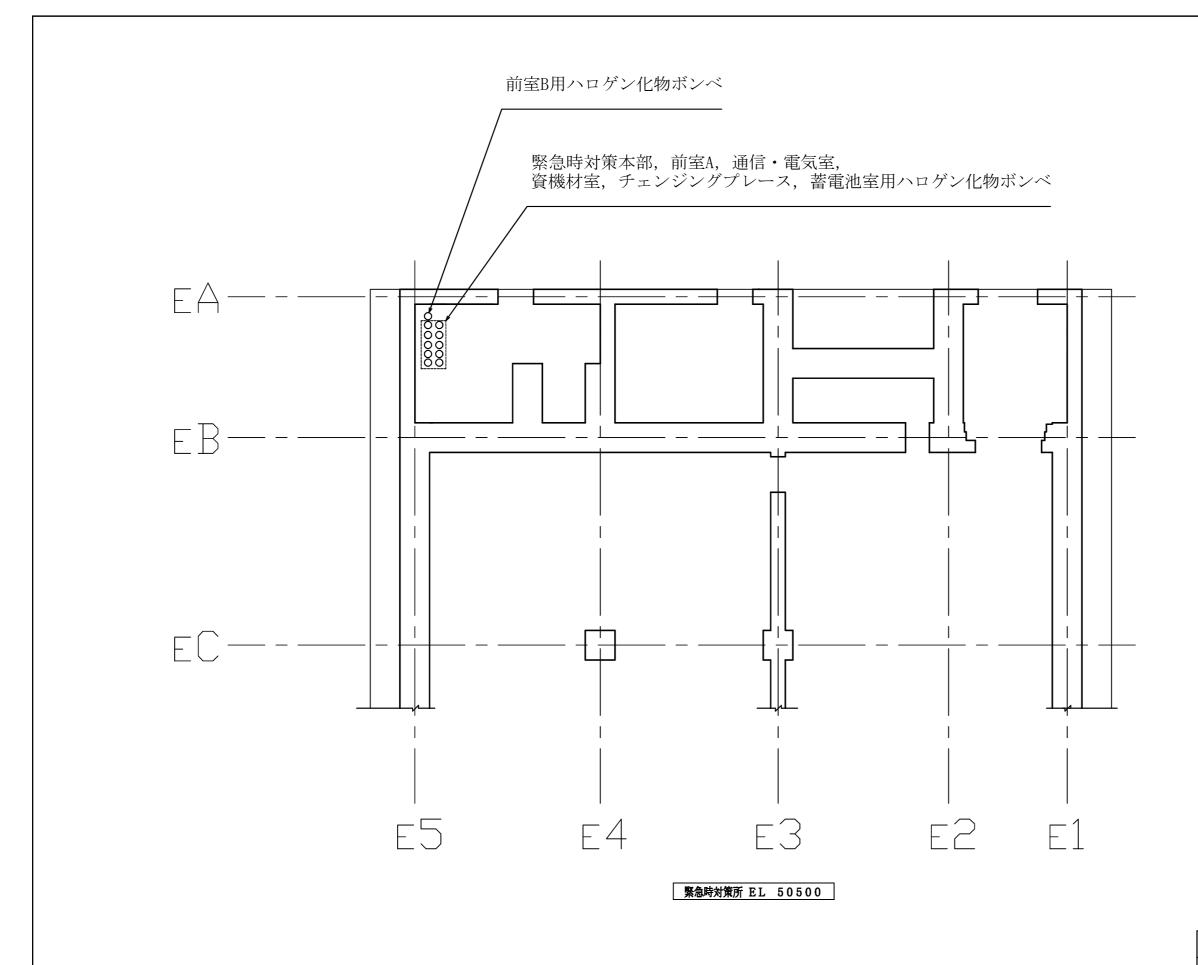


第 9-3-2-2-7-4-4 図 予備-ガスタービン発電機室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[予備-ガスタービン発電機室用ハロゲン化物ボンベ]

主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	± 10 mm	同上
胴部厚さ	7. 0	+規定しない -1.1mm	同上
底部厚さ	12. 0	+規定しない Omm	同上

9.3.2.2.8 緊急時対策所

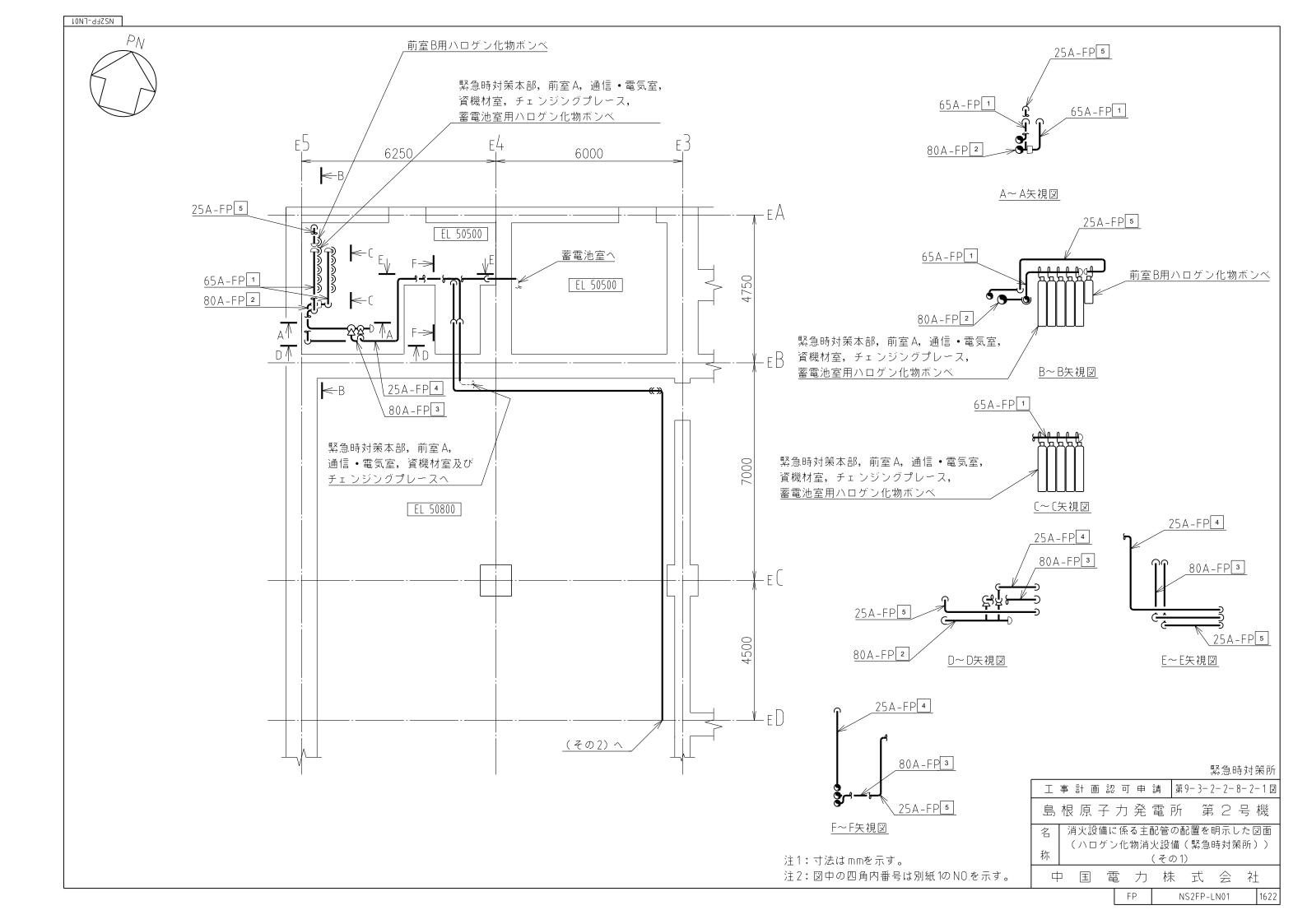


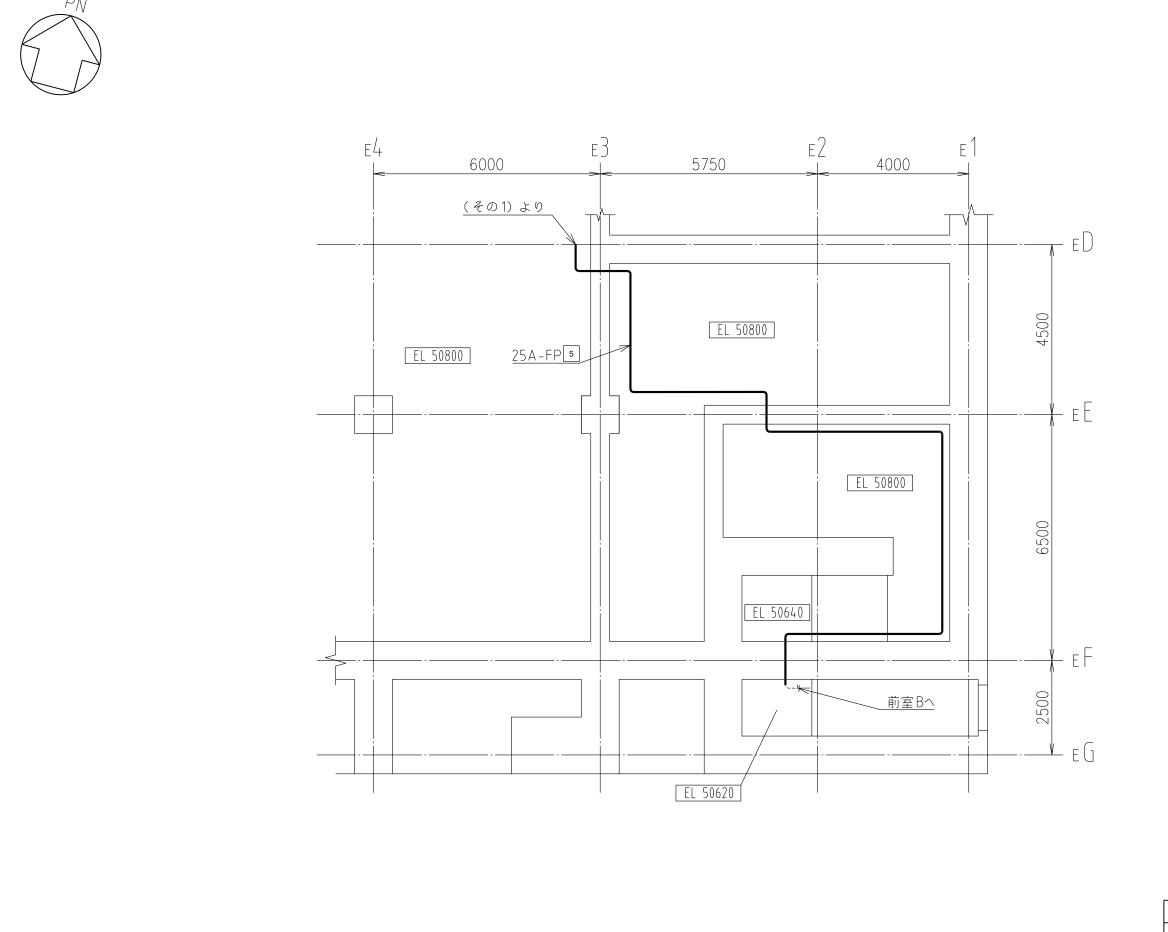
工事計画認可申請 第9-3-2-2-8-1-1図

島根原子力発電所 第2号機

中国電力株式会社

1 X 1 9





NS2FP-LN02

緊急時対策所

工事計画認可申請 第9-3-2-2-8-2-2図

島根原子力発電所 第2号機

消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備(緊急時対策所)) (その2)

中国電力株式会社

注1:寸法はmmを示す。

注2:図中の四角内番号は別紙1のNOを示す。

NS2FP-LN02

第 9-3-2-2-8-2-1~2 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(緊急時対策所)) 別紙 1 工事計画抜粋

			変更	前							変	更 後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高使用 压 (MPa)		最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
									緊急時対策本部,前 室 A,通信・電気室, 資機材室,チェンジ ングプレース,蓄電	5. 2		40	76. 3	5. 2	SUS304TP	1
									池室用ハロゲン化物 ボンベ出ロヘッダ管	0. 2		10	89. 1	5. 5	SUS304TP	2
			_					消火系	緊急時対策本部,前 室A,通信・電気室, 資機材室,チェンジ ングプレース供給ラ イン分岐点 〜 緊急時対策本部,前 室A,通信・電気室, 資機材室,チェンジ ングプレース	5. 2		40	89. 1	5. 5	SUS304TP	3

—

			変更	前							変	更後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材	料	名	称	最高 圧 (MI	力	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料	NO. *2
		(m a)		(IIIII)	(IIIII)			消	蓄電池室供給ライン 分岐点 〜 蓄電池室	5. 2	<i>a</i> /	40	34. 0	3. 4	SUS304TP	4
			_					消火系	前室B用ハロゲン化物 ボンベ 〜 前室 B	5. 2		40	34. 0	3. 4	SUS304TP	5

注記*1:公称値を示す。

*2:消火設備に係る主配管の配置を明示した図面(ハロゲン化物消火設備(緊急時対策所))に記載の四角内番号を示す。

第 9-3-2-2-8-2-1~2 図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ハロゲン化物消火設備 (緊急時対策所)) 別紙 2

工事計画記載の公称値の許容範囲

[ハロゲン化物消火設備(緊急時対策所)の主配管]

管NO.1*

主要寸沒 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠
外径	76. 3	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 2	±12.5%	同上

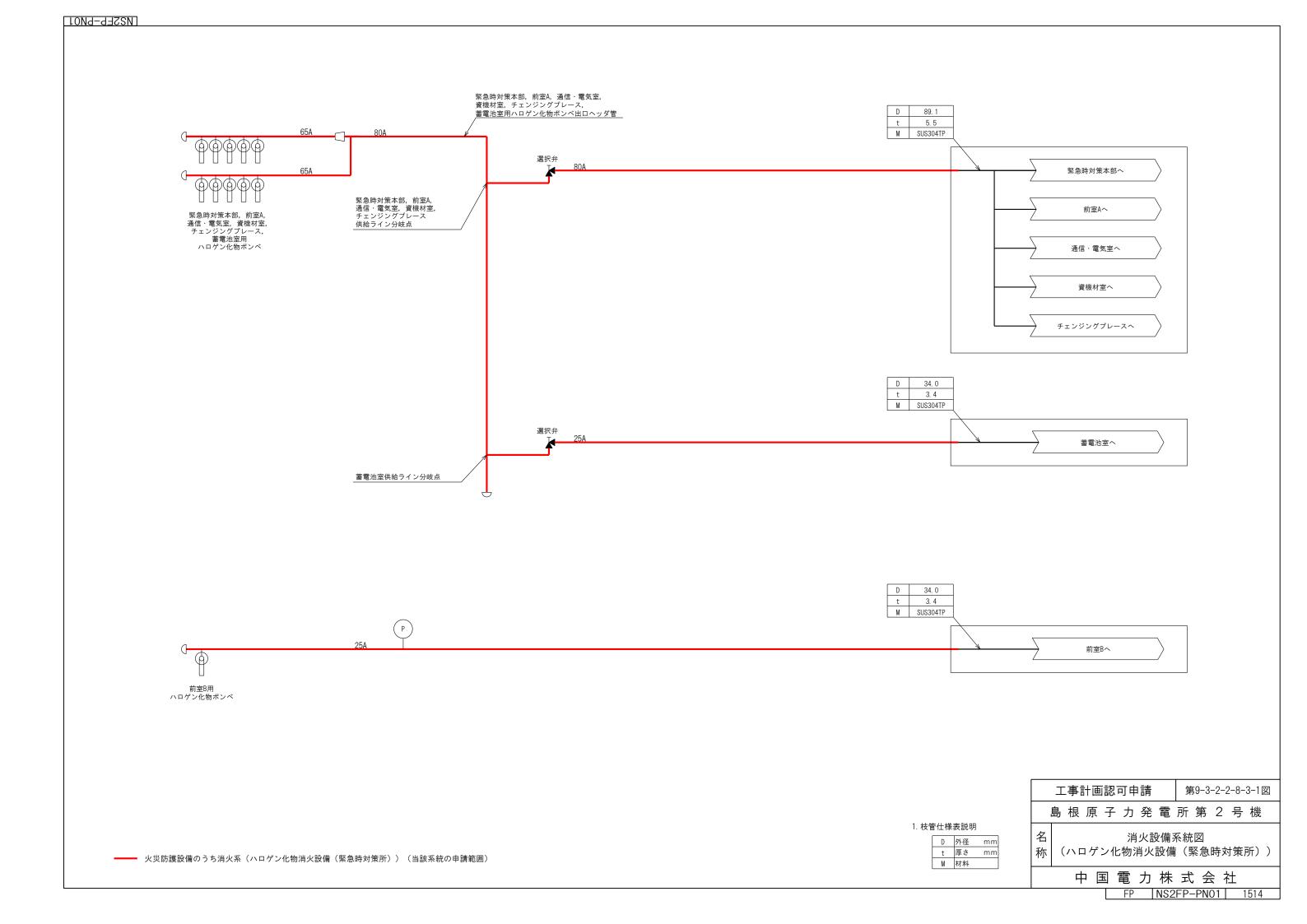
管NO.2*

主要寸沒 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠
外径	89. 1	±1%	JIS G 3459による材料公差
厚さ	5. 5	±12.5%	同上

管NO.5*

主要寸泡 (mm)	主要寸法 (mm)		根拠				
外径	34. 0	±0.5mm	JIS G 3459による材料公差				
厚さ	3. 4	±0.5mm	同上				

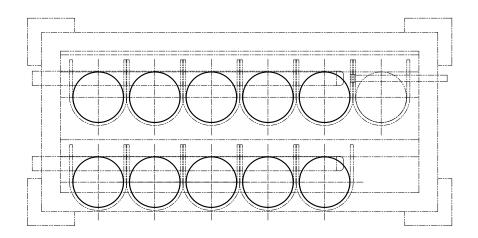
注:主要寸法は、工事計画記載の公称値 注記*:管の強度計算書のNO.を示す。

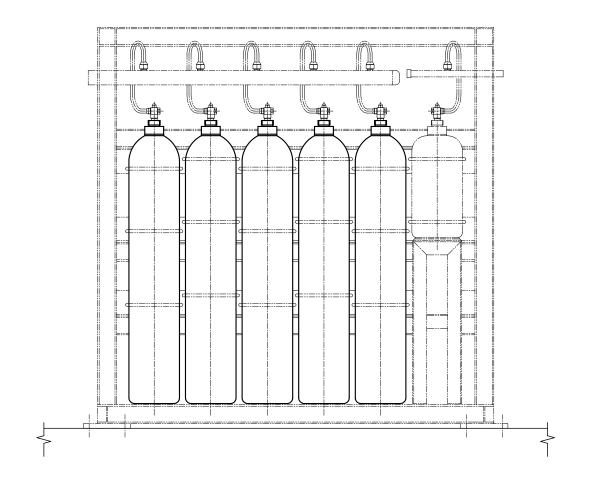


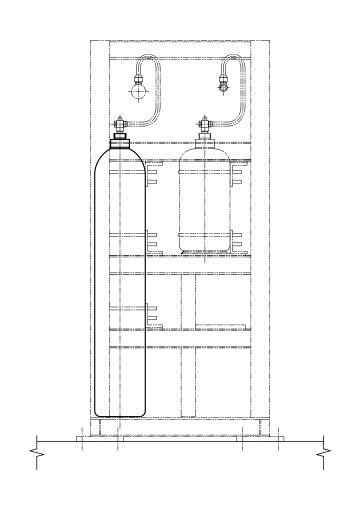
NS2FP-KN01

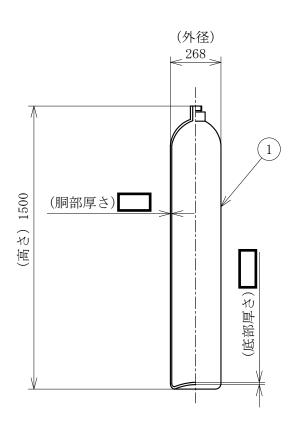
1	ハロゲン化物ボンベ *	1 0	SMN433
番号	品 名	個 数	材料
	部 品 表		

注記*:680/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請 第9-3-2-2-8-4-1図

島根原子力発電所第2号機

 中 国 電 力 株 式 会 社

 FP
 NS2FP-KN01
 1X04

第 9-3-2-2-8-4-1 図 緊急時対策本部,前室 A,通信・電気室,資機材室,チェンジングプレース,蓄電池室用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

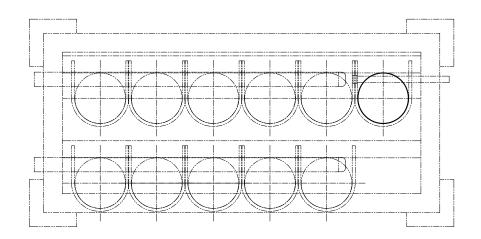
[緊急時対策本部,前室 A,通信・電気室,資機材室,チェンジングプレース,蓄電池室用ハロゲン化物ボンベ]

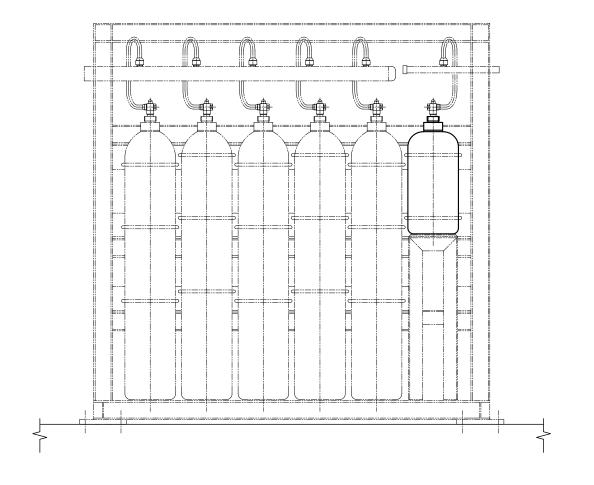
2 1040 W 2 · V]			
主要寸剂 (mm)	去	許容範囲	根拠
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	1500	± 10 mm	同上
胴部厚さ			同上
底部厚さ			同上

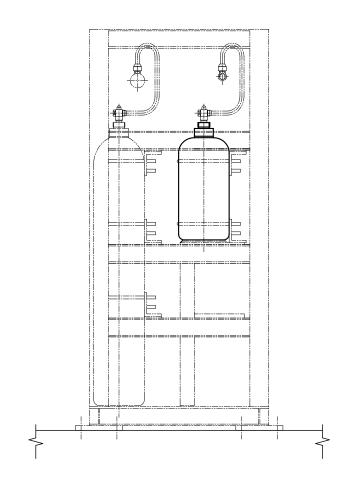
NS2FP-KN02

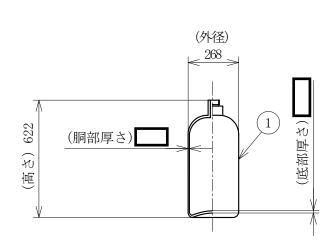
1	ハロゲン化物ボンベ *	1	SMN433		
番 号	品 名	個 数	材料		
	部 品 表				

注記*:240/個を示す。









注1:寸法はmmを示す。

注2:特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請								第9-3-2-2-8-4-2図					2図
	島	根	原	子	力	発	電	所	第	2	号	機	
名称		前	f室E	3用.	ハロ	ュゲ	ン化	公物	ボン	/ベ	構造	当図	
		中	国	恒	冟	力	株	ī	弋	会	社		
	F	Ψ			NS	2FP-	-KN()2			162	9	

第 9-3-2-2-8-4-2 図 前室 B 用ハロゲン化物ボンベ構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲

[前室B用ハロゲン化物ボンベ]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠				
外径	268	±1%	製造能力、製造実績を考慮したメーカ基準				
高さ	622	±10mm	同上				
胴部厚さ			同上				
底部厚さ			同上				